



©大田区

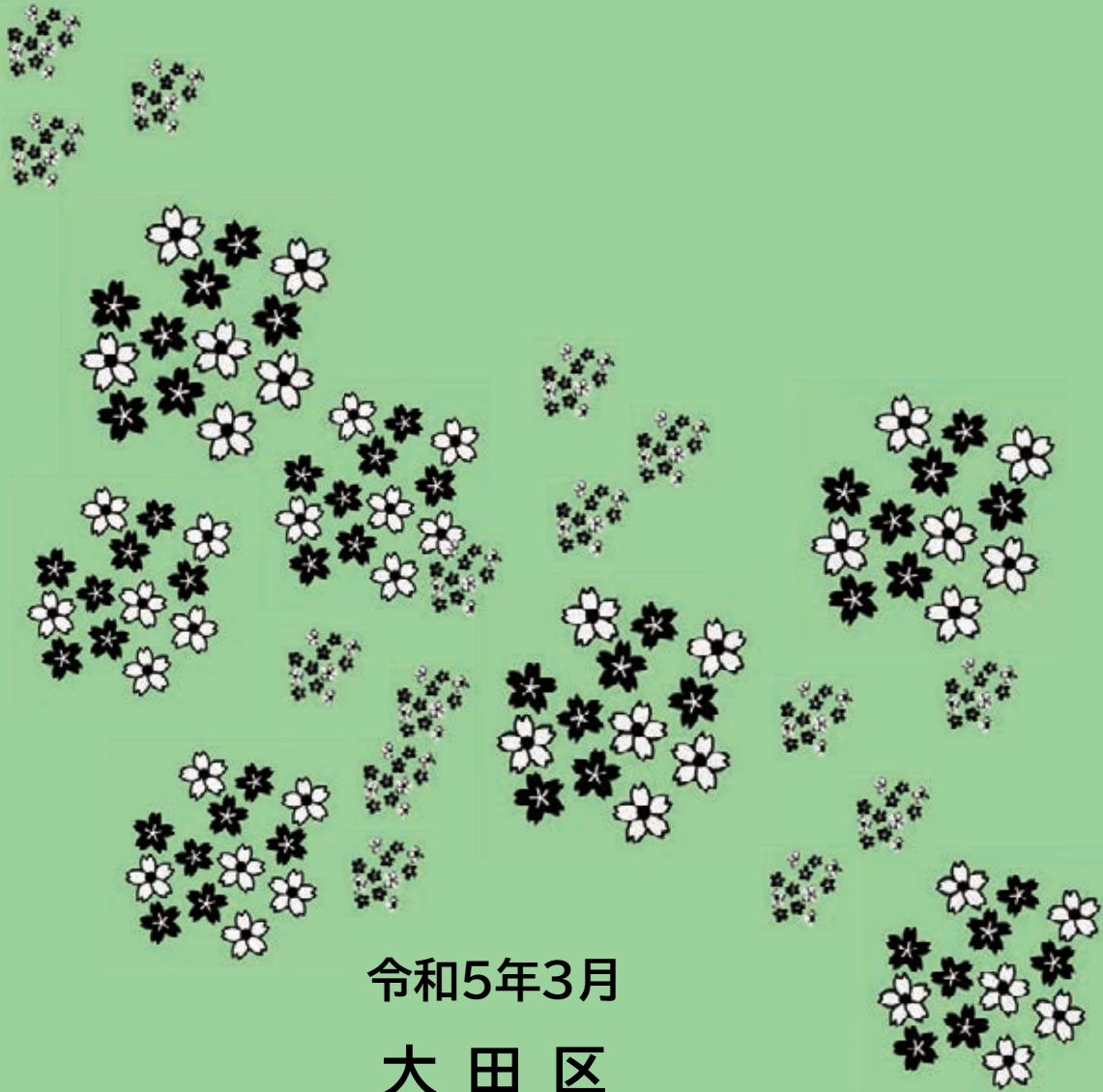
令和4年度

大田区障がい者実態調査結果報告書

18歳以上調査

18歳未満調査

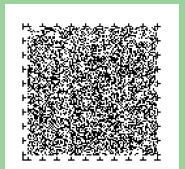
サービス提供事業所調査

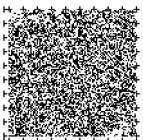


令和5年3月

大田区

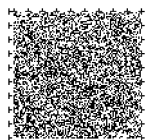
この冊子は音声コード付きです。
右のマークが音声コードで、コードの位置を示すために切り込みを入れています。
専用の読み上げ装置を使用して読み取ることで、音声で内容を聞き取ることができます。

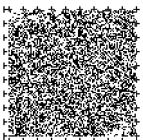




目次

第1章	調査の概要	1
(1)	調査の目的.....	1
(2)	調査実施概要.....	1
(3)	回収結果.....	3
(4)	調査結果の見方.....	3
第2章	施策に向けての検討	7
(1)	検討の視点.....	7
(2)	項目別の大田区の課題.....	8
(3)	次期計画の策定に向けて.....	20
第3章	アンケート調査結果(当事者)	21
(1)	調査票の回答者.....	21
(2)	ご本人について.....	24
(3)	障害福祉サービス等について.....	58
(4)	日中活動や就労について.....	84
(5)	保育・教育について.....	92
(6)	外出とバリアフリーについて.....	97
(7)	保険・医療について.....	106
(8)	災害時の対応について.....	116
(9)	権利擁護について.....	129
(10)	相談や情報について.....	138
(11)	将来の暮らし方について.....	150
(12)	区の施策について.....	158
(13)	家族のニーズについて.....	176
第4章	アンケート調査結果(サービス提供事業所)	191
(1)	事業所概要について.....	191
(2)	提供サービスについて.....	195
(3)	事業運営の概要について.....	216
(4)	虐待防止について.....	221
(5)	事業継続への対応について.....	225
(6)	障がい者総合サポートセンター(さぽーとぴあ)との連携について.....	230
(7)	大田区の障がい児(者)施策について.....	233
資料編	234





第1章 調査の概要

(1) 調査の目的

障がい者の増加や高齢化、新型コロナウイルス感染症の影響等により、障がい者に対する支援のニーズは多様化・複雑化している。区は、おおた障がい施策推進プランにおいて包括的な支援体制及び地域力による支援と共生の地域づくりを掲げ、障害福祉施策を推進しているところであるが、次期「おおた障がい施策推進プラン(大田区障害者計画、第7期大田区障害福祉計画、第3期大田区障害児福祉計画、大田区発達障がい児・者支援計画)」の策定にあたり、障がい者を取り巻く状況や課題等に関する最新の情報を把握する必要がある。区内全域に調査を行い、障がい者の生活状況、障害福祉サービス等の利用状況及びサービス事業者の実態等を把握するとともに、地域ごとの課題や障がい特性に応じた支援ニーズを分析することで、より効果的な計画策定のための基礎資料を得ることを目的とし、大田区障がい者実態調査を実施する。

(2) 調査実施概要

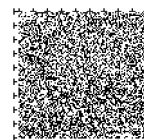
ア 調査対象

区内在住の障がい者、区内でサービスを提供している事業所を対象に調査を実施した。

①18歳以上調査 抽出数

障がい種別		年齢層							抽出数 合計
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 以上	
身体障害者手帳所持者	視覚障がい	35	38	58	77	75	59	58	400
	聴覚・平衡機能障がい	59	52	50	70	61	60	48	400
	音声・言語・そしゃく機能障がい	8	6	16	23	38	35	24	150
	肢体不自由	140	130	129	128	119	102	102	850
	内部障がい	94	98	90	90	84	72	72	600
愛の手帳所持者		139	119	125	110	105	90	12	700
精神障害者保健福祉手帳所持者		110	100	95	95	85	72	43	600
自立支援医療受給者証(精神通院)所持者		34	30	30	30	28	24	24	200
特定医療費受給者証所持者		100	92	90	90	84	72	72	600
合計									4,500

※障がい種別及び年齢層ごとに抽出数を割り当てた上での無作為抽出



②18歳未満調査 抽出数

障害種別		抽出数
身体障害者手帳所持者	視覚障がい	17
	聴覚・平衡機能障がい	50
	音声・言語・そしゃく機能障がい	2
	肢体不自由	202
	内部障がい	69
愛の手帳所持者		680
精神障害者保健福祉手帳所持者		69
自立支援医療受給者証(精神通院)所持者		41
特定医療費受給者証所持者		20
通所受給者証所持者		350
合計		1,500

※障がい種別に抽出数を割り当てた上での無作為抽出

③サービス提供事業所調査 抽出数

事業所の種類	抽出数
指定障害福祉サービス事業者	153
指定障害者支援施設	2
指定一般・特定・障害児相談支援事業者	20
指定障害児通所支援事業者	25
合計	200

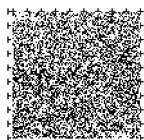
※事業所の種類ごとに抽出数を割り当てた上での無作為抽出

イ 調査方法

郵送発送、郵送及びインターネットによる回答

ウ 調査期間

令和4年11月2日(水)～11月25日(金)



(3) 回収結果

調査種別	有効調査数	有効回答数	無効回答数	回収率
①18歳以上調査	4,434 件	2,144 件	25 件	48.9 %
②18歳未満調査	1,483 件	713 件	6 件	48.5 %
③サービス提供事業所	199 件	136 件	2 件	69.3 %
合計	6,116 件	2,993 件	33 件	49.5 %

※6,200 件発送のうち、84 件が宛先不明。戻分は回収率算出の分母から除いている。

(4) 調査結果の見方

ア 障がいの特性を踏まえた分析について

各設問における分析にあたっては、障がいの特性を踏まえるため、以下の分類により行った。略称については、分類自体が回答者の回答に基づくものでもあり、困りごとなど共通した傾向が見られやすいと思われる枠組みとしてつけたものであるため、一般的な、身体障がい、知的障がい、精神障がい等と完全に重なるものではない。また、各分類において重複が発生しうることに留意が必要である。

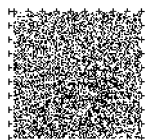
①各障がい種の分類方法

略称	分類方法
[身体]	身体障害者手帳を持っていると回答した方
[知的]	愛の手帳を持っていると回答した方
[精神]	精神障害者保健福祉手帳または自立支援医療受給者証を持っていると回答した方
[難病]	特定医療費受給者証を持っていると回答した方
[発達]	発達障がいを手帳等の取得のきっかけと回答した方
[高次]	高次脳機能障がいを手帳等の取得のきっかけと回答した方

また、特に、身体障がいのある方について、さらに詳しく分析を行う場合は、同様に以下の分類のもと、次の略称を用いる。

②身体障がいのある方の詳細分析における分類方法

略称	分類方法
[視覚]	視覚障がいを手帳等の取得のきっかけと回答した方
[聴覚]	聴覚・平衡機能障がいを手帳等の取得のきっかけと回答した方
[音声]	音声・言語・そしゃく機能障がいを手帳等の取得のきっかけと回答した方
[体幹]	体幹や上肢下肢などの運動機能障がいを手帳等の取得のきっかけと回答した方
[内部]	内臓や免疫機能などの内部障がいを手帳等の取得のきっかけと回答した方



イ ウェイトバック集計について

「18 歳以上調査」と「18 歳未満調査」においては、居住地及び回答者の年齢層による回収率等の差異を補正する目的で、集計にあたっては、データにウェイトを乗じて算出するウェイトバック集計を実施した。

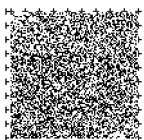
ウェイトバック集計とは、回収されたサンプル(標本)を母集団(対象人口)の構成に合わせて集計する方法で、母集団と回収サンプルの構成比が異なる場合に、属性の抽出率や回収率の違いを補正し母集団構成比に復元する場合などに使用するものである。

本調査における居住地及び年齢層別のウェイトは以下のようになっている。

居住地及び年齢層別ウェイト

居住地	年齢層	母集団(A)	有効回答数(B)	ウェイト(A/B)
大森地域	6 歳以下	299	77	3.88
	7~12 歳	407	90	4.52
	13~17 歳	275	66	4.17
	18~29 歳	912	97	9.40
	30~39 歳	1,113	96	11.59
	40~49 歳	1,543	82	18.82
	50~59 歳	1,806	120	15.05
	60~69 歳	1,553	99	15.69
	70~79 歳	2,087	109	19.15
	80 歳以上	2,025	72	28.13
調布地域	6 歳以下	312	58	5.38
	7~12 歳	339	64	5.30
	13~17 歳	250	73	3.42
	18~29 歳	732	68	10.76
	30~39 歳	820	56	14.64
	40~49 歳	1,150	72	15.97
	50~59 歳	1,327	76	17.46
	60~69 歳	1,202	80	15.03
	70~79 歳	1,475	72	20.49
	80 歳以上	1,633	45	36.29

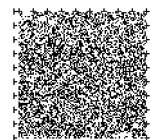
※次ページに続く



居住地域	年齢層	母集団(A)	有効回答数(B)	ウェイト(A/B)
蒲田地域	6歳以下	291	49	5.94
	7～12歳	404	88	4.59
	13～17歳	265	54	4.91
	18～29歳	999	91	10.98
	30～39歳	1,231	98	12.56
	40～49歳	1,748	112	15.61
	50～59歳	2,110	126	16.75
	60～69歳	1,741	109	15.97
	70～79歳	2,233	96	23.26
	80歳以上	2,005	70	28.64
糀谷・羽田地域	6歳以下	63	19	3.32
	7～12歳	131	43	3.05
	13～17歳	178	32	5.56
	18～29歳	495	46	10.76
	30～39歳	457	31	14.74
	40～49歳	737	51	14.45
	50～59歳	916	45	20.36
	60～69歳	812	48	16.92
	70～79歳	1,042	37	28.16
	80歳以上	1,016	40	25.40

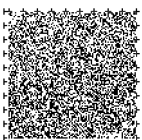
※母集団とは、大田区内の各種障害者手帳所持者等の居住地域及び年齢層別の人数。

※サービス提供事業所調査では、地域ごとに回収率等の差異が発生する可能性は低いと考えられたため、ウェイトバック集計を行っていない。



ウ 調査結果を見る上での注意事項

- 原則として調査票の順番に沿って集計結果を示している。
- 集計表及びグラフの「n=〇〇」はその設問についての有効回答数を示している。ウェイトバックを行っている集計結果（18歳以上調査及び18歳未満調査）においては、「n=〇〇」の記載を省略している。
- 集計対象件数が10件未満となる場合、集計の精度を保つことが難しいため、グラフでの掲載を省略している。
- 集計結果は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基礎として算出しているため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると、100.0%を超える場合がある。
- 障がいの特性を踏まえた分析においては、各種障害者手帳等の所持状況に重複があることに留意が必要である。
- 障がいの特性を踏まえた分析等においては、全体と比較して10ポイント以上差異がある項目についてコメントにて言及している。
- 「0.0%」の回答割合が連続する場合において、グラフから各選択肢の回答割合の表記を省略している場合がある。



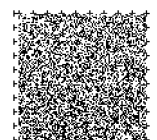
第2章 施策に向けての検討

(1) 検討の視点

社会保障審議会障害者部会第134回(令和5年1月23日)において、次期計画(第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画)の指針策定の見直しのポイントが12項目挙げられています。次期計画策定に向けて、これらの12項目にそって実態調査結果に基づき大田区の課題を整理します。

図表 2-1 大田区の課題を整理する12の項目

項目
①入所等から地域生活への移行、地域生活の継続の支援
②精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
③福祉施設から一般就労への移行等
④地域における相談支援体制の充実強化
⑤「地域共生社会」の実現に向けた取組
⑥障害児のサービス提供体制の計画的な構築
⑦発達障害者等支援の一層の充実
⑧障害福祉サービスの質の確保
⑨よりきめ細かい地域ニーズを踏まえた障害(児)福祉計画の策定
⑩障害福祉人材の確保・定着
⑪障害者等に対する虐待の防止
⑫障害者による情報の取得利用・意思疎通の推進



(2) 項目別の大田区の課題

ア 入所等から地域生活への移行、地域生活の継続の支援

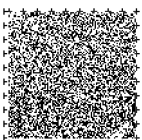
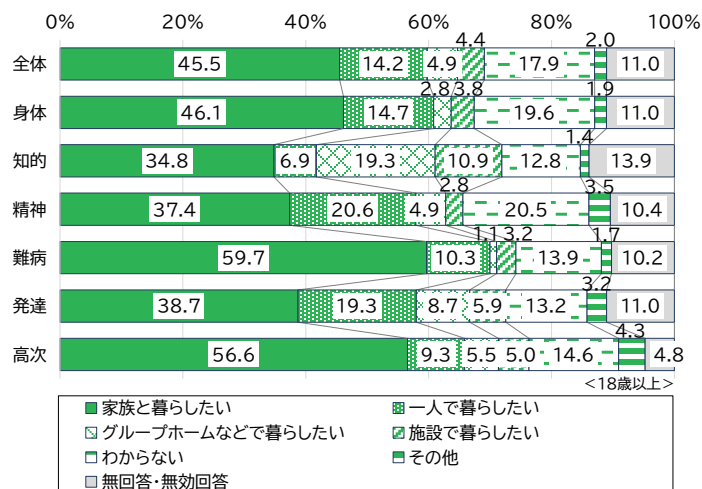
実態調査から見える大田区の課題

- 障がいの重さや年齢等の状況を踏まえながら、当事者が希望する将来の暮らし方に寄り添った支援が求められています。
- 地域生活への移行にあたっては、困ったときに相談できることや生活費に関する事など、日常生活をきめ細かに支える体制づくりが求められています。
- 親が亡くなった後も住み慣れた地域で暮らし続けられる仕組みづくりが求められています。

【課題の背景】

- 18歳以上の当事者が希望する将来(5～10年後)の暮らし方として、[知的]においては「グループホームなどで暮らしたい」が、[精神]や[発達]においては「一人で暮らしたい」が比較的多くなっており、障がい種別によって希望する暮らし方に相違が見られます。そのため、障がい種別に応じて、さらには個々の当事者の希望に寄り添って、将来希望する暮らしを実現できるよう支援することが重要です。また、現在施設入所支援を利用している18歳以上の方では、「施設で暮らしたい」の回答が35.6%と最も多く、次いで「家族と暮らしたい」の回答が26.8%と多くなっています。【報告書 p151 参照】
- 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上での不安として、18歳以上の方全体では「生活費を負担できるかどうか」の回答が23.7%と最も多く、次いで「困ったときに相談できる相手がいるかどうか」の回答が20.8%となっています。また、一人で暮らす場合や施設や病院から出るときに不安に思う(思った)こととして、18歳以上の方全体では「困ったときの相談場所」が20.3%、「日常生活を支援するサービス」が17.2%などとなっています。このことから、相談しやすい体制づくりや、生活費に関するこのような日常生活に関するきめ細かな支援が求められていると言えます。【報告書 p153～p155 参照】
- なお、日常生活で困っていたり相談したいと思っていることとして、「親が亡くなった後のこと」が最も多くなっており、当事者が地域で生活を継続できるよう支援する上で、いわゆる親亡き後を見据えた仕組みづくりを進めていくことが重要です。【報告書 p142 参照】

図表2-2 将来希望する暮らし方(18歳以上)



イ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

実態調査から見える大田区の課題

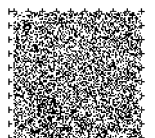
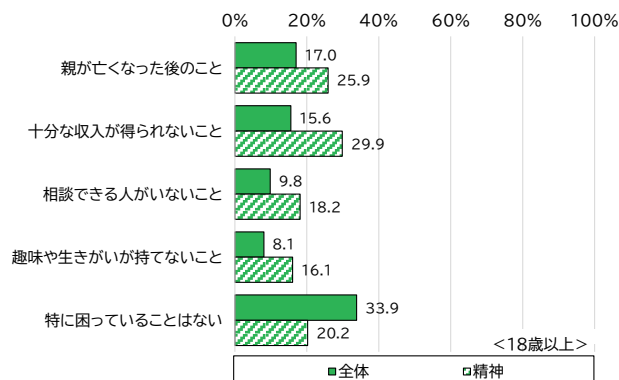
- 相談窓口を充実させ、窓口情報を積極的に発信して当事者への周知を図るとともに、相談に対応する人材を育成していくことが求められています。
- 精神障がい者にとって働きやすい仕事や職場づくりを進め、収入を得られる機会を創出していくことが求められています。
- 精神障がい児・者の余暇活動や社会参加の充実が求められています。



【課題の背景】

- [精神]の方の日常生活の困りごと・相談したいことの特徴として、「十分な収入が得られないこと」、「親が亡くなった後のこと」、「相談できる人がいないこと」、「趣味や生きがいを持っていないこと」が上位を占めています。このことから、[精神]の方の日常生活を支えていく上では、困りごとを相談しやすくすることのほか、収入確保のため就労や様々な経済的支援制度に結びつけること、余暇活動の充実による多様な形で社会参加・社会活動を後押しすることが重要と考えられます。【報告書 p142 参照】
- [精神]の方が日常生活の困りごとを相談しやすくするためには、「身近な場所で相談できること」、「どこで、どんな相談ができるかわかりやすいこと」、「対応する人が障がい特性を理解していること」が上位を占めています。相談窓口を充実させ、その情報を積極的に発信し周知を図るとともに、相談に対応する人材を育成し相談対応の質を上げていくことが重要と考えられます。【報告書 p148 参照】
- [精神]の方の現在の日中活動として、「上記(通勤や通学等)のことはしていない」が最も多くなっています。【報告書 p84 参照】一方で、日中に希望する活動としては「会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)」が最も多くなっています。【報告書 p89 参照】そして、障がい者が就労する上で大切なこととしては「健康状態に合わせて働ける」、「自分の家や、家の近くで働ける」、「職場の人の障がいへの理解」が上位を占めています。このように、[精神]の方にとって働きやすい仕事や職場づくりを進めることが重要となっています。【報告書 p91 参照】
- また、[精神]の方のレジャー・余暇等の外出頻度は、「ほとんど出かけない」と回答した割合が高くなっています。加えて、通勤・通学・通所等の外出頻度においても、[精神]は全体と比較して、「ほとんど出かけない」の回答割合が高くなっています。[精神]の方の社会参加が低調なことが「趣味や生きがいを持っていないこと」という悩みごとに繋がっている可能性が考えられます。【報告書 p97～p99 参照】

図表2-3 日常生活での困りごと・相談したいこと(18歳以上 全体および[精神])※上位5項目



ウ 福祉施設から一般就労への移行等

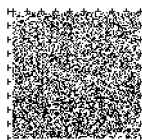
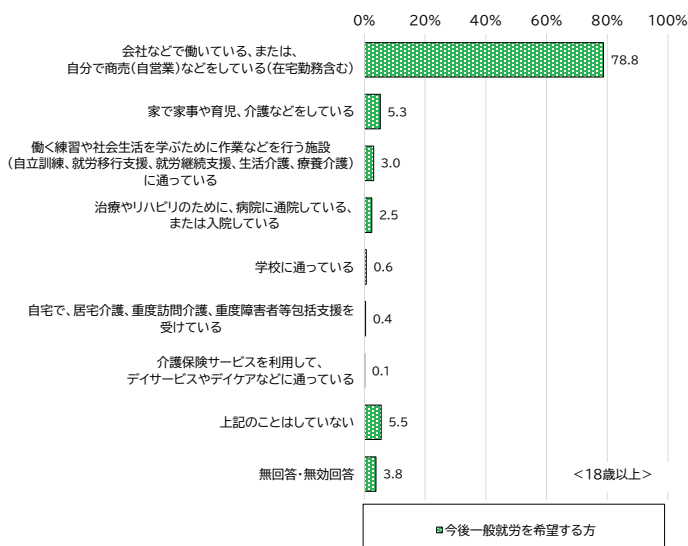
実態調査から見える大田区の課題

- 障がい者の就労に対する意向や働き方のニーズを踏まえながら、就労に向けた意思決定を適切に支援していくことが求められています。
- 現在福祉施設には通っていないけれど、就労を希望する方がいることを踏まえ、多様な生活状況にある障がい者が働けるよう、様々な働き方が可能な仕組みづくりが求められています。

【課題の背景】

- 平日の日中を主に過ごす場所について、「会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などを行っている(在宅勤務含む)」方は 31.4%、「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」方は 10.0%となっています。【報告書 p84 参照】
- 加えて、「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」方のうち、今後「会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)」を望む方は 10.6%となっています。【報告書 p90 参照】
- 障がい者が就労する上で大切だと思うことについては、「健康状態に合わせて働ける」、「自分の家や、家の近くで働ける」、「職場の人の障がいへの理解」が上位に挙がっています。これらを踏まえ、障がい者の就労に対する意向や働き方のニーズに寄り添いながら、適切に意思決定を支援していくことが大切だと考えられます。【報告書 p91 参照】
- 一方で、今後「会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)」を望む方(下の図表では「今後一般就労を希望する方」と表記)に限って現在の平日の日中の過ごし方について集計を行うと、「家で家事や育児、介護などをしている」と「上記のことはしていない」を合わせた回答割合は 10.8%となっています。このことから、福祉施設で働きながら一般就労を望む方への支援に加えて、現在福祉施設に通っていないものの就労を望む方の就労を適切に進めていく上で、様々な働き方を後押しする仕組みづくりが求められています。【報告書 p90 参照】

図表2-4 一般就労を望んでいる方における現在の平日日中の過ごし方(18歳以上)



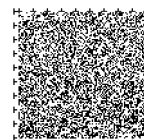
Ⅰ 地域における相談支援体制の充実強化

実態調査から見える大田区の課題

- 障がい者の相談支援の充実にあたっては、身近な相談窓口の増設や窓口情報の発信、そして相談対応にあたる人材の育成が求められています。
- 家族の相談支援の充実にあたっては、18 歳以上・18 歳未満いずれの家族からも共通して、親亡き後の本人についての相談と医療福祉専門職に相談できるサービスが多く求められています。
- さぼーとびあを中心とした相談支援体制の充実のためには、さぼーとびあの機能を一層積極的に発信するとともに、サービス提供事業所との連携を深めていくことが求められています。

【課題の背景】

- 現在の相談相手について、18 歳以上では、「特にいない」の回答が 8.1%と、約1割の方が相談相手がいないと回答しています。【報告書 p144 参照】
- また、今後充実を希望する障がい施策については、「相談支援や情報提供の充実」の回答割合が 26.0%と上位に挙がっています。このように、障がい者への相談支援体制の充実は、当事者ニーズとしても優先順位の高い施策であると言えます。【報告書 p165 参照】
- 日常生活での困りごとを相談しやすくするために必要なことについては、「身近な場所で相談できること」が 42.6%と最も高く、「どこで、どんな相談ができるかわかりやすいこと」が 26.6%、「対応する人が障がい特性を理解していること」が 25.2%と続いています。これらのことから、相談窓口の質・量の両面から相談支援体制を充実させていくことが重要です。【報告書 p148 参照】 なお、日常生活での困りごと・相談したいこととして、18 歳以上でも 18 歳未満でも共通して「親が亡くなった後のこと」が最も多くなっています。相談窓口の質の向上にあたっては、このような障がい者の困り感に即した対応の質を上げていくことが重要と考えられます。【報告書 p142～p143 参照】
- また、当事者家族のニーズとして、充実を希望する家族に対する支援のうち、18 歳以上では「経済的支援に関する相談・情報提供」、「医療福祉専門職に相談できるサービス」、「親亡き後の本人のことについて相談できるサービス」が、18 歳未満では「親亡き後の本人のことについて相談できるサービス」、「医療福祉専門職に相談できるサービス」、「同じ境遇の家族に相談できるサービス」が上位を占めています。それぞれの家族のニーズに即した相談対応の質の向上が重要と考えられます。【報告書 p188～p189 参照】
- 一方で、サービス提供事業所への調査から、大田区内の基幹相談支援センターであるさぼーとびあの「相談支援部門(障がいのある方の総合相談窓口)」と連携・活用したことがある事業所は 58.8%となっています。しかし、さぼーとびあと「特に連携している部門・事業はない」事業所は 17.6%となっており、これらの事業所がさぼーとびあと連携していない理由については「さぼーとびあの機能を知らなかったため」と回答する事業所が 16.7%となっています。さらに、さぼーとびあと連携する際の課題においては、何らかの課題があると回答した事業所の割合は 42.7%となっており、そのうち、「連携したい部門・事業の業務に関する知識が乏しく、連絡しづらい」の回答が最も高くなっています。基幹相談支援センターの役割を遂行していくためには、さぼーとびあの機能や連携の仕方を一層周知し、地域の事業所とのさらなる連携を進めていくことが重要です。【報告書 p230～p232 参照】



オ 「地域共生社会」の実現に向けた取組

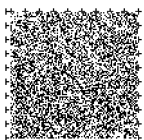
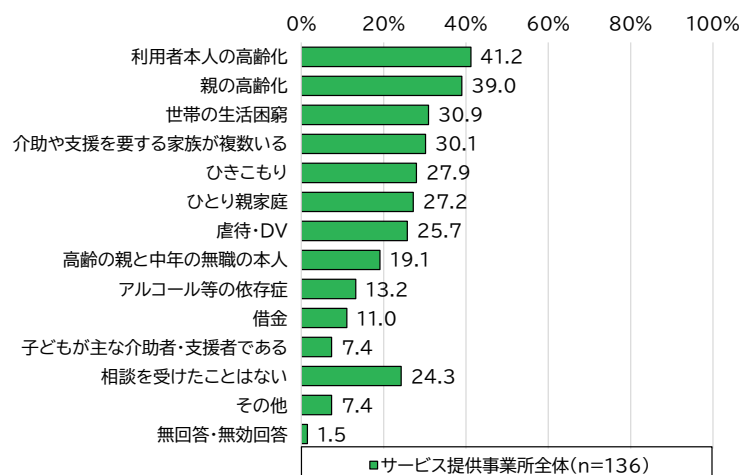
実態調査から見える大田区の課題

- 障がい者の高齢化、世帯の生活困窮、ダブルケア・トリプルケア、ひきこもり等、複合的な課題に対応していくことが求められています。
- 複合的な課題に関係機関・関係職種が連携して対応していく上で、多職種の連携、事業所間の連携、ケースに関する適切な情報共有を可能にする仕組みづくりが求められています。

【課題の背景】

- 18歳以上の障がい者のうち75歳以上の割合は26.9%となっており、約4分の1が後期高齢者となっています。【報告書 p26 参照】また、18歳以上の障がい者全体では、世帯の平均月収が10万円以下である割合が17.9%となっており、厳しい経済状況の中で暮らしている障がい者が一定数いることがわかっています。このように、障がい者の高齢化や、障がい者の生活困窮等、「狭間の課題」や「複合的な課題」と呼ばれる課題状況に対応していくことの必要性が明らかになっていると言えます。【報告書 p45 参照】
- このような中、サービス提供事業所において、複合的な課題に関する利用者や家族から何らかの相談を受けたことのある事業所は74.2%となっています。相談を受けた事例については、「利用者本人の高齢化」が41.2%と最も高く、「親の高齢化」が39.0%、「世帯の生活困窮」が30.9%、「介助や支援を要する家族が複数いる」が30.1%、「ひきこもり」が27.9%と続いています。【報告書 p205 参照】
- 過去に何らかの複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けた事業所の対応状況については、86.1%の事業所が「他事業所や行政機関等と連携しながら自事業所で対応している」と回答しており、また複合的な課題に関する連携先については、「各地域福祉課・地域健康課・さぼーとぴあ」が87.0%、「相談支援事業所」が72.8%と非常に高くなっています。これらのことから、複合的な課題への対応にあたって、サービス提供事業所には、さぼーとぴあ等の行政機関や相談支援事業所と積極的に連携する土壌があると考えられます。一方で、複合的な課題への対応等を含めた相談体制の強化に必要なこととして、「多職種・他事業所との連携」や「情報共有」が多く挙げられています。大田区の地域力を活かし、連携の内容や方法を一層吟味し、より適切なケースマネジメントを支援していくことが重要です。【報告書 p206～p209 参照】

図表2-5 複合的な課題に関する利用者や家族からの相談状況(サービス提供事業所)



カ 障害児のサービス提供体制の計画的な構築

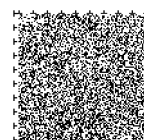
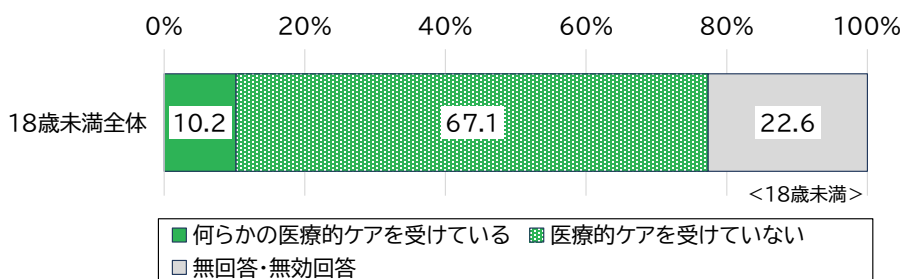
実態調査から見える大田区の課題

- 障がい児に関する専門的な相談対応の充実や療育機関の受入れの充実が求められています。
- 医療的ケア児に対応できる人材を計画的に確保・育成していくことが求められています。

【課題の背景】

- 18歳未満では、今後充実を希望する障がい施策について、「療育や教育の充実」が32.2%と最も高くなっています。【報告書 p166 参照】
- そして、障がいの早期発見・早期療育のために必要なこととして、「専門家による相談体制を充実させる」、「利用できるサービスについて、的確な情報を提供する」、「療育機関(わかばの家を含む)での受入れを充実させる」が上位を占めています。このことから、障がい児に関する専門的な相談対応の充実、計画相談の充実、療育機関の充実が重要であると言えます。【報告書 p184 参照】
- 計画相談については、18歳未満の障害福祉サービス利用計画の作成者として、「家族」が51.2%と最も多く、「相談支援事業所」は33.0%でした。計画相談支援を利用しない理由としては、「自分で使うサービスは自分で決めたかったから(計画相談支援が必要だと思わなかったから)」が最も多くなっています。【報告書 p79～81 参照】
- 18歳未満で何らかの医療的ケアを受けている方は10.3%となっていました。【報告書 p111 参照】医療的ケアを受けている18歳未満の方のうち、サービス利用時に困ったこととして、「自分に合った事業者が見つからない」と回答した方は26.5%、「事業者から断られた」と回答した方は21.4%となっており、また事業者から断られた理由としては、44.7%の方が「医療的ケアが必要なため」と回答していました。【報告書 p73～p77 参照】
- 一方サービス提供事業所では、医療的ケアを実施する上での課題として、46.3%の事業所が「医療的ケアに対応する人材(看護師等)の確保」を挙げています。これらの意見を踏まえ、医療的ケア児に対応できる人材を区として計画的に養成していくことが必要です。【報告書 p203 参照】

図表2-6 医療的ケアの有無(18歳未満)



キ 発達障害者等支援の一層の充実

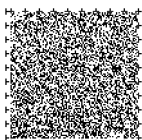
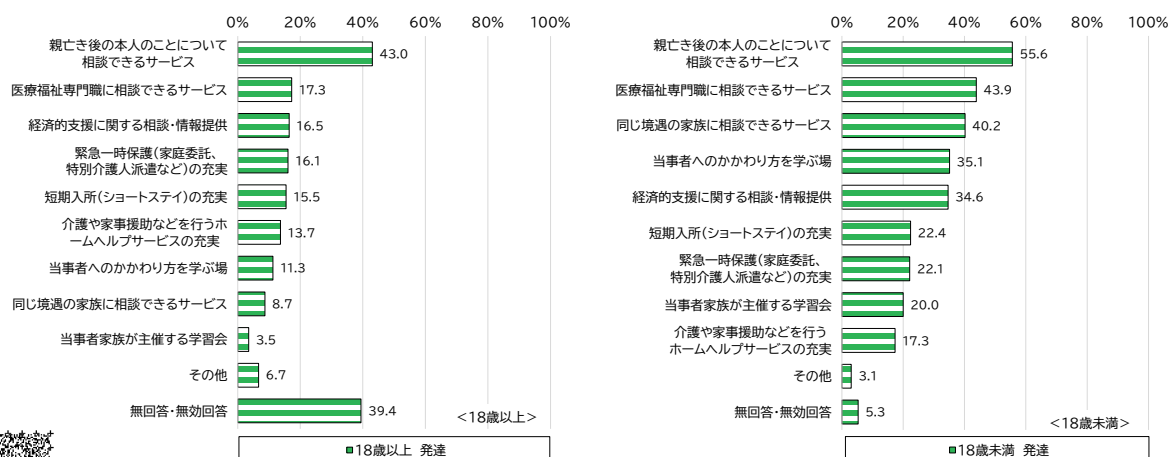
実態調査から見える大田区の課題

- 発達障がい児・者のライフステージや発達段階に加えてご家族の状況も踏まえ、世帯全体を支える観点から、障がいに応じた専門的な教育の提供、就労支援、日常生活を送る上での細やかな支援、親亡き後を見据えた相談支援等のサービスを、時宜を得て適切に提供することが求められています。
- また、家族が当事者との関わりを学ぶ上で、ペアレントトレーニング等の充実が求められています。

【課題の背景】

- 障害者手帳や受給者証を持つようになったきっかけとして、「発達障がい」と回答した方は、18歳以上では4.9%、18歳未満では52.3%となっています。【報告書 p38～p39 参照】
- 18歳未満の[発達]の方では、教育で充実してほしいことについては「障がいに応じた専門的な教育」の回答割合が44.1%と最も高くなっています。【報告書 p96 参照】 また、日常生活での困りごとや相談したいと思っていることについて、「親が亡くなった後のこと」、「就労・就学先が見つからないこと」、「お金の管理が難しいこと」が上位を占めています。【報告書 p143 参照】 さらに、充実を希望する家族に対する支援については、「当事者へのかかわり方を学ぶ場」の回答が高くなっています。【報告書 p189 参照】
- 一方で、18歳以上の[発達]の方では、日常生活での困りごとや相談したいと思っていることについて、「親が亡くなった後のこと」が非常に高くなっており、その他に「十分な収入が得られないこと」、「お金の管理が難しいこと」、「相談できる人がいないこと」が上位に挙がっています。【報告書 p142 参照】 また、充実を希望する家族に対する支援について、「親亡き後の本人のことについて相談できるサービス」が非常に高くなっています。【報告書 p188 参照】
- これらのことから、発達障がい児・者のライフステージや家族の状況に応じて、教育の推進、就労支援、親亡き後を見据えた相談支援、生活費に関することなどの日常生活上の細やかな支援が重要だと考えられます。加えて、家族からは当事者との関わり方を学ぶことが求められており、ペアレントトレーニング等の重要性が伺えます。

図表2-7 充実を希望する家族に対する支援(18歳以上・18歳未満、[発達]のみ)



ク 障害福祉サービスの質の確保

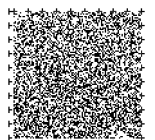
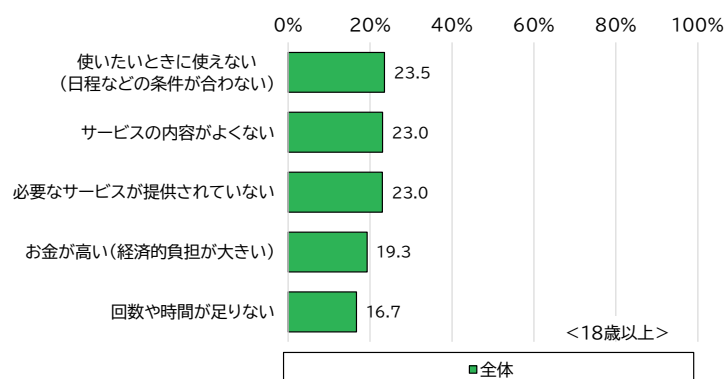
実態調査から見える大田区の課題

- 障がい種別や一人ひとりの当事者の多様なサービスへのニーズに対応することが求められています。
- 当事者のニーズに即したサービスを提供できるよう、サービスの質を向上させていくことが求められています。
- サービスの実施回数・頻度等の量的な充実も、合わせて求められています。

【課題の背景】

- 当事者が今後利用を希望する障害福祉サービスは多岐にわたっており、多様なサービスニーズに対応することが求められています。現在利用していないものの今後利用したいサービスとして、18 歳以上においては「居宅介護」、「自立生活援助」、「生活介護」、「相談支援事業」等が上位に挙がっています。また 18 歳未満においては、「放課後等デイサービス」、「移動支援事業」、「就労移行支援」、「就労継続支援(B 型)」、「共同生活援助(グループホーム)」、「自立訓練(生活訓練)」等が上位に挙がっています。【報告書 p58～p61 参照】
- 一方で、サービスを使っている方がサービスに対して抱く不満として、「使いたいときに使えない(日程などの条件が合わない)」のほか、「サービスの内容がよくない」、「必要なサービスが提供されていない」、「回数や時間が足りない」等が多くなっており、サービスの量的な充実に加えて、サービスの質の向上やニーズに合わせたサービスを提供していくことが重要と考えられます。【報告書 p68～p69 参照】
- また、18 歳以上の当事者がサービスを利用しやすくするために必要だと思うこととして、「通いやすい場所にサービスを利用できる施設・事業所があること」は 20.0%、「使いたいときに使えるように利用できる曜日・時間を増やすこと」は 15.3%、「サービスに携わるスタッフ・人材の知識・技術・意識を高めること」は 14.7%となっています。当事者にとっての利便性を高めることのほか、サービスに携わる人材の育成を進めることでサービスの質の向上につなげていくことが重要です。【報告書 p82 参照】
- なお、現在サービスを利用していない方においては、サービスを利用していない理由として、18 歳以上・18 歳未満いずれにおいても、「自力で生活できるから」、「家族が介助してくれるから」が多くなっています。しかし今後、家族や当事者の高齢化が進むことを考慮すれば、現在サービスを利用していない方の潜在的なサービス利用ニーズを配慮する必要性も考えられます。【報告書 p66～p67 参照】

図表2-8 サービスに不満を感じる点(18 歳以上 上位5項目)



ケ よりきめ細かい地域ニーズを踏まえた障害(児)福祉計画の策定

実態調査から見える大田区の課題

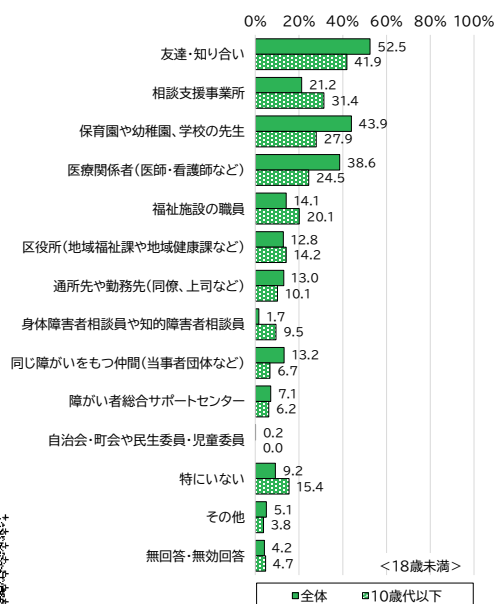
- 家族のニーズを踏まえた障害(児)福祉計画の策定が求められています。特に、ヤングケアラー、本人を介助する家族の高齢化、本人以外に介助が必要な家族がいる場合等、様々な世帯の状況に即して関係機関が連携した支援を展開できるよう、計画を策定することが求められています。

【課題の背景】

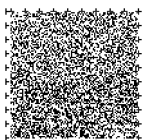
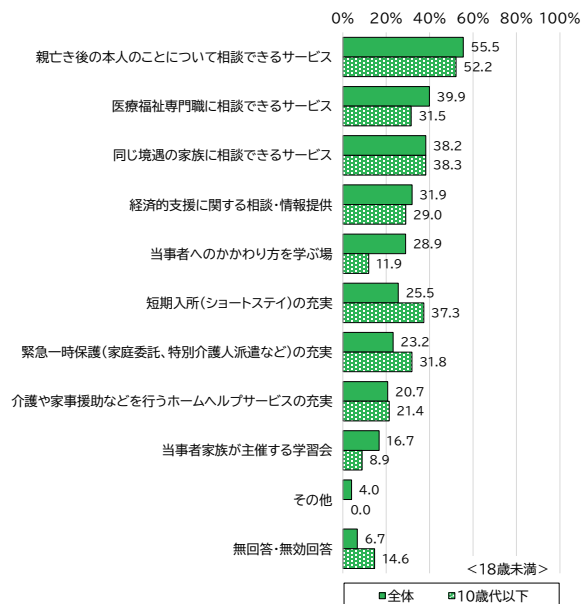
- 介助・支援してくれている方が18歳未満の家族であると回答した方は、18歳以上では1.1%、18歳未満では13.5%となっています。【報告書 p51 参照】 また、本人のケアを主に担っている家族が回答する設問において、10歳代以下の方が回答している割合は、18歳以上では0.2%である一方で、18歳未満では4.6%となっており、いわゆるヤングケアラーとしての役割を担っている子どもが一定数存在することが明らかとなりました。【報告書 p178～p179 参照】 また、18歳未満の方のケアを担っている10歳代以下の家族の方の回答について、家族や親せき以外に相談相手が「特にない」と回答した方の割合が15.4%となっているほか、充実を希望する家族に対する支援として「短期入所(ショートステイ)の充実」を挙げる回答が全体と比較して高くなっています。【報告書 p187～p190 参照】
- 一方で、本人のケアを主に担っている家族が回答する設問において、70歳以上の方が回答している割合は、18歳以上では19.0%、18歳未満では1.9%となっており、18歳以上の障がい者では約2割の方が70歳以上の家族からケアを受けていることが分かりました。【報告書 p178～p179 参照】
- また、本人以外に介護や育児が必要な方がいると回答した割合は、18歳以上では17.2%、18歳未満では43.7%となっています。その介護・育児が必要な方は、18歳以上では「親」の回答が5.9%と最も高くなっており、18歳未満では、「子ども」の回答が最も高く19.7%、次いで「親」の回答が12.1%となっています。このように、ダブルケア(場合によってはトリプルケア)等の状況にある家庭が一定数存在することが分かりました。【報告書 p182～p183 参照】

図表2-9 18歳未満の方をケアする10歳代以下の方の状況(18歳未満)

家族や親せき以外の相談相手



充実を希望する家族に対するサービス



コ 障害福祉人材の確保・定着

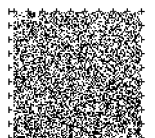
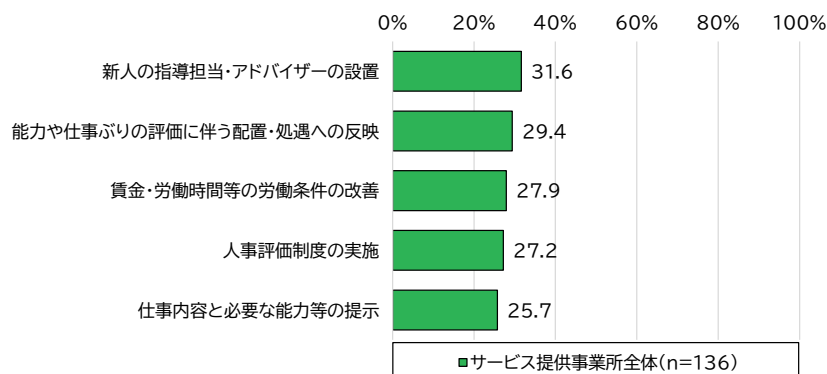
実態調査から見える大田区の課題

- 人材確保にあたっては、求職者と事業所のミスマッチが生じないように、福祉の仕事に関する情報を適切に発信することが求められています。
- 人材の育成・定着にあたっては、サービス提供事業所の働きやすい職場環境づくりや人事評価制度づくりを支援することが求められています。

【課題の背景】

- サービス提供依頼者数が「増えてきている」と回答した事業所が約半数を占める中、「職員の数が足りない」、「職員やサービスの質が担保できない」という理由でサービスの提供を断るケースが一定数見られています。【報告書 p217～p218 参照】 また、事業を運営する上での主な課題として「人材確保が困難」、「人材育成が困難」等が上位に挙がっています。【報告書 p220 参照】 サービスの提供にあたって特に不足している職種としては、「介護職員」、「生活相談員・生活支援員」、「事務職員」、「相談支援専門員」と回答した事業所が多くなっています。【報告書 p193 参照】
- その中で、人材確保に向けて今後必要と思われる取組としては、「他事業所と比較して賃金の優遇」、「福利厚生充実」、「経営理念や事業内容の説明等による求職者と事業所とのミスマッチの解消」が上位を占めています。【報告書 p211 参照】
- また、人材育成・定着のために必要と思われる取組として、「新人の指導担当・アドバイザーの設置」、「能力や仕事ぶりの評価に伴う配置・処遇への反映」、「賃金・労働時間等の労働条件の改善」、「人事評価制度の実施」などが上位に挙がっています。【報告書 p214 参照】
- このように、福祉人材の確保段階においては、求職者と事業所のミスマッチの解消を支援することが重要と言えます。また、育成・定着段階においては、入職後の新人段階での指導担当・アドバイザーの設置、その後の働きを適切に評価し賃金に反映する評価制度の構築、そして労働条件の改善や福利厚生の充実などによる働きやすい職場づくりなど、職場環境づくりや評価制度づくりを支援することが重要です。

図表2-10 今後人材育成・定着のために必要と思われる取組(上位のみ抜粋)



サ 障害者等に対する虐待の防止

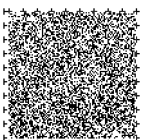
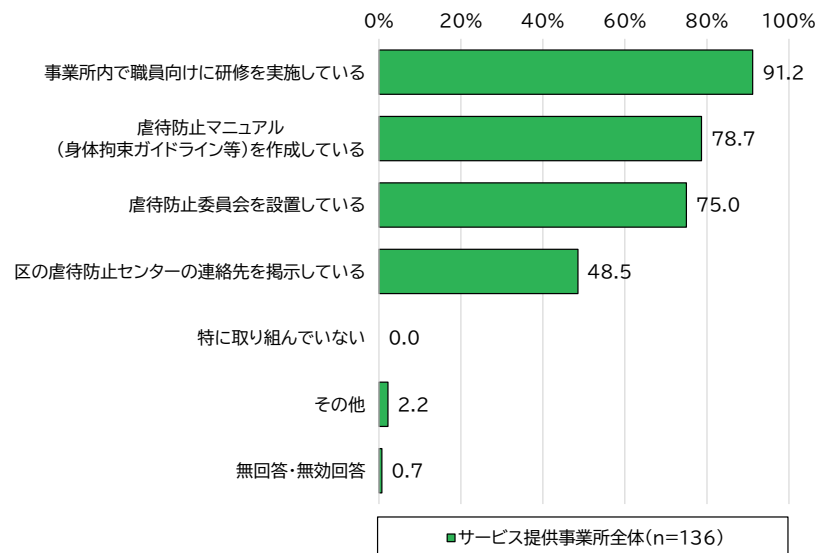
実態調査から見える大田区の課題

- 虐待が発生した事業所の割合が前回調査よりも大きく減少しています。また従業員向けの研修や虐待防止委員会の設置が進められています。しかし、これらの取組を実施している事業所が 100%となるよう、引き続き取組を促進していくことが求められています。

【課題の背景】

- 事業所内で虐待が発生したことが「ある」サービス提供事業所は全体の8.1%となっており、前回調査の21.7%から大きく減少しています。また、虐待防止に向けた取組として、「事業所内で職員向けに研修を実施している」が91.2%(前回83.0%)、「虐待防止マニュアル(身体拘束ガイドライン等)を作成している」が78.7%(前回22.6%)、「虐待防止委員会を設置している」が75.0%(前回37.7%)となっており、前回調査と比較して取組が進んでいます。【報告書 p221～p223 参照】これは、令和3年度の障害福祉サービス報酬改定において、虐待防止に向けた様々な規定が運営基準に盛り込まれたことが一定の効果を示したと考えられます。しかしながら、従業員への研修や虐待防止委員会の設置は義務化されているため、100%を達成することが求められています。引き続き、事業所の取組を促進していくことが重要です。

図表2-11 虐待防止に向けた取組



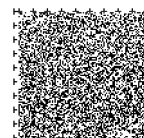
シ 障害者による情報の取得利用・意思疎通の推進

実態調査から見える大田区の課題

- 意思の伝達を図る際に道具や用具が必要であるにもかかわらず「使うことができない」方が一定数いることを踏まえ、相談窓口等においてはコミュニケーションにあたって適切な道具・用具や手法を選択し意思疎通を図ることが求められています。
- 医療における受診・受療場面や、防災等の緊急情報の発信場面において、本人の適切な意思決定を支えられるよう、場面ごとに応じた合理的な配慮に基づく意思疎通の方法が求められています。

【課題の背景】

- 意思の伝達を図る際に特別な手段や道具・用具を使っているかどうかを伺ったところ、18 歳以上全体では「必要ではない」が 65.9%と最も多くなっていますが、「携帯電話・スマートフォン・タブレット」が 15.3%、「補聴器や人工内耳等の補聴機器」が 8.5%、「筆談・要約筆記」が 7.6%となっています。なお、「道具や用具等を使うことができない」が 4.7%と一定数を占めており、特に[高次]では 15.5%と高くなっています。【報告書 p54 参照】
- 特に[聴覚]では、道具・用具が「必要ではない」とした割合が 9.0%と最も低くなっており、逆に最も道具・用具による支援を必要としていることがわかります。中でも、「補聴器や人工内耳等の補聴機器」が 61.0%、「筆談や要約筆記」が 44.3%、「携帯電話・スマートフォン・タブレット」が 39.9%となっています。一方で、「道具や用具等を使うことができない」とした割合は 0.8%となっています。【報告書 p55 参照】
- なお、医療の場面における意思疎通の課題を見ると、18 歳以上において「治療の説明がわからない」とした割合が全体では 4.5%であるのに対して、[知的]では 9.7%、[発達]では 9.0%、[聴覚]では 7.5%となっています。【報告書 p112～p113 参照】 また、災害時の不安・困ることとして、「被害の状況などの情報を手に入れることが難しい」とした割合は、18 歳以上では全体で 19.1%なのに対して[視覚]は 30.1%、[聴覚]は 38.3%などとなっています。【報告書 p123～p124 参照】
- 障がい種別や意思疎通や情報取得が必要になる場面に応じて、障がい者やその家族が適切な意思決定ができるよう、障がいの種別・程度に応じたコミュニケーションの仕方に配慮することが求められています。



(3) 次期計画の策定に向けて

大田区では、令和3年から令和5年度を計画期間とする「おおた障がい施策推進プラン」で、基本理念「障がい者が地域で自分らしく安心して暮らせるまちをつくります」の実現のため、「自分らしくいきいきと暮らせるまち」、「認めあいつながり暮らせるまち」、「安全・安心に暮らせるまち」という3つの基本目標を掲げ、「複合課題に取り組む包括的な支援」、「地域力」による支援と共生の地域づくり、「新たな取組の導入」という3つの視点で様々な取組を進めてきました。

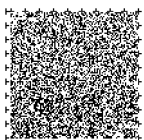
令和5年1月23日の第134回厚生労働省社会保障審議会において、7ページにあるとおり12項目の次期計画(第7期障害福祉計画、第3期障害児福祉計画)の策定ポイントが示されました。

区ではこの12項目の策定ポイントを基に、今回の調査結果から「複合的な課題への包括的な対応」や「障がい特性に応じた支援と共生の地域づくり」、「地域生活の継続支援」など、様々な課題を整理し把握することができました。

そして、今回の調査で把握された区の課題から「複合課題への包括的な支援」や「地域共生社会の実現」などが求められており、今後も継続的に取り組む方向性であることが分かりました。

「障がい者が地域で自分らしく安心して暮らせるまち」大田区の実現のために、これらの方向性と12項目の視点を踏まえ、また、国の動向や社会情勢等も考慮しながら、次期計画策定に取り組んでまいります。

なお、次期計画の策定検討の中で検討の視点とした12項目について、より深く情報の収集・整理を行いながら計画策定を進めてまいります。



第3章 アンケート調査結果(当事者)

(1) 調査票の回答者

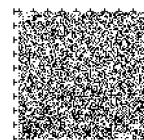
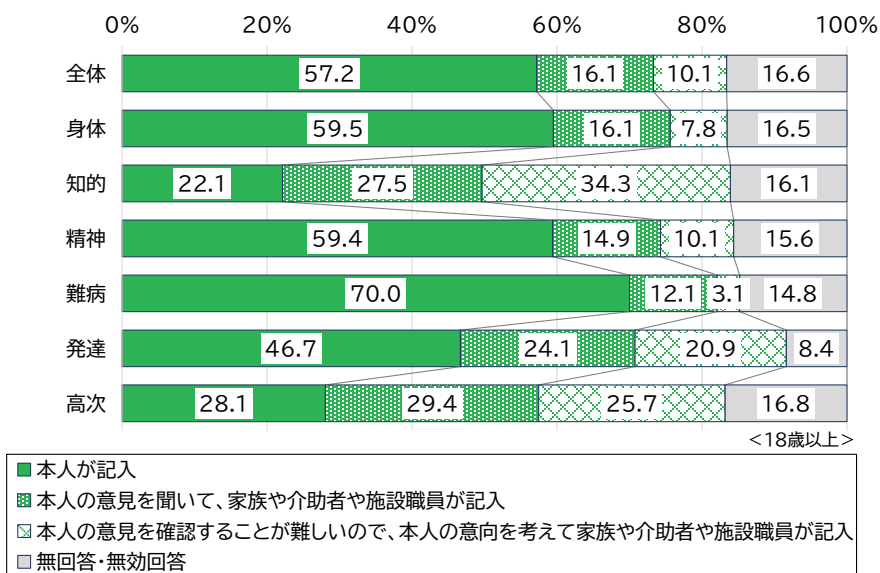
ア 調査票の回答者

調査票の回答者について、18歳以上の方全体では、「本人が記入」の回答が57.2%と最も高く、次いで、「本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入」の回答が16.1%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「本人が記入」の回答が、[知的]、[高次]において「本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入」の回答が、[知的]、[発達]、[高次]において「本人の意見を確かめることが難しいので、本人の意向を考えて家族や介助者や施設職員が記入」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問1】 この調査票はどなたが記入されますか。(単一回答)

図表 3-1 調査票の回答者(18歳以上)

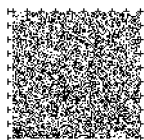
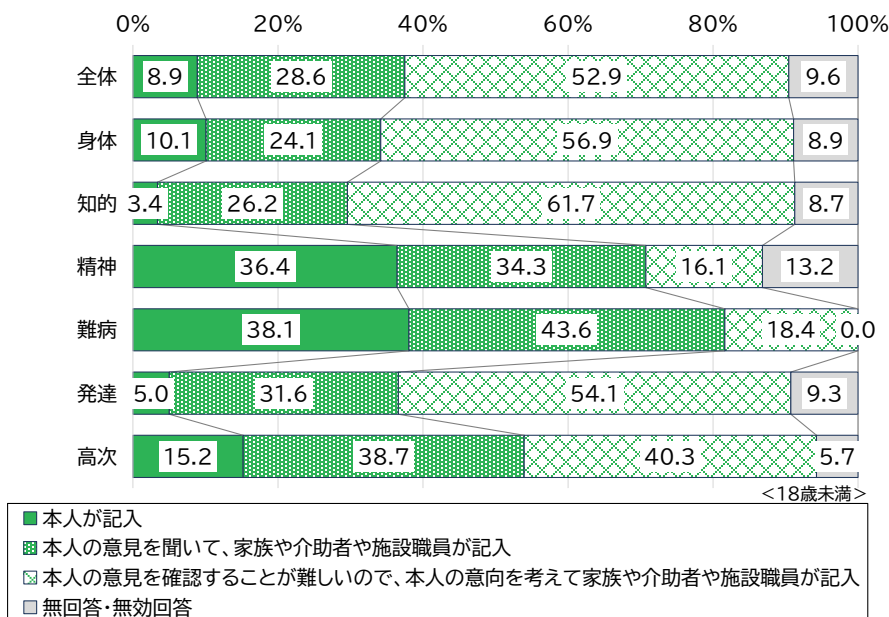


18歳未満の方全体では、「本人の意見を確認することが難しいので、本人の意向を考えて家族や介助者や施設職員が記入」の回答が52.9%と最も高く、次いで「本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入」の回答が28.6%、「本人が記入」の回答が8.9%となっている。

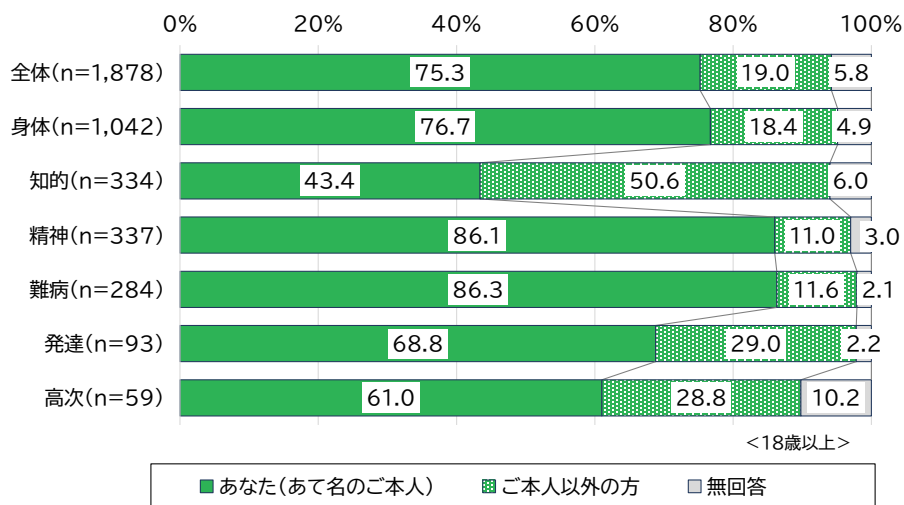
障がい種別に見ると、[精神]、[難病]において、「本人が記入」の回答が、[難病]、[高次]において「本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問1】 この調査票はどなたが記入されますか。(単一回答)

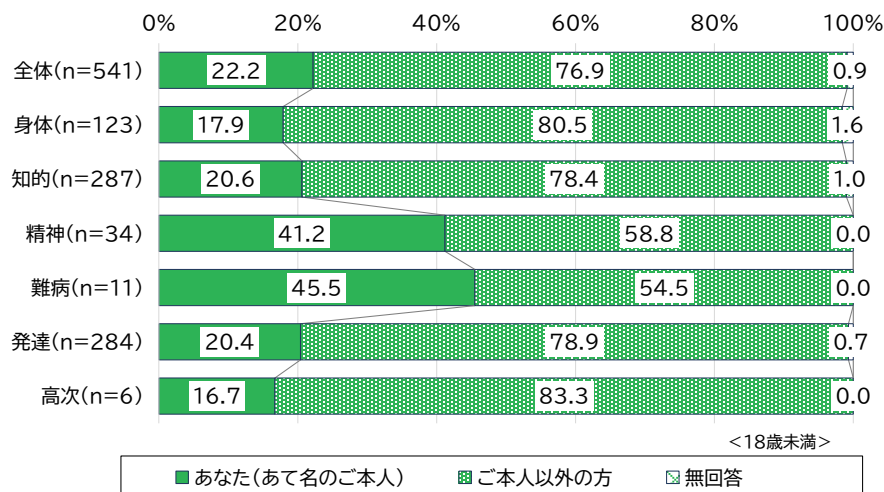
図表 3-2 調査票の回答者(18歳未満)



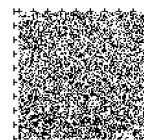
図表 3-3 参考:前回調査結果 調査票の回答者(18歳以上)¹



図表 3-4 参考:前回調査結果 調査票の回答者(18歳未満)



¹ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



(2) ご本人について

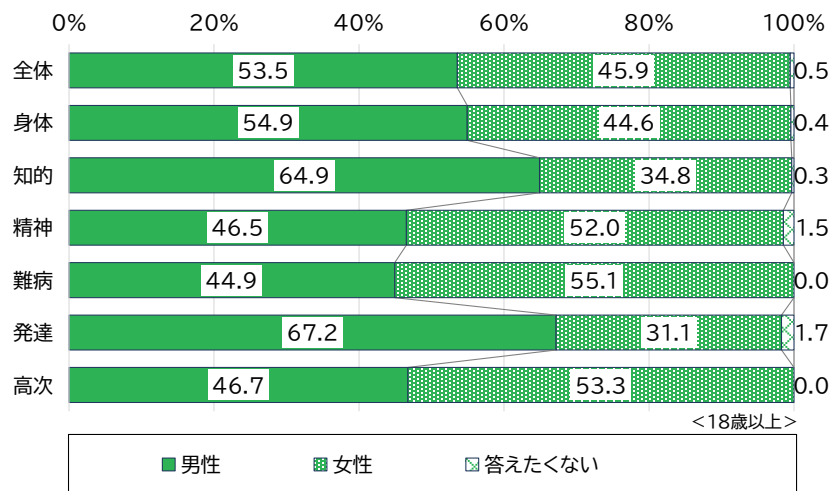
ア 性別

性別について、18歳以上の方全体では、「男性」の回答が53.5%、「女性」の回答が45.9%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において「男性」の回答が、全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問2.1】 あなた(あて名のご本人)の性別を教えてください。(単一回答)

図表 3-5 性別(18歳以上)

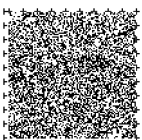
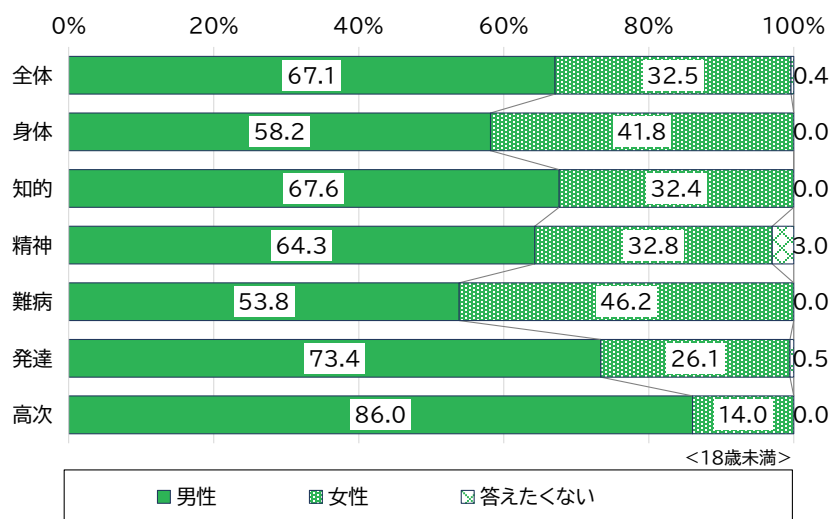


18歳未満の方全体では、「男性」の回答が67.1%、「女性」の回答が32.5%となっている。

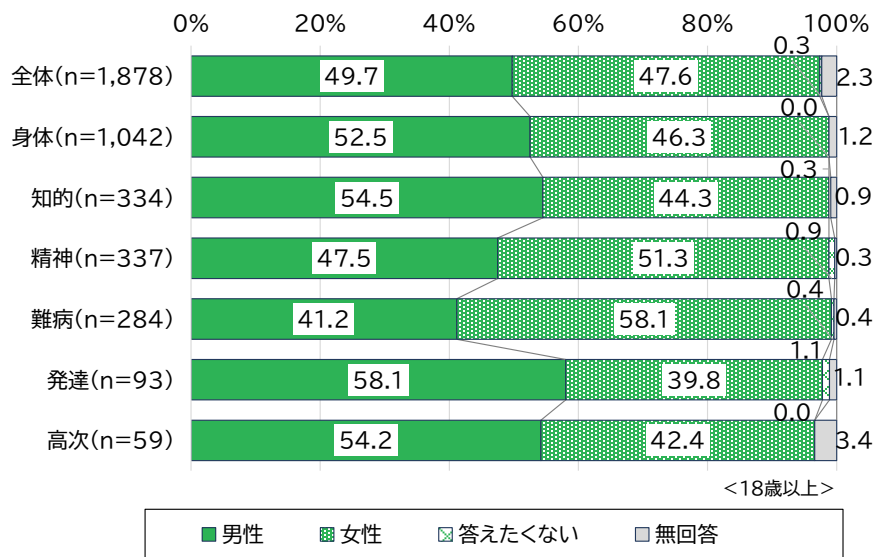
障がい種別に見ると、[高次]において「男性」の回答が、[難病]において「女性」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問2.1】 あなた(あて名のご本人)の性別を教えてください。(単一回答)

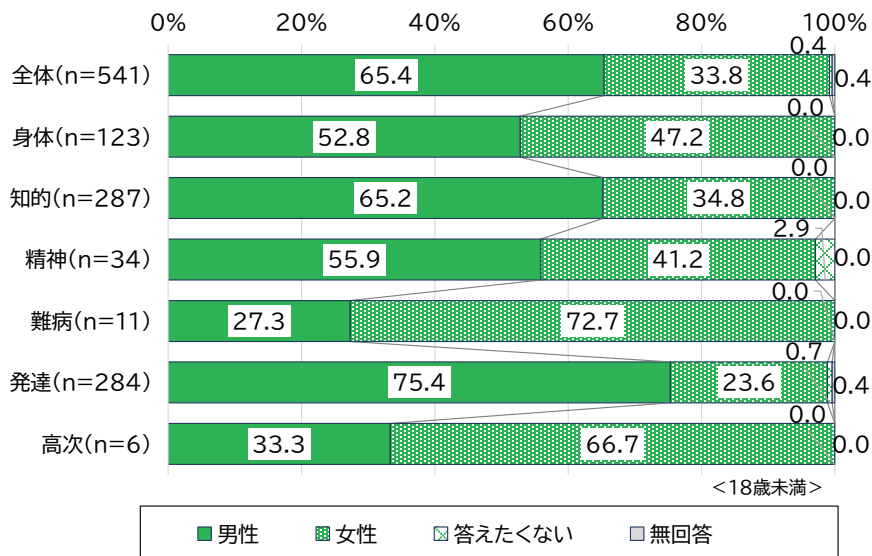
図表 3-6 性別(18歳未満)



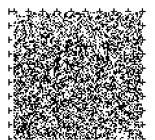
図表 3-7 参考:前回調査結果 性別(18歳以上)²



図表 3-8 参考:前回調査結果 性別(18歳未満)



² 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



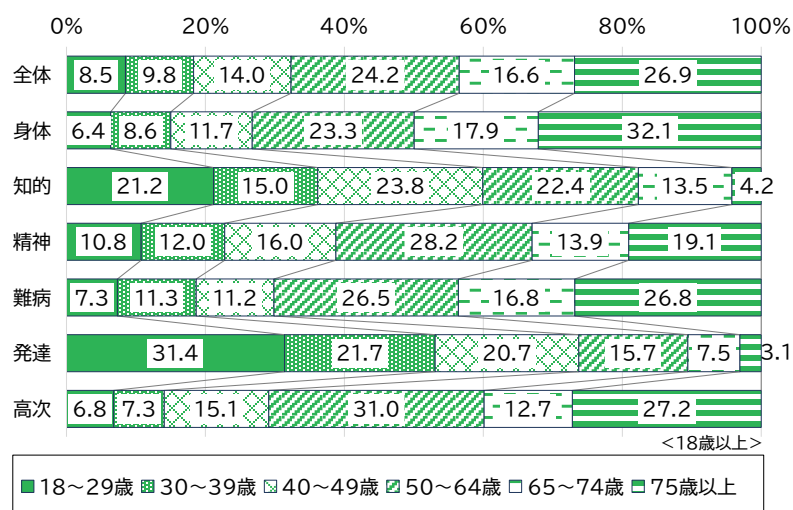
イ 年齢

年齢について、18歳以上の方全体では、「75歳以上」の回答が26.9%、「50～64歳」の回答が24.2%、「65～74歳」の回答が16.6%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において全体と比較して年齢が若い方の回答が多くなっている。

【18歳以上 問2.2】 あなたの年齢(令和4年4月1日現在)を教えてください。(数値による回答)

図表 3-9 年齢(18歳以上)

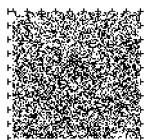
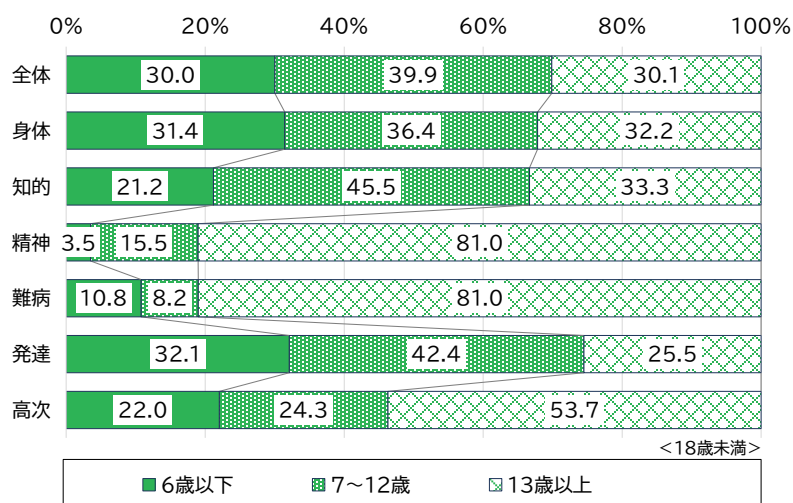


18歳未満の方全体では、「7～12歳」の回答が39.9%と最も高く、次いで「13歳以上」の回答が30.1%、「6歳以下」の回答が30.0%となっている。

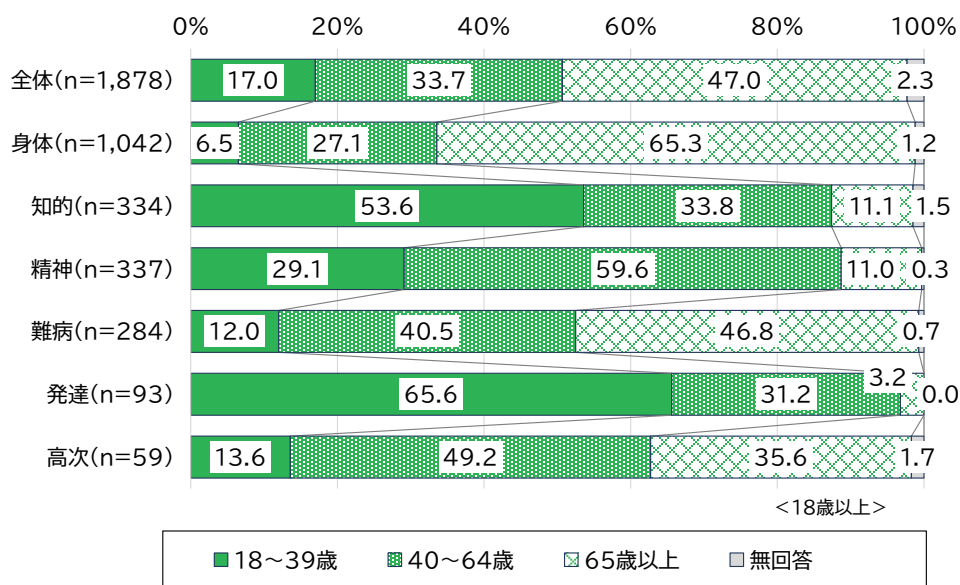
障がい種別に見ると、[精神]、[難病]、[高次]において、「13歳以上」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問2.2】 あなたの年齢(令和4年4月1日現在)をお答えください。(数値による回答)

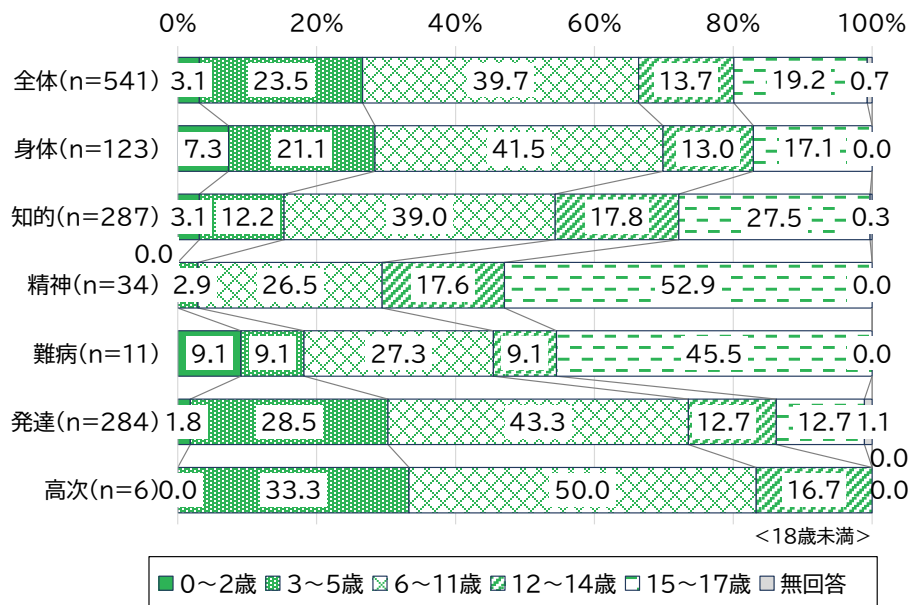
図表 3-10 年齢(18歳未満)



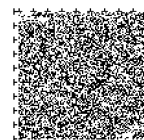
図表 3-11 参考:前回調査結果 年齢(18歳以上)³



図表 3-12 参考:前回調査結果 年齢(18歳未満)



³ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)
なお、年齢について今回調査では数値で尋ねているが、前回調査では選択肢の中から該当する年齢を選択する形式で尋ねている。

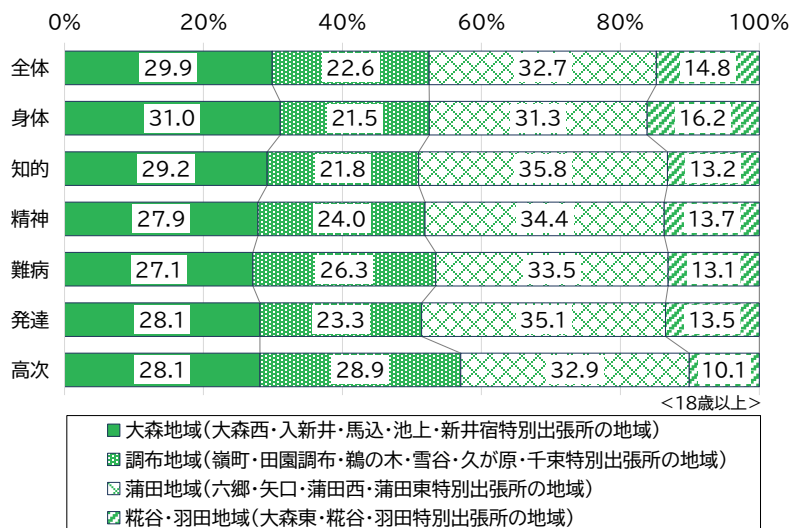


ウ 居住地域

居住地域について、18歳以上の方全体では、「蒲田地域」が32.7%と最も高く、次いで「大森地域」が29.9%、「調布地域」が22.6%、「糀谷・羽田地域」が14.8%となっている。

【18歳以上 問3】 あなたがお住まいの地域はどこですか。(単一回答)

図表 3-13 居住地域(18歳以上)

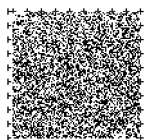
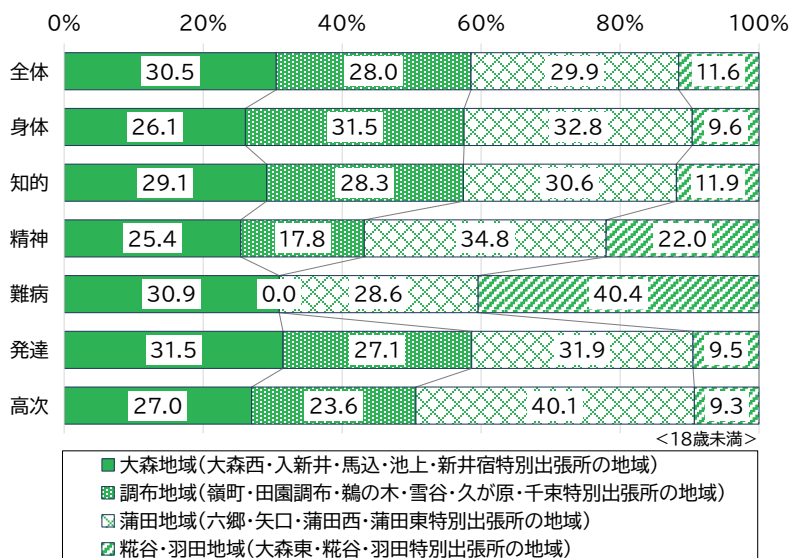


18歳未満の方全体では、「大森地域」が30.5%と最も高く、次いで「蒲田地域」が29.9%、「調布地域」が28.0%、「糀谷・羽田地域」が11.6%となっている。

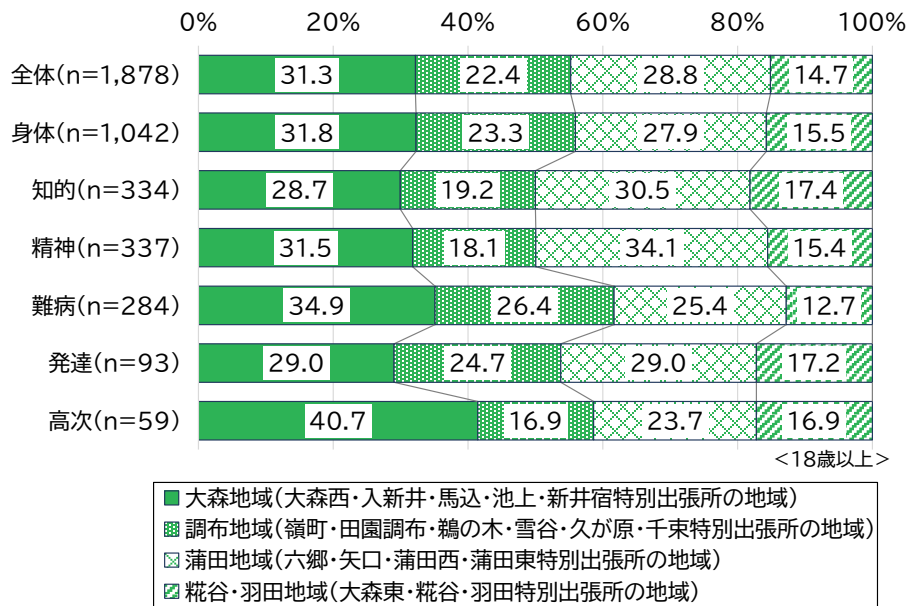
障がい種別に見ると、[精神]、[難病]において「糀谷・羽田地域」の回答が、[高次]において「蒲田地域」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問3】 あなたがお住まいの地域はどこですか。(単一回答)

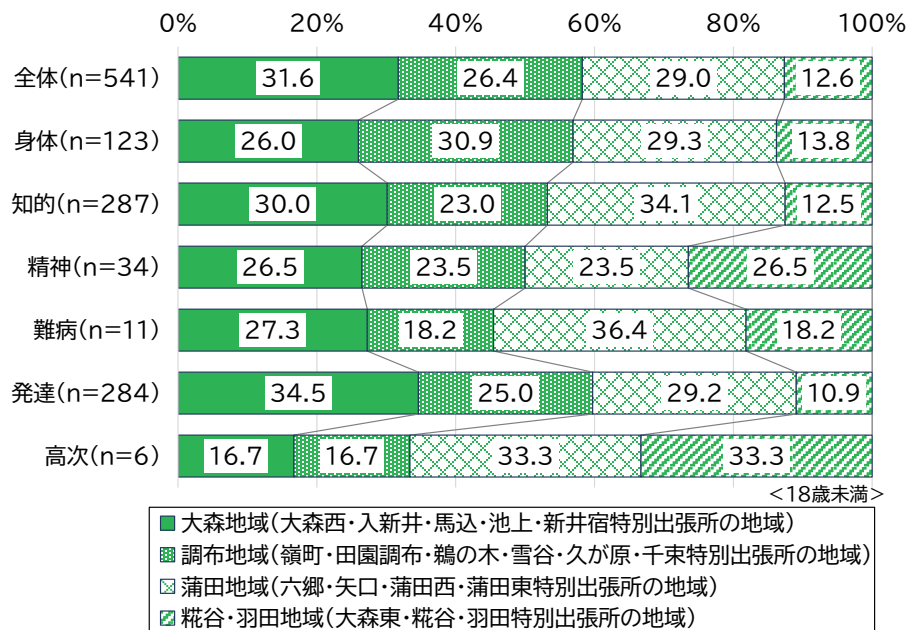
図表 3-14 居住地域(18歳未満)



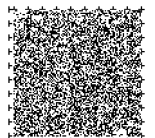
図表 3-15 参考:前回調査結果 居住地域(18歳以上)⁴



図表 3-16 参考:前回調査結果 居住地域(18歳未満)



⁴ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

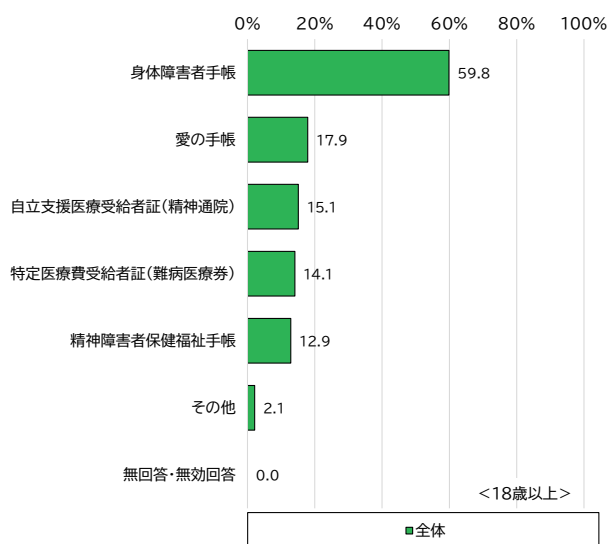


工 手帳・受給者証の保有状況

手帳・受給者証の保有状況について、18歳以上の方全体では、「身体障害者手帳」の回答が59.8%と最も高く、次いで「愛の手帳」の回答が17.9%、「自立支援医療受給者証(精神通院)」の回答が15.1%となっている。

【18歳以上 問4_1】 あなたがお持ちの手帳・受給者証はどれですか。(複数回答)

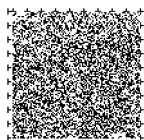
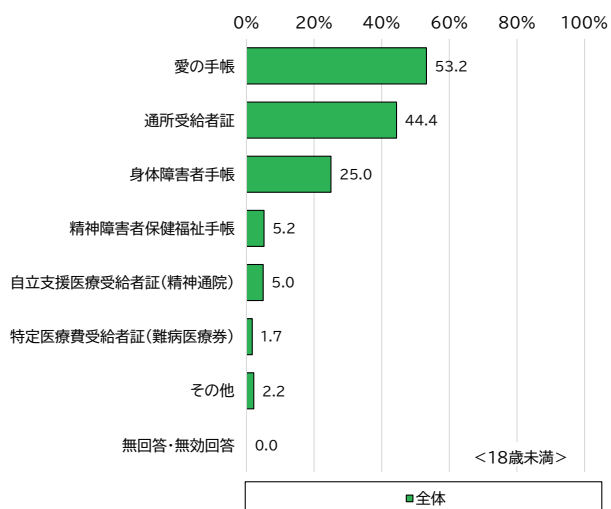
図表 3-17 手帳・受給者証の保有状況(18歳以上)



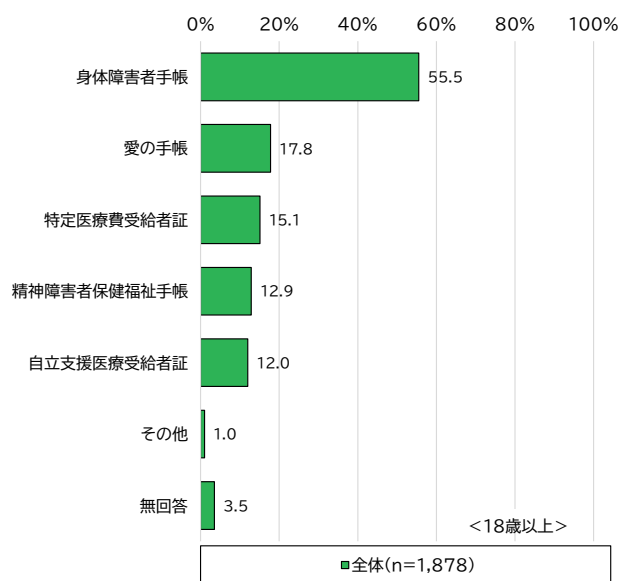
18歳未満の方全体では、「愛の手帳」の回答が53.2%と最も高く、次いで「通所受給者証」の回答が44.4%、「身体障害者手帳」の回答が25.0%となっている。

【18歳未満 問4_1】 あなたがお持ちの手帳・受給者証はどれですか。(複数回答)

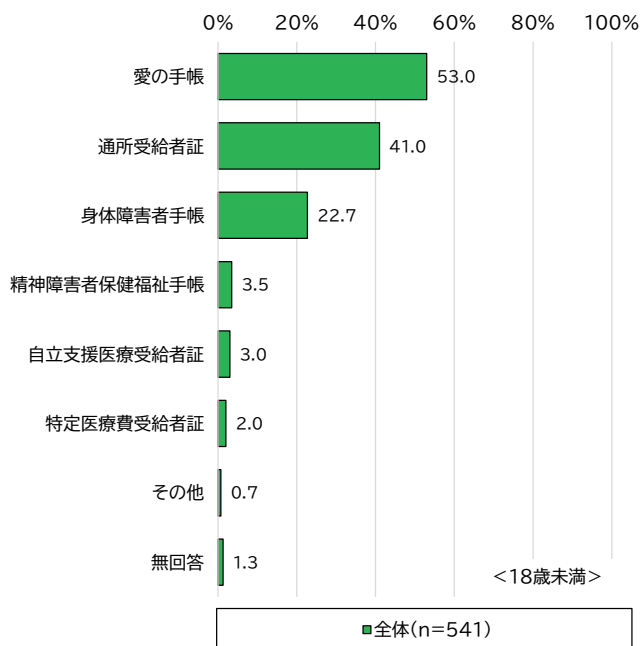
図表 3-18 手帳・受給者証の保有状況(18歳未満)



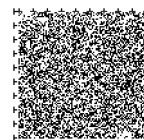
図表 3-19 参考:前回調査結果 手帳・受給者証の保有状況(18歳以上)⁵



図表 3-20 参考:前回調査結果 手帳・受給者証の保有状況(18歳未満)



⁵ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

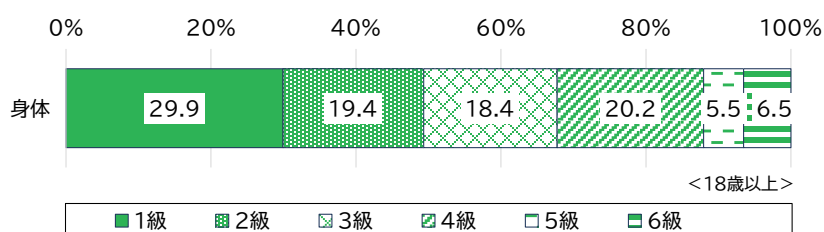


オ 身体障害者手帳の等級

身体障害者手帳の等級について、18歳以上の方では、「1級」の回答が29.9%と最も高く、次いで「4級」の回答が20.2%、「2級」の回答が19.4%となっている。

【18歳以上 問4_1】身体障害者手帳の等級(単一回答)

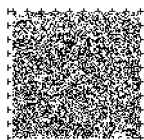
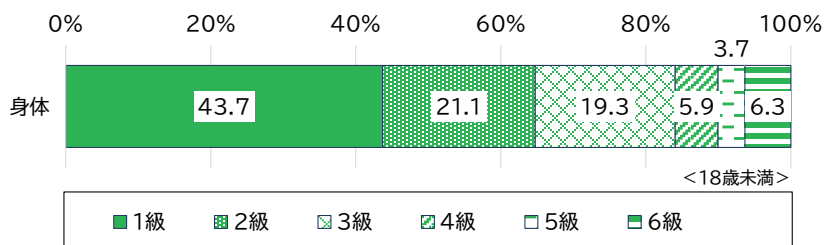
図表 3-21 身体障害者手帳の等級(18歳以上)⁶



18歳未満の方では、「1級」の回答が43.7%と最も高く、次いで「2級」の回答が21.1%、「3級」の回答が19.3%となっている。

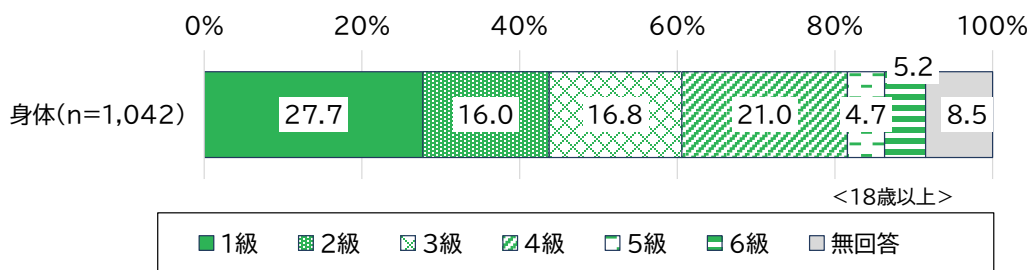
【18歳未満 問4_1】身体障害者手帳の等級(単一回答)

図表 3-22 身体障害者手帳の等級(18歳未満)

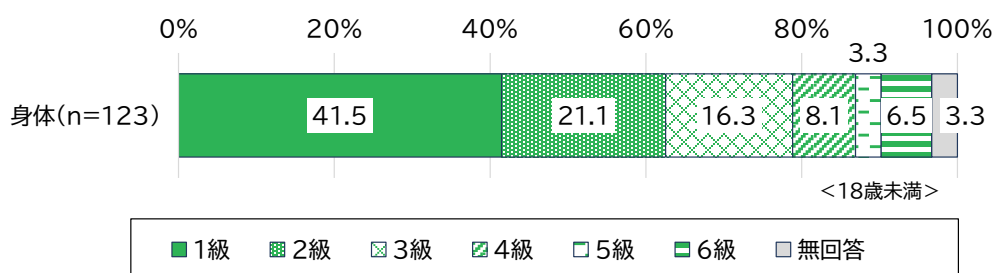


⁶ 身体障害者手帳を保有していると回答した方のみ集計対象。(18歳未満も同様)

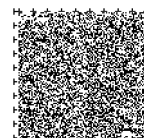
図表 3-23 参考:前回調査結果 身体障害者手帳の等級(18歳以上)⁷



図表 3-24 参考:前回調査結果 身体障害者手帳の等級(18歳未満)



⁷ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

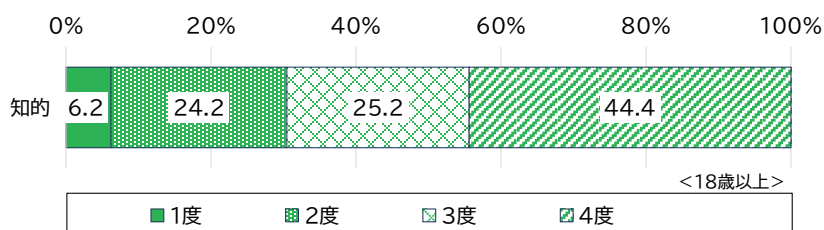


カ 愛の手帳の等級

愛の手帳の等級について、18歳以上の方では、「4度」の回答が44.4%と最も高く、次いで「3度」の回答が25.2%、「2度」の回答が24.2%となっている。

【18歳以上 問4_1】愛の手帳の等級(単一回答)

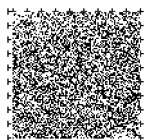
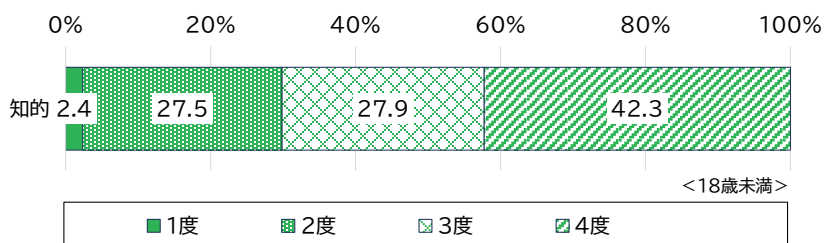
図表 3-25 愛の手帳の等級(18歳以上)⁸



18歳未満の方では、「4度」の回答が42.3%と最も高く、次いで「3度」の回答が27.9%、「2度」の回答が27.5%となっている。

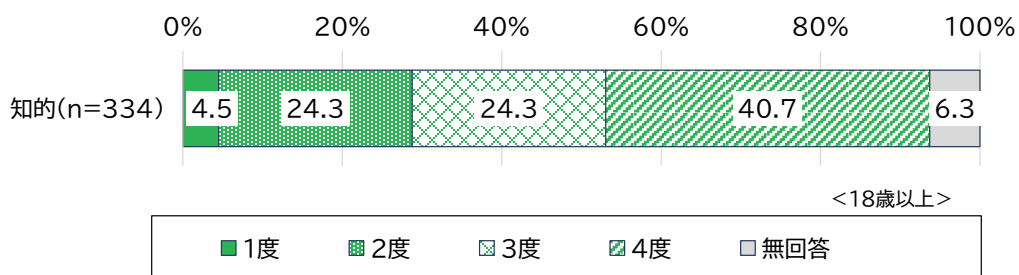
【18歳未満 問4_1】愛の手帳の等級(単一回答)

図表 3-26 愛の手帳の等級(18歳未満)

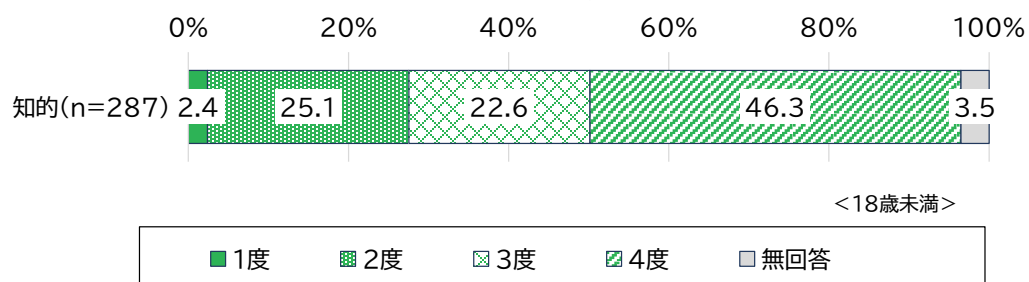


⁸ 愛の手帳を保有していると回答した方のみ集計対象。(18歳未満も同様)

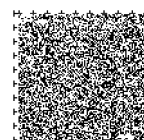
図表 3-27 参考:前回調査結果 愛の手帳の等級(18歳以上)⁹



図表 3-28 参考:前回調査結果 愛の手帳の等級(18歳未満)



⁹ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

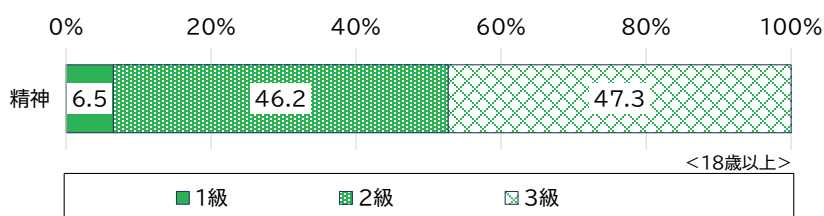


キ 精神障害者保健福祉手帳の等級

精神障害者保健福祉手帳の等級について、18歳以上の方では、「3級」の回答が47.3%と最も高く、次いで「2級」の回答が46.2%、「1級」の回答が6.5%となっている。

【18歳以上 問4_1】精神障害者保健福祉手帳の等級(単一回答)

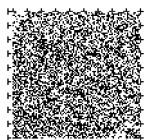
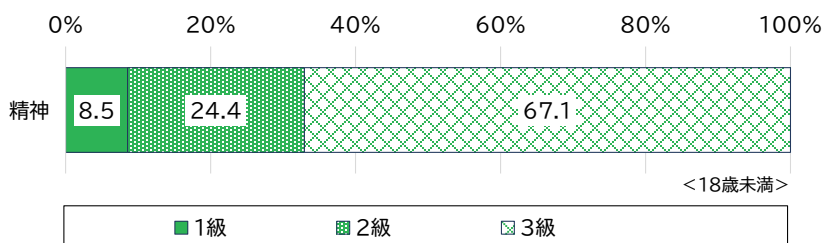
図表 3-29 精神障害者保健福祉手帳の等級(18歳以上)¹⁰



18歳未満の方では、「3級」の回答が67.1%と最も高く、次いで「2級」の回答が24.4%、「1級」の回答が8.5%となっている。

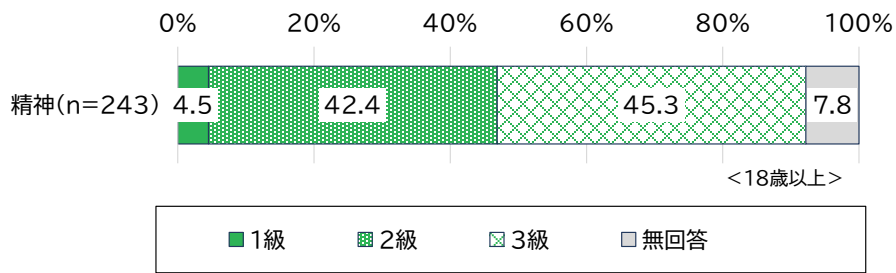
【18歳未満 問4_1】精神障害者保健福祉手帳の等級(単一回答)

図表 3-30 精神障害者保健福祉手帳の等級(18歳未満)

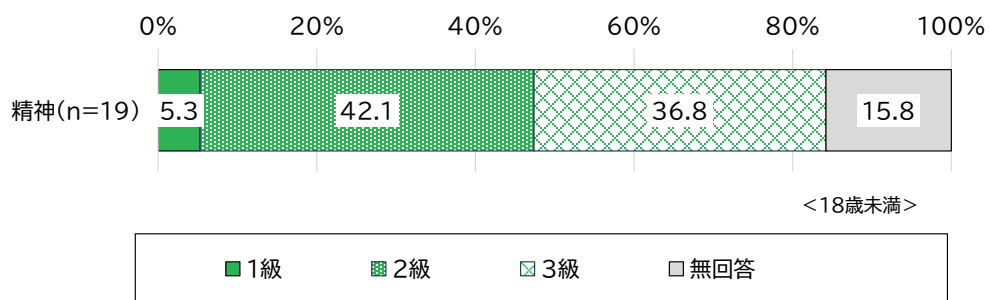


¹⁰ 精神障害者保健福祉手帳を保有していると回答した方のみ集計対象。(18歳未満も同様)

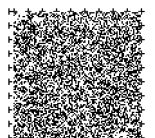
図表 3-31 参考:前回調査結果 精神障害者保健福祉手帳の等級(18歳以上)¹¹



図表 3-32 参考:前回調査結果 精神障害者保健福祉手帳の等級(18歳未満)



¹¹ 前回調査結果は、居住地及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

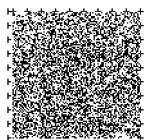
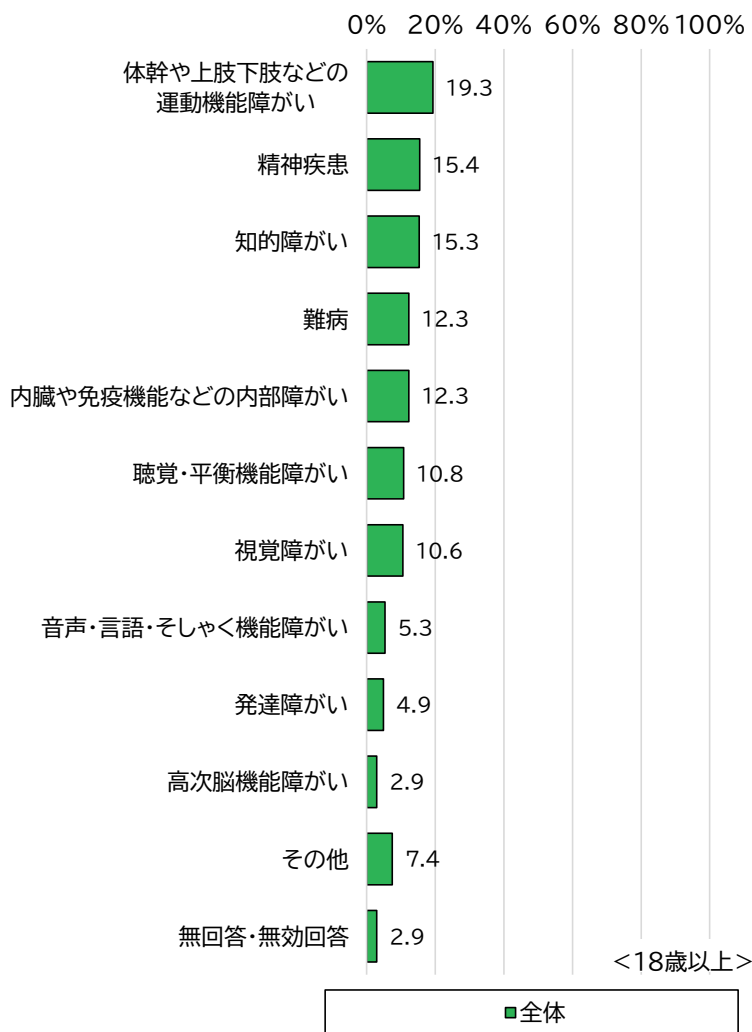


ク 障害者手帳や受給者証を持つようになったきっかけ

障害者手帳や受給者証を持つようになったきっかけについて、18 歳以上の方全体では、「体幹や上肢下肢などの運動機能障がい」の回答が 19.3%と最も高く、次いで「精神疾患」の回答が 15.4%、「知的障がい」の回答が 15.3%となっている。

【18 歳以上 問 4_2】 あなたが障がい福祉のサービスを使ったり、手帳や受給者証を持つきっかけとなったのは、次のうちどれですか。（複数回答）

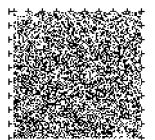
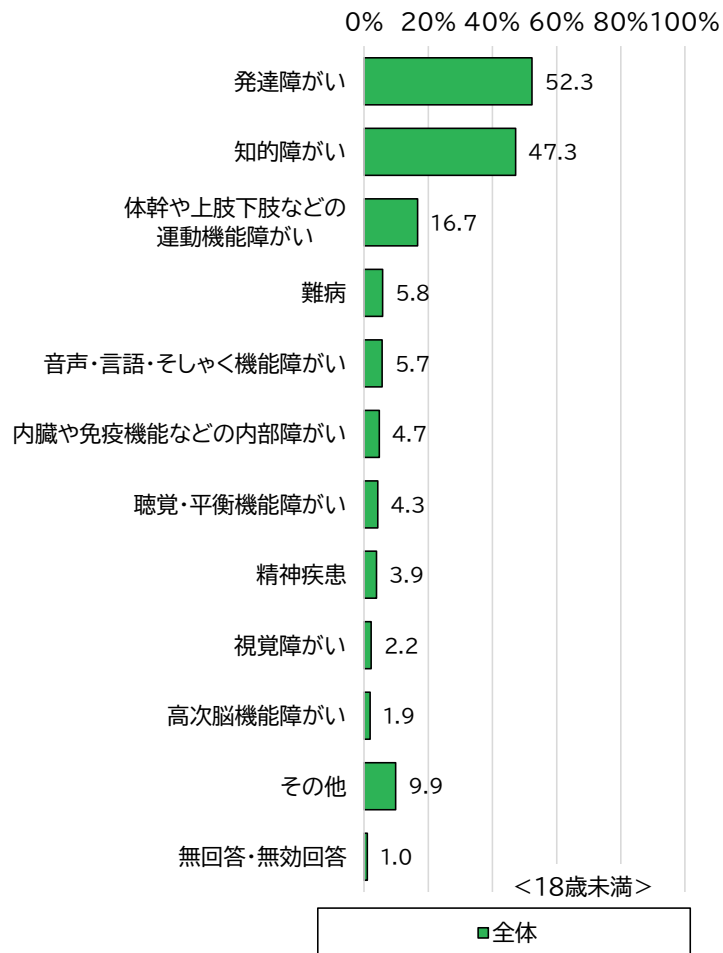
図表 3-33 障害者手帳や受給者証を持つようになったきっかけ(18 歳以上)



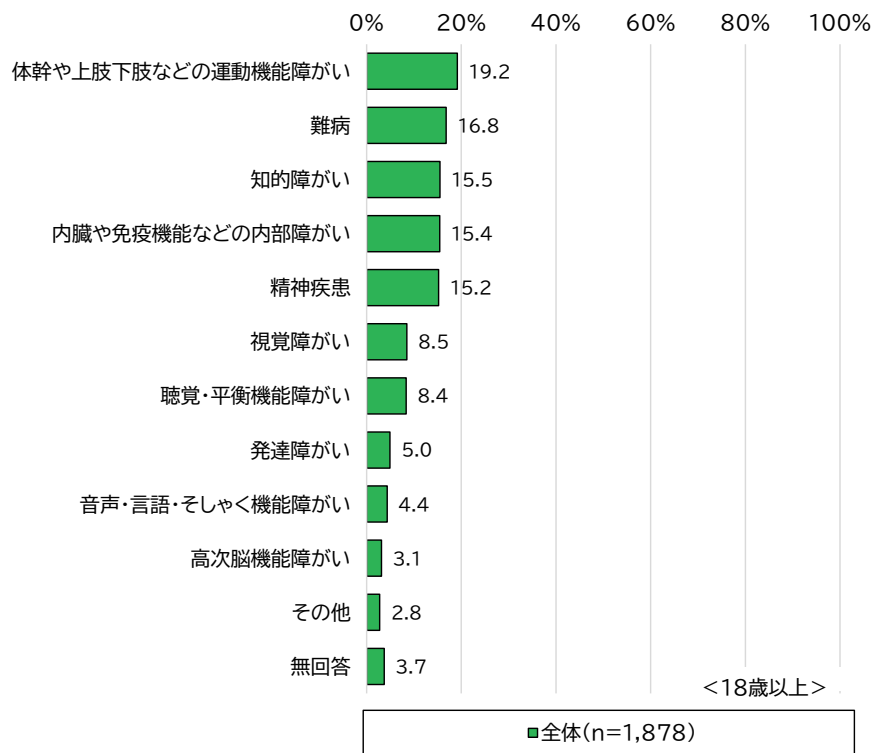
18 歳未満の方全体では、「発達障がい」の回答が 52.3%と最も高く、次いで「知的障がい」の回答が 47.3%、「体幹や上肢下肢などの運動機能障がい」の回答が 16.7%となっている。

【18 歳未満 問 4_2】 あなたが障がい福祉のサービスを使ったり、手帳や受給者証を持つきっかけとなったのは、次のうちどれですか。(複数回答)

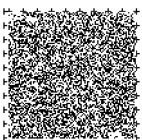
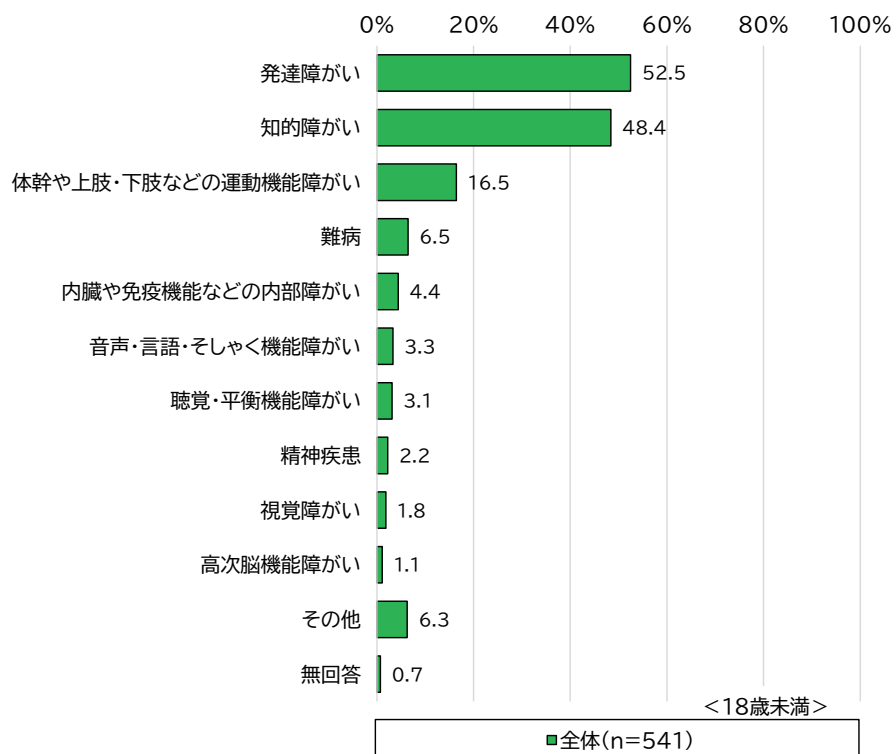
図表 3-34 障害者手帳や受給者証を持つようになったきっかけ(18 歳未満)



図表 3-35 参考:前回調査結果 障害者手帳や受給者証を持つようになったきっかけ(18歳以上)¹²



図表 3-36 参考:前回調査結果 障害者手帳や受給者証を持つようになったきっかけ(18歳未満)



¹² 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

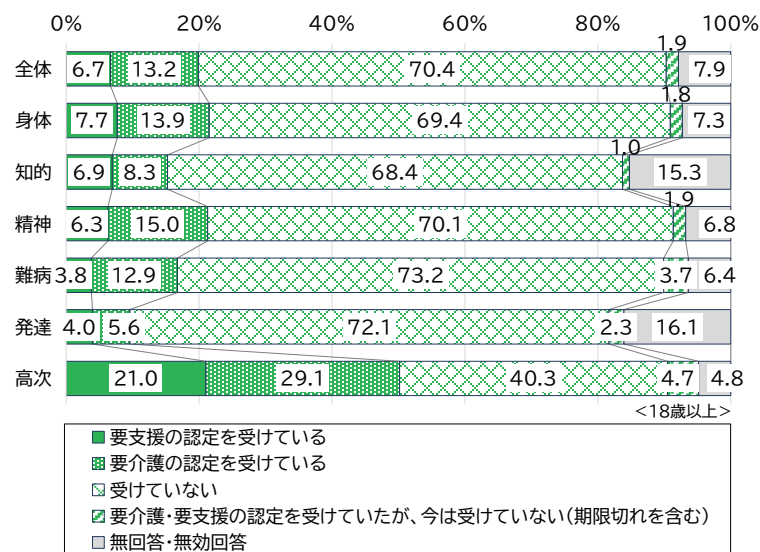
ケ 要支援・要介護認定の有無

要支援・要介護認定の有無について、18歳以上の方全体では、「受けていない」の回答が70.4%と最も高く、次いで「要介護の認定を受けている」の回答が13.2%、「要支援の認定を受けている」の回答が6.7%となっている。

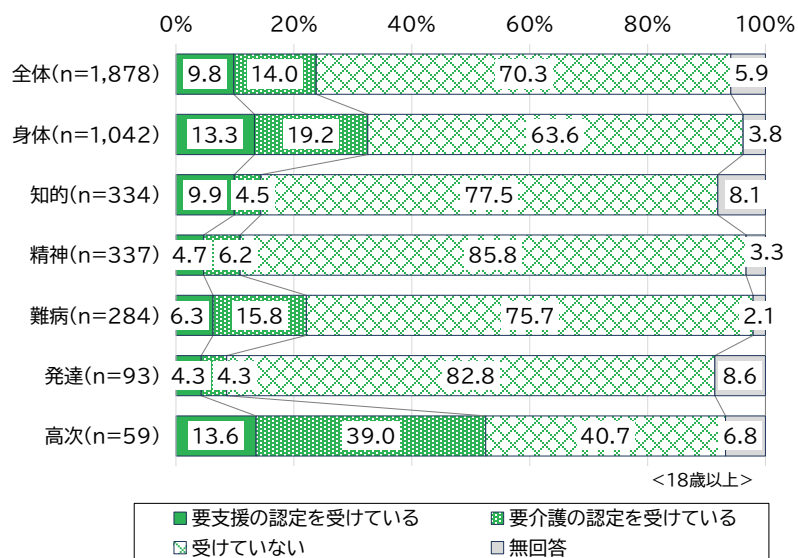
障がい種別に見ると、[高次]において、「要支援の認定を受けている」、「要介護の認定を受けている」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問5】 あなたは、介護保険制度で要支援または要介護の認定を受けていますか。(単一回答)

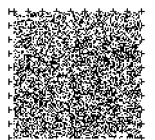
図表 3-37 要支援・要介護認定の有無(18歳以上)



図表 3-38 参考:前回調査結果 要支援・要介護認定の有無(18歳以上)¹³



¹³ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



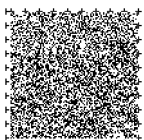
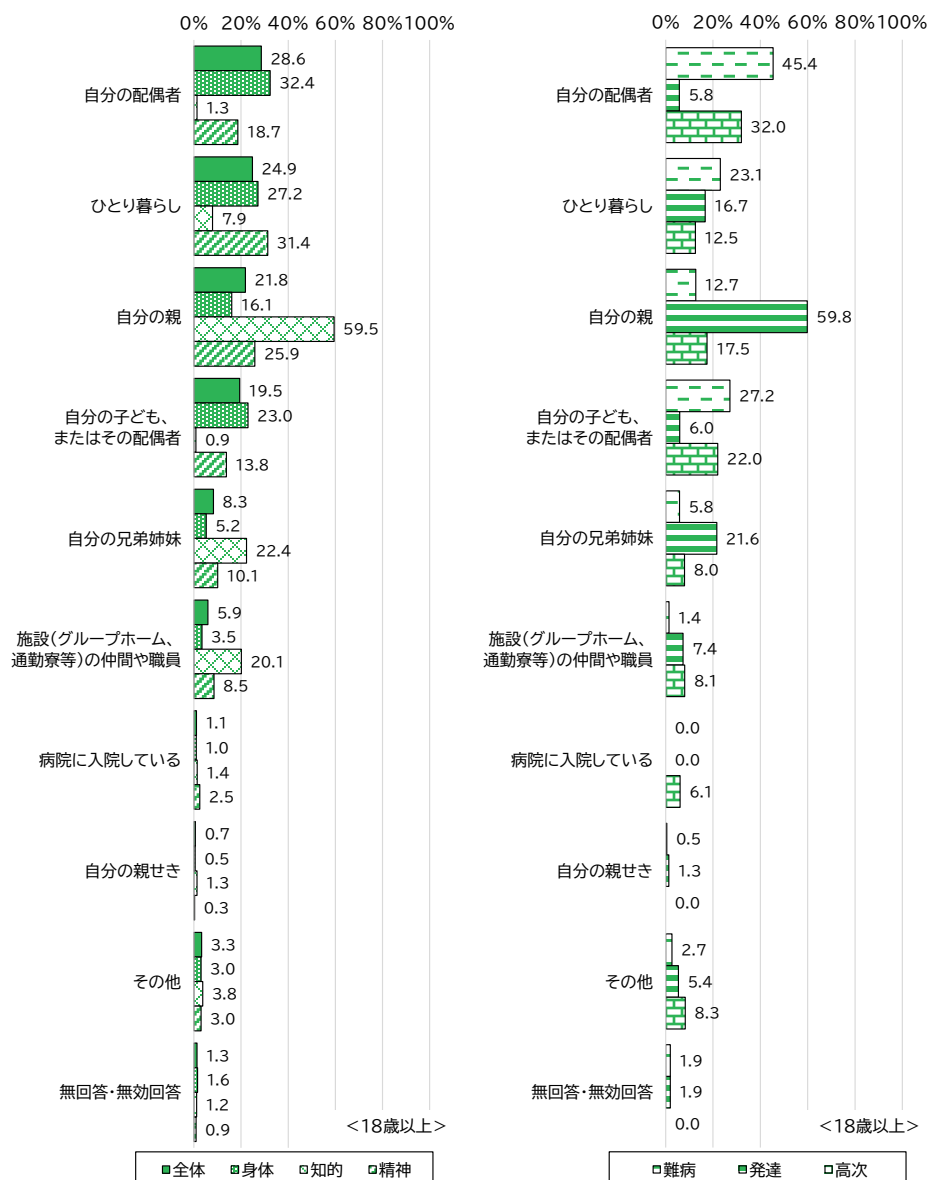
コ 一緒に暮らしている人

一緒に暮らしている人について、18歳以上の方全体では、「自分の配偶者」の回答が28.6%と最も高く、次いで「ひとり暮らし」の回答が24.9%、「自分の親」の回答が21.8%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「自分の配偶者」の回答が、[知的]、[発達]において「自分の親」、「自分の兄弟姉妹」の回答が、[知的]において「施設(グループホーム、通園寮等)の仲間や職員」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問6】あなたは、どなたと暮らしていますか。(複数回答)

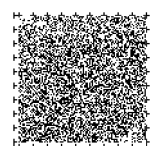
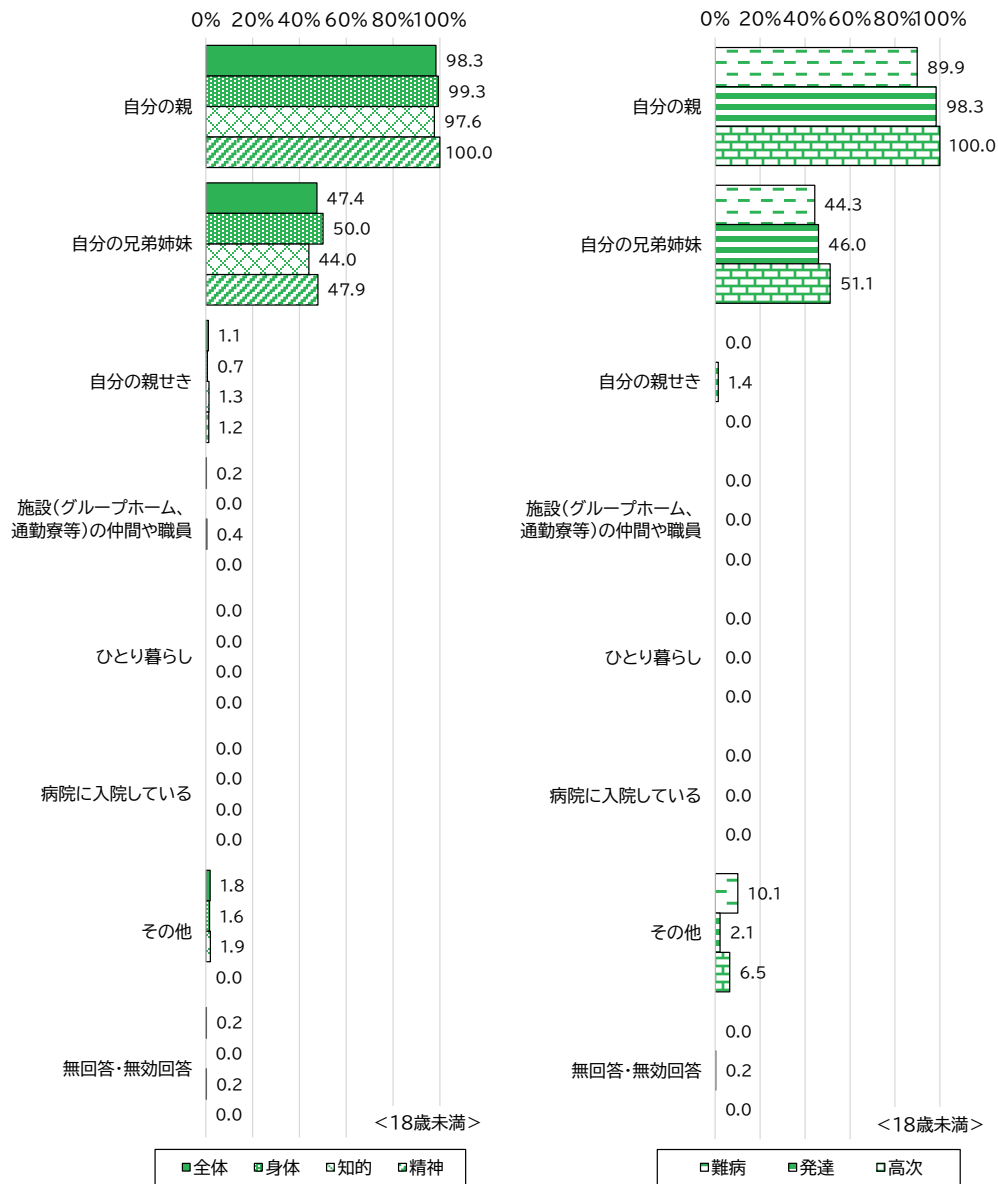
図表 3-39 一緒に暮らしている人(18歳以上)



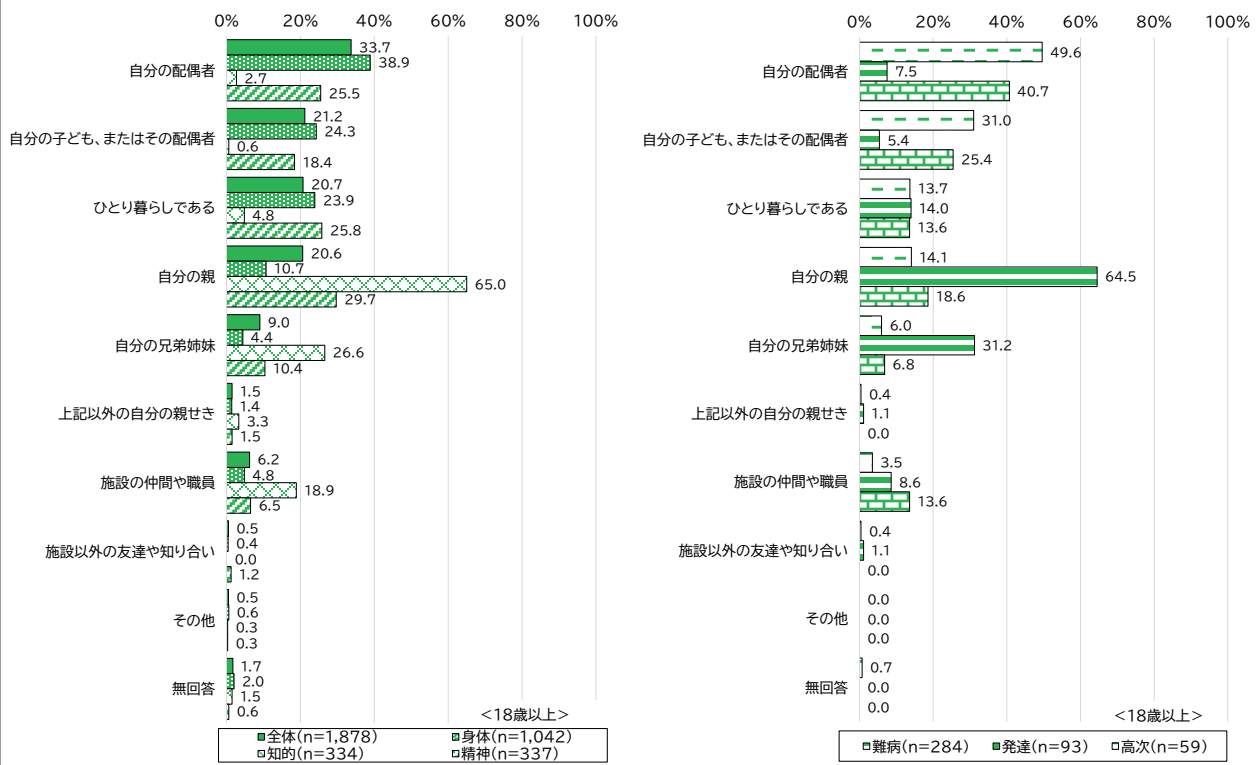
18歳未満の方全体では、「自分の親」の回答が98.3%と最も高く、次いで「自分の兄弟姉妹」の回答が47.4%となっている。

【18歳未満 問5】あなたは、どなたと暮らしていますか。(複数回答)

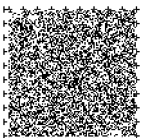
図表 3-40 一緒に暮らしている人(18歳未満)



図表 3-41 参考:前回調査結果 一緒に暮らしている人(18歳以上)¹⁴



¹⁴ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。なお、「上記以外の自分の親せき」は、調査票上では「2～5以外の自分の親せき」となっている。



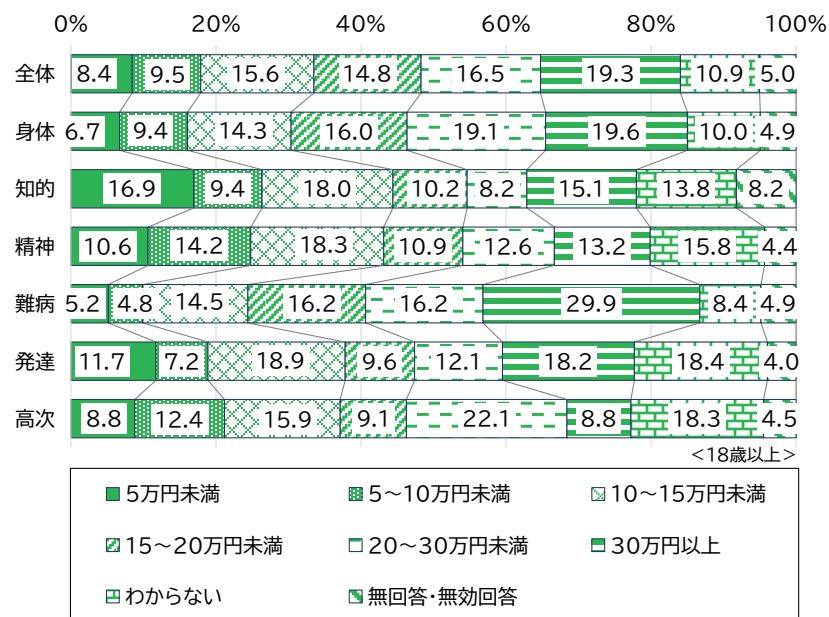
サ 世帯の平均月収

世帯の平均月収について、18歳以上の方全体では、「30万円以上」の回答が19.3%と最も高く、次いで「20～30万円未満」の回答が16.5%、「10～15万円未満」の回答が15.6%となっている。また、「5万円未満」と「5～10万円未満」を合わせた回答は、17.9%となっている。

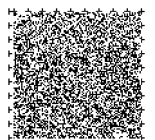
障がい種別に見ると、[知的]、[精神]において収入が低い方の回答が全体と比較して高くなっている。一方で、[難病]において「30万円以上」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問7】 あなたの世帯の1か月の平均収入はいくらですか。(単一回答)

図表 3-42 世帯の平均月収(18歳以上)¹⁵



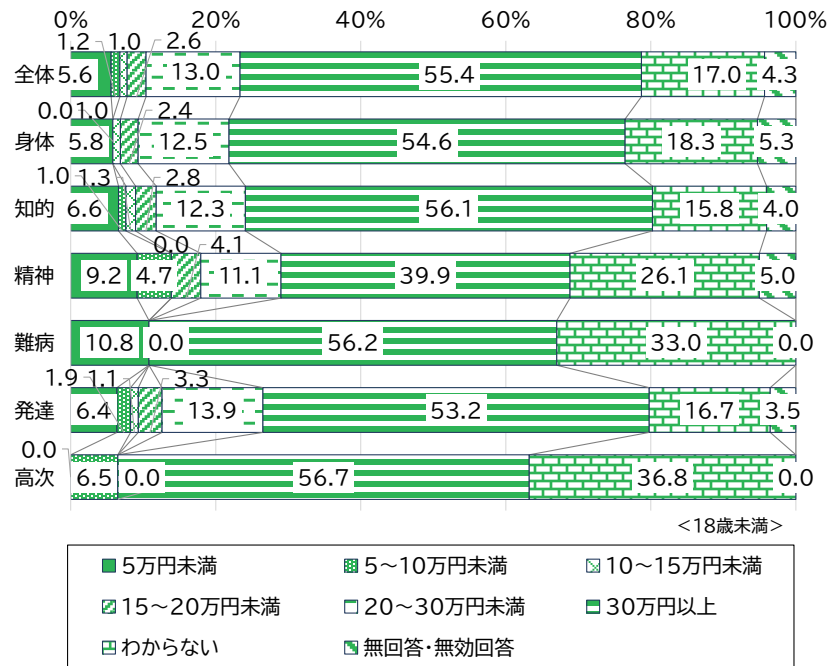
¹⁵ 「5万円未満」の区分について、調査票においては、「1万円未満」、「1～3万円未満」、「3～5万円未満」に分けて尋ねているが、表記の都合上、「5万円未満」にまとめて記載している。詳細な結果は資料編を参照。



18歳未満の方全体では、「30万円以上」の回答が55.4%と最も高く、次いで「わからない」の回答が17.0%、「20～30万円未満」の回答が13.0%となっている。また、「5万円未満」と「5～10万円未満」を合わせた回答は、6.8%となっている。

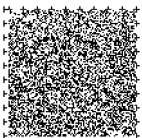
【18歳未満 問6】 あなたの世帯の1か月の平均収入はいくらですか。(単一回答)

図表 3-43 世帯の平均月収(18歳未満)¹⁶



¹⁶ [難病]では、「5～10万円未満」、「10～15万円未満」、「15～20万円未満」、「20～30万円未満」の回答割合が0.0%となっている。[高次]では、「10～15万円未満」、「15～20万円未満」、「20～30万円未満」の回答割合が0.0%となっている。

また、「5万円未満」の区分について、調査票においては、「1万円未満」、「1～3万円未満」、「3～5万円未満」に分けて尋ねているが、表記の都合上、「5万円未満」にまとめて記載している。詳細な結果は資料編を参照。



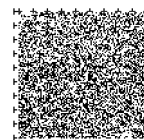
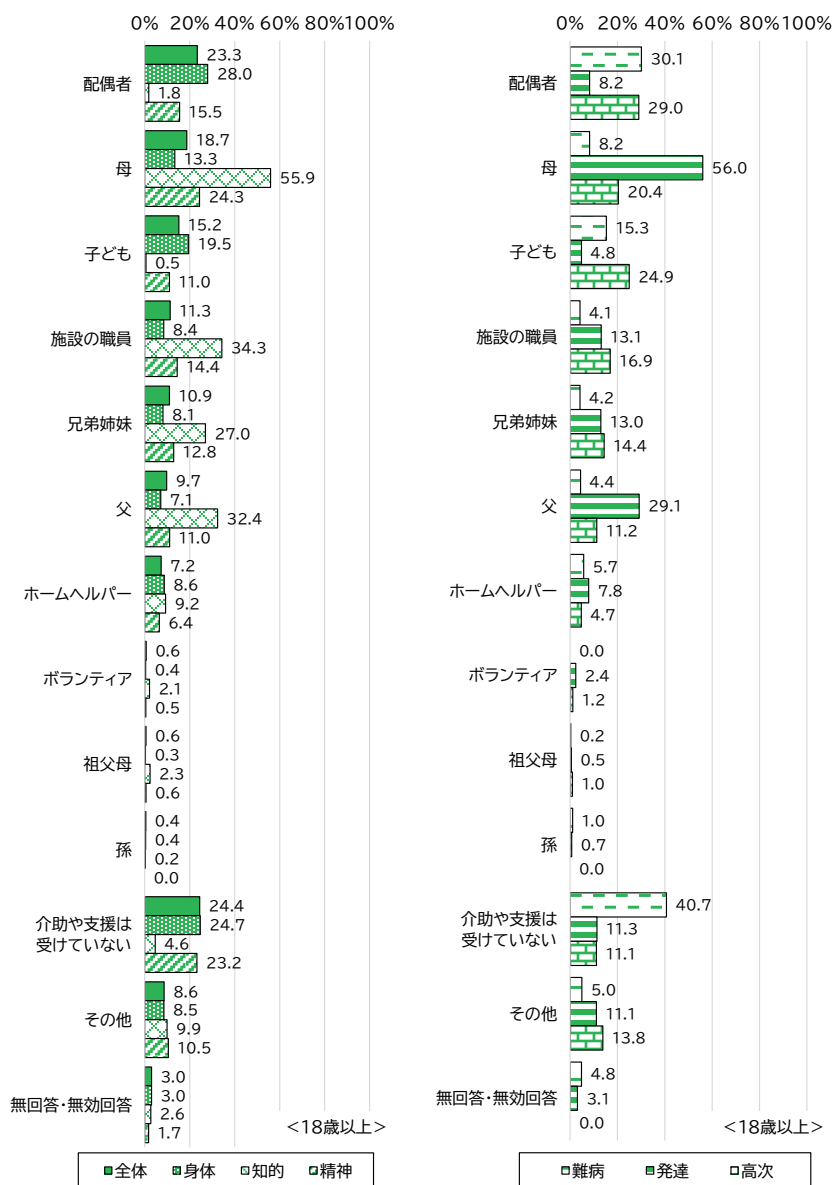
シ 介助者・支援者

介助者・支援者について、18歳以上の方全体では、「介助や支援は受けていない」の回答が24.4%と最も高くなっている。また、「配偶者」の回答が23.3%、「母」の回答が18.7%、「子ども」の回答が15.2%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において「母」、「父」の回答が、[知的]において「施設の職員」、「兄弟姉妹」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「介助や支援は受けていない」の回答は、全体と比較して[難病]において高く、[知的]、[発達]、[高次]において低くなっている。

【18歳以上 問 8_1】 ふだん、あなたを介助・支援している(助けてくれる)のはどなたですか。(複数回答)

図表 3-44 介助者・支援者(18歳以上)

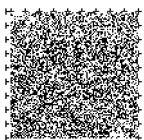
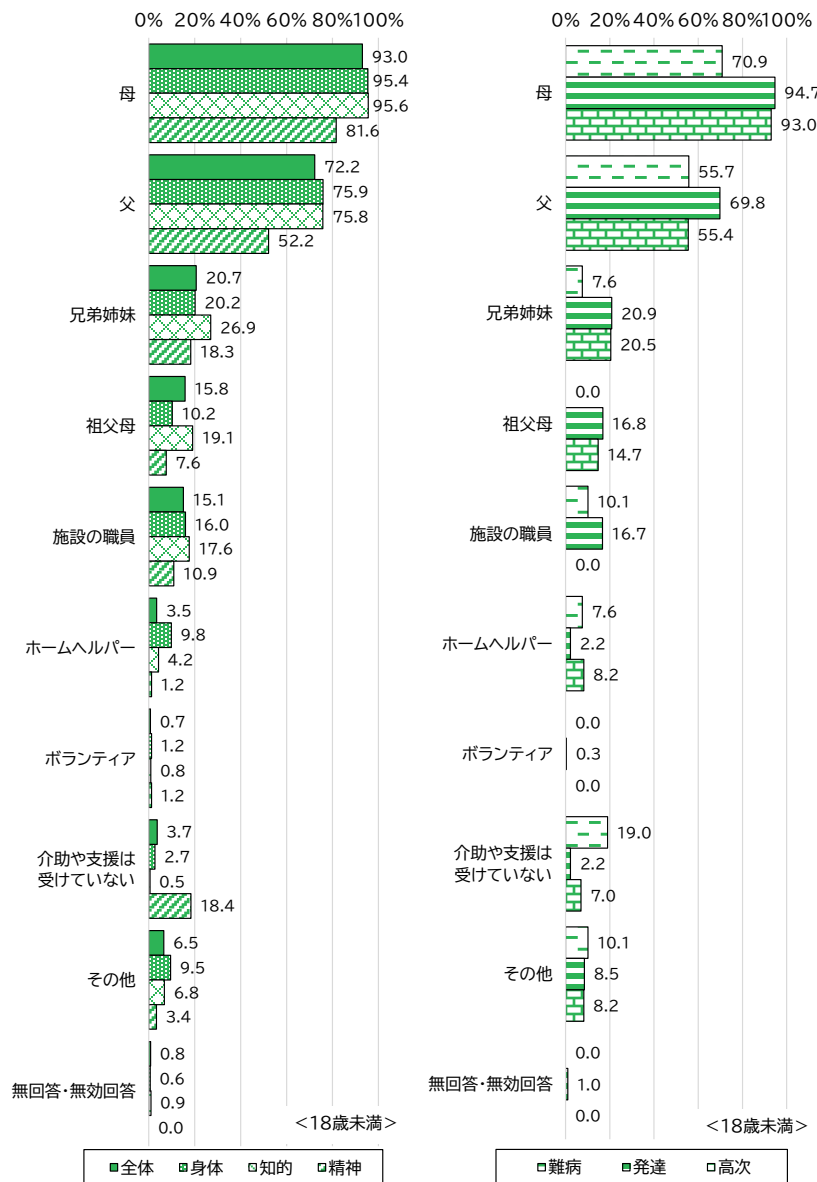


18歳未満の方全体では、「母」の回答が93.0%と最も高く、次いで「父」の回答が72.2%、「兄弟姉妹」の回答が20.7%となっている。

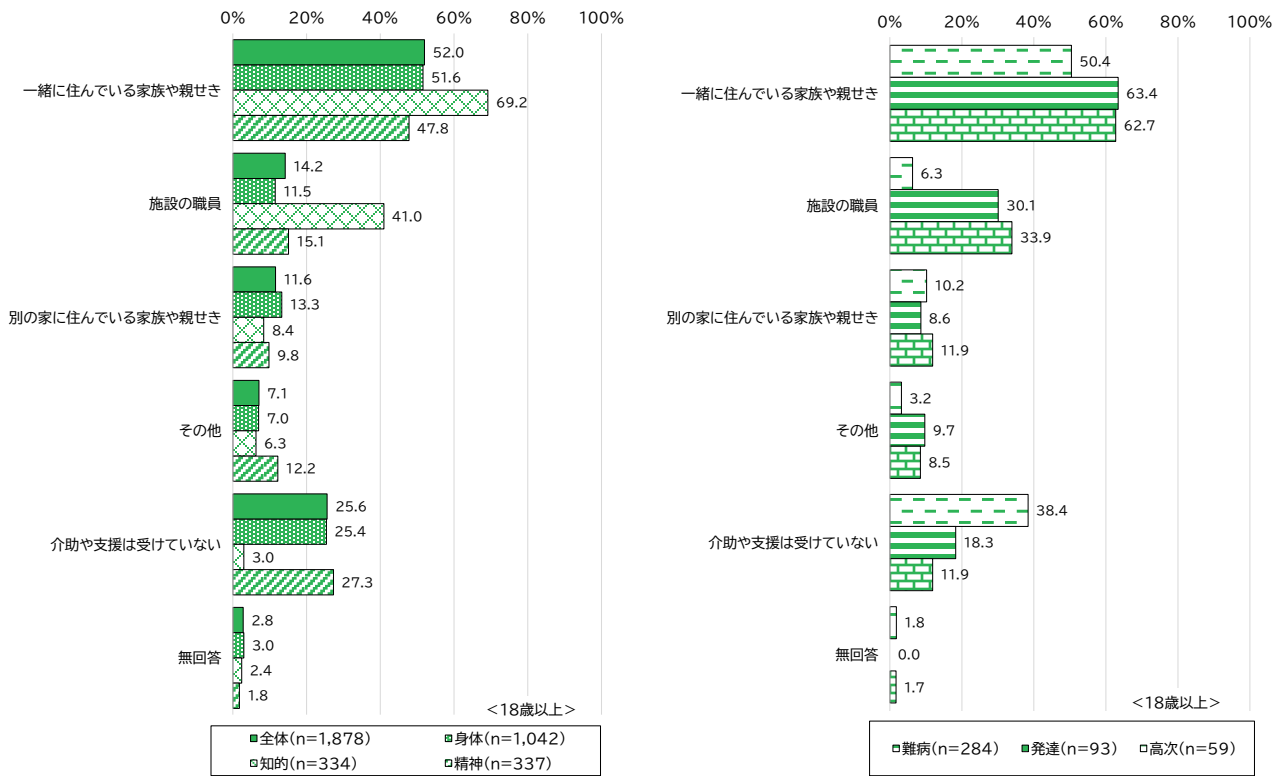
障がい種別に見ると「介助や支援は受けていない」の回答が、全体と比較して[精神]、[難病]において高くなっている。

【18歳未満 問7_1】 ふだん、あなたを介助・支援している(助けてくれる)のはどなたですか。(複数回答)

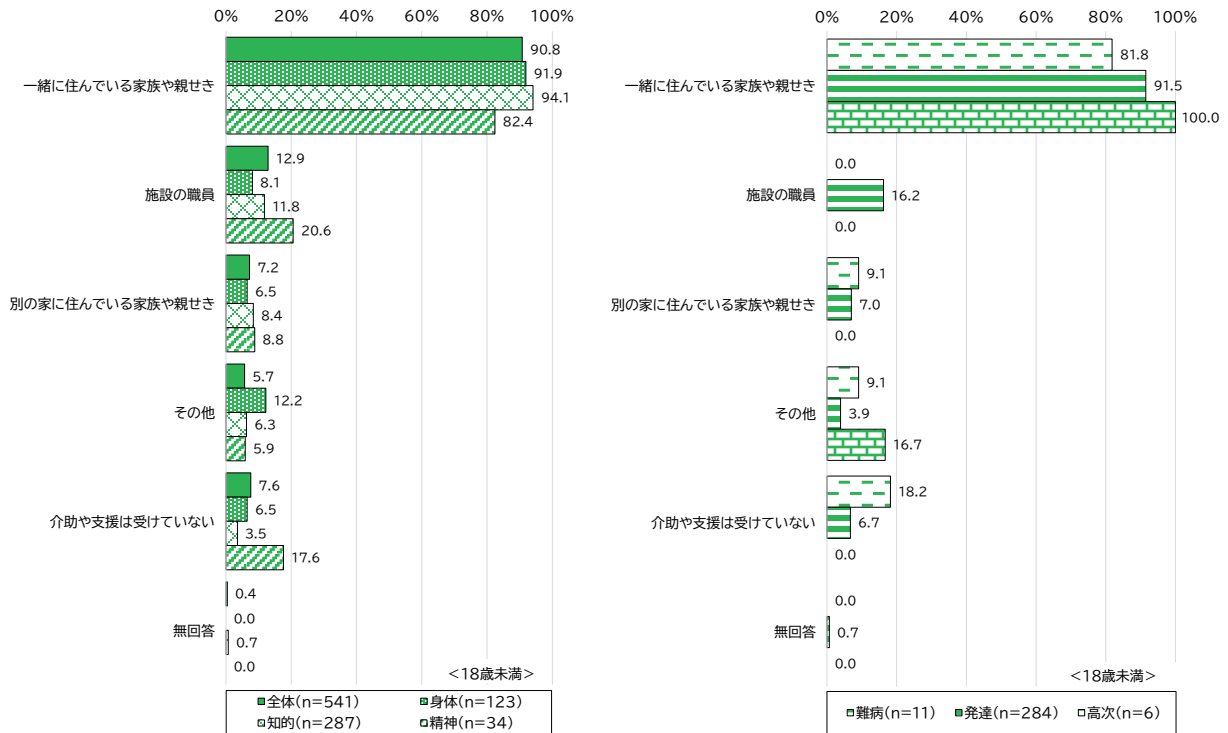
図表 3-45 介助者・支援者(18歳未満)



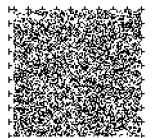
図表 3-46 参考:前回調査結果 介助者・支援者(18歳以上)¹⁷



図表 3-47 参考:前回調査結果 介助者・支援者(18歳未満)



¹⁷ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

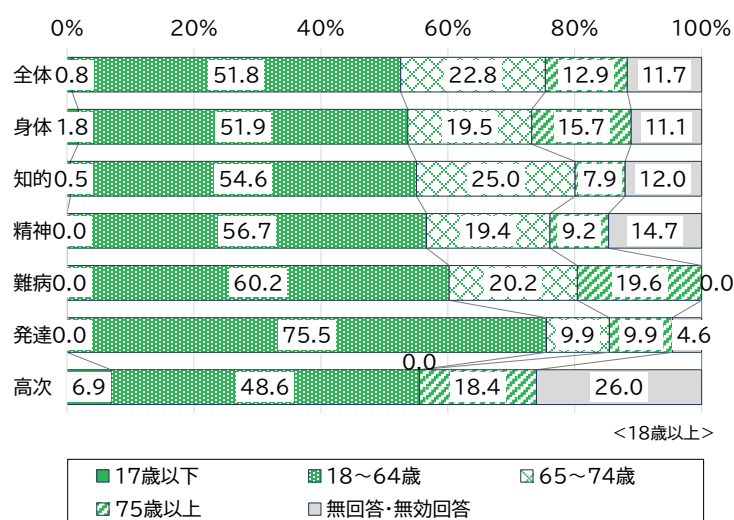


ス 介助・支援している兄弟姉妹の年齢

18 歳以上の障がいをお持ちの方を介助・支援している兄弟姉妹(あて名の方から見た続柄)の年齢について、全体では「18～64 歳」の回答が 51.8%と最も高く、次いで「65～74 歳」の回答が 22.8%、「75 歳以上」の回答が 12.9%となっている。

【18 歳以上 問 8_1】 介助・支援している兄弟姉妹の年齢¹⁸(数値による回答)

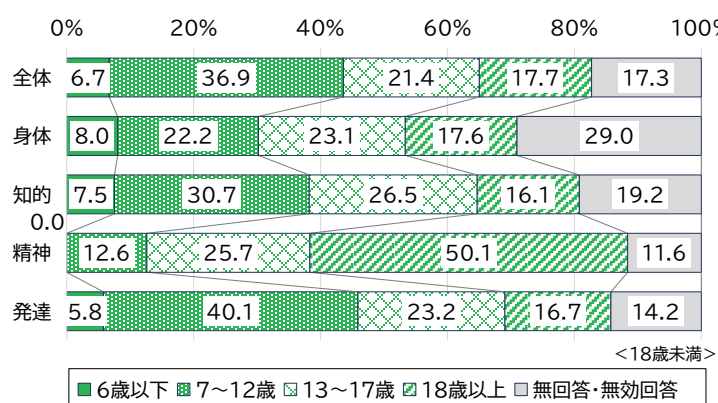
図表 3-48 介助・支援している兄弟姉妹の年齢(18 歳以上)



18 歳未満の障がいをお持ちの方を介助・支援している兄弟姉妹(あて名の方から見た続柄)の年齢について、全体では、「7～12 歳」の回答が 36.9%と最も高く、次いで「13～17 歳」の回答が 21.4%、「18 歳以上」の回答が 17.7%となっている。

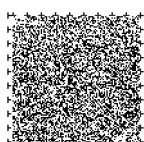
【18 歳未満 問 7_1】 介助・支援している兄弟姉妹の年齢(数値による回答)

図表 3-49 介助・支援している兄弟姉妹の年齢(18 歳未満)¹⁹



¹⁸ 介助者・支援者について、「兄弟姉妹」と回答した方のみ集計対象。(18 歳未満も同様)

¹⁹ [難病]、[高次]においては、集計対象件数が 10 件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。

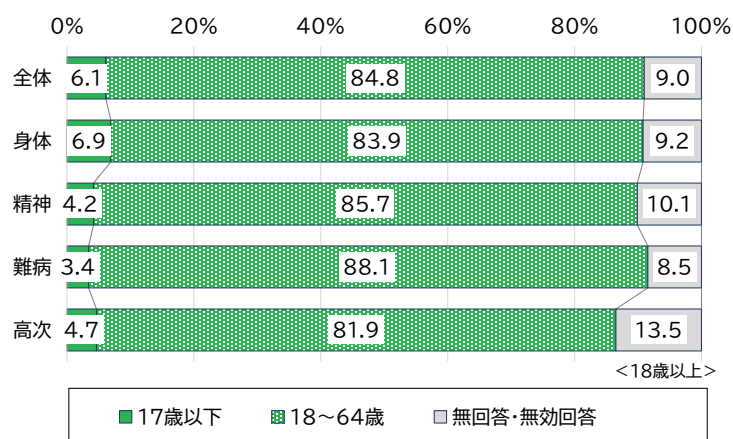


セ 介助・支援している子どもの年齢

18歳以上の障がいをお持ちの方を介助・支援している子ども(あて名の方から見た続柄)の年齢について、18歳以上の方全体では、「18～64歳」の回答が84.8%となっている。一方で、「17歳以下」の回答は6.1%となっている。

【18歳以上 問 8_1】 介助・支援している子どもの年齢²⁰(数値による回答)

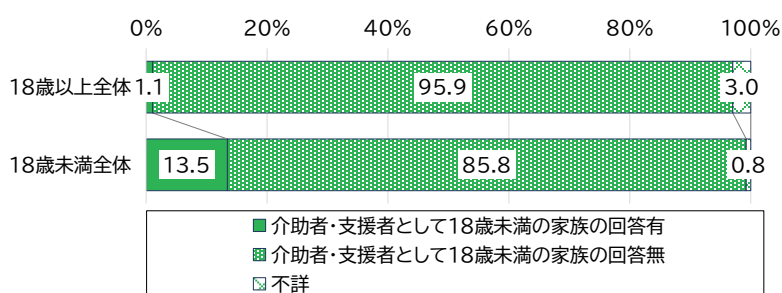
図表 3-50 介助・支援している子どもの年齢(18歳以上)²¹



ソ 18歳未満の介助者・支援者

介助者・支援者として18歳未満の家族を回答した方は、18歳以上の方全体では1.1%、18歳未満の方全体では13.5%となっている。

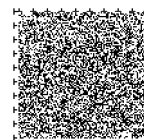
図表 3-51 18歳未満の介助者・支援者(18歳以上)²²



²⁰ 介助者・支援者について、「子ども」と回答した方のみ集計対象。

²¹ [知的]、[発達]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。なお、介助・支援している孫の年齢についても尋ねているが、集計対象件数が非常に少なくなっている(年齢の回答が得られているのは全体で計6件)ため、掲載を省略した。

²² 18歳以上では、介助者・支援者として、「兄弟姉妹」、「子ども」、「孫」と回答した方でその家族の年齢として18歳未満の回答があった方を「介助者・支援者として18歳未満の家族の回答有」に該当する方として集計を行った。18歳未満では、介助者・支援者として、「兄弟姉妹」と回答した方でその家族の年齢として18歳未満の回答があった方を「介助者・支援者として18歳未満の家族の回答有」に該当する方として集計を行った。また、当該設問に対して回答がなかった方については「不詳」として集計している。



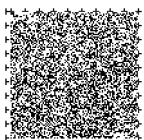
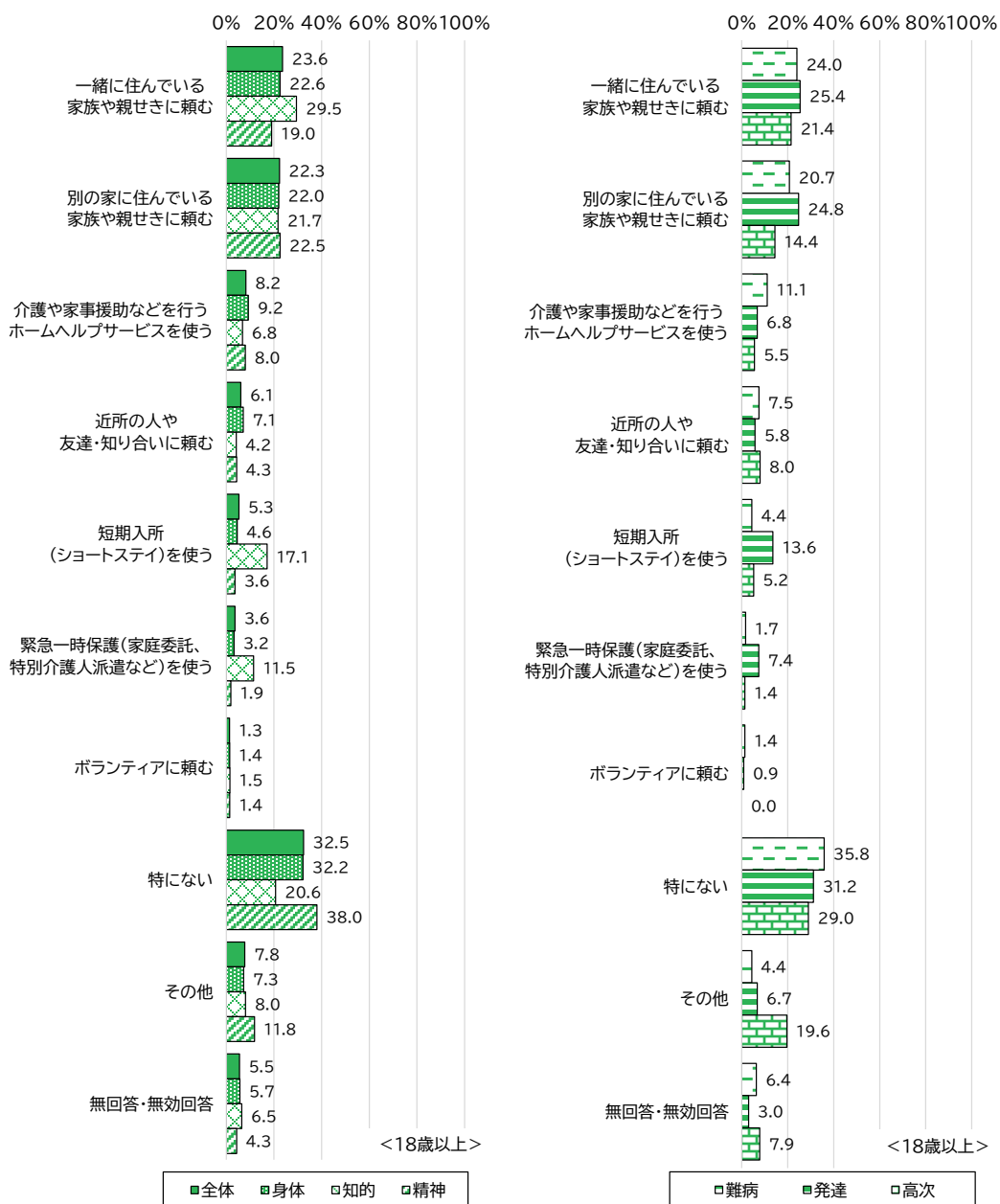
タ 主な介助者・支援者が不在時の対応

主な介助者・支援者が不在時の対応について、18歳以上の方全体では、「特にない」の回答が32.5%と最も高くなっている。一方で、「一緒に住んでいる家族や親せきに頼む」の回答が23.6%、「別の家に住んでいる家族や親せきに頼む」の回答が22.3%、「介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを使う」の回答が8.2%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]において「短期入所(ショートステイ)を使う」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は、全体と比較して[知的]において低くなっている。

【18歳以上 問 8_2】あなたは、介助や支援してくれる(助けてくれる)人がいないときに支援が必要になった場合、どのようにしていますか。(複数回答)

図表 3-52 主な介助者・支援者が不在時の対応(18歳以上)

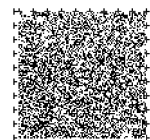
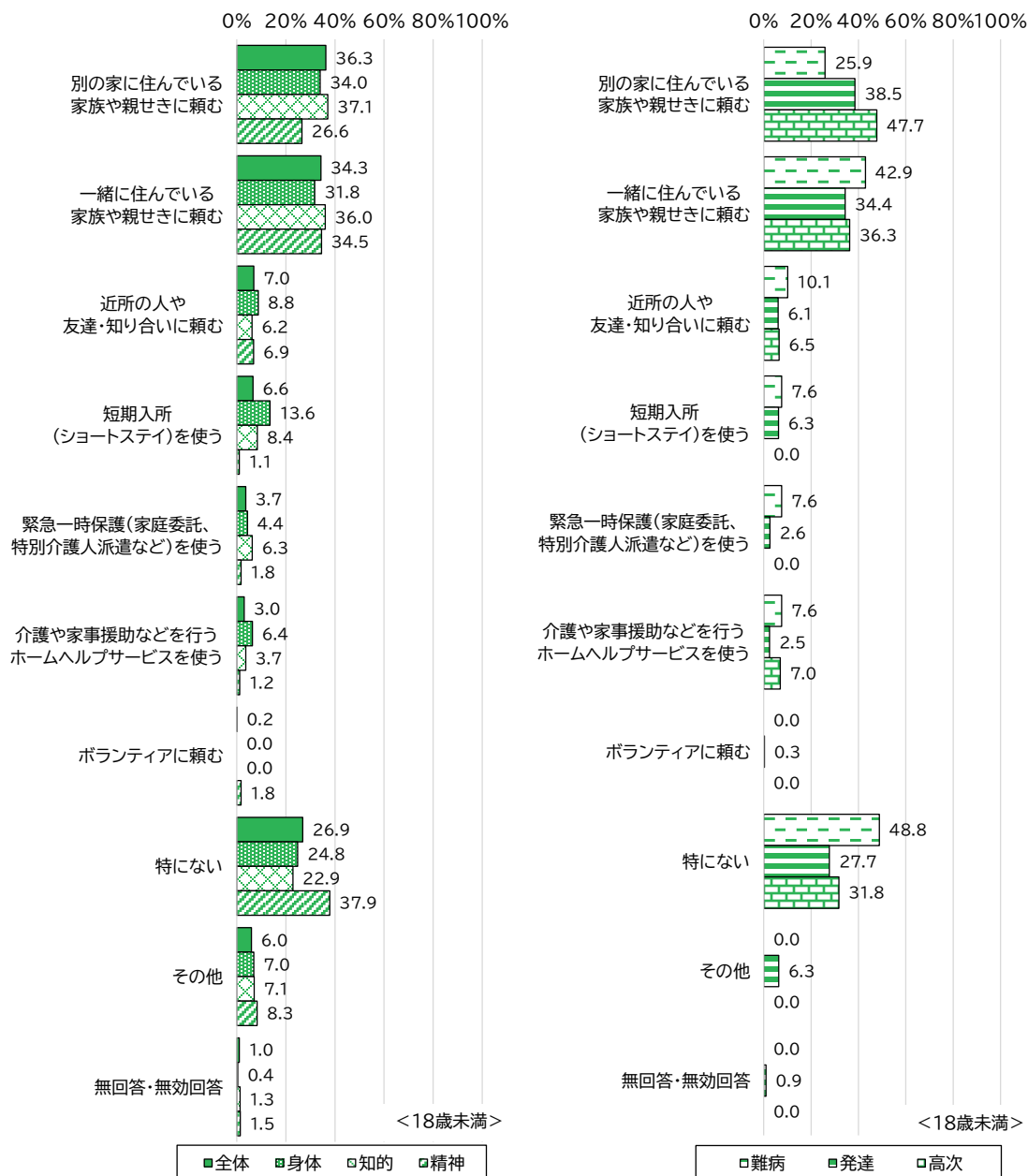


18歳未満の方全体では、「別の家に住んでいる家族や親せきに頼む」の回答が36.3%と最も高く、「一緒に住んでいる家族や親せきに頼む」の回答が34.3%、「近所の人や友達・知り合いに頼む」の回答が7.0%となっている。また、「特にない」の回答は26.9%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「別の家に住んでいる家族や親せきに頼む」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は、全体と比較して[精神]、[難病]において高くなっている。

【18歳未満 問7_2】あなたは、介助や支援してくれる(助けてくれる)人がいないときに支援が必要になった場合、どのようにしていますか。(複数回答)

図表 3-53 主な介助者・支援者が不在時の対応(18歳未満)



チ 意志の伝達方法

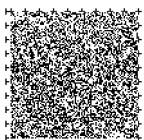
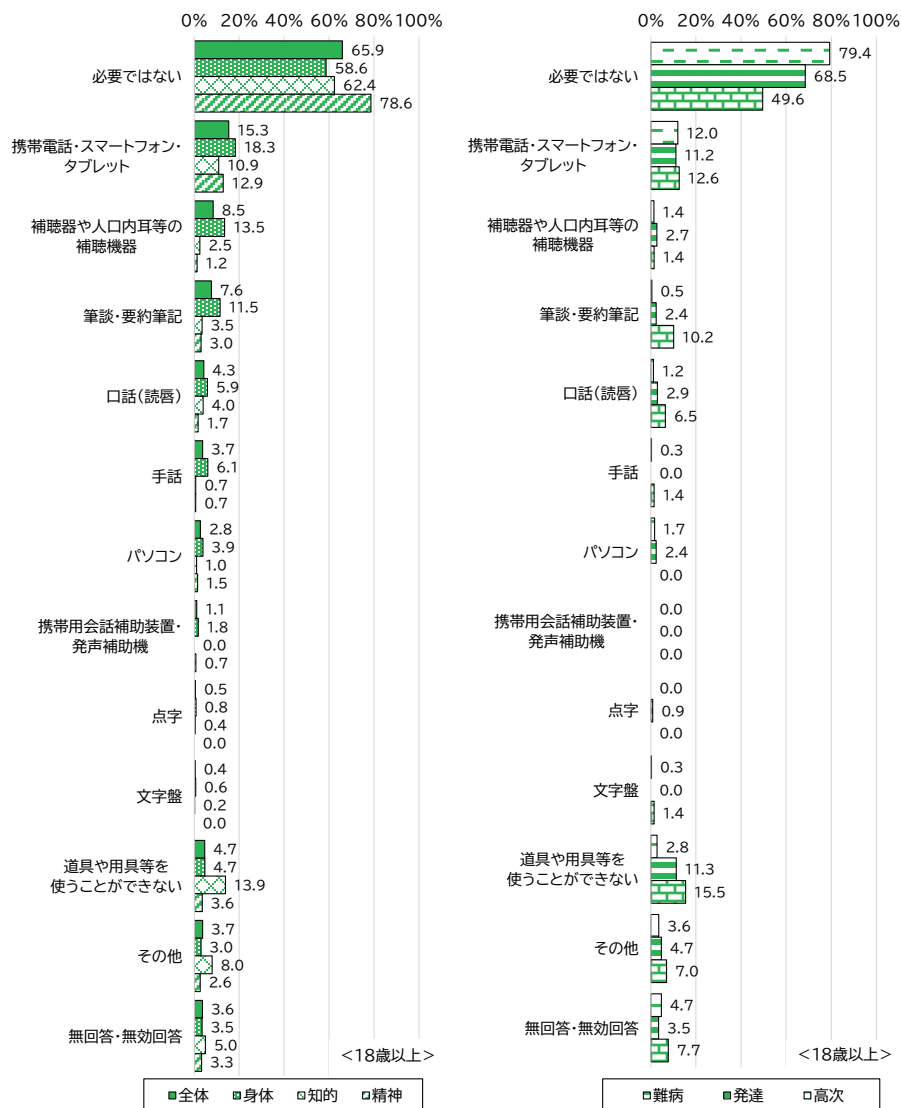
意志の伝達方法について、18歳以上の方全体では、特別な手段や道具や用具等が「必要ではない」の回答が65.9%と最も高くなっている。また、「携帯電話・スマートフォン・タブレット」の回答が15.3%、「補聴器や人口内耳等の補聴機器」の回答が8.5%、「筆談・要約筆記」の回答が7.6%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において特別な手段や道具や用具等が「必要ではない」の回答が全体と比較して低く、「道具や用具等を使うことができない」の回答が全体と比較して高くなっている。

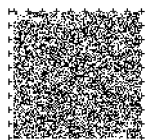
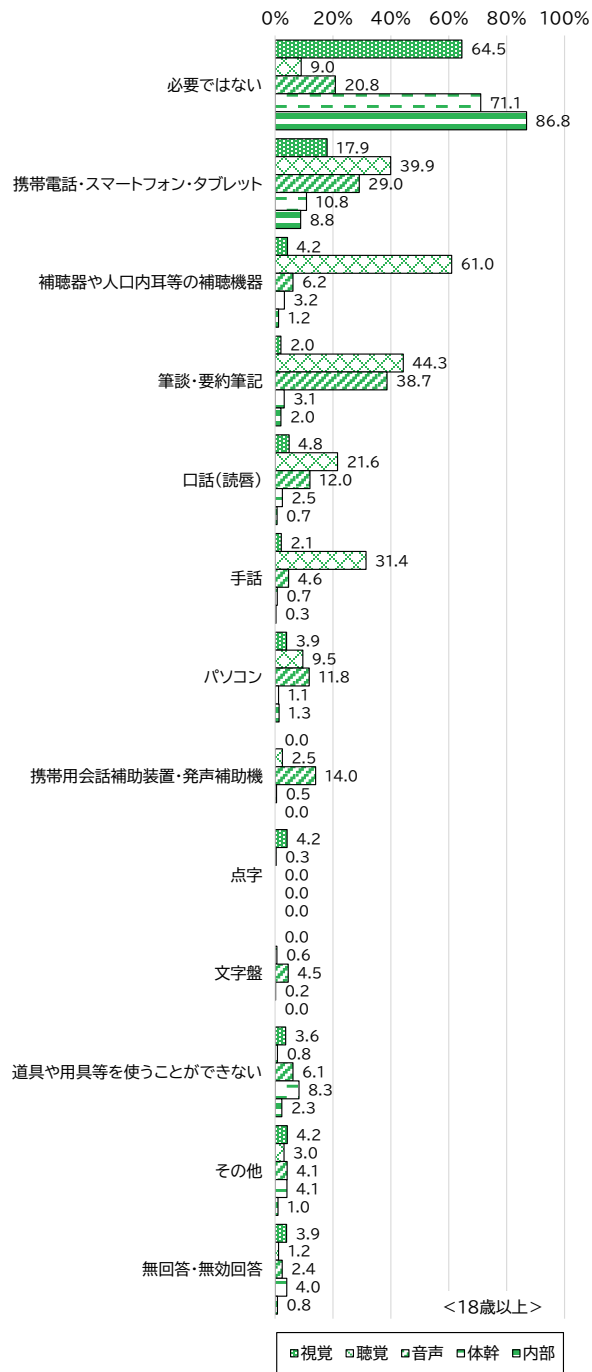
身体障がいの詳細について見ると、特別な手段や道具や用具等が「必要ではない」の回答は、全体と比較して[内部]において高く、[聴覚]、[音声]において低くなっている。また、[聴覚]、[音声]において「携帯電話・スマートフォン・タブレット」、「筆談・要約筆記」、の回答が、[聴覚]において「補聴器や人口内耳等の補聴機器」、「口話(読唇)」、「手話」の回答が、[音声]において「携帯用会話補助装置・発声補助機」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問9】 意志の伝達を図る際に、特別な手段や道具や用具等を使っていますか。(複数回答)

図表 3-54 意志の伝達方法(18歳以上)



図表 3-55 意志の伝達方法(18歳以上 身体障がい詳細)



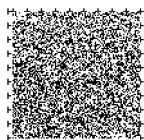
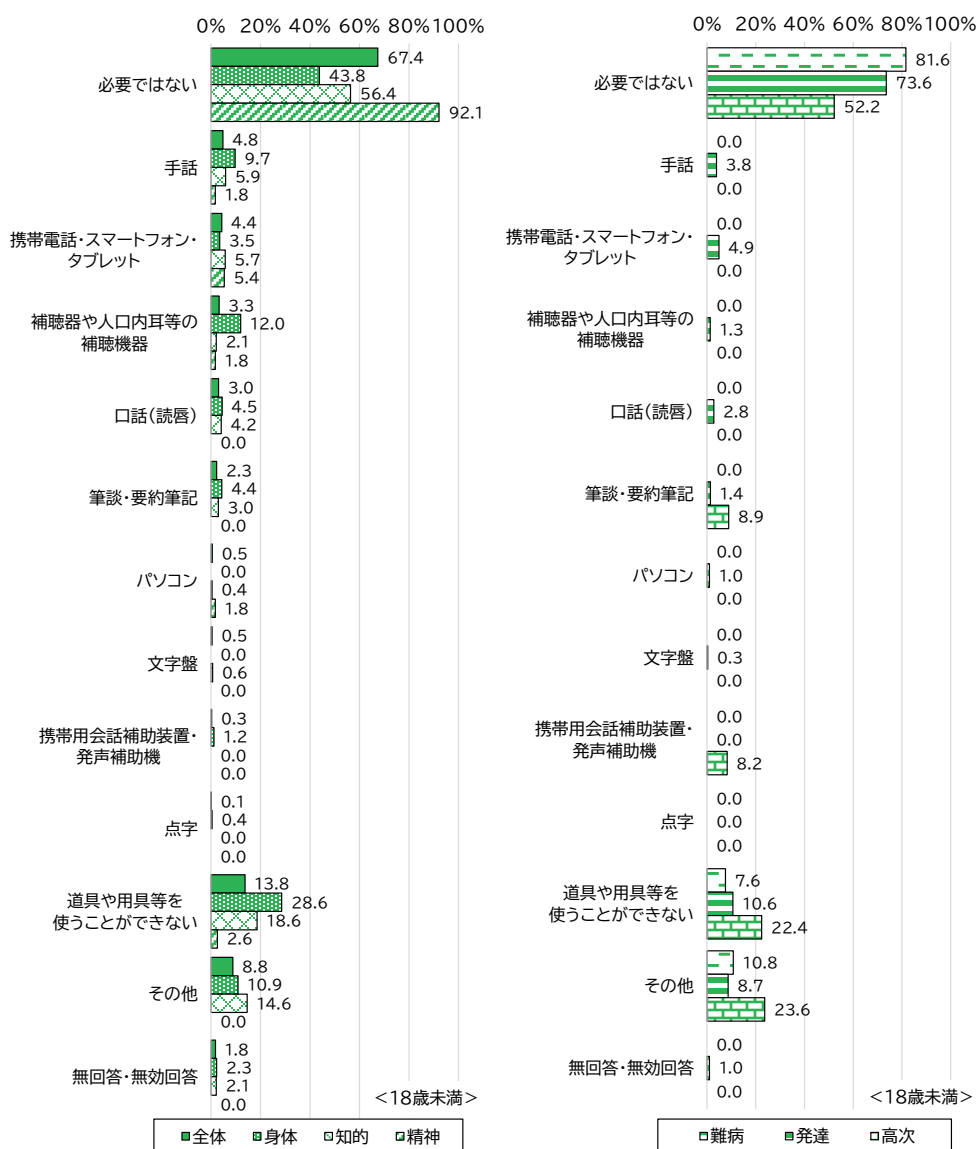
18歳未満の方全体では、特別な手段や道具や用具等が「必要ではない」の回答が67.4%と最も高く、次いで「道具や用具等を使うことができない」の回答が13.8%となっている。また、「手話」の回答が4.8%、「携帯電話・スマートフォン・タブレット」の回答が4.4%、「補聴器や人工内耳等の補聴機器」の回答が3.3%となっている。

障がい種別に見ると、[身体]、[知的]、[高次]において特別な手段や道具や用具等が「必要ではない」の回答が全体と比較して低くなっている。また、[身体]において「道具や用具等を使うことができない」の回答が全体と比較して高くなっている。

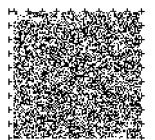
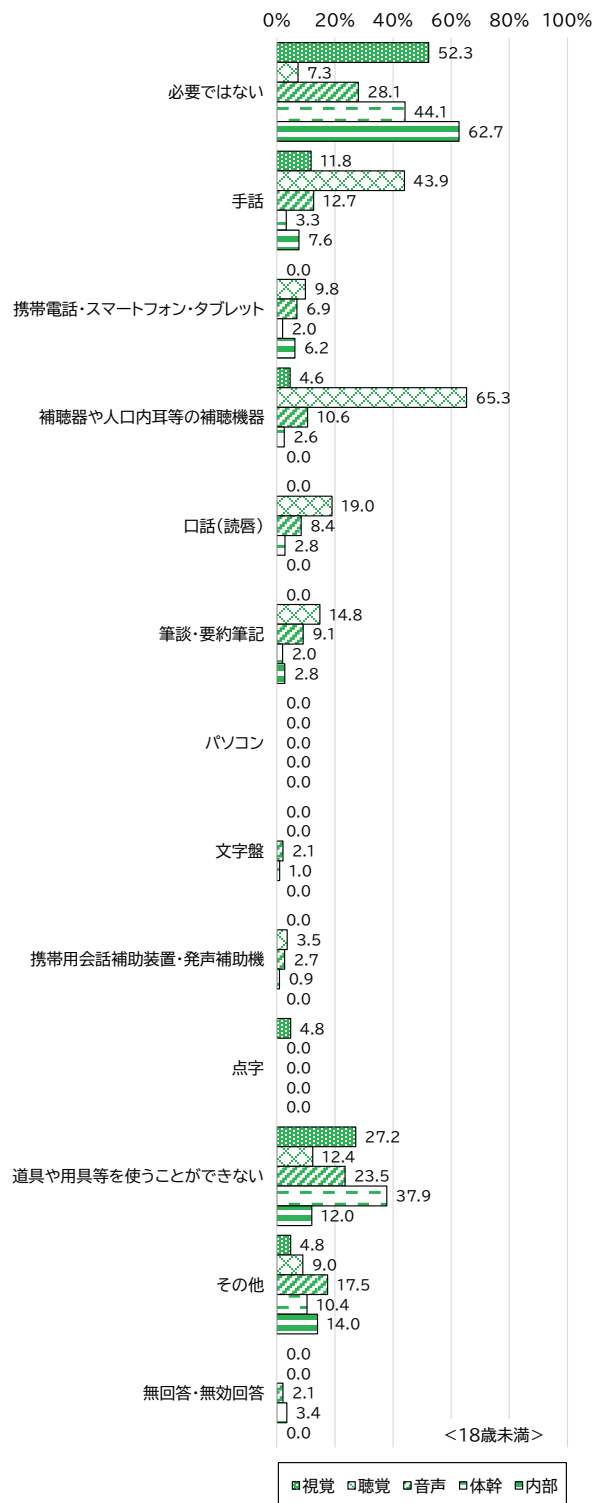
身体障がいの詳細について見ると、特別な手段や道具や用具等が「必要ではない」の回答は、全体と比較して[視覚]、[聴覚]、[音声]、[体幹]において低くなっている。また、[聴覚]において「手話」、「補聴器や人工内耳等の補聴機器」、「口話(読唇)」、「筆談・要約筆記」の回答が、[視覚]、[体幹]において「道具や用具等を使うことができない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問8】 意志の伝達を図る際に、特別な手段や道具や用具等を使っていますか。(複数回答)

図表 3-56 意志の伝達方法(18歳未満)



図表 3-57 意志の伝達方法(18歳未満 身体障がい詳細)



(3) 障害福祉サービス等について

ア サービスの利用状況及び今後の利用意向

現在利用しているサービスについて、18歳以上の方全体では、「計画相談支援」の回答が9.7%、「日常生活用具給付等事業」の回答が9.5%、「居宅介護」の回答が8.4%となっている。なお、いずれのサービスの満足度についても回答していない「無回答・無効回答」の割合は64.3%となっている²³。

また、今後利用したいサービスについては、「居宅介護」の回答が8.2%、「日常生活用具給付等事業」の回答が7.5%、「生活介護」の回答が7.1%となっている。

なお、現在利用していないが今後利用したいサービスについては、「居宅介護」の回答が6.6%、「自立生活援助」の回答が6.3%、「生活介護」の回答が6.0%となっている。

【18歳以上 問10_1】(1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。(1は単一回答、2は複数回答)

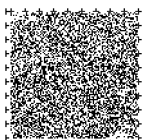
図表 3-58 サービスの利用状況及び今後の利用意向(18歳以上)²⁴

サービス名	現在利用しているサービス(%)	今後利用したいサービス(%)	現在利用していないが今後利用したいサービス(%)
計画相談支援	9.7	6.9	5.1
日常生活用具給付等事業	9.5	7.5	5.2
居宅介護	8.4	8.2	6.6
移動支援事業	6.3	6.6	5.1
生活介護	6.2	7.1	6.0
就労継続支援(B型)	5.7	3.1	2.1
自立訓練(機能訓練)	4.8	4.7	4.0
共同生活援助(グループホーム)	4.0	5.0	4.5
同行援護	3.9	4.5	3.9
自立訓練(生活訓練)	3.4	4.1	3.6
短期入所	3.1	4.7	4.2
相談支援事業	3.0	6.0	5.6
施設入所支援	2.8	5.5	4.9
訪問入浴サービス	2.6	2.9	2.7
自立生活援助	2.5	6.7	6.3

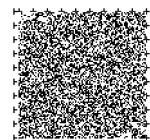
※次ページに続く

²³ サービスの満足度に回答していない「無回答・無効回答」の方の多くは、障害福祉サービスを利用していない方であると考えられる。

²⁴ 調査票では、現在利用しているサービスの満足度について尋ねており、回答のあったサービスについて、「現在利用しているサービス」として集計を行った。なお、「現在利用しているサービス」の多い順にサービスを掲載している。また、各項目について回答割合が5%以上サービスについて、色付けを行っている。また、表記の都合上18歳以上全体についてのみ集計結果を掲載している。



サービス名	現在利用しているサービス(%)	今後利用したいサービス(%)	現在利用していないが今後利用したいサービス(%)
就労移行支援	2.5	3.6	3.2
就労定着支援	2.2	3.1	2.8
行動援護	1.8	3.5	3.3
地域活動支援センター機能強化事業	1.7	2.0	1.9
日中一時支援	1.6	4.6	4.3
地域定着支援	1.6	4.1	4.1
地域移行支援	1.6	2.2	2.1
重度訪問介護	1.4	2.0	2.0
手話奉仕員養成研修事業	1.4	1.4	1.1
意思疎通支援事業	1.3	1.6	1.3
就労継続支援(A型)	1.3	2.3	2.2
理解促進研修・啓発事業	1.2	1.3	1.3
自動車運転免許取得・改造助成	1.2	2.1	1.9
自発的活動支援事業	1.2	1.7	1.6
宿泊型自立訓練	1.2	2.1	2.0
レクリエーション活動等支援	1.1	4.5	4.1
療養介護	1.1	2.5	2.4
芸術文化活動振興	1.1	3.3	3.1
成年後見制度法人後見支援事業	1.1	2.5	2.4
成年後見制度利用支援事業	1.1	2.9	2.9
重度障害者等包括支援	1.0	1.4	1.4
無回答・無効回答	64.3	64.7	64.7



現在利用しているサービスについて、18 歳未満の方全体では、「放課後等デイサービス」の回答が 49.2%、「児童発達支援」の回答が 27.3%、「計画相談支援」の回答が 16.9%となっている。なお、いずれのサービスの満足度についても回答していない「無回答・無効回答」の割合は 24.2%となっている。

また、今後利用したいサービスについては、「放課後等デイサービス」の回答が 30.7%、「移動支援事業」の回答が 15.2%、「短期入所」の回答が 13.8%となっている。

なお、現在利用していないが今後利用したいサービスについては、「放課後等デイサービス」の回答が 15.3%、「移動支援事業」の回答が 11.8%、「就労移行支援」の回答が 11.7%となっている。

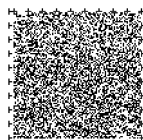
【18 歳未満 問 9_1】 (1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。(1は単一回答、2は複数回答)

図表 3-59 サービスの利用状況及び今後の利用意向(18 歳未満)²⁵

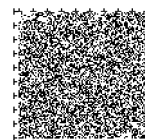
サービス名	現在利用しているサービス(%)	今後利用したいサービス(%)	現在利用していないが今後利用したいサービス(%)
放課後等デイサービス	49.2	30.7	15.3
児童発達支援	27.3	12.1	4.3
計画相談支援	16.9	11.2	7.5
移動支援事業	11.7	15.2	11.8
障害児相談支援	10.6	12.8	9.9
短期入所	7.2	13.8	10.8
居宅介護	6.8	6.3	4.2
相談支援事業	6.6	10.4	8.7
日常生活用具給付等事業	6.6	4.2	2.6
医療型児童発達支援	5.0	3.2	2.3
保育所等訪問支援	4.9	3.1	2.3
自立訓練(機能訓練)	3.1	9.1	8.7
行動援護	2.4	8.4	7.7
自立訓練(生活訓練)	2.0	11.3	11.0
日中一時支援	1.6	10.2	9.3
同行援護	1.6	3.6	2.8
重度訪問介護	1.5	2.5	2.0
居宅訪問型児童発達支援	1.4	4.4	3.8
生活介護	1.1	5.6	5.4

※次ページに続く

²⁵ 調査票では、現在利用しているサービスの満足度について尋ねており、回答のあったサービスについて、「現在利用しているサービス」として集計を行った。なお、「現在利用しているサービス」の多い順にサービスを掲載している。また、各項目について回答割合が5%以上及び10%以上のサービスについて、それぞれ色付けを行っている。また、表記の都合上18歳未満全体についてのみ集計結果を掲載している。



サービス名	現在利用しているサービス(%)	今後利用したいサービス(%)	現在利用していないが今後利用したいサービス(%)
訪問入浴サービス	0.9	4.7	4.7
地域移行支援	0.8	4.4	4.2
施設入所支援	0.7	6.4	6.0
自発的活動支援事業	0.7	4.8	4.7
地域定着支援	0.6	5.0	4.8
宿泊型自立訓練	0.5	7.7	7.4
レクリエーション活動等支援	0.5	10.0	9.9
就労移行支援	0.4	11.8	11.7
手話奉仕員養成研修事業	0.4	1.7	1.7
理解促進研修・啓発事業	0.4	3.5	3.4
自立生活援助	0.3	8.6	8.3
成年後見制度利用支援事業	0.3	9.4	9.3
成年後見制度法人後見支援事業	0.3	7.7	7.6
重度障害者等包括支援	0.3	2.2	2.1
就労継続支援(A型)	0.2	10.4	10.3
就労継続支援(B型)	0.2	11.7	11.6
就労定着支援	0.2	8.3	8.2
療養介護	0.2	1.4	1.4
共同生活援助(グループホーム)	0.2	11.7	11.6
意思疎通支援事業	0.2	2.9	2.8
地域活動支援センター機能強化事業	0.2	3.5	3.4
芸術文化活動振興	0.2	4.9	4.8
自動車運転免許取得・改造助成	0.2	4.4	4.4
無回答・無効回答	24.2	34.2	34.2

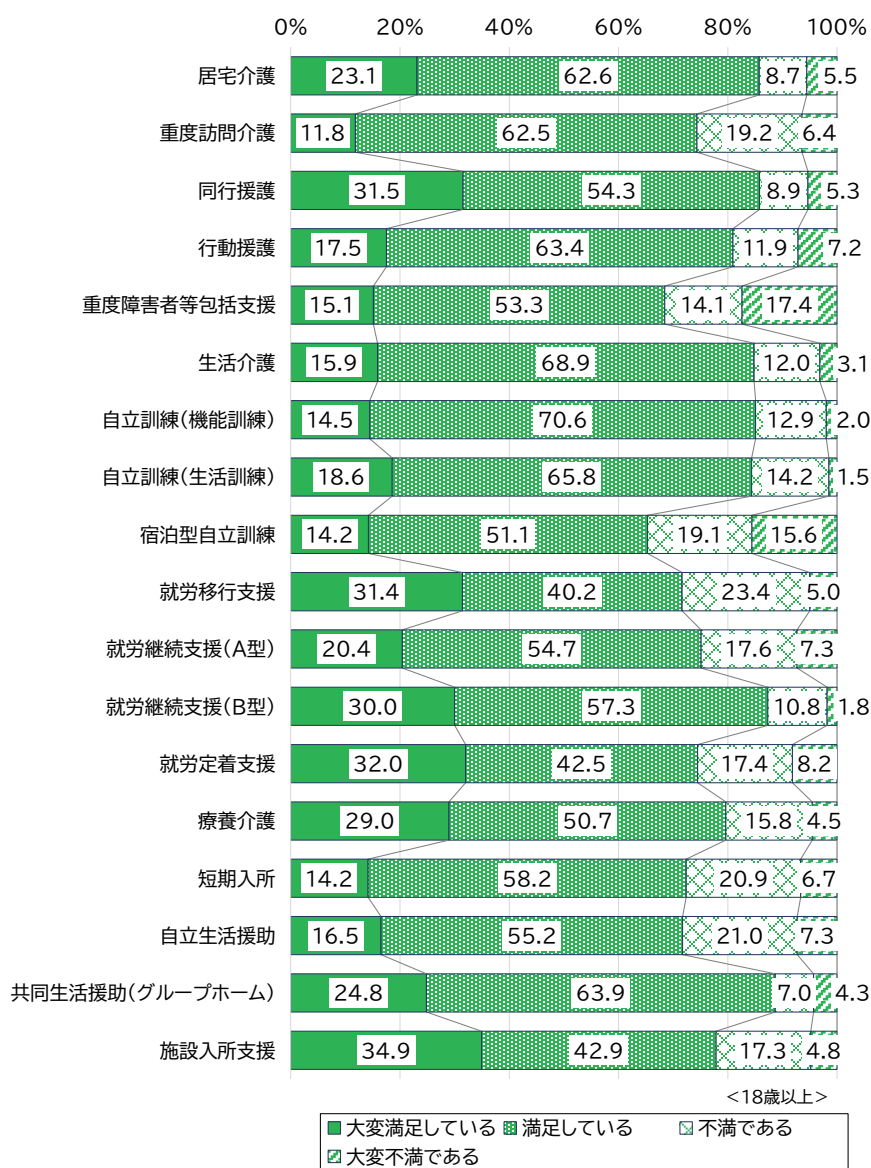


イ 現在利用しているサービスの満足度

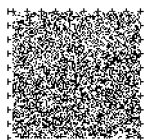
現在利用しているサービスの満足度について、18 歳以上の方全体では、多くのサービスにおいて「大変満足している」、「満足している」の回答が高くなっている。一方で、「重度障害者等包括支援」、「宿泊型自立訓練」、「理解促進研修・啓発事業」、「自発的活動支援事業」、「成年後見制度法人後見支援事業」、「意思疎通支援事業」、「レクリエーション活動等支援」、「芸術文化活動振興」、「自動車運転免許取得・改造助成」については、「不満である」、「大変不満である」の回答を合わせた割合が30%を超えている。

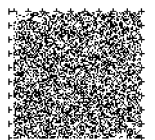
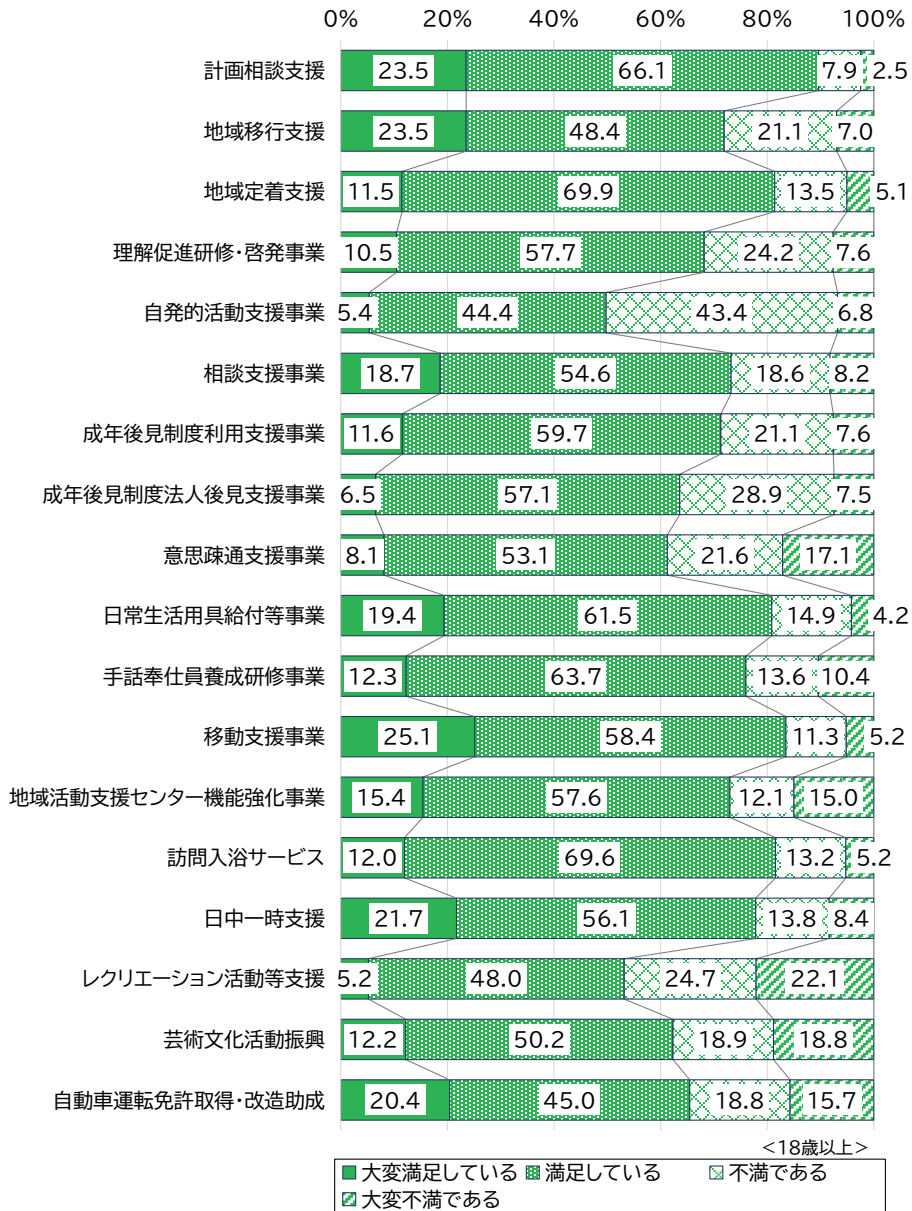
【18 歳以上 問 10_1】 (1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。(1は単一回答、2は複数回答)

図表 3-60 現在利用しているサービスの満足度(18 歳以上)²⁶



²⁶ 無回答を除いた割合について掲載している。一部のサービスについては、回答者が非常に少なくなっている可能性があるため、留意が必要。また、表記の都合上 18 歳以上全体についてのみ集計結果を掲載している。(18 歳未満も同様)

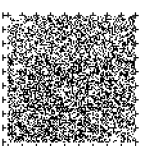
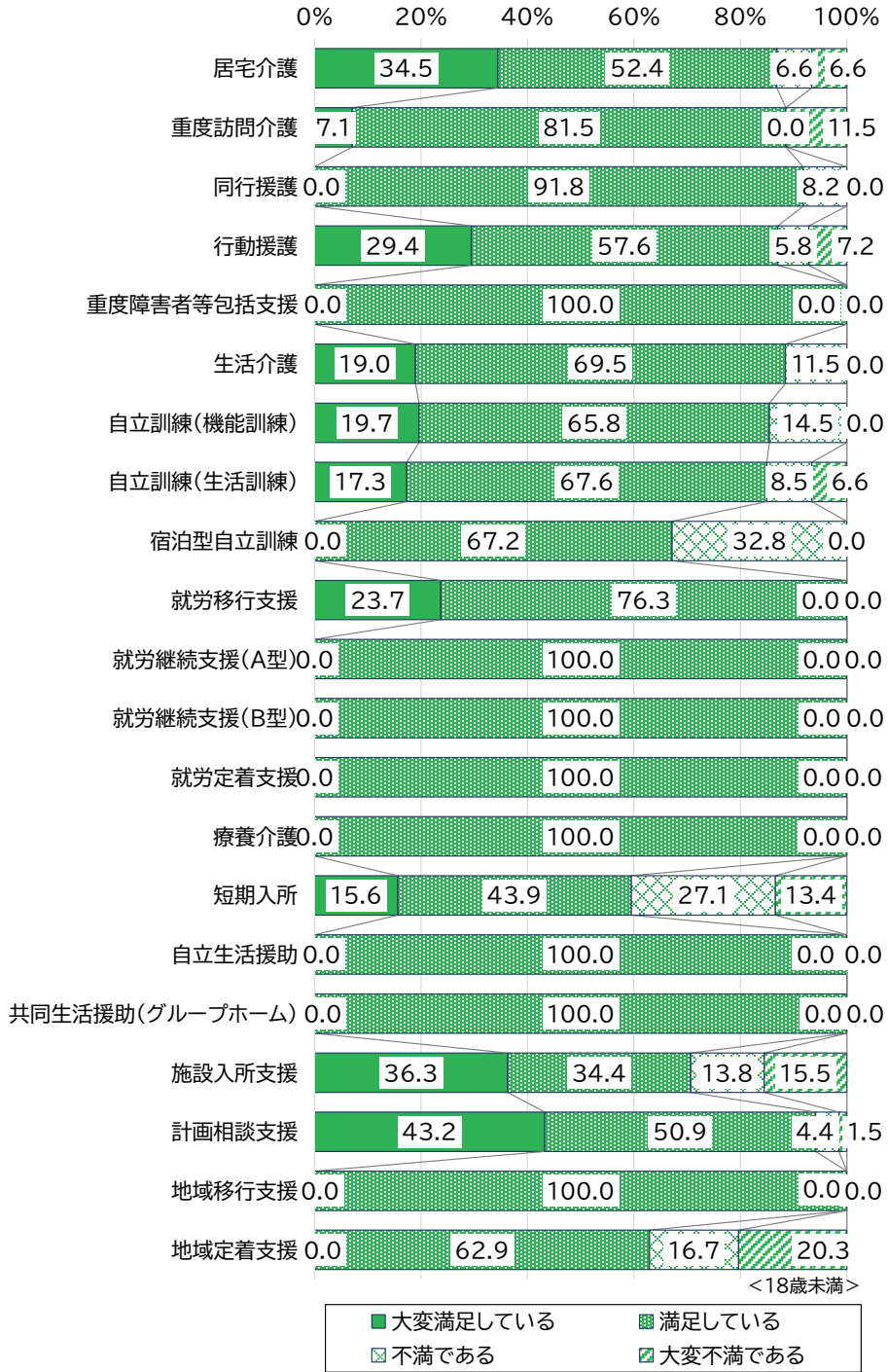


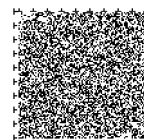
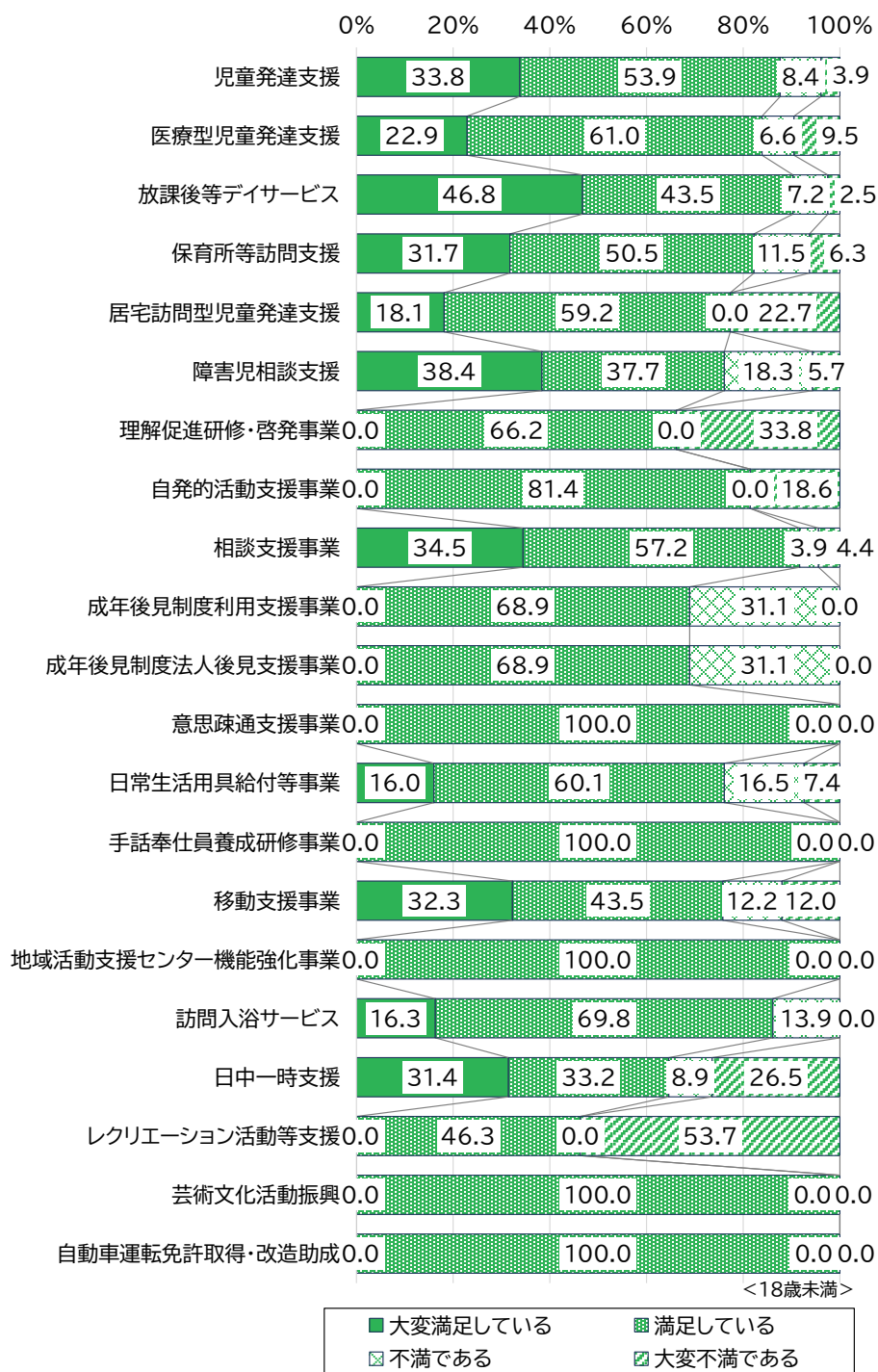


18歳未満の方全体では、多くのサービスにおいて「大変満足している」、「満足している」の回答が高くなっている。一方で、「宿泊型自立訓練」、「短期入所」、「地域定着支援」、「理解促進研修・啓発事業」、「成年後見制度利用支援事業」、「成年後見制度法人後見支援事業」、「日中一時支援」、「レクリエーション活動等支援」については、「不満である」、「大変不満である」の回答を合わせた割合が30%を超えている。

【18歳未満 問9_1】(1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。(1は単一回答、2は複数回答)

図表 3-61 現在利用しているサービスの満足度(18歳未満)





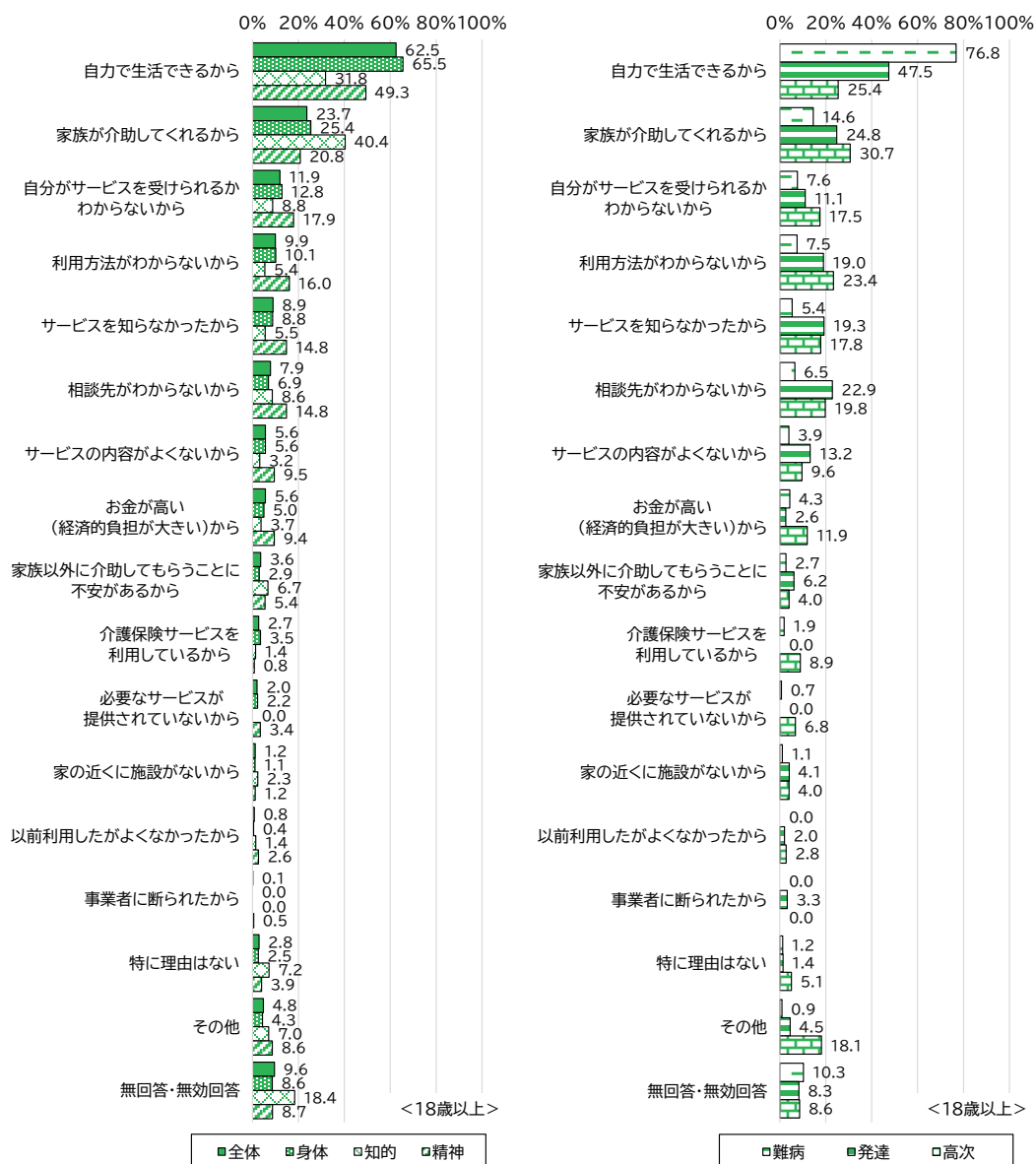
ウ サービスを利用していない理由

サービスを利用していない理由について、18 歳以上の方全体では、「自力で生活できるから」の回答が 62.5%と最も高く、次いで「家族が介助してくれるから」の回答が 23.7%、「自分がサービスを受けられるかわからないから」の回答が 11.9%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「自力で生活できるから」の回答が、[知的]において「家族が介助してくれるから」の回答が、[高次]において「利用方法がわからないから」の回答が、[発達]において「サービスを知らなかったから」の回答が、[発達]、[高次]において「相談先がわからないから」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳以上 問 10_2】 あなたがサービスを利用していない理由は何ですか。(複数回答)

図表 3-62 サービスを利用していない理由(18 歳以上)²⁷



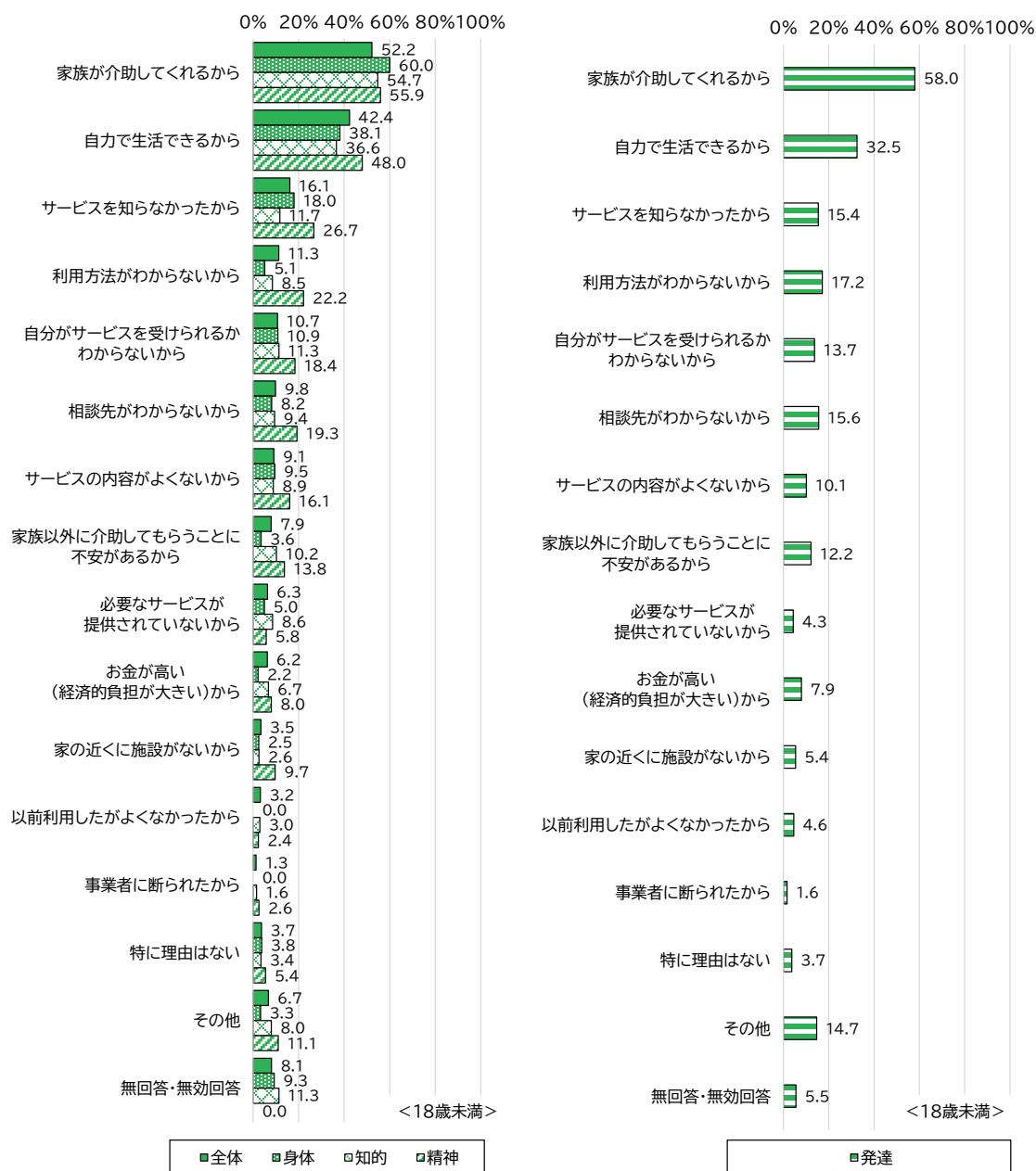
²⁷ いずれのサービスの満足度に対しても回答がなかった方のみ集計対象。(18 歳未満も同様)

18歳未満の方全体では、「家族が介助してくれるから」の回答が52.2%と最も高く、次いで「自力で生活できるから」の回答が42.4%、「サービスを知らなかったから」の回答が16.1%となっている。

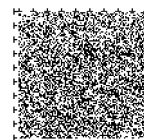
障がい種別に見ると、[精神]において「サービスを知らなかったから」、「利用方法がわからないから」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問9_2】あなたがサービスを利用していない理由は何ですか。(複数回答)

図表 3-63 サービスを利用していない理由(18歳未満)²⁸



²⁸ [難病]、[高次]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。

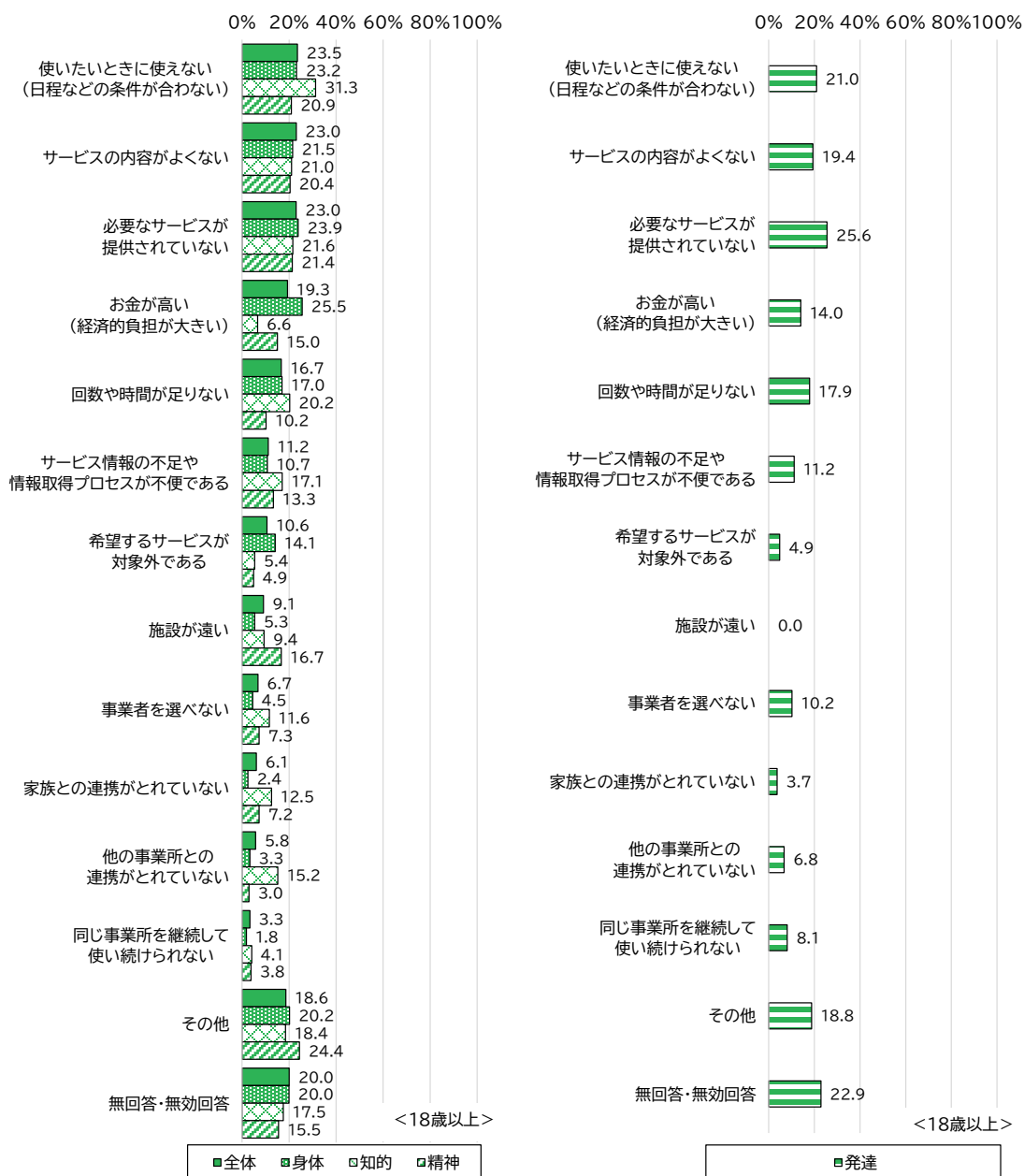


エ サービス利用にあたって不満に感じること

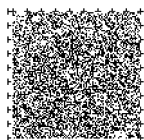
サービス利用にあたって不満に感じることについて、18 歳以上の方全体では、「使いたいときに使えない(日程などの条件が合わない)」の回答が 23.5%と最も高く、次いで「サービスの内容がよくない」の回答が 23.0%、「必要なサービスが提供されていない」の回答が 23.0%となっている。

【18 歳以上 問 10_3】 どういった点に不満を感じますか。(複数回答)

図表 3-64 サービス利用にあたって不満に感じること(18 歳以上)²⁹



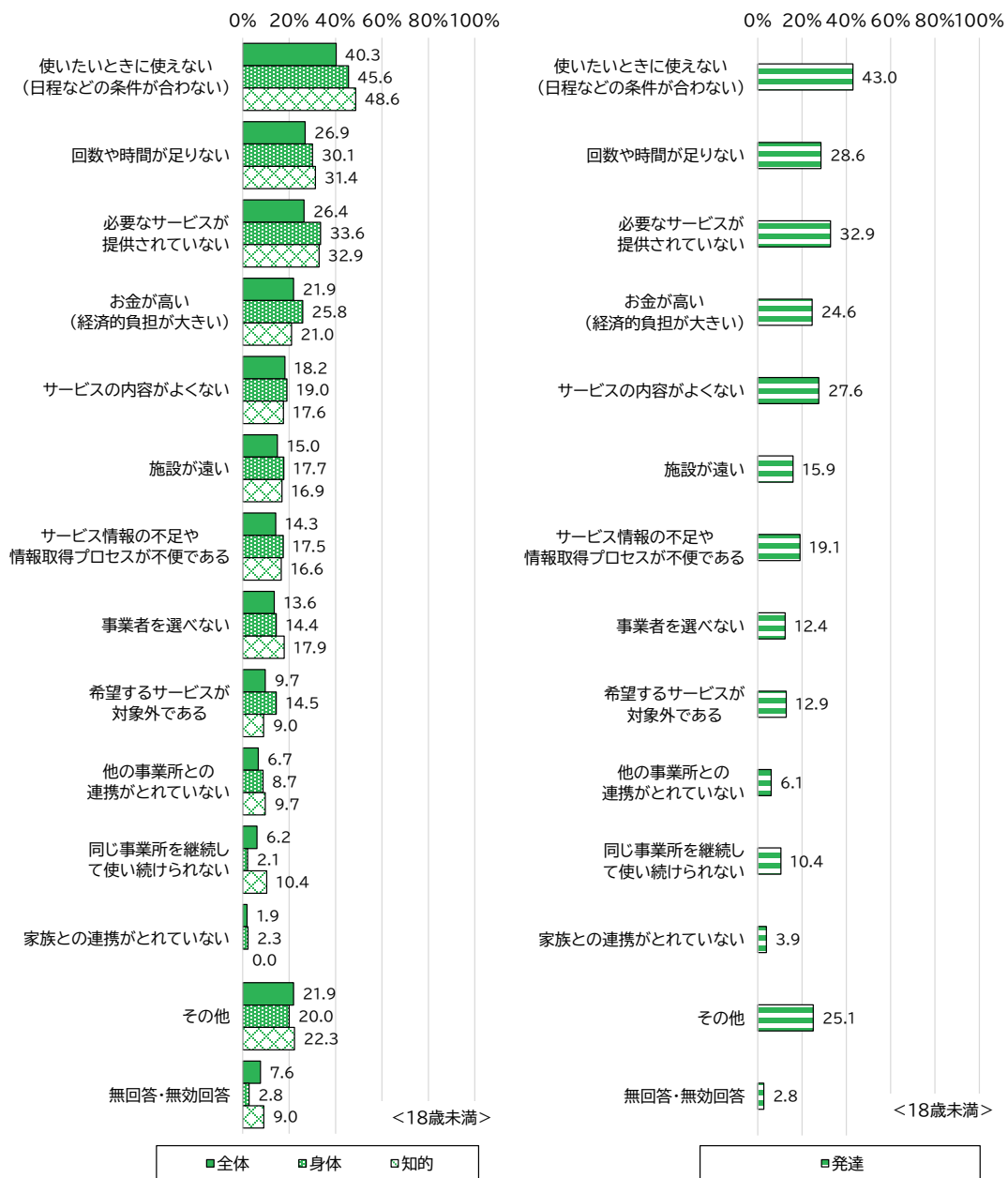
²⁹ いずれかのサービスの満足度について、「不満である」または「大変不満である」と回答した方のみ集計対象。(18 歳未満も同様)また、「難病」,[高次]においては、集計対象件数が 10 件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。



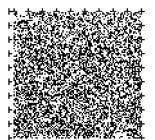
18歳未満の方全体では、「使いたいときに使えない(日程などの条件が合わない)」の回答が40.3%と最も高く、次いで「回数や時間が足りない」の回答が26.9%、「必要なサービスが提供されていない」の回答が26.4%となっている。

【18歳未満 問9_3】 どういった点に不満を感じますか。(複数回答)

図表 3-65 サービス利用にあたって不満に感じること(18歳未満)³⁰



³⁰ [精神]、[難病]、[高次]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。



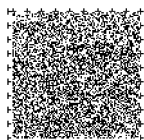
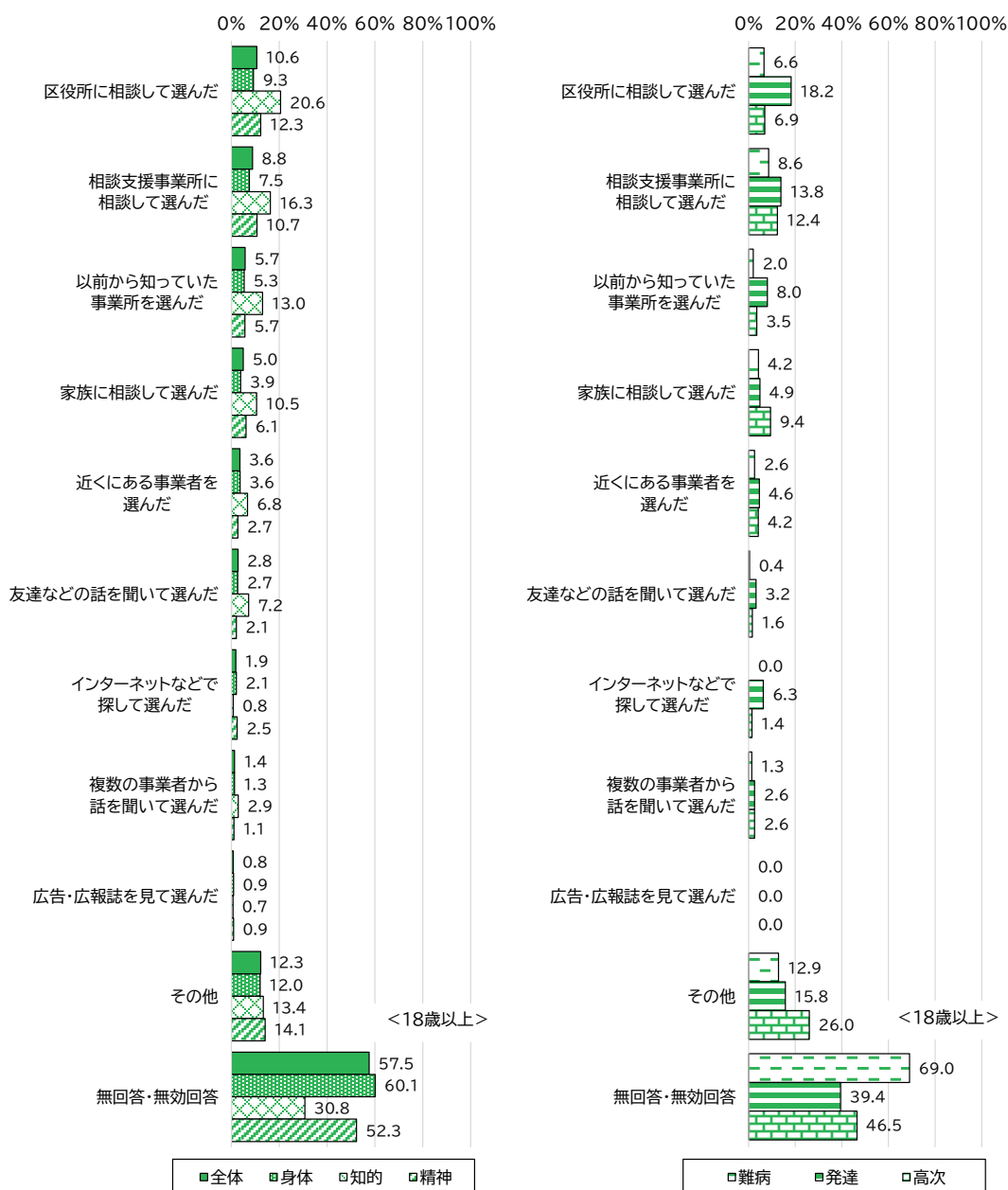
オ サービス提供事業者の選び方

サービス提供事業者の選び方について、18歳以上の方全体では、「区役所に相談して選んだ」の回答が10.6%、「相談支援事業所に相談して選んだ」の回答が8.8%、「以前から知っていた事業所を選んだ」の回答が5.7%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]において「区役所に相談して選んだ」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問11】 あなたは、いま使っているサービス提供事業者をどのようにして選びましたか。
(複数回答)

図表 3-66 サービス提供事業者の選び方(18歳以上)

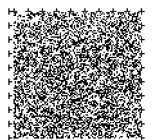
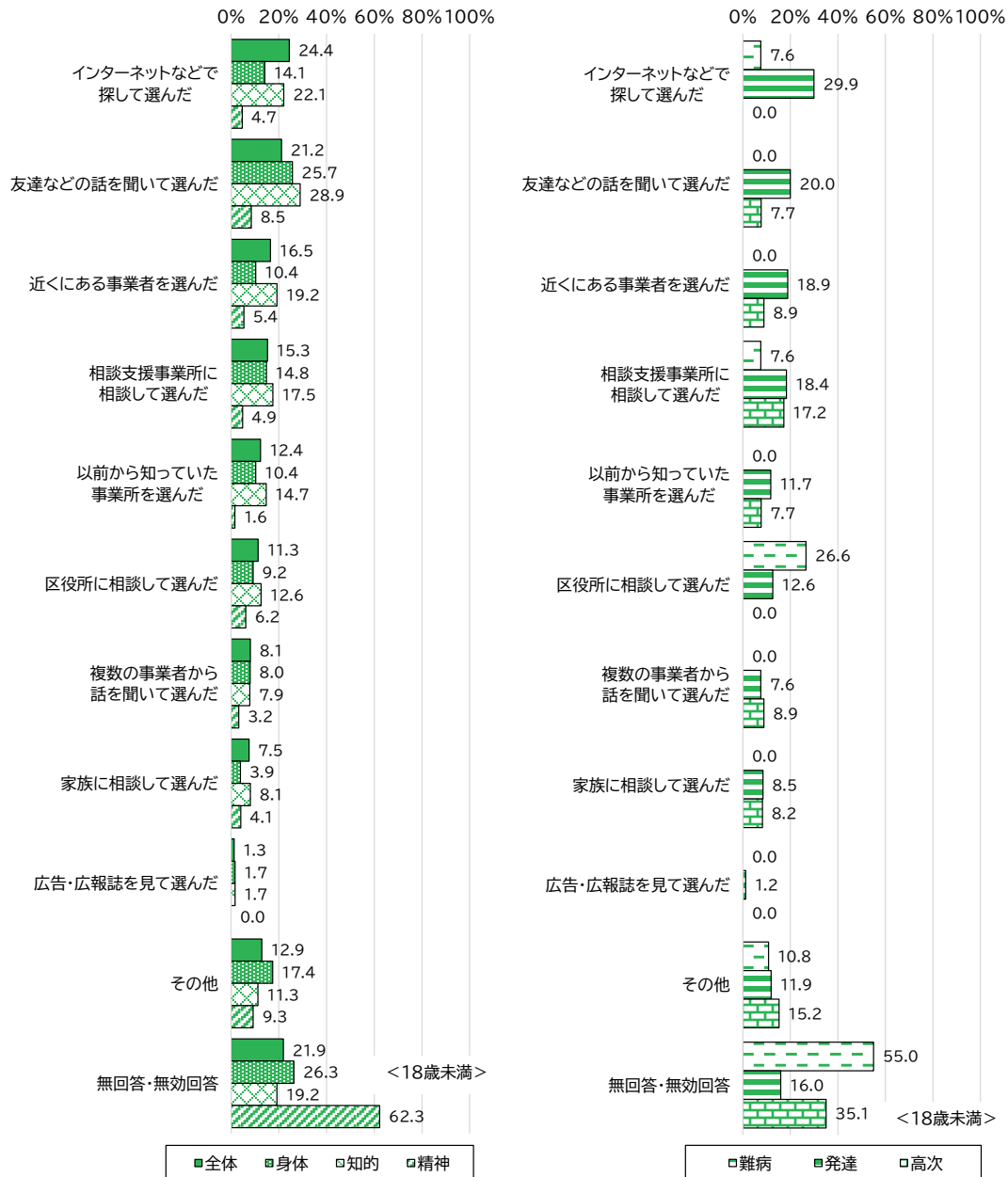


18歳未満の方全体では、「インターネットなどで探して選んだ」の回答が24.4%、「友達などの話を聞いて選んだ」の回答が21.2%、「近くにある事業者を選んだ」の回答が16.5%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「区役所に相談して選んだ」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問10】あなたは、いま使っているサービス提供事業者をどのようにして選びましたか。
(複数回答)

図表 3-67 サービス提供事業者の選び方(18歳未満)



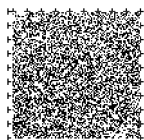
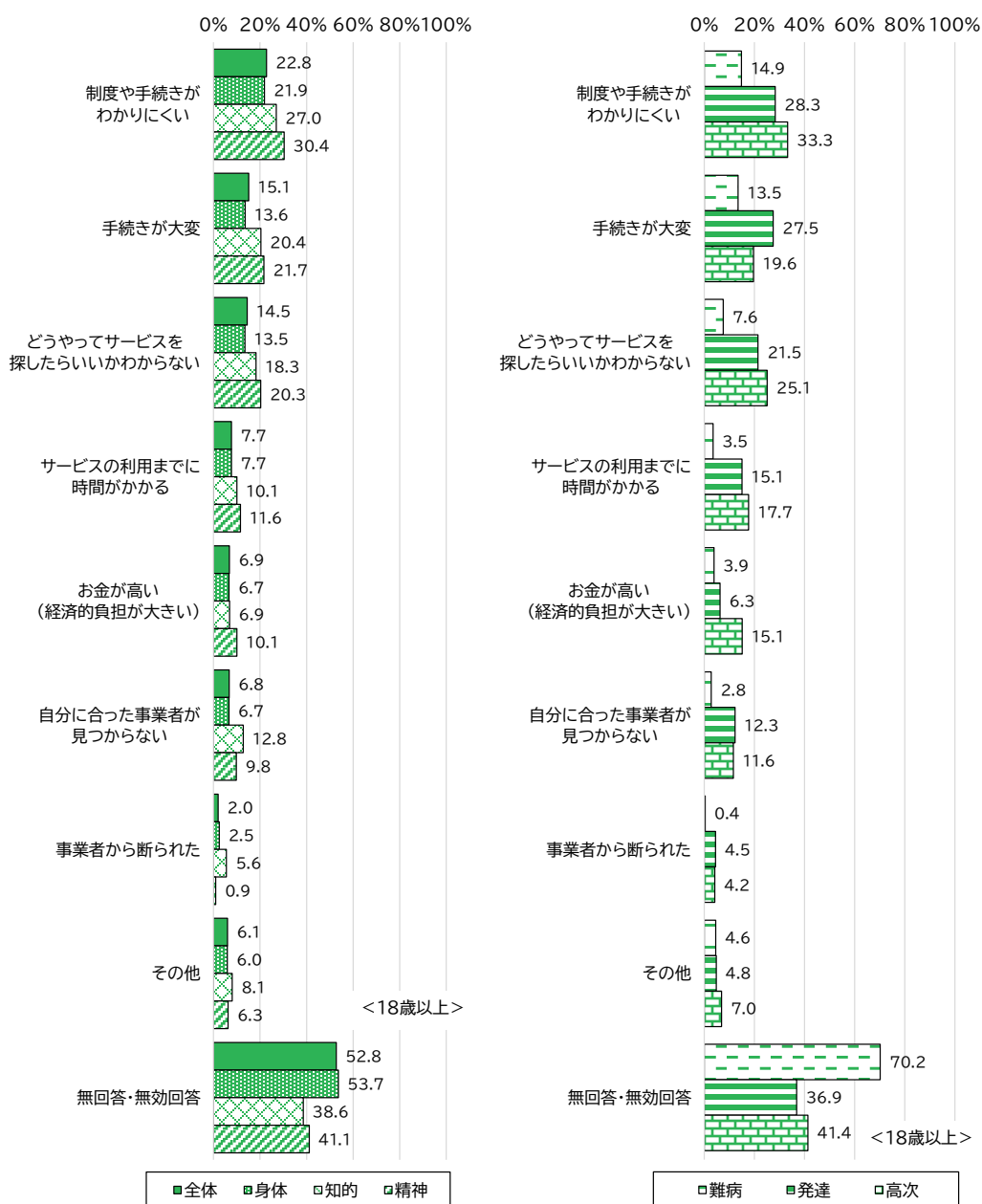
カ サービス利用時に困ったこと

サービス利用時に困ったことについて、18歳以上の方全体では、「制度や手続きがわかりにくい」の回答が22.8%、「手続きが大変」の回答が15.1%、「どうやってサービスを探したらいいかわからない」の回答が14.5%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「制度や手続きがわかりにくい」、「どうやってサービスを探したらいいかわからない」、「サービスの利用までに時間がかかる」の回答が、[発達]において「手続きが大変」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問12_1】あなたが、「障害福祉サービス等」を使いたいと思ったときに、困ったことはどのようなことですか。(複数回答)

図表 3-68 サービス利用時に困ったこと(18歳以上)



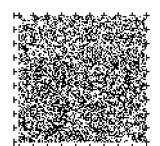
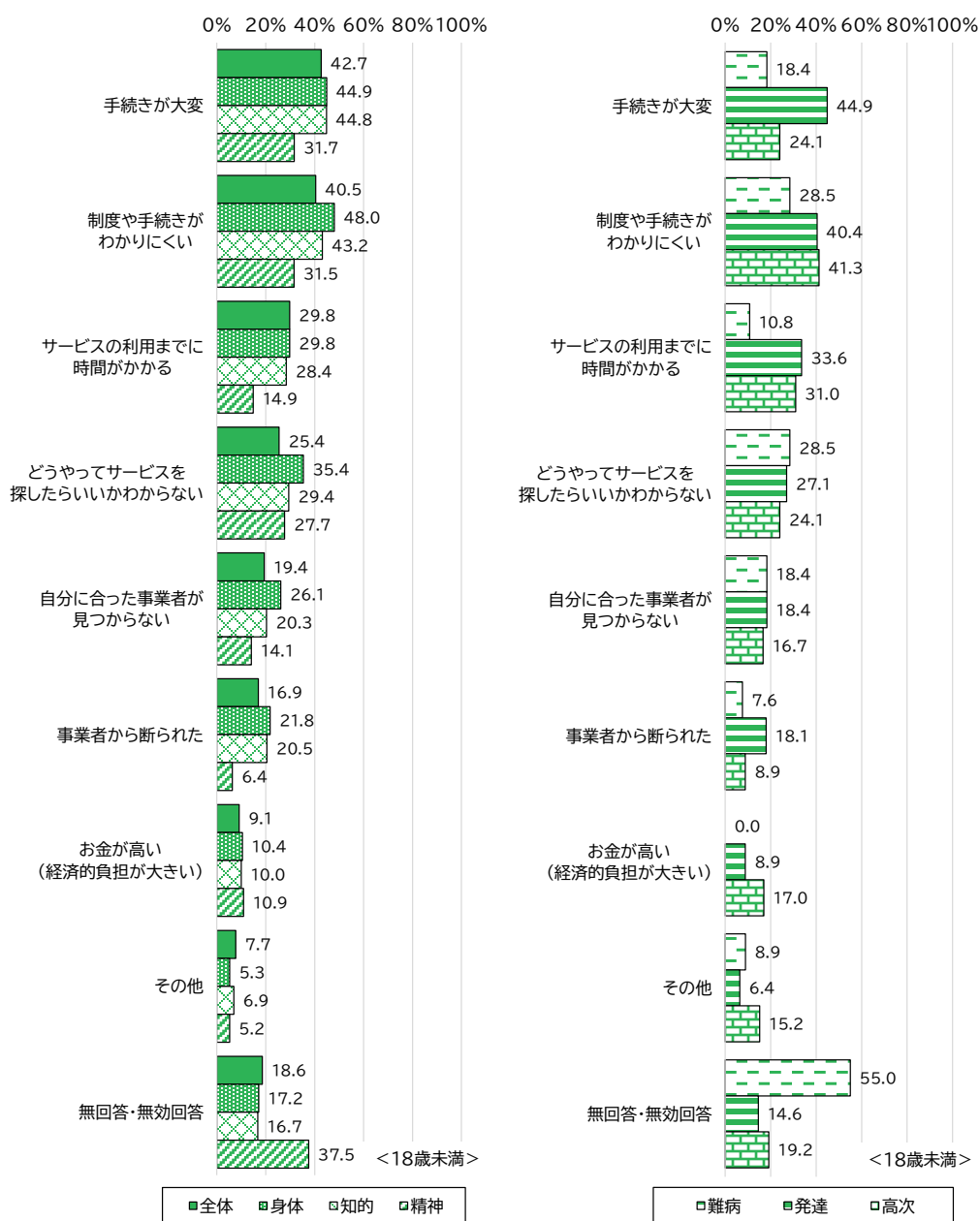
18歳未満の方全体では、「手続きが大変」の回答が42.7%と最も高く、次いで「制度や手続きがわかりにくい」の回答が40.5%、「サービスの利用までに時間がかかる」の回答が29.8%となっている。

障がい種別に見ると、[身体]において「どうやってサービスを探したらいいかわからない」の回答が全体と比較して高くなっている。

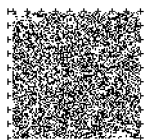
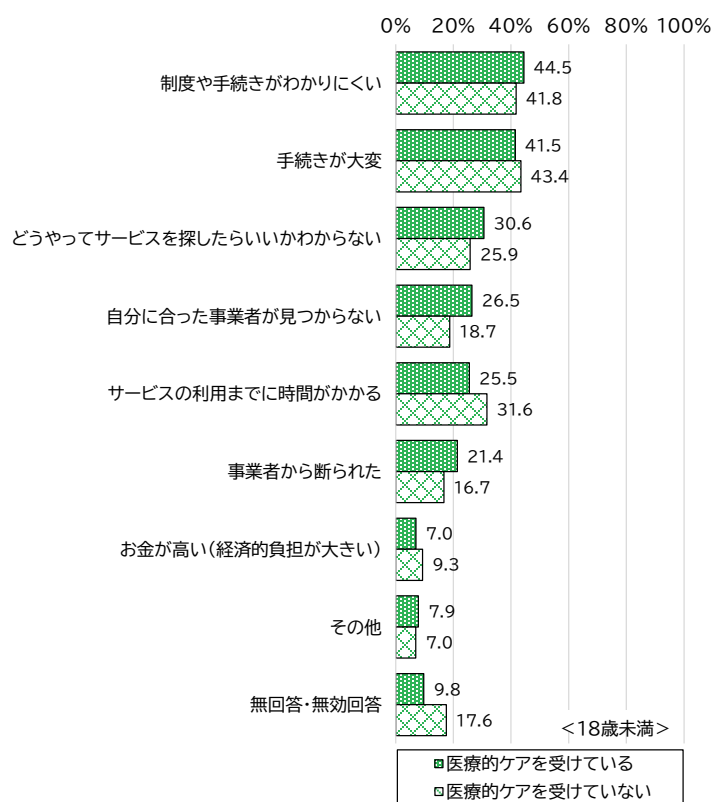
医療的ケアを受けている方では、「制度や手続きがわかりにくい」の回答が44.5%と最も高く、次いで「手続きが大変」の回答が41.5%、「どうやってサービスを探したらいいかわからない」の回答が30.6%となっている。

【18歳未満 問11_1】あなたが、「障害福祉サービス等」を使いたいと思ったときに、困ったことはどのようなことですか。(複数回答)

図表 3-69 サービス利用時に困ったこと(18歳未満)



図表 3-70 サービス利用時に困ったこと(18歳未満 医療的ケアの有無別)³¹



³¹ 何らかの医療的ケアを受けていると回答した方及び医療的ケアを受けていない方について集計を行った。

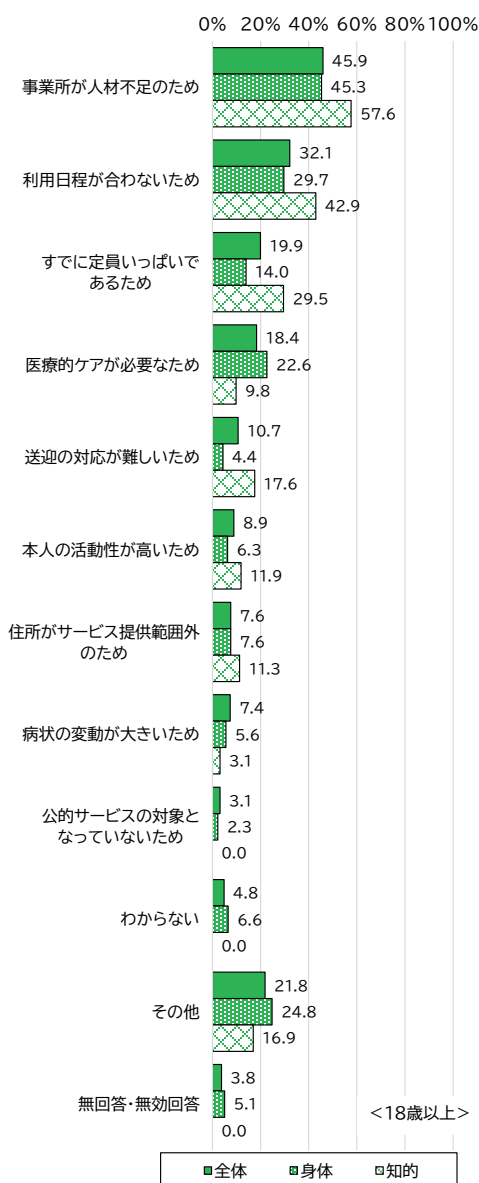
キ サービス利用を事業者から断られた理由

サービス利用を事業者から断られた理由について、18 歳以上の方全体では、「事業所が人材不足のため」の回答が 45.9%と最も高く、次いで「利用日程が合わないため」の回答が 32.1%、「すでに定員いっぱいであるため」の回答が 19.9%となっている。

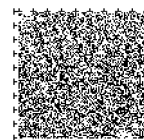
障がい種別に見ると、[知的]において「事業所が人材不足のため」、「利用日程が合わないため」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳以上 問 12.2】 事業者から断られた理由について、差し支えない範囲で教えてください。(複数回答)

図表 3-71 サービス利用を事業者から断られた理由(18 歳以上)³²



³² サービス利用時に困ったことについて、「事業者から断られた」と回答した方のみ集計対象。(18 歳未満も同様)[精神]、[難病]、[発達]、[高次]においては、集計対象件数が 10 件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。



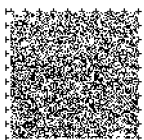
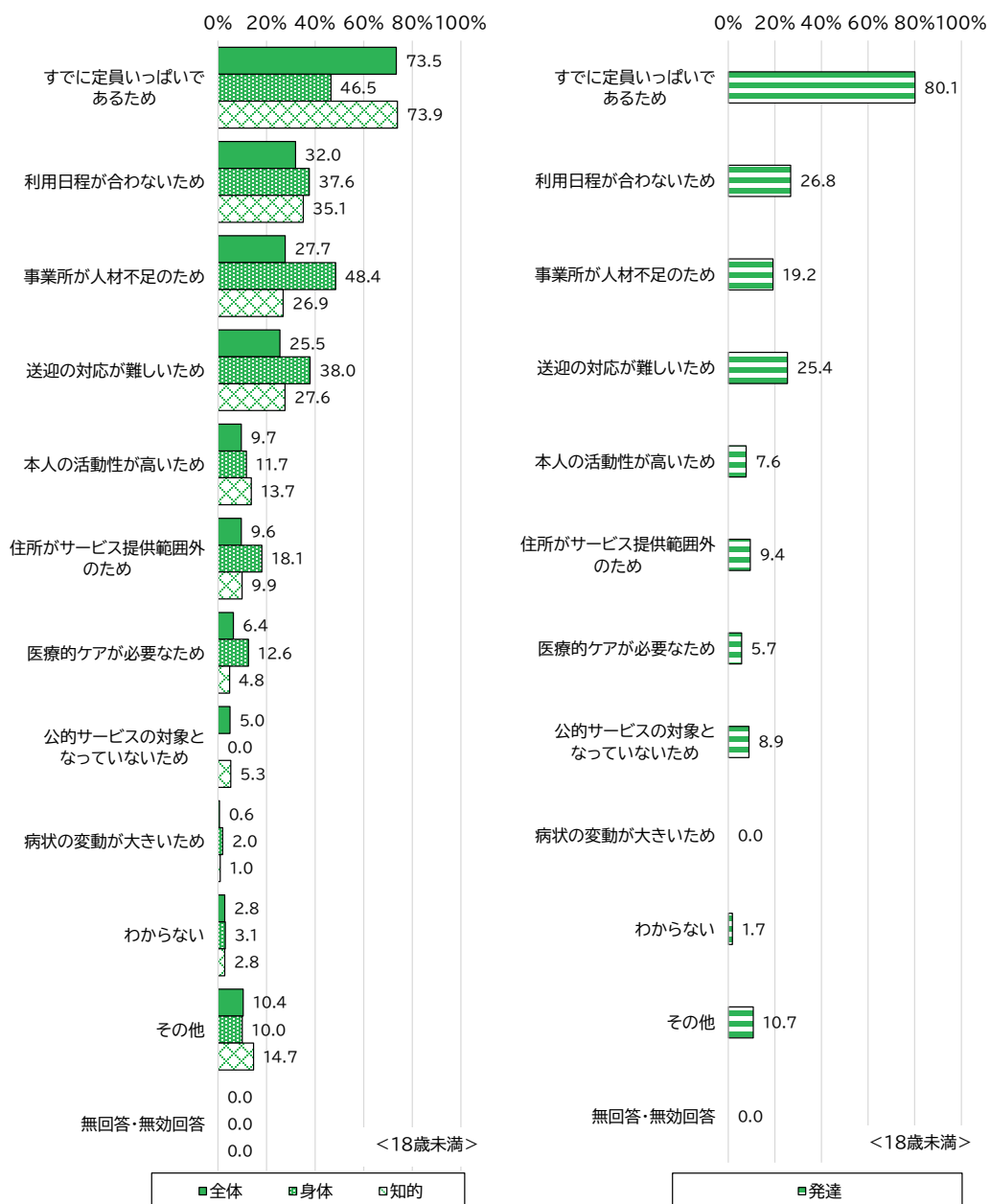
18歳未満の方全体では、「すでに定員いっぱいであるため」の回答が73.5%と最も高く、次いで「利用日程が合わないため」の回答が32.0%、「事業所が人材不足のため」の回答が27.7%となっている。

障がい種別に見ると、[身体]において「事業所が人材不足のため」、「送迎の対応が難しいため」の回答が全体と比較して高くなっている。

また、医療的ケアを受けている方では、「医療的ケアが必要なため」の回答が44.7%と高くなっている。

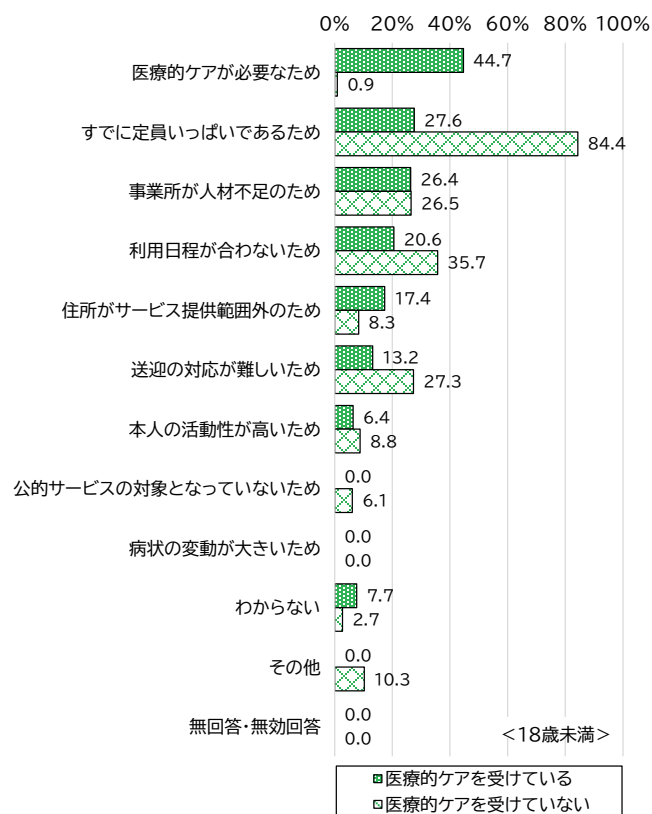
【18歳未満 問11_2】事業者から断られた理由について、差し支えない範囲で教えてください。(複数回答)

図表 3-72 サービス利用を事業者から断られた理由(18歳未満)³³

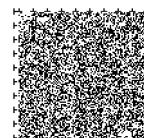


³³ [精神]、[難病]、[高次]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。

図表 3-73 サービス利用を事業者から断られた理由(18歳未満 医療的ケアの有無別)³⁴



³⁴ サービス利用時に困ったことについて、「事業者から断られた」と回答した方のうち、何らかの医療的ケアを受けていると回答した方及び医療的ケアを受けていない方について集計を行った。



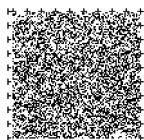
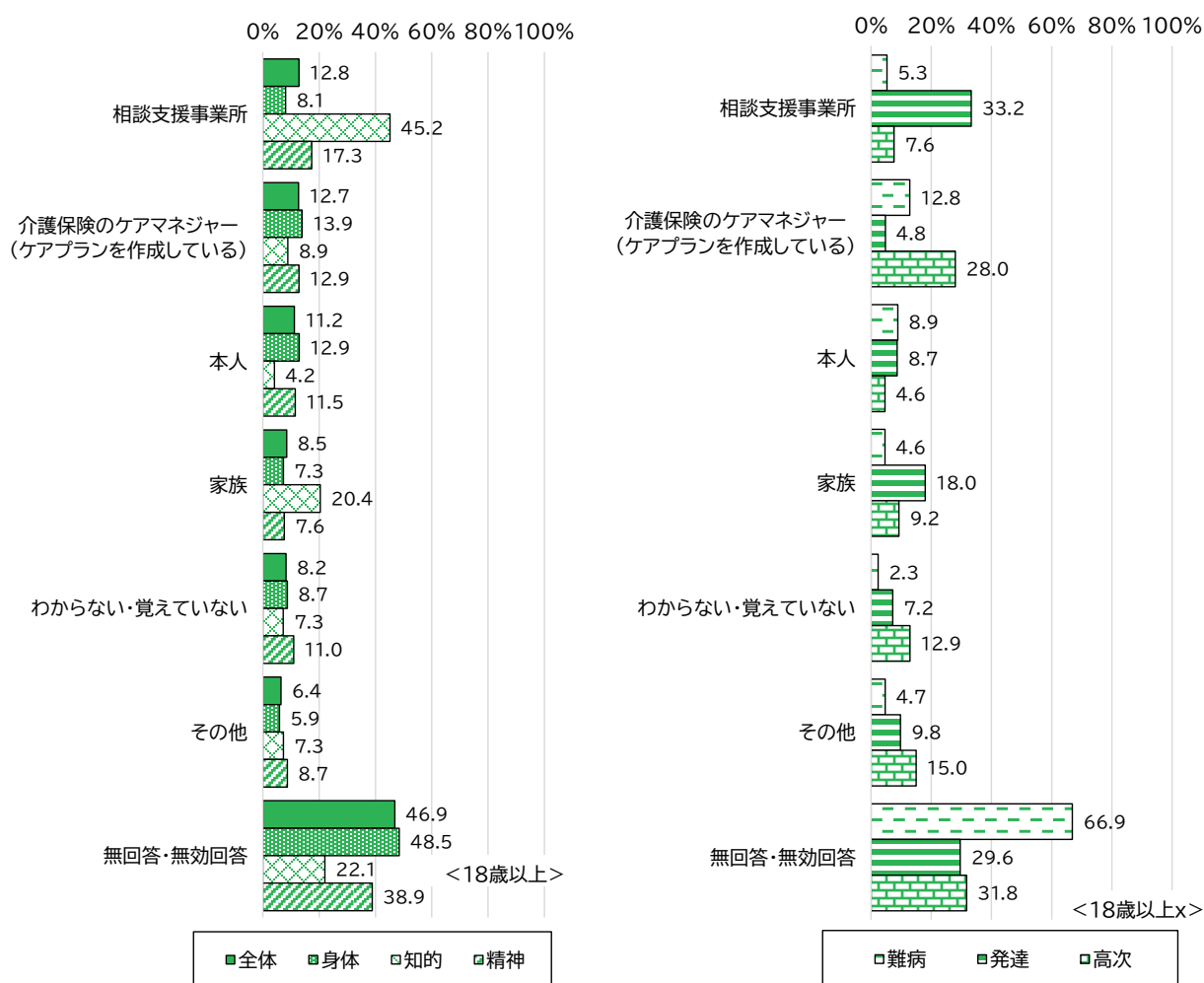
ク 障害福祉サービス利用計画の作成者

障害福祉サービス利用計画の作成者について、18歳以上の方全体では、「相談支援事業所」の回答が12.8%、「介護保険のケアマネジャー(ケアプランを作成している)」の回答が12.7%、「本人」の回答が11.2%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において、「相談支援事業所」の回答が、[高次]において「介護保険のケアマネジャー(ケアプランを作成している)」の回答が、[知的]において「家族」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問13_1】 あなたの障害福祉サービスの利用計画は誰が作成していますか。(複数回答)

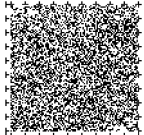
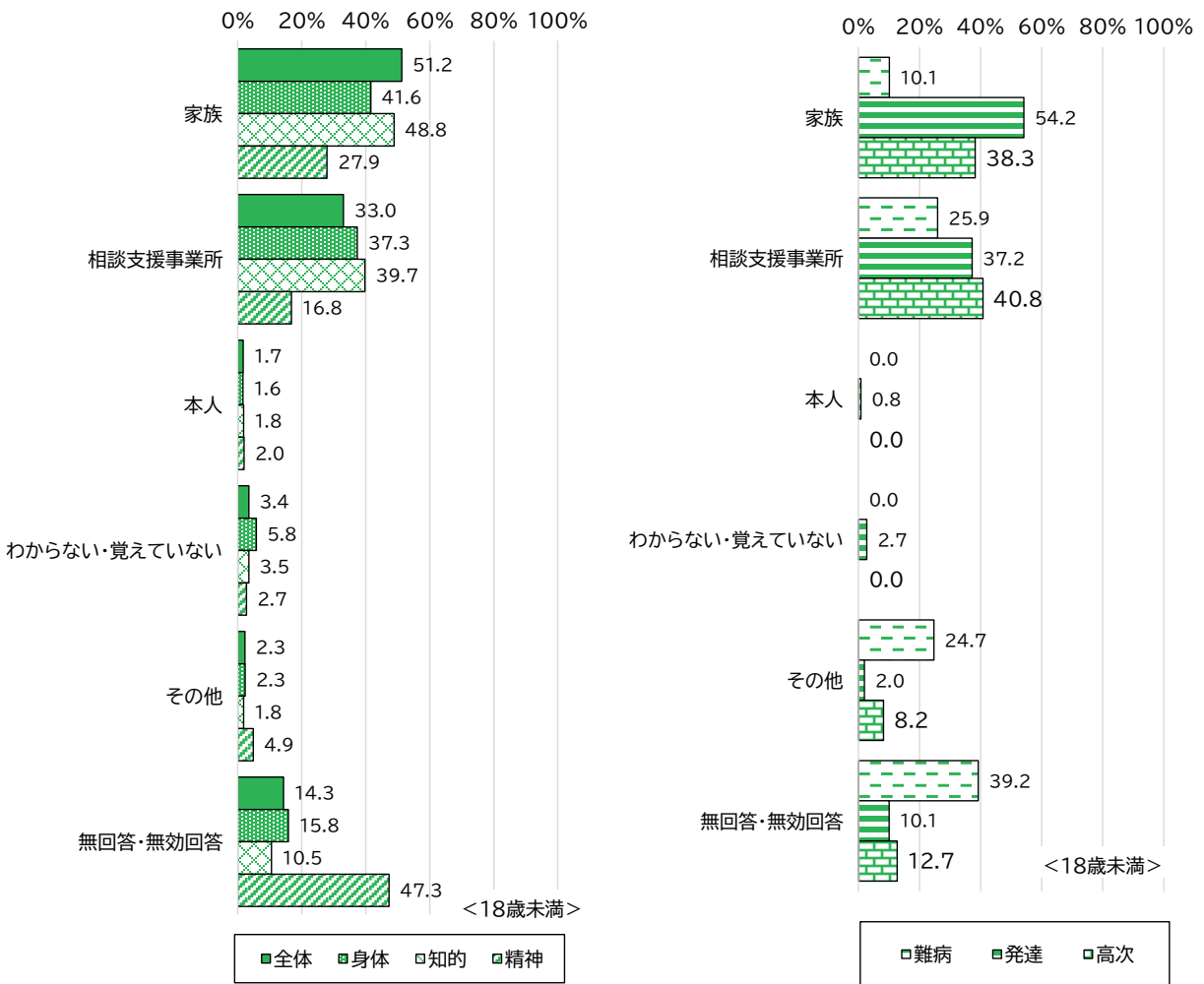
図表 3-74 障害福祉サービス利用計画の作成者(18歳以上)



18 歳未満の方全体では、「家族」の回答が 51.2%と最も高く、次いで「相談支援事業所」の回答が 33.0%となっている。

【18 歳未満 問 12_1】 あなたの障害福祉サービスの利用計画は誰が作成していますか。(複数回答)

図表 3-75 障害福祉サービス利用計画の作成者(18 歳未満)



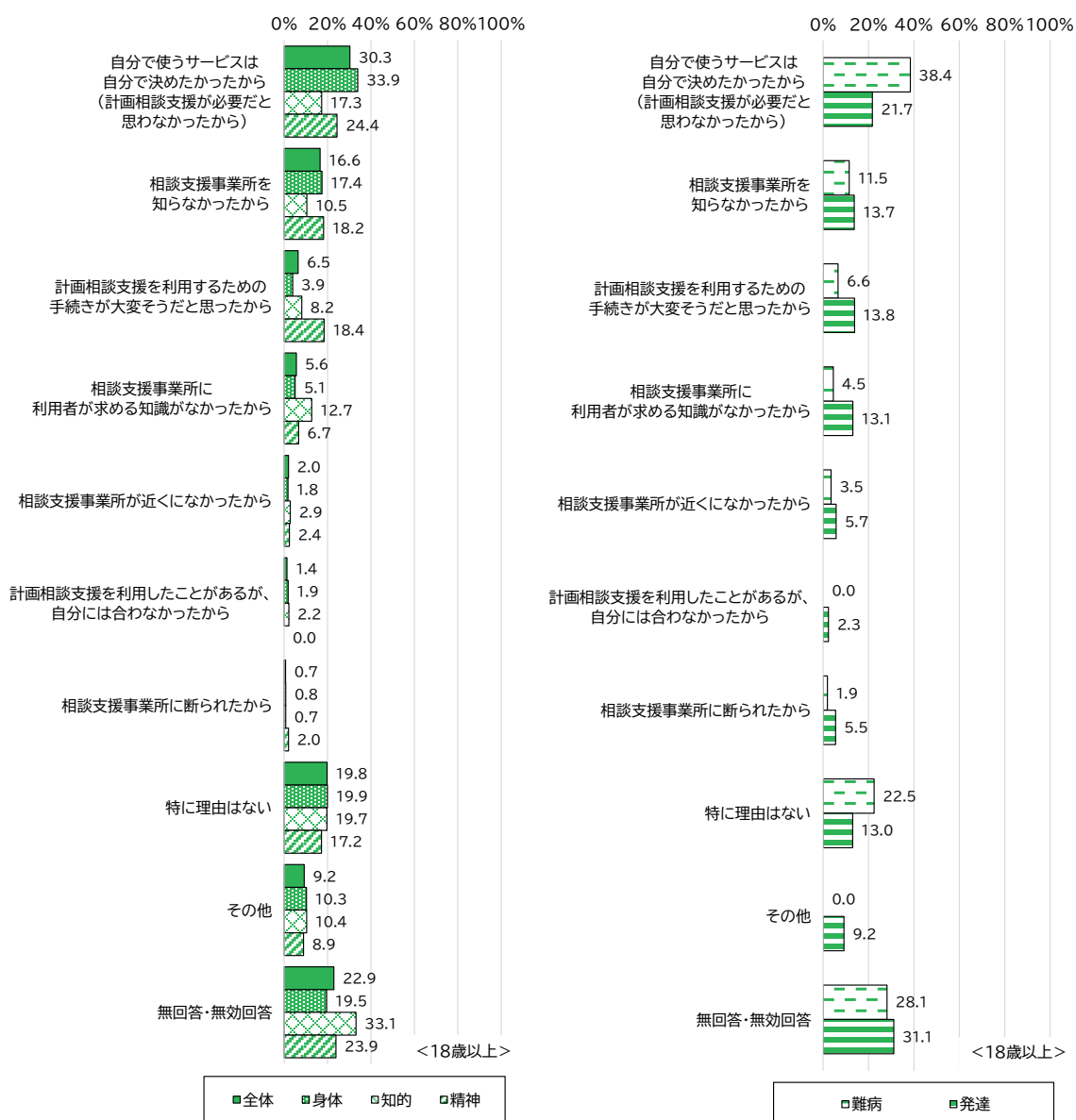
ケ 計画相談支援を利用しない理由

計画相談支援を利用しない理由について、18歳以上の方全体では、「自分で使うサービスは自分で決めたかったから(計画相談支援が必要だと思わなかったから)」の回答が30.3%、「相談事業所を知らなかったから」の回答が16.6%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]において「計画相談支援を利用するための手続きが大変そうだったから」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問13_2】計画相談支援を利用しない理由を教えてください。(複数回答)

図表 3-76 計画相談支援を利用しない理由(18歳以上)³⁵

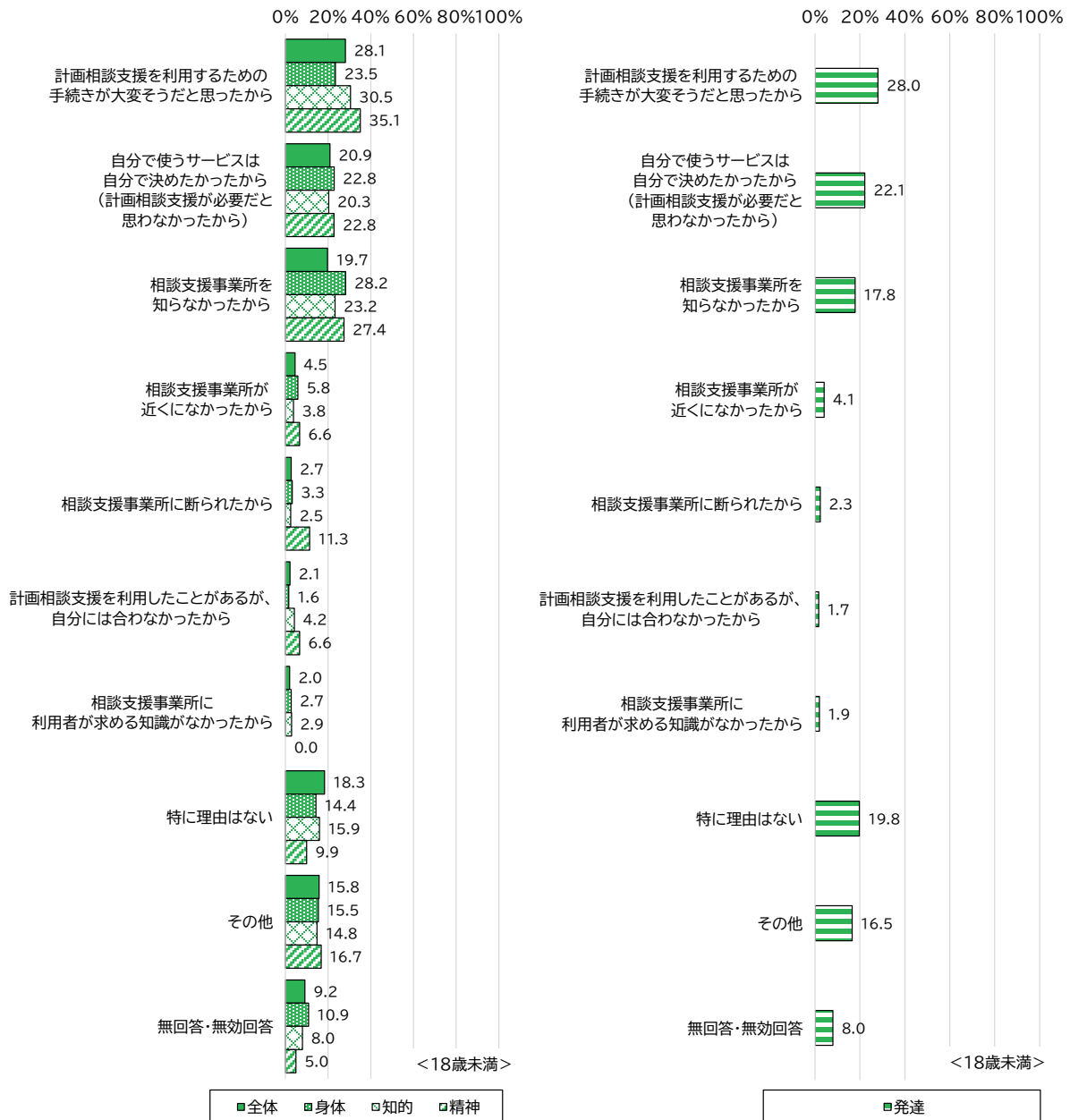


³⁵ 障害福祉サービス利用計画の作成者について、「本人」または「家族」と回答した方のみ集計対象。なお、[高次]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。

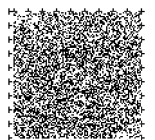
18歳未満の方全体では、「計画相談支援を利用するための手続きが大変そうだったから」の回答が28.1%と最も高く、次いで「自分で使うサービスは自分で決めたかったから（計画相談支援が必要だと思わなかったから）」の回答が20.9%、「相談支援事業所を知らなかったから」の回答が19.7%となっている。

【18歳未満 問12_2】 計画相談支援を利用しない理由を教えてください。（複数回答）

図表 3-77 計画相談支援を利用しない理由(18歳未満)³⁶



³⁶ [難病]、[高次]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。



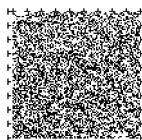
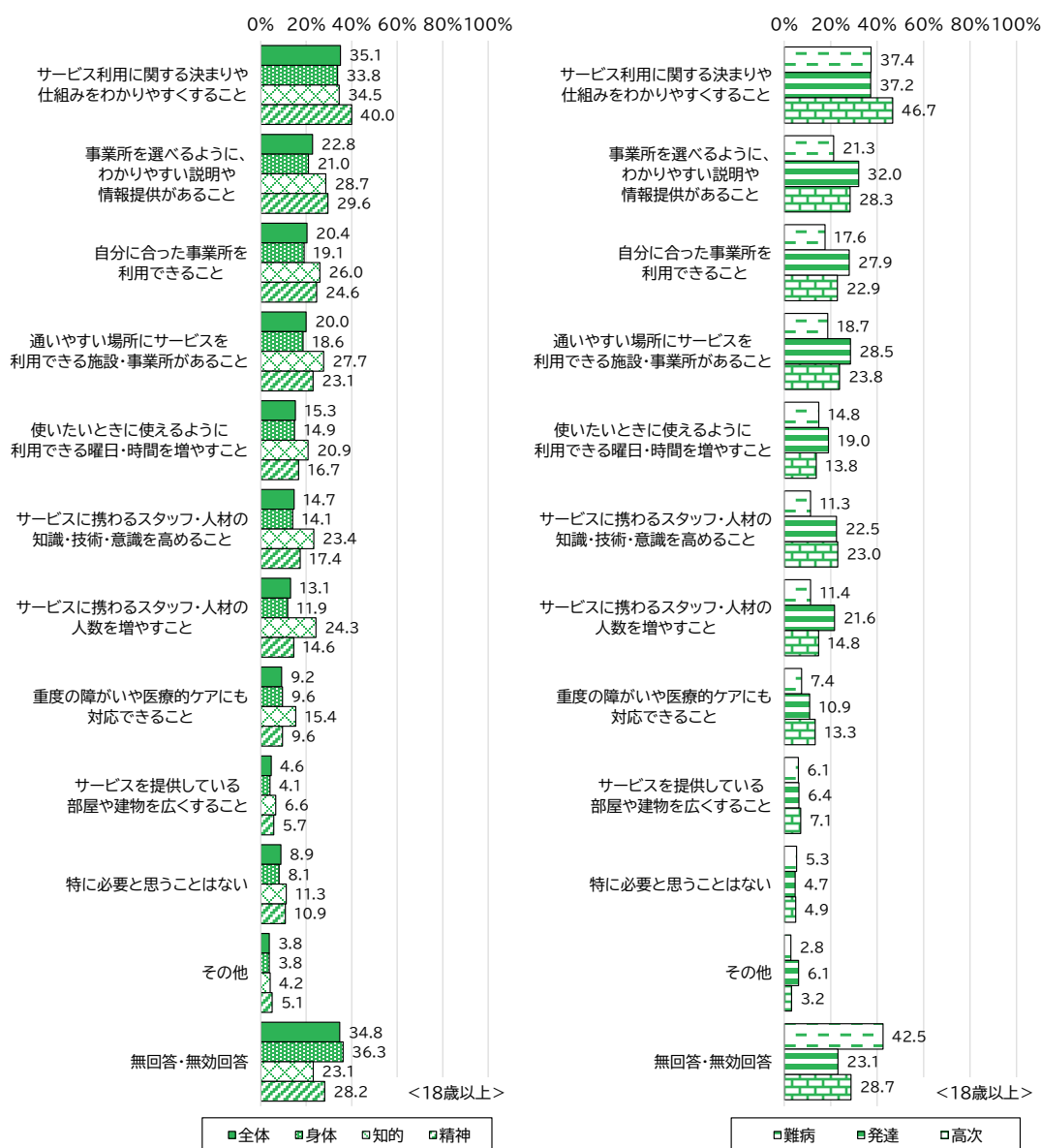
コ サービスを利用しやすくするために必要だと思うこと

サービスを利用しやすくするために必要だと思うことについて、18歳以上の方全体では、「サービス利用に関する決まりや仕組みをわかりやすくすること」の回答が35.1%、「事業所を選べるように、わかりやすい説明や情報提供があること」の回答が22.8%、「自分に合った事業所を利用できること」の回答が20.4%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「サービス利用に関する決まりや仕組みをわかりやすくすること」の回答が、[知的]において「サービスに携わるスタッフ・人材の人数を増やすこと」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問14】 サービスを利用しやすくするために必要だと思うことを教えてください。(複数回答)

図表 3-78 サービスを利用しやすくするために必要だと思うこと(18歳以上)

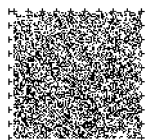
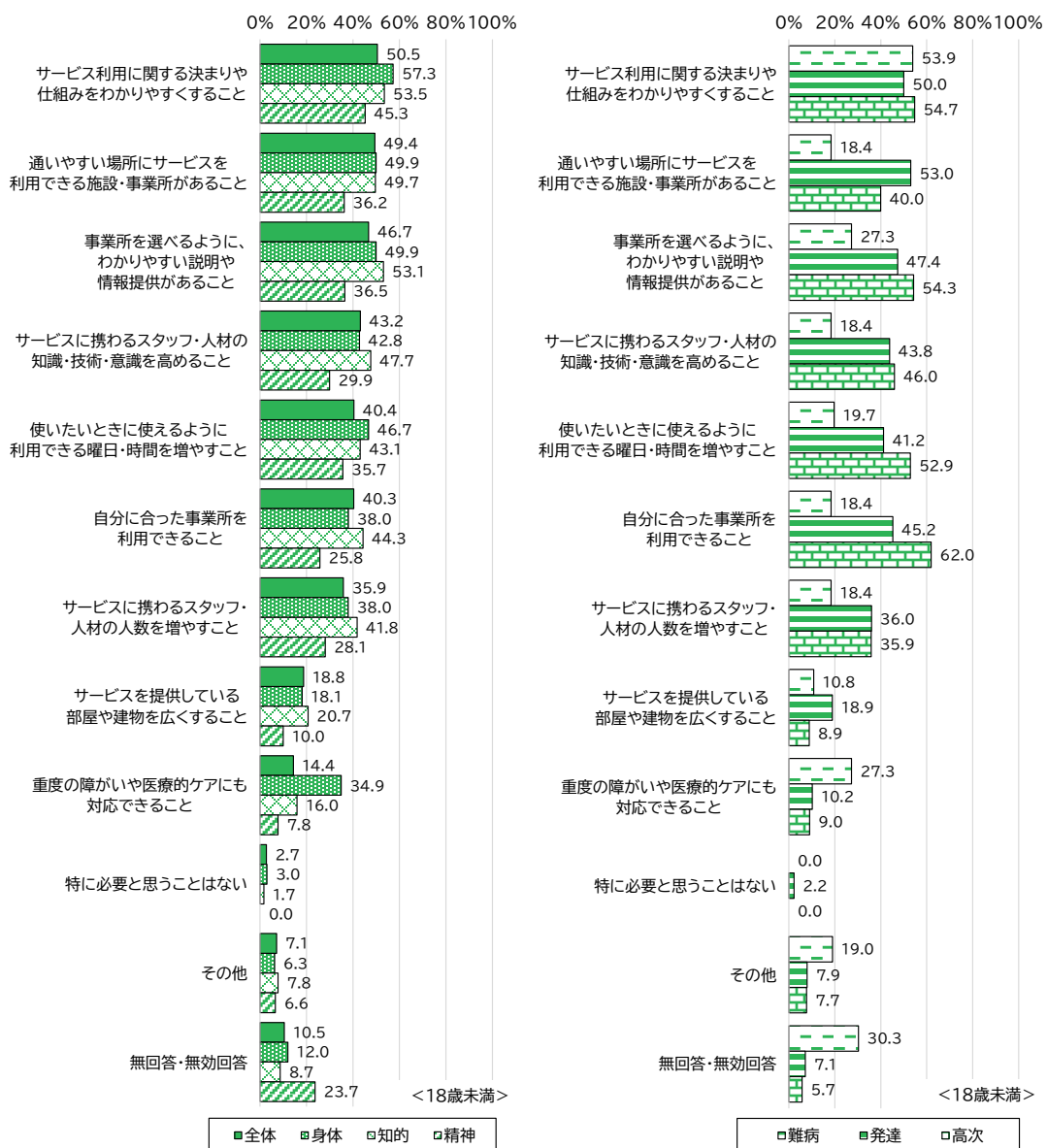


18歳未満の方全体では、「サービス利用に関する決まりや仕組みをわかりやすくすること」の回答が50.5%と最も高く、次いで「通いやすい場所にサービスを利用できる施設・事業所があること」の回答が49.4%、「事業所を選べるように、わかりやすい説明や情報提供があること」の回答が46.7%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「使いたいときに使えるように利用できる曜日・時間を増やすこと」、「自分に合った事業所を利用できること」の回答が、[身体]、[難病]において「重度の障がいや医療的ケアにも対応できること」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問13】 サービスを利用しやすくするために必要だと思うことを教えてください。(複数回答)

図表 3-79 サービスを利用しやすくするために必要だと思うこと(18歳未満)



(4) 日中活動や就労について

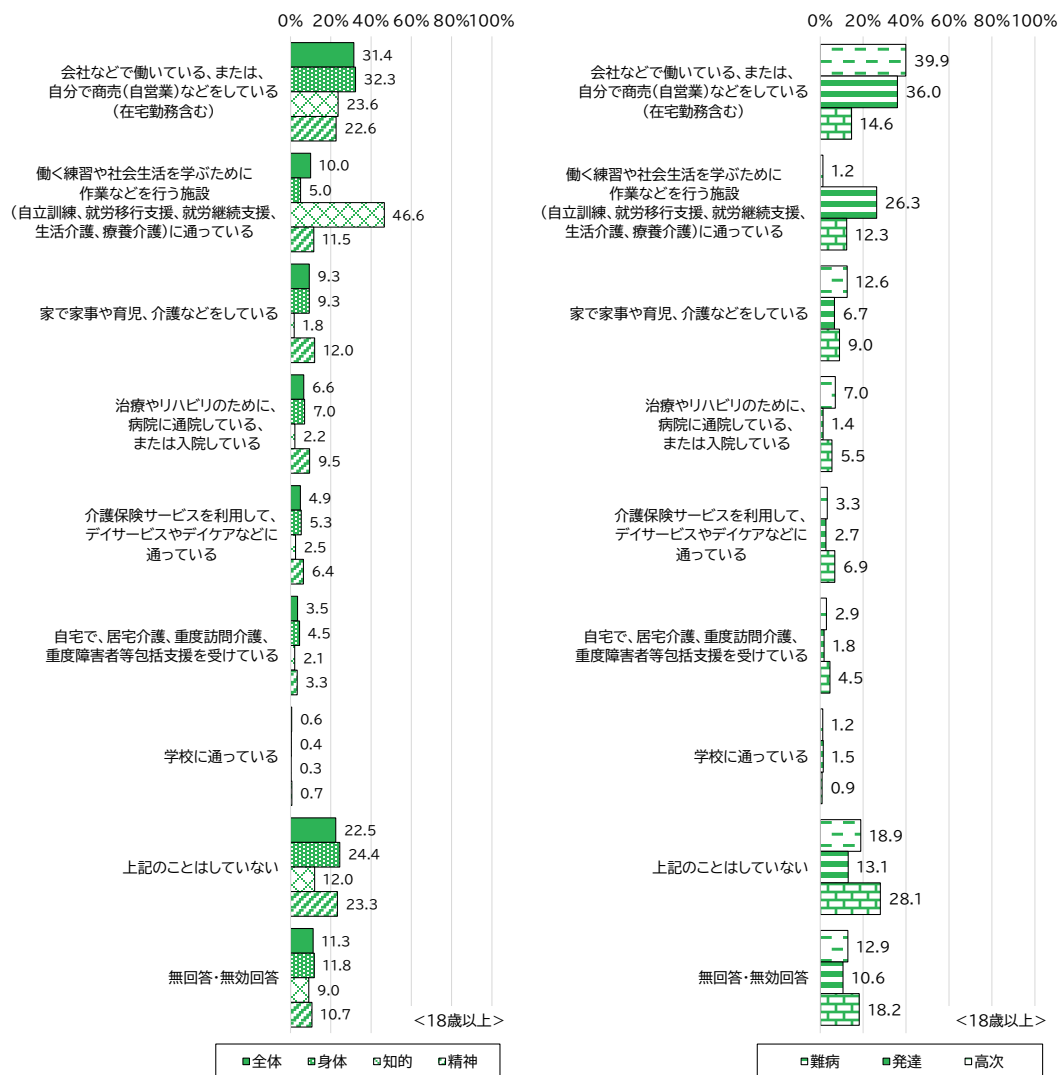
ア 平日の日中を主に過ごす場所

平日の日中を主に過ごす場所について、18歳以上の方全体では、「会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などをしている(在宅勤務含む)」の回答が31.4%と最も高く、次いで「上記のことはしていない」(調査票上では「1~7に該当することはしていない」)の回答が22.5%となっている。

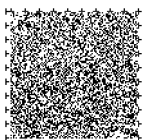
障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において、「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問15_1】あなたは、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、主にどこで過ごしていますか。
(単一回答)

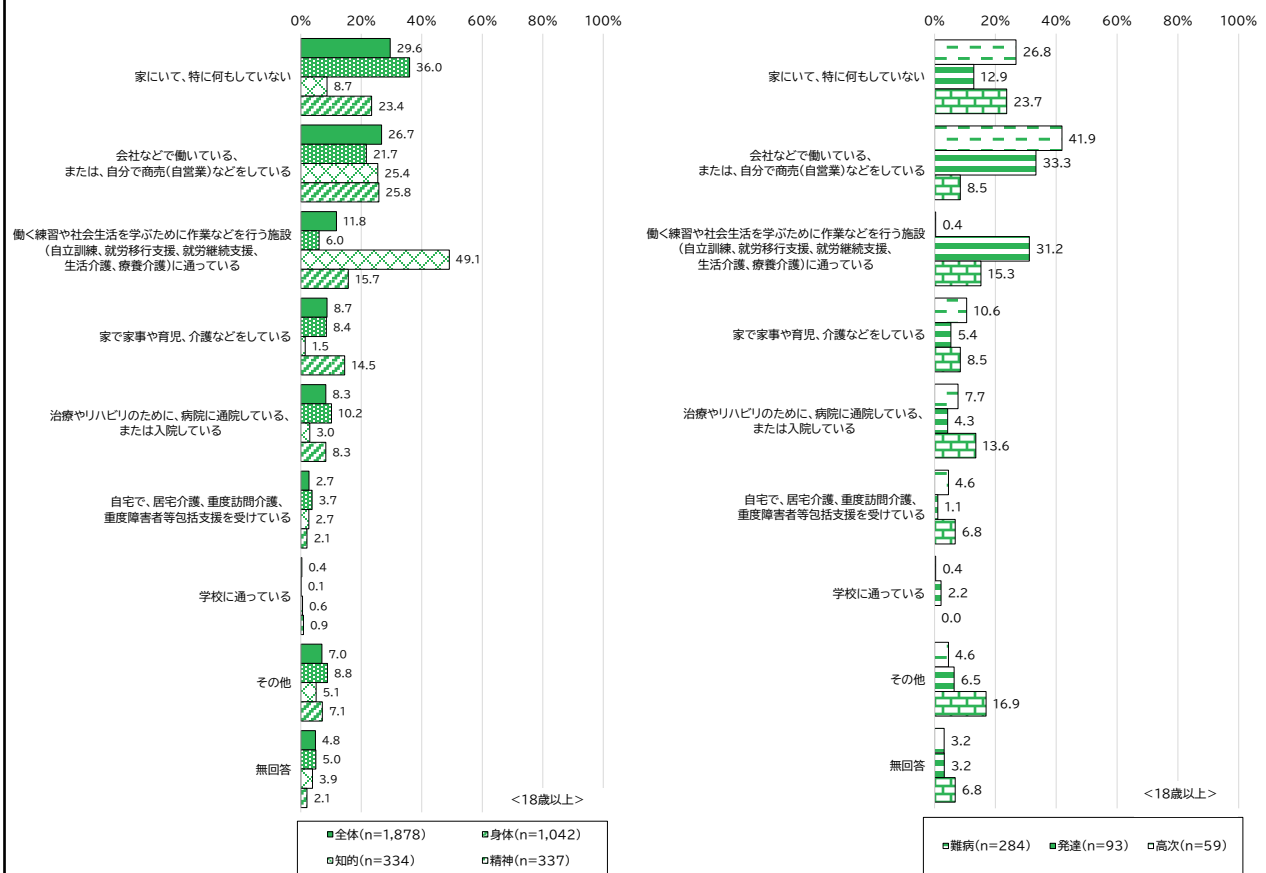
図表 3-80 平日の日中を主に過ごす場所(18歳以上)³⁷



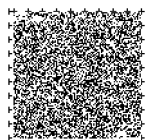
³⁷ 本設問は単一回答の設問であるが、表記の都合上、複数回答と同様のグラフを用いて集計結果を示している。また、調査票上では「1~7に該当することはしていない」と記載されていた選択肢について、「上記のことはしていない」と表記している。



図表 3-81 参考: 前回調査結果 平日の日中を主に過ごす場所(18歳以上)³⁸



³⁸ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



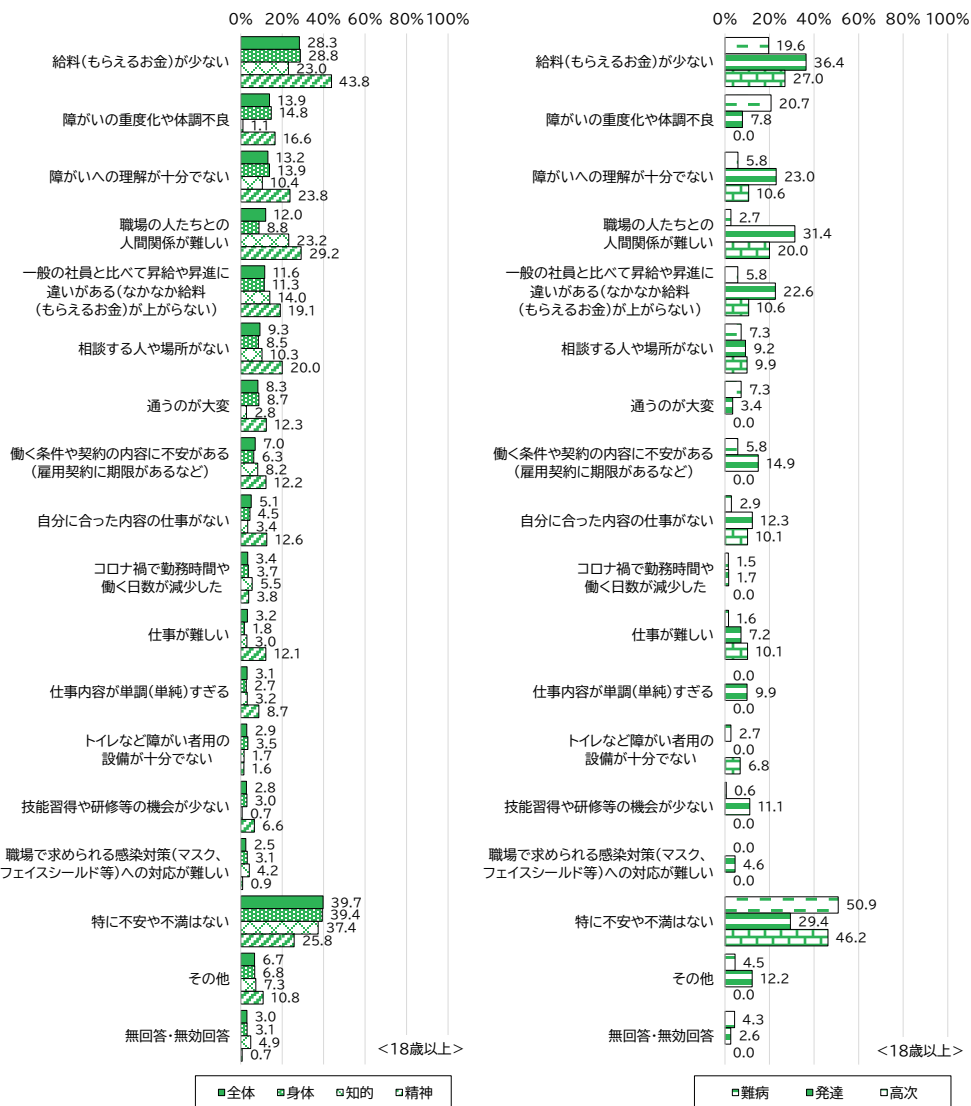
イ 仕事をする上での不安や不満

仕事をする上での不安や不満について、18歳以上の方全体では、「特に不安や不満はない」の回答が39.7%と最も高くなっている。一方で、「給料(もらえるお金)が少ない」の回答が28.3%、「障がいの重度化や体調不良」の回答が13.9%、「障がいへの理解が十分でない」の回答が13.2%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]において「給料(もらえるお金)が少ない」、「障がいへの理解が十分でない」、「相談する人や場所がない」の回答が、[知的]、[精神]、[発達]において「職場の人たちとの人間関係が難しい」の回答が、[発達]において「一般の社員と比べて昇給や昇進に違いがある(なかなか給料(もらえるお金)が上がらない)」の回答が全体と比較して高くなっている。なお、「特に不安や不満はない」の回答は、全体と比較して[難病]において高く、[精神]、[発達]において低くなっている。

【18歳以上 問15_2】仕事をする上で不安や不満はありますか。(複数回答)

図表 3-82 仕事をする上での不安や不満(18歳以上)³⁹



³⁹ 平日の日中を主に過ごす場所について、「会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などを行っている(在宅勤務含む)」と回答した方のみ集計対象。

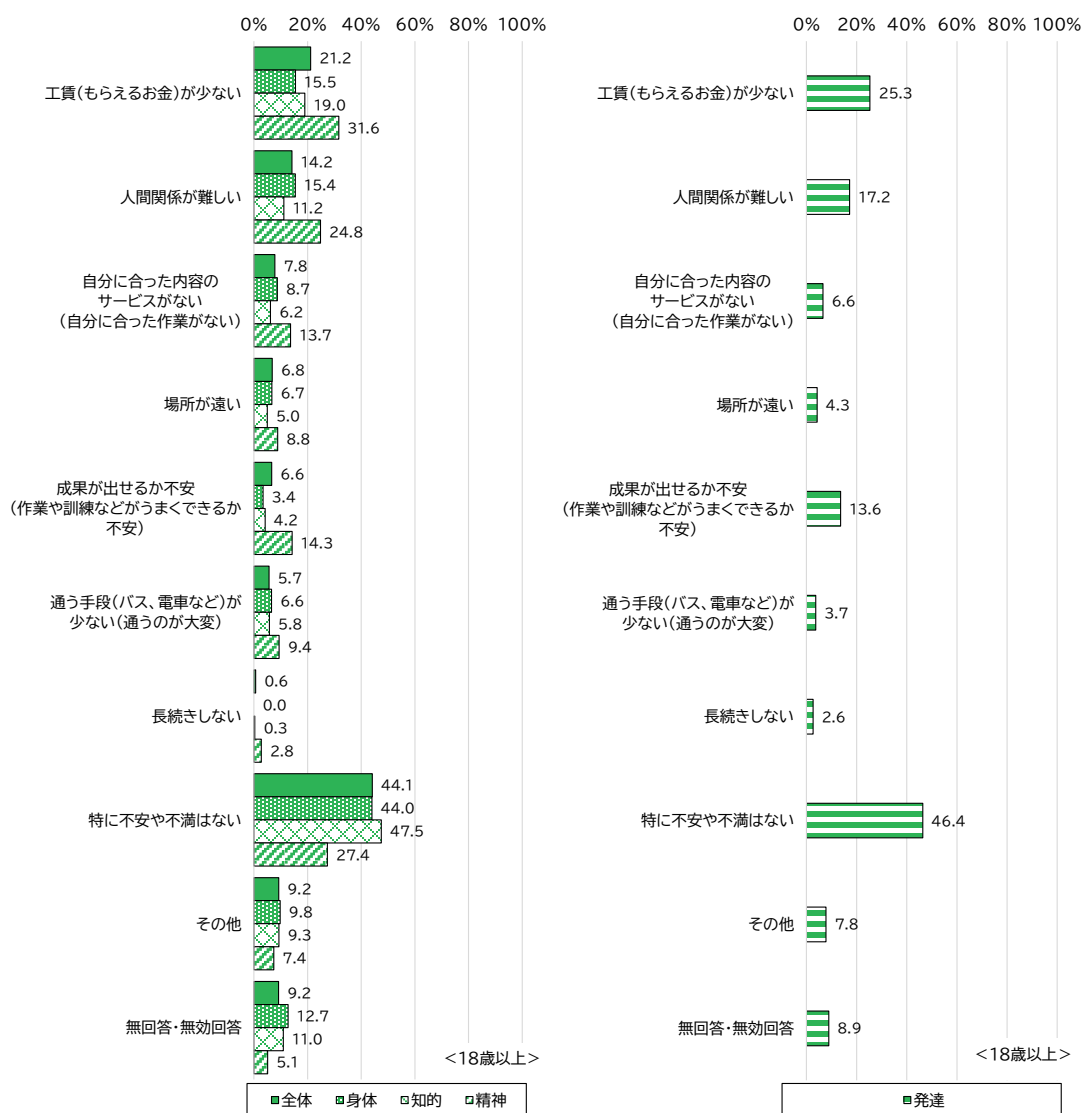
ウ 就労継続支援などの施設での不安や不満

就労継続支援などの施設での不安や不満について、18歳以上の方全体では、「特に不安や不満はない」の回答が44.1%と最も高くなっている。一方で、「工賃(もらえるお金)が少ない」の回答が21.2%、「人間関係が難しい」の回答が14.2%、「自分に合った内容のサービスがない(自分に合った作業がない)」の回答が7.8%となっている。

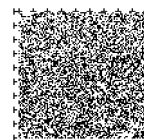
障がい種別に見ると、[精神]において「工賃(もらえるお金が少ない)」、「人間関係が難しい」の回答が全体と比較して高くなっており、「特に不安や不満はない」の回答が全体と比較して低くなっている。

【18歳以上 問15_3】 自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護などの施設に通う上で、不安や不満はありますか。(複数回答)

図表 3-83 就労継続支援などの施設での不安や不満(18歳以上)⁴⁰



⁴⁰ 平日の日中を主に過ごす場所について、「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」と回答した方のみ集計対象。また、[難病]、[高次]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。



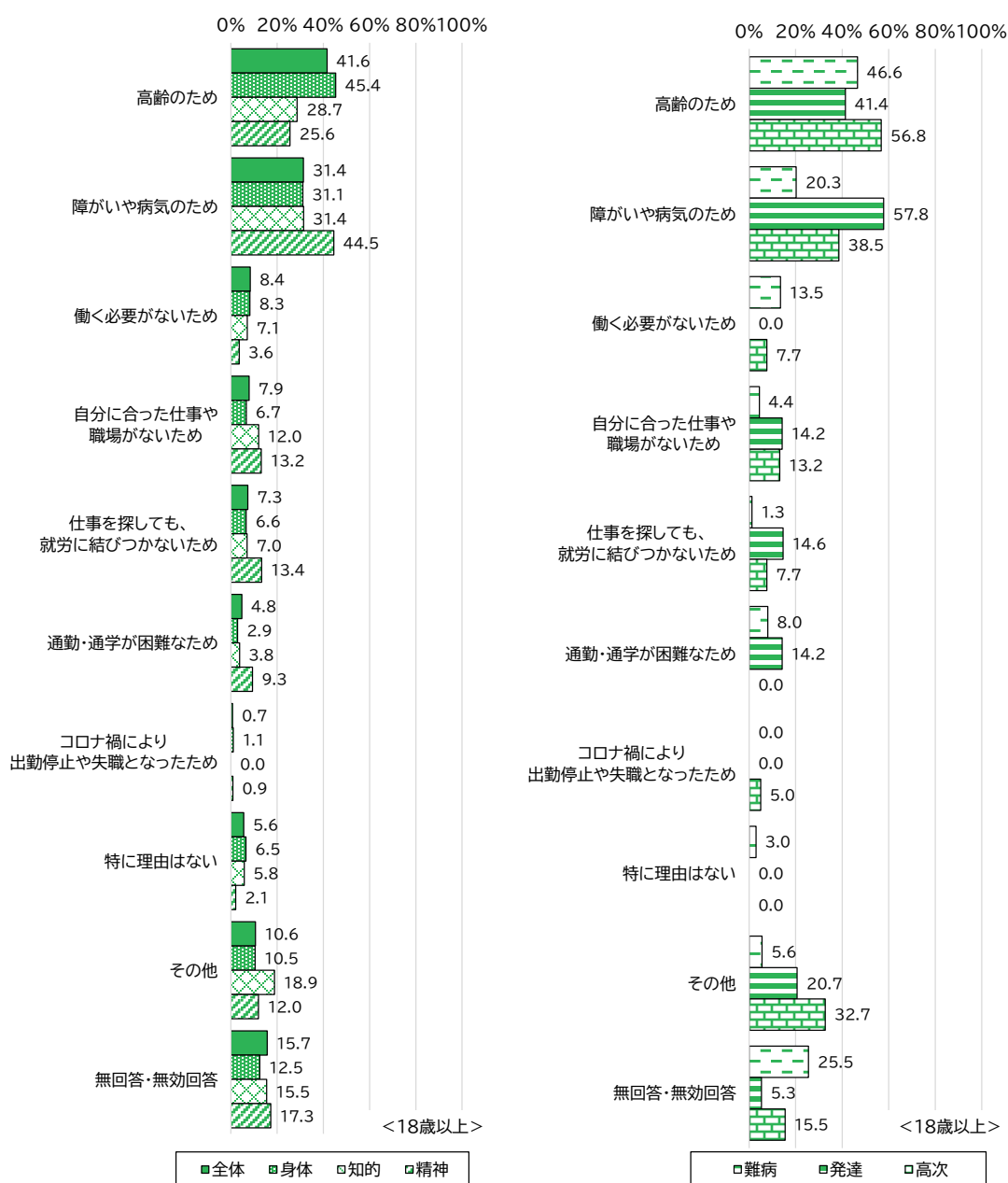
工 仕事・就学・家事等をしていない理由

仕事・就学・家事等をしていない理由について、18歳以上の方全体では、「高齢のため」の回答が41.6%と最も高く、次いで「障がいや病気のため」の回答が31.4%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「高齢のため」の回答が、[精神]、[発達]において「障がいや病気のため」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問15_4】仕事・就学・家事等をしていない理由は何ですか。(複数回答)

図表 3-84 仕事・就学・家事等をしていない理由(18歳以上)⁴¹



⁴¹ 平日の日中を主に過ごす場所について、「1～7に該当することはしていない」(グラフでは「上記のことはしていない」と回答した方のみ集計対象。

オ 平日の日中を過ごしたい場所

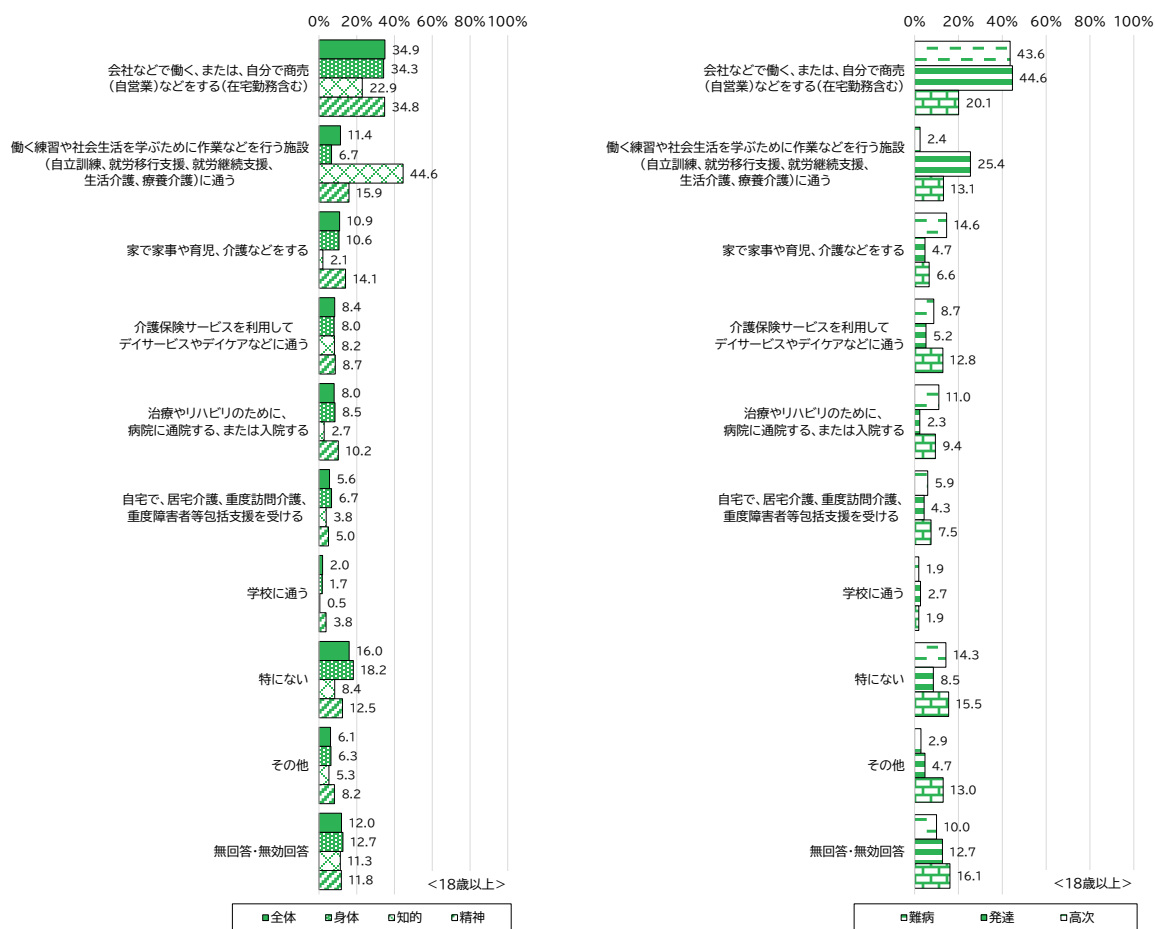
平日の日中を過ごしたい場所について、18歳以上の方全体では、「会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)」の回答が34.9%と最も高く、「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通う」の回答が11.4%、「家で家事や育児、介護などをする」の回答が10.9%となっている。なお、「特にない」の回答は16.0%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通う」の回答が全体と比較して高くなっている。

就労系障害福祉サービス等利用者⁴²に限って集計を行うと、「会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)」の回答は10.6%となっている。また、今後一般就労を希望する方⁴³に限って現在の平日の日中を主に過ごす場所について集計を行うと、「家で家事や育児、介護などをしてい」と「上記のことはしていない」を合わせた回答は10.8%となっている。

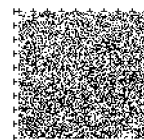
【18歳以上 問16】あなたは今後、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、どこで過ごしたいですか。(複数回答)

図表 3-85 平日の日中を過ごしたい場所(18歳以上)

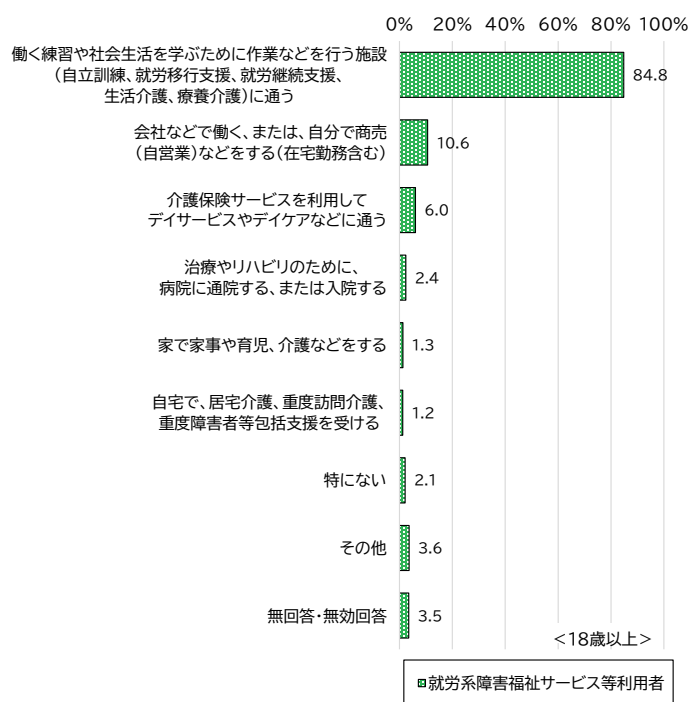


⁴² 平日の日中を主に過ごす場所について、「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」と回答した方。

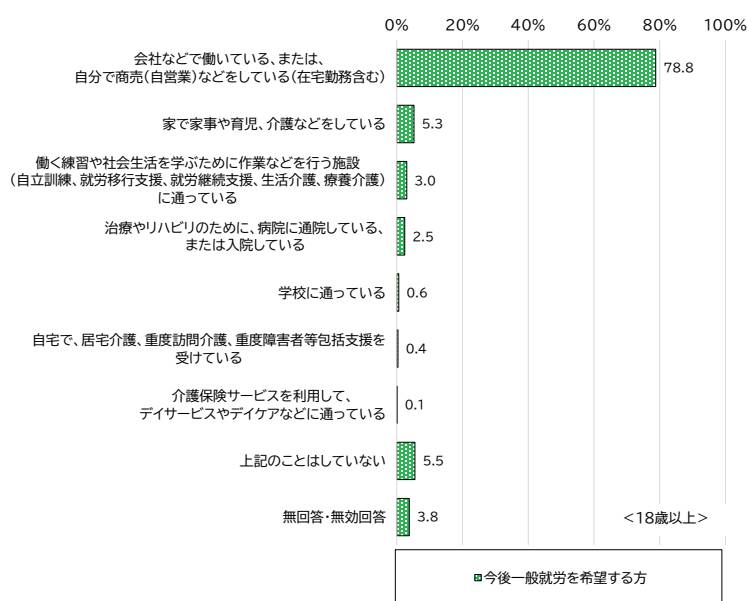
⁴³ 平日の日中を主に過ごしたい場所について、「会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)」と回答した方



図表 3-86 平日の日中を過ごしたい場所(18歳以上 就労系障害福祉サービス等利用者)⁴⁴



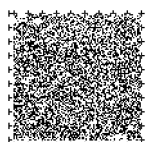
図表 3-87 平日の日中を主に過ごす場所(18歳以上 今後一般就労を希望する方)⁴⁵



※問 15_1 「あなたは、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、主にどこで過ごしていますか。」と尋ねた設問への回答状況について集計を行っている。

⁴⁴ 平日の日中を主に過ごす場所について、「働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」と回答した方のみ集計対象。

⁴⁵ 平日の日中を主に過ごしたい場所について、「会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)」と回答した方のみ集計対象。



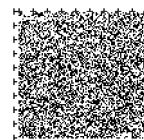
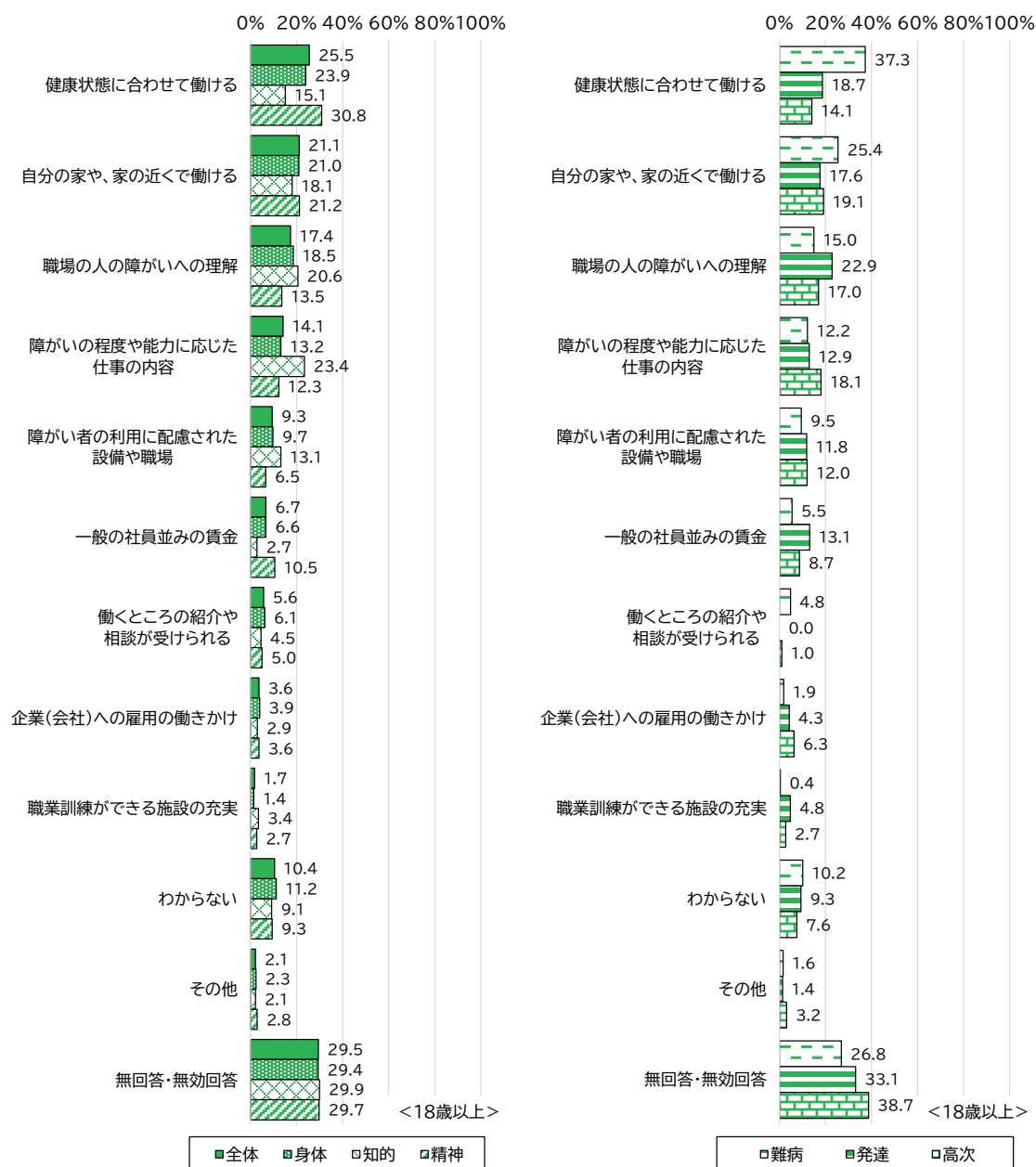
カ 障がい者が就労する上で大切だと思うこと

障がい者が就労する上で大切だと思うことについて、18歳以上の方全体では、「健康状態に合わせて働ける」の回答が25.5%と最も高く、次いで「自分の家や、家の近くで働ける」の回答が21.1%、「職場の人の障がいへの理解」の回答が17.4%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において、「健康状態に合わせて働ける」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問17】あなたは、障がいのある方が働くためには、特にどのようなことが大切だと思いますか。
(2つまで回答)

図表 3-88 障がい者が就労する上で大切だと思うこと(18歳以上)



(5) 保育・教育について

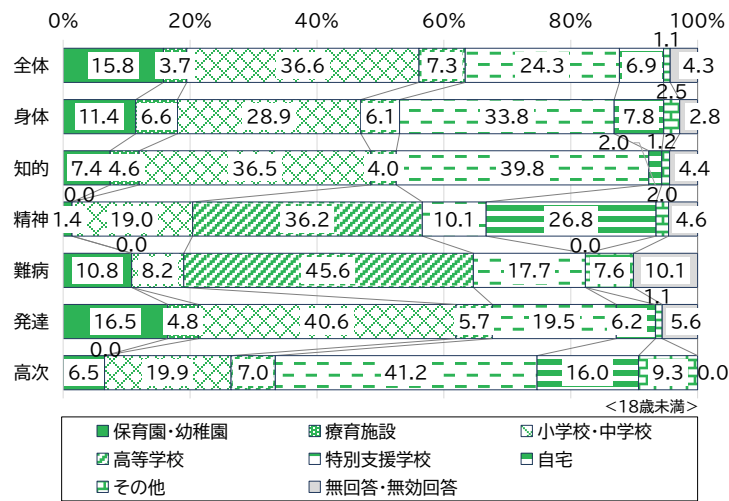
ア 平日の日中を主に過ごす場所

平日の日中を主に過ごす場所について、18歳未満の方全体では、「小学校・中学校」の回答が36.6%と最も高く、次いで「特別支援学校」の回答が24.3%、「保育園・幼稚園」の回答が15.8%となっている。

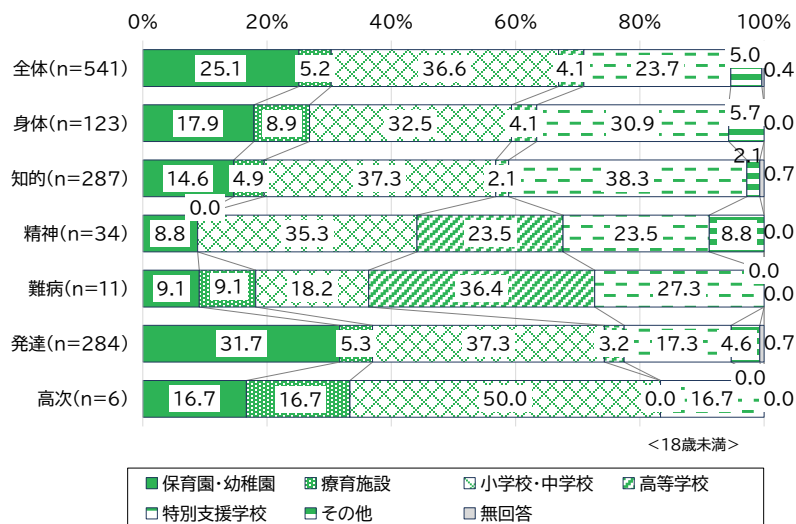
障がい種別に見ると、[精神]、[難病]において「高等学校」の回答が、[精神]において「自宅」の回答が、[知的]、[高次]において「特別支援学校」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問14】あなたが、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、主に過ごしている場所はどこですか。(単一回答)

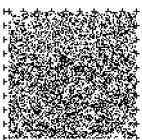
図表 3-89 平日の日中を主に過ごす場所(18歳未満)



図表 3-90 参考: 前回調査結果 平日の日中を主に過ごす場所(18歳未満)⁴⁶



⁴⁶ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



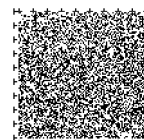
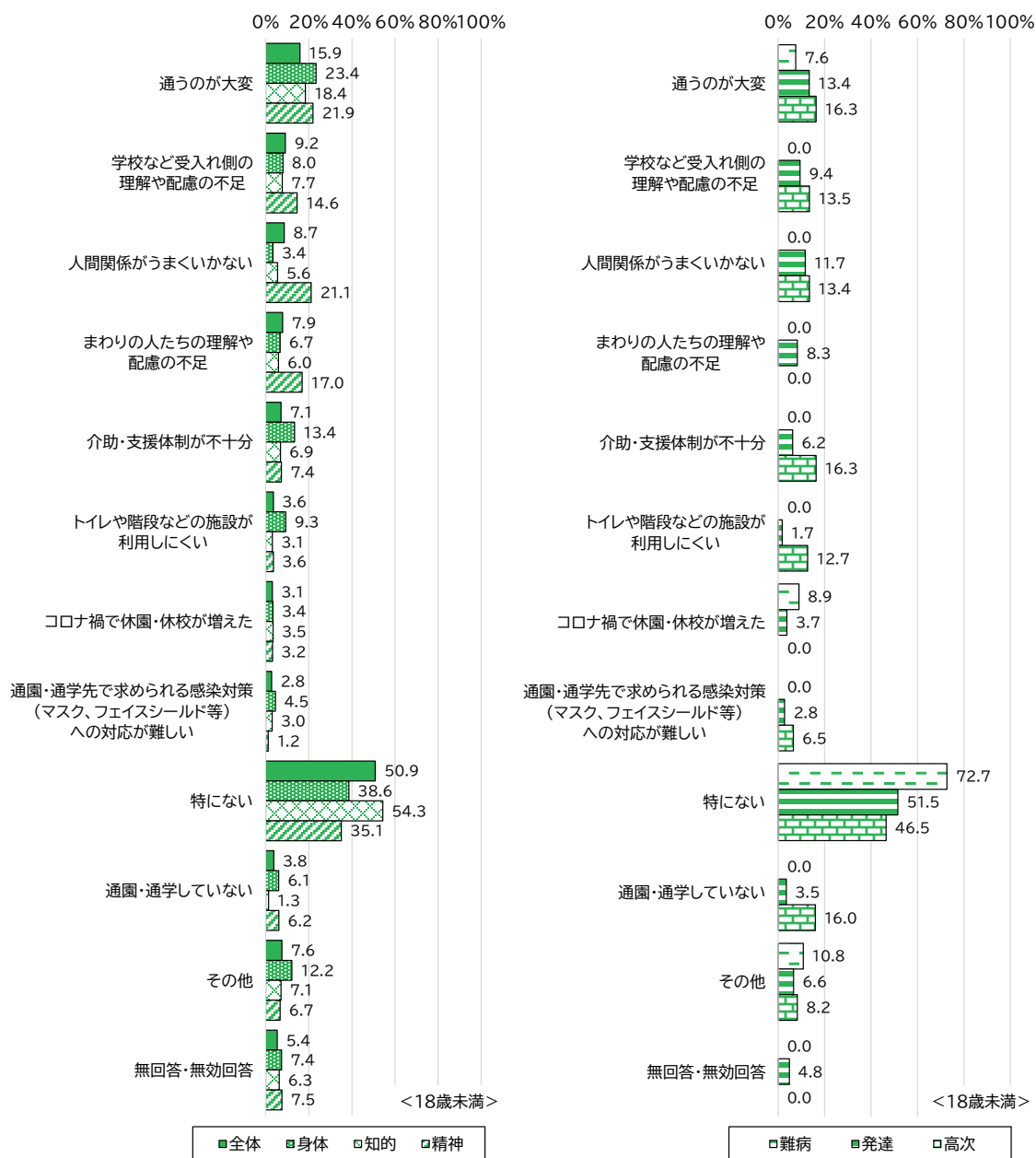
イ 通園・通学での困りごと

通園・通学での困りごとについて、18歳未満の方全体では、「特にない」の回答が50.9%と最も高くなっている。一方で、「通うのが大変」の回答が15.9%、「学校など受入れ側の理解や配慮の不足」の回答が9.2%、「人間関係がうまくいかない」の回答が8.7%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]において「人間関係がうまくいかない」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は、全体と比較して[難病]において高く、[身体]、[精神]において低くなっている。

【18歳未満 問15】あなたは、通園や通学で困っていることがありますか。(複数回答)

図表 3-91 通園・通学での困りごと(18歳未満)



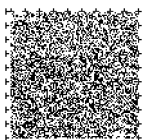
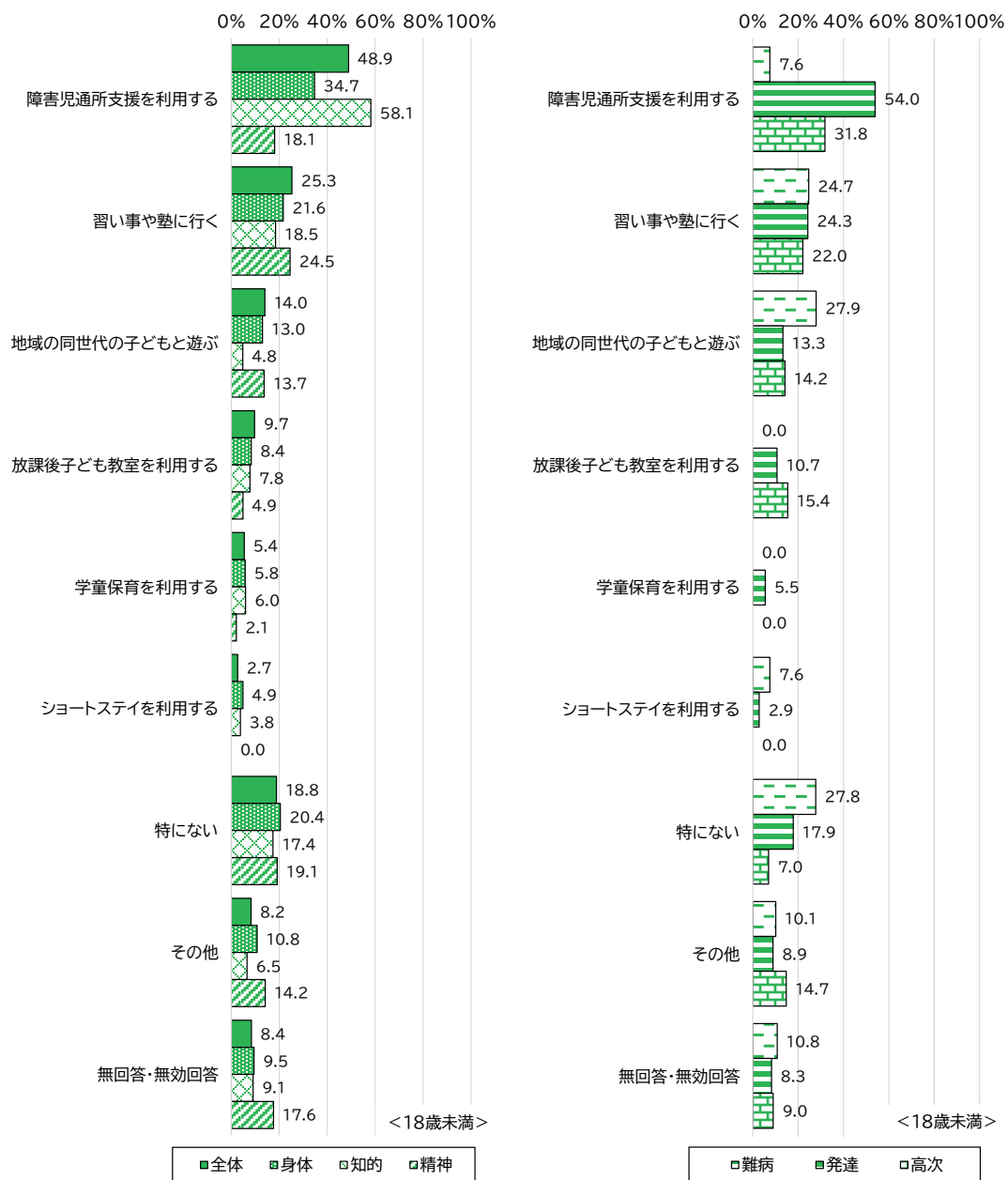
ウ 放課後や休みの日の現在の過ごし方

放課後や休みの日の現在の過ごし方について、18歳未満の方全体では、「障害児通所支援を利用する」の回答が48.9%と最も高く、次いで「習い事や塾に行く」の回答が25.3%となっている。また、「特にない」の回答は18.8%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「地域の同世代の子どもと遊ぶ」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問16】 放課後や学校休業日などの時間の過ごし方についてお尋ねします。(1)現在、どのように過ごしていますか。また、(2)今後、どのように過ごしたいですか。
(1,2ともに複数回答)

図表 3-92 放課後や休みの日の現在の過ごし方(18歳未満)



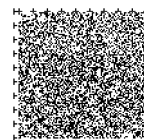
Ⅰ 放課後や休業日の今後の過ごし方の希望

放課後や休業日の今後の過ごし方の希望について、18歳未満の方全体では、「障害児通所支援を利用する」の回答が45.5%と最も高く、次いで「習い事や塾に行く」の回答が26.4%、「地域の同世代の子とも遊ぶ」の回答が24.0%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において、「習い事や塾に行く」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっている。

【18歳未満 問16_2】放課後や学校休業日などの時間の過ごし方についてお尋ねします。(1)現在、どのように過ごしていますか。また、(2)今後、どのように過ごしたいですか。(1,2ともに複数回答)

図表 3-93 放課後や休業日の今後の過ごし方の希望(18歳未満)



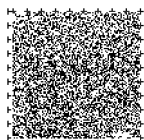
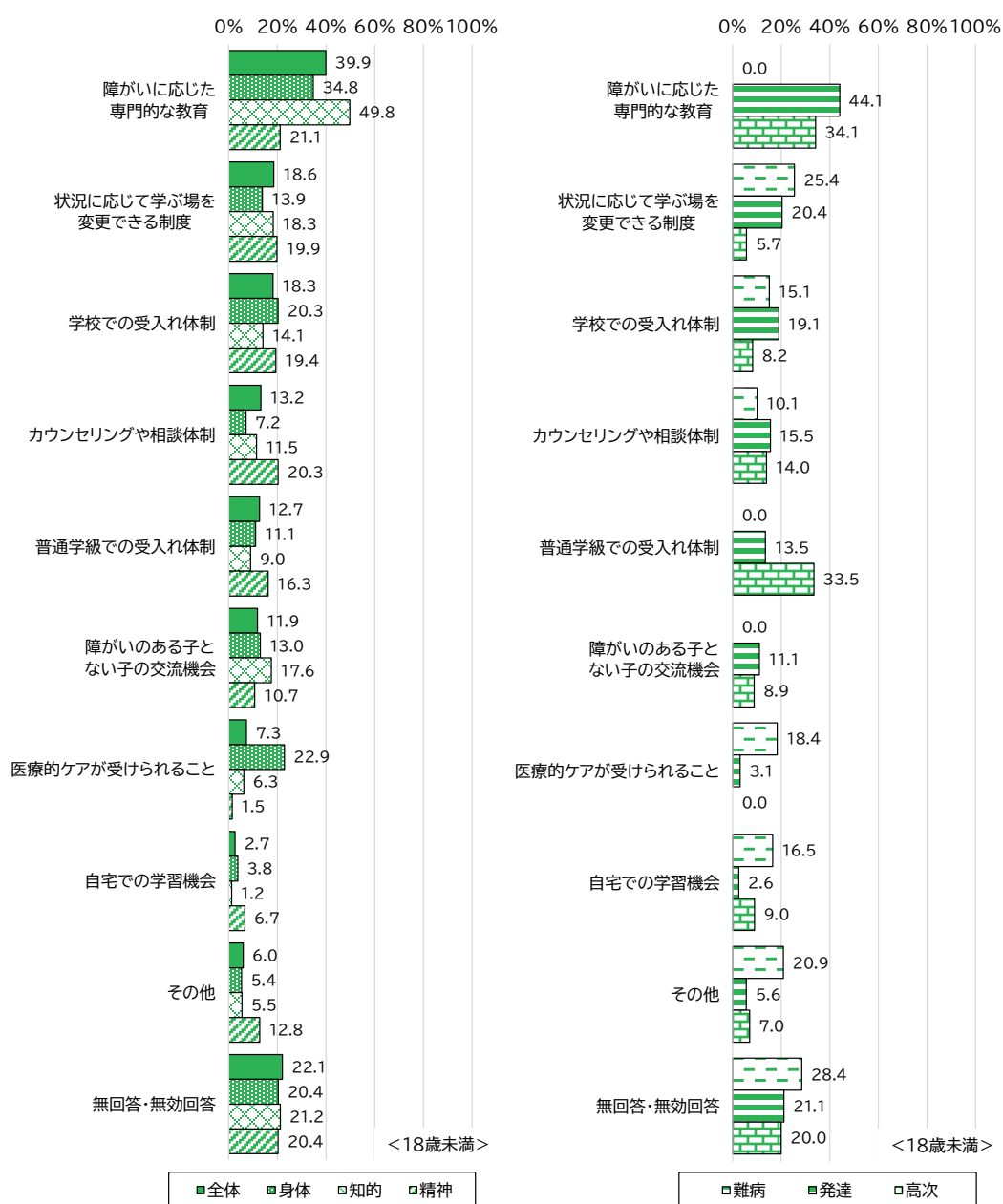
オ 教育で充実してほしいこと

教育で充実してほしいことについて、18歳未満の方全体では、「障がいに応じた専門的な教育」の回答が39.9%と最も高く、次いで「状況に応じて学ぶ場を変更できる制度」の回答が18.6%、「学校での受入れ体制」の回答が18.3%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「普通学級での受入れ体制」の回答が、[身体]、[難病]において「医療的ケアが受けられること」の回答が、[難病]において「自宅での学習機会」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問17】あなたが、教育の場面において、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。
(2つまで回答)

図表 3-94 教育で充実してほしいこと(18歳未満)



(6) 外出とバリアフリーについて

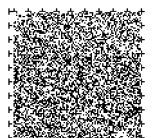
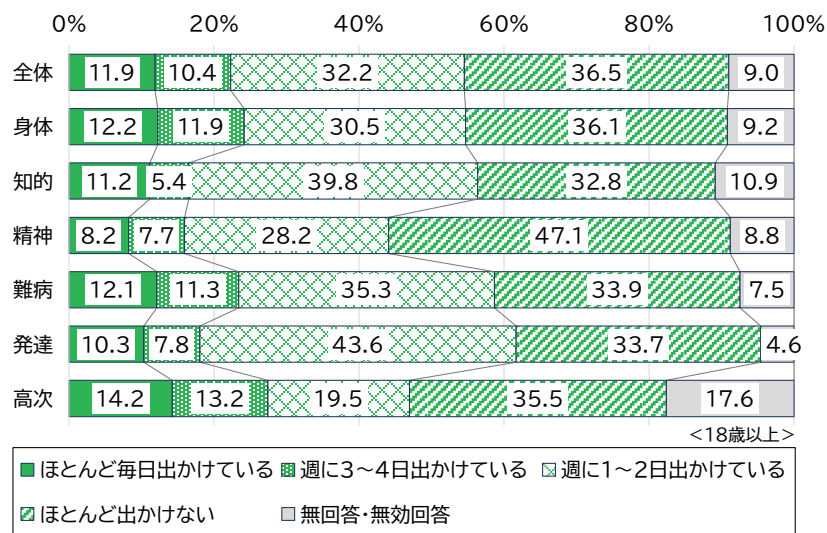
ア レジャー・余暇等の外出頻度

レジャー・余暇等の外出頻度について、18 歳以上の方全体では、「ほとんど出かけない」の回答が 36.5%と最も高く、次いで「週に1~2日出かけている」の回答が 32.2%、「ほとんど毎日出かけている」の回答が 11.9%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]において「ほとんど出かけない」の回答が、[発達]において「週に1~2日出かけている」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳以上 問 18】 ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。(単一回答)

図表 3-95 レジャー・余暇等の外出頻度(18 歳以上)

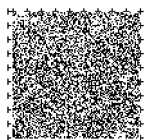
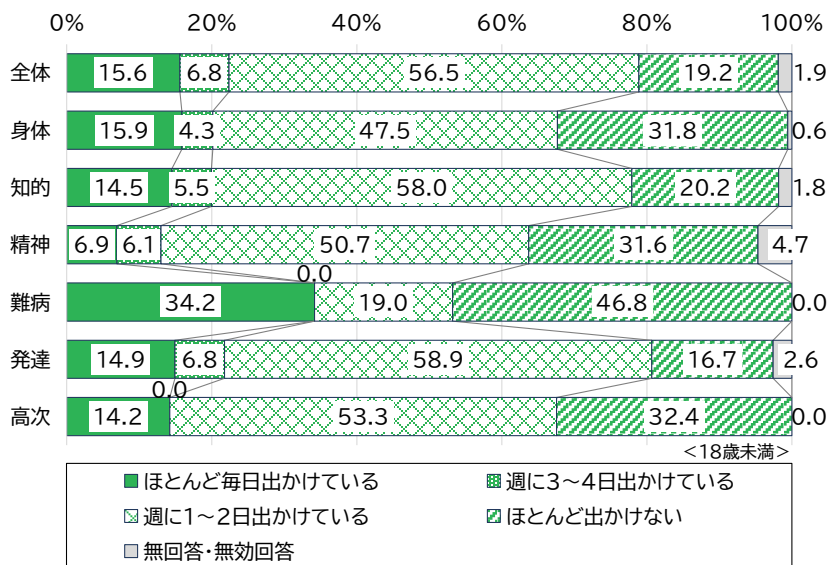


18歳未満の方全体では、「週に1～2日出かけている」の回答が56.5%と最も高く、次いで「ほとんど出かけていない」の回答が19.2%、「ほとんど毎日出かけている」の回答が15.6%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「ほとんど毎日出かけている」の回答が、[身体]、[精神]、[難病]、[高次]において「ほとんど出かけていない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問18】 ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。(単一回答)

図表 3-96 レジャー・余暇等の外出頻度(18歳未満)



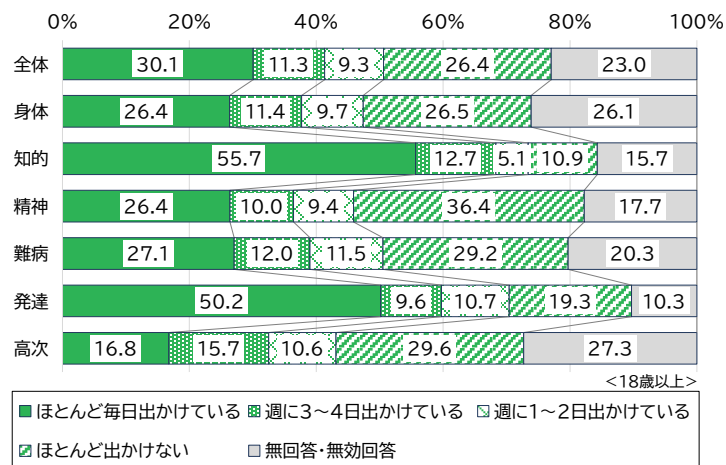
イ 通勤・通学・通所等の外出頻度

通勤・通学・通所等の外出頻度について、18歳以上の方全体では、「ほとんど毎日出かけている」の回答が30.1%と最も高く、次いで「ほとんど出かけていない」の回答が26.4%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において「ほとんど毎日出かけている」の回答が、[精神]において「ほとんど出かけていない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問18】 ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。(単一回答)

図表 3-97 通勤・通学・通所等の外出頻度(18歳以上)

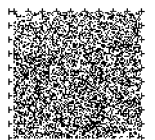
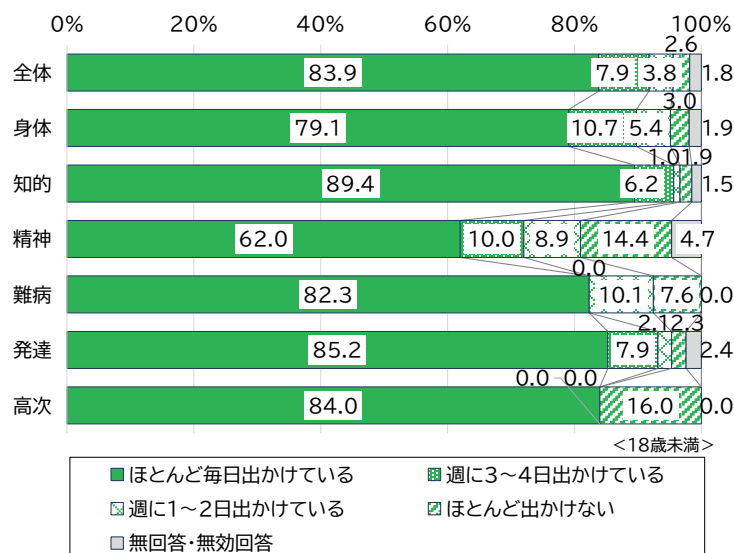


18歳未満の方全体では、「ほとんど毎日出かけている」の回答が83.9%と最も高く、次いで「週に3~4日出かけている」の回答が7.9%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]、[高次]において、「ほとんど出かけていない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問18】 ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。(単一回答)

図表 3-98 通勤・通学・通所等の外出頻度(18歳未満)



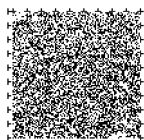
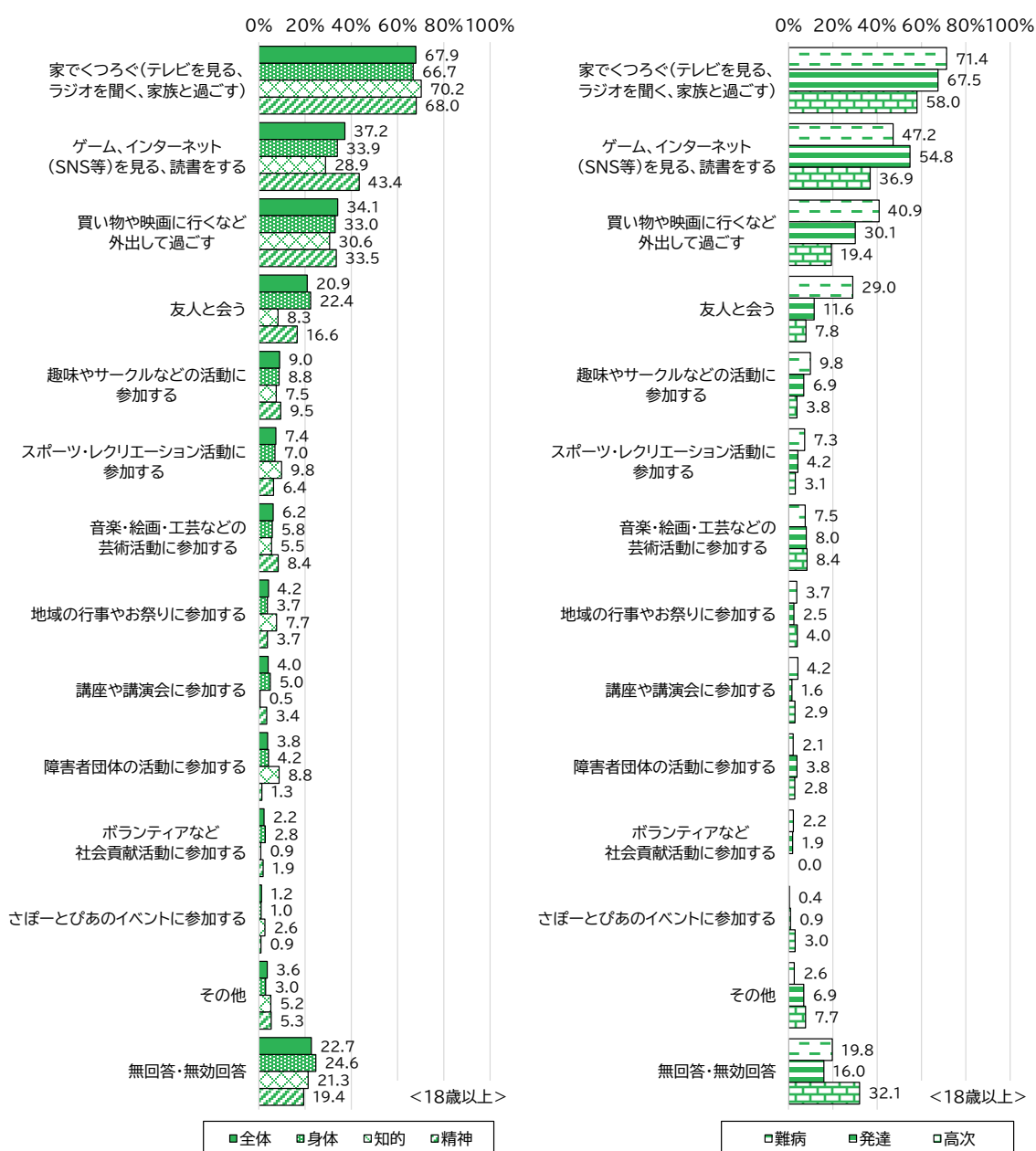
ウ 現在の余暇の時間の過ごし方

現在の余暇の時間の過ごし方について、18歳以上の方全体では、「家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)」の回答が67.9%と最も高く、次いで「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が37.2%、「買い物や映画に行くなど外出して過ごす」の回答が34.1%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]、[発達]において、「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問19】勤務時間や学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。(1)現在、どのように過ごしていますか。また、(2)今後、どのように過ごしたいですか。(1,2ともに複数回答)

図表 3-99 現在の余暇の時間の過ごし方(18歳以上)

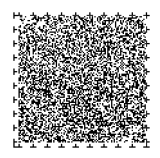
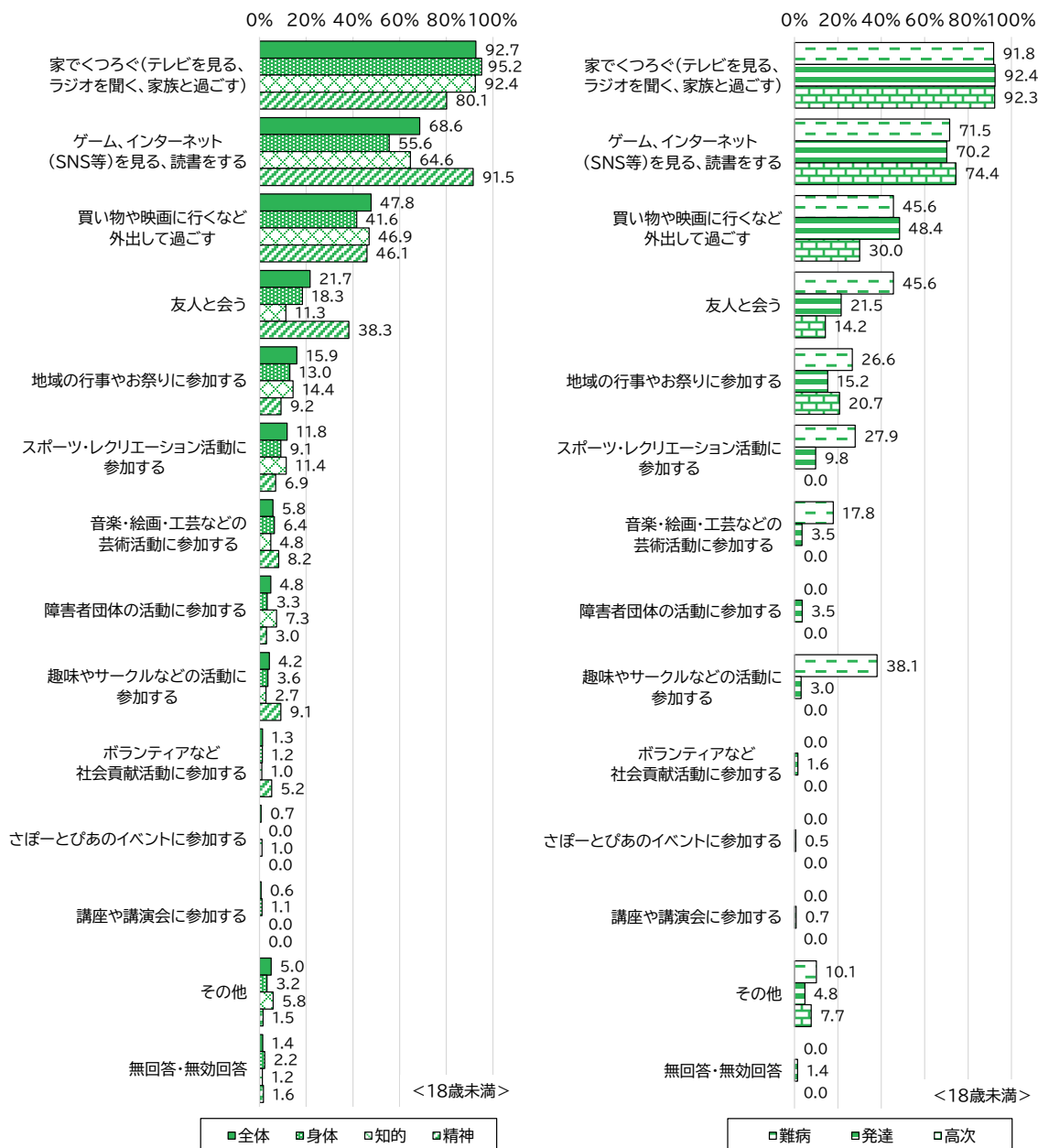


18歳未満の方全体では、「家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)」の回答が92.7%と最も高く、次いで「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が68.6%、「買い物や映画に行くなど外出して過ごす」の回答が47.8%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]において「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が、[精神]、[難病]において「友人と会う」の回答が、[難病]において「地域の行事やお祭りに参加する」、「スポーツ・レクリエーション活動に参加する」、「音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する」、「趣味やサークルなどの活動に参加する」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問19】 学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。(1) 現在、どのように過ごしていますか。また、(2) 今後、どのように過ごしたいですか。(1,2ともに複数回答)

図表 3-100 現在の余暇の時間の過ごし方(18歳未満)



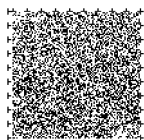
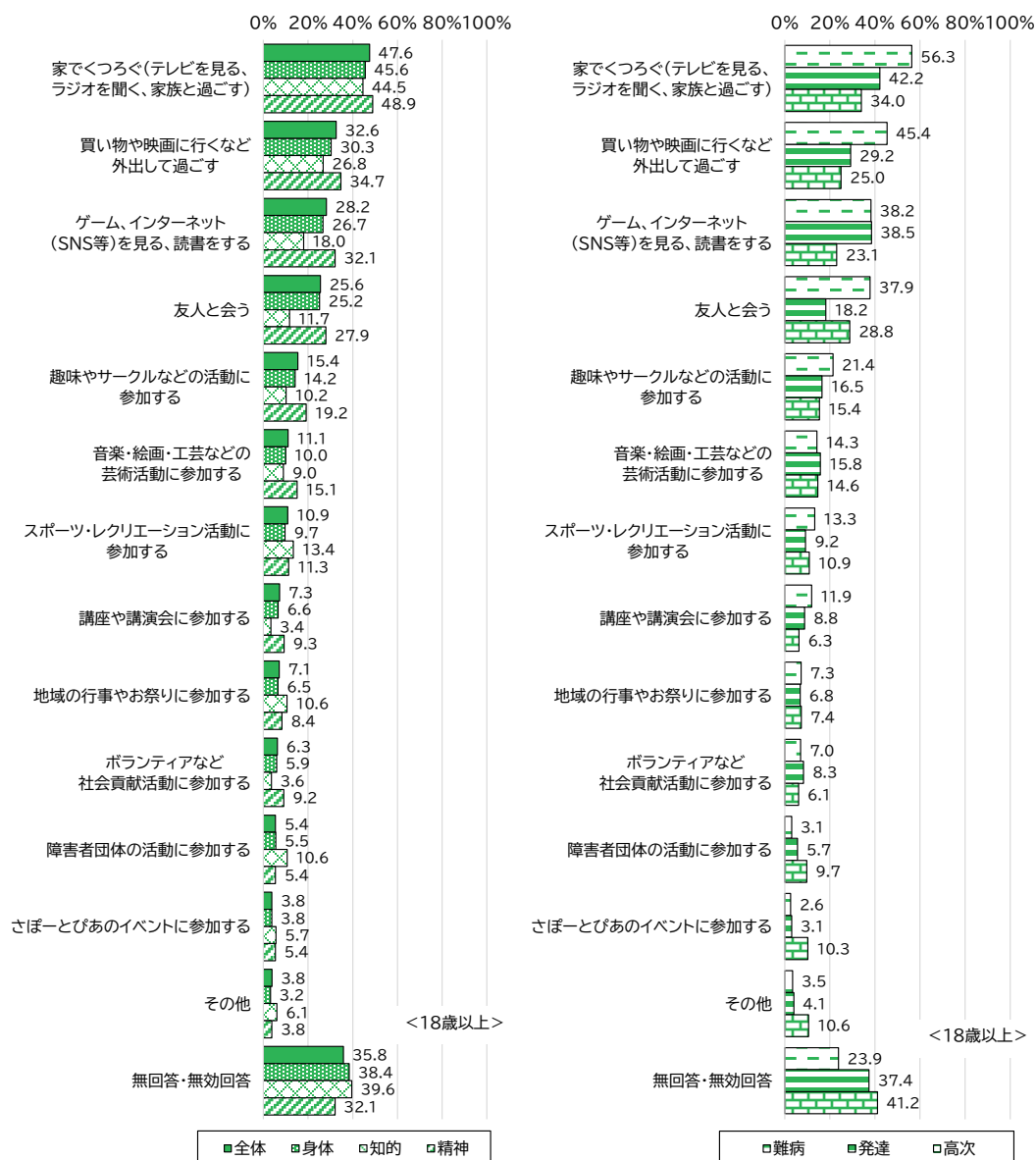
Ⅰ 今後の余暇の時間の過ごし方の希望

今後の余暇の時間の過ごし方の希望について、18歳以上の方全体では、「家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)」の回答が47.6%と最も高く、「買い物や映画に行くなど外出して過ごす」の回答が32.6%、「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が28.2%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「買い物や映画に行くなど外出して過ごす」、「友人と会う」の回答が、[難病]、[発達]において「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問19】勤務時間や学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。(1)現在、どのように過ごしていますか。また、(2)今後、どのように過ごしたいですか。(1,2ともに複数回答)

図表 3-101 今後の余暇の時間の過ごし方の希望(18歳以上)

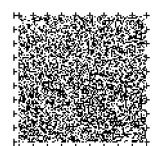
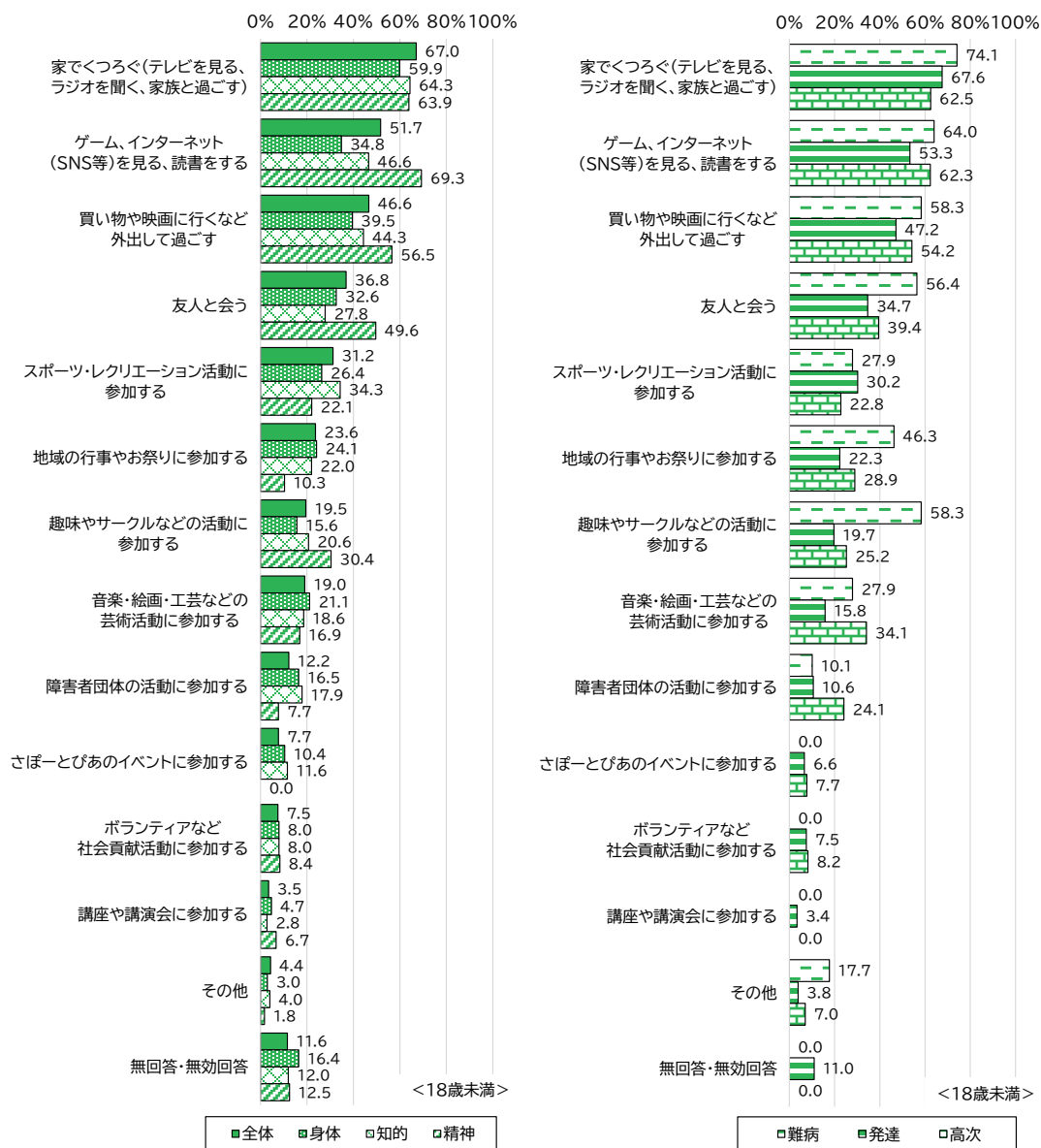


18歳未満の方全体では、「家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)」の回答が67.0%と最も高く、次いで「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が51.7%、「買い物や映画に行くなど外出して過ごす」の回答が46.6%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]、[難病]、[高次]において「ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする」の回答が、[難病]において「買い物や映画に行くなど外出して過ごす」、「地域の行事やお祭りに参加する」の回答が、[精神]、[難病]において「友人と会う」、「趣味やサークルなどの活動に参加する」の回答が、[高次]において「音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する」、「障害者団体の活動に参加する」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問19】 学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。(1) 現在、どのように過ごしていますか。また、今後、どのように過ごしたいですか。(1,2ともに複数回答)

図表 3-102 今後の余暇の時間の過ごし方の希望(18歳未満)



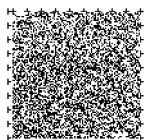
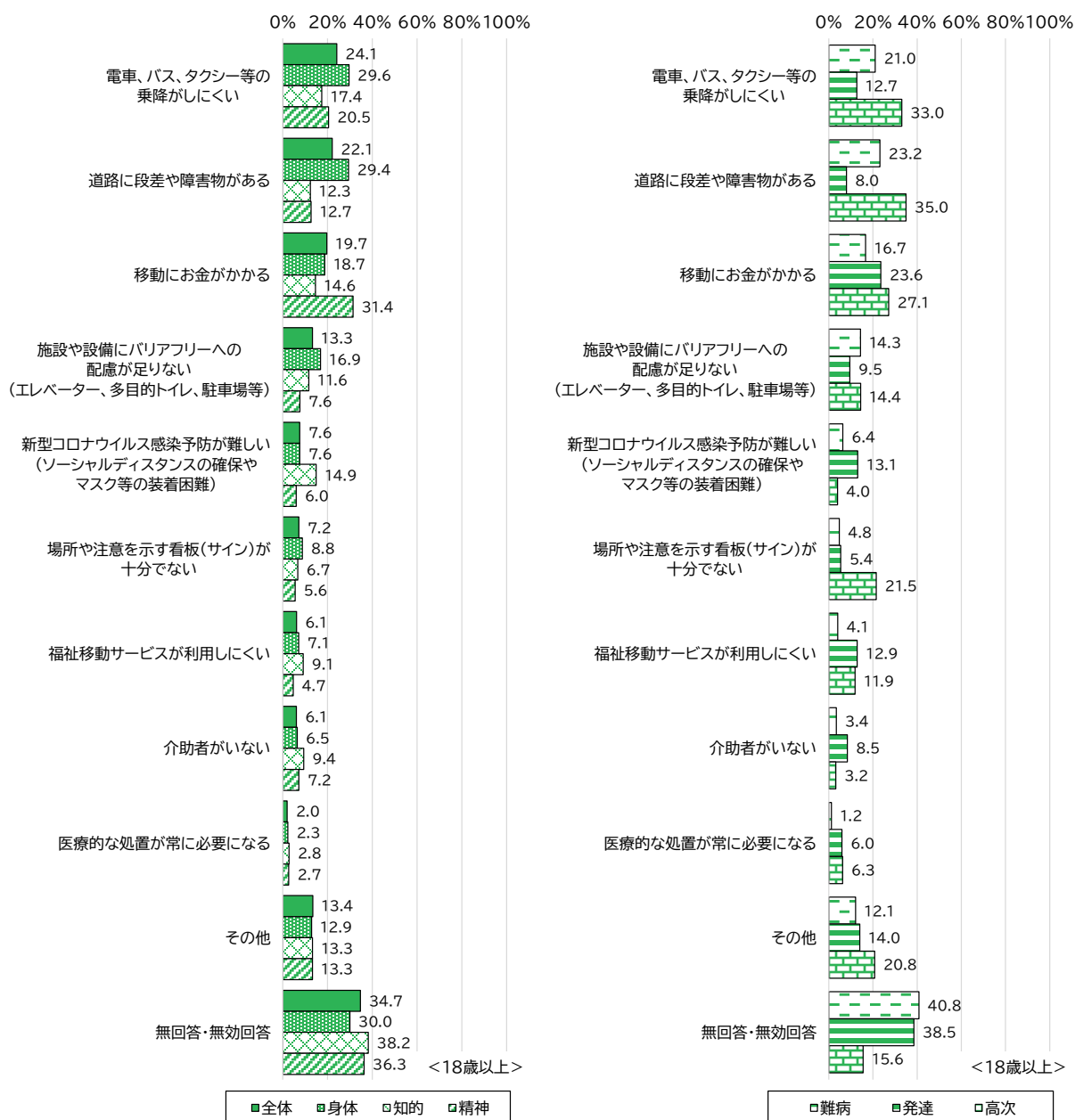
オ 外出時の困りごと

外出時の困りごとについて、18歳以上の方全体では、「電車、バス、タクシー等の乗降がしにくい」の回答が24.1%と最も高く、次いで「道路に段差や障害物がある」の回答が22.1%、「移動にお金がかかる」の回答が19.7%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「道路に段差や障害物がある」、「場所や注意を示す看板(サイン)が十分でない」の回答が、[精神]において「移動にお金がかかる」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問20】あなたが外出するときに、不便に感じたり困ったりすることはどういうことですか。
(複数回答)

図表 3-103 外出時の困りごと(18歳以上)

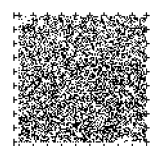
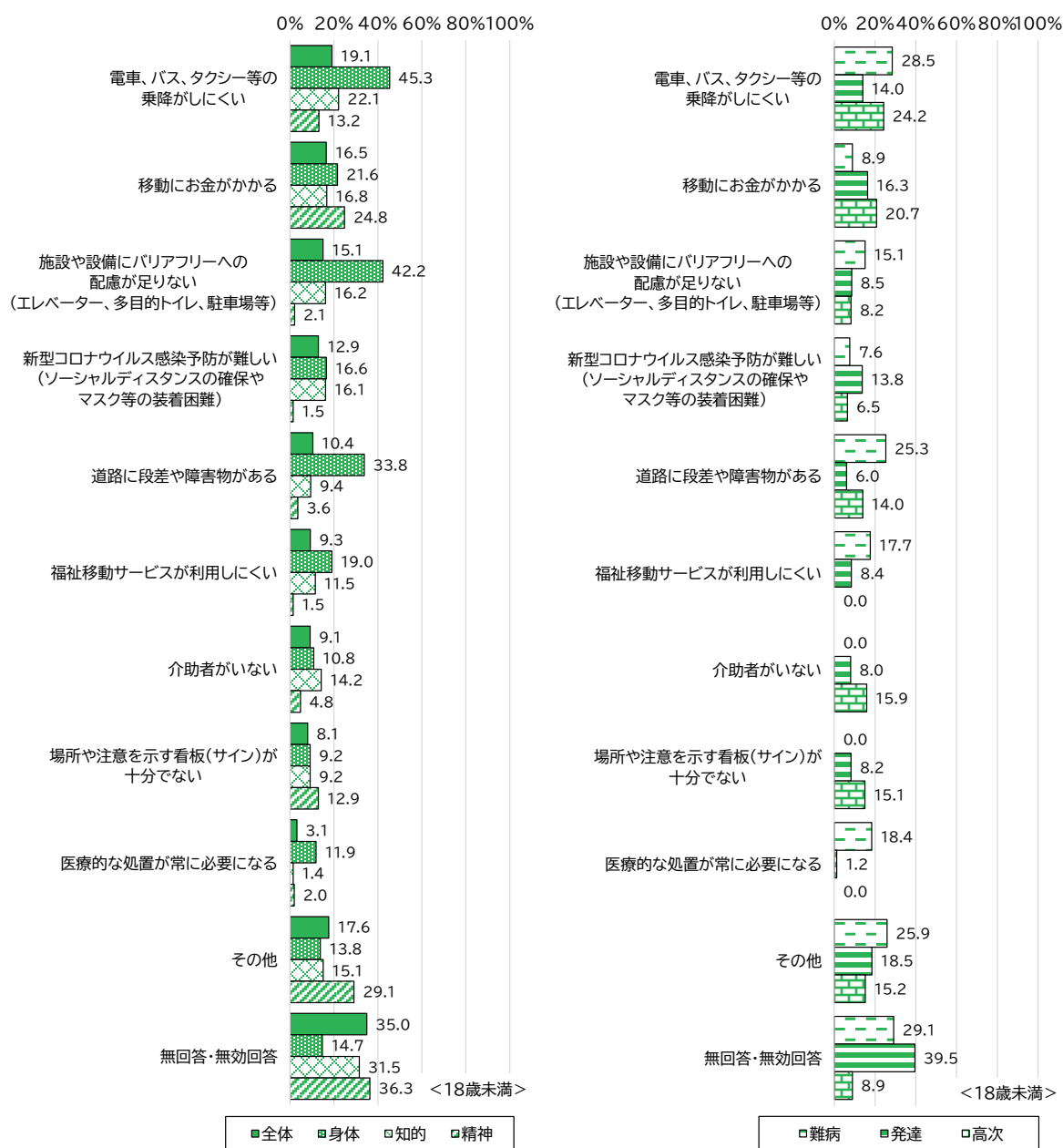


18歳未満の方全体では、「電車、バス、タクシー等の乗降がしにくい」の回答が19.1%と最も高く、「移動にお金がかかる」の回答が16.5%、「施設や設備にバリアフリーへの配慮が足りない(エレベーター、多目的トイレ、駐車場等)」の回答が15.1%となっている。

障がい種別に見ると、[身体]において「電車、バス、タクシー等の乗降がしにくい」、「施設や設備にバリアフリーへの配慮が足りない(エレベーター、多目的トイレ、駐車場等)」の回答が全体と比較して高くなっている。[身体]、[難病]において「道路に段差や障害物がある」の回答が、[難病]において「医療的な処置が常に必要になる」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問20】あなたが外出するときに、不便に感じたり困ったりすることはどのようなことですか。
(複数回答)

図表 3-104 外出時の困りごと(18歳未満)



(7) 保険・医療について

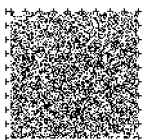
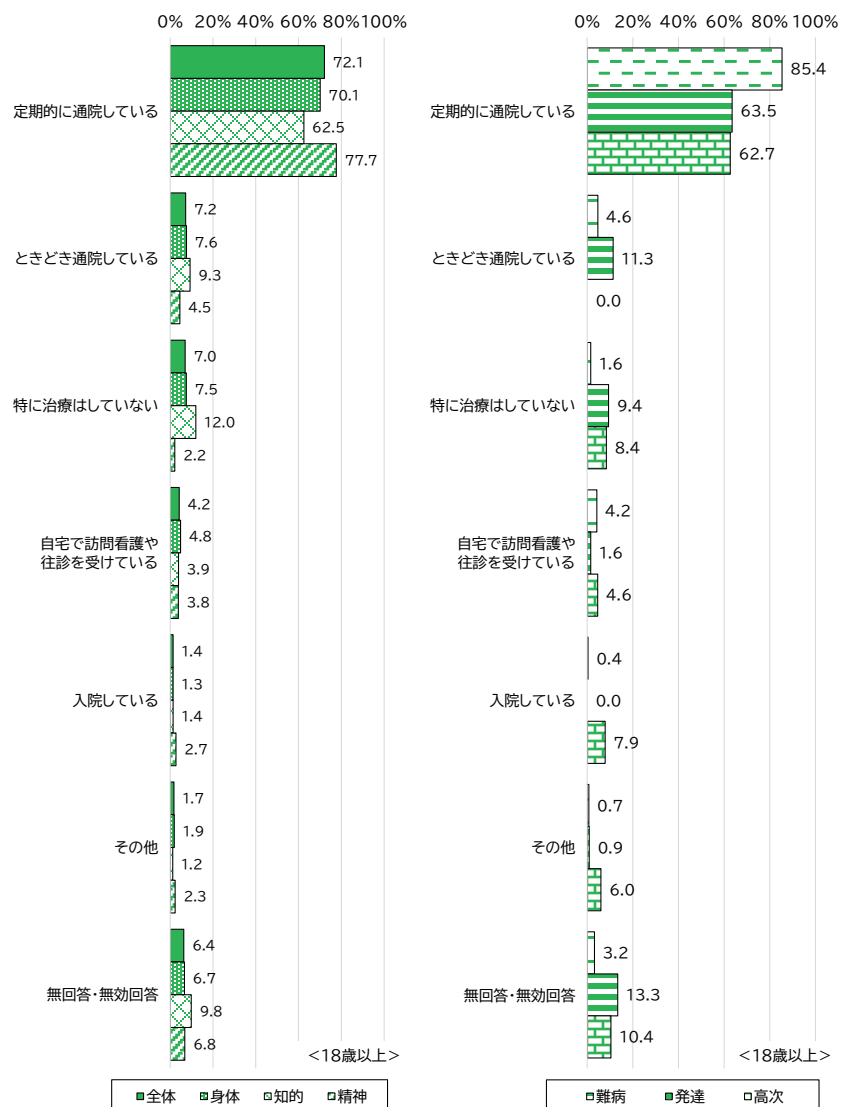
ア 医療の利用状況

医療の利用状況について、18歳以上の方全体では、「定期的に通院している」の回答が72.1%と最も高く、次いで「ときどき通院している」の回答が7.2%、「特に治療はしていない」の回答が7.0%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「定期的に通院している」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問21】あなたは、現在、医師の治療(歯科診療を含む)を受けていますか。(単一回答)

図表 3-105 医療の利用状況(18歳以上)⁴⁷



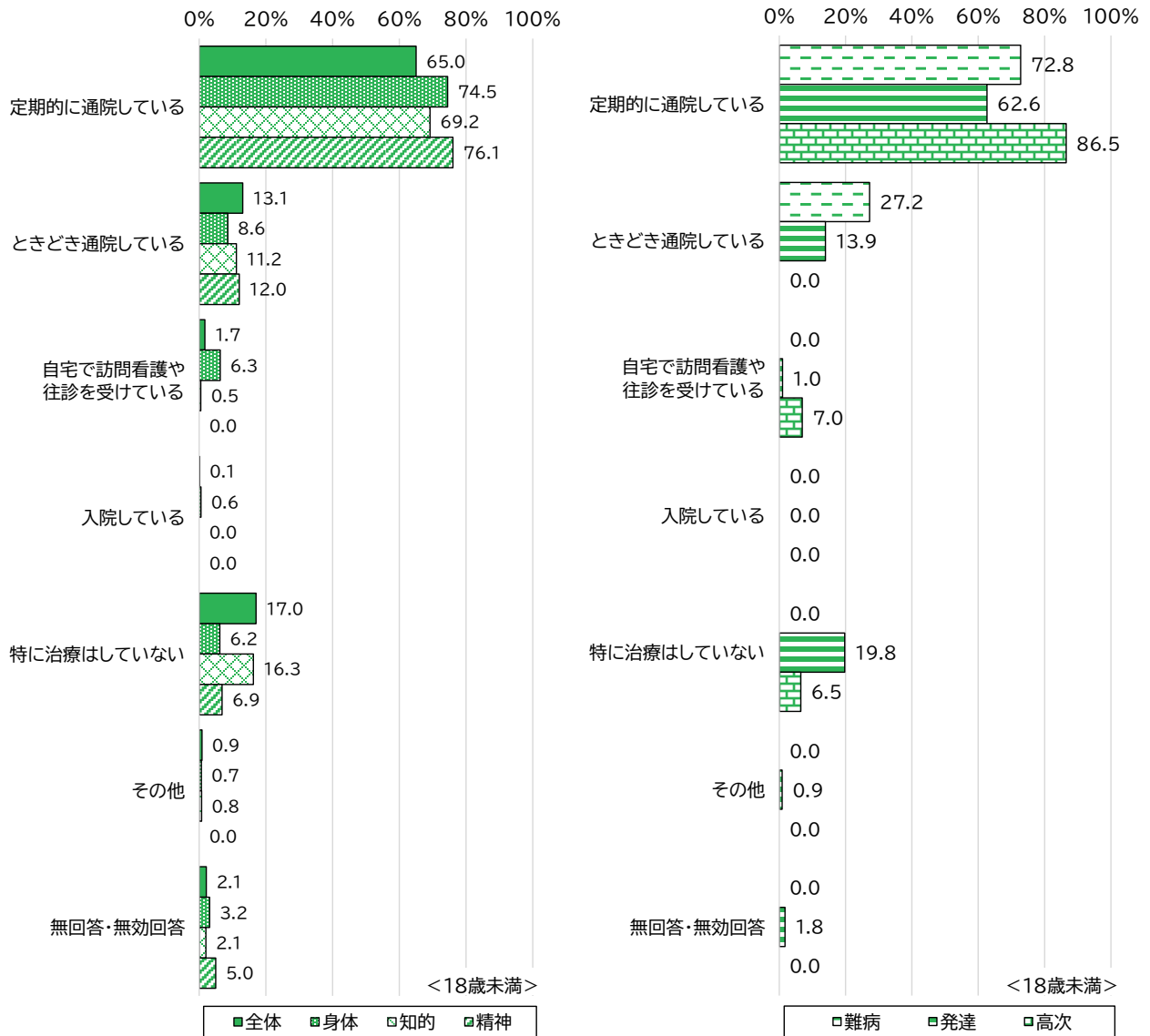
⁴⁷ 本設問は単一回答の設問であるが、表記の都合上、複数回答と同様のグラフを用いて集計結果を示している。

18歳未満の方全体では、「定期的に通院している」の回答が65.0%と最も高く、次いで「特に治療はしていない」の回答が17.0%、「ときどき通院している」の回答が13.1%となっている。

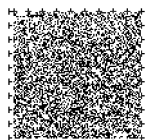
障がい種別に見ると、[精神]、[高次]において「定期的に通院している」の回答が、[難病]において「ときどき通院している」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問21】あなたは、現在、医師の治療(歯科診療を含む)を受けていますか。(単一回答)

図表 3-106 医療の利用状況(18歳未満)⁴⁸



⁴⁸ 本設問は単一回答の設問であるが、表記の都合上、複数回答と同様のグラフを用いて集計結果を示している。

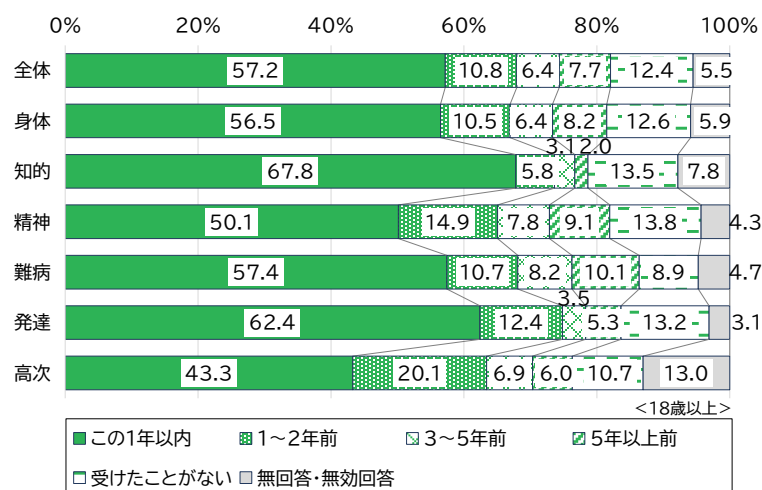


イ 最後に健康診断等を受けた時期

最後に健康診断等を受けた時期について、18歳以上の方全体では、「この1年以内」の回答が57.2%と最も高く、次いで「受けたことがない」の回答が12.4%、「1～2年前」の回答が10.8%となっている。
障がい種別に見ると、[知的]において「この1年以内」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問22】最後に健康診断(人間ドックを含む)を受けたのはいつですか。(単一回答)

図表 3-107 最後に健康診断等を受けた時期(18歳以上)

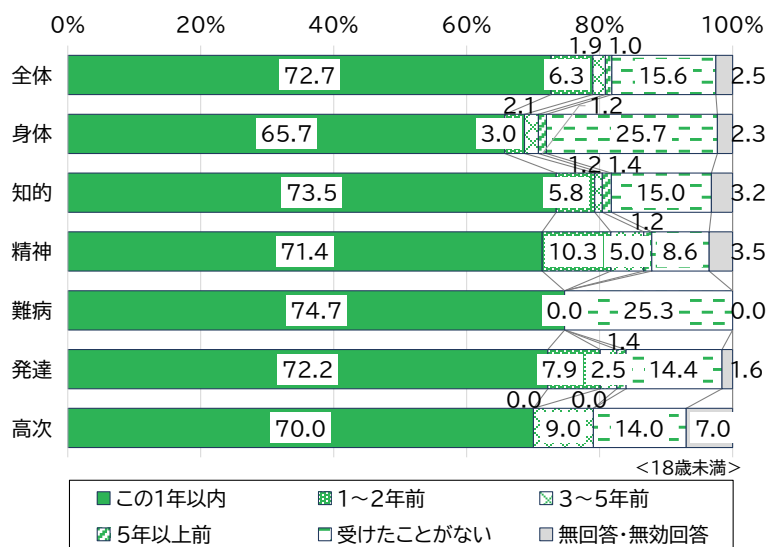


18歳未満の方全体では、「この1年以内」の回答が72.7%と最も高く、次いで「受けたことがない」の回答が15.6%、「1～2年前」の回答が6.3%となっている。

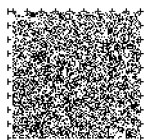
障がい種別に見ると、[身体]において、「受けたことがない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問22】最後に健康診断を受けたのはいつですか。(単一回答)

図表 3-108 最後に健康診断を受けた時期(18歳未満)⁴⁹



⁴⁹ [難病]において、「1～2年前」、「3～5年前」、「5年以上前」の回答割合が0.0%となっている。



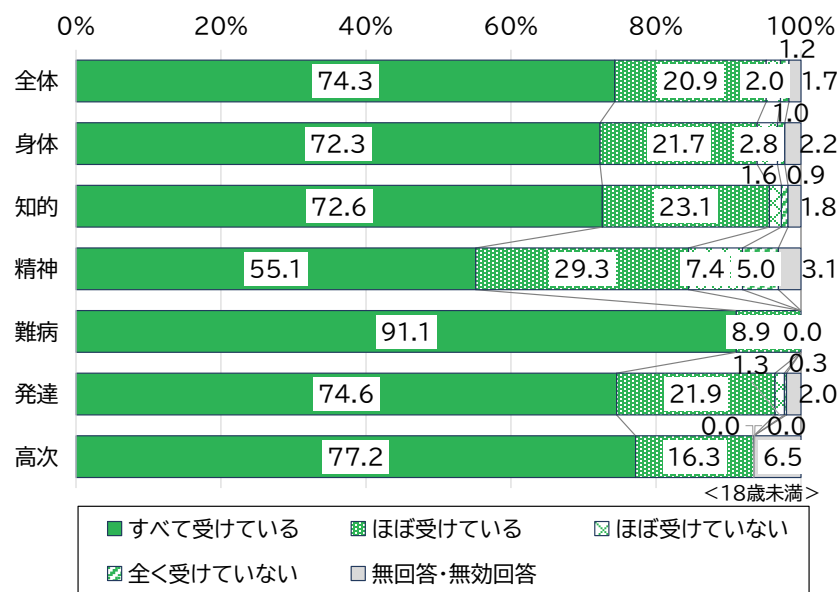
ウ 予防接種の状況

予防接種の状況について、18歳未満の方全体では、「すべて受けている」の回答が74.3%と最も高く、次いで「ほぼ受けている」の回答が20.9%、「ほぼ受けていない」の回答が2.0%となっている。

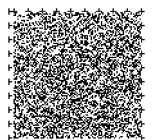
障がい種別に見ると、「すべて受けている」の回答は、全体と比較して[難病]において高く、[精神]において低くなっている。

【18歳未満 問23】あなたは予防接種(ジフテリア・百日せき・麻しん(はしか)、風しん等)を受けていますか。(単一回答)

図表 3-109 予防接種の状況(18歳未満)⁵⁰



⁵⁰ [難病]において、「ほぼ受けていない」、「全く受けていない」、「無回答・無効回答」の回答割合が0.0%となっている。

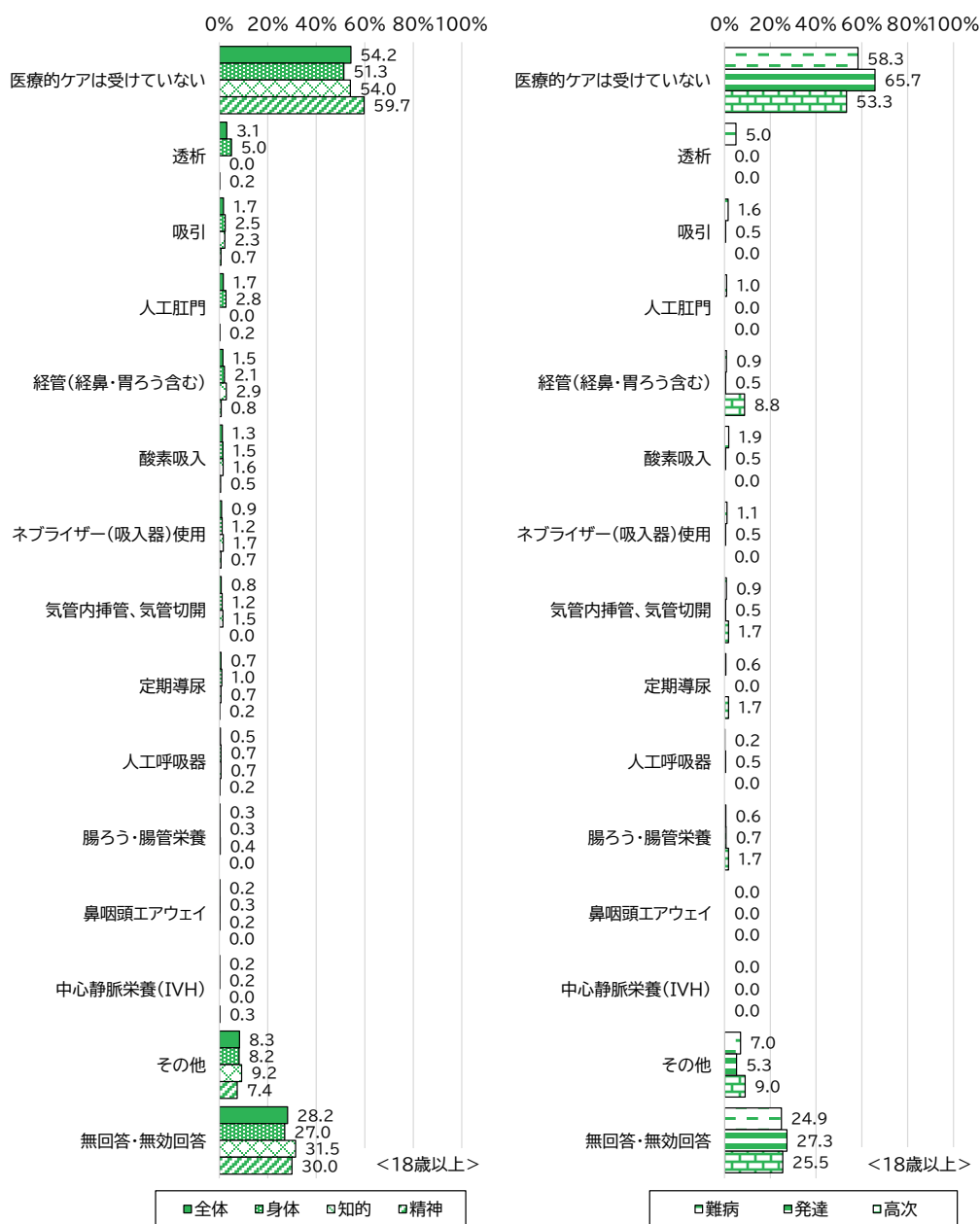


Ⅰ 医療的ケアの有無

医療的ケアの有無について、18歳以上の方全体では、何らかの医療的ケアを受けている方の割合は、17.6%⁵¹となっている。を受けている医療的ケアの種類については、「透析」、「吸引」、「人工肛門」、「経管（経鼻・胃ろう含む）」の順に割合が高くなっている。

【18歳以上 問23】あなたは、どのような「医療的ケア」を受けていますか。（複数回答）

図表 3-110 医療的ケアの有無(18歳以上)



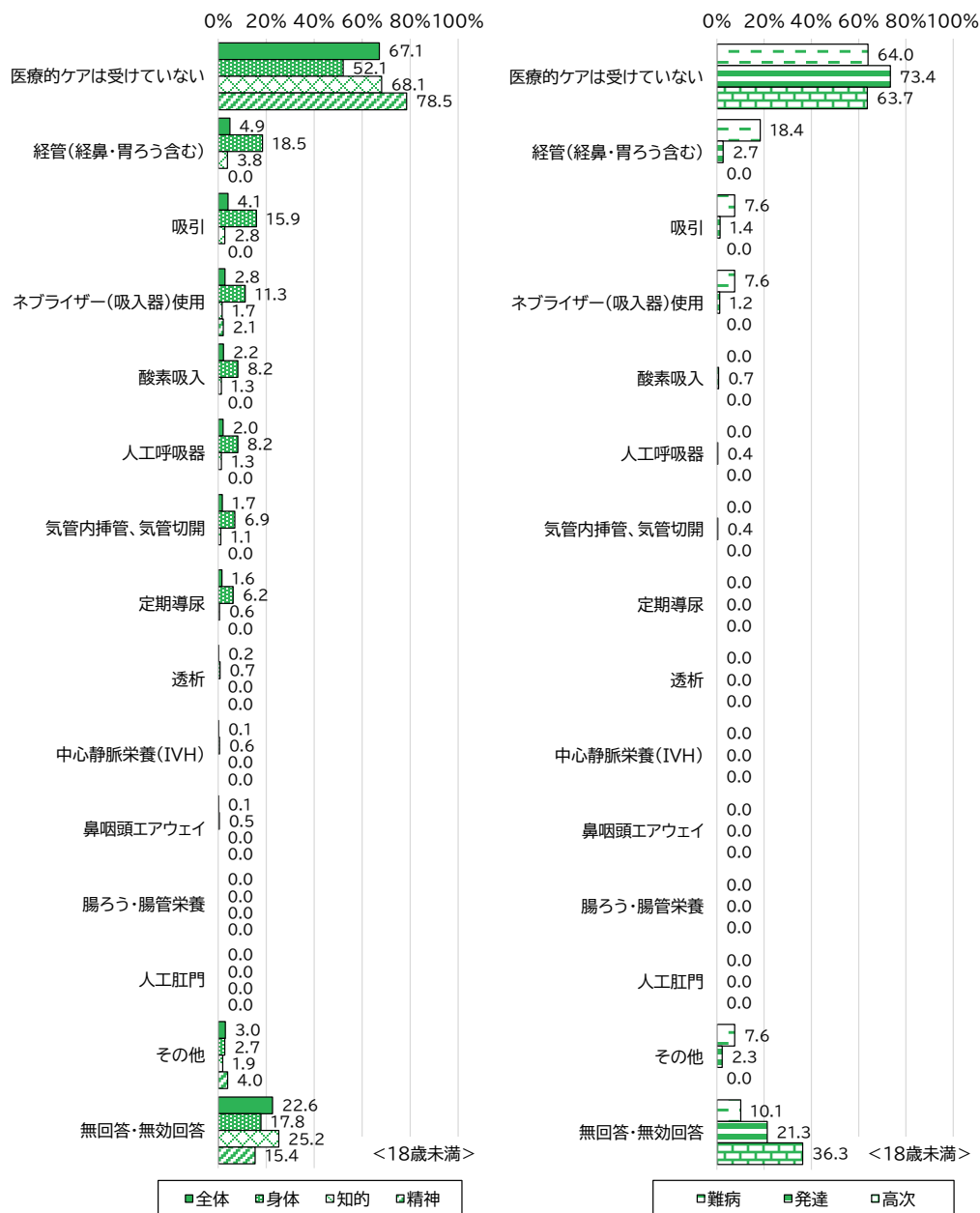
⁵¹ 100%から、「医療的ケアは受けていない」の回答(54.2%)と「無回答・無効回答」(28.2%)を除いた割合。

18歳未満の方全体では、何らかの医療的ケアを受けている方の割合は、10.3%⁵²となっている。受けている医療的ケアの種類については、「経管(経鼻・胃ろう含む)」、「吸引」、「ネブライザー(吸入器)使用」、「酸素吸入」、「人工呼吸器」の順に割合が高くなっている。

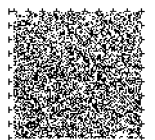
障がい種別に見ると、何らかの医療的ケアを受けている方の割合は、[身体]において30.1%、[難病]において25.9%と、全体と比較して高くなっている。また、医療的ケアの内容について、[身体]、[難病]において「経管(経鼻・胃ろう含む)」の回答が、[身体]において「吸引」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問24】あなたは、どのような「医療的ケア」を受けていますか。(複数回答)

図表 3-111 医療的ケアの有無(18歳未満)



⁵² 100%から、「医療的ケアは受けていない」の回答(67.1%)と「無回答・無効回答」(22.6%)を除いた割合。([身体]、[難病]においても同様に算出)



オ 健康や医療についての不安、困っていること

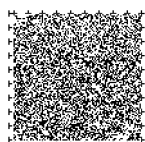
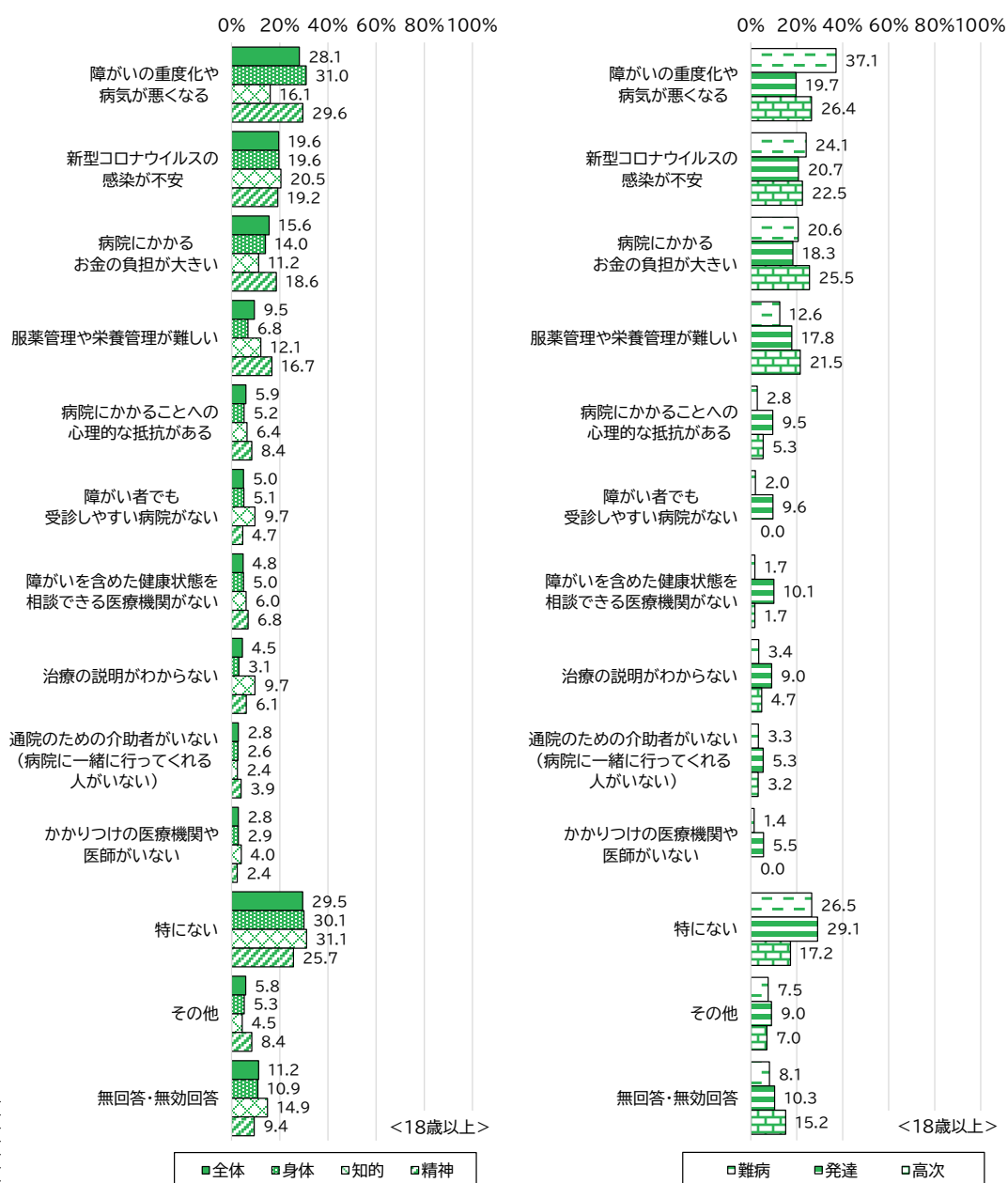
健康や医療についての不安、困っていることについて、18歳以上の方全体では、「特にない」の回答が29.5%と最も高くなっている。一方で、「障がいの重度化や病気が悪くなる」の回答が28.1%、「新型コロナウイルスの感染が不安」の回答が19.6%、「病院にかかるお金の負担が大きい」の回答が15.6%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「服薬管理や栄養管理が難しい」の回答が全体と比較して高く、「特にない」の回答は全体と比較して低くなっている。

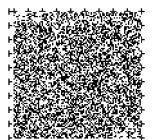
身体障がいの詳細についてみると、[視覚]において「障がいの重度化や病気が悪くなる」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問24】あなたは、ご自分の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(複数回答)

図表 3-112 健康や医療についての不安、困っていること(18歳以上)



図表 3-113 健康や医療についての不安、困っていること(18歳以上 身体障がい詳細)



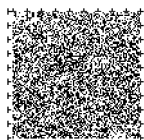
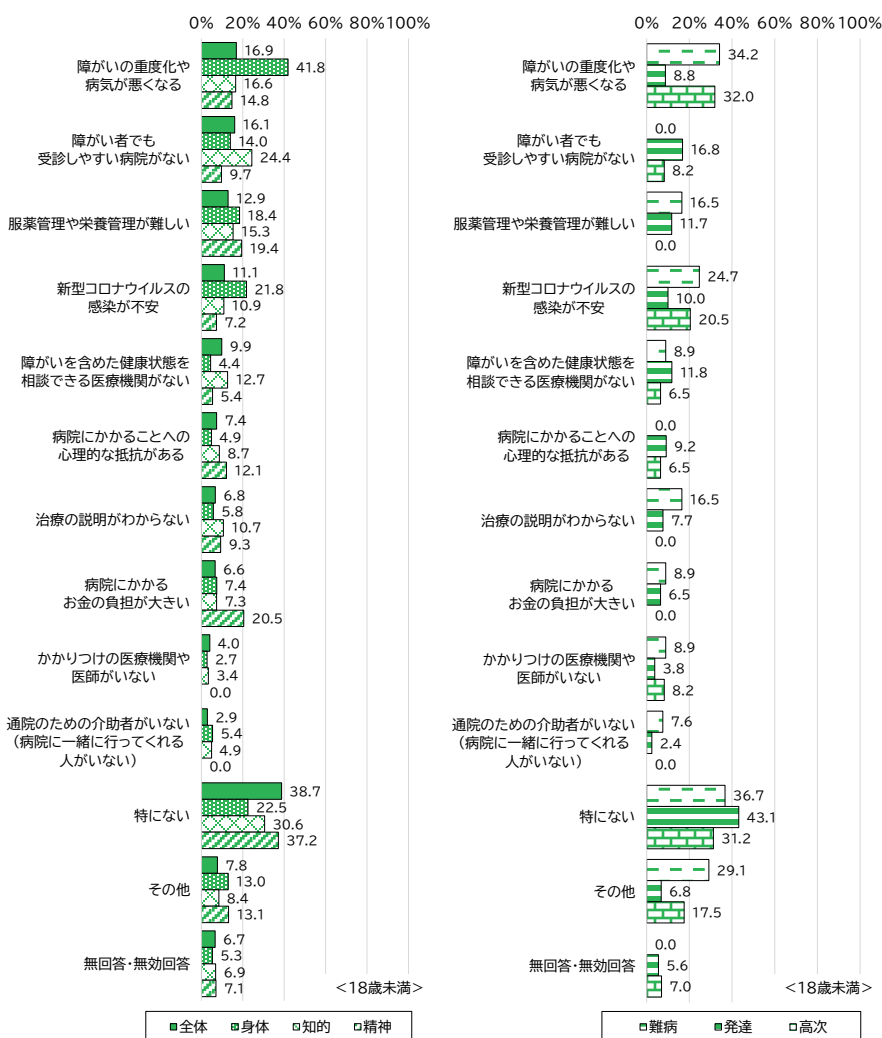
18歳未満の方全体では、「特にない」の回答が38.7%と最も高くなっている。一方で、「障がいの重度化や病気が悪くなる」の回答が16.9%、「障がい者でも受診しやすい病院がない」の回答が16.1%、「服薬管理や栄養管理が難しい」の回答が12.9%となっている。

障がい種別に見ると、[身体]、[難病]、[高次]において「障がいの重度化や病気が悪くなる」の回答が、[身体]、[難病]において「新型コロナウイルスの感染が不安」の回答が、[精神]において「病院にかかるお金の負担が大きい」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は[身体]において全体と比較して低くなっている。

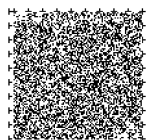
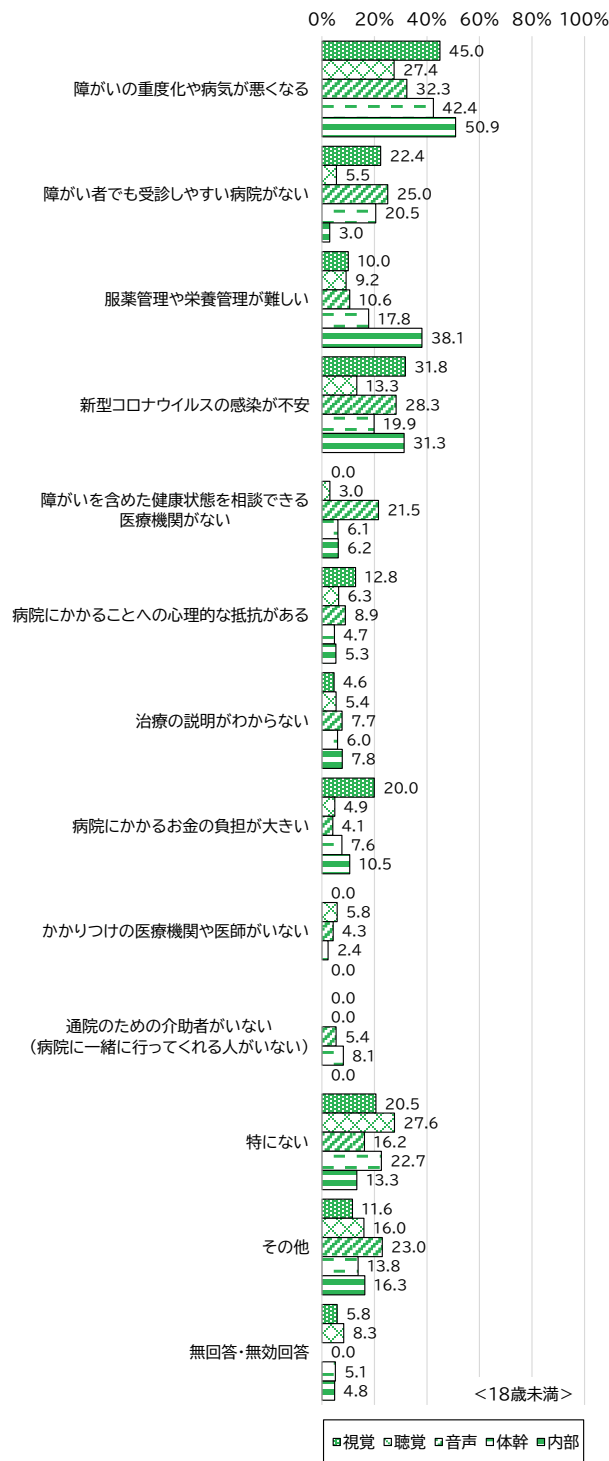
身体障がいの詳細についてみると、[視覚]、[聴覚]、[音声]、[体幹]、[内部]のすべてにおいて「障がいの重度化や病気が悪くなる」の回答が、[内部]において「服薬管理や栄養管理が難しい」の回答が、[視覚]、[音声]、[内部]において「新型コロナウイルスの感染が不安」の回答が、[音声]において「障がいを含めた健康状態を相談できる医療機関がない」の回答が、[視覚]において「病院にかかるお金の負担が大きい」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は、[視覚]、[聴覚]、[音声]、[体幹]、[内部]のすべてにおいて全体と比較して低くなっている。

【18歳未満 問25】あなたは、ご自分の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(複数回答)

図表 3-114 健康や医療についての不安、困っていること(18歳未満)



図表 3-115 健康や医療についての不安、困っていること(18歳未満 身体障がい詳細)



(8) 災害時の対応について

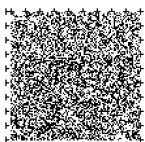
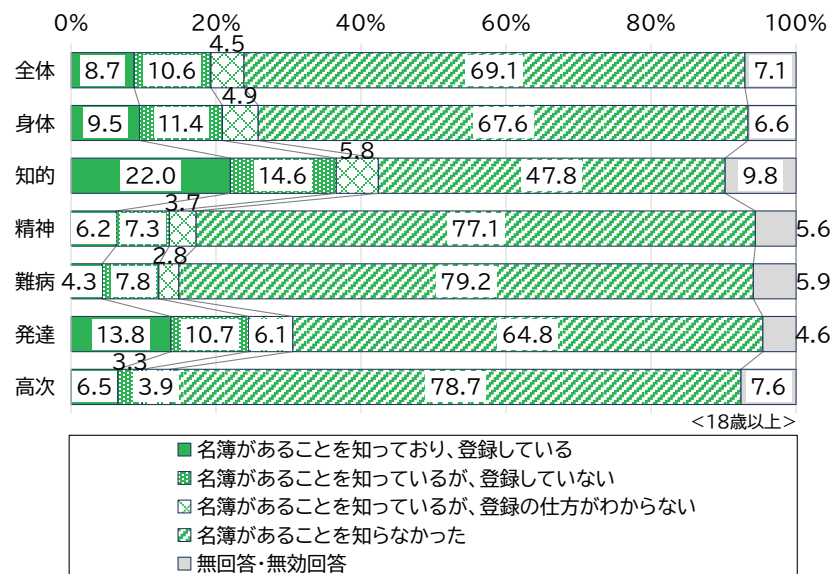
ア 「避難行動要支援者名簿」の認知度

「避難行動要支援者名簿」の認知度について、18歳以上の方全体では、「名簿があることを知らなかった」の回答が69.1%と最も高く、次いで「名簿があることを知っているが、登録していない」の回答が10.6%、「名簿があることを知っており、登録している」の回答が8.7%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]において「名簿があることを知っており、登録している」の回答が、[難病]において「名簿があることを知らなかった」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問25】あなたは、災害(地震や台風など)のとき、無事かどうかの確認や避難の手助けなどのために作成されている「避難行動要支援者名簿」を知っていますか。(単一回答)

図表 3-116 「避難行動要支援者名簿」の認知度(18歳以上)

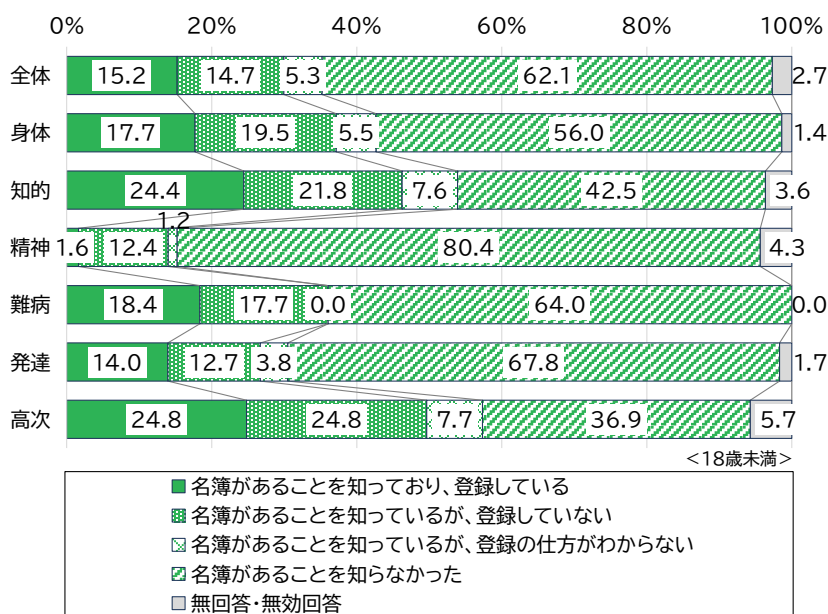


18歳未満の方全体では、「名簿があることを知らなかった」の回答が62.1%と最も高く、次いで「名簿があることを知っており、登録している」の回答が15.2%、「名簿があることを知っているが、登録していない」の回答が14.7%となっている。

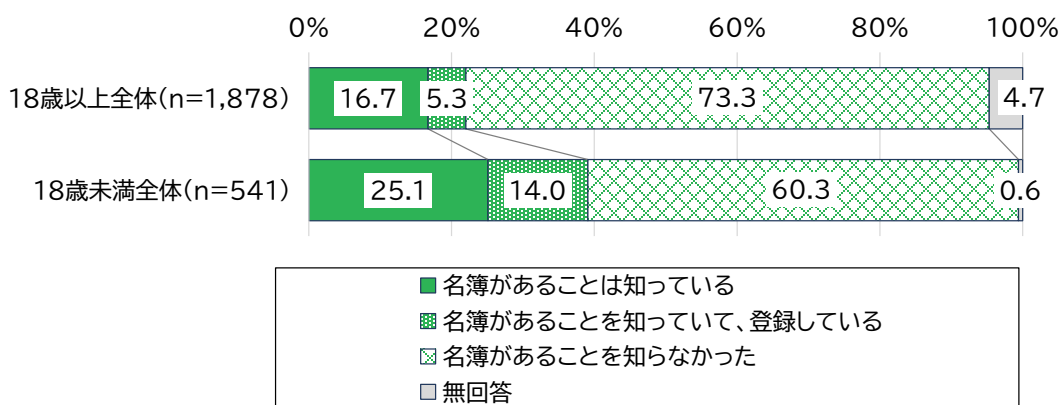
障がい種別に見ると、[高次]において「名簿があることを知っているが、登録していない」の回答が、[精神]において、「名簿があることを知らなかった」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問26】あなたは、災害(地震や台風など)のとき、無事かどうかの確認や避難の手助けなどのために作成されている「避難行動要支援者名簿」を知っていますか。(単一回答)

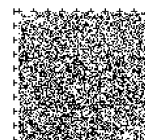
図表 3-117 「避難行動要支援者名簿」の認知度(18歳未満)



図表 3-118 参考:前回調査結果「避難行動要支援者名簿」の認知度⁵³



⁵³ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



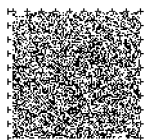
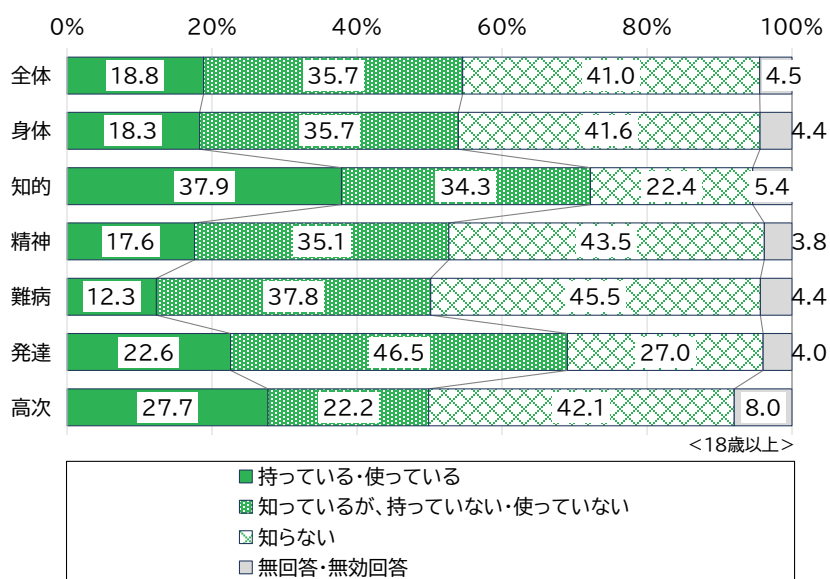
イ 「ヘルプカード(たすけてねカード)」の認知度

「ヘルプカード(たすけてねカード)」の認知度について、18 歳以上の方全体では、「知らない」の回答が 41.0%と最も高く、次いで「知っているが、持っていない・使っていない」の回答が 35.7%、「持っている・使っている」の回答が 18.8%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]において「持っている・使っている」の回答が、[発達]において「知っているが、持っていない・使っていない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳以上 問 26】 あなたは「ヘルプカード(たすけてねカード)」を知っていますか。(単一回答)

図表 3-119 「ヘルプカード(たすけてねカード)」の認知度(18 歳以上)

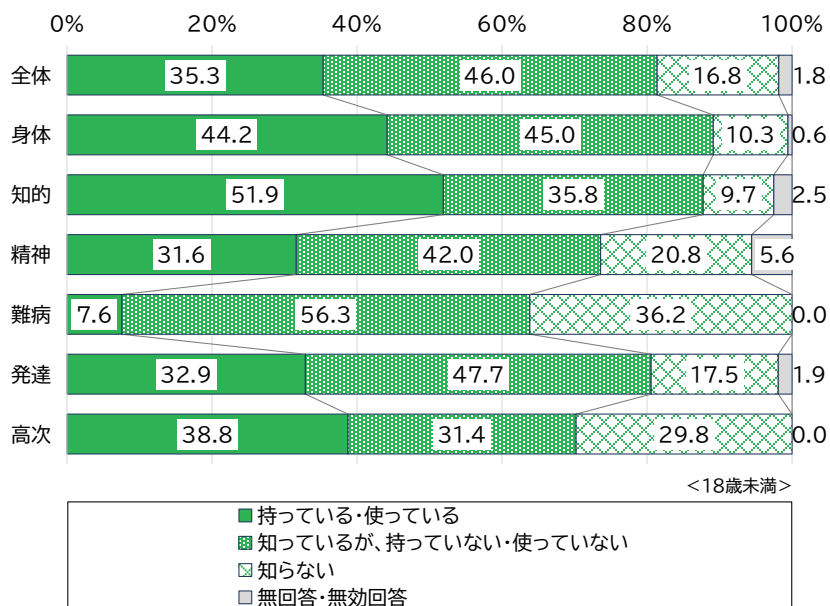


18歳未満の方全体では、「知っているが、持っていない・使っていない」の回答が46.0%と最も高く、次いで「持っている・使っている」の回答が35.3%、「知らない」の回答が16.8%となっている。

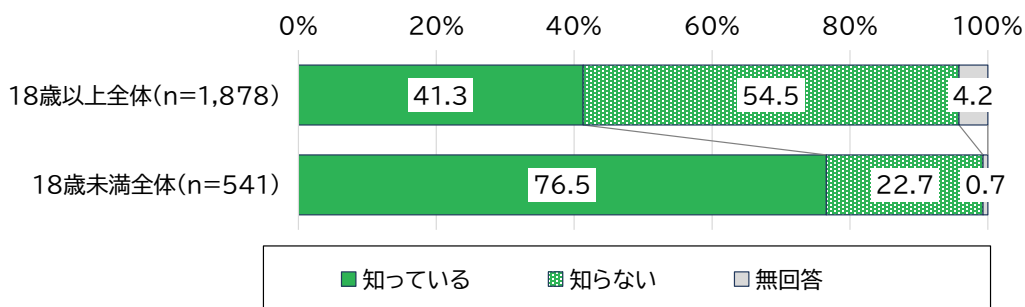
障がい種別に見ると、[知的]において「持っている・使っている」の回答が、[難病]において「知っているが、持っていない・使っていない」の回答が、[難病]、[高次]において「知らない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問27】あなたは「ヘルプカード(たすけてねカード)」を知っていますか。(単一回答)

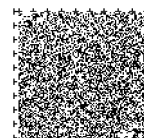
図表 3-120 「ヘルプカード(たすけてねカード)」の認知度(18歳未満)



図表 3-121 参考:前回調査結果「ヘルプカード(たすけてねカード)」の認知度⁵⁴



⁵⁴ 前回調査結果は、居住地及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

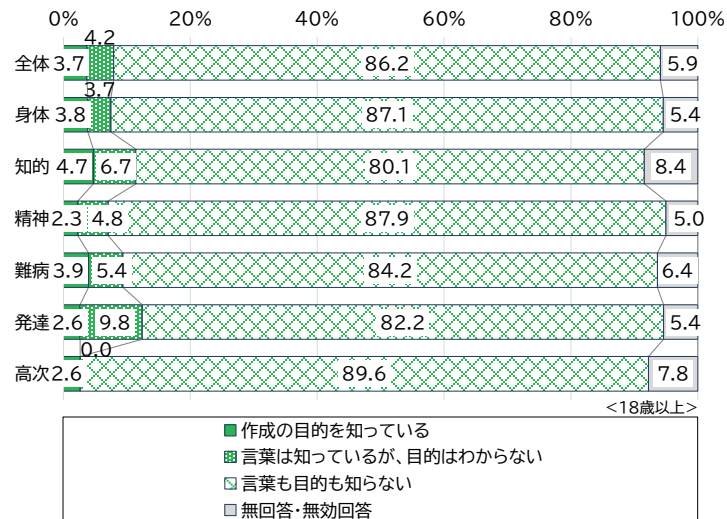


ウ 「マイ・タイムライン」の認知度

「マイ・タイムライン」の認知度について、18 歳以上の方全体では、「言葉も目的も知らない」の回答が 86.2%と最も高くなっている。

【18 歳以上 問 27】 あなたは「マイ・タイムライン」を知っていますか。(単一回答)

図表 3-122 「マイ・タイムライン」の認知度(18 歳以上)

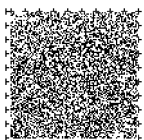
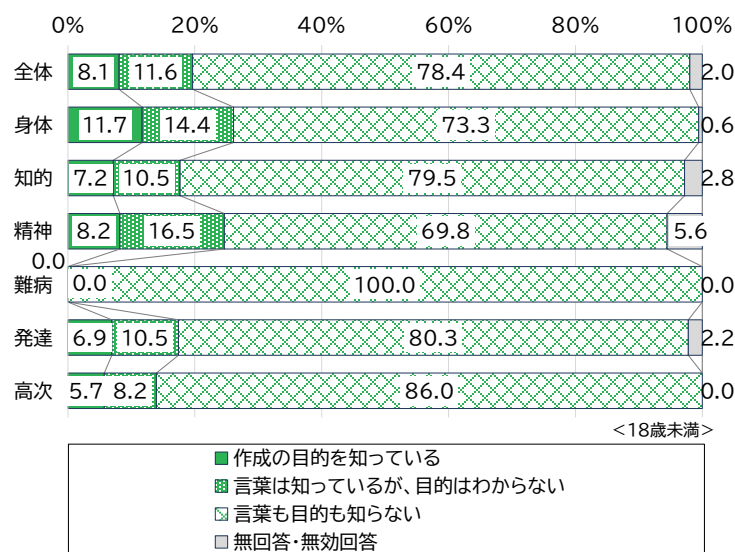


18 歳未満の方全体では、「言葉も目的も知らない」の回答が 78.4%と最も高く、次いで「言葉は知っているが、目的はわからない」の回答が 11.6%、「作成の目的を知っている」の回答が 8.1%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「言葉も目的も知らない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳未満 問 28】 あなたは「マイ・タイムライン」を知っていますか。(単一回答)

図表 3-123 「マイ・タイムライン」の認知度(18 歳未満)



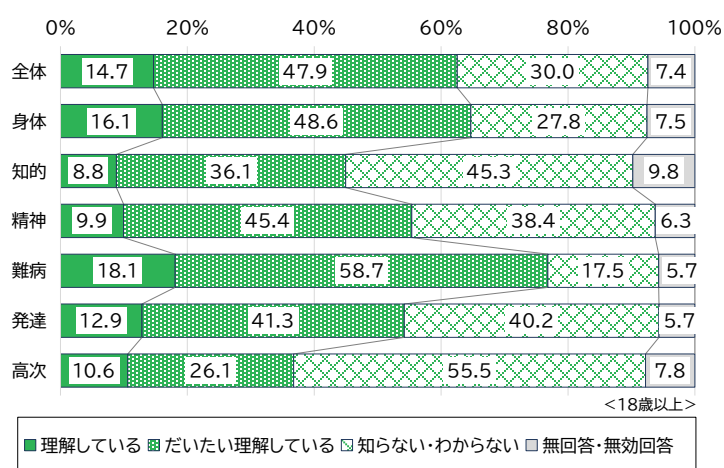
工 災害時の備えや行動への理解

災害時の備えや行動への理解について、18 歳以上の方全体では、「理解している」と「だいたい理解している」を合わせた回答が 62.6%となっており、一方で「知らない・わからない」の回答が 30.0%となっている。

障がい種別に見ると、「理解している」と「だいたい理解している」を合わせた回答が[難病]では全体と比較して高くなっているが、[知的]、[高次]では全体と比較して低くなっている。

【18 歳以上 問 28】 あなたは、災害(台風の水害等含む)が起きた際に、どのような備えが必要か、また、どのように行動(避難など)をすればよいか理解していますか。(単一回答)

図表 3-124 災害時の備えや行動への理解(18 歳以上)

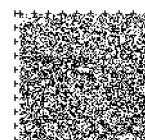
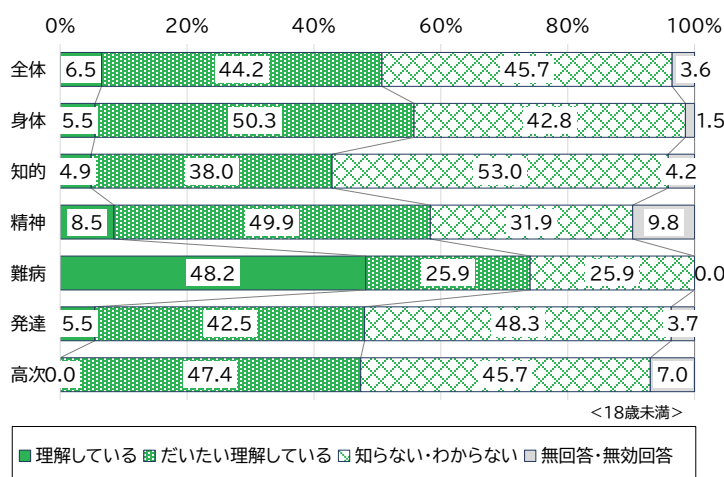


18 歳未満の方全体では、「理解している」と「だいたい理解している」を合わせた回答が 50.7%となっており、一方で「知らない・わからない」の回答が 45.7%となっている。

障がい種別に見ると、「理解している」と「だいたい理解している」を合わせた回答が[難病]では全体と比較して高くなっている。

【18 歳未満 問 29】 あなたは、災害(台風の水害等含む)が起きた際に、どのような備えが必要か、また、どのように行動(避難など)をすればよいか理解していますか。(単一回答)

図表 3-125 災害時の備えや行動への理解(18 歳未満)

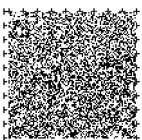


オ 災害時の不安、困ること

災害時の不安、困ることについて、18 歳以上の方全体では、「自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分」の回答が 43.2%と最も高く、次いで「自宅などに非常用電源の備えが不十分」の回答が 39.1%、「実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない」の回答が 35.3%となっている。

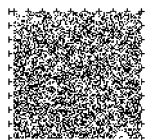
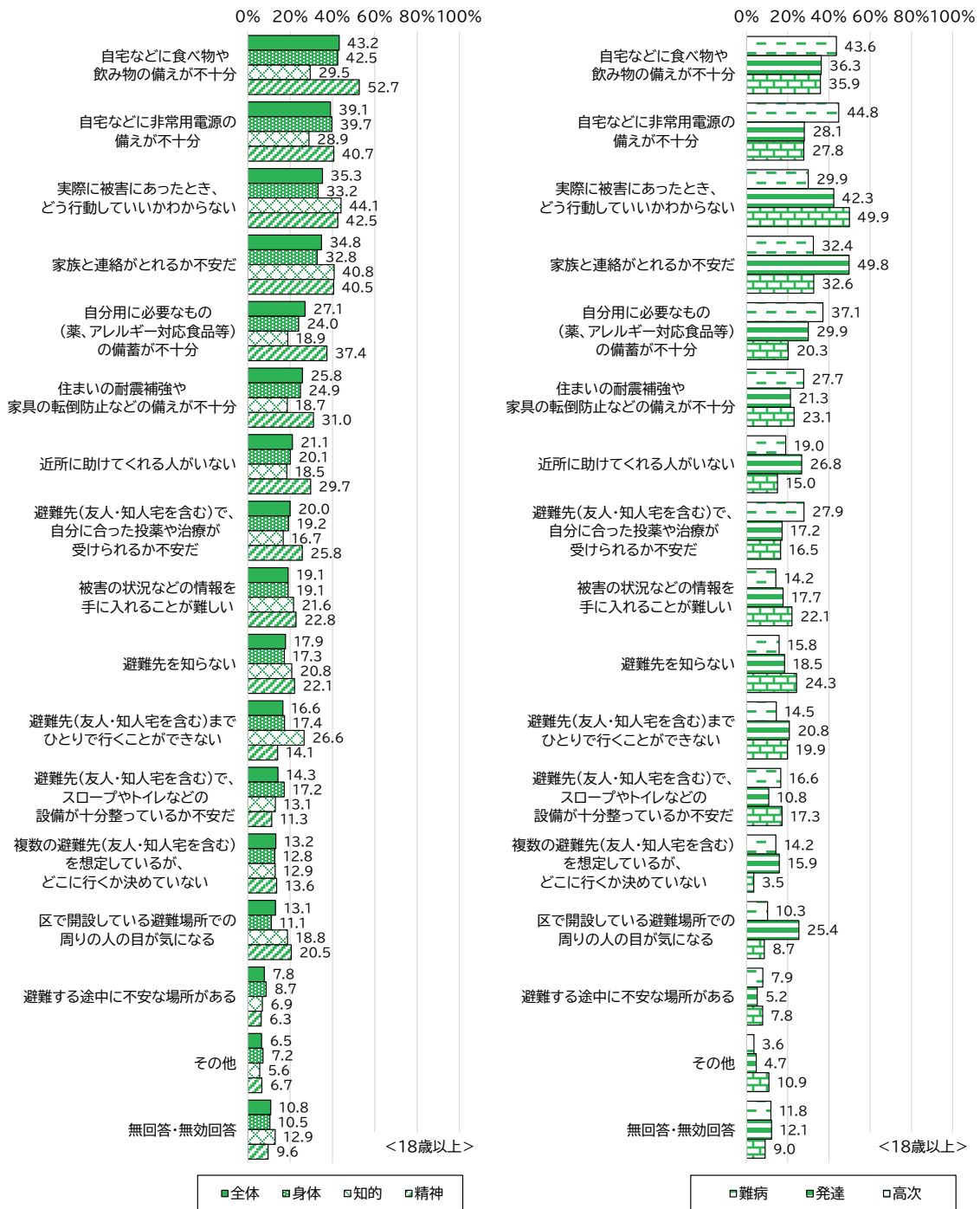
障がい種別に見ると、[高次]において「実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない」の回答が、[発達]において「家族と連絡がとれるか不安だ」、「区で開設している避難場所での周りの人の目が気になる」の回答が、[精神]、[難病]において「自分用に必要なもの(薬、アレルギー対応食品等)の備蓄が不十分」の回答が、[知的]において「避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない」の回答が全体と比較して高くなっている。

身体障がいの詳細について見ると、[視覚]、[聴覚]において「被害の状況などの情報を手に入れることが難しい」の回答が、[視覚]、[体幹]において「避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない」の回答が、[体幹]において「避難先(友人・知人宅を含む)で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか不安だ」の回答が全体と比較して高くなっている。

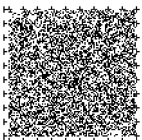
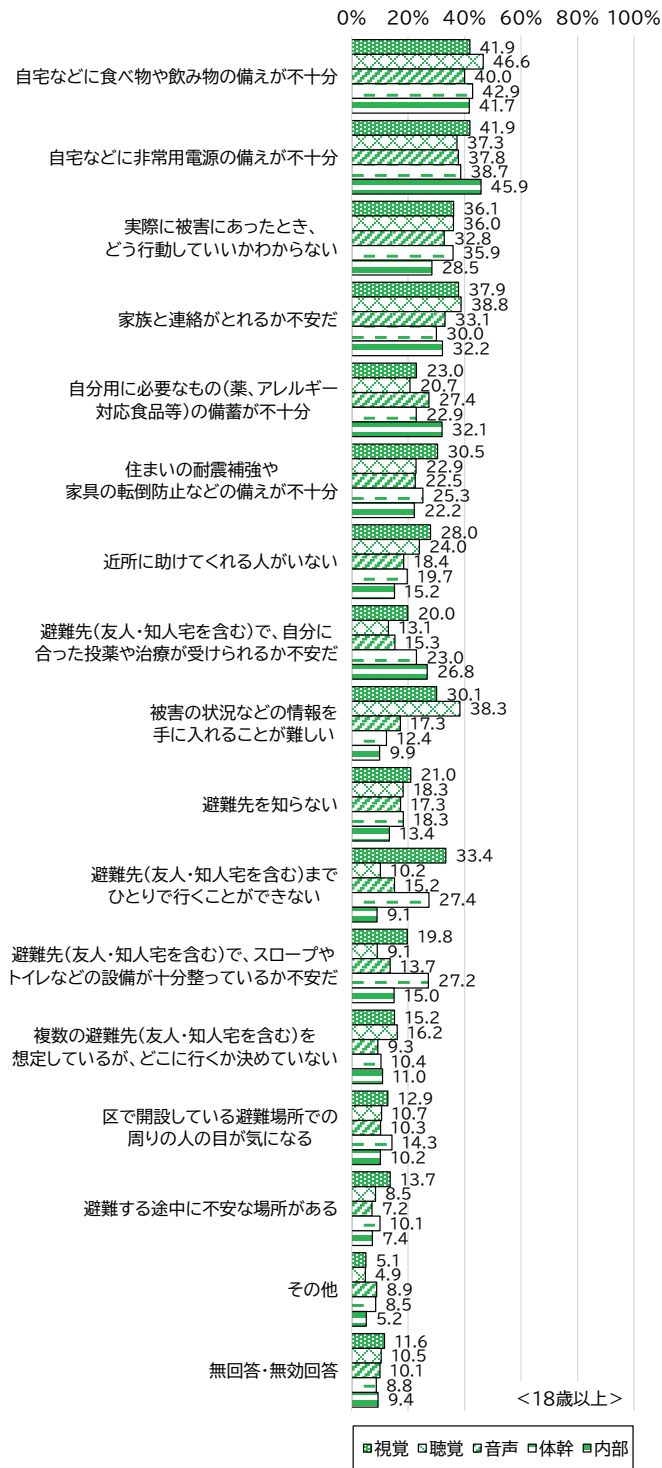


【18歳以上 問29】あなたが、災害(地震や台風など)があったときに、困ることや不安に思うことは何ですか。(複数回答)

図表 3-126 災害時の不安、困ること(18歳以上)



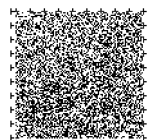
図表 3-127 災害時の不安、困ること(18歳以上 身体障がい詳細)



18歳未満の方全体では、「家族と連絡がとれるか不安だ」の回答が54.8%と最も高く、次いで「実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない」の回答が50.0%、「自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分」の回答が36.9%となっている。

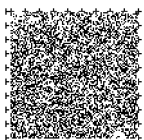
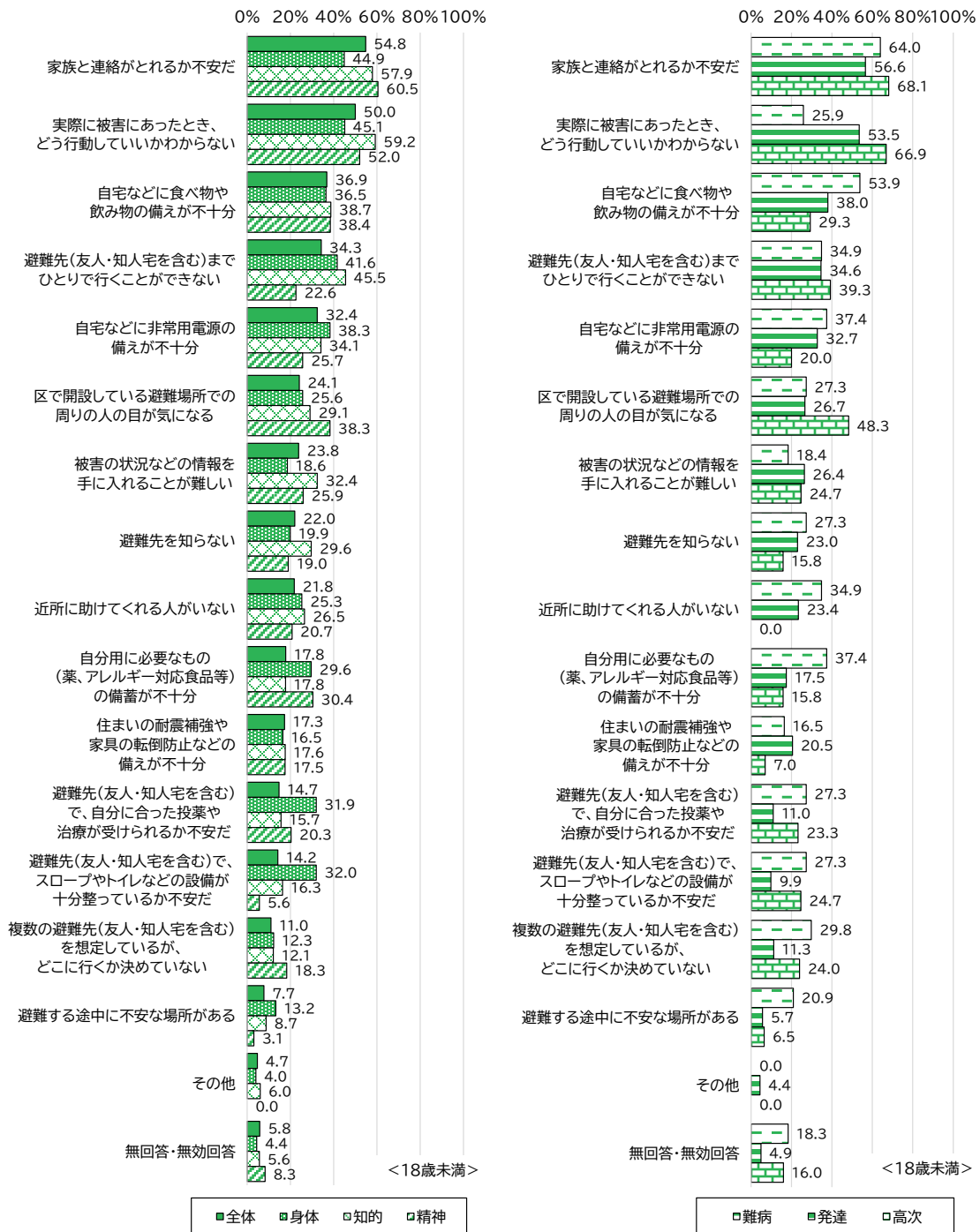
障がい種別に見ると、[高次]において「家族と連絡がとれるか不安だ」、「実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない」の回答が、[難病]において「自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分」、「近所に助けてくれる人がいない」、「避難する途中で不安な場所がある」の回答が、[知的]において「避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない」の回答が、[精神]、[高次]において「区で開設している避難場所での周りの人の目が気になる」の回答が、[身体]、[精神]、[難病]において「自分用に必要なもの(薬、アレルギー対応食品等)の備蓄が不十分」の回答が、[身体]、[難病]において「避難先(友人・知人宅を含む)で、自分に合った投薬や治療が受けられるか不安だ」の回答が、[身体]、[難病]、[高次]において「避難先(友人・知人宅を含む)で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか不安だ」の回答が、[難病]、[高次]において「複数の避難先(友人・知人宅を含む)を想定しているが、どこに行くか決めていない」の回答が全体と比較して高くなっている。

身体障がいの詳細について見ると、[視覚]、[音声]において「自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分」の回答が、[体幹]において「避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない」、「近所に助けてくれる人がいない」の回答が、[視覚]、[聴覚]、[音声]、[内部]において「自宅などに非常用電源の備えが不十分」の回答が、[視覚]、[音声]、[体幹]において「区で開設している避難場所での周りの人の目が気になる」の回答が、[聴覚]、[音声]において「被害の状況などの情報を手に入れることが難しい」の回答が、[体幹]、[内部]において「自分用に必要なもの(薬、アレルギー対応食品等)の備蓄が不十分」の回答が、[視覚]において「住まいの耐震補強や家具の転倒防止などの備えが不十分」、「避難する途中で不安な場所がある」の回答が、[視覚]、[体幹]、[内部]において「避難先(友人・知人宅を含む)で、自分に合った投薬や治療が受けられるか不安だ」の回答が、[音声]、[体幹]において「避難先(友人・知人宅を含む)で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか不安だ」の回答が全体と比較して高くなっている。

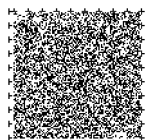
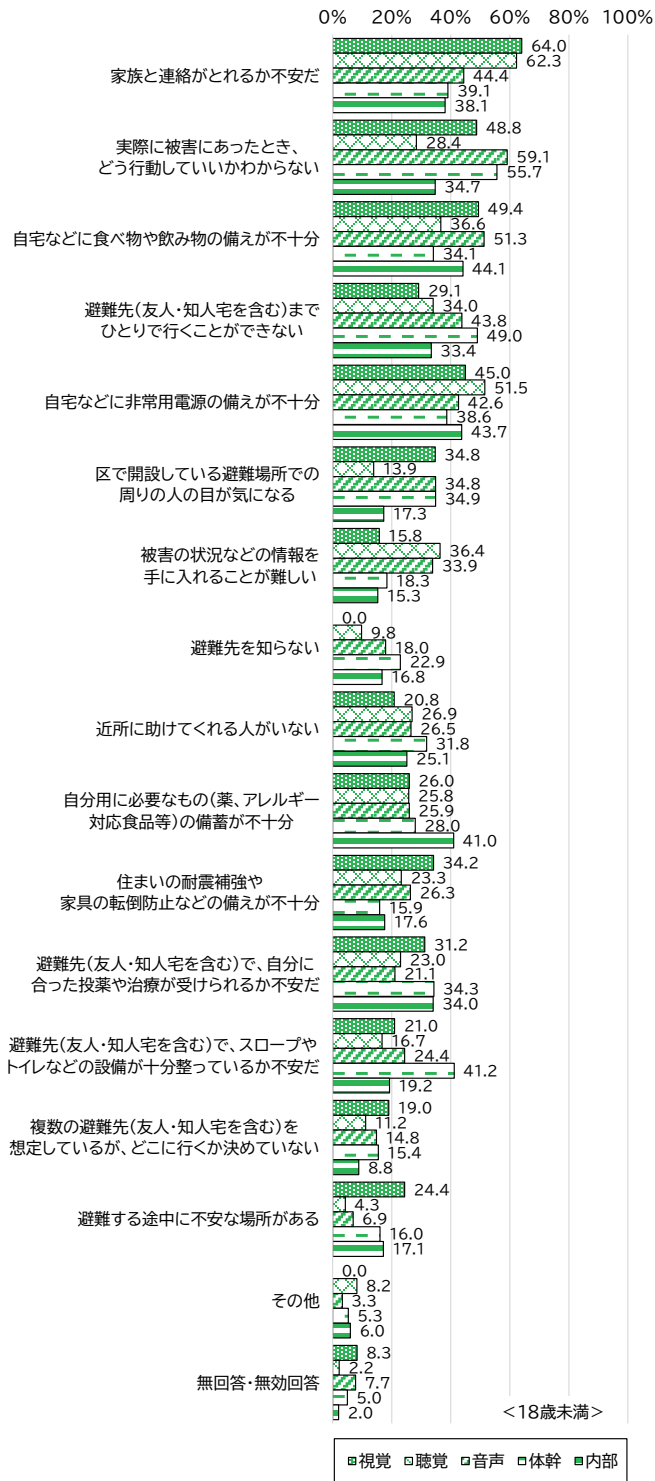


【18歳未満 問30】あなたが、災害(地震や台風など)があったときに、困ることや不安に思うことは何ですか。(複数回答)

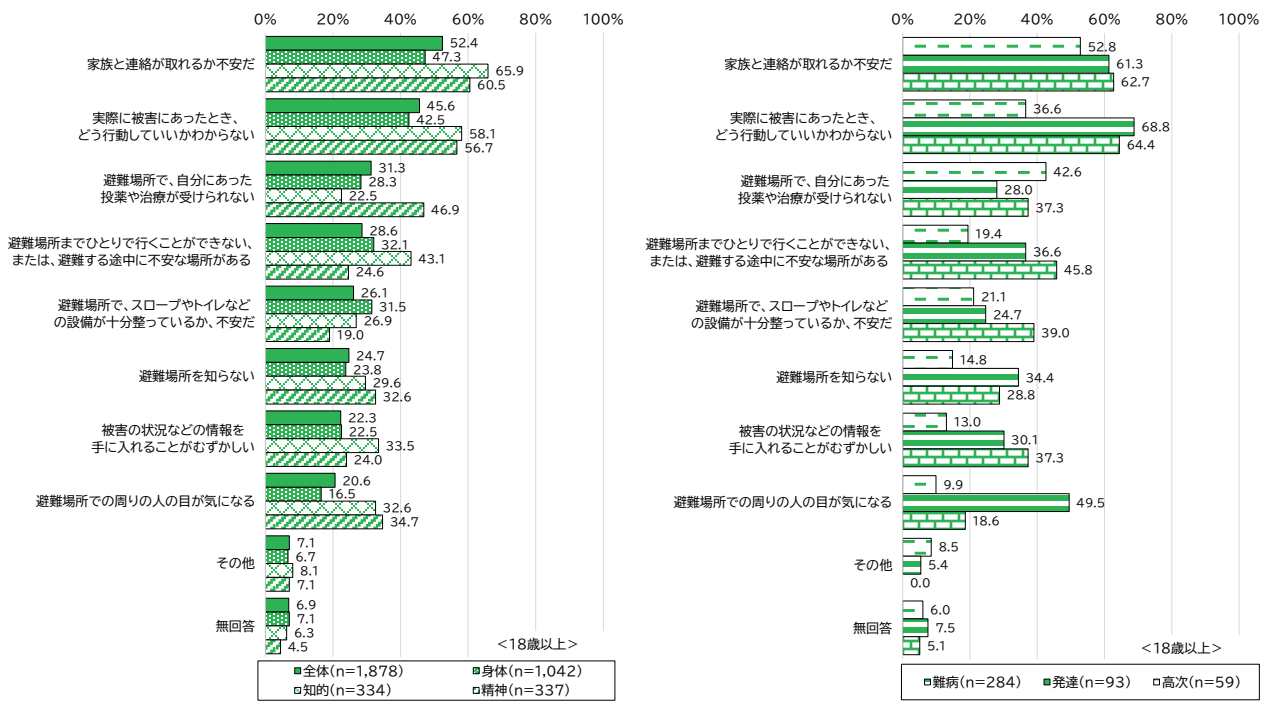
図表 3-128 災害時の不安、困ること(18歳未満)



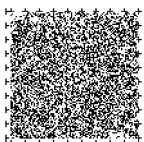
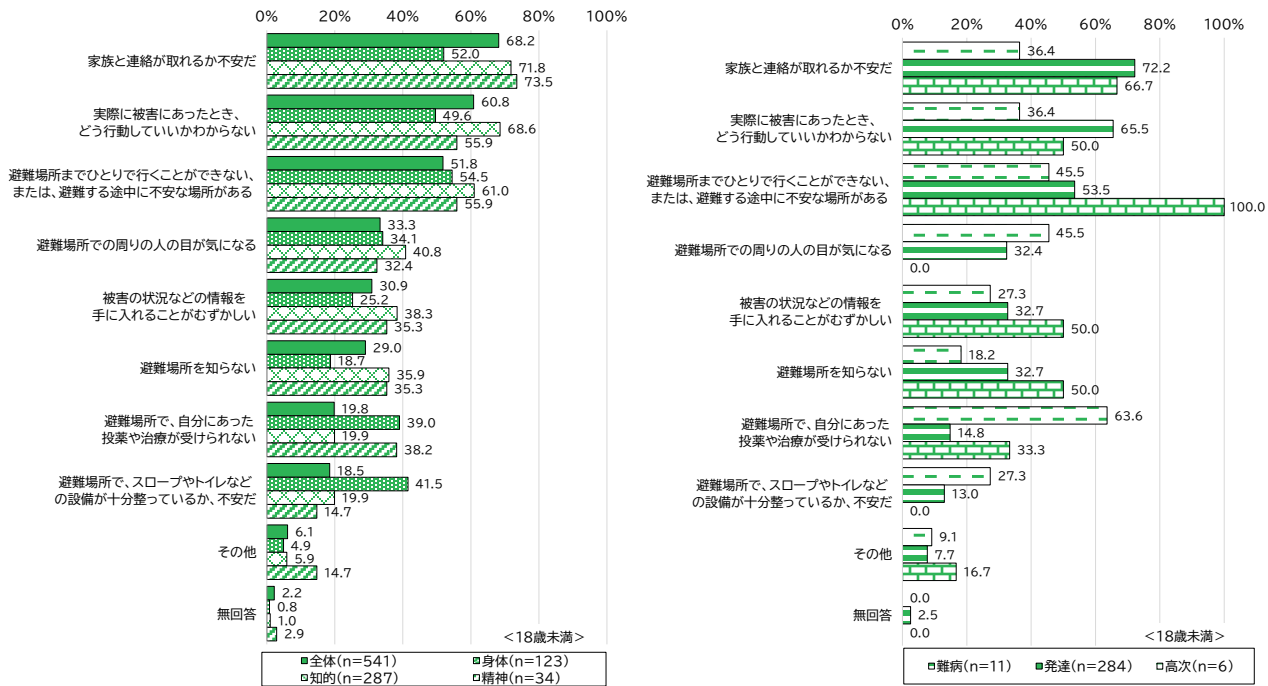
図表 3-129 災害時の不安、困ること(18歳未満 身体障がい詳細)



図表 3-130 参考:前回調査結果 災害時の不安、困ること(18歳以上)⁵⁵



図表 3-131 参考:前回調査結果 災害時の不安、困ること(18歳未満)



⁵⁵ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

(9) 権利擁護について

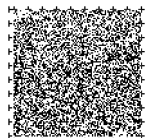
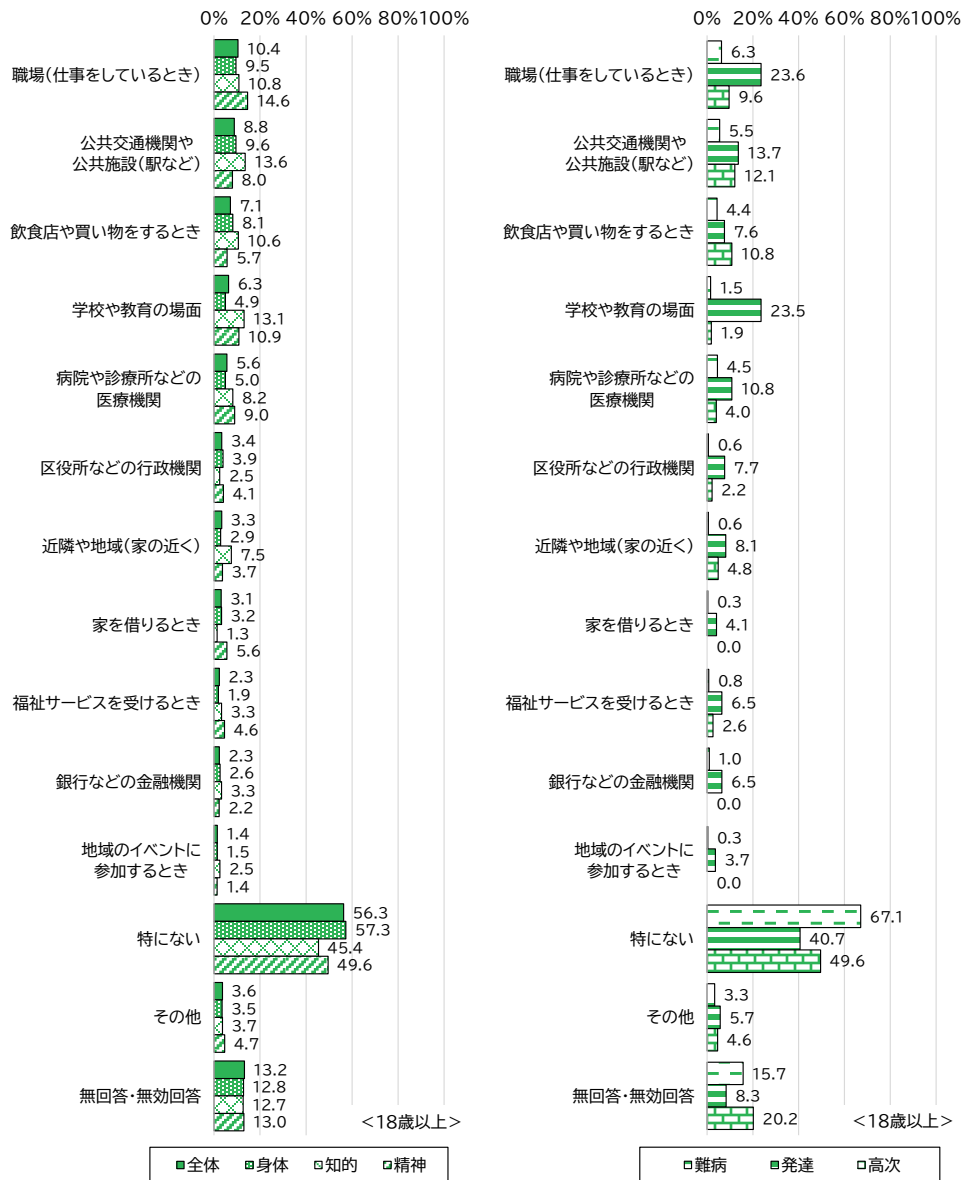
ア 障がいがあることを理由に差別を感じた場所や場面

障がいがあることを理由に差別を感じた場所や場面について、18歳以上の方全体では、「特にない」の回答が最も高く56.3%となっている。一方で、「職場(仕事をしているとき)」の回答が10.4%、「公共交通機関や公共施設(駅など)」の回答が8.8%、「飲食店や買い物をするとき」の回答が7.1%となっている。

障がい種別に見ると、[発達]において「職場(仕事をしているとき)」、「学校や教育の場面」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっている一方で、[知的]、[発達]において低くなっている。

【18歳以上 問30_1】障がいがあることを理由として差別をされたと感じた・いやな思いをしたことがありますか。あった方はどのような場所や場面でそのようなことがあったか教えてください。(複数回答)

図表 3-132 障がいがあることを理由に差別を感じた場所や場面(18歳以上)

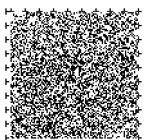
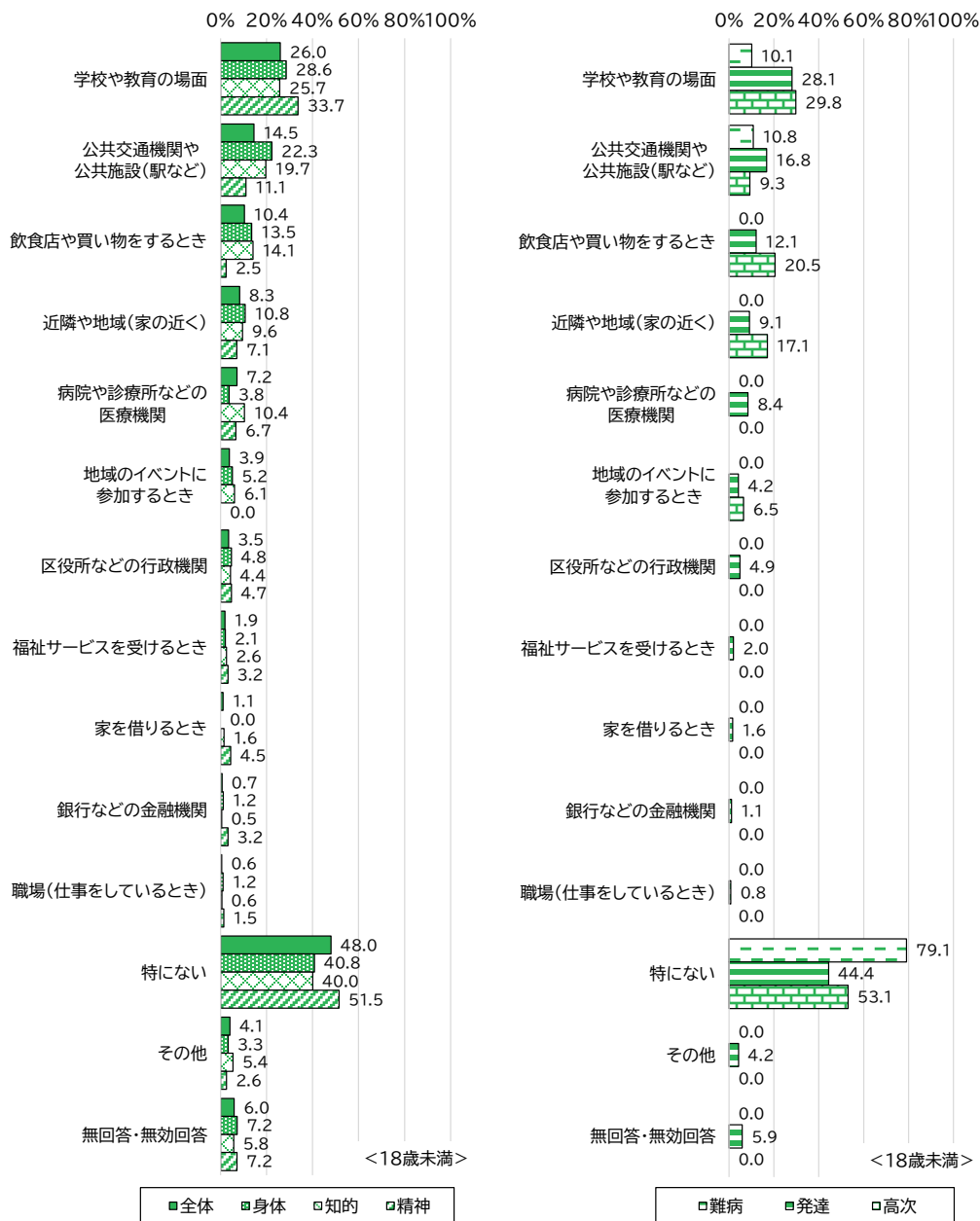


18歳未満の方全体では、「特にない」の回答が48.0%と最も高くなっている。一方で、「学校や教育の場面」の回答が26.0%、「公共交通機関や公共施設(駅など)」の回答が14.5%、「飲食店や買い物をするとき」の回答が10.4%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「飲食店や買い物をするとき」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特にない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっている。

【18歳未満 問31_1】 障がいがあることを理由として差別をされたと感じた・いやな思いをしたことがありますか。あった方はどのような場所や場面でそのようなことがあったか教えてください。(複数回答)

図表 3-133 障がいがあることを理由に差別を感じた場所や場面(18歳未満)



イ 差別を感じた・いやな思いをした内容

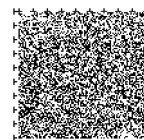
18 歳以上において、前問で回答のあった「差別を感じた場所や場面」ごとにその内容を抜粋して例示すると、以下ようになる。

【18 歳以上 問 30_2】 問 30-1 の場所や場面で、あなたが差別をされたと感じた・いやな思いをしたのは、どのような内容でしたか。よろしければお書きください。(自由記述)

図表 3-134 差別を感じた・いやな思いをした内容(18 歳以上)⁵⁶

場所・場面	差別を感じた・いやな思いをした内容(例)
学校や教育の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 生徒からの虐め、障がいへの誹謗中傷、からかい ● 教師からの虐め、通常級からの排除 ● 障がいへの理解不足 ● 障がいが就職活動において不利に働く
職場	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がいを理由とする会社の人からのいじめ、誹謗中傷 ● 職場内における障がいへの理解不足 ● 障がいを理由とする一方的な業務内容の限定 ● 障がいを理由とする就職試験の不合格 ● 障がいのある人とない人の賃金格差 ● 障がいを理由として退職を求められた ● 税金対策のために障がい者を雇用していると言われた
公共交通機関や公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ● 車いすで乗るとほかの乗客や運転手に嫌な顔をされたり、乗車を拒否される ● ほかの乗客からの障がいに対する心無い言動 ● 外見上分かりにくい障がいのため、優先席や障害者手帳等使用時に疑われたり怒鳴られたりする
区役所などの行政機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員からの障がいに対する心無い言葉 ● 職員の障がいへの配慮の欠如
病院や診療所などの医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がいを理由とする受診拒否 ● 医療関係者からの障がいを理由とする見下し、腫物に触るような態度
銀行などの金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 通帳の作成拒否 ● お金をおろす際に、障がいで筆跡が変わったため警察を呼ばれそうになった
飲食店や買い物をするとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 来店拒否 ● 店員による障がいを理由とする嘲笑 ● 店にバリアフリーが完備されていないため利用できない ● 店員からの障がいに対する冷たい視線、言葉
福祉サービスを受ける時	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員から障がい者であることを疑われた ● 職員からの心無い言葉 ● 職員の障がいへの理解不足
家を借りる時	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がいを理由とする賃貸契約の拒否
近隣や地域(家の近く)	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がいに対する心無い言動

⁵⁶ 表中の内容が差別に該当するというを示すものではない。

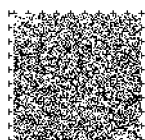


18 歳未満において、前問で回答のあった「差別を感じた場所や場面」ごとにその内容を抜粋して例示すると、以下のようになる。

【18 歳未満 問 31_2】 問 31-1 の場所や場面で、あなたが差別をされたと感じた・いやな思いをしたのは、どのような内容でしたか。よろしければお書きください。(自由記述)

図表 3-135 差別を感じた・いやな思いをした内容(18 歳未満)⁵⁷

場所・場面	差別を感じた・いやな思いをした内容(例)
学校や教育の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 入園・入学拒否、預かり拒否 ● 生徒からの虐め、差別的な発言、心無い言葉、仲間外れ ● 先生からの虐め、理解不足による心無い言葉・態度、圧力
職場	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい児を持つことに対する、職場の方からの嫌味
公共交通機関や公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ● パニックになったり、大きな声を上げてしまった時の他の乗客・利用者からの差別的な言葉、嫌味、態度 ● 他の乗客・利用者からの心無い発言・態度 ● 車内でベビーカー利用スペースを利用しようとしたら、威嚇された ● 公園で嫌な目で見られて避けられた ● 水族館で立ち上がったら叩かれた
区役所などの行政機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 手続きの際、知的障がいの手続きであることを大声でほかの担当者に伝えられた
病院や診療所などの医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 受診拒否 ● 障がいを理由として診察が進まない時の医療関係者からの心無い態度
飲食店や買い物をするとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷たい視線
福祉サービスを受ける時	<ul style="list-style-type: none"> ● 理解不足による支援員からの行動の強要 ● 受入れ拒否
近隣や地域(家の近く)	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園等で遊ぶ際の仲間外れ、迷惑がられる ● 好奇の視線 ● 公園で嫌な目で見られて避けられた



⁵⁷ 表中の内容が差別に該当するということを示すものではない。

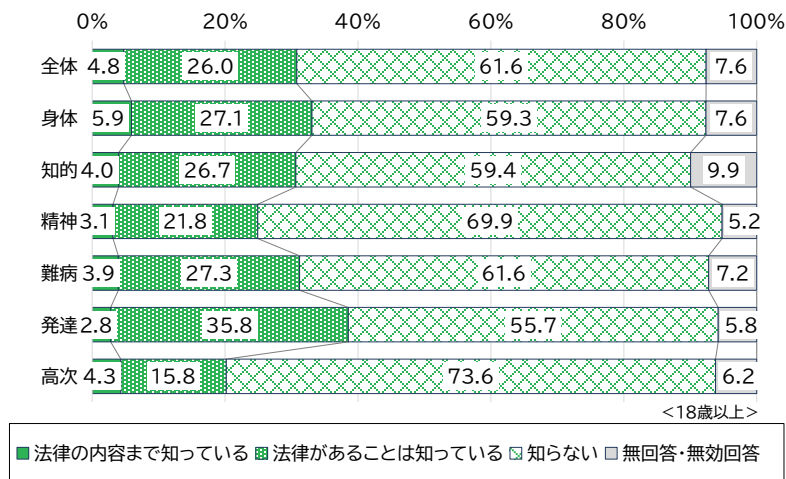
ウ 「障害者差別解消法」の認知度

「障害者差別解消法」の認知度について、18 歳以上の方全体では、「知らない」の回答が 61.6%と最も高く、次いで「法律があることは知っている」の回答が 26.0%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「知らない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳以上 問 31】 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。(単一回答)

図表 3-136 「障害者差別解消法」の認知度(18 歳以上)

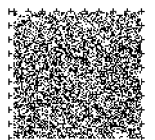
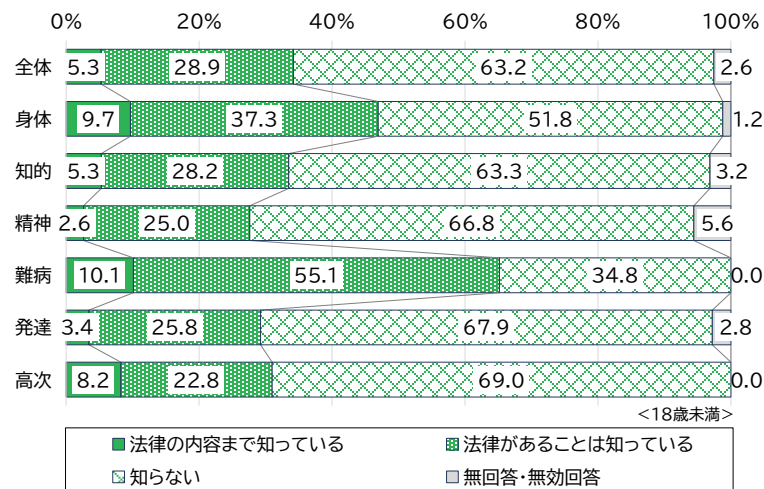


18 歳未満の方全体では、「知らない」の回答が 63.2%と最も高く、次いで「法律があることは知っている」の回答が 28.9%となっている。

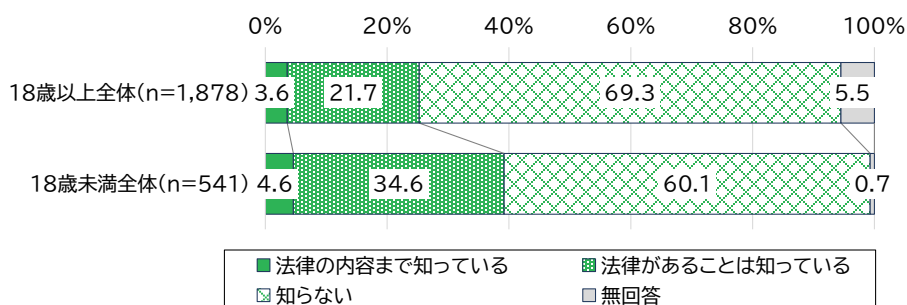
障がい種別に見ると、[難病]において「法律があることは知っている」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳未満 問 32】 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。(単一回答)

図表 3-137 「障害者差別解消法」の認知度(18 歳未満)



図表 3-138 参考:前回調査結果「障害者差別解消法」の認知度⁵⁸



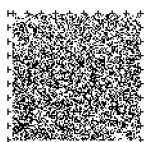
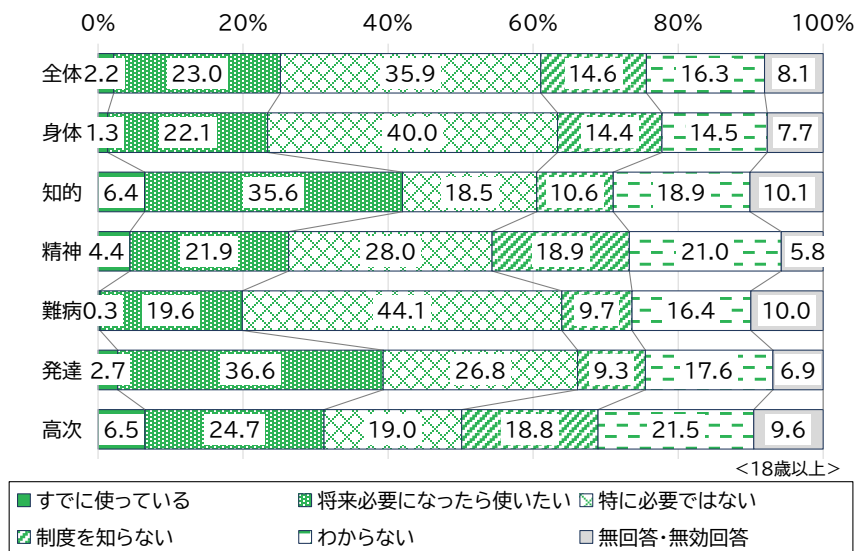
工 「成年後見制度」の活用意向

「成年後見制度」の活用意向について、18歳以上の方全体では、「特に必要ではない」の回答が35.9%と最も高く、次いで「将来必要になったら使いたい」の回答が23.0%、「わからない」の回答が16.3%となっている。また、「すでに使っている」の回答は2.2%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において「将来必要になったら使いたい」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問32】あなたは、成年後見制度を使いたいですか。(単一回答)

図表 3-139 「成年後見制度」の活用意向(18歳以上)



⁵⁸ 前回調査結果は、居住地及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

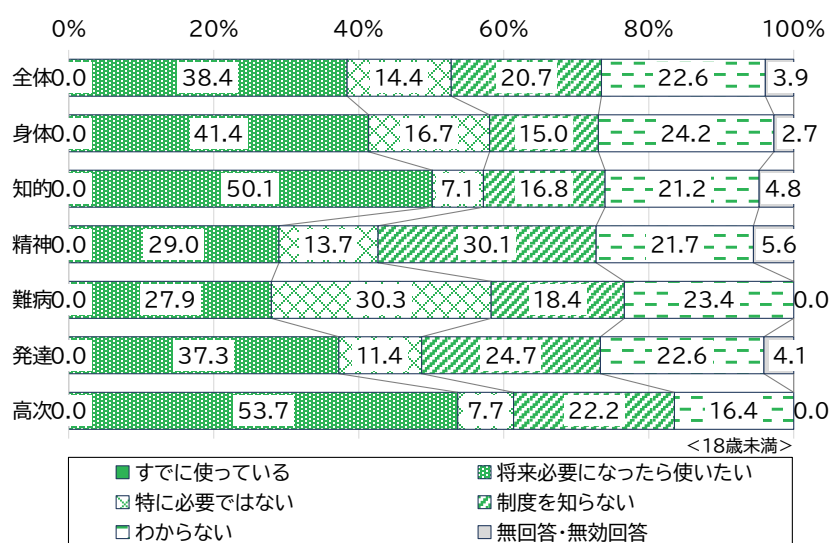
オ 「未成年後見制度」の活用意向

「未成年後見制度」の活用意向について、18歳未満の方全体では、「将来必要になったら使いたい」の回答が38.4%と最も高く、次いで「わからない」の回答が22.6%、「制度を知らない」の回答が20.7%となっている。また、「すでに使っている」と回答した方はいなかった。

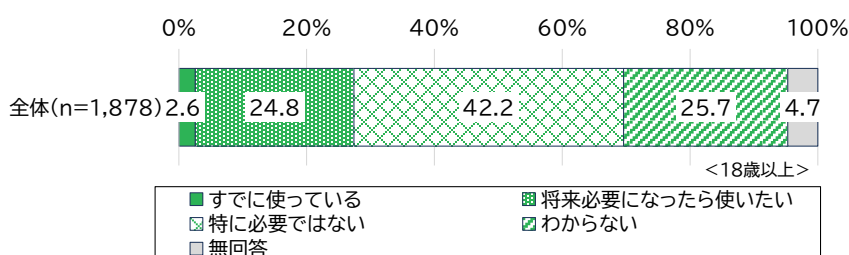
障がい種別に見ると、[知的]、[高次]において「将来必要になったら使いたい」の回答が、[難病]において「特に必要ではない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問33】 あなたは、未成年後見制度を使いたいですか。(単一回答)

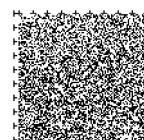
図表 3-140 「未成年後見制度」の活用意向(18歳未満)



図表 3-141 参考: 前回調査結果 「成年後見制度」の活用意向(18歳以上)⁵⁹



⁵⁹ 前回調査結果は、居住地及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

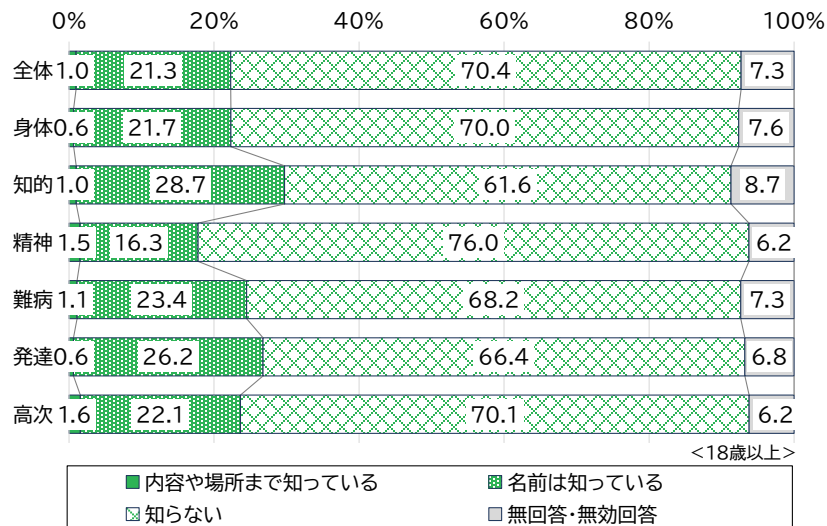


カ 「障害者虐待防止センター」の認知度

「障害者虐待防止センター」の認知度について、18 歳以上の方全体では、「知らない」の回答が 70.4% と最も高く、次いで「名前は知っている」の回答が 21.3%となっている。

【18 歳以上 問 33】 あなたは、障害者虐待防止センターがあることを知っていますか。(単一回答)

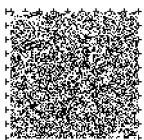
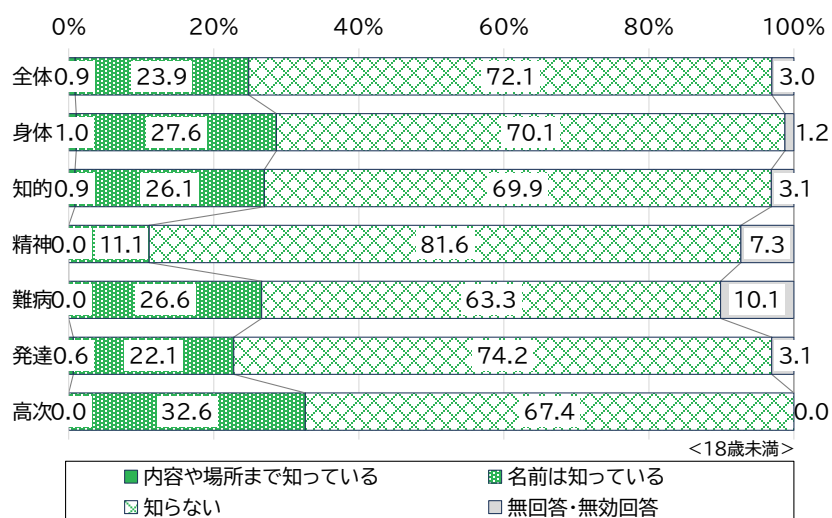
図表 3-142 「障害者虐待防止センター」の認知度(18 歳以上)



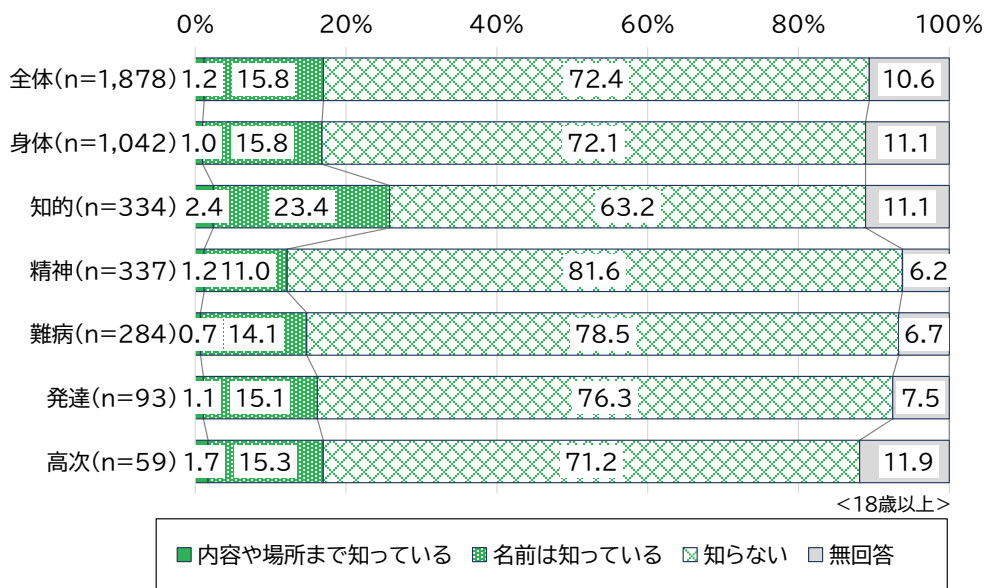
18 歳未満の方全体では、「知らない」の回答が 72.1% と最も高く、次いで「名前は知っている」の回答が 23.9%となっている。

【18 歳未満 問 34】 あなたは、障害者虐待防止センターがあることを知っていますか。(単一回答)

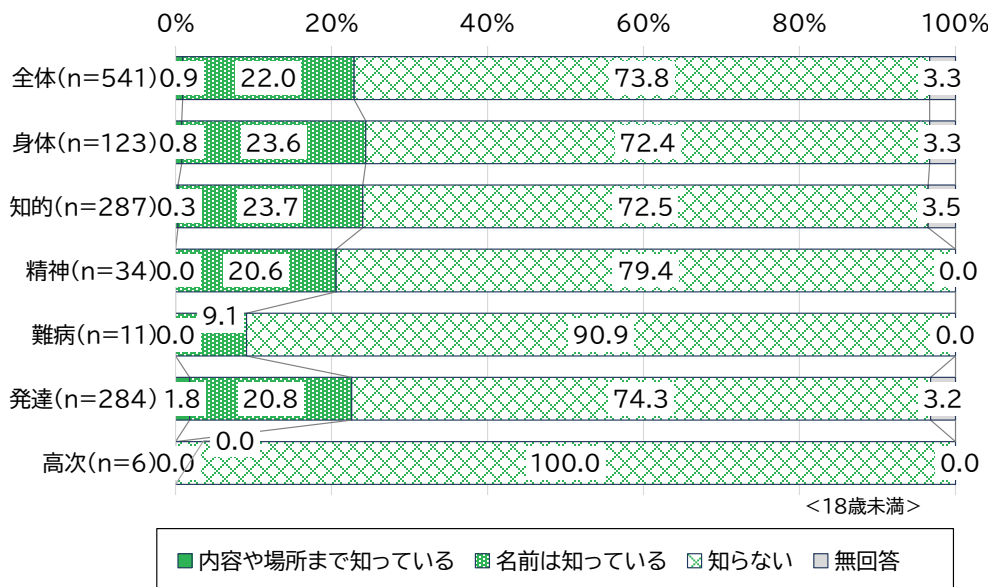
図表 3-143 「障害者虐待防止センター」の認知度(18 歳未満)



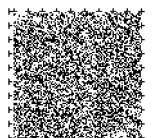
図表 3-144 参考:前回調査結果「障害者虐待防止センター」の認知度(18歳以上)⁶⁰



図表 3-145 参考:前回調査結果「障害者虐待防止センター」の認知度(18歳未満)



⁶⁰ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



(10) 相談や情報について

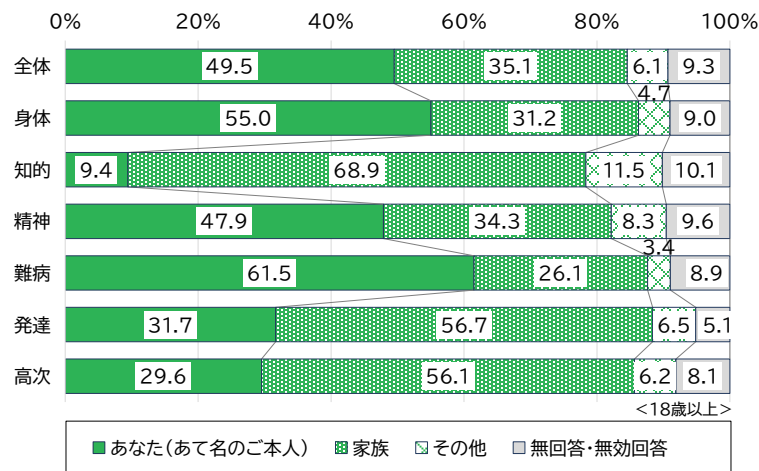
ア 福祉情報の主な入手者

福祉情報の主な入手者について、18歳以上の方全体では、「あなた(あて名のご本人)」の回答が49.5%と最も高く、次いで「家族」の回答が35.1%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「あなた(あて名のご本人)」の回答が、[知的]、[発達]、[高次]において「家族」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問34_1】福祉についての情報などを手に入れているのは、主にどなたですか。(単一回答)

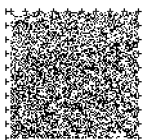
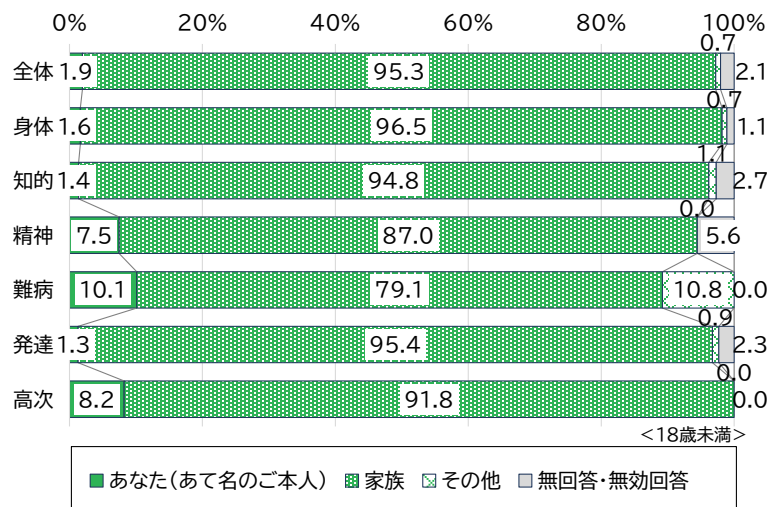
図表 3-146 福祉情報の主な入手者(18歳以上)



18歳未満の方全体では、「家族」の回答が95.3%と最も高く、次いで「あなた(あて名のご本人)」の回答が1.9%となっている。

【18歳未満 問35_1】福祉についての情報などを手に入れているのは、主にどなたですか。(単一回答)

図表 3-147 福祉情報の主な入手者(18歳未満)



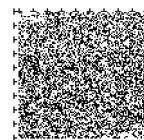
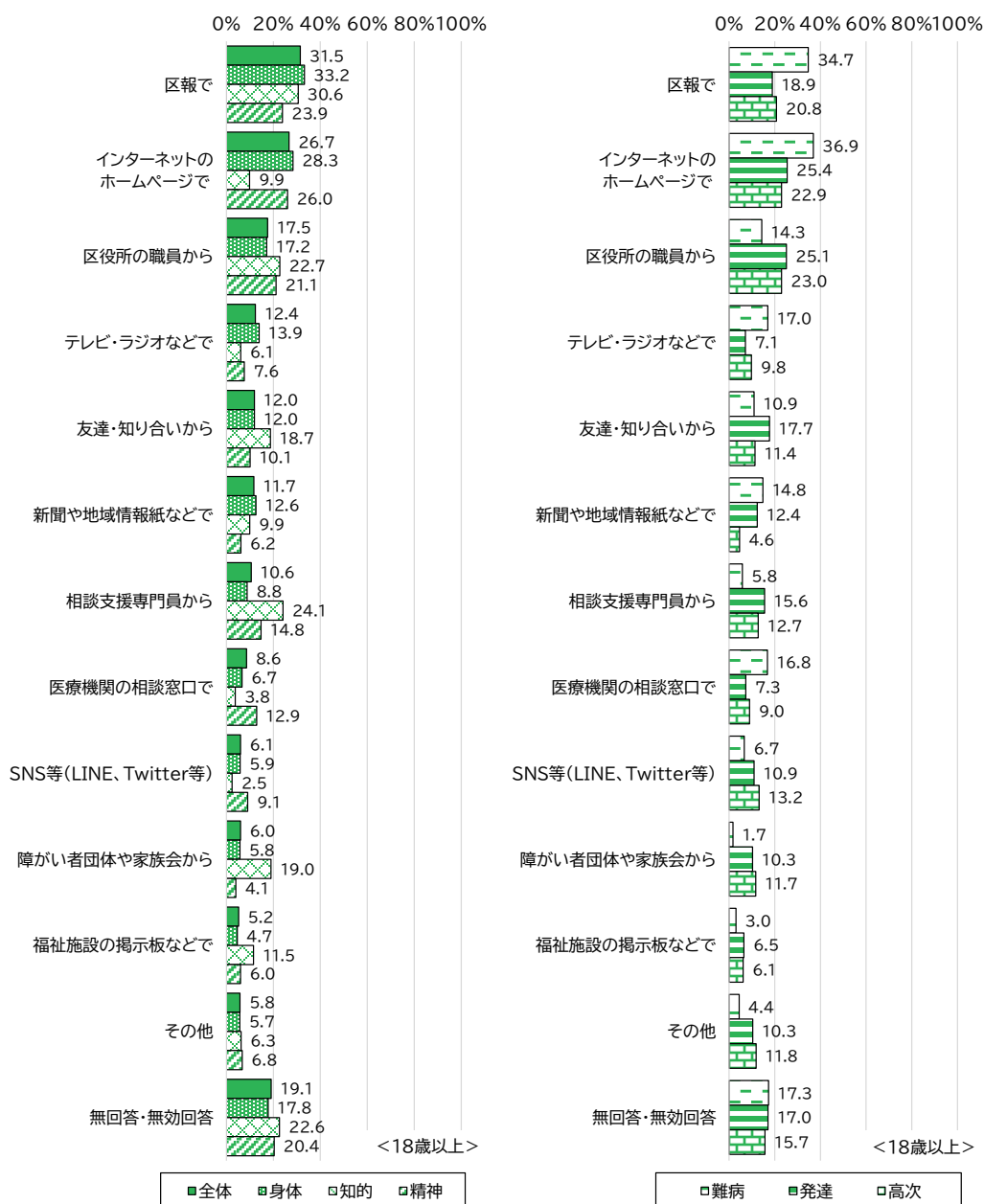
イ 福祉情報の入手方法

福祉情報の入手方法について、18歳以上の方全体では、「区報で」の回答が31.5%と最も高く、次いで「インターネットのホームページで」の回答が26.7%、「区役所の職員から」の回答が17.5%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「インターネットのホームページで」の回答が、[知的]において「相談支援専門員から」、「障がい者団体や家族会から」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問34_2】問34-1でご回答した方は、福祉についての情報などを、どのような方法で手に入れていますか。(複数回答)

図表 3-148 福祉情報の入手方法(18歳以上)

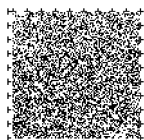
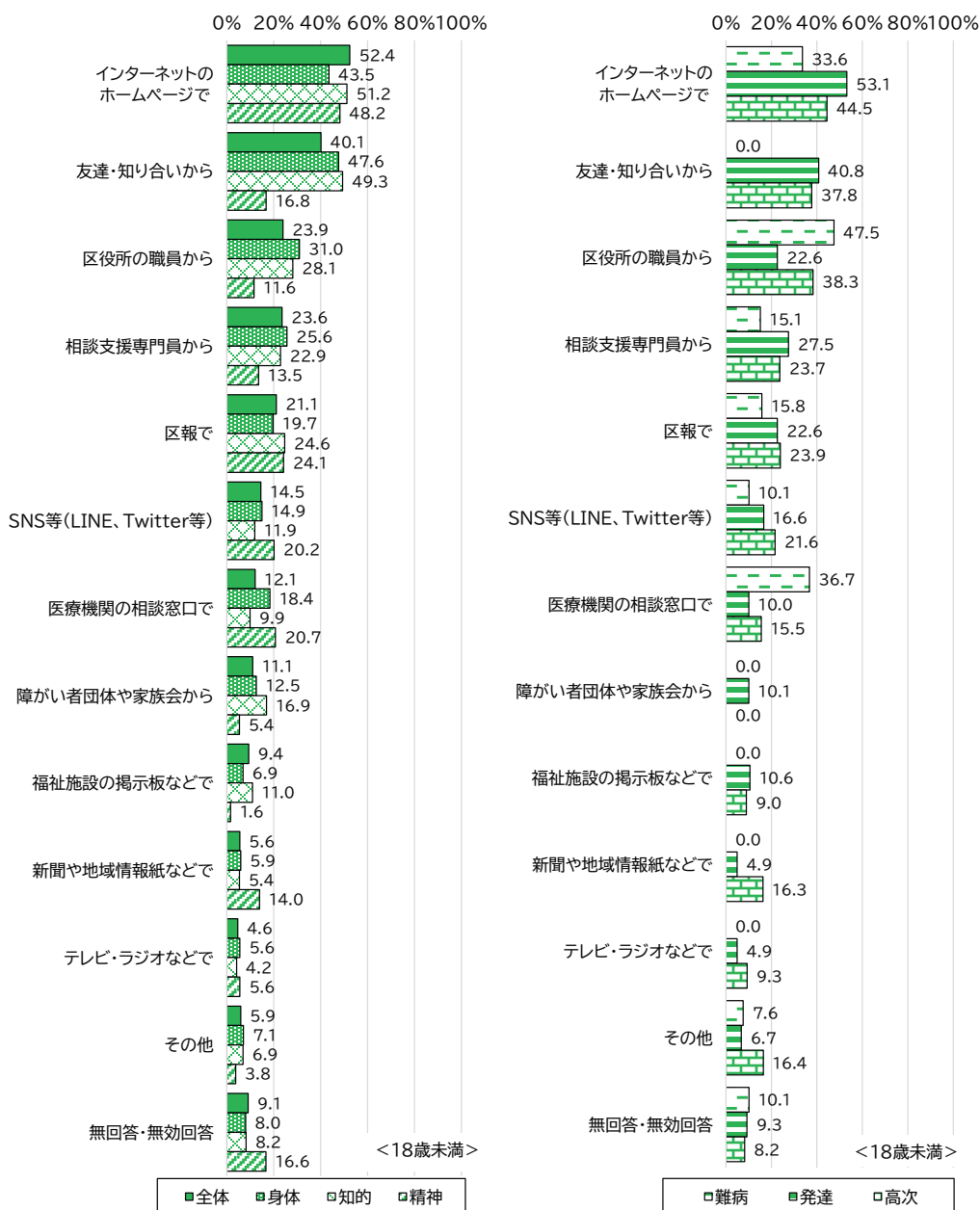


18歳未満の方全体では、「インターネットのホームページで」の回答が52.4%と最も高く、次いで「友達・知り合いから」の回答が40.1%、「区役所の職員から」の回答が23.9%となっている。

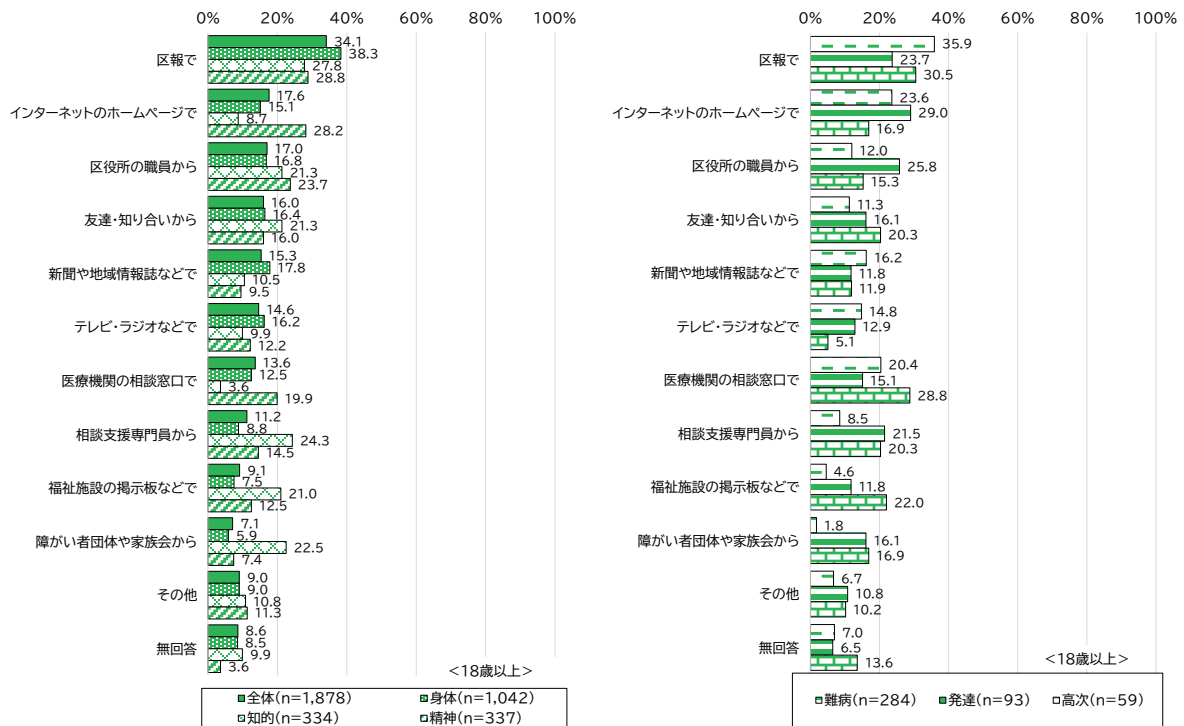
障がい種別に見ると、[難病]、[高次]において「区役所の職員から」の回答が、[難病]において「医療機関の相談窓口で」の回答が、[高次]において「新聞や地域情報紙などで」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問35_2】 問35-1でご回答した方は、福祉についての情報などを、どのような方法で手に入れていますか。(複数回答)

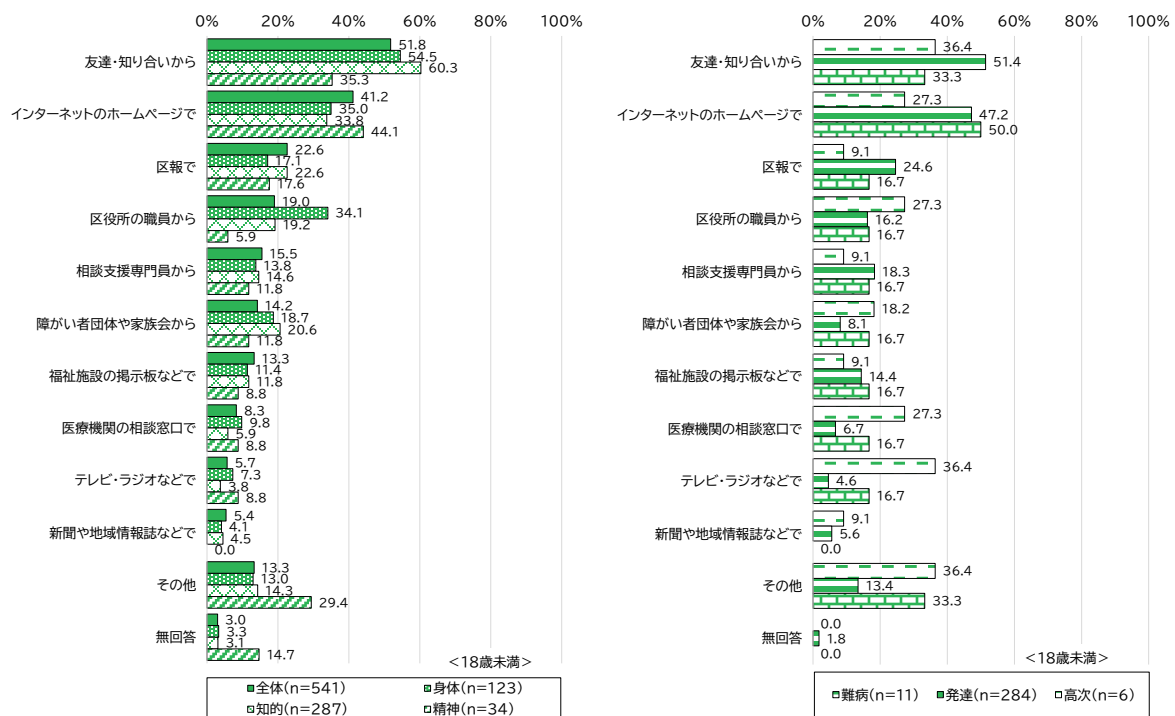
図表 3-149 福祉情報の入手方法(18歳未満)



図表 3-150 参考:前回調査結果 福祉情報の入手方法(18歳以上)⁶¹

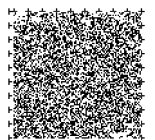


図表 3-151 参考:前回調査結果 福祉情報の入手方法(18歳未満)



⁶¹ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。

また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)なお、今回調査では福祉情報の主な入手者の情報入手方法を尋ねているのに対し、前回調査では「あなたは、福祉についての情報などを、どのような方法で手に入れていますか。」と尋ねているため、情報の入手者の主体が異なることに留意が必要。



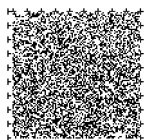
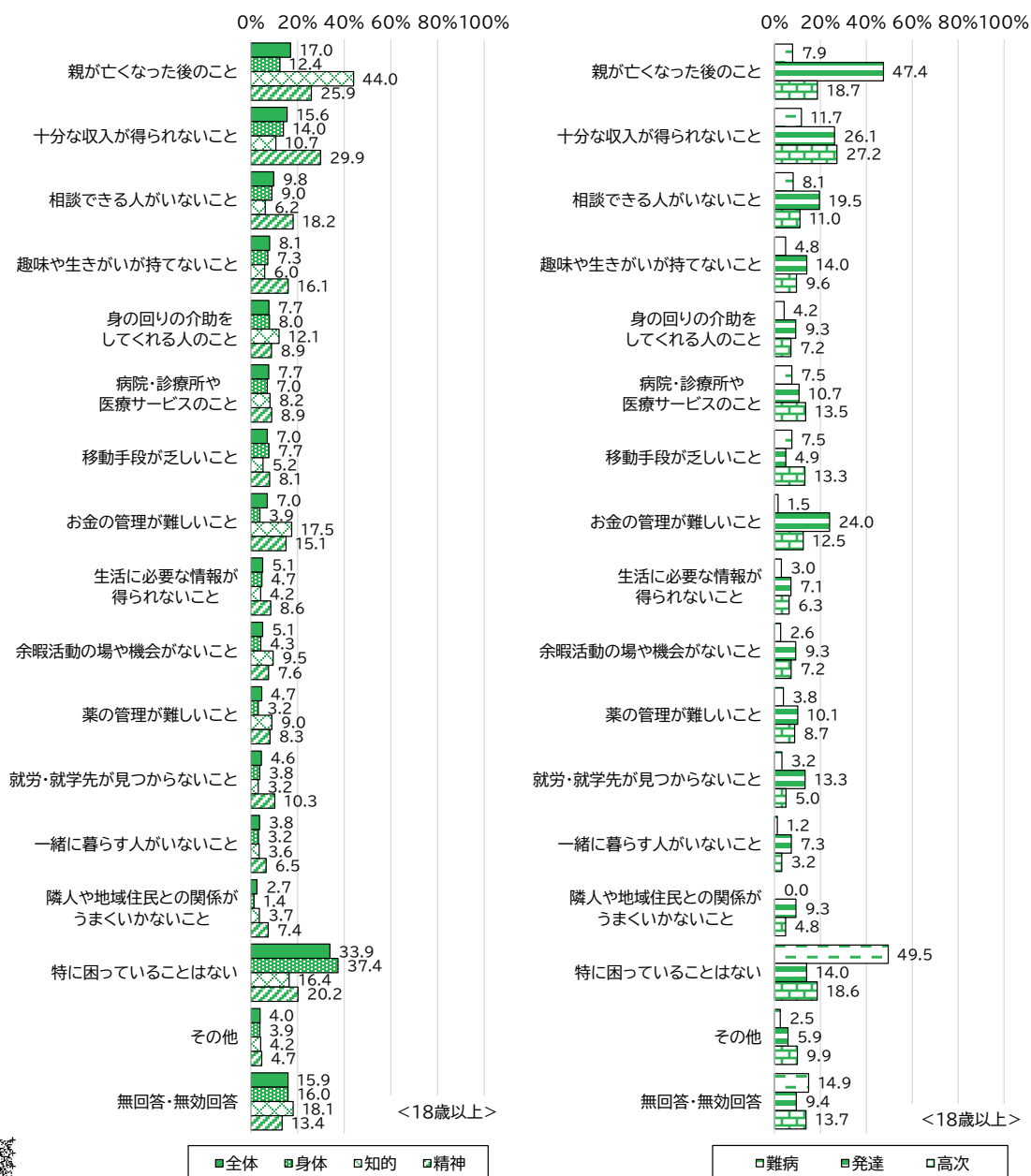
ウ 日常生活での困りごと・相談したいこと

日常生活での困りごと・相談したいことについて、18歳以上の方全体では、「特に困っていることはない」の回答が33.9%と最も高くなっている。一方で、「親が亡くなった後のこと」の回答が17.0%、「十分な収入が得られないこと」の回答が15.6%、「相談できる人がいないこと」の回答が9.8%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において「親が亡くなった後のこと」、「お金の管理が難しいこと」の回答が、[精神]、[発達]、[高次]において「十分な収入が得られないこと」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特に困っていることはない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっており、[知的]、[精神]、[発達]、[高次]において低くなっている。

【18歳以上 問35】あなたが日常の生活で困っていたり、相談したいと思っていることはどのようなことですか。(複数回答)

図表 3-152 日常生活での困りごと・相談したいこと(18歳以上)

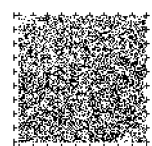
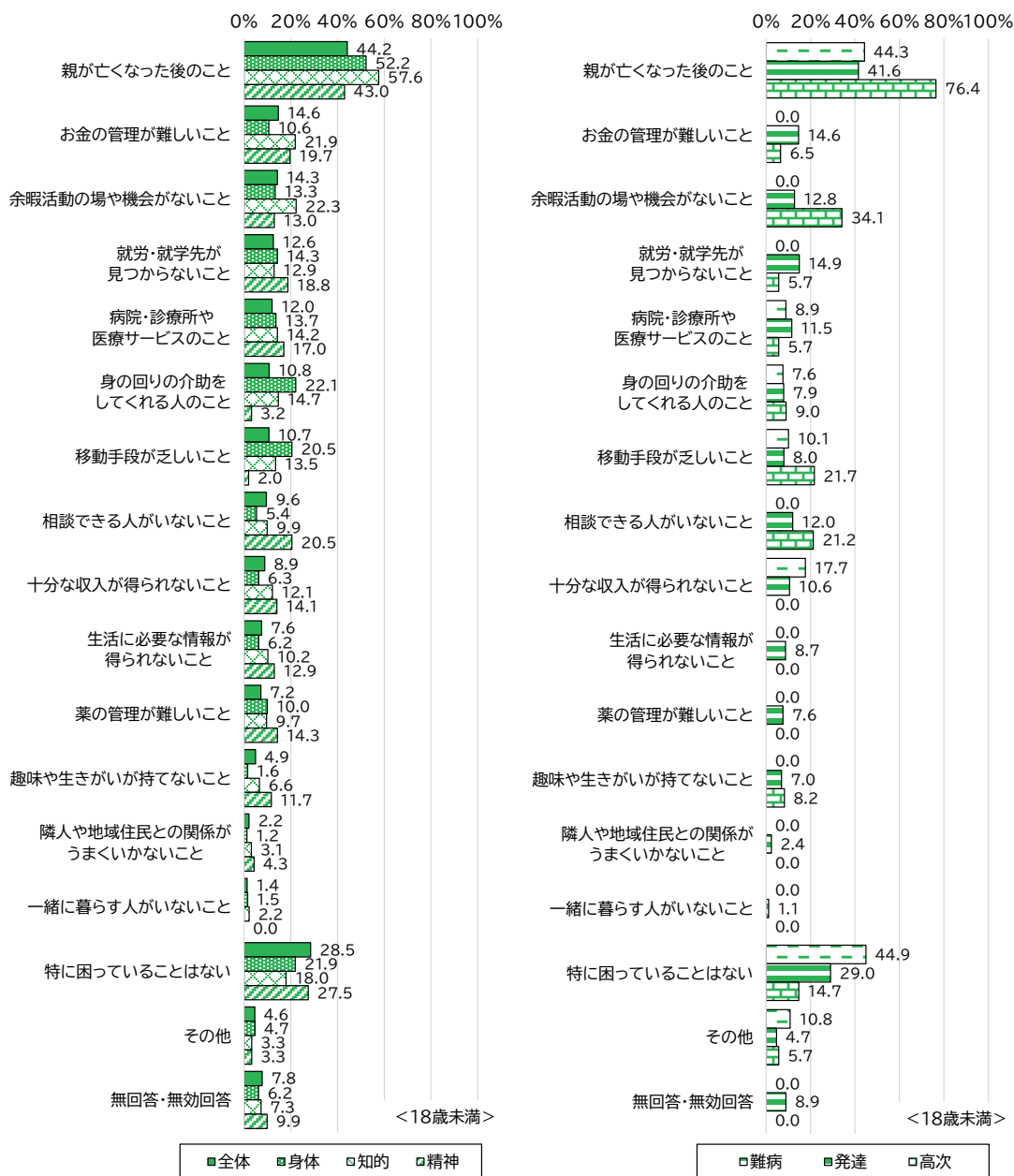


18歳未満の方全体では、「親が亡くなった後のこと」の回答が44.2%と最も高く、「お金の管理が難しいこと」の回答が14.6%、「余暇活動の場や機会がないこと」の回答が14.3%となっている。また、「特に困っていることはない」の回答は28.5%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[高次]において「親が亡くなった後のこと」の回答が、[高次]において「余暇活動の場や機会がないこと」、「移動手段が乏しいこと」の回答が、[身体]において「身の回りの介助をしてくれる人のこと」の回答が、[精神]、[高次]において「相談できる人がいないこと」の回答が全体と比較して高くなっている。また、「特に困っていることはない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっており、[知的]、[高次]において低くなっている。

【18歳未満 問36】あなたが日常の生活で困っていたり、相談したいと思っていることはどのようなことですか。(複数回答)

図表 3-153 日常生活での困りごと・相談したいこと(18歳未満)



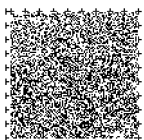
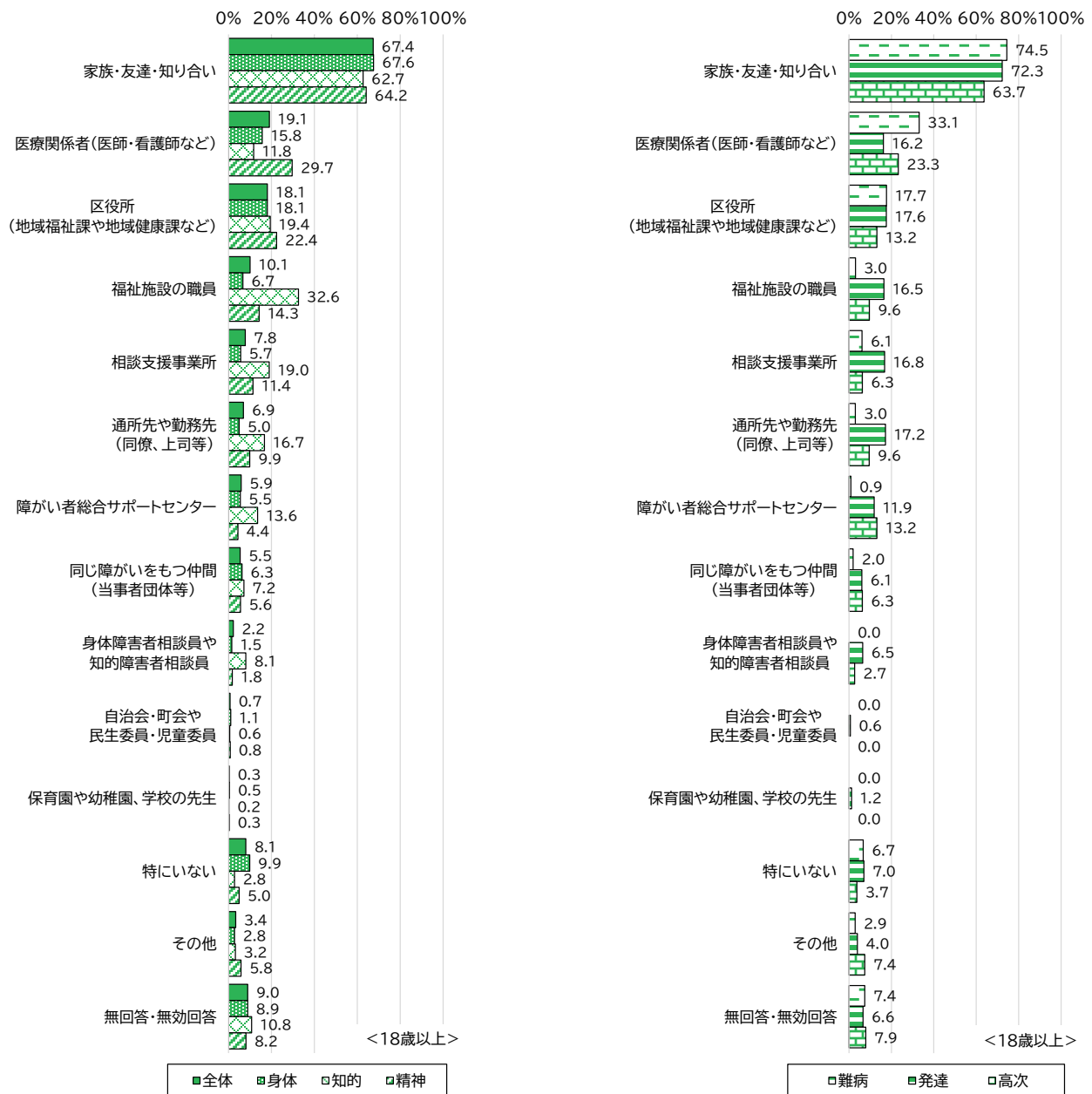
工 相談相手・相談先

相談相手・相談先について、18歳以上の方全体では、「家族・友達・知り合い」の回答が67.4%と最も高く、次いで「医療関係者(医師・看護師など)」の回答が19.1%、「区役所(地域福祉課や地域健康課など)」の回答が18.1%となっている。また、「特にない」の回答は8.1%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]、[難病]において「医療関係者(医師・看護師など)」の回答が、[知的]において「福祉施設の職員」、「相談支援事業所」の回答が、[発達]において「通所先や勤務先(同僚、上司等)」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問36】 いま、あなたが相談できるのは、どのようなところ(人)ですか。(複数回答)

図表 3-154 相談相手・相談先(18歳以上)

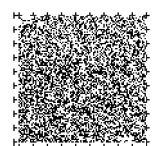
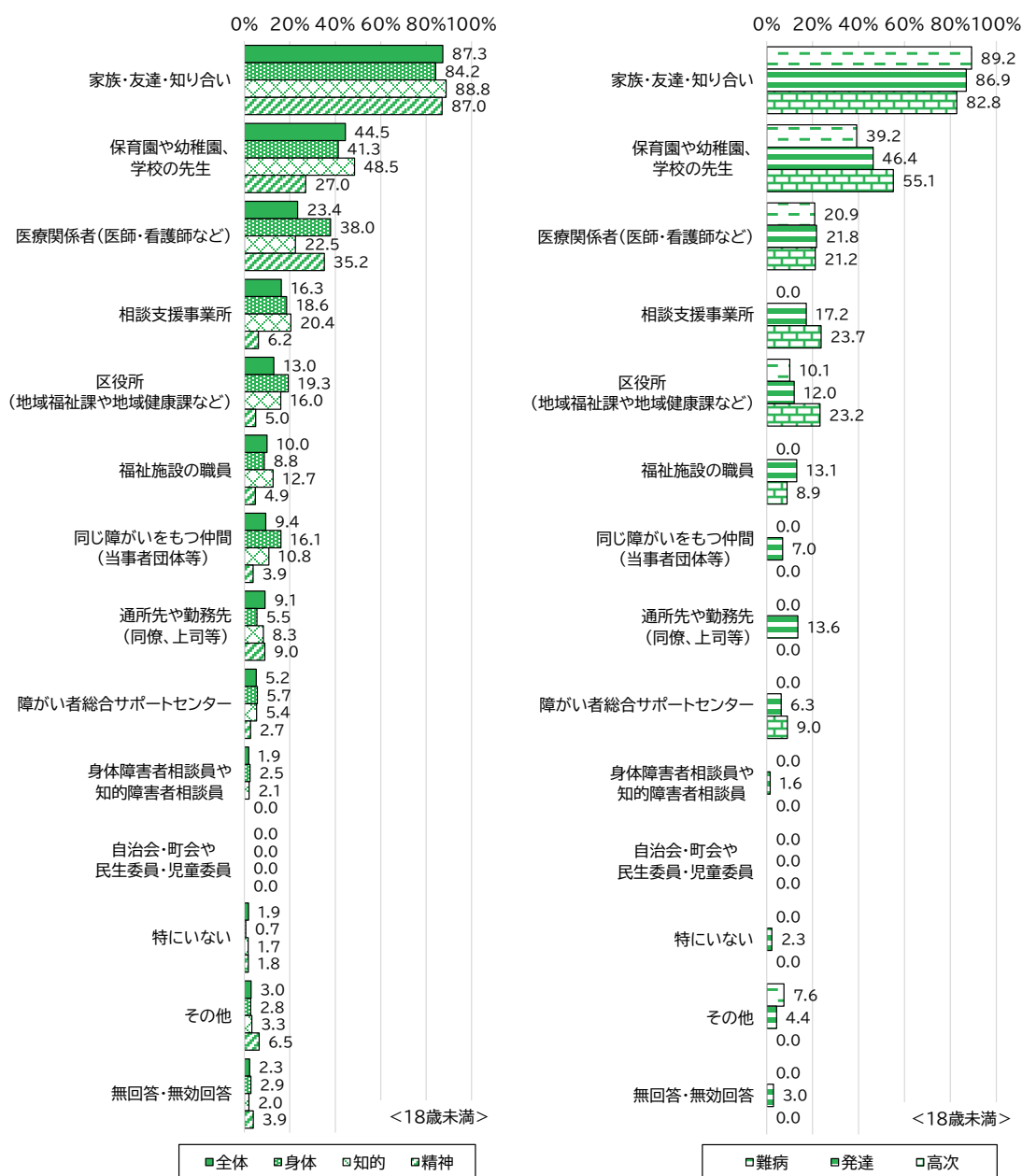


18歳未満の方全体では、「家族・友達・知り合い」の回答が87.3%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園、学校の先生」の回答が44.5%、「医療関係者(医師・看護師など)」の回答が23.4%となっている。また、「特にない」の回答は1.9%となっている。

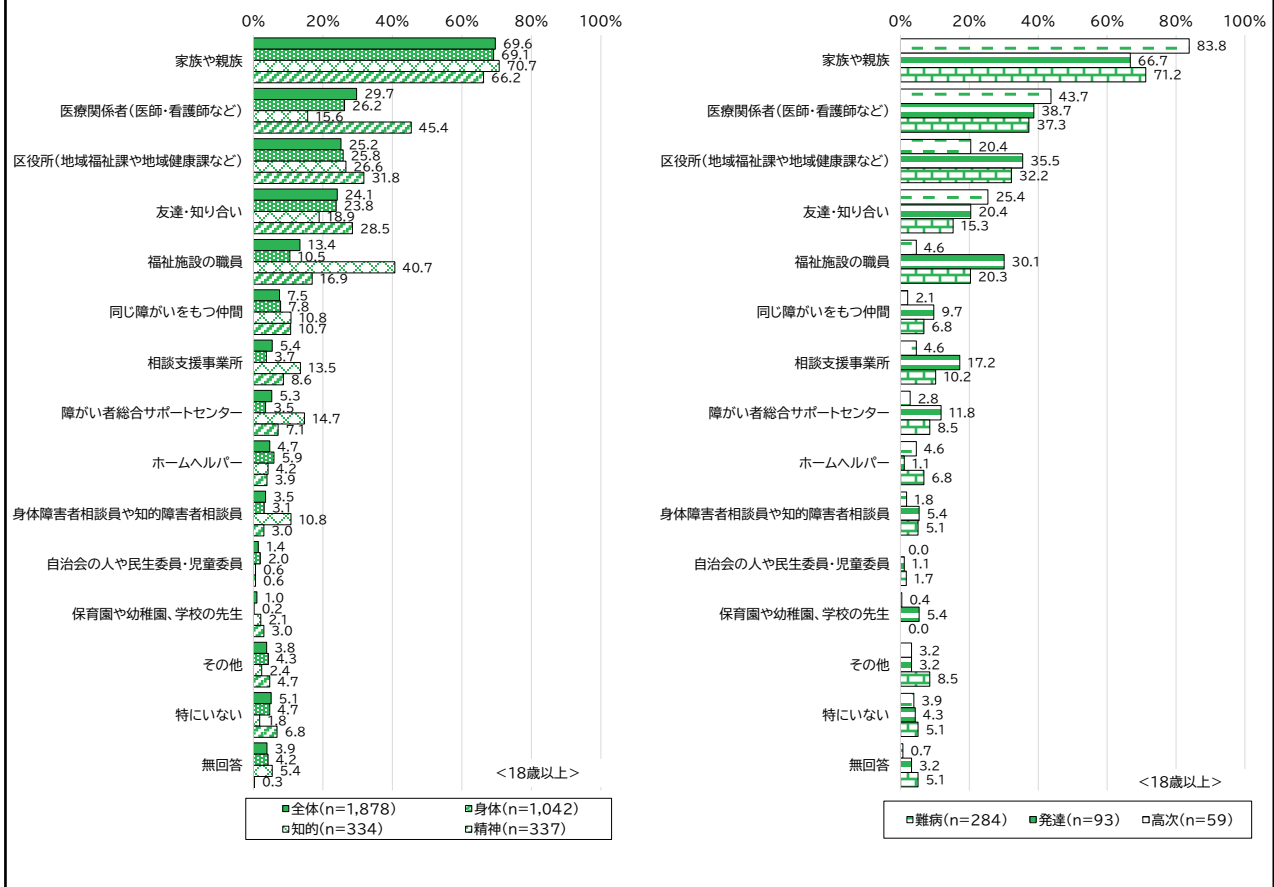
障がい種別に見ると、[高次]において「保育園や幼稚園、学校の先生」、「区役所(地域福祉課や地域健康課など)」の回答が、[身体]、[精神]において「医療関係者(医師・看護師など)」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問37】 いま、あなたが相談できるのは、どのようなところ(人)ですか。(複数回答)

図表 3-155 相談相手・相談先(18歳未満)

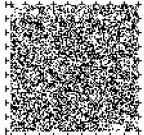
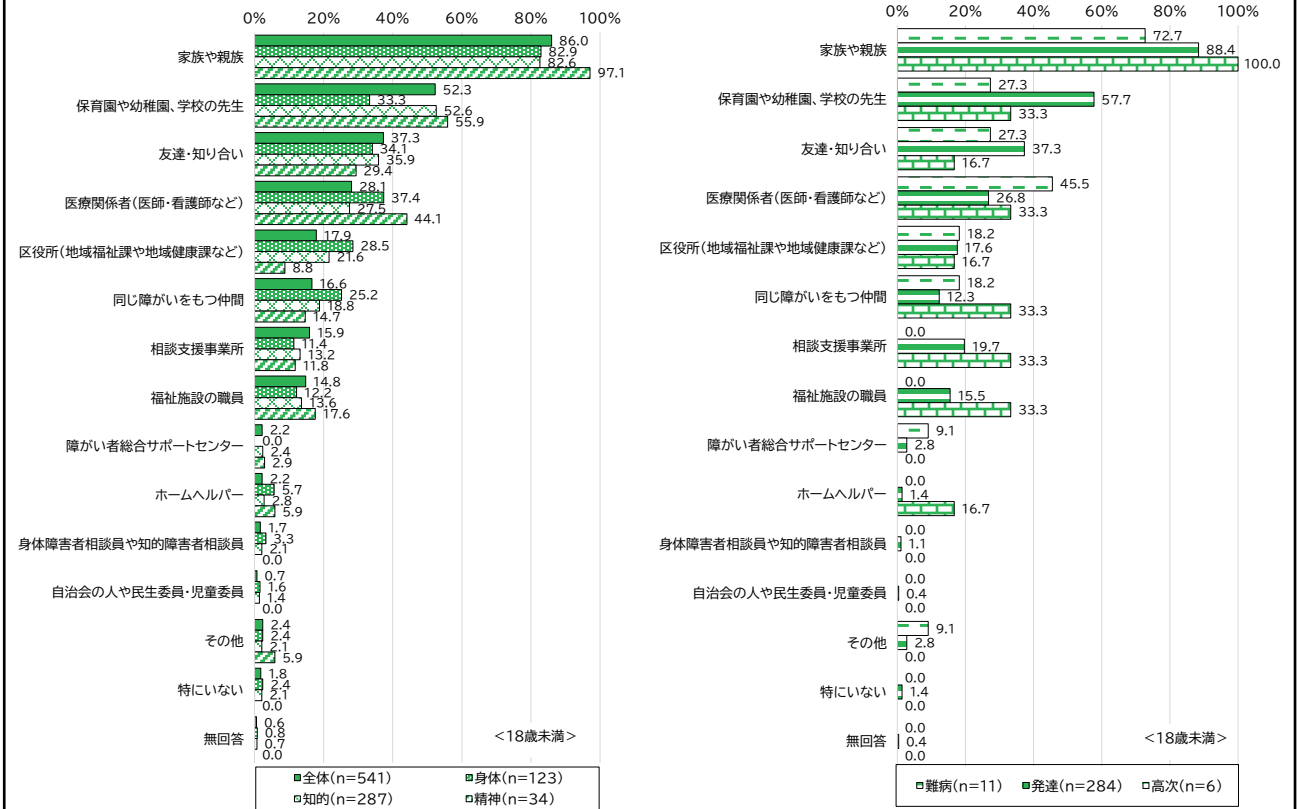


図表 3-156 参考:前回調査結果 相談相手・相談先(18歳以上)⁶²



⁶² 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

図表 3-157 参考:前回調査結果 相談相手・相談先(18歳未満)



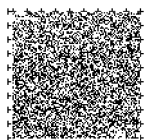
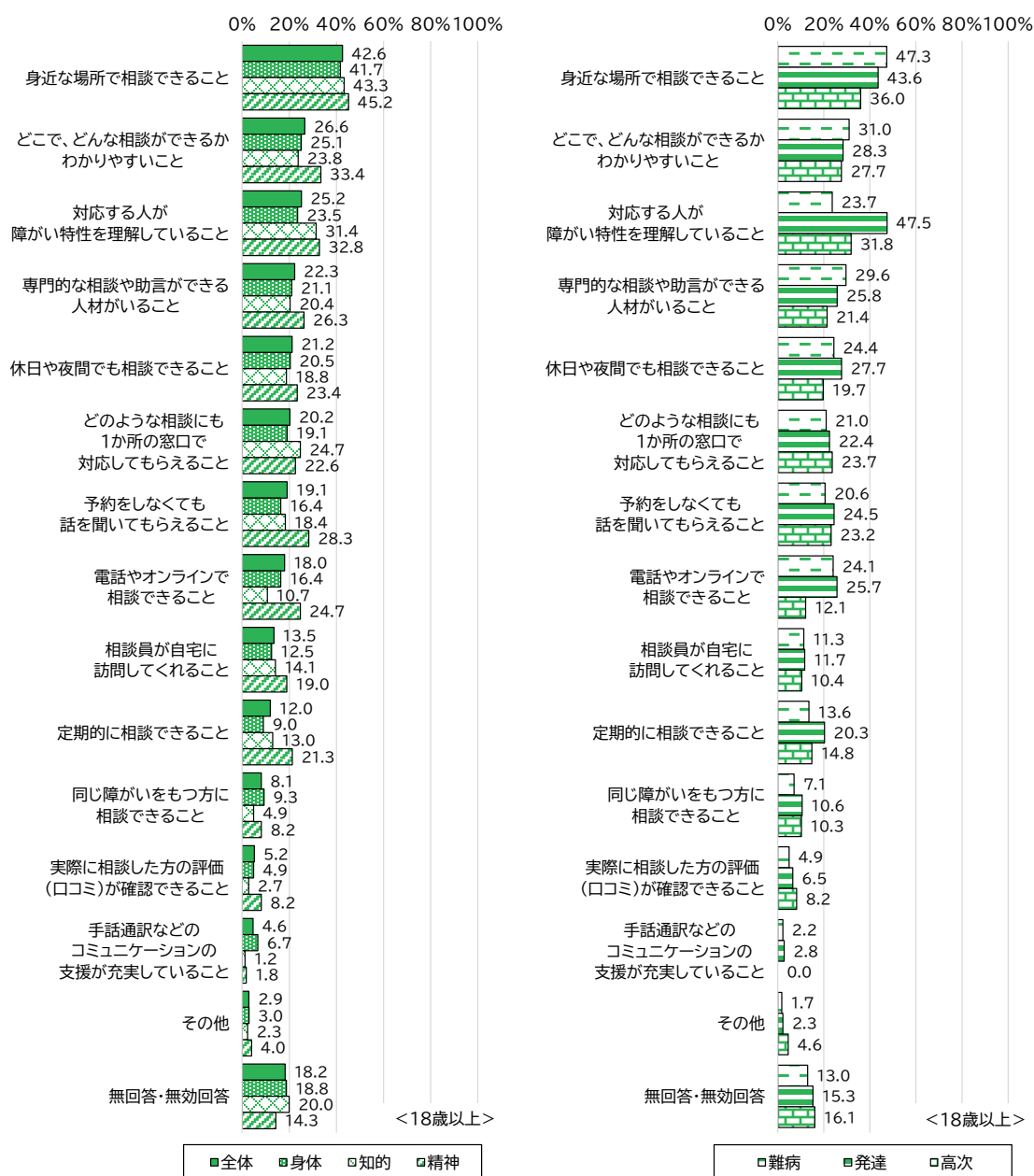
オ 日常生活での困りごとを相談しやすくするために必要なこと

日常生活での困りごとを相談しやすくするために必要なことについて、18歳以上の方全体では、「身近な場所で相談できること」の回答が42.6%と最も高く、次いで「どこで、どんな相談ができるかわかりやすいこと」の回答が26.6%、「対応する人が障がい特性を理解していること」の回答が25.2%となっている。

障がい種別に見ると、[発達]において「対応する人が障がい特性を理解していること」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問37】日常生活での困りごとなどを相談しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

図表 3-158 日常生活での困りごとを相談しやすくするために必要なこと(18歳以上)

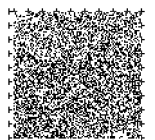
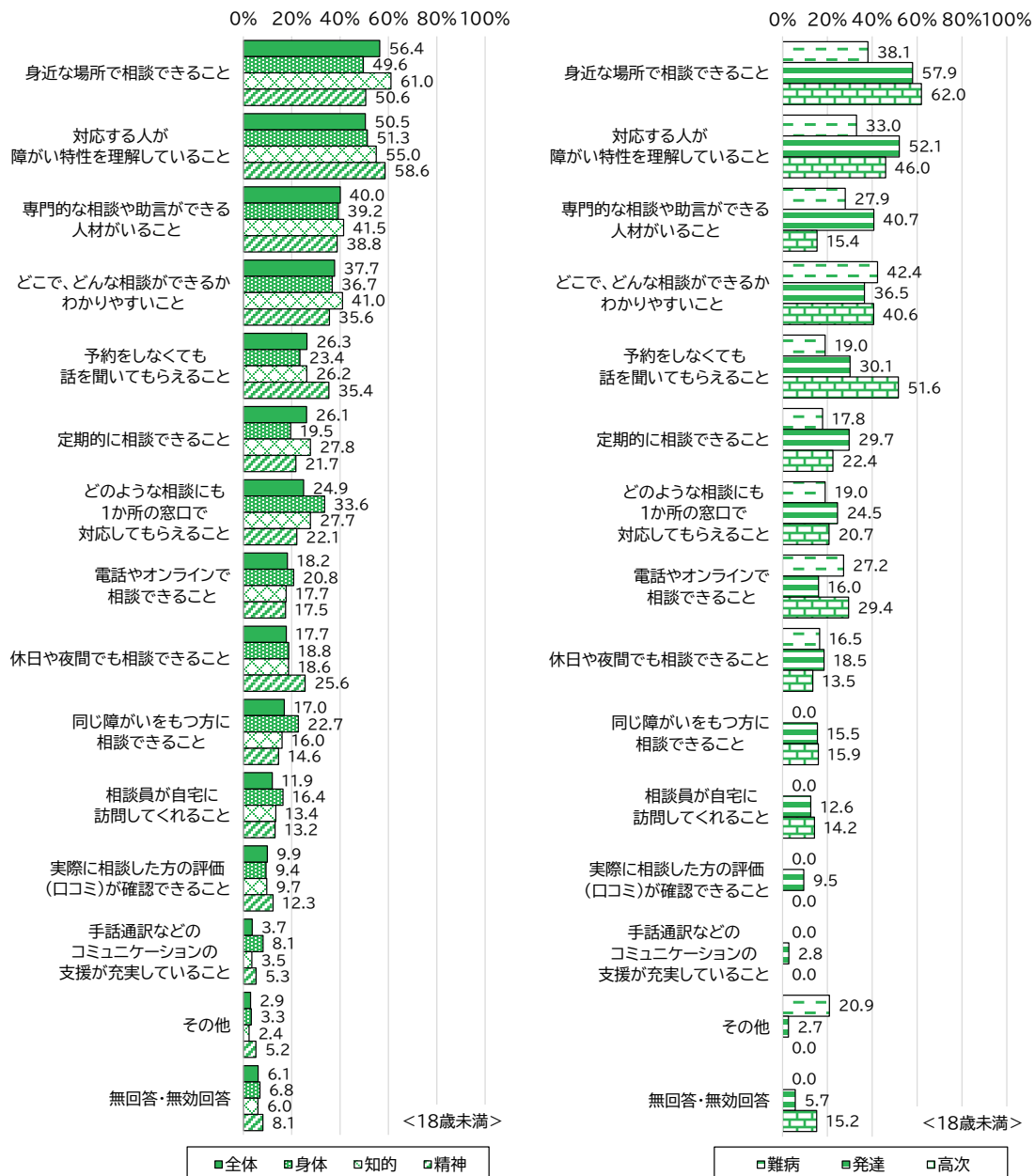


18歳未満の方全体では、「身近な場所で相談できること」の回答が56.4%と最も高く、次いで「対応する人が障がい特性を理解していること」の回答が50.5%、「専門的な相談や助言ができる人材がいること」の回答が40.0%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「予約をしなくても話を聞いてもらえること」、「電話やオンラインで相談できること」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問38】日常生活での困りごとなどを相談しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

図表 3-159 日常生活での困りごとを相談しやすくするために必要なこと(18歳未満)



(11) 将来の暮らし方について

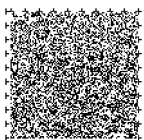
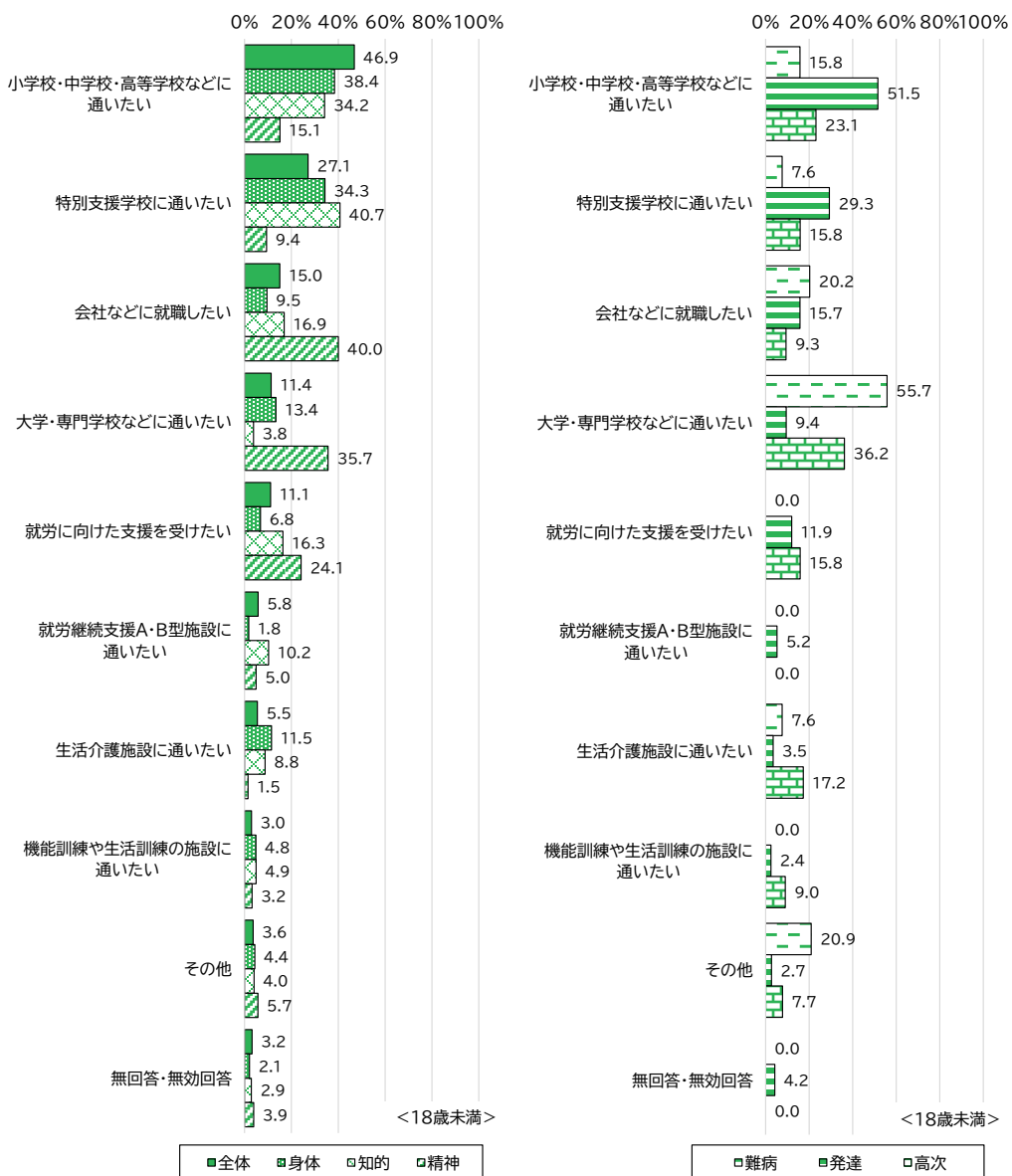
ア 今後の進路や生活設計

今後の進路や生活設計について、18歳未満の方全体では、「小学校・中学校・高等学校などに通いたい」の回答が46.9%と最も高く、次いで「特別支援学校に通いたい」の回答が27.1%、「会社などに就職したい」の回答が15.0%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]において「特別支援学校に通いたい」の回答が、[精神]において「会社などに就職したい」、「就労に向けた支援を受けたい」の回答が、[精神]、[難病]、[高次]において「大学・専門学校などに通いたい」の回答が、[高次]において「生活介護施設に通いたい」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問39】 あなたは、今後(5年後)の進路をどのようにしたいと思っていますか。
(3つまで回答)

図表 3-160 今後の進路や生活設計(18歳未満)



イ 将来の暮らし方

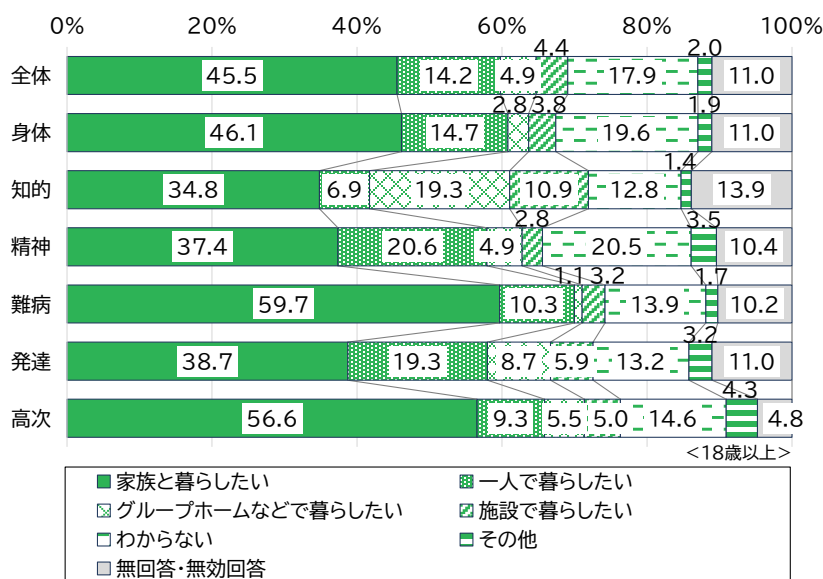
将来の暮らし方について、18歳以上の方全体では、「家族と暮らしたい」の回答が45.5%と最も高く、次いで「わからない」の回答が17.9%、「一人で暮らしたい」の回答が14.2%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]、[高次]において「家族と暮らしたい」の回答が、[知的]において「グループホームなどで暮らしたい」の回答が全体と比較して高くなっている。

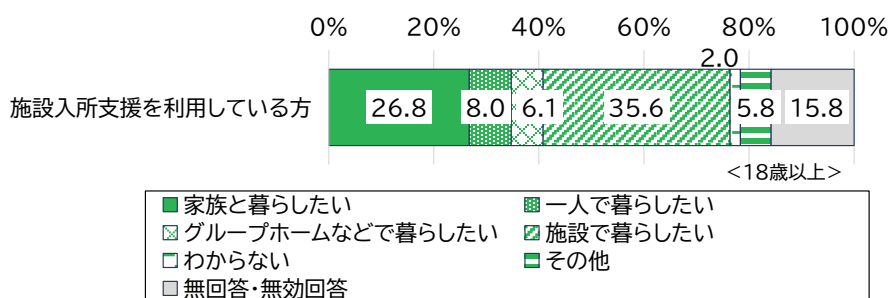
また、施設入所支援を利用している方に限って集計を行うと、「施設で暮らしたい」の回答が35.6%と最も高く、次いで「家族と暮らしたい」の回答が26.8%となっている。

【18歳以上 問38】 将来(5~10年後)、あなたはどのように暮らしたいと思っていますか。(単一回答)

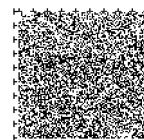
図表 3-161 将来の暮らし方(18歳以上)



図表 3-162 将来の暮らし方(18歳以上 施設入所支援利用者)⁶³



⁶³ 現在利用しているサービスの満足度を尋ねる設問において、施設入所支援についての回答があった方のみ集計対象。なお、18歳未満では該当する方が10件未満であったことから、集計の精度を保てないため掲載を省略している。

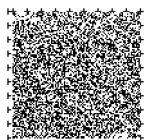
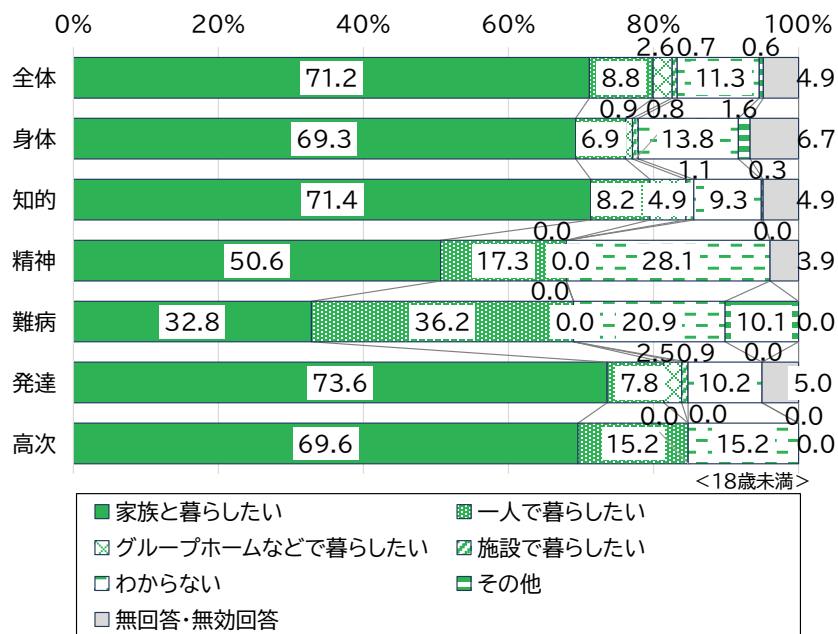


18歳未満の方全体では、「家族と暮らしたい」の回答が71.2%と最も高く、次いで「わからない」の回答が11.3%、「一人で暮らしたい」の回答が8.8%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において、「一人で暮らしたい」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問40】 将来(5～10年後)、あなたはどのように暮らしたいと思っていますか。(単一回答)

図表 3-163 将来の暮らし方(18歳未満)



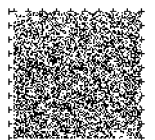
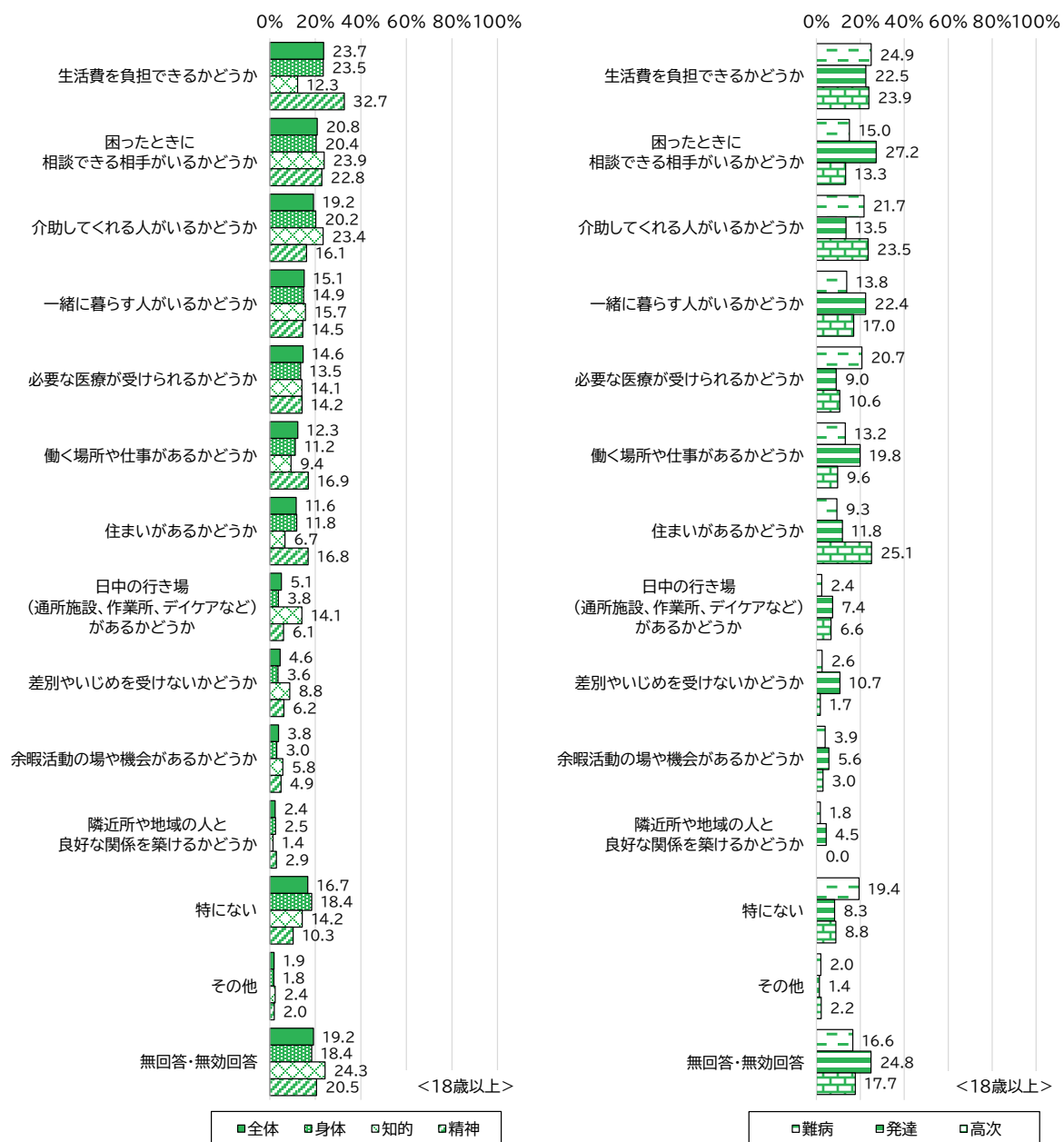
ウ 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上での不安

希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上での不安について、18歳以上の方全体では、「生活費を負担できるかどうか」の回答が23.7%と最も高く、次いで「困ったときに相談できる相手がいるかどうか」の回答が20.8%、「介助してくれる人があるかどうか」の回答が19.2%となっている。なお、「特にない」の回答は16.7%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「住まいがあるかどうか」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問39】希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上で、どのようなことに不安を感じますか。(3つまで回答)

図表 3-164 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上での不安(18歳以上)

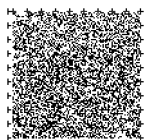
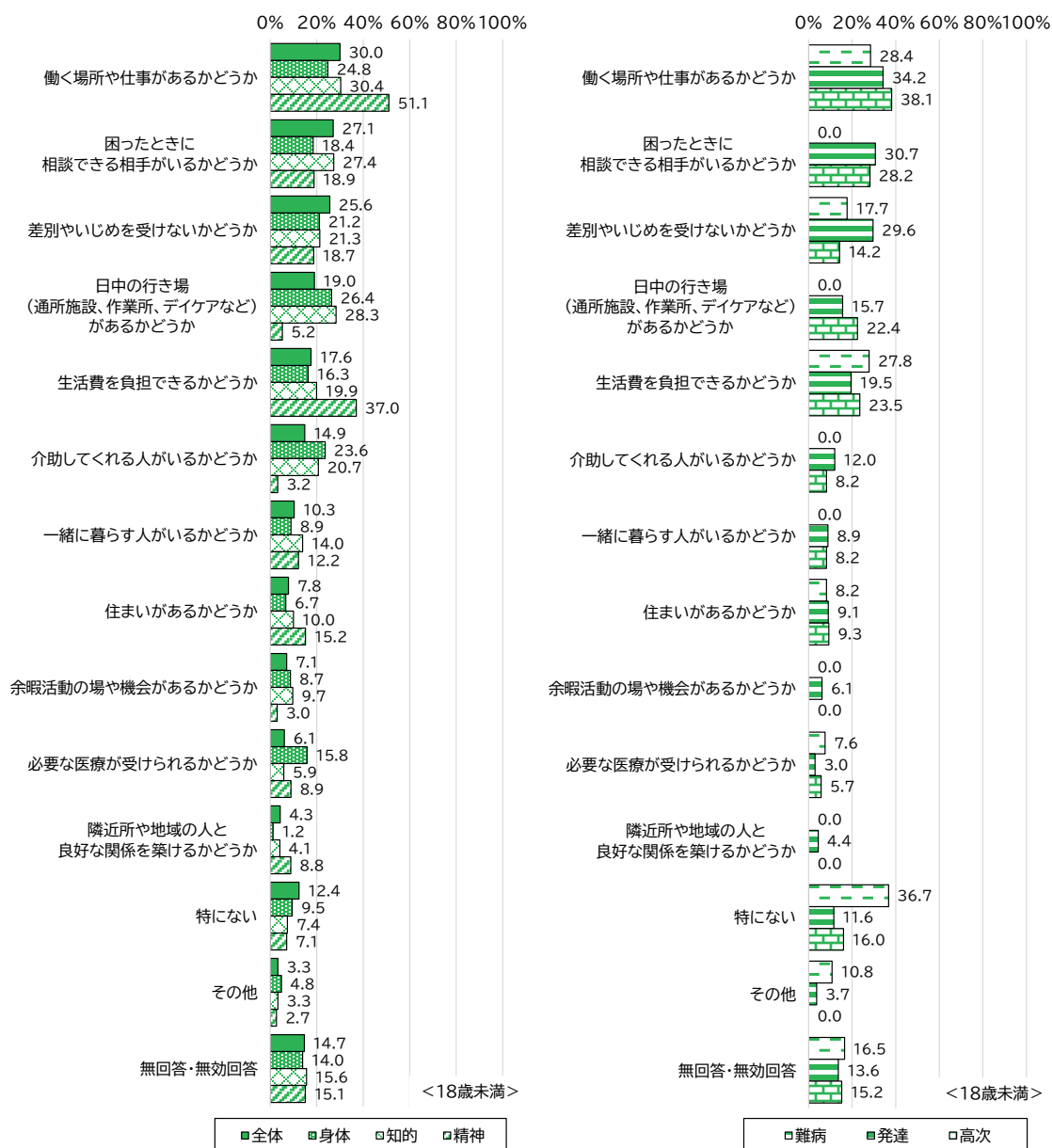


18歳未満の方全体では、「働く場所や仕事があるかどうか」の回答が30.0%と最も高く、次いで「困ったときに相談できる相手がいるかどうか」の回答が27.1%、「差別やいじめを受けないかどうか」の回答が25.6%となっている。また、「特にない」の回答は12.4%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]において「働く場所や仕事があるかどうか」の回答が、[精神]、[難病]において「生活費を負担できるかどうか」の回答が全体と比較して高くなっている。なお、「特にない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっている。

【18歳未満 問41】希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上で、どのようなことに不安を感じますか。(3つまで回答)

図表 3-165 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上での不安(18歳未満)



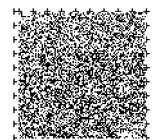
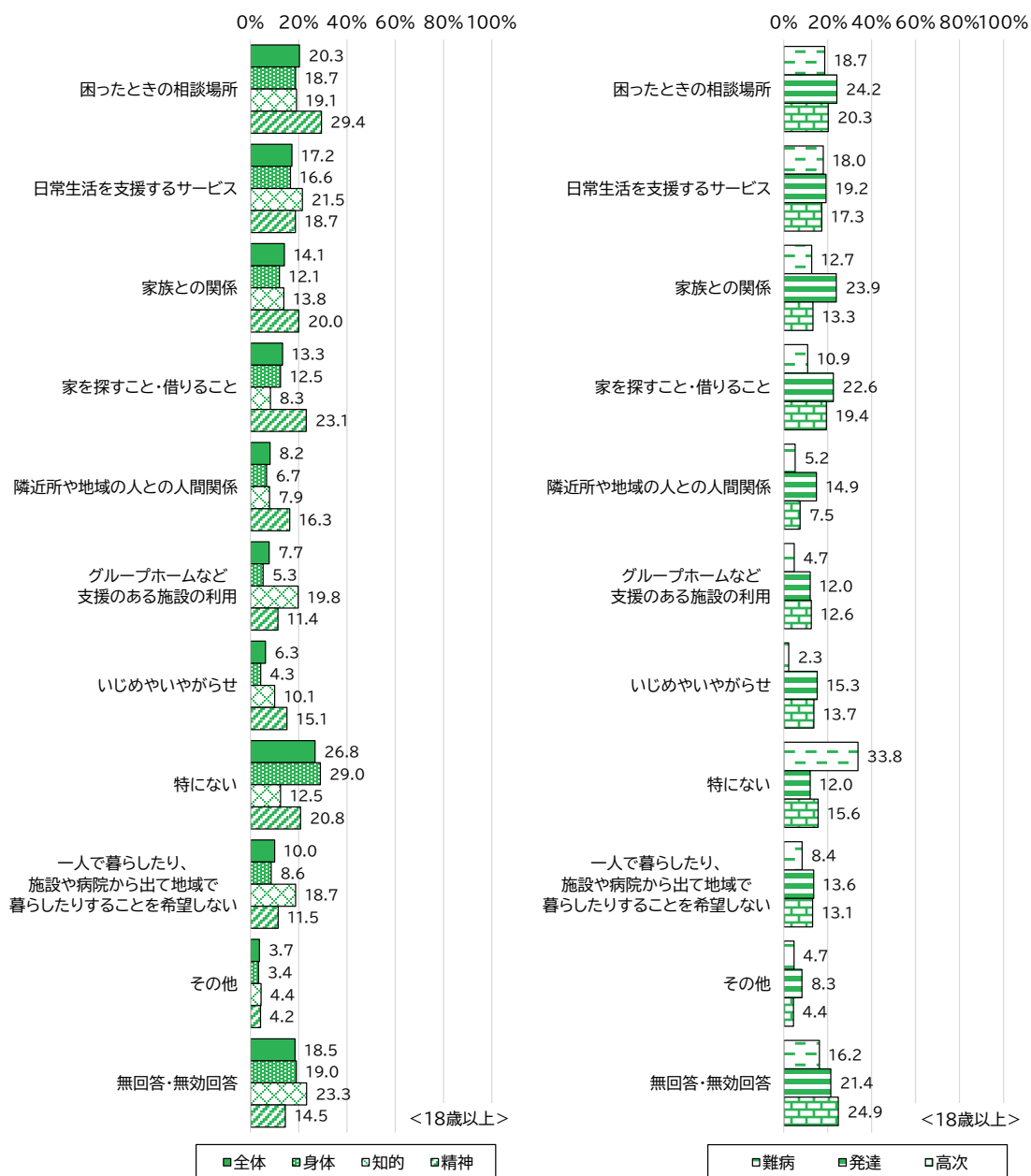
Ⅰ 地域生活に対する不安

地域生活に対する不安について、18歳以上の方全体では、「特にない」の回答が最も高く26.8%となっている。一方で、「困ったときの相談場所」の回答が20.3%、「日常生活を支援するサービス」の回答が17.2%、「家族との関係」の回答が14.1%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]において「グループホームなど支援のある施設の利用」の回答が全体と比較して高くなっている。なお、「特にない」の回答は全体と比較して[知的]、[発達]、[高次]において低くなっている。

【18歳以上 問40】あなたが、一人で暮らす場合や、施設や病院から出るときに不安に思う(思った)ことは何ですか。(複数回答)

図表 3-166 地域生活に対する不安(18歳以上)

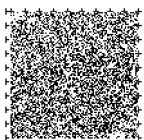
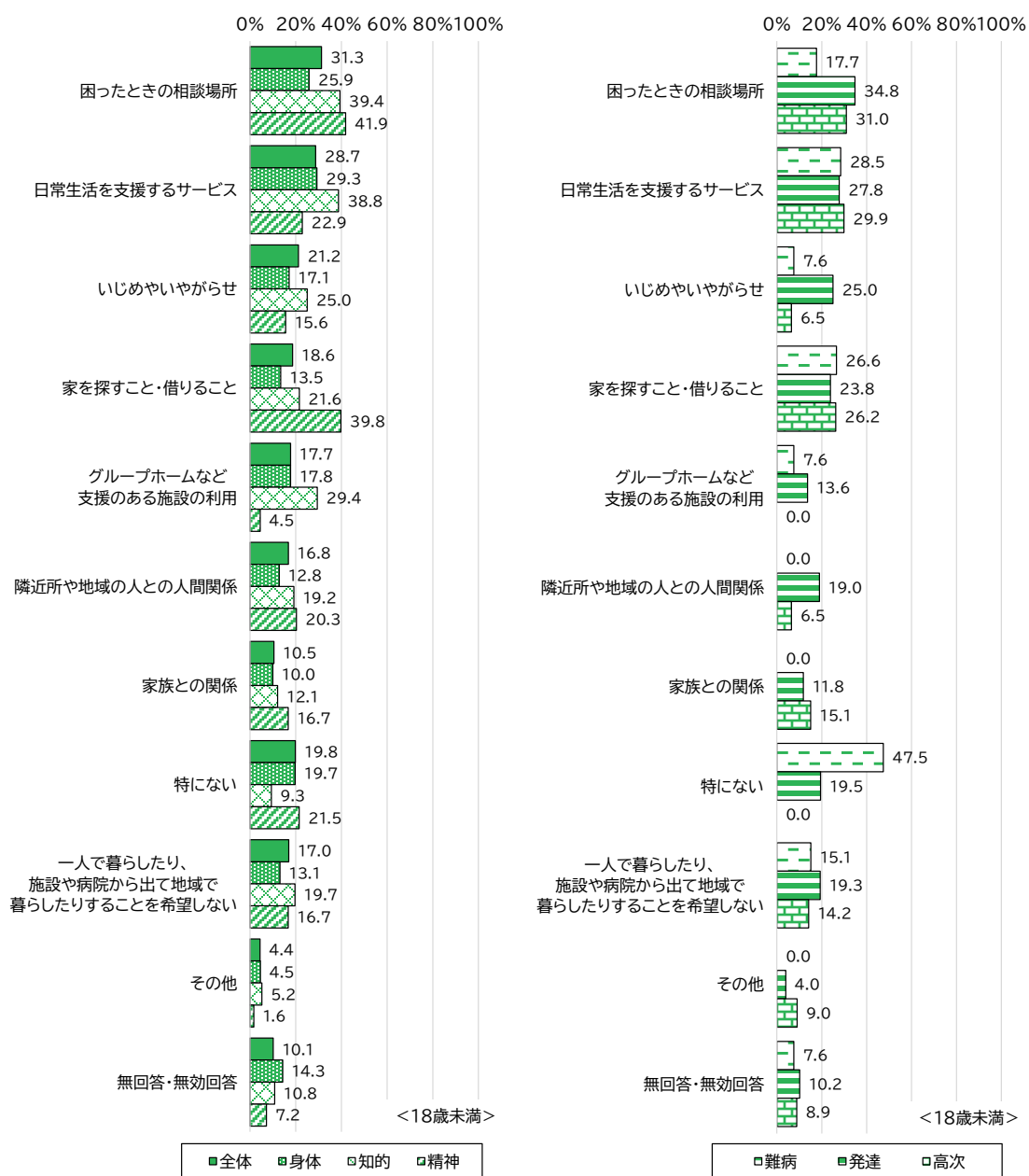


18歳未満の方全体では、「困ったときの相談場所」の回答が31.3%と最も高く、次いで「日常生活を支援するサービス」の回答が28.7%、「いじめやいやがらせ」の回答が21.2%となっている。また、「特にない」の回答は19.8%となっている。

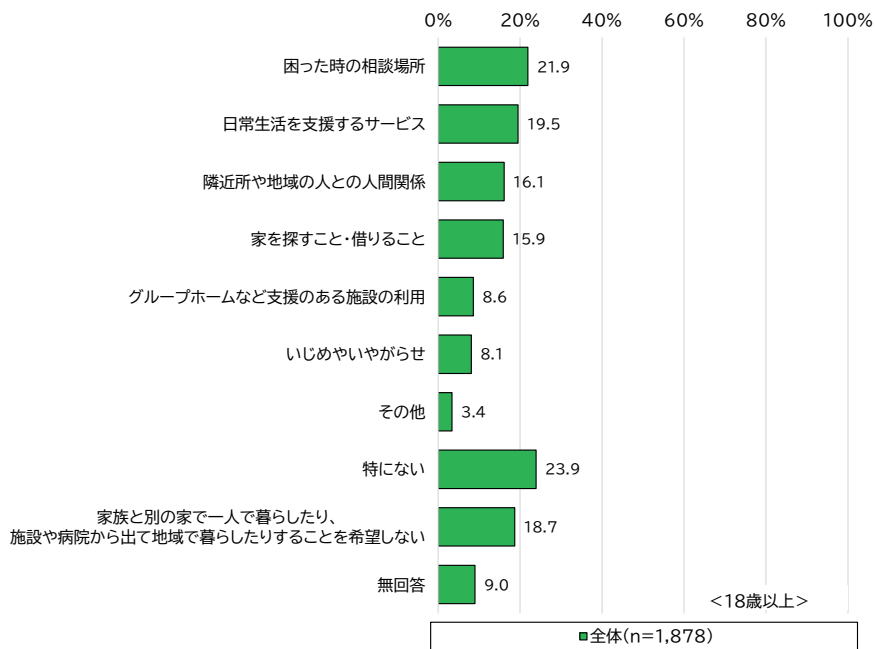
障がい種別に見ると、[精神]において「困ったときの相談場所」、「家を探すこと・借りること」の回答が、[知的]において「日常生活を支援するサービス」、「グループホームなど支援のある施設の利用」の回答が全体と比較して高くなっている。なお、「特にない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっており、[知的]、[高次]において低くなっている。

【18歳未満 問42】あなたが、一人で暮らす場合や、施設や病院から出るときに不安に思う(思った)ことは何ですか。(複数回答)

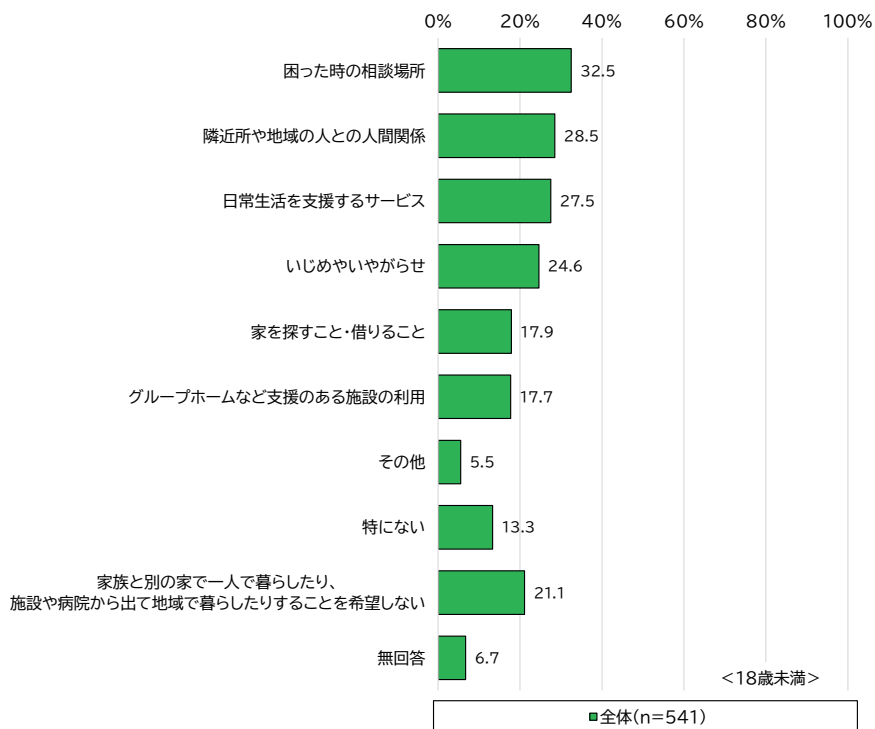
図表 3-167 地域生活に対する不安(18歳未満)



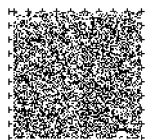
図表 3-168 参考:前回調査結果 地域生活に対する不安(18歳以上)⁶⁴



図表 3-169 参考:前回調査結果 地域生活に対する不安(18歳未満)



⁶⁴ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



(12) 区の施策について

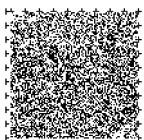
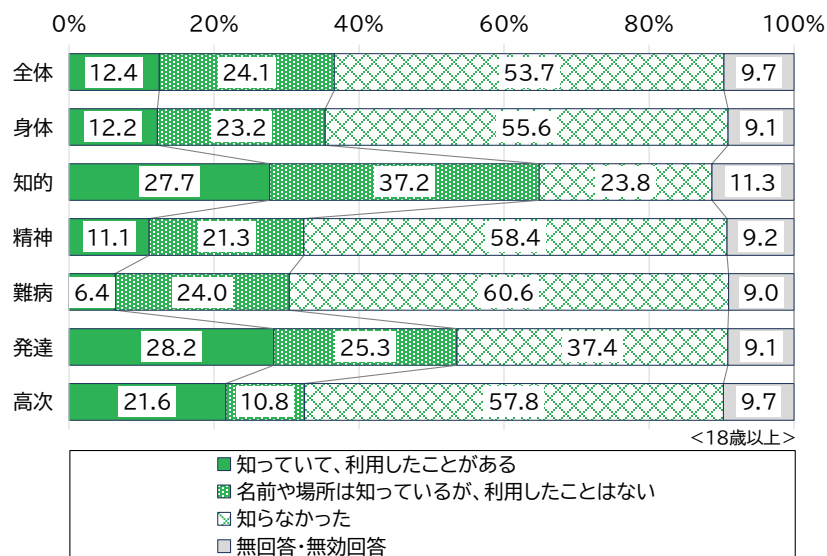
ア 「さぼーとぴあ」の認知度

「さぼーとぴあ」の認知度について、18 歳以上の方全体では、「知らなかった」の回答が 53.7%と最も高く、次いで「名前や場所は知っているが、利用したことはない」の回答が 24.1%、「知っていて、利用したことがある」の回答が 12.4%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[発達]において「知っていて、利用したことがある」の回答が、[知的]において「名前や場所は知っているが、利用したことはない」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳以上 問 41】 あなたは「大田区立 障がい者総合サポートセンター さぼーとぴあ」を知っていますか。
(単一回答)

図表 3-170 「さぼーとぴあ」の認知度(18 歳以上)

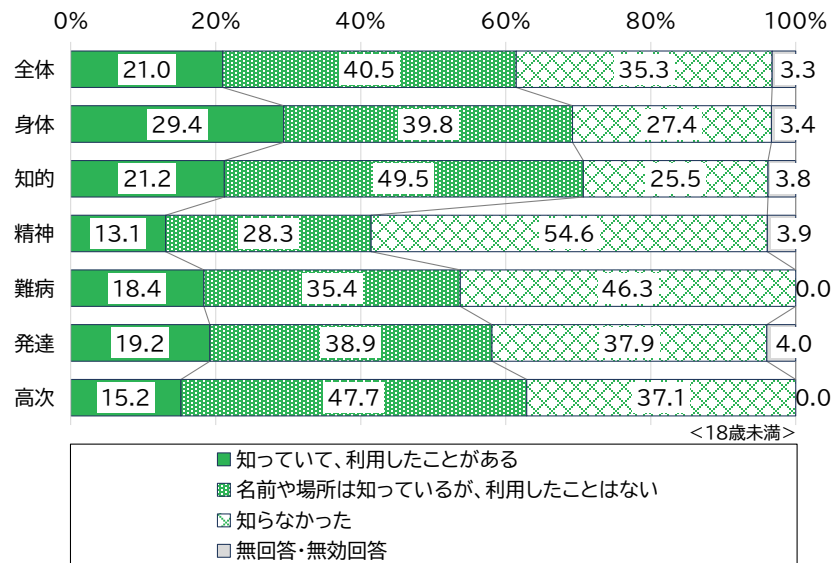


18歳未満の方全体では、「名前や場所は知っているが、利用したことはない」の回答が40.5%と最も高く、次いで「知らなかった」の回答が35.3%、「知っていて、利用したことがある」の回答が21.0%となっている。

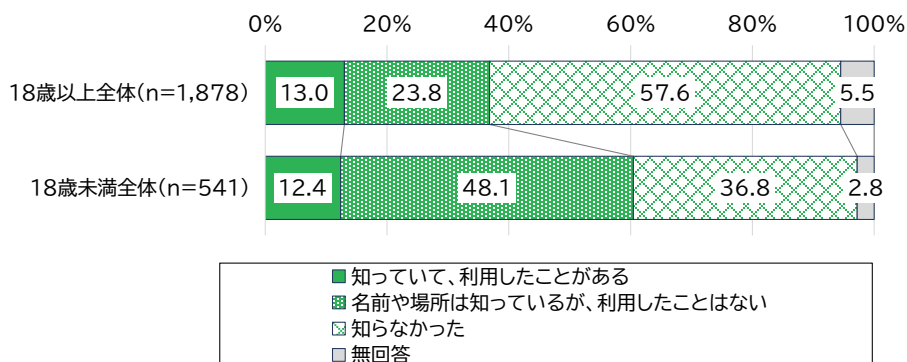
障がい種別に見ると、[精神]、[難病]において「知らなかった」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問43】あなたは「大田区立 障がい者総合サポートセンター さぼーとぴあ」を知っていますか。(単一回答)

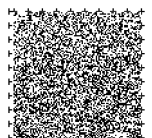
図表 3-171 「さぼーとぴあ」の認知度(18歳未満)



図表 3-172 参考:前回調査結果「さぼーとぴあ」の認知度⁶⁵



⁶⁵ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



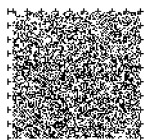
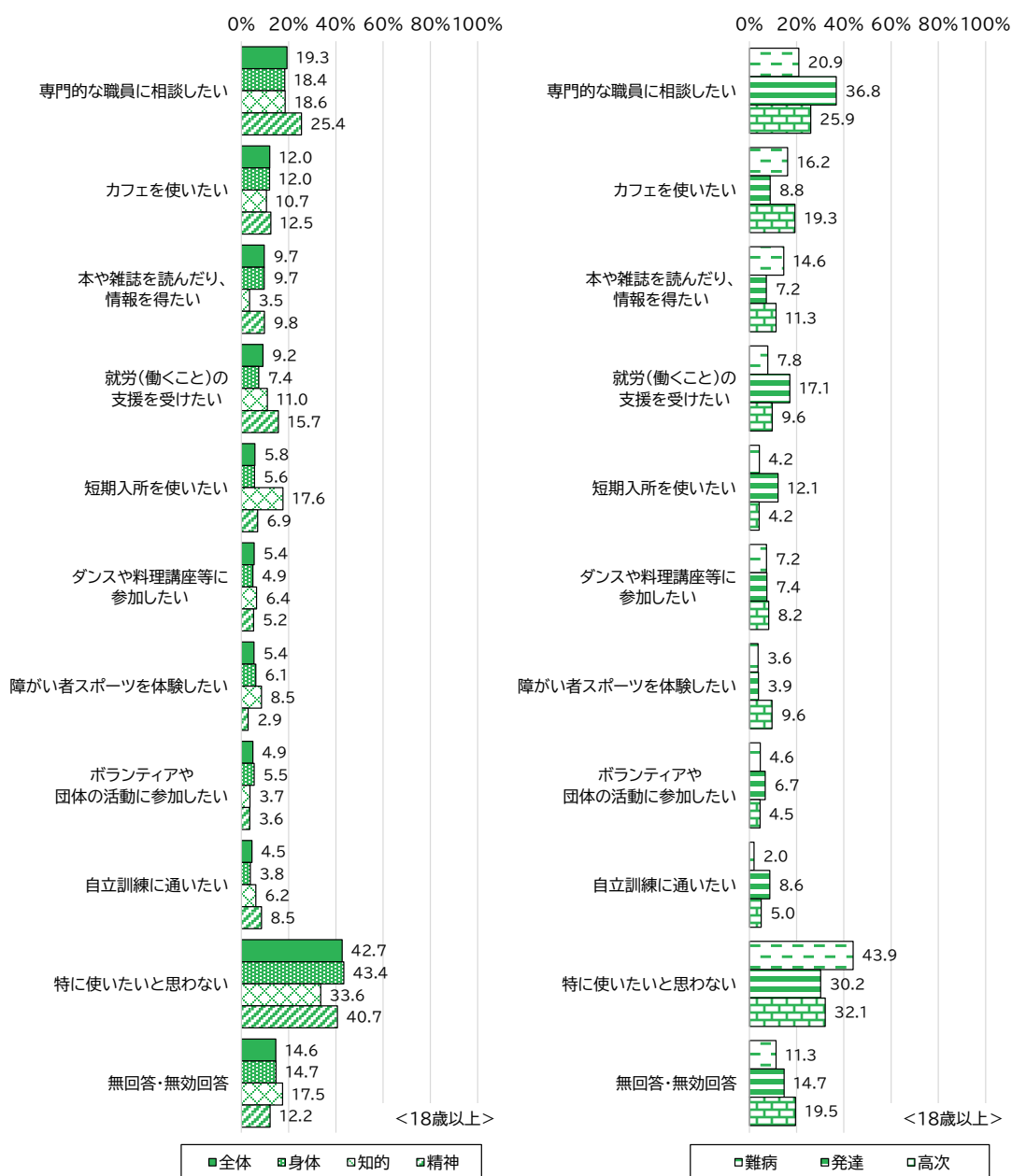
イ さぼーとぴあの利用意向

さぼーとぴあの利用意向について、18歳以上の方全体では、「特に使いたいと思わない」の回答が42.7%と最も高くなっている。一方で、「専門的な職員に相談したい」の回答が19.3%、「カフェを使いたい」の回答が12.0%、「本や雑誌を読んだり、情報を得たい」の回答が9.7%となっている。

障がい種別に見ると、[発達]において「専門的な職員に相談したい」の回答が、[知的]において「短期入所を使いたい」の回答が全体と比較して高くなっている。なお、「特に使いたいと思わない」の回答は、全体と比較して[発達]、[高次]において低くなっている。

【18歳以上 問42_1】「さぼーとぴあ」では、下に書かれているようなことができます。あなたは、次のうち、どれを使いたいですか。(複数回答)

図表 3-173 さぼーとぴあの利用意向(18歳以上)

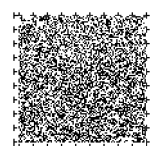
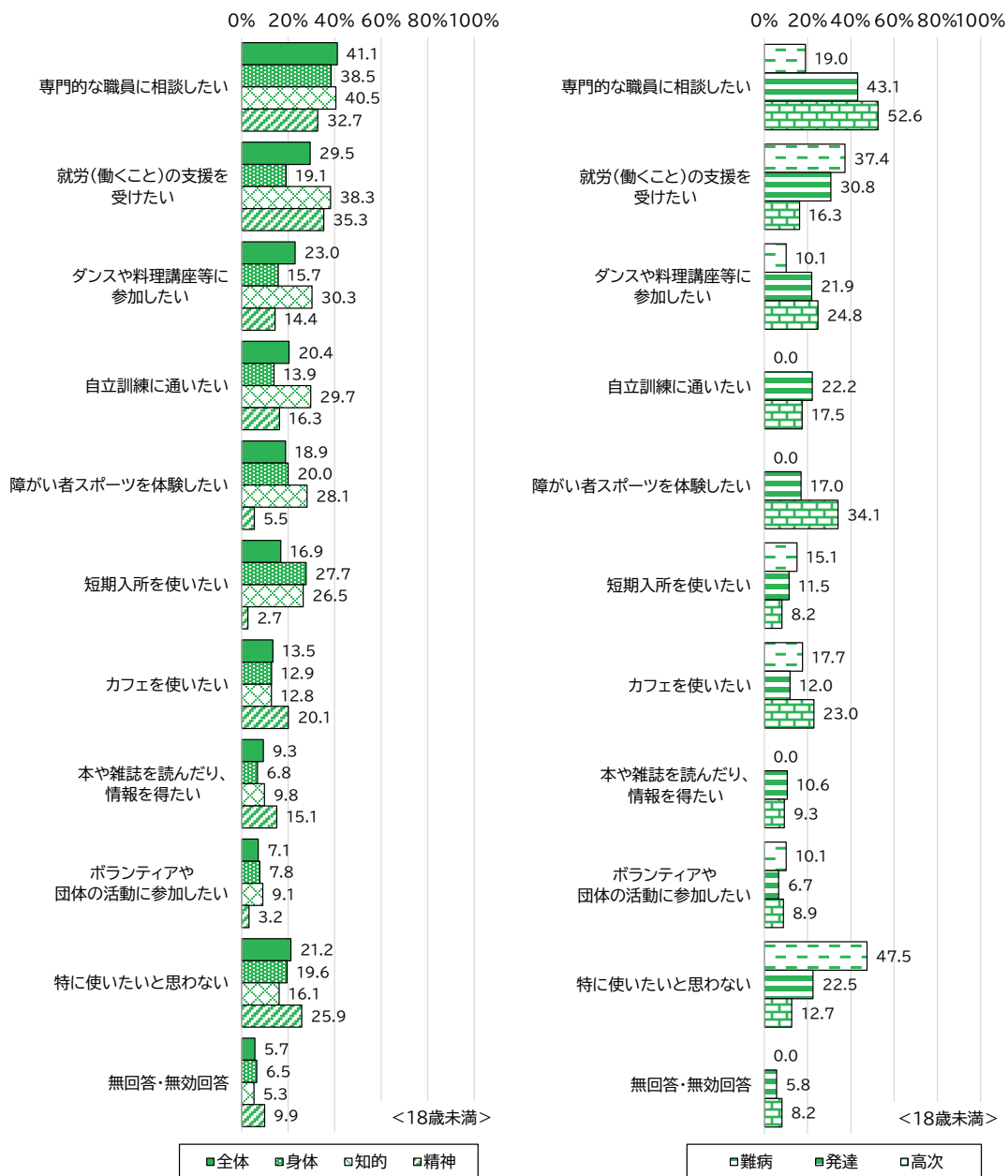


18歳未満の方全体では、「専門的な職員に相談したい」の回答が41.1%と最も高く、次いで「就労(働くこと)の支援を受けたい」の回答が29.5%、「ダンスや料理講座等に参加したい」の回答が23.0%となっている。なお、「特に使いたいと思わない」の回答は21.2%となっている。

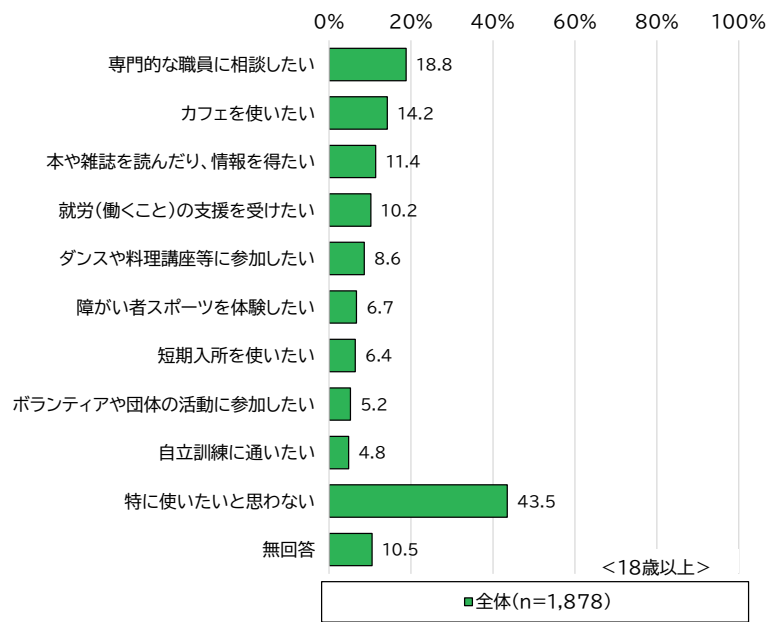
障がい種別に見ると、[高次]において「専門的な職員に相談したい」、「障がい者スポーツを体験したい」の回答が、[身体]において「短期入所を使いたい」の回答が全体と比較して高くなっている。なお、「特に使いたいと思わない」の回答は、全体と比較して[難病]において高くなっている。

【18歳未満 問44_1】「さぼーとぴあ」では、下に書かれているようなことができます。あなたは、次のうち、どれを使いたいですか。(複数回答)

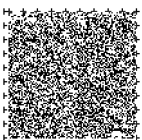
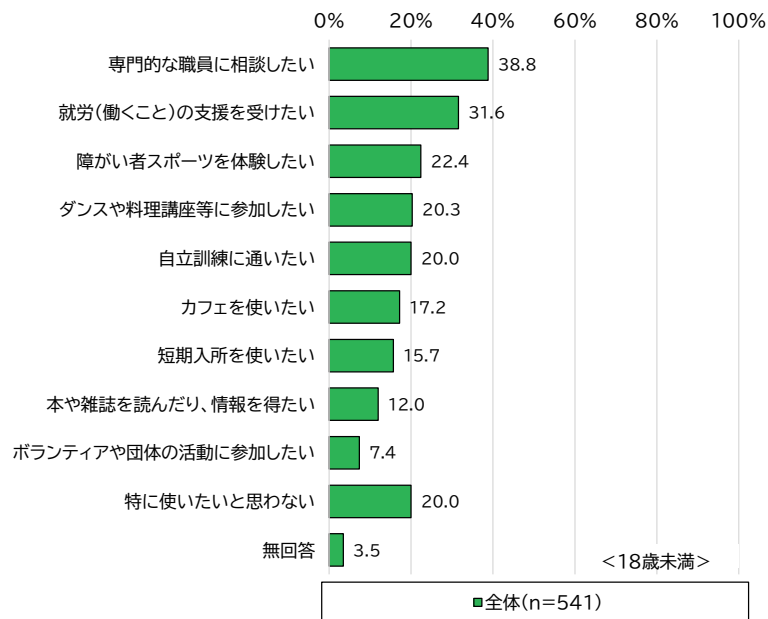
図表 3-174 さぼーとぴあの利用意向(18歳未満)



図表 3-175 参考:前回調査結果 さぼーとぴあの利用意向(18歳以上)⁶⁶



図表 3-176 参考:前回調査結果 さぼーとぴあの利用意向(18歳未満)



⁶⁶ 前回調査結果は、居住地及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)

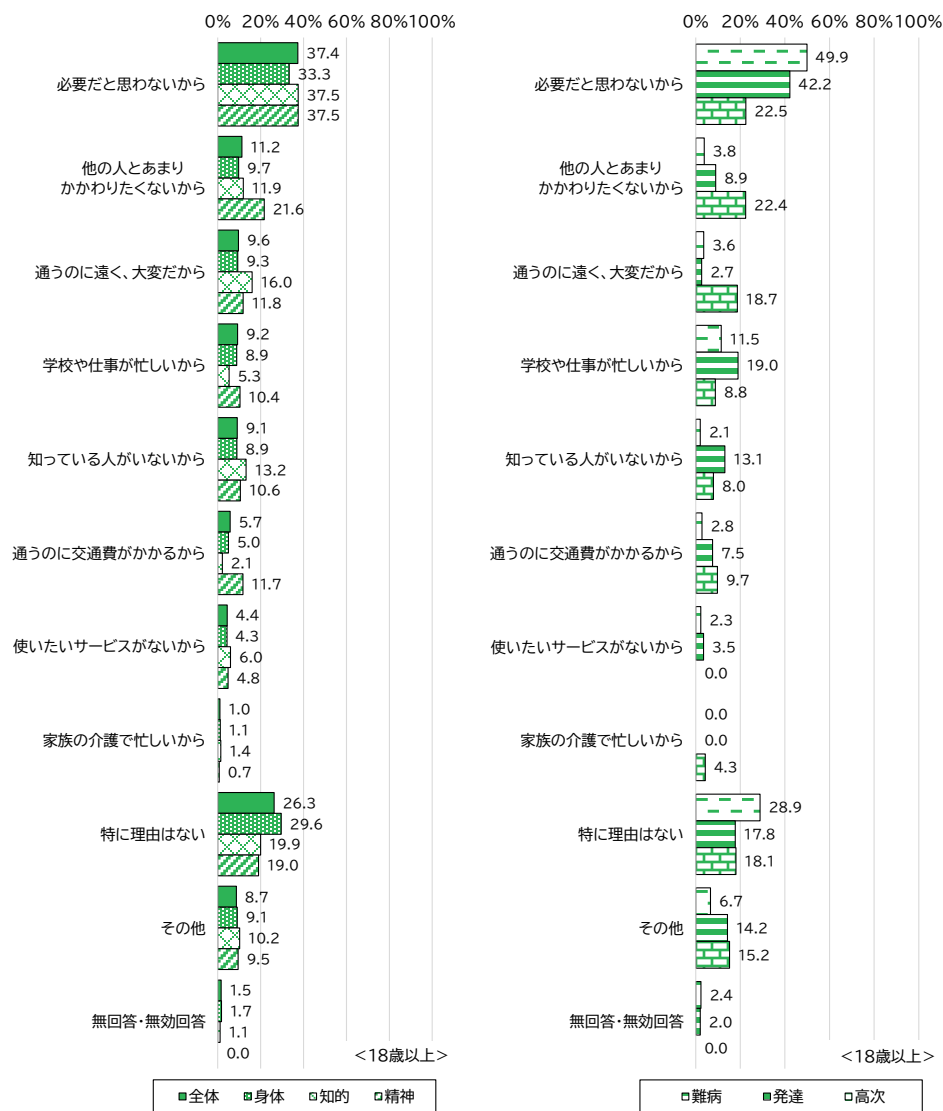
ウ さぼーとぴあを使いたいと思わない理由

さぼーとぴあを使いたいと思わない理由について、18歳以上の方全体では、「必要だと思わないから」の回答が最も高く37.4%、次いで「特に理由はない」の回答が26.3%となっている。一方で、「他の人とあまりかかわりたくないから」の回答が11.2%、「通うのに遠く、大変だから」の回答が9.6%、「学校や仕事が忙しいから」の回答が9.2%となっている。

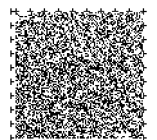
障がい種別に見ると、「必要だと思わないから」の回答は、全体と比較して[難病]において高く、[高次]において低くなっている。[精神]において「他の人とあまりかかわりたくないから」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問42_2】使いたいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

図表 3-177 さぼーとぴあを使いたいと思わない理由(18歳以上)⁶⁷



⁶⁷ さぼーとぴあの利用意向について、「特に使いたいと思わない」と回答した方のみ集計対象。(18歳未満も同様)

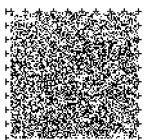
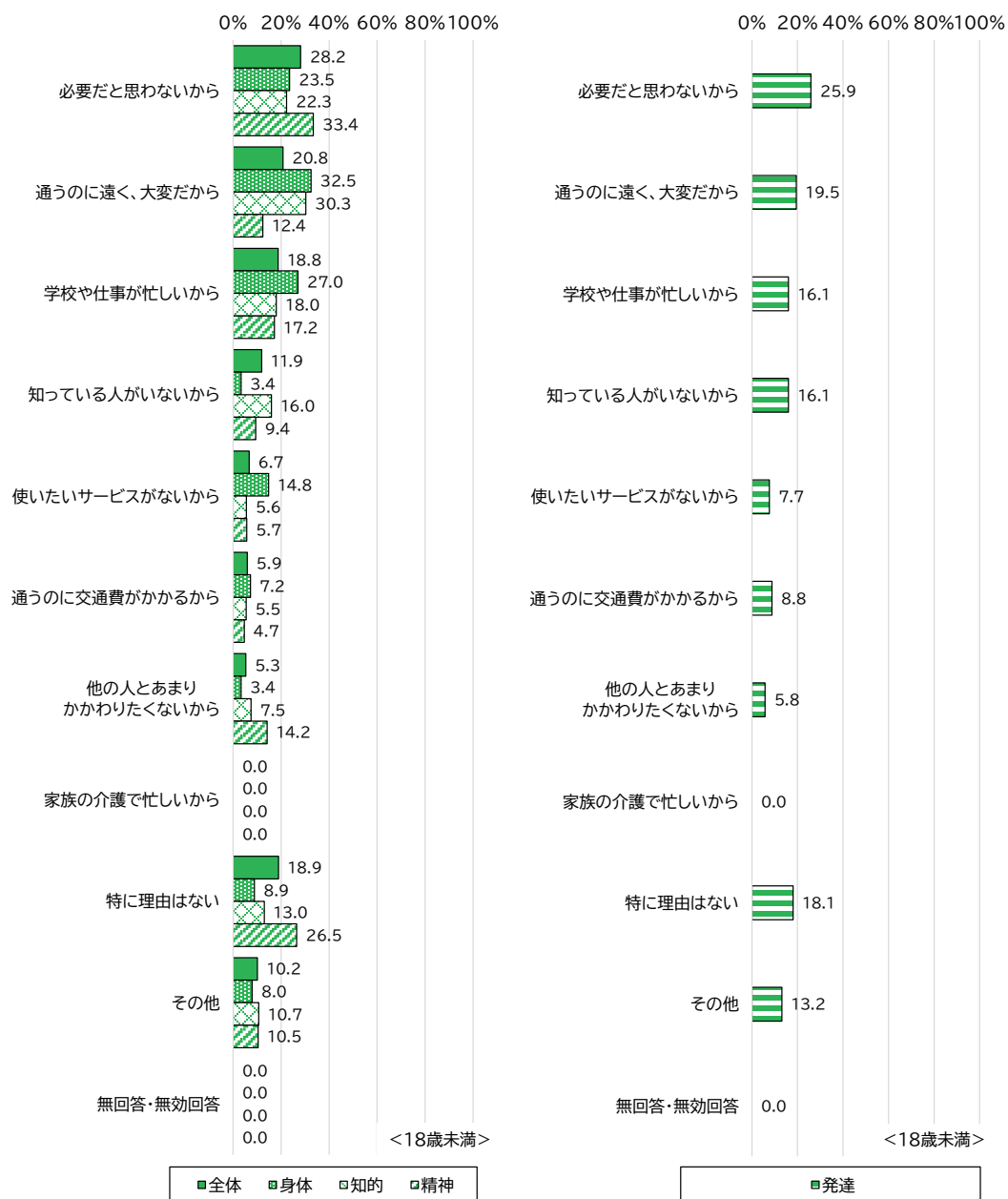


18歳未満の方全体では、「必要だと思わないから」の回答が28.2%、「特に理由はない」の回答が18.9%となっている。一方で「通うのに遠く、大変だから」の回答が20.8%、「学校や仕事が忙しいから」の回答が18.8%、「知っている人がいないから」の回答が11.9%となっている。

障がい種別に見ると、[身体]において「通うのに遠く、大変だから」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問44_2】使いたいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

図表 3-178 さぼーとぴあを使いたいと思わない理由(18歳未満)⁶⁸



⁶⁸ [難病]、[高次]においては、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。

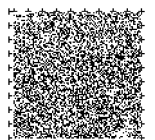
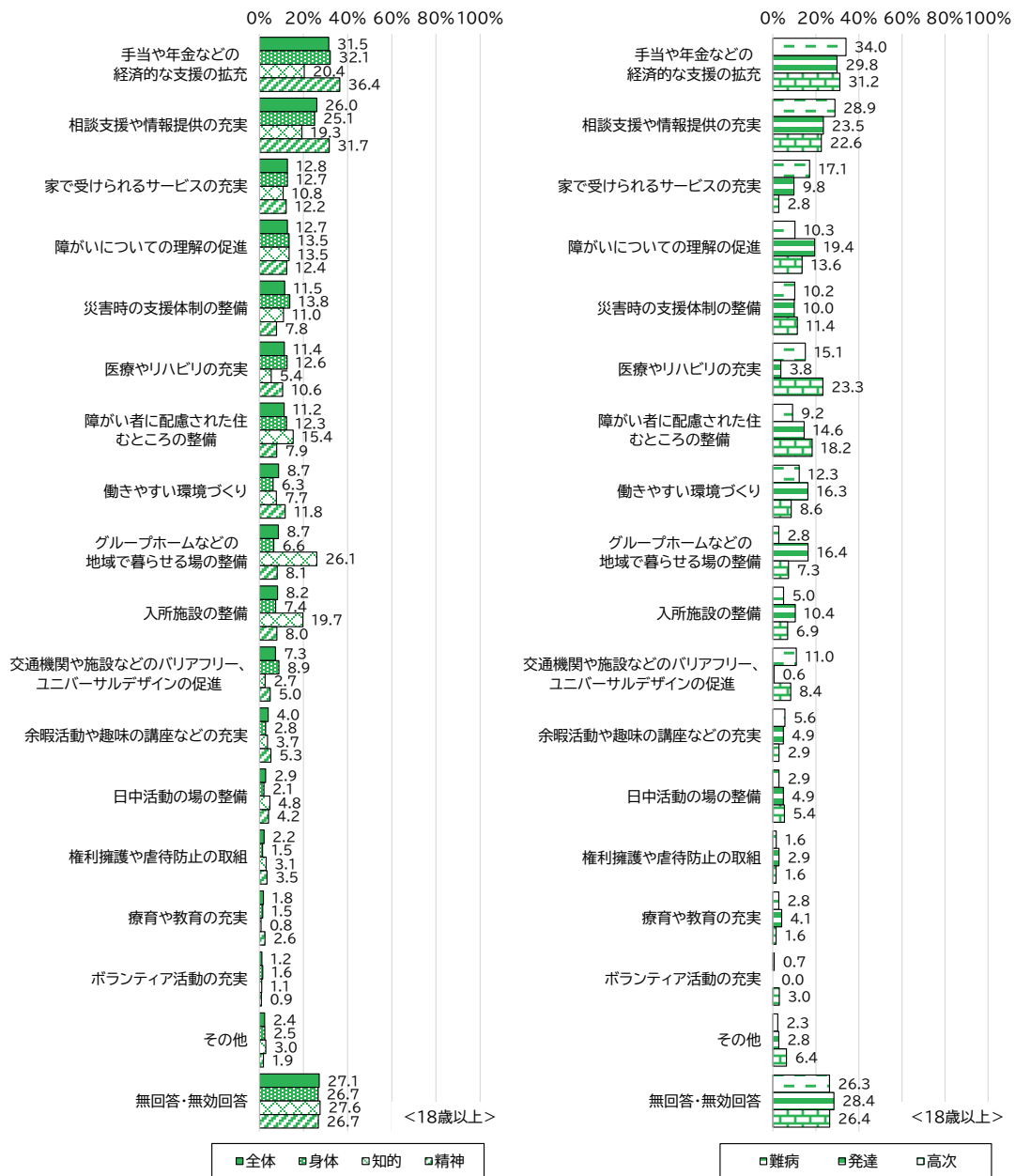
工 今後充実を希望する障がい施策

今後充実を希望する障がい施策について、18歳以上の方全体では、「手当や年金などの経済的な支援の拡充」の回答が31.5%と最も高く、「相談支援や情報提供の充実」の回答が26.0%、「家で受けられるサービスの充実」が12.8%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「医療やリハビリの充実」の回答が、[知的]において「グループホームなどの地域で暮らせる場の整備」、「入所施設の整備」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問43】 今後、大田区が障がい者への取組を進めていくために、あなたは、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(3つまで回答)

図表 3-179 今後充実を希望する障がい施策(18歳以上)

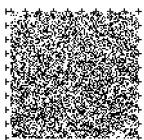


18歳未満の方全体では、「療育や教育の充実」の回答が32.2%と最も高く、次いで「相談支援や情報提供の充実」の回答が26.1%、「手当や年金などの経済的な支援の拡充」の回答が24.5%となっている。

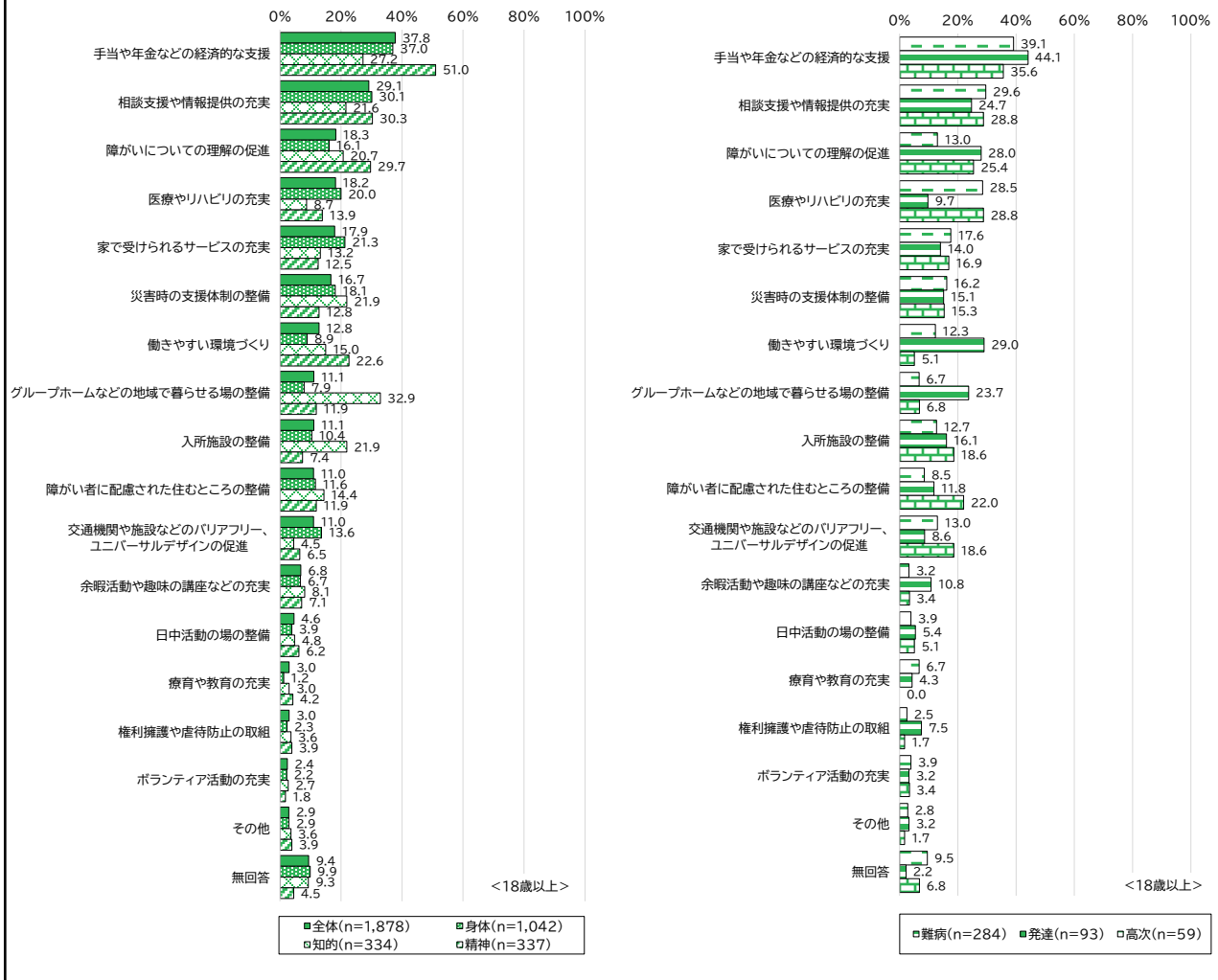
障がい種別に見ると、[精神]において「働きやすい環境づくり」の回答が、[高次]において「障がい者に配慮された住むところの整備」の回答が、[難病]において「交通機関や施設などのバリアフリー、ユニバーサルデザインの促進」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問45】 今後、大田区が障がい者への取組を進めていくために、あなたは、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(3つまで回答)

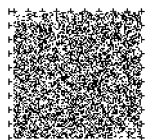
図表 3-180 今後充実を希望する障がい施策(18歳未満)



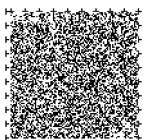
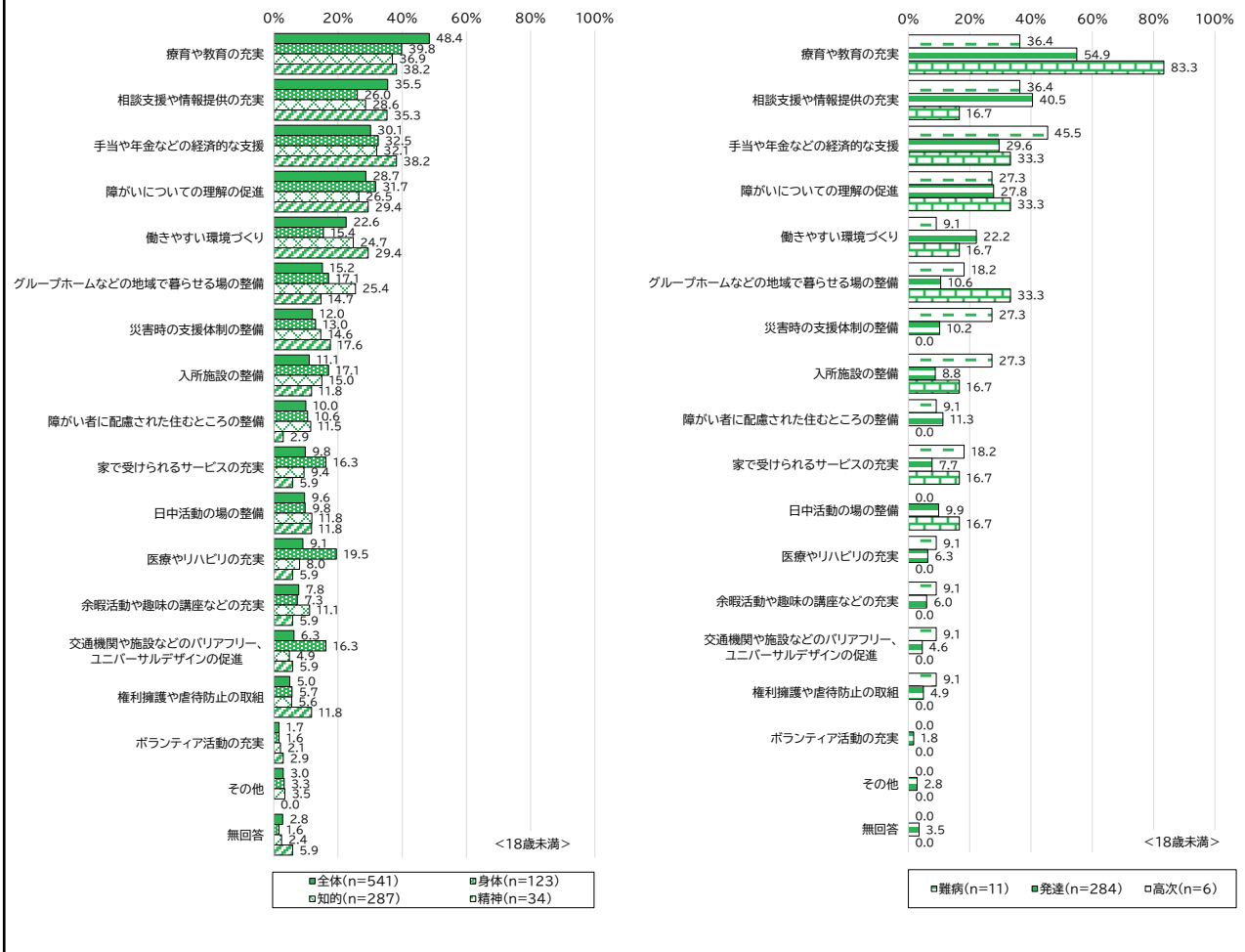
図表 3-181 参考:前回調査結果 今後充実を希望する障がい施策(18歳以上)⁶⁹



⁶⁹ 前回調査結果は、居住地域及び年齢層によりウェイトバックを行っていないため、今回調査結果と厳密には比較する事ができない点に留意が必要である。また、前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることにも留意が必要である。(18歳未満も同様)



図表 3-182 参考:前回調査結果 今後充実を希望する障がい施策(18歳未満)



オ 区に充実してほしい施策(自由記述)

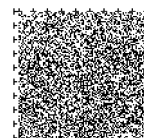
充実してほしい施策について自由記述で尋ねたところ、18 歳以上においては449件の意見について24の大カテゴリが形成された。このうち件数が多いものとしては、「サービスについて」が74件、「バリアフリーについて」が65件、「経済的支援について」が41件、「相談支援の充実について」が35件、「障がい等の理解促進について」が25件となっている。

【18 歳以上 問 44】 区に充実してほしい施策について、ご自由にご意見をお書きください。
(文章による回答)⁷⁰

図表 3-183 区に充実してほしい施策(18歳以上、大カテゴリ)

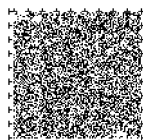
大カテゴリ	件数
サービスについて	74
バリアフリーについて	65
経済的支援について	41
相談支援の充実について	35
障がいへの理解促進について	25
医療費について	20
各種手続きについて	20
情報発信の充実について	19
福祉人材について	19
居住支援について	18
アンケートについて	16
親亡き後について	16
社会参加・社会活動について	14
働きやすい職場や仕事について	14
補装具支援について	12
行政機関の充実について	11
交通費支援について	10
医療・健康について	5
成年後見制度について	4
災害時対応の充実について	3
計画策定について	3
教育について	2
コロナ対策支援について	2
権利擁護について	1
総件数	449

⁷⁰ 18 歳以上調査票の本設問では、388 名から自由記述回答を得た。個々の回答について意味内容のまとめりごとに意見を抽出し、572 件の意見を抽出した。このうち、「特にない」といった回答や抽象度が高く内容が設問への回答となっていないもの、区の施策への要望ではないもの等 123 件を除外し、計 449 件を対象として整理を行い、意味内容の類似性に基づき 24 の大カテゴリを形成した。

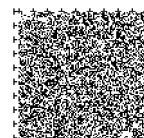


図表 3-184 区に充実してほしい施策(18歳以上、小カテゴリ)

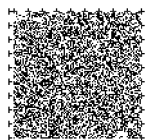
大カテゴリ	小カテゴリ	件数
サービスについて		74
	グループホームの充実	11
	ショートステイの充実	9
	就労支援の充実	8
	施設入所の充実	6
	障がい特性・重度に配慮したサービスの充実	6
	家族のケアの充実	4
	緊急時のサービスの充実	4
	事業所の立地の利便性	3
	サービス提供時間の柔軟性	3
	入浴サービスの充実	3
	居宅介護の充実	3
	公平なサービスの提供	2
	本人の意思に基づく適切なサービスの提供	2
	訪問系サービスの充実	1
	自傷他害・自殺リスクから保護するシェルターの設置	1
	サービス受給手続きの簡素化	1
	行政区域をまたいだサービスの提供	1
	サービス提供事業所の監査	1
	一人暮らし支援の充実	1
	日中活動系サービスの充実	1
	自立支援の充実	1
	工賃の増額	1
手話通訳の増加	1	
バリアフリーについて		65
	道路・歩道の整備(段差、白線、信号機等)	29
	使いやすいトイレの整備	8
	エスカレーター・エレベーターの充実	6
	バリアフリーを意識したまちづくり	5
	視覚情報の充実	4
	公共施設のバリアフリー化推進	3
	駅・駅周辺のバリアフリー化推進	3
	バリアフリー化工事・改修への補助	2
	公共交通機関のバリアフリー化	2
	耳マークのわかりやすい場所への表示	1
	買い物の配送サービスの充実	1
	障がい者であることを示すキーホルダー・ストラップの配布	1
	経済的支援について	
金銭的支援の拡充		16
障害年金・手当の増額		13
障害年金・手当の支給要件の緩和		7
税制の優遇(減税、相続税軽減等)		3
生活保護費の増額		1
自立し就労することにより年金・手当が減額になり手取りが減少する		1
相談支援の充実について		35
	身近で気軽に相談できること	12
	相談員の育成	4
	障がい者の高齢化・重度化の不安	4
	テーマごとの専門相談員(DV/ハラスメント、経済支援、就労)の配置	3
	困りごとを具体的に解決できること	2
	SNS やオンライン相談の設置・充実	2



	ひきこもり相談の充実	2
	必要な人をサービスにつなぐこと	2
	当事者同士の相談・情報交換	1
	民生委員・児童委員の活動の充実	1
	訪問相談の実施	1
	さぽーとびあと事業所の連携	1
障がいへの理解促進について		25
	様々な障がいやその特性の理解の促進	13
	障がいを理由とする差別の解消	3
	障がい者がいることを理解した自転車の運転	3
	障がいのある人とない人の相互理解の促進	2
	手話や点字の学習の場の設置	2
	学校教員の理解促進	1
	家族の理解促進	1
医療費について		20
	医療費の自己負担額の軽減	12
	医療費助成の対象拡大	3
	医療的ケアのための機器等への助成	2
	現行の医療費助成の継続	2
	入院費の助成の充実	1
各種手続きについて		20
	手続き(手帳、年金、補装具等)の簡素化	15
	サービス受給情報等のデジタル化の推進	3
	難病手帳の創設	1
	障害認定可能な医師の増加	1
情報発信の充実について		19
	施設・サービス情報のわかりやすい発信・提供	12
	障がい特性を踏まえたわかりやすい情報発信・情報提供	7
福祉人材について		19
	人材育成	10
	介助者の障がい理解の促進	4
	福祉人材への給与・手当の充実	2
	人材確保	2
	事業所の労働環境の改善	1
居住支援について		18
	公営住宅への入居支援	8
	障がい者が入居できる住居の充実	7
	物件情報のわかりやすい提供	1
	一人暮らしできる住宅の支援	1
	住宅手当の支給	1
アンケートについて		16
	設問が多い・用語が不明等により回答が困難	4
	調査対象者の見直しの必要性	4
	定期的な調査実施の必要性	3
	Web アンケートが答えにくい	3
	サービスや制度についての案内の同封を希望	1
	送らないでほしい	1
親亡き後について		16
	親亡き後のためのグループホームの充実	5
	親亡き後の住居・施設の確保	4
	親亡き後の不安一般	3
	親亡き後の訪問系サービスの充実	2
	親亡き後の経済的支援の充実	2



社会参加・社会活動について	14
趣味・余暇活動が出来る施設の充実	5
障がい者向けの各種教室の充実	4
イベントやお祭りへの参加	2
ボランティア活動の充実	2
障がい者向けの趣味・余暇活動の充実	1
働きやすい職場や仕事について	14
柔軟に働ける(時間、休み、場所等)仕事の充実	6
障がい者雇用の充実	4
職場の障がい理解の促進	3
公務員試験の障がい者枠の拡充	1
補装具支援について	12
補聴器等の手当・助成の充実	6
申請手続きの迅速化・簡素化	2
車椅子の専門業者の充実	1
用具のレンタル制度の充実	1
補助具の充実	1
視覚障がい者の iPad やスマホの購入補助	1
行政機関の充実について	11
窓口の開設時間延長・土日窓口の設置	5
職員の対応や説明のわかりやすさの改善	4
地域庁舎の職員数の増加	1
障がい者への無料での機器貸与	1
交通費支援について	10
タクシー券の配布	4
電車・バスの運賃助成の充実	4
交通費支援	1
ガソリン券の交付	1
医療・健康について	5
医療体制の充実	2
リハビリ支援の充実	2
精神科デイケアの充実	1
成年後見制度について	4
成年後見人の質の向上・統一	2
成年後見制度の利便性向上	1
成年後見人の変更を可能にする	1
災害時対応の充実について	3
災害時のわかりやすい情報発信	2
災害時の医療提供の仕組みづくり	1
計画策定について	3
公助よりも自助という考えの棄却	1
当事者参加による課題への対応策の検討	1
サービスメニューを充実させることではなく、利用者がより良い生活や就労をすることが目的であるという理解	1
教育について	2
インクルーシブ教育の推進	2
コロナ対策支援について	2
ワクチン予約の支援	1
マスク着用の困難	1
権利擁護について	1
大田区の児童相談所の開設	1



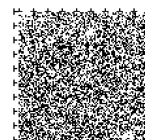
充実してほしい施策について自由記述で尋ねたところ、18 歳未満においては349件の意見について 20 の大カテゴリが形成された。このうち件数が多いものとしては、「サービスについて」が 93 件、「教育・療育について」が90件となっている。

【18 歳未満 問 46】 区に充実してほしい施策について、ご自由にご意見をお書きください。
 (文章による回答)⁷¹

図表 3-185 区に充実してほしい施策(18歳未満、大カテゴリ)

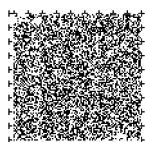
大カテゴリ	件数
サービスについて	93
教育・療育について	90
経済的支援について	36
福祉人材の確保・育成について	18
情報発信の充実について	15
バリアフリー・ユニバーサルデザインについて	12
遊び場・習い事の間について	11
障がいへの理解促進について	8
相談体制・窓口について	8
親亡き後について	8
行政等の手続きについて	7
地域づくり・政策について	6
アンケートについて	5
窓口等における対応について	4
医療について	4
労働環境について	4
災害時対応の充実について	4
障がいの診断について	4
社会参加・社会活動について	4
その他	8
総件数	349

⁷¹ 18 歳未満調査票の本設問では、224名から自由記述回答を得た。個々の回答について意味内容のまとまりごとに意見を抽出し、361件の意見を抽出した。このうち、「特になし」といった回答や抽象度が高く内容が設問への回答となっていないもの、区の施策への要望ではないもの等 12 件を除外し、計349 件を対象として整理を行い、意味内容の類似性に基づき 20 の大カテゴリを形成した。

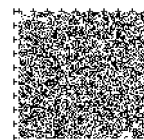


図表 3-186 区に充実してほしい施策(18歳未満、小カテゴリ)

大カテゴリ	小カテゴリ	件数
サービスについて		93
	放課後等デイサービスの拡充・増設・質の向上	23
	ショートステイの充実	9
	移動支援の充実	8
	グループホームの充実	7
	事業所の受け入れ拡大・増設・質の向上	6
	施設入所支援の充実	5
	障がいの特性に合わせたサービスの提供	5
	親が働ける環境の整備	4
	就労支援の充実	4
	家族支援の充実	3
	居場所の充実	3
	さぼーとぴあの増設	3
	緊急一時保護の充実	3
	医療的ケアが必要な障がい児の受け入れ充実	2
	サービス一般の充実	2
	余暇活動の支援	1
	年齢で途切れない支援	1
	サービスの一元化	1
	「居宅訪問型保育」事業の導入	1
	一人暮らし支援の充実	1
支援施設の名称の配慮	1	
教育・療育について		90
	インクルーシブ教育の推進	14
	療育機関の増設・開設時間の拡充	12
	特別支援学級の増設・充実	10
	障がい特性や能力に応じた教育	7
	通学時の支援や送迎の充実	7
	サポートルームの充実	7
	障がい児の受け入れ体制整備	4
	ギフテッド教育の推進	4
	療育サービスの質の向上	3
	進路の充実と進路支援	3
	制度の狭間の子ども向けの施策	3
	盲・ろう学校の充実	3
	学校における合理的配慮の提供	2
	支援学校における医療的ケア児支援の充実	2
	学校における支援手続き	2
	療育を含めた教育の充実	2
	年齢で途切れない支援	1
	フリースクールの充実	1
	サポートルームとつばさ教室の同時利用	1
	アニマルセラピーの導入	1
障がい児の受け入れ体制整備	1	
経済的支援について		36
	経済的支援の充実	20
	サービス自己負担額の軽減	15
	日常生活用具給付の年齢制限の見直し	1



福祉人材の確保・育成について	18
教員への教育	8
学校における教員等の増員	6
福祉人材の増員	2
福祉人材の育成	2
情報発信の充実について	15
行政サービスに関する情報の充実	15
バリアフリー・ユニバーサルデザインについて	12
バリアフリーの充実	8
視覚障がい児に対するサービスの充実	3
ユニバーサルデザインの普及	1
遊び場・習い事の場について	11
スポーツ・習い事ができる場の充実	8
遊び場の充実	3
障がいへの理解促進について	8
障がいへの理解の促進・教育	8
相談体制・窓口について	8
相談体制・窓口の充実	6
手続き窓口の一元化	2
親亡き後について	8
親亡き後の支援の充実	7
親亡き後の暮らしに関する情報の充実	1
行政等の手続きについて	7
手続きの簡素化	4
窓口の一元化	2
区役所と地域庁舎間の手続きの一元化	1
地域づくり・政策について	6
全ての人が生き生きと生活できる社会づくり	3
障がい者に寄り添った政策	2
障がい者と健常者が共生できる地域づくり	1
アンケートについて	5
設問が多い・用語が不明等により回答が困難	2
定期的な調査実施の必要性	1
告知していない本人に配慮した送付の必要性	1
アンケートに基づく改正状況について	1
窓口等における対応について	4
施設や役所における丁寧な対応	4
医療について	4
障がいがあっても受け入れて診てくれる病院の不足	4
労働環境について	4
サービス提供事業所の労働環境の改善	4
災害時対応の充実について	4
災害時の福祉避難所の充実	4
障がいの診断について	4
早期発見の促進	3
学習障がい(LD)の診断の充実	1
社会活動・社会参加について	4
障がいの有無に関わらず参加できるイベントの充実	2
情報交換ができるコミュニティについて	2
その他	8



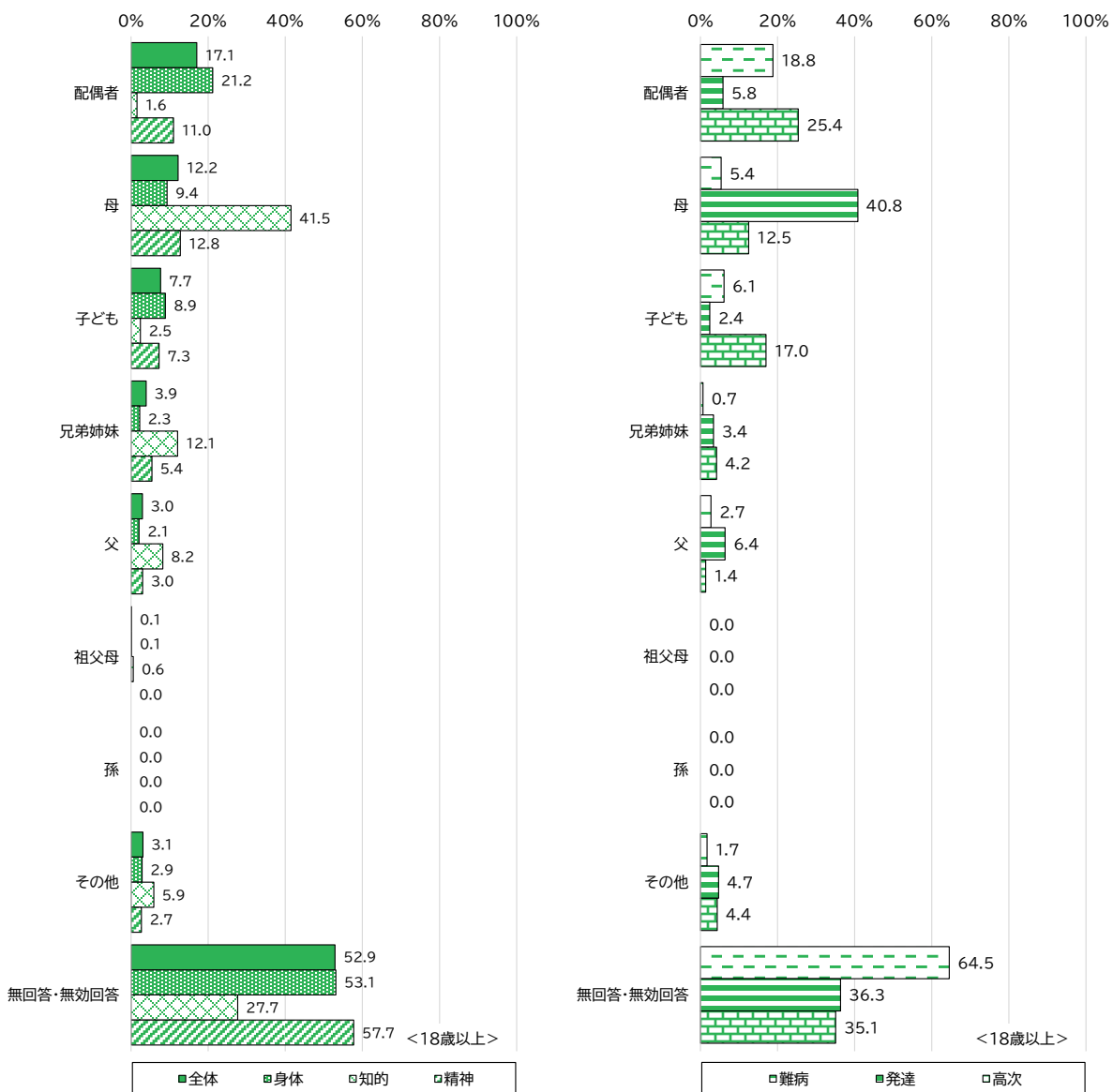
(13) 家族のニーズについて⁷²

ア 障がいのある方本人からみた回答者の続柄

障がいのある方本人からみた回答者の続柄について、18歳以上の方全体では、「配偶者」の回答が17.1%、「母」の回答が12.2%、「子ども」の回答が7.7%となっている。

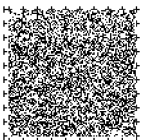
【18歳以上 問45】 障がいのある方本人(あて名の方)からみて、あなたの続柄は何ですか。(単一回答)

図表 3-187 障がいのある方本人からみた回答者の続柄(18歳以上)⁷³



⁷² 「家族のニーズについて」の設問は、本人のケアを主に担われている家族に回答していただいた。また、同居家族がない場合や、家族が本人のケアを担っていない場合は回答を求めておらず、そのような場合は「無回答」として集計を行っている。

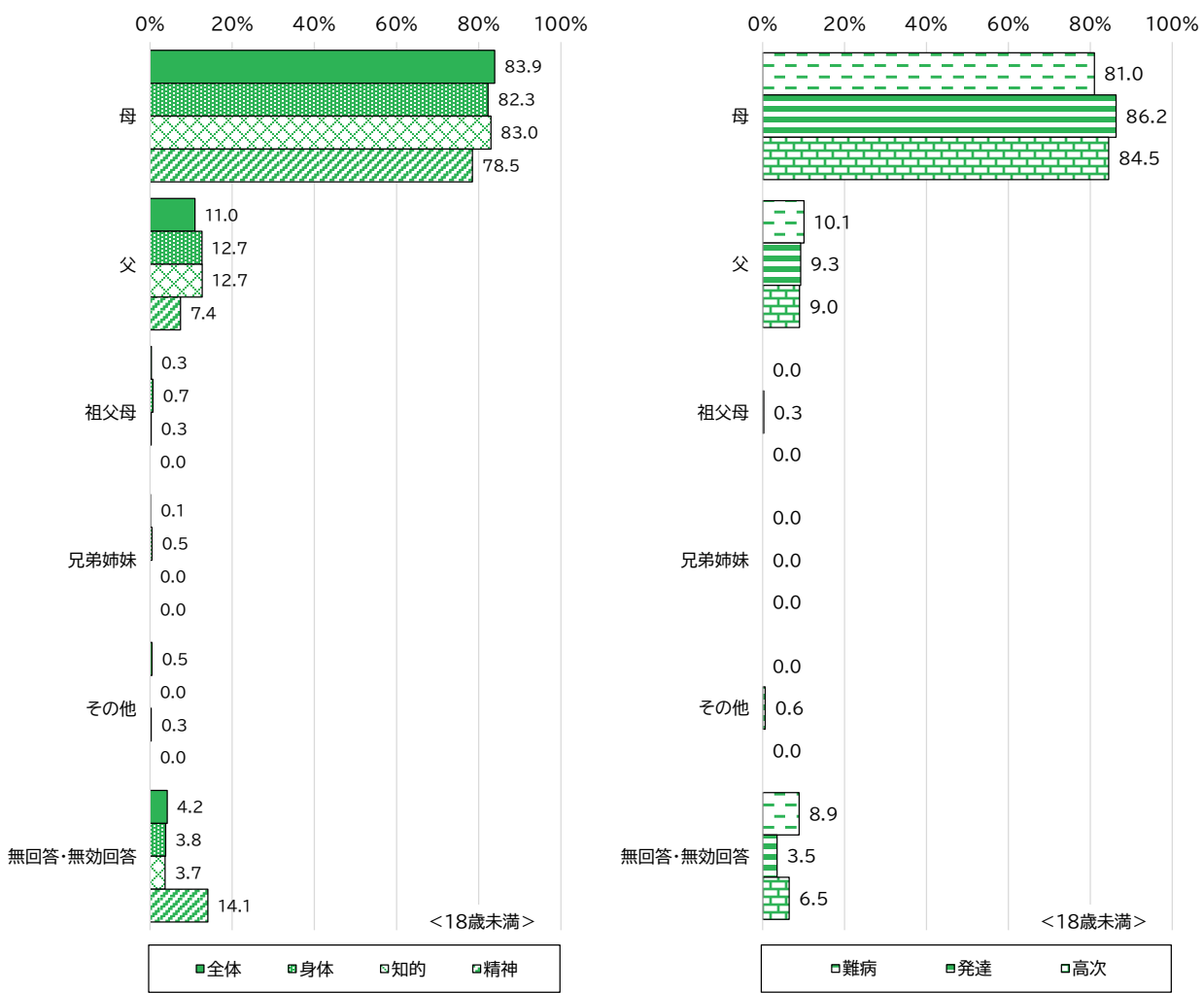
⁷³ 本設問は単一回答の設問であるが、表記の都合上、複数回答と同様のグラフを用いて集計結果を示している。



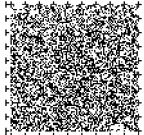
18 歳未満の方全体では、「母」の回答が 83.9%と最も高く、次いで「父」の回答が 11.0%となっている。

【18 歳未満 問 47】 障がいのある方本人(宛名の方)からみて、あなたの続柄は何ですか。(単一回答)

図表 3-188 障がいのある方本人からみた回答者の続柄(18 歳未満)⁷⁴



⁷⁴ 本設問は単一回答の設問であるが、表記の都合上、複数回答と同様のグラフを用いて集計結果を示している。



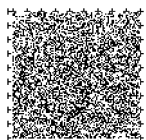
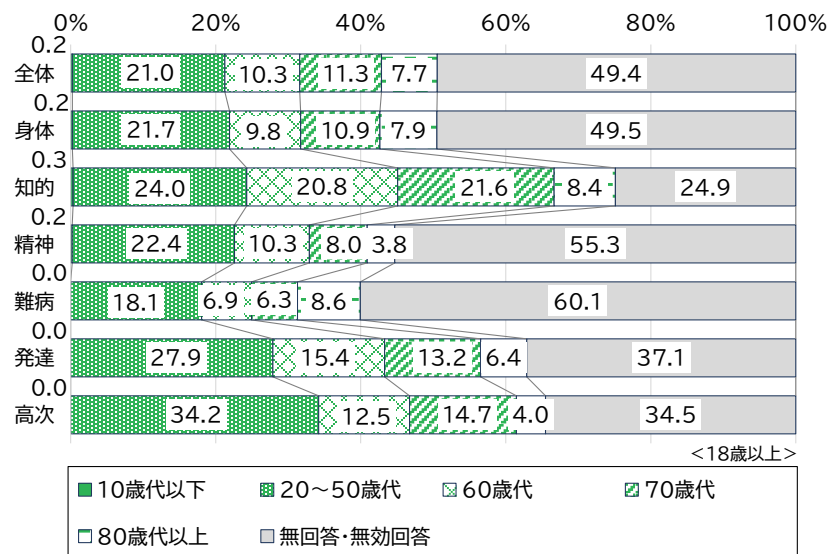
イ ケアを担われている方の年代

ケアを担われている方の年代について、18 歳以上の方全体では、「20～50歳代」の方の回答が21.0%、「70歳代」と「80歳代以上」を合わせた回答が19.0%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「20～50歳代」の方の回答が、[知的]において「70歳代」と「80歳代以上」を合わせた回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問46】 (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。
(1,2ともに単一回答)

図表 3-189 ケアを担われている方の年代(18歳以上)⁷⁵

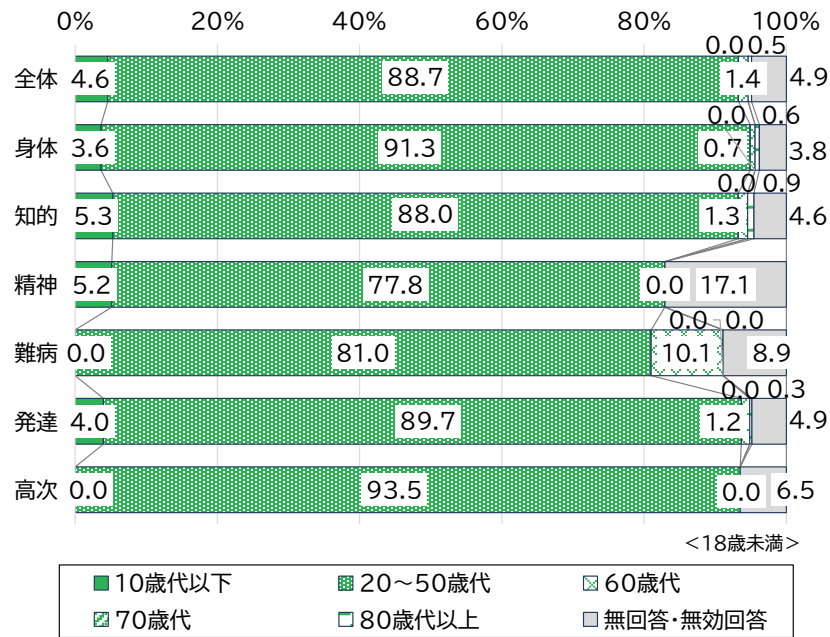


⁷⁵ 「20～50歳代」の区分について、調査票においては、「20歳代」、「30歳代」、「40歳代」、「50歳代」に分けて尋ねているが、表記の都合上まとめて記載している。詳細な結果は資料編を参照。

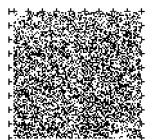
18 歳未満の方全体では、「20～50 歳代」の方の回答が 88.7%と最も高くなっている。また、「10 歳代以下」の方の回答は 4.6%となっている。

【18 歳未満 問 48】 (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。
(1,2ともに単一回答)

図表 3-190 ケアを担われている方の年代(18 歳未満)⁷⁶



⁷⁶ 「20～50 歳代」の区分について、調査票においては、「20 歳代」、「30 歳代」、「40 歳代」、「50 歳代」に分けて尋ねているが、表記の都合上まとめて記載している。詳細な結果は資料編を参照。なお、[精神]、[高次]においては、「60 歳代」、「70 歳代」、「80 歳代」の回答割合が 0.0%となっている。



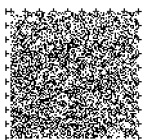
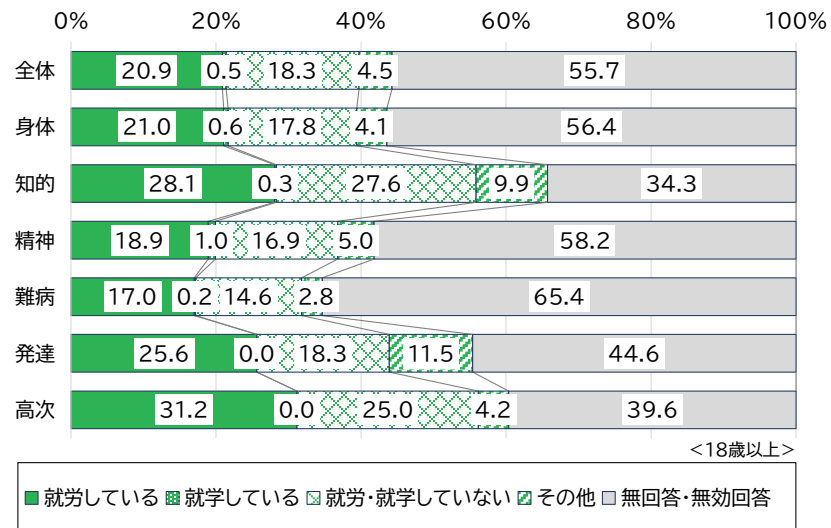
ウ ケアを担われている方の就労・就学状況

ケアを担われている方の就労・就学状況について、18歳以上の方全体では、「就労している」の回答が20.9%、「就労・就学していない」の回答が18.3%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「就労している」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問46】 (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。
(1,2ともに単一回答)

図表 3-191 ケアを担われている方の就労・就学状況(18歳以上)

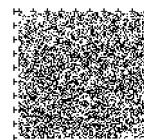
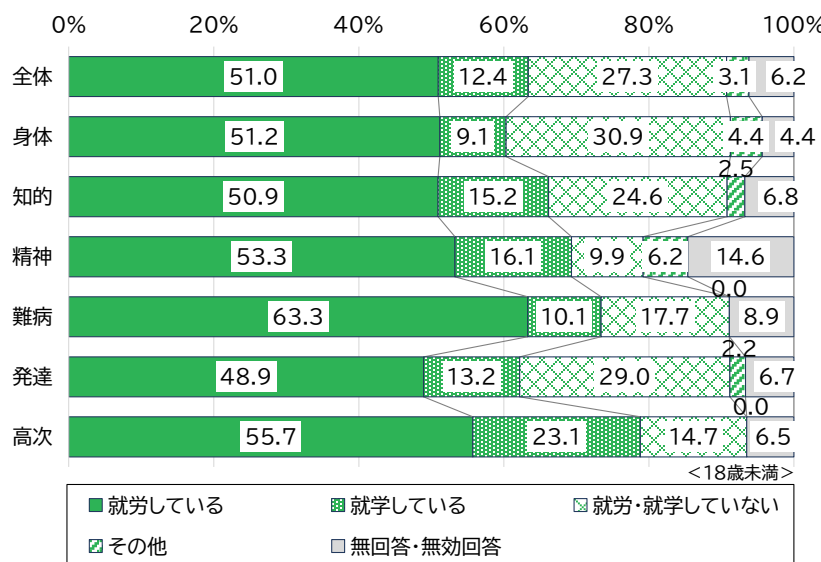


18 歳未満の方全体では、「就労している」の回答が 51.0%と最も高く、次いで「就労・就学していない」の回答が 27.3%、「就学している」の回答が 12.4%となっている。

障がい種別に見ると、[難病]において「就労している」の回答が、[高次]において「就学している」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18 歳未満 問 48】 (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。
(1,2 ともに単一回答)

図表 3-192 ケアを担われている方の就労・就学状況(18 歳未満)



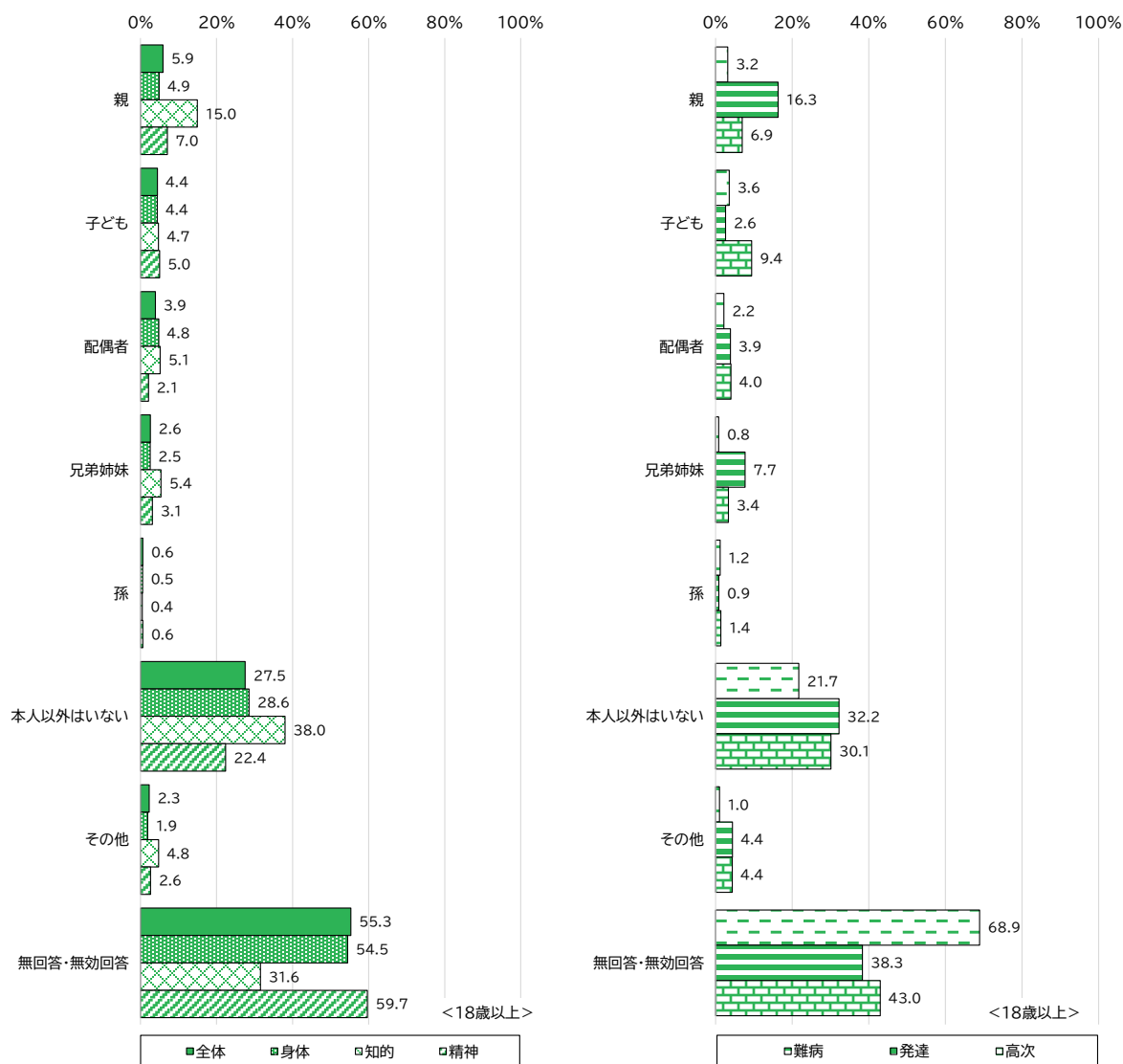
エ 本人以外に介護や育児等が必要な方

本人以外に介護や育児等が必要な方について、18歳以上の方全体では、「本人以外はいない」の回答が27.5%となっている一方で、本人以外に介護や育児等が必要な方がいると回答した方は17.2%⁷⁷となっている。また、「親」の回答が5.9%、「子ども」の回答が4.4%となっている。

障がい種別に見ると、本人以外に介護や育児等が必要な方がいると回答した方の割合は、[知的]では30.4%、[発達]では29.5%と全体と比較して高くなっている。また、[発達]において「親」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問47】 障がいのある方本人(あて名の方)以外のご家族に、あなた自身がケアにたずさわっている、介護や育児等が必要な方がいらっしゃいますか。その方のあなたから見た続柄をお選びください。(複数回答)

図表 3-193 本人以外に介護や育児等が必要な方(18歳以上)



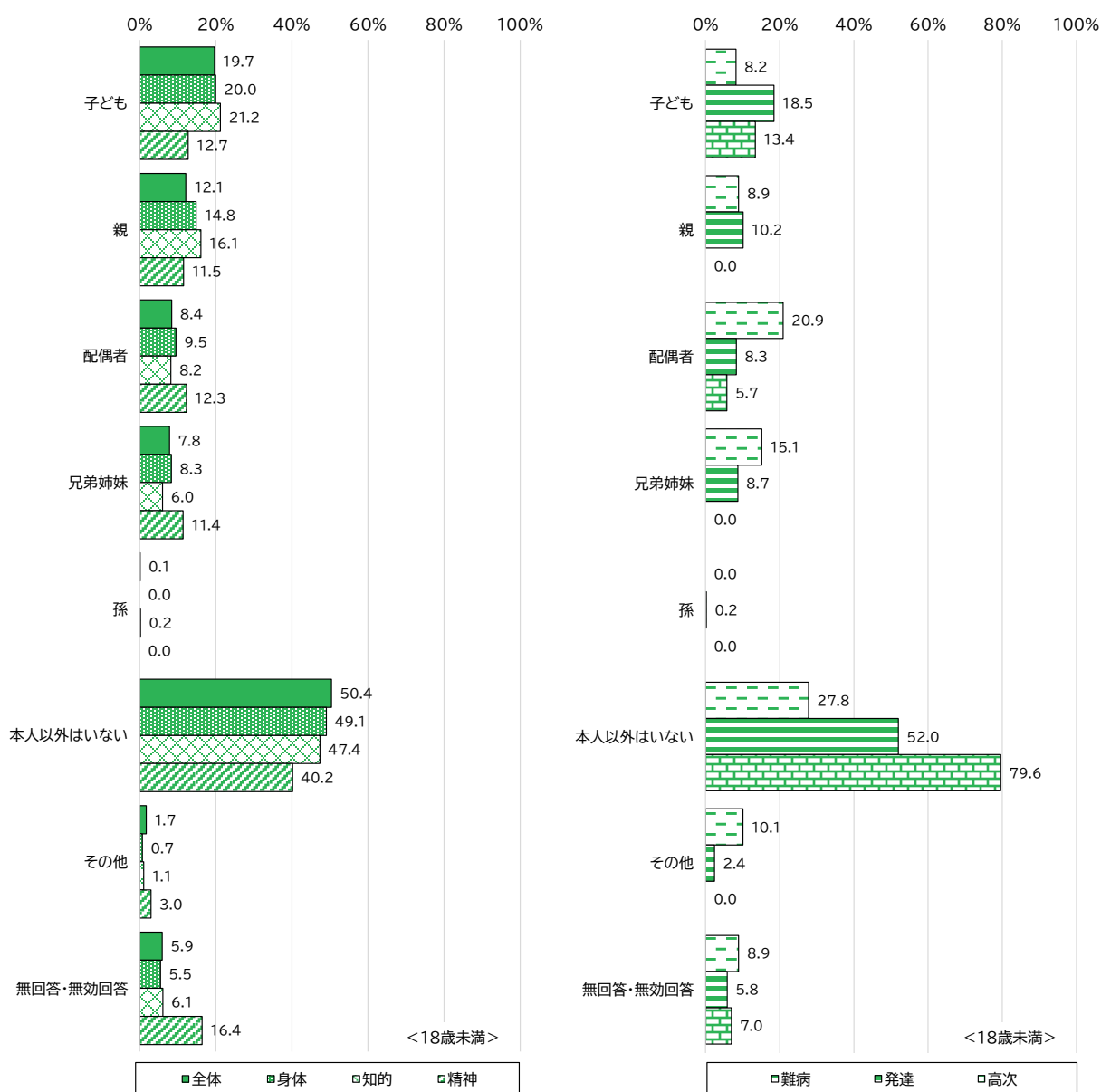
⁷⁷ 100%から、「本人以外はいない」の回答(27.5%)と「無回答・無効回答」(55.3%)を除いた割合。(〔知的〕、〔発達〕においても同様に算出)

18歳未満の方全体では、「本人以外はいない」の回答が50.4%と最も高くなっている一方で、本人以外に介護や育児等が必要な方がいると回答した方は43.7%⁷⁸となっている。また、「子ども」の回答が19.7%、「親」の回答が12.1%となっている。

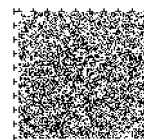
障がい種別に見ると、本人以外に介護や育児等が必要な方がいると回答した方の割合は、[難病]では63.3%と全体と比較して高くなっている。また、[難病]において「配偶者」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問49】 障がいのある方本人(宛名の方)以外のご家族に、あなた自身がケアにたずさわっている、介護や育児等が必要な方がいらっしゃいますか。その方のあなたから見た続柄をお選びください。(複数回答)

図表 3-194 本人以外に介護や育児等が必要な方(18歳未満)



⁷⁸ 100%から、「本人以外はいない」の回答(50.4%)と「無回答・無効回答」(5.9%)を除いた割合。
([難病]においても同様に算出)



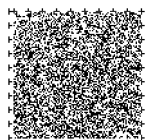
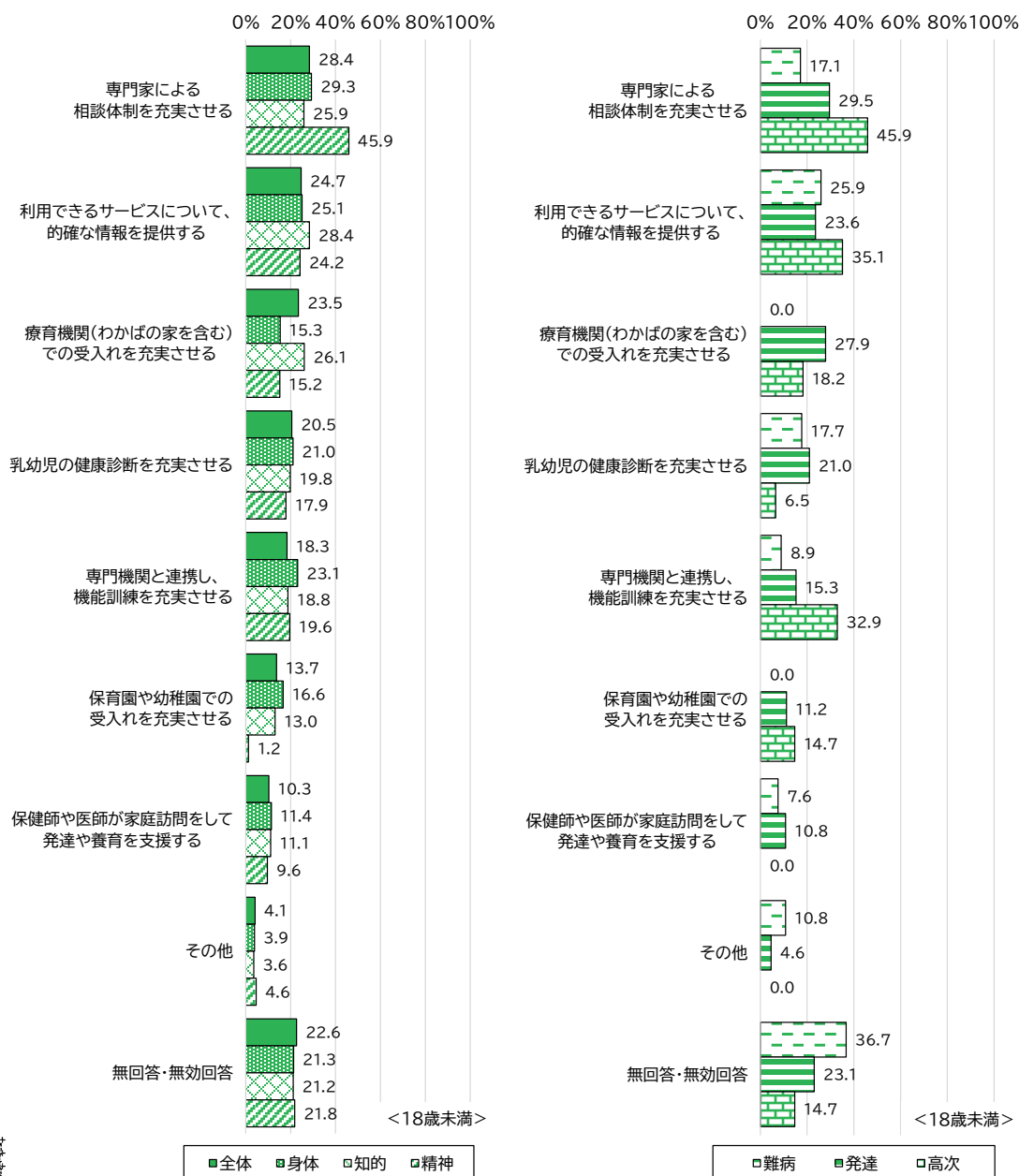
オ 障がいの早期発見、早期療育のために必要なこと

障がいの早期発見、早期療育のために必要なことについて、18歳未満の方全体では、「専門家による相談体制を充実させる」の回答が28.4%と最も高く、次いで「利用できるサービスについて、的確な情報を提供する」の回答が24.7%、「療育機関(わかばの家を含む)での受入れを充実させる」の回答が23.5%となっている。

障がい種別に見ると、[精神]、[高次]において「専門家による相談体制を充実させる」の回答が、[高次]において「利用できるサービスについて、的確な情報を提供する」、「専門機関と連携し、機能訓練を充実させる」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳未満 問50】あなたは、障がいの早期発見、早期療育を充実させるために、特にどのようなことが必要だと思いますか。(2つまで回答)

図表 3-195 障がいの早期発見、早期療育のために必要なこと(18歳未満)



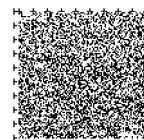
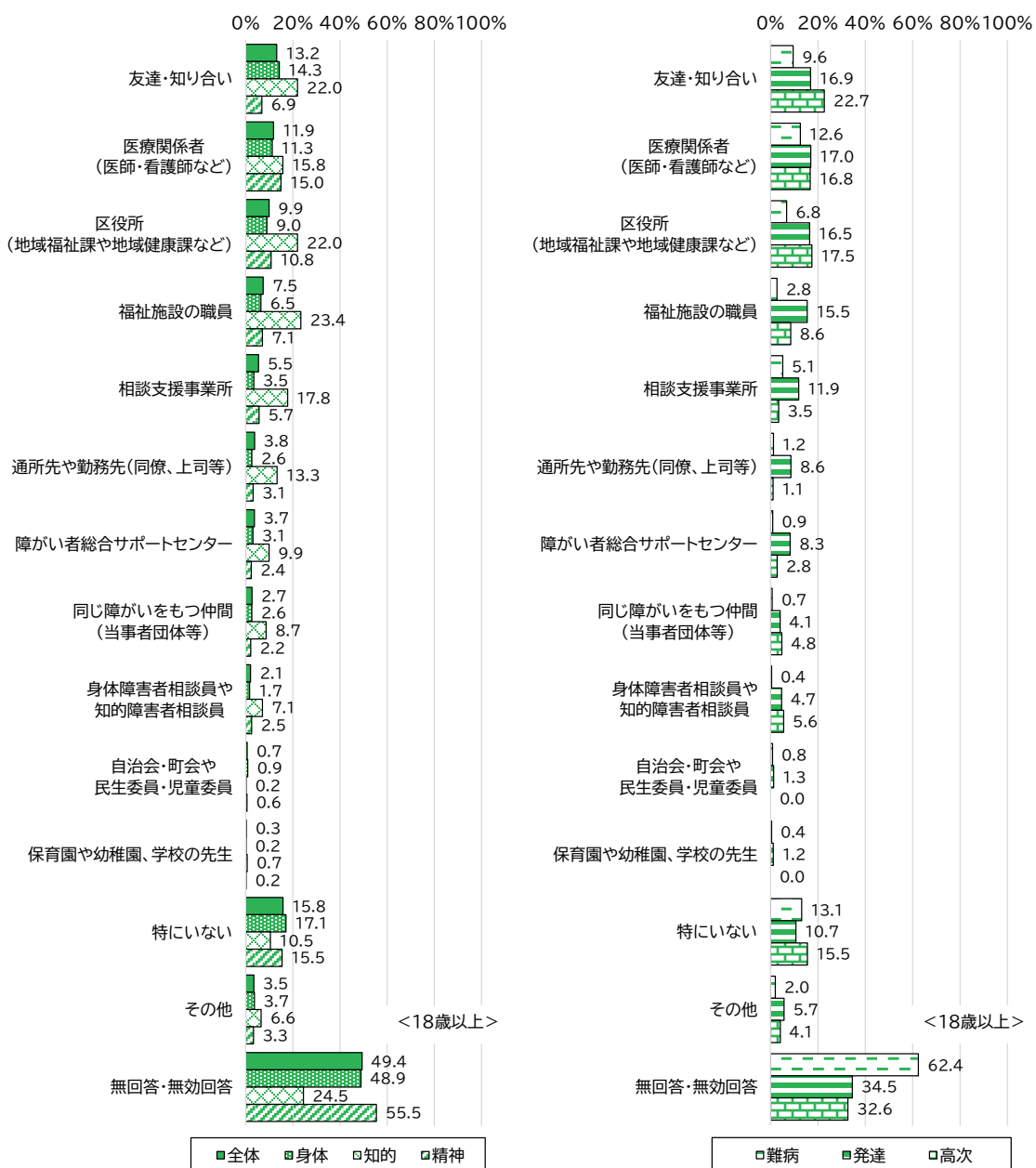
カ ケアを担われている方の相談相手

ケアを担われている方の相談相手について、18歳以上の方全体では、「特にいない」の回答が15.8%と最も高くなっている。一方で、「友達・知り合い」の回答が13.2%、「医療関係者(医師・看護師など)」の回答が11.9%、「区役所(地域福祉課や地域健康課など)」の回答が9.9%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]において「区役所(地域福祉課や地域健康課など)」、「福祉施設の職員」、「相談支援事業所」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問48】 障がいのある方本人に関する悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。(複数回答)

図表 3-196 ケアを担われている方の相談相手(18歳以上)



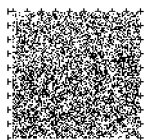
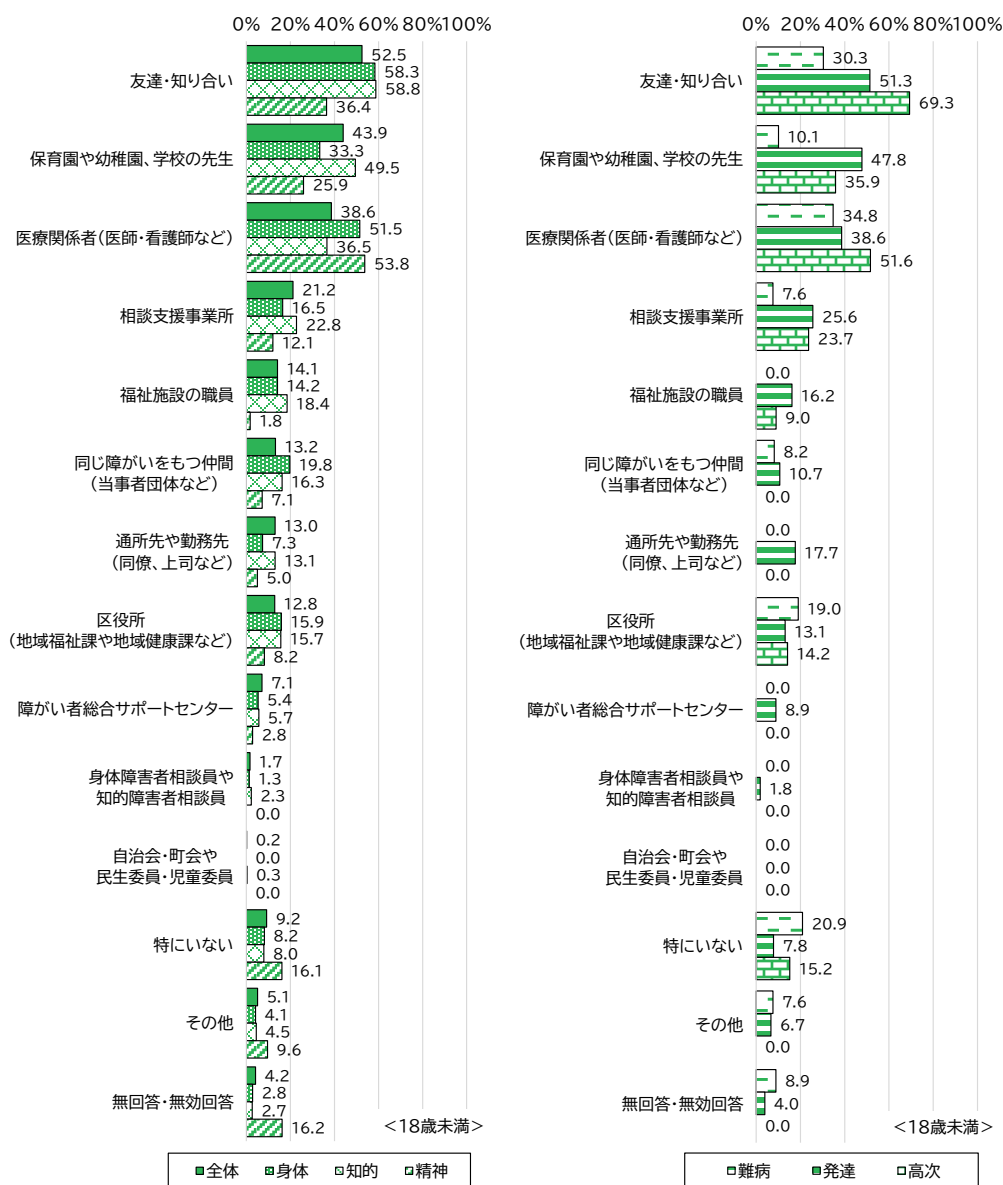
18歳未満の方全体では、「友達・知り合い」の回答が52.5%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園、学校の先生」の回答が43.9%、「医療関係者(医師・看護師など)」の回答が38.6%となっている。また、「特にない」の回答は9.2%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「友達・知り合い」の回答が、[身体]、[精神]、[高次]において「医療関係者(医師・看護師など)」の回答が全体と比較して高くなっている。なお、「特にない」の回答は、全体と比較して、[難病]において高くなっている。

また、ケアを担われている方が10歳代以下の方に限って集計を行うと、「友達・知り合い」の回答が41.9%と最も高いが、その割合は全体と比較して低くなっている。また、「特にない」の回答は15.4%となっている。

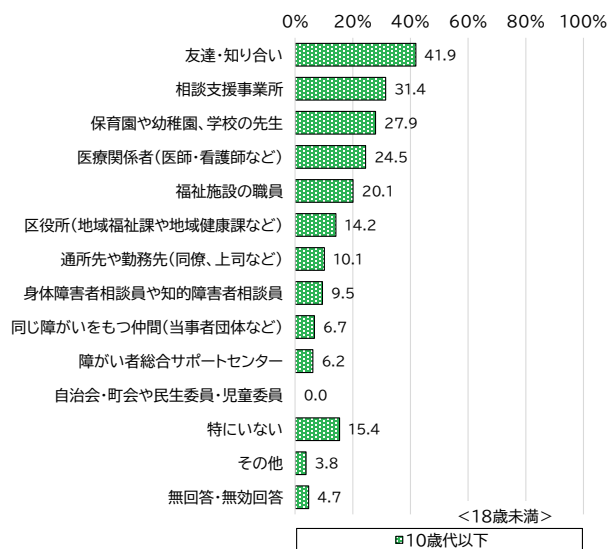
【18歳未満 問51】 障がいのある方本人に関する悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。(複数回答)

図表 3-197 ケアを担われている方の相談相手(18歳未満)

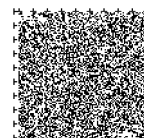


図表 3-198 ケアを担われている方の相談相手

(18歳未満 ケアを担われている方が10歳代以下)⁷⁹



⁷⁹ ケアを担っている方の年代について、「10歳代以下」と回答した方のみ集計対象。なお、18歳以上では、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。



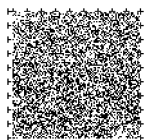
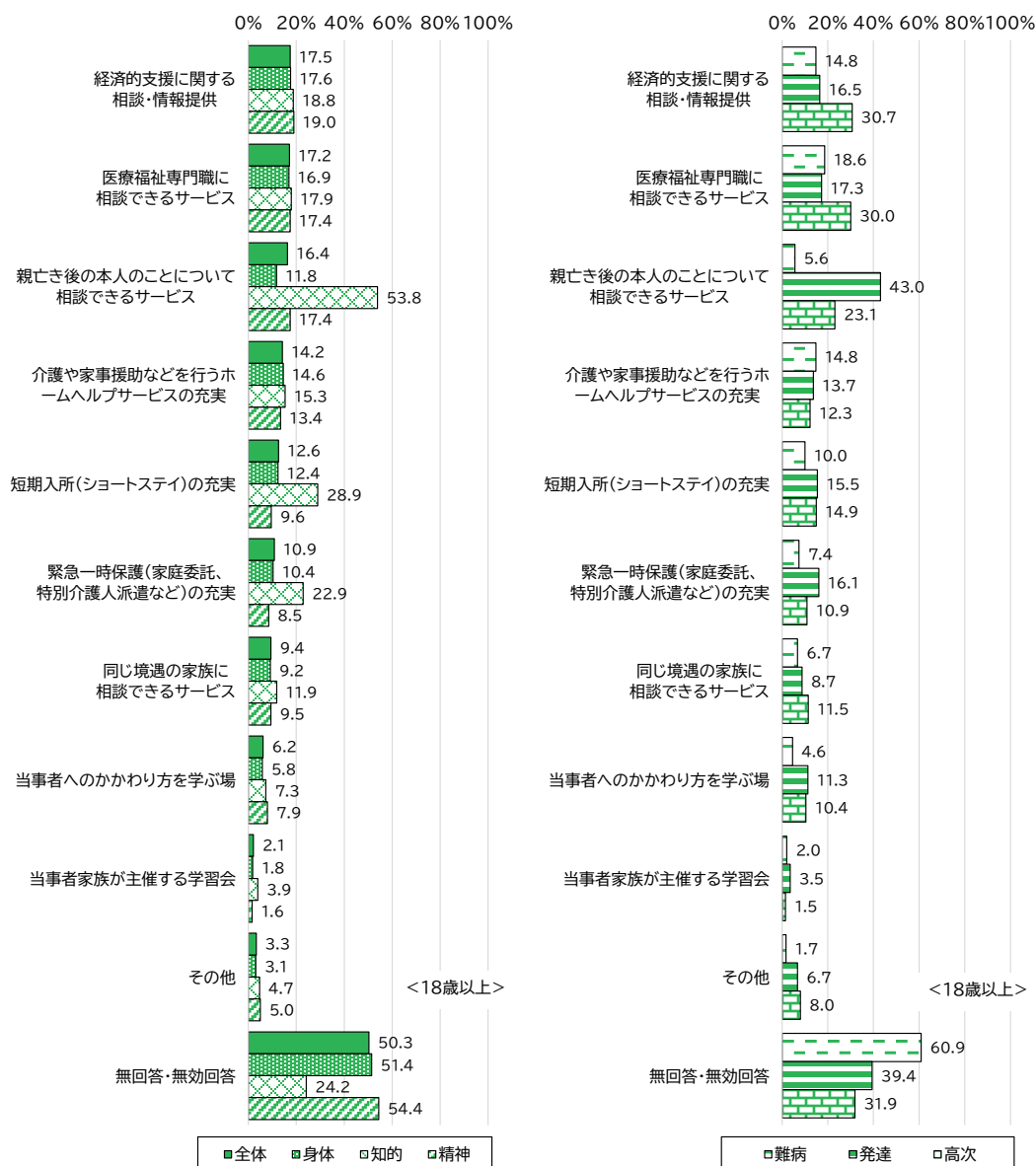
キ 充実を希望する家族に対する支援

充実を希望する家族に対する支援について、18歳以上の方全体では、「経済的支援に関する相談・情報提供」の回答が17.5%と最も高く、次いで「医療福祉専門職に相談できるサービス」の回答が17.2%、「親亡き後の本人のことにについて相談できるサービス」の回答が16.4%となっている。

障がい種別に見ると、[高次]において「経済的支援に関する相談・情報提供」、「医療福祉専門職に相談できるサービス」の回答が、[知的]、[発達]において「親亡き後の本人のことにについて相談できるサービス」の回答が、[知的]において「短期入所(ショートステイ)の充実」、「緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)の充実」の回答が全体と比較して高くなっている。

【18歳以上 問49】 家族に対する支援サービスとして、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(複数回答)

図表 3-199 充実を希望する家族に対する支援(18歳以上)



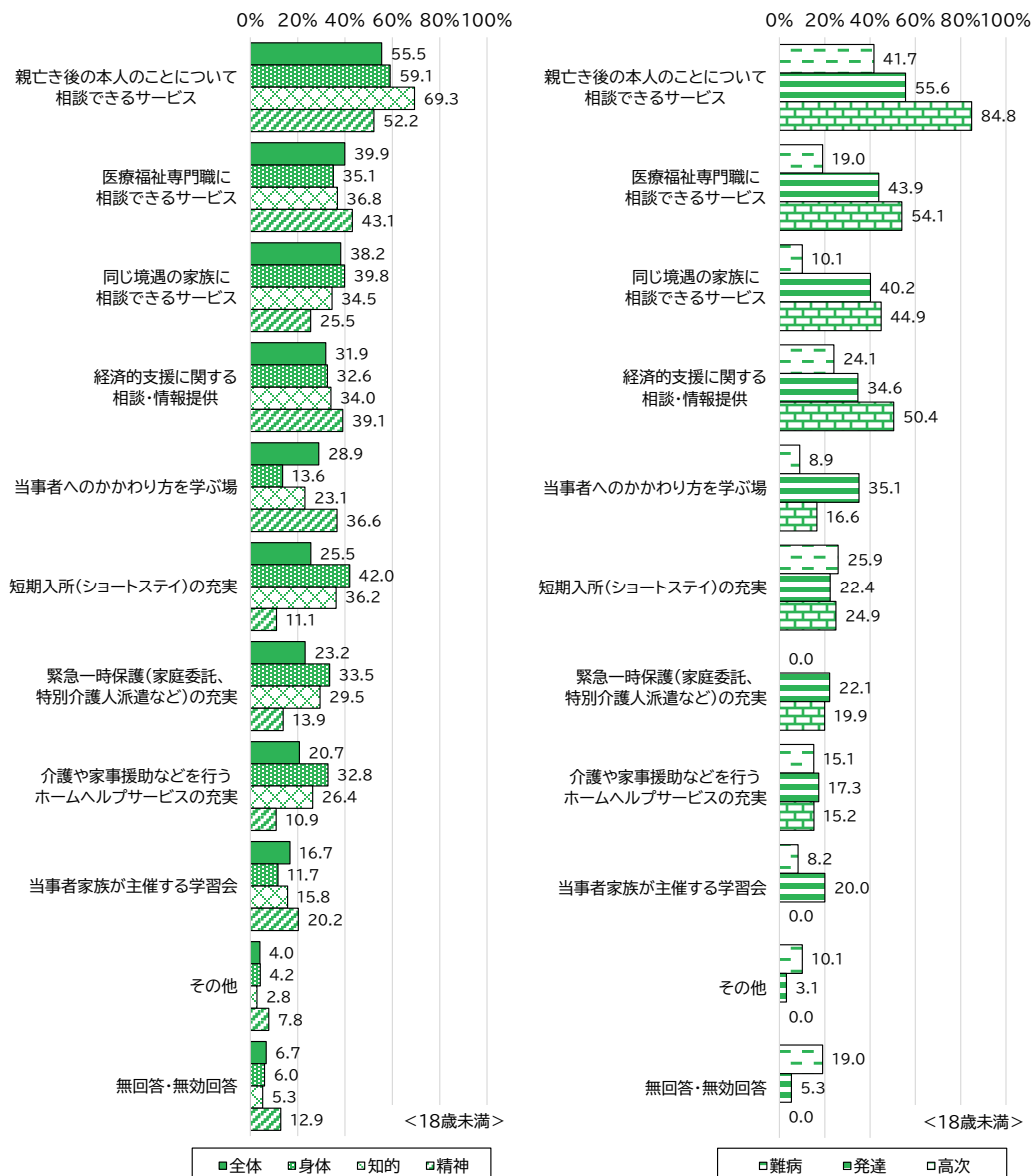
18歳未満の方全体では、「親亡き後の本人のことにについて相談できるサービス」の回答が55.5%と最も高く、次いで「医療福祉専門職に相談できるサービス」の回答が39.9%、「同じ境遇の家族に相談できるサービス」の回答が38.2%となっている。

障がい種別に見ると、[知的]、[高次]において、「親亡き後の本人のことにについて相談できるサービス」の回答が、[高次]において「医療福祉専門職に相談できるサービス」、「経済的支援に関する相談・情報提供」の回答が、[身体]、[知的]において「短期入所(ショートステイ)の充実」の回答が、[身体]において「緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)の充実」、「介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスの充実」の回答が全体と比較して高くなっている。

また、ケアを担われている方が10歳代以下の方に限って集計を行うと、「短期入所(ショートステイの充実)」の回答が全体と比較して高くなっている。

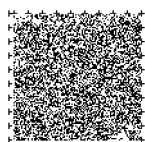
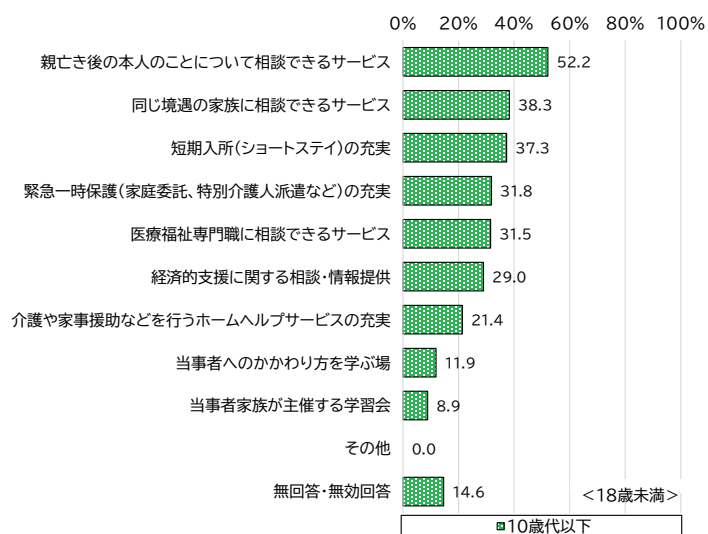
【18歳未満 問52】 家族に対する支援サービスとして、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(複数回答)

図表 3-200 充実を希望する家族に対する支援(18歳未満)



図表 3-201 充実を希望する家族に対する支援

(18歳未満 ケアを担われている方が10歳代以下)⁸⁰



⁸⁰ ケアを担っている方の年代について、「10歳代以下」と回答した方のみ集計対象。なお、18歳以上では、集計対象件数が10件未満と非常に少なくなっており、集計を行う上で精度を保てないため掲載を省略した。

第4章 アンケート調査結果(サービス提供事業所)

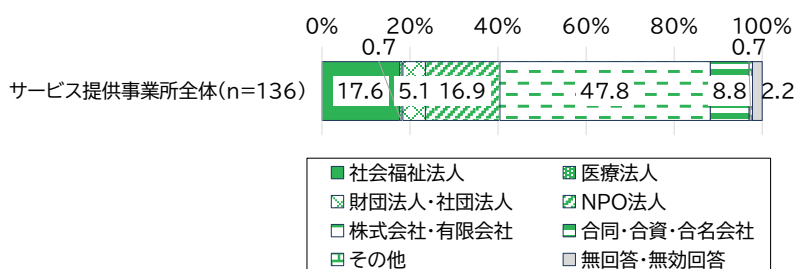
(1) 事業所概要について

ア 法人種別

法人種別について、「株式会社・有限会社」の回答が 47.8%と最も高く、次いで「社会福祉法人」の回答が 17.6%、「NPO法人」の回答が 16.9%となっている。

【事業所 問1】 貴事業所の運営主体の法人種別をお答えください。(単一回答)

図表 4-1 法人種別(サービス提供事業所)



イ 職種別人員

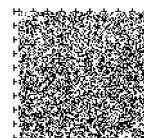
職種別人員(回答があった事業所の合計人数)について、常勤職員については「生活相談員・生活支援員」の方が最も多く 345 名、「介護職員」が 214 名となっている。非常勤職員については、「介護職員」が 648 名、「生活相談員・生活支援員」の方が 207 名となっている。

【事業所 問2】 貴事業所で働いている「常勤」と「非常勤」の方の、職種別人数をお書きください。(数値による回答)

図表 4-2 職種別人員(サービス提供事業所)⁸¹

サービス提供事業所全体(n=136)	常勤職員数(名)	非常勤職員数(名)
生活相談員・生活支援員	345	207
相談支援専門員	49	8
介護職員	214	648
介護補助員	13	77
看護師	33	26
栄養士	7	9
理学療法士	4	20
作業療法士	2	5
職業指導員	40	30
事務職員	50	35
その他	106	86

⁸¹ 「回答事業所数」は、常勤、非常勤いずれかに回答があった事業所数。

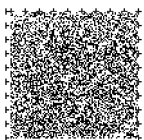
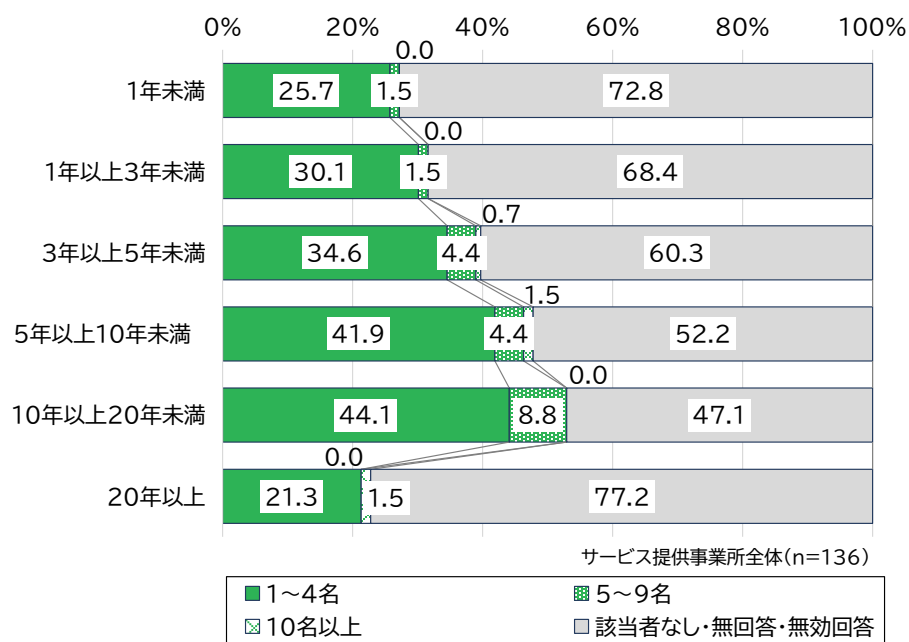


ウ 経験年数別人員

経験年数別人員について、経験年数が「10年以上 20年未満」の常勤職員がいる事業所が 52.9%、「1年未満」の常勤職員がいる事業所が 27.2%となっている。

【事業所 問3】 貴事業所で働いている「常勤」の方の、経験年数別の人数をお書きください。なお、育児や介護等で一時的に休職し、復職された方については、休職の期間を除く年数としてください。
(数値による回答)

図表 4-3 経験年数別人員(サービス提供事業所)⁸²



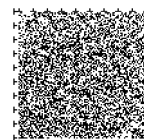
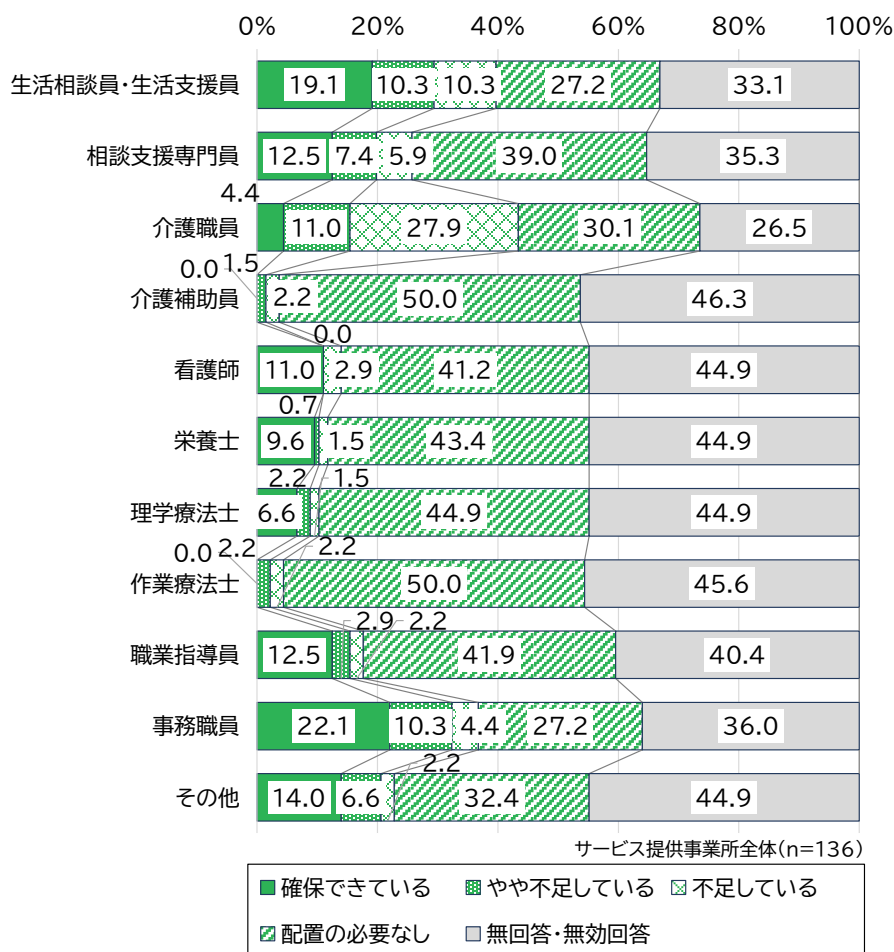
⁸² 「該当者なし・無回答・無効回答」は、「無回答・無効回答」に加えて、それぞれの年数別職員数について0人と回答した事業所を含む。

工 職種別人員確保状況

職種別人員確保状況について、「やや不足している」、「不足している」を合わせた割合について、「介護職員」の38.9%が最も高く、「生活相談員・生活支援員」では20.6%、「事務職員」では14.7%、「相談支援専門員」では13.3%となっている。

【事業所 問 4】 現在、サービスの提供に十分な人材を確保できていますか。(単一回答)

図表 4-4 職種別人員確保状況(サービス提供事業所)

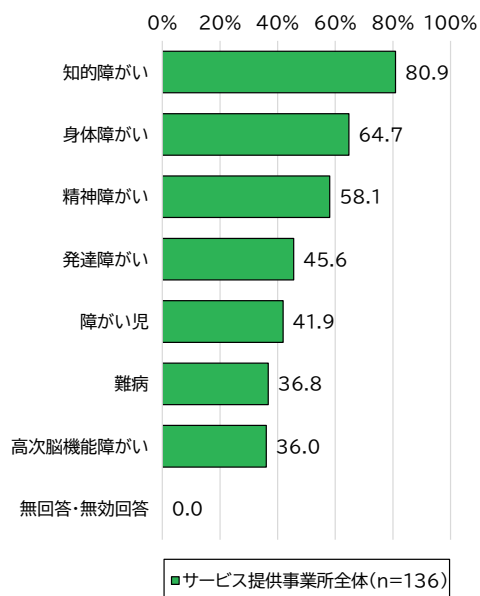


オ 対応障がい種別

対応障がい種別について、「知的障がい」の回答が 80.9%と最も高く、次いで「身体障がい」の回答が 64.7%、「精神障がい」の回答が 58.1%となっている。

【事業所 問 5】 貴事業所において、対応している障がい種別について教えてください。(複数回答)

図表 4-5 対応障がい種別

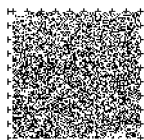
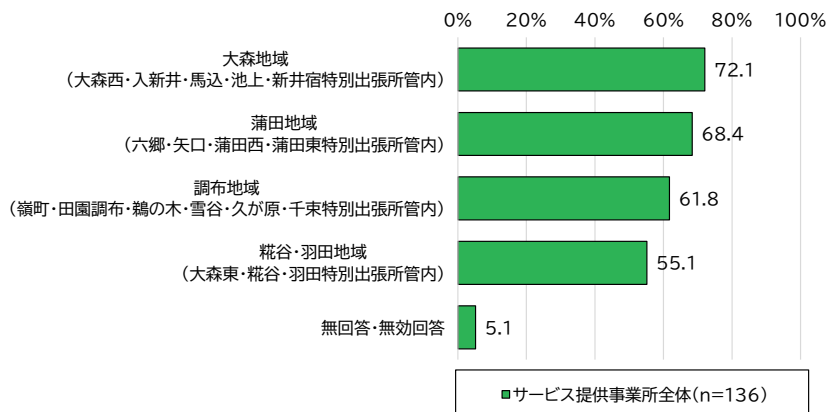


カ 区内の利用者の居住地

区内の利用者の居住地について、「大森地域」の回答が 72.1%、「蒲田地域」の回答が 68.4%、「調布地域」の回答が 61.8%、「糞谷・羽田地域」の回答が 55.1%となっている。

【事業所 問 6】 貴事業所が提供しているサービスを利用されている方がお住まいの地域はどこですか。(複数回答)

図表 4-6 区内の利用者の居住地(サービス提供事業所)



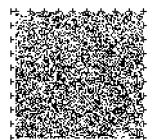
(2) 提供サービスについて

ア 現在提供しているサービス

現在提供しているサービスについて、「居宅介護」の回答が 39.0%と最も高く、次いで「重度訪問介護」の回答が 18.4%、「就労継続支援(B型)」の回答が 15.4%となっている。

【事業所 問 7】 (1)現在、貴事業所が提供している障がい者(児)に対するサービスを教えてください。(2)また、(1)で回答したサービスについて、①1日の定員数と、②平均的な1日の実利用者数について教えてください。(1は複数回答、2はともに数値による回答)

図表 4-7 現在提供しているサービス(サービス提供事業所)



イ 現在提供しているサービスの定員数及び利用人数

現在の1日のサービス利用定員数の合計について、「就労継続支援(B型)」が最も多く630人/日、「生活介護」が532人/日、「居宅介護」が163.5人/日となっている。

また、定員数の合計が100人/日以上サービスのうち、「居宅介護」及び「放課後等デイサービス」において、定員数の合計と実利用者数の合計が近い値となっている。

【事業所 問 7】 (1)現在、貴事業所が提供している障がい者(児)に対するサービスを教えてください。(2)また、(1)で回答したサービスについて、①1日の定員数と、②平均的な1日の実利用者数について教えてください。(1は複数回答、2はともに数値による回答)

図表 4-8 現在提供しているサービスの定員数及び利用人数(サービス提供事業所)⁸³

サービス提供事業所全体(n=136)	1日の定員数合計(人/日)	1日の実利用者数合計(人/日)
居宅介護	163.5	160.6
重度訪問介護	41	28.1
同行援護	21	28.8
行動援護	2	0.4
重度障害者等包括支援	2	2
生活介護	532	461.2
自立訓練(機能訓練)	0	0
自立訓練(生活訓練)	40	22.8
宿泊型自立訓練	30	30
就労移行支援	86	53.8
就労継続支援(A型)	50	47
就労継続支援(B型)	630	466.1
就労定着支援	30	30.8
療養介護	0	0
短期入所	23	19
自立生活援助	34.5	3.6
共同生活援助(グループホーム)	99	78
施設入所支援	86	85
計画相談支援	94.5	45.8
地域移行支援	0	0
地域定着支援	20	1
児童発達支援	65	57
医療型児童発達支援	40	7.7
放課後等デイサービス	135	124.5
保育所等訪問支援	0.6	0.4
居宅訪問型児童発達支援	0.5	0.1
障害児相談支援	2	1
その他	5	5

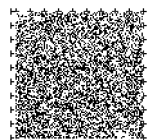
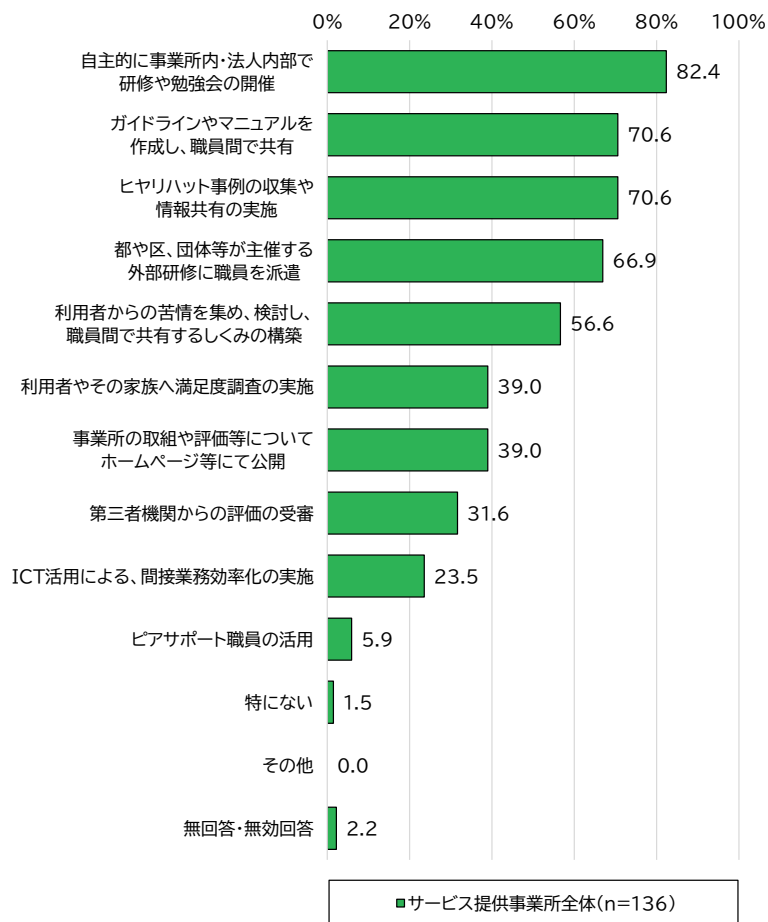
⁸³ 小数第2位を四捨五入した数値を掲載。

ウ サービスの質向上のために現在行っている取組

サービスの質向上のために現在行っている取組について、「自主的に事業所内・法人内部で研修や勉強会の開催」の回答が 82.4%と最も高く、次いで「ガイドラインやマニュアルを作成し、職員間で共有」、「ヒヤリハット事例の収集や情報共有の実施」の回答が 70.6%となっている。

【事業所 問 8】 貴事業所では、(1)現在提供しているサービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか。また、(2)今後、サービスの質の向上に向けて、実施したい取組は何ですか。
(1,2ともに複数回答)

図表 4-9 サービスの質向上のために現在行っている取組(サービス提供事業所)

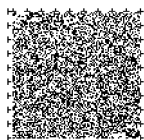
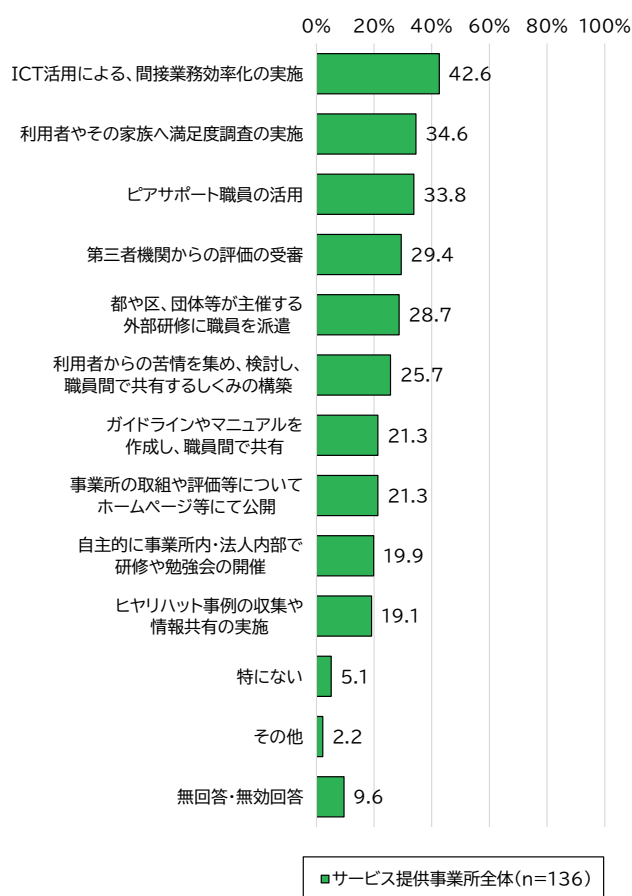


エ サービスの質向上のために今後実施したい取組

サービスの質向上のために今後実施したい取組について、「ICT活用による、間接業務効率化の実施」の回答が42.6%と最も高く、次いで「利用者やその家族へ満足度調査の実施」の回答が34.6%、「ピアサポート職員の活用」の回答が33.8%となっている。

【事業所 問 8】 貴事業所では、(1)現在提供しているサービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか。また、(2)今後、サービスの質の向上に向けて、実施したい取組は何ですか。
(1,2ともに複数回答)

図表 4-10 サービスの質向上のために今後実施したい取組(サービス提供事業所)

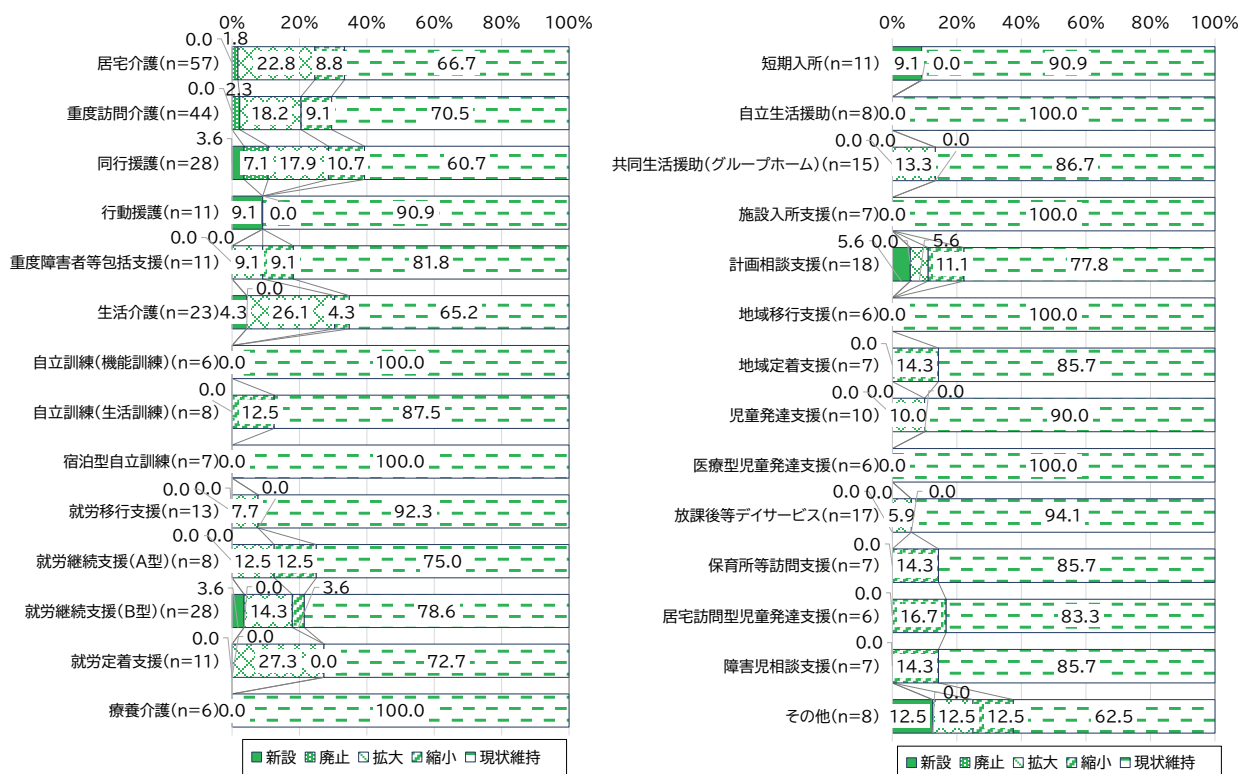


オ 今後3年間のサービス提供の見込み

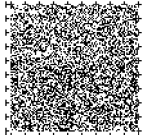
今後3年間のサービス提供の見込みについて、「拡大」の回答が比較的高かったのは、「居宅介護」、「重度訪問介護」、「同行援護」、「生活介護」、「就労継続支援(A型)」、「就労継続支援(B型)」、「就労定着支援」、「共同生活援助(グループホーム)」、「児童発達支援」となっていた。一方で「縮小」の回答が比較的高かったのは、「同行援護」、「自立訓練(生活訓練)」、「就労継続支援(A型)」、「計画相談支援」、「地域定着支援」、「保育所等訪問支援」、「居宅訪問型児童発達支援」、「障害児相談支援」となっている。

【事業所 問9】 貴事業所における、(1)今後3年間のサービス提供の見込みを教えてください。また、(1)において選択肢の1～4のいずれかを選択した場合、(2)それぞれについて今後の1日の利用可能人数をお書きください。なお、(1)で「2. 廃止」を選択した場合は、(2)は「0」と記入してください。(1は単一回答、2は数値による回答)

図表 4-11 今後3年間のサービス提供の見込み(サービス提供事業所)⁸⁴



⁸⁴ 無回答を除いた割合を掲載している。またグラフでは省略しているが、「行動援護」の「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「自立訓練(機能訓練)」の「新設」、「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「自立訓練(生活訓練)」の「新設」、「廃止」、「拡大」の回答割合、「宿泊型自立訓練」の「新設」、「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「療養介護」の「新設」、「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「短期入所」の「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「自立生活援助」の「新設」、「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「施設入所支援」の「新設」、「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「地域移行支援」の「新設」、「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「地域定着支援」の「新設」、「廃止」、「拡大」の回答割合、「医療型児童発達支援」の「新設」、「廃止」、「拡大」、「縮小」の回答割合、「保育所等訪問支援」の「新設」、「廃止」、「拡大」の回答割合、「居宅訪問型児童発達支援」の「新設」、「廃止」、「拡大」の回答割合、「障害児相談支援」の「新設」、「廃止」、「拡大」の回答割合は、すべて0.0%となっている。



カ 今後のサービス利用可能人数

今後のサービス利用可能人数の合計値について、「就労継続支援(B型)」では657人/日、「生活介護」では586人/日、「居宅介護」では163人/日となっている。

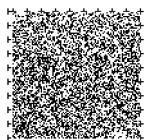
【事業所 問9】 貴事業所における、(1)今後3年間のサービス提供の見込みを教えてください。また、(1)において選択肢の1～4のいずれかを選択した場合、(2)それぞれについて今後の1日の利用可能人数をお書きください。なお、(1)で「2. 廃止」を選択した場合は、(2)は「0」と記入してください。(1は単一回答、2は数値による回答)

図表 4-12 今後のサービス利用可能人数(サービス提供事業所)⁸⁵

サービス提供事業所全体(n=136)	今後の利用可能人数(人/日)
居宅介護	163
重度訪問介護	43
同行援護	33
行動援護	3
重度障害者等包括支援	0
生活介護	586
自立訓練(機能訓練)	0
自立訓練(生活訓練)	30
宿泊型自立訓練	30
就労移行支援	66
就労継続支援(A型)	36
就労継続支援(B型)	657
就労定着支援	35
療養介護	0
短期入所	29
自立生活援助	34.5
共同生活援助(グループホーム)	113
施設入所支援	86
計画相談支援	90
地域移行支援	0
地域定着支援	20
児童発達支援	45
医療型児童発達支援	40
放課後等デイサービス	115
保育所等訪問支援	0.5
居宅訪問型児童発達支援	0.2
障害児相談支援	1
その他	2

⁸⁵ 問7または問9において、一方に回答しつつ、他方に無回答である事業所が存在するため、図表4-8と厳密には比較することが出来ない点に留意が必要である。

なお、今後3年間のサービス提供見込みについて、「5. 現状維持」と回答した場合は、現在のサービス利用人数の定員数の回答を参照し、合計値を算出している。



キ サービスの量的拡大に向けた課題

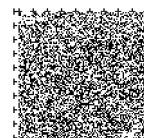
サービスの量的拡大に向けた課題について自由記述で尋ねたところ、64件の意見について8の大カテゴリが形成された。このうち件数が多いものとしては、「福祉人材の確保・育成」が43件、「事業所スペースや提供サービスの確保・見直し」が8件、「利用者確保・利用者ニーズの見直し」が5件となっている。

【事業所 問10】 サービスの量的拡大に向けた課題がありましたら、教えてください。(自由記述)

図表 4-13 サービスの量的拡大に向けた課題(サービス提供事業所)⁸⁶

大カテゴリ	小カテゴリ	件数
福祉人材の確保・育成	人材確保	35
	職員のスキルアップ	6
	管理者不足	2
		43
事業所スペースや提供サービスの確保・見直し	事業所スペースの確保	5
	提供サービスの見直し	1
	利用者へ提供するサービスの確保	1
	利用者の就労先の確保	1
	8	8
利用者確保・利用者ニーズの見直し	利用者確保	3
	利用者ニーズの整理・見直し	2
		5
障害福祉サービス等の報酬の不足		4
業務の効率化		1
新設手続きの煩雑さ		1
事業所間連携の強化		1
新型コロナウイルス感染症の流行		1
	総件数	64

⁸⁶ 本設問では、52事業所から自由記述回答を得た。個々の回答について意味内容のまとめごとに意見を抽出し、72件の意見を抽出した。このうち、「特になし」といった回答や抽象度が高く内容が設問への回答となっていないもの、区の施策への要望ではないもの等8件を除外し、計64件を対象として整理を行い、意味内容の類似性に基づき8の大カテゴリを形成した。

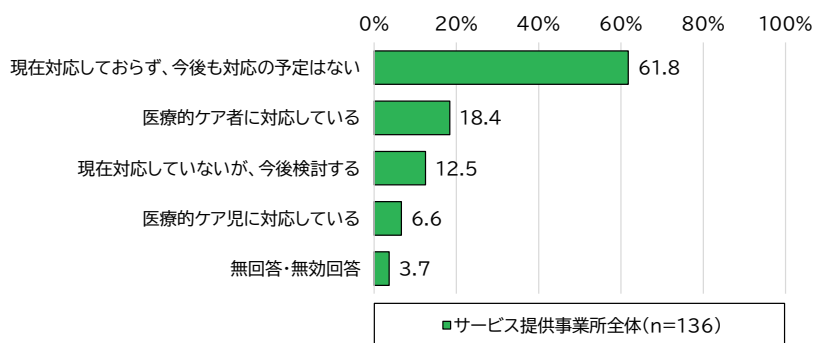


ク 医療的ケアへの対応状況

医療的ケアへの対応状況について、「現在対応しておらず、今後対応の予定はない」の回答が 61.8% と最も高く、次いで「医療的ケア者に対応している」の回答が 18.4%、「現在対応していないが、今後検討する」の回答が 12.5%となっている。

【事業所 問 11_1】 貴事業所では、「医療的ケア」に対応していますか。(複数回答)

図表 4-14 医療的ケアへの対応状況(サービス提供事業所)

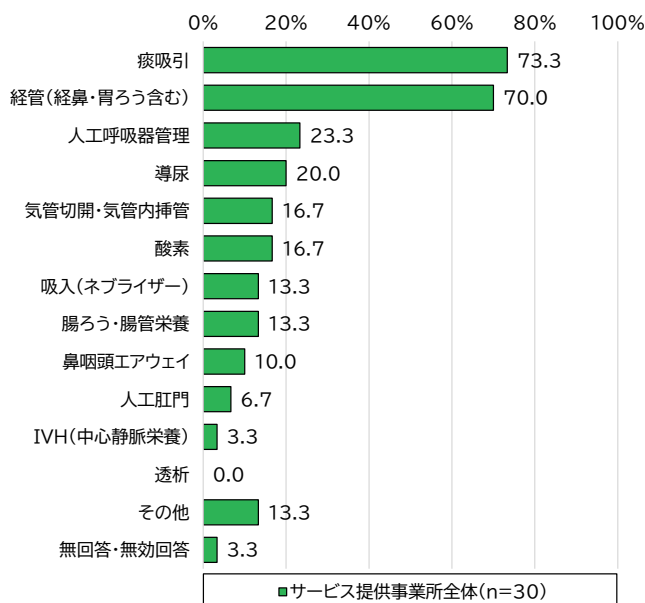


ケ 対応している医療的ケアの内容

対応している医療的ケアの内容について、「痰吸引」の回答が 73.3%と最も高く、次いで「経管(経鼻・胃ろう含む)」の回答が 70.0%、「人工呼吸器管理」の回答が 23.3%となっている。

【事業所 問 11_2】 対応している医療的ケアを教えてください。(複数回答)

図表 4-15 対応している医療的ケアの内容(サービス提供事業所)⁸⁷



⁸⁷ 医療的ケアへの対応状況について、「医療的ケア者に対応している」、あるいは「医療的ケア児に対応している」と回答した事業所のみ集計対象。

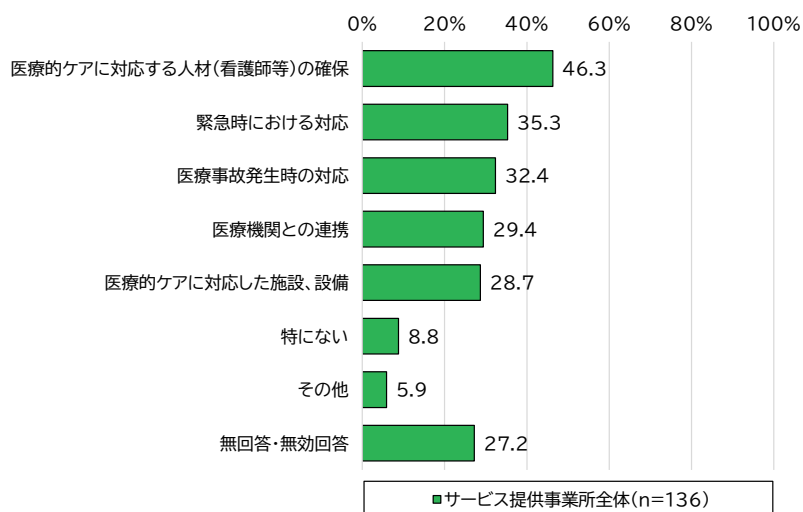


コ 医療的ケアを実施する上での課題

医療的ケアを実施する上での課題について、「医療的ケアに対応する人材(看護師等)の確保」の回答が46.3%と最も高く、次いで「緊急時における対応」の回答が35.3%、「医療事故発生時の対応」の回答が32.4%となっている。

【事業所 問 11_3】 貴事業所で医療的ケアを実施するにあたって、課題はありますか。(複数回答)

図表 4-16 医療的ケアを実施する上での課題(サービス提供事業所)

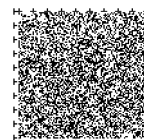
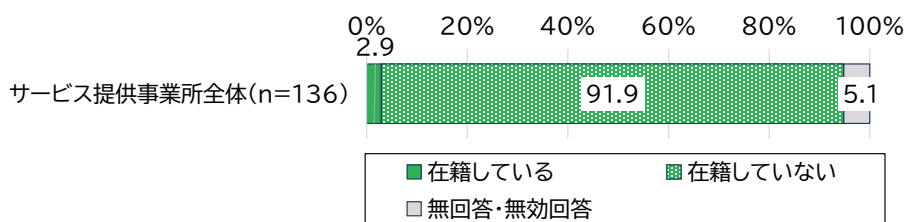


サ 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者

東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者について、「在籍していない」の回答が91.9%と最も高く、「在籍している」の回答が2.9%となっている。

【事業所 問 12_1】 貴事業所では、東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者が在籍していますか。(単一回答)

図表 4-17 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者(サービス提供事業所)

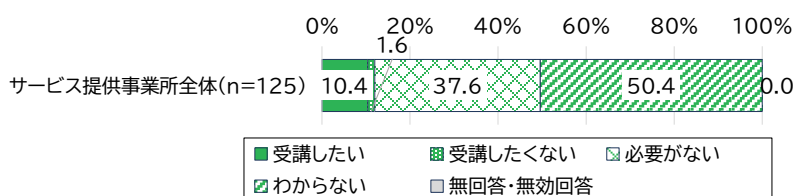


シ 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講意向

東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講意向について、「わからない」の回答が 50.4%と最も高く、次いで「必要がない」の回答が 37.6%、「受講したい」の回答が 10.4%となっている。

【事業所 問 12_2】 今後、貴事業所における東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講意向について教えてください。(単一回答)

図表 4-18 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講意向(サービス提供事業所)⁸⁸



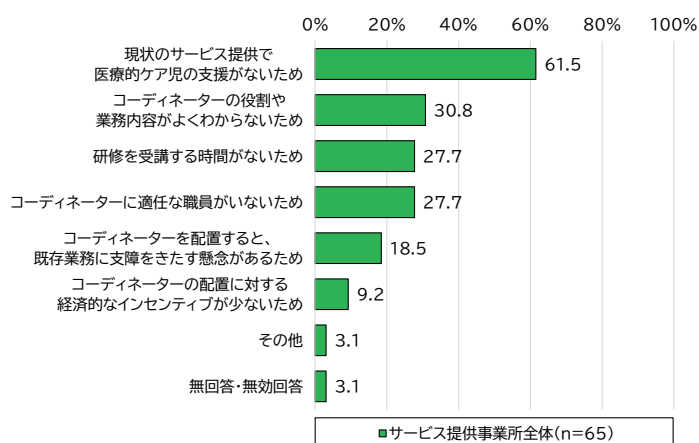
ス 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講に前向きでない理由

東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講に前向きでない理由について、「現状のサービス提供で医療的ケア児の支援がないため」の回答が 61.5%と最も高く、次いで「コーディネーターの役割や業務内容がよくわからないため」の回答が 30.8%、「研修を受講する時間がないため」、「コーディネーターに適任な職員がないため」の回答が 27.7%となっている。

【事業所 問 12_3】 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講に前向きでない理由について教えてください。(複数回答)

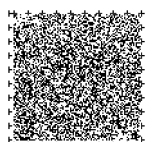
図表 4-19 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講に前向きでない理由

(サービス提供事業所)⁸⁹



⁸⁸ 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者について、「在籍していない」と回答した事業所のみ集計対象。

⁸⁹ 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講意向について、「受講したくない」、あるいは「わからない」と回答した事業所のみ集計対象。

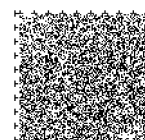
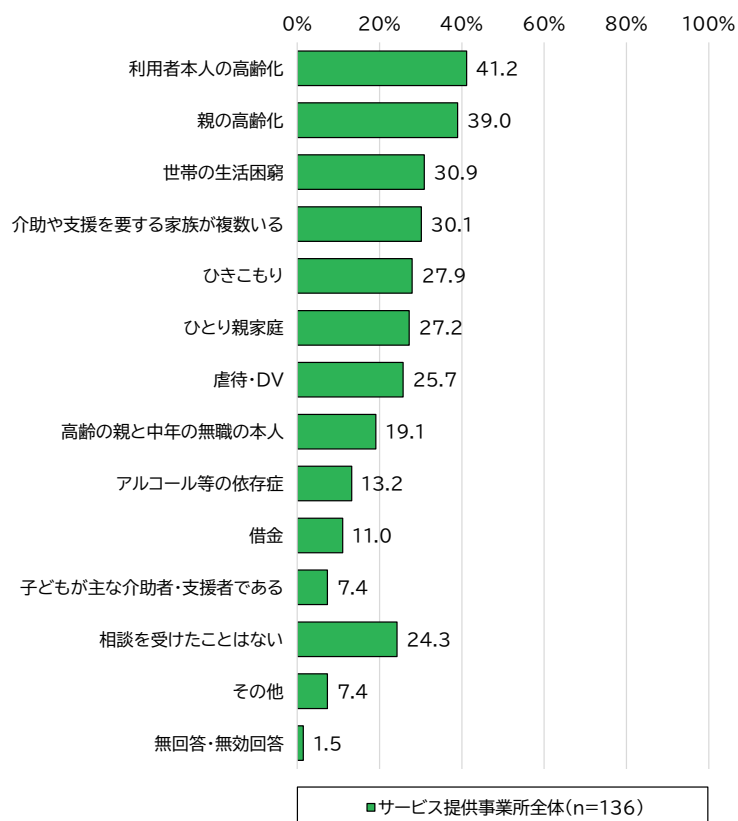


セ 複合的な課題に関する利用者や家族からの相談状況

複合的な課題に関する利用者や家族からの相談状況について、「利用者本人の高齢化」の回答が41.2%と最も高く、次いで「親の高齢化」の回答が39.0%、「世帯の生活困窮」の回答が30.9%となっている。

【事業所 問 13_1】次に挙げるような複合的な課題を抱えている等の困難事例について、利用者やその家族から相談を受けたことはありますか。相談を受けたことのある事例を教えてください。（複数回答）

図表 4-20 複合的な課題に関する利用者や家族からの相談状況(サービス提供事業所)

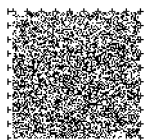
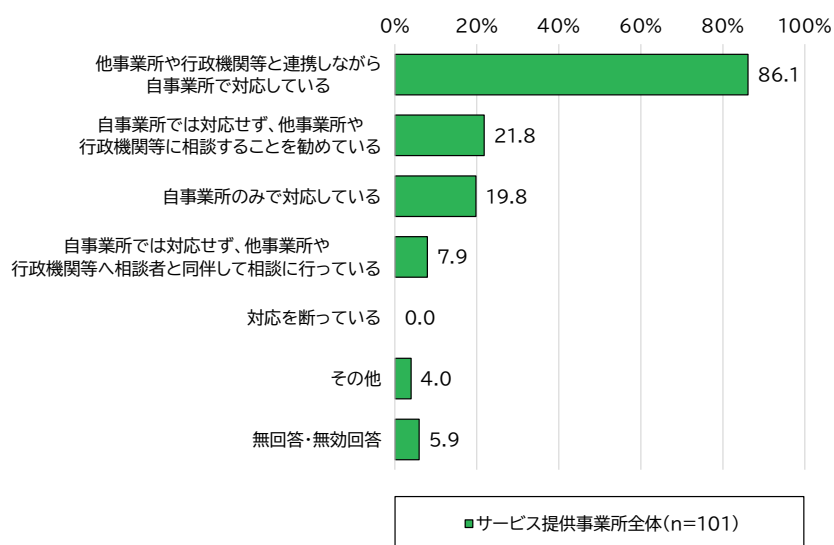


ソ 複合的な課題に関する相談への対応

複合的な課題に関する相談への対応について、「他事業所や行政機関等と連携しながら自事業所に対応している」の回答が 86.1%と最も高く、次いで「自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等に相談することを勧めている」の回答が 21.8%、「自事業所のみで対応している」の回答が 19.8%となっている。

【事業所 問 13_2】 複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けたときに、貴事業所ではどのように対応していますか。(複数回答)

図表 4-21 複合的な課題に関する相談への対応(サービス提供事業所)⁹⁰



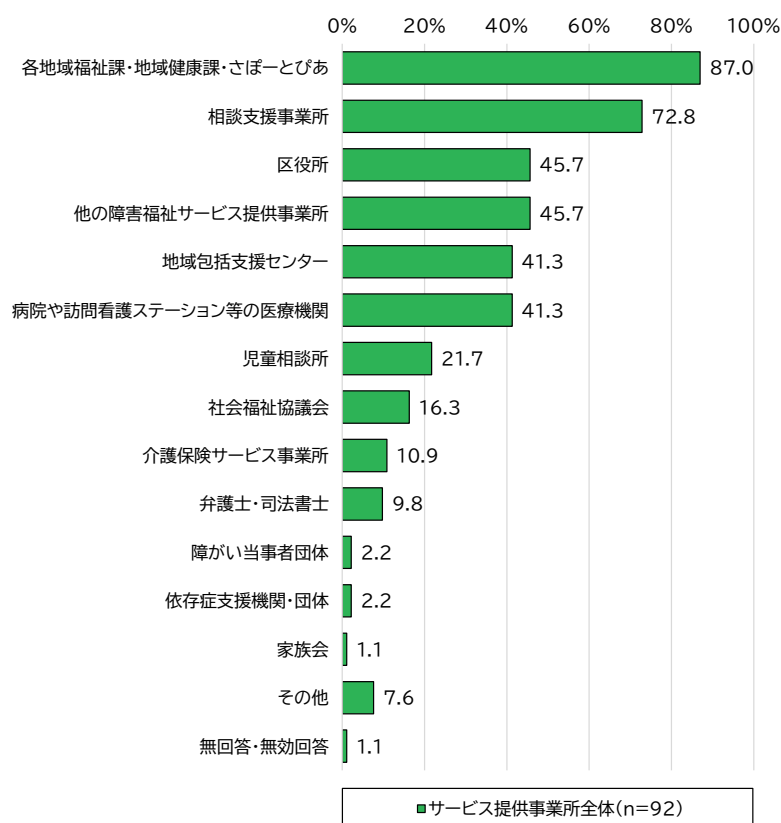
⁹⁰ 複合的な課題に関する利用者や家族からの相談状況について、「相談を受けたことはない」以外のいずれかを回答した事業所のみ集計対象。

タ 複合的な課題に関する現在の連携先

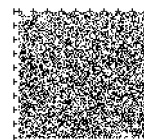
複合的な課題に関する現在の連携先について、「各地域福祉課・地域健康課・さぽーとぴあ」の回答が87.0%と最も高く、次いで「相談支援事業所」の回答が72.8%、「区役所」、「他の障害福祉サービス提供事業所」の回答が45.7%となっている。

【事業所 問 13_3】 複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けたときに、現在どのような機関や団体と連携していますか。(複数回答)

図表 4-22 複合的な課題に関する現在の連携先(サービス提供事業所)⁹¹



⁹¹ 複合的な課題に関する相談への対応について、「他事業所や行政機関等と連携しながら自事業所でも対応している」、「自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等に相談することを勧めている」、「自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等へ相談者と同伴して相談に行っている」のいずれかを回答した事業所のみ集計対象。

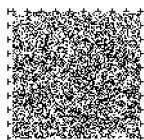
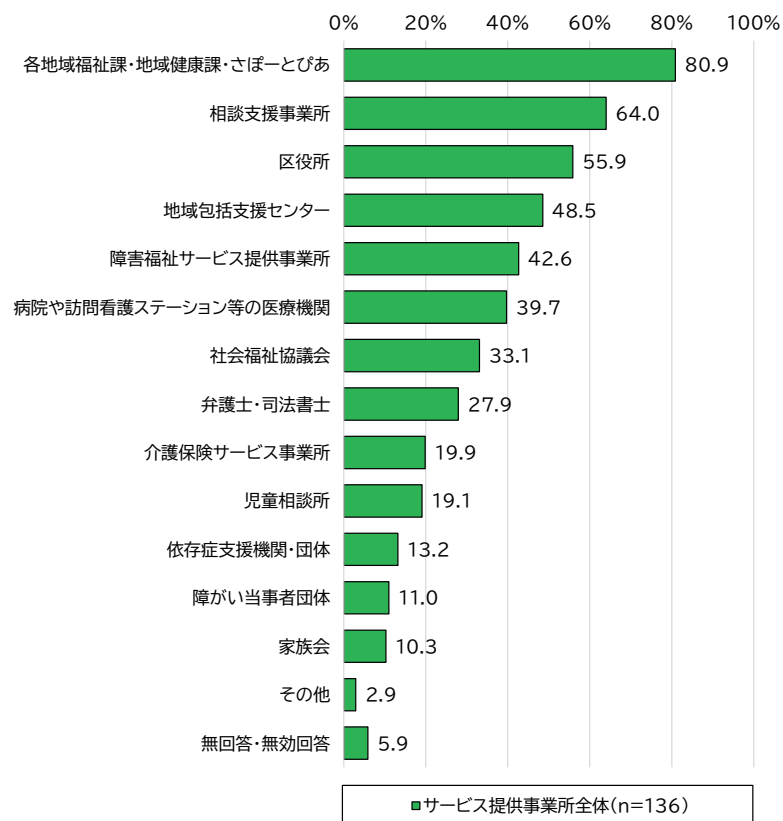


チ 複合的な課題に関する今後の連携先の希望

複合的な課題に関する今後の連携先の希望について、「各地域福祉課・地域健康課・さぼーとぴあ」の回答が 80.9%と最も高く、次いで「相談支援事業所」の回答が 64.0%、「区役所」の回答が 55.9%となっている。

【事業所 問 14】 今後、複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けることを想定した場合、どのような機関や団体と連携したいと思いますか。(複数回答)

図表 4-23 複合的な課題に関する今後の連携先の希望(サービス提供事業所)



ツ 複合的な課題に対する相談体制強化に向けた課題

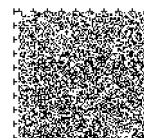
複合的な課題に対する相談体制強化に向けた課題について自由記述で尋ねたところ、79件の意見について4の大カテゴリが形成された。このうち件数が多いものとしては、「関係機関・職種の連携強化」が64件、「行政との協働」が8件、「福祉人材の確保・育成」が5件、「報酬や補助金の見直し」が2件となっている。

【事業所 問 15】 他事業所・他団体との連携をはじめ、複合的な課題を抱えている等の困難事例に対する相談体制の強化に向けて、どのようなことが必要だと思いますか。(自由記述)

図表 4-24 複合的な課題に対する相談体制強化に向けた課題(サービス提供事業所)⁹²

大カテゴリ	小カテゴリ	件数
関係機関・職種の連携強化	関係機関での情報共有	21
	関係機関の連携促進	16
	日常からの関係構築・交流	11
	事業所間連携の促進	6
	相談窓口の設置・整理	4
	他分野の理解促進	3
	多職種連携の促進	2
	地域包括支援センターの機能拡大	1
行政との協働	行政との連携促進	5
	行政による連携促進に向けたコーディネート	3
福祉人材の確保・育成	人材確保	3
	職員のスキルアップ	2
報酬や補助金の見直し		2
	障害福祉サービス等報酬の見直し	1
	専門機関への相談費補助	1
総件数		79

⁹² 本設問では、64事業所から自由記述回答を得た。個々の回答について意味内容のまとめりに意見を抽出し、85件の意見を抽出した。このうち、「特になし」といった回答や抽象度が高く内容が設問への回答となっていないもの、区の施策への要望ではないもの等6件を除外し、計79件を対象として整理を行い、意味内容の類似性に基づき4の大カテゴリを形成した。

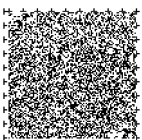
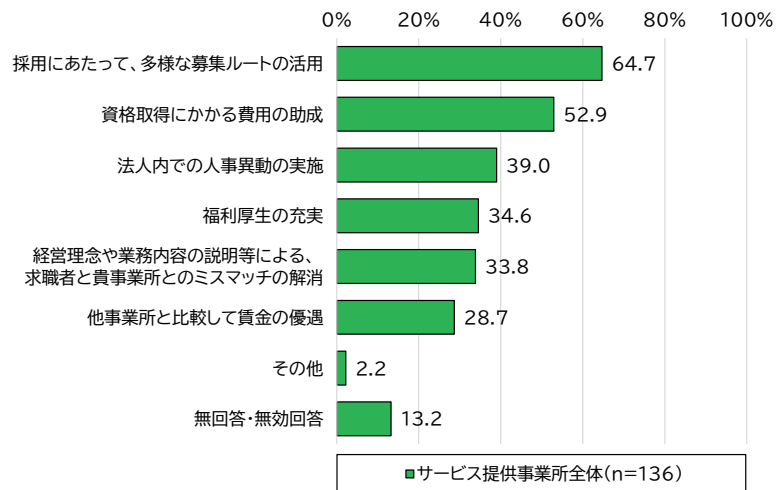


テ 人材確保に向け行っている取組

人材確保に向け行っている取組について、「採用にあたって、多様な募集ルートの活用」の回答が64.7%と最も高く、次いで「資格取得にかかる費用の助成」の回答が52.9%、「法人内での人事異動の実施」の回答が39.0%となっている。

【事業所 問 16_1】 貴事業所では、人材を確保するために、(1)どのような取組を行っていますか。また、(2)今後どのような取組が必要だと思えますか。(1,2ともに複数回答)

図表 4-25 人材確保に向け行っている取組(サービス提供事業所)

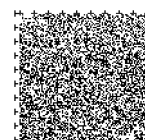
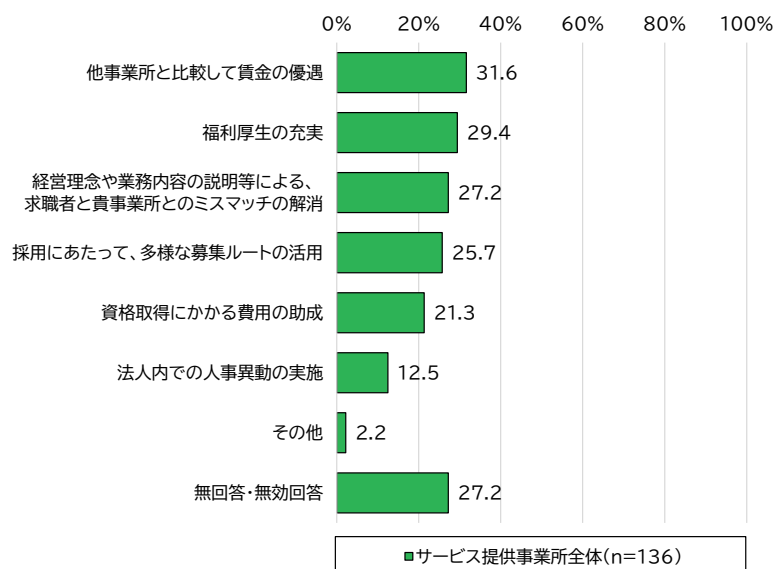


ト 人材確保に向け必要と思われる取組

人材確保に向け必要と思われる取組について、「他事業所と比較して賃金の優遇」の回答が 31.6%と最も高く、次いで「福利厚生の充実」の回答が 29.4%、「経営理念や業務内容の説明等による、求職者と貴事業所とのミスマッチの解消」の回答が 27.2%となっている。

【事業所 問 16_1】 貴事業所では、人材を確保するために、(1)どのような取組を行っていますか。また、(2) 今後どのような取組が必要だと思いますか。(1,2ともに複数回答)

図表 4-26 人材確保に向け必要と思われる取組(サービス提供事業所)

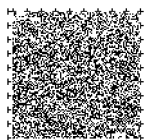
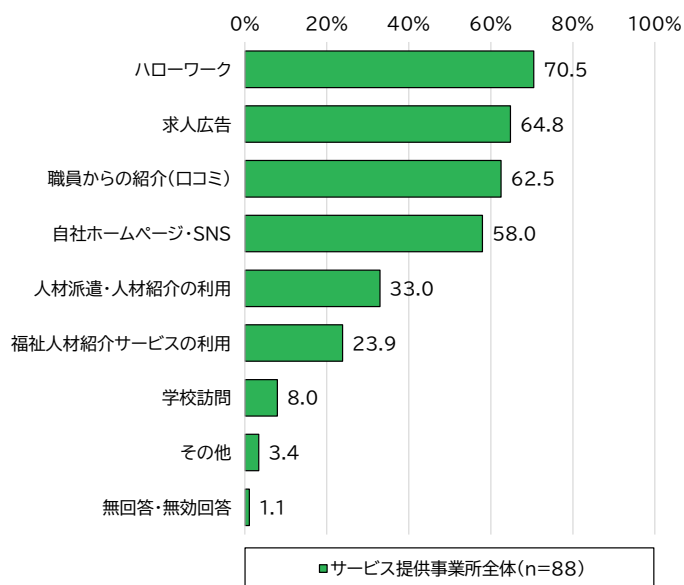


ナ 人材確保に向けて活用している募集ルート

人材確保に向けて活用している募集ルートについて、「ハローワーク」の回答が 70.5%と最も高く、次いで「求人広告」の回答が 64.8%、「職員からの紹介(口コミ)」の回答が 62.5%となっている。

【事業所 問 16_2】 貴事業所で、どのようなルートを活用していますか。(複数回答)

図表 4-27 人材確保に向けて活用している募集ルート(サービス提供事業所)⁹³



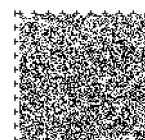
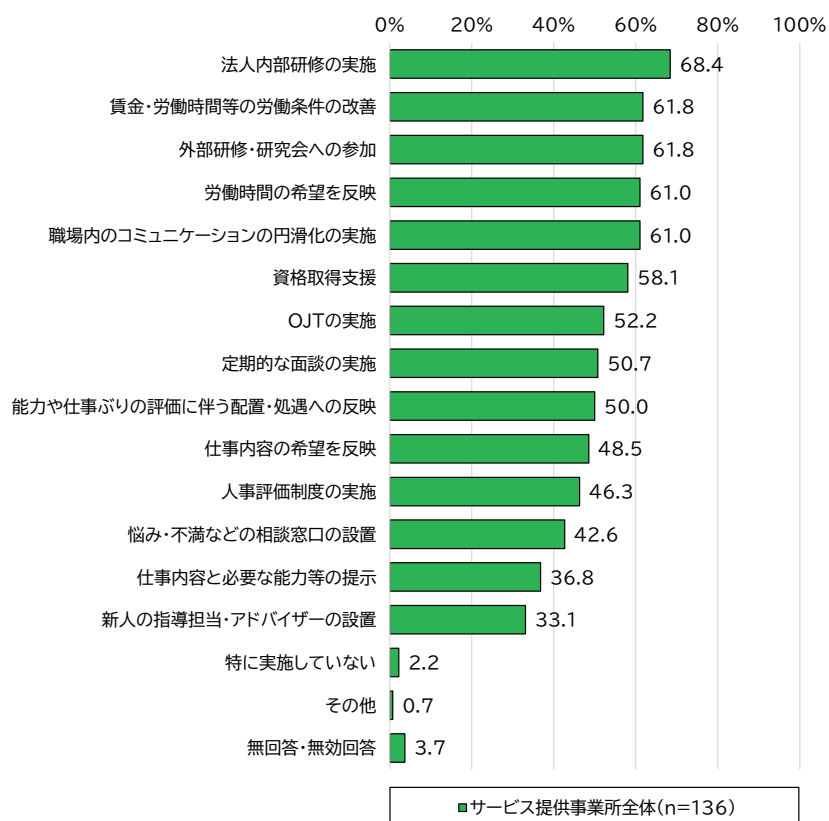
⁹³ 現在、人材確保に向け行っている取組について、「採用にあたって、多様な募集ルートの活用」と回答した事業所のみ集計対象。

二 人材育成・定着のためにしている取組

人材育成・定着のためにしている取組について、「法人内部研修の実施」の回答が68.4%と最も高く、次いで「賃金・労働時間等の労働条件の改善」、「外部研修・研究会への参加」の回答が61.8%となっている。

【事業所 問 17】 貴事業所では、人材育成・定着のために、(1)どのような取組を行っていますか。また、(2)今後どのような取組が必要だと思いますか。(1,2ともに複数回答)

図表 4-28 人材育成・定着のためにしている取組(サービス提供事業所)

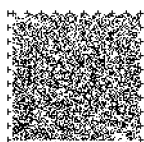
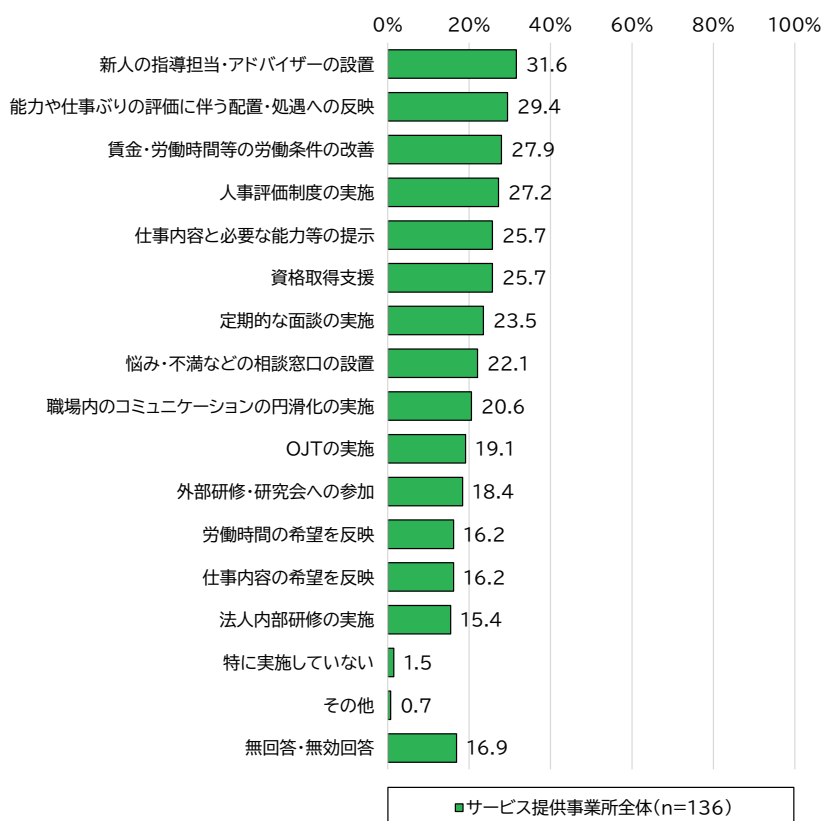


又 人材育成・定着のために必要と思われる取組

人材育成・定着のために必要と思われる取組を尋ねた設問について、「新人の指導担当・アドバイザーの設置」の回答が 31.6%と最も高く、次いで「能力や仕事ぶりの評価に伴う配置・処遇への反映」の回答が 29.4%、「賃金・労働時間等の労働条件の改善」の回答が 27.9%となっている。

【事業所 問 17】 貴事業所では、人材育成・定着のために、(1)どのような取組を行っていますか。また、(2) 今後どのような取組が必要だと思いますか。(1,2ともに複数回答)

図表 4-29 人材育成・定着のために必要と思われる取組(サービス提供事業所)

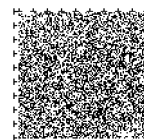
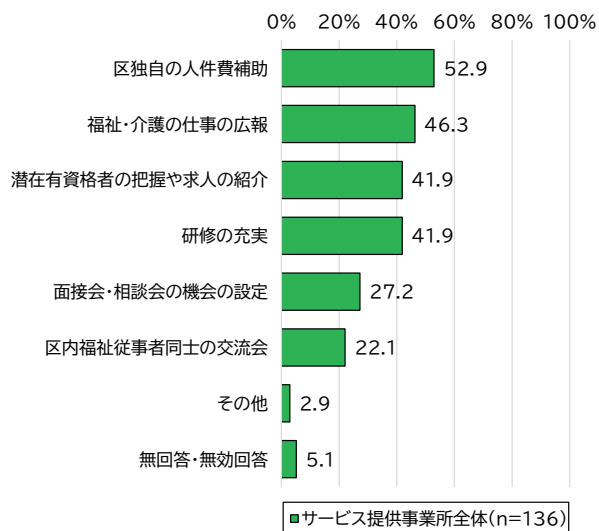


ネ 福祉人材の確保・育成・定着に必要な支援施策

福祉人材の確保・育成・定着に必要な支援施策について、「区独自の人件費補助」の回答が 52.9%と最も高く、次いで「福祉・介護の仕事の広報」の回答が 46.3%、「潜在有資格者の把握や求人紹介」、「研修の充実」の回答が 41.9%となっている。

【事業所 問 18】 福祉人材の確保・育成・定着に向けて区に望む支援施策がありましたら教えてください。
(複数回答)

図表 4-30 福祉人材の確保・育成・定着に向けて必要な支援施策(サービス提供事業所)



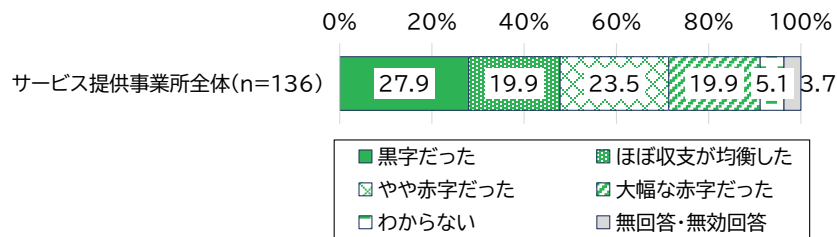
(3) 事業運営の概要について

ア 収支状況

収支状況について、「黒字だった」の回答が 27.9%、「ほぼ収支が均衡した」の回答が 19.9%、「やや赤字だった」と「大幅な赤字だった」を合わせた回答が 43.4%となっている。

【事業所 問 19】 貴事業所の令和3年度の事業の収支(黒字・赤字)の状況を教えてください。(単一回答)

図表 4-31 収支状況(サービス提供事業所)

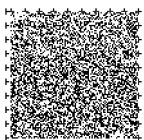
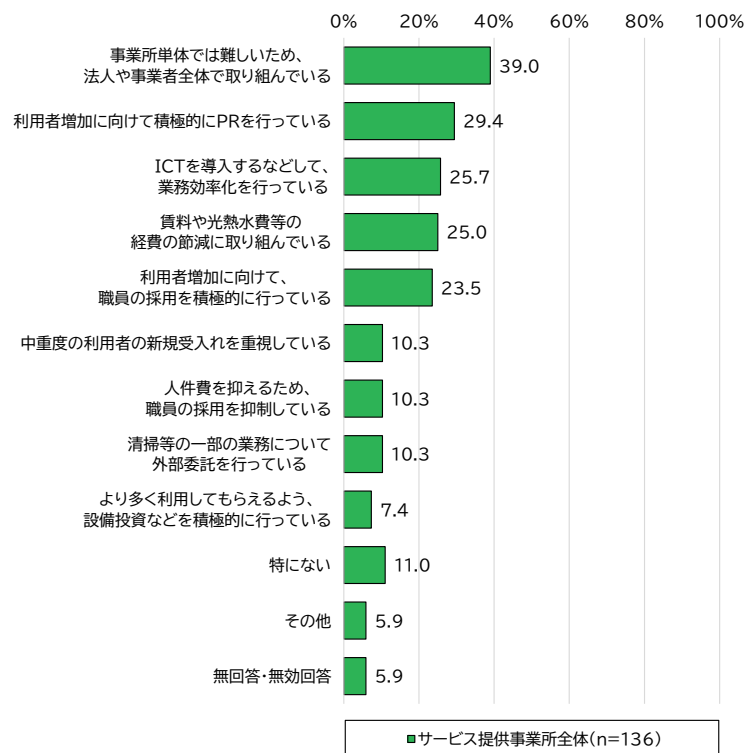


イ 収支改善に向けた取組

収支改善に向けた取組について、「事業所単体では難しいため、法人や事業者全体で取り組んでいる」の回答が 39.0%と最も高く、次いで「利用者増加に向けて積極的にPRを行っている」の回答が 29.4%、「ICTを導入するなどして、業務効率化を行っている」の回答が 25.7%となっている。

【事業所 問 20】 貴事業所では、収支の改善に向けて、どのような取組を行っていますか。(複数回答)

図表 4-32 収支改善に向けた取組(サービス提供事業所)

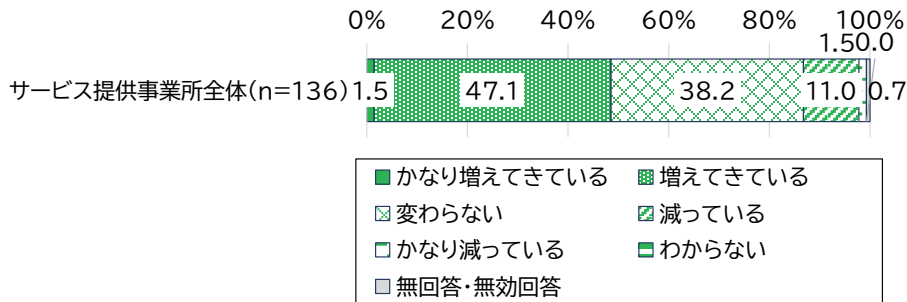


ウ サービス提供依頼者数の動向

サービス提供依頼者数の動向について、「かなり増えてきている」と「増えてきている」を合わせた回答が48.6%、「変わらない」の回答が38.2%、「減っている」と「かなり減っている」を合わせた回答が12.5%となっている。

【事業所 問 21_1】 昨年度に比べて、貴事業所における新規のサービス提供依頼者数の動向を教えてください。(単一回答)

図表 4-33 サービス提供依頼者数の動向(サービス提供事業所)

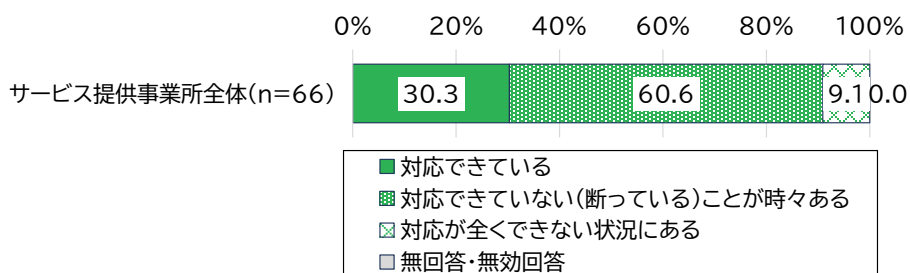


エ サービス提供依頼者数の増加への対応状況

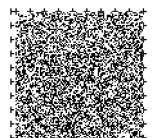
サービス提供依頼者数の増加への対応状況について、「対応できていない(断っている)ことが時々ある」の回答が60.6%と最も高く、次いで「対応できている」の回答が30.3%、「対応が全くできない状況にある」の回答が9.1%となっている。

【事業所 問 21_2】 サービス提供依頼者数の増加に対応できているかを教えてください。(単一回答)

図表 4-34 サービス提供依頼者数の増加への対応状況(サービス提供事業所)⁹⁴



⁹⁴ サービス提供依頼者数の動向について、「かなり増えてきている」、「増えてきている」と回答した事業所のみ集計対象。

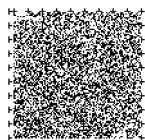
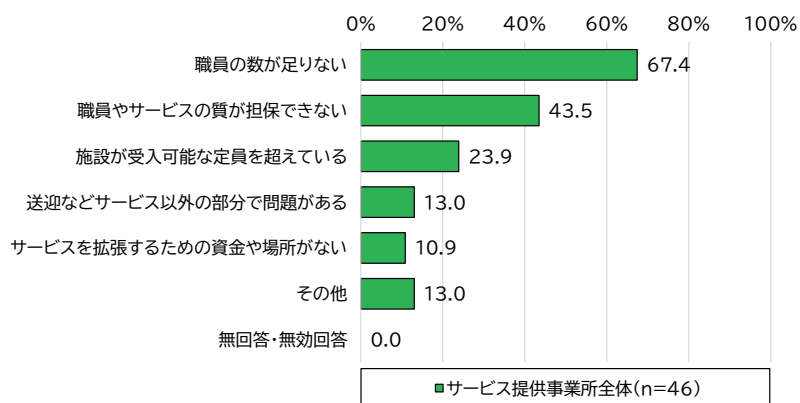


オ 新規のサービス提供依頼への対応における課題

新規のサービス提供依頼への対応における課題について、「職員の数が足りない」の回答が67.4%と最も高く、次いで「職員やサービスの質が担保できない」の回答が43.5%、「施設が受入可能な定員を超えている」の回答が23.9%となっている。

【事業所 問 21_3】 対応できていない理由を教えてください。(複数回答)

図表 4-35 新規のサービス提供依頼への対応における課題(サービス提供事業所)⁹⁵



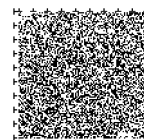
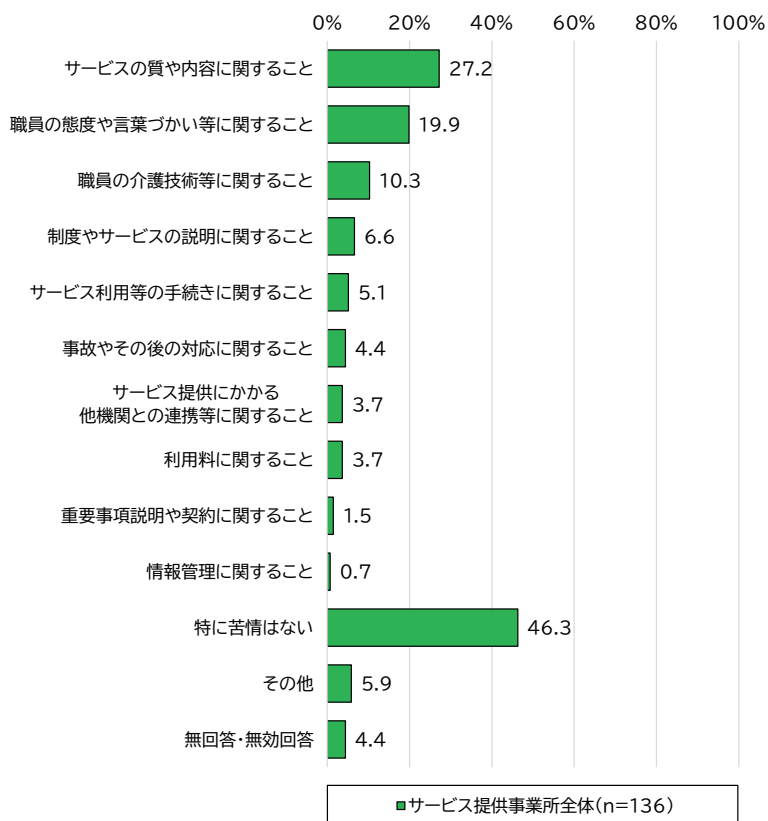
⁹⁵ サービス提供依頼者数の増加への対応状況について、「対応できていない(断っている)ことが時々ある」、「対応が全くできない状況にある」と回答した事業所のみ集計対象。

カ 利用者や家族から寄せられる苦情

利用者や家族から寄せられる苦情について、「特に苦情はない」の回答が 46.3%と最も高くなっている。一方で、「サービスの質や内容に関すること」の回答が 27.2%、「職員の態度や言葉づかい等に関すること」の回答が 19.9%、「職員の介護技術等に関すること」の回答が 10.3%となっている。

【事業所 問 22】 利用者や家族から貴事業所に寄せられる苦情の内容を教えてください。
(3つまで回答)

図表 4-36 利用者や家族から寄せられる苦情(サービス提供事業所)

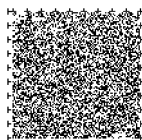
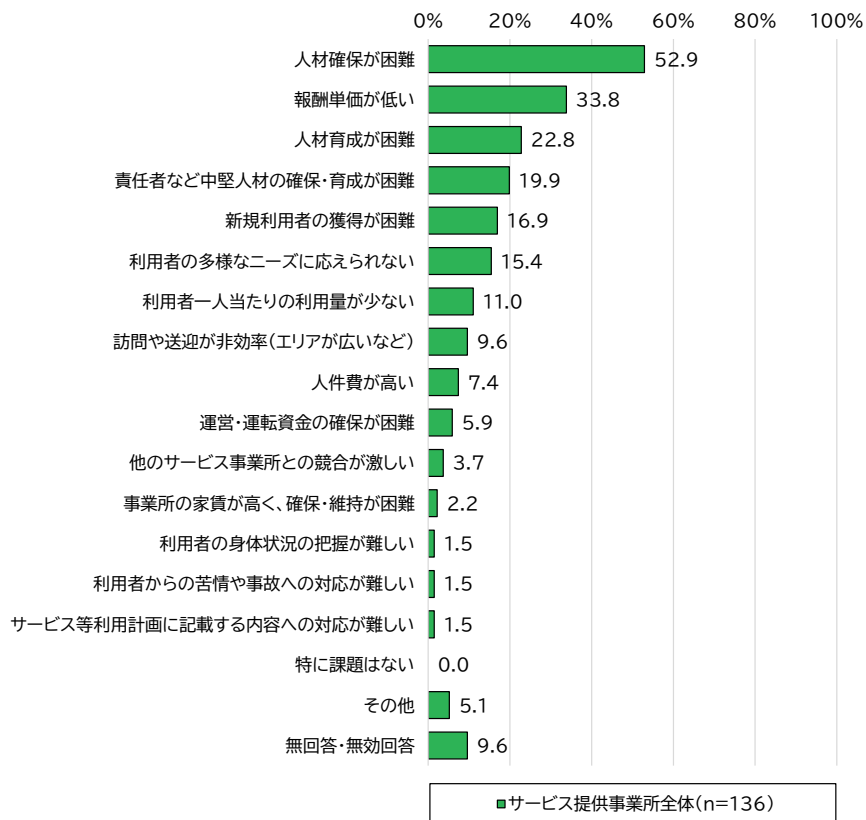


キ 事業を運営する上での主な課題

事業を運営する上での主な課題について、「人材確保が困難」の回答が 52.9%と最も高く、次いで「報酬単価が低い」の回答が 33.8%、「人材育成が困難」の回答が 22.8%となっている。

【事業所 問 23】 貴事業所が事業を運営する上での主な課題を教えてください。(3つまで回答)

図表 4-37 事業を運営する上での主な課題(サービス提供事業所)



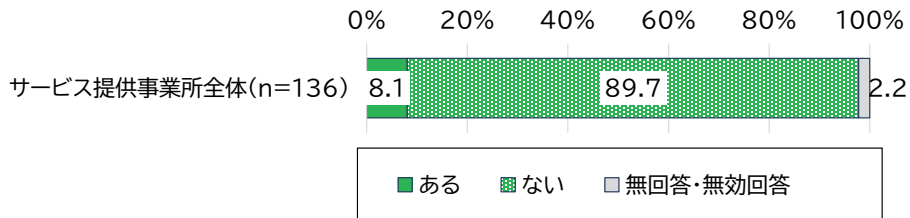
(4) 虐待防止について

ア 虐待発生の有無

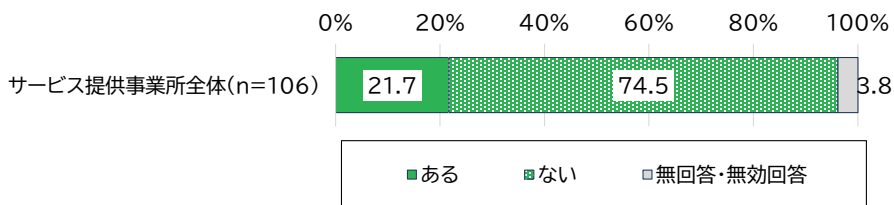
虐待発生の有無について、「ない」の回答が 89.7%、「ある」の回答が 8.1%となっている。

【事業所 問 24】 これまでに貴事業所内で虐待が発生したことはありますか。(単一回答)

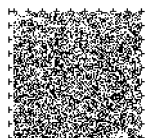
図表 4-38 虐待発生の有無(サービス提供事業所)



図表 4-39 参考: 前回調査結果 虐待発生の有無(サービス提供事業所)⁹⁶



⁹⁶ 前回調査では、「これまでに貴事業所内で虐待に対応されたことはありますか。」と尋ねており、「ある」、「ない」、「その他」の選択肢を設け、複数回答の形式で設問を設定している。一方で、「その他」の回答が0件であったことから、他の単一回答と同様の形式でグラフを掲載している。

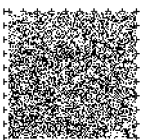
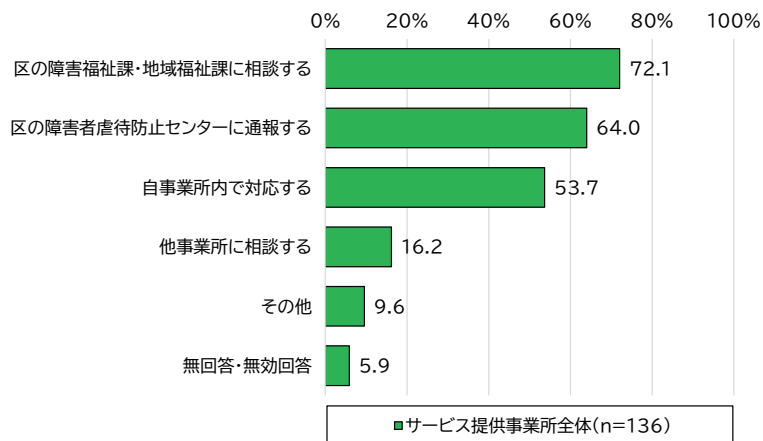


イ 虐待への対応方針

虐待への対応方針について、「区の障害福祉課・地域福祉課に相談する」の回答が72.1%と最も高く、次いで「区の障害者虐待防止センターに通報する」の回答が64.0%、「自事業所内で対応する」の回答が53.7%となっている。

【事業所 問 25】 貴事業所内で虐待が発生した際の基本的な対応方針を教えてください。(複数回答)

図表 4-40 虐待への対応方針(サービス提供事業所)

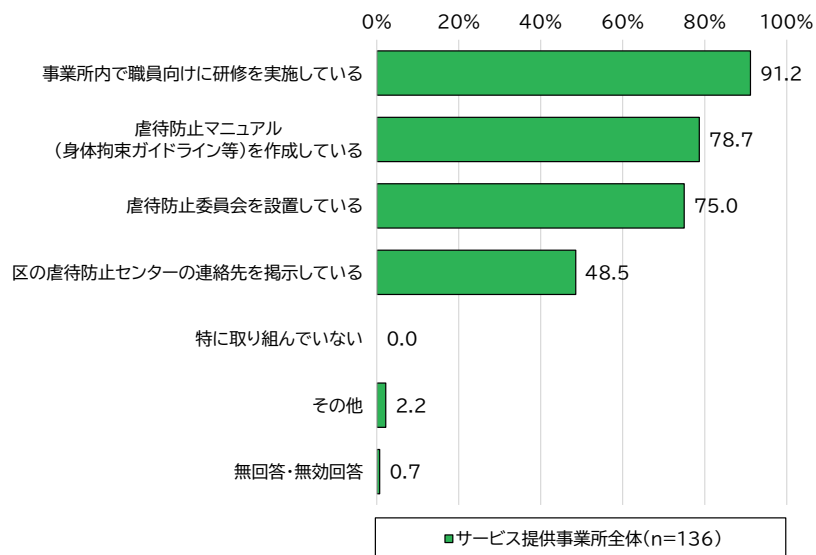


ウ 虐待防止に向けた取組

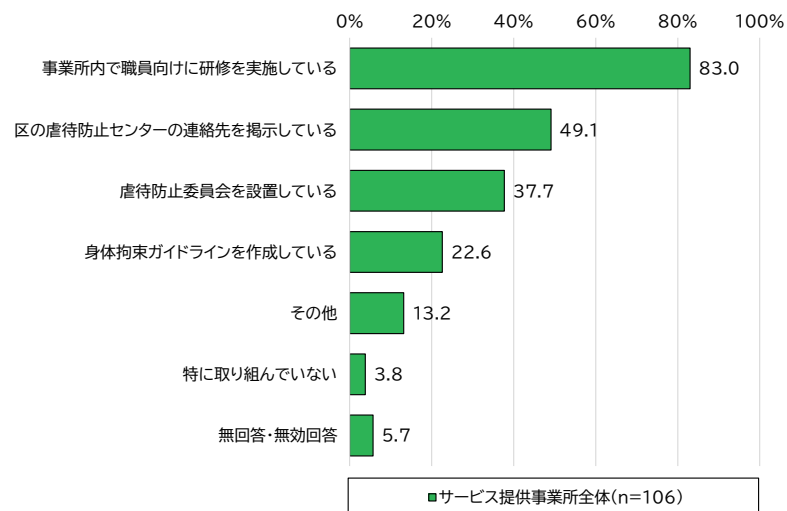
虐待防止に向けた取組について、「事業所内で職員向けに研修を実施している」の回答が 91.2%と最も高く、次いで「虐待防止マニュアル(身体拘束ガイドライン等)を作成している」の回答が 78.7%、「虐待防止委員会を設置している」の回答が 75.0%となっている。

【事業所 問 26】 貴事業所では、虐待防止に向けて、どのような取組を行っていますか。(複数回答)

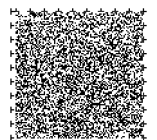
図表 4-41 虐待防止に向けた取組(サービス提供事業所)



図表 4-42 参考:前回調査結果 虐待防止に向けた取組(サービス提供事業所)⁹⁷



⁹⁷ 前回調査と今回調査で、設問文及び選択肢の文言が一部異なっている設問があることに留意が必要である。

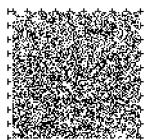
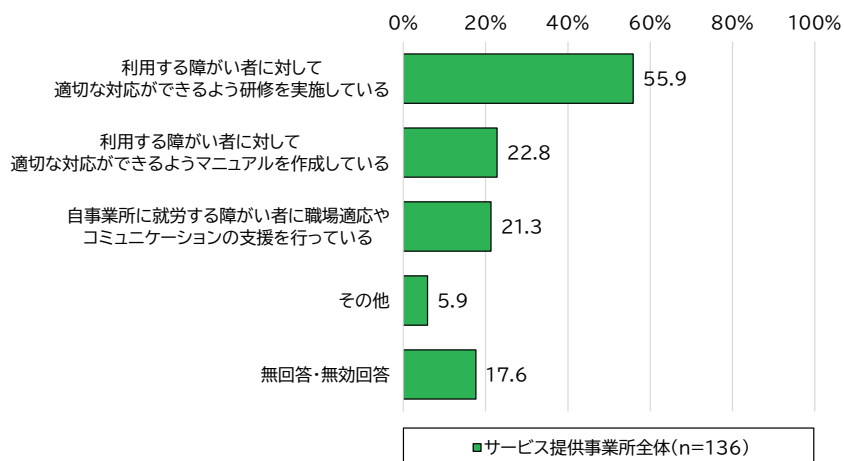


工 合理的配慮の提供に関する取組

合理的配慮の提供に関する取組について、「利用する障がい者に対して適切な対応ができるよう研修を実施している」の回答が 55.9%と最も高く、次いで「利用する障がい者に対して適切な対応ができるようマニュアルを作成している」の回答が 22.8%、「自事業所に就労する障がい者に職場適応やコミュニケーションの支援を行っている」の回答が 21.3%となっている。

【事業所 問 27】「障害者差別解消法」と「障害者雇用促進法」により、一人ひとりの状況に合わせた「合理的配慮」の提供が事業者にも求められています。貴事業所はどのような取組をしていますか。
(複数回答)

図表 4-43 合理的配慮の提供に関する取組(サービス提供事業所)



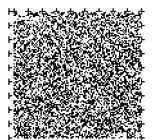
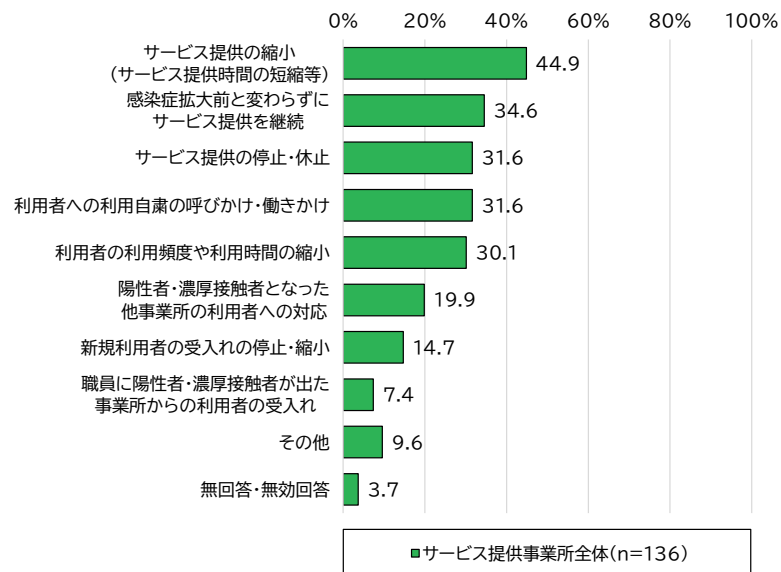
(5) 事業継続への対応について

ア 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する対応について、「サービス提供の縮小(サービス提供時間の短縮等)」の回答が 44.9%と最も高く、次いで「感染症拡大前と変わらずにサービス提供を継続」の回答が 34.6%、「サービス提供の停止・休止」、「利用者への利用自粛の呼びかけ・働きかけ」の回答が 31.6%となっている。

【事業所 問 28】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対して、これまで貴事業所ではどのような対応をしましたか。(複数回答)

図表 4-44 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する対応(サービス提供事業所)

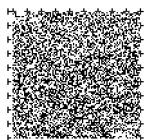
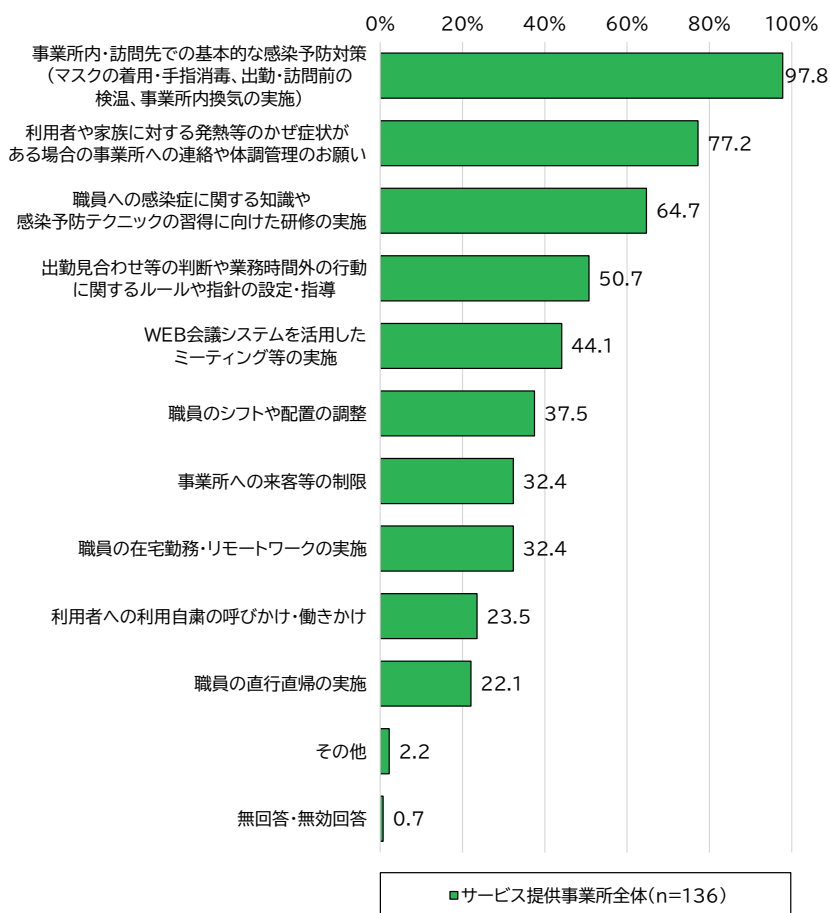


イ 新型コロナウイルス感染症に対する予防策

新型コロナウイルス感染症に対する予防策について、「事業所内・訪問先での基本的な感染予防対策(マスクの着用・手指消毒、出勤・訪問前の検温、事業所内換気の実施)」の回答が 97.8%と最も高く、次いで「利用者や家族に対する発熱等のかぜ症状がある場合の事業所への連絡や体調管理のお願い」の回答が 77.2%、「職員への感染症に関する知識や感染予防テクニックの習得に向けた研修の実施」の回答が 64.7%となっている。

【事業所 問 29】 貴事業所において新型コロナウイルス感染症に対して実施している予防策について教えてください。(複数回答)

図表 4-45 新型コロナウイルス感染症に対する予防策(サービス提供事業所)

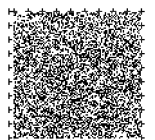
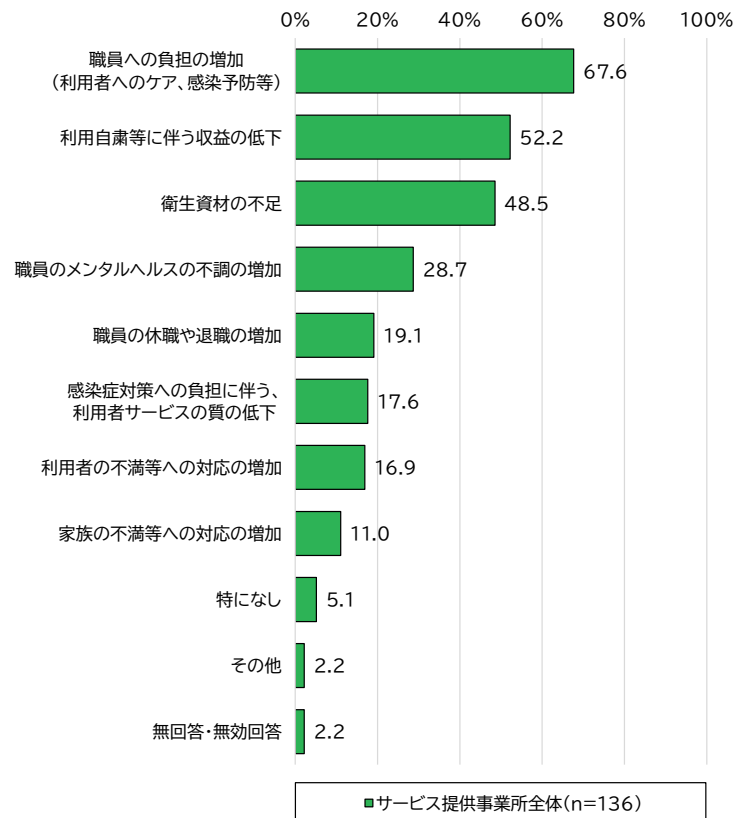


ウ 新型コロナウイルス感染症対策による影響

新型コロナウイルス感染症対策による影響について、「職員への負担の増加(利用者へのケア、感染予防等)」の回答が67.6%と最も高く、次いで「利用自粛等に伴う収益の低下」の回答が52.2%、「衛生資材の不足」の回答が48.5%となっている。

【事業所 問 30】 新型コロナウイルス感染症対策により、どのような影響が生まれましたか。(複数回答)

図表 4-46 新型コロナウイルス感染症対策による影響(サービス提供事業所)

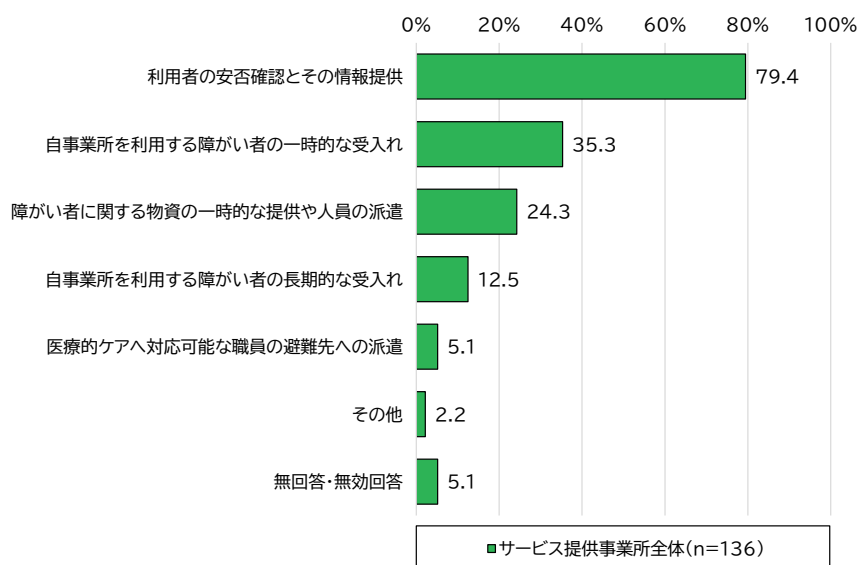


エ 災害発生時に可能な協力

災害発生時に可能な協力について、「利用者の安否確認とその情報提供」の回答が 79.4%と最も高く、次いで「自事業所を利用する障がい者の一時的な受入れ」の回答が 35.3%、「障がい者に関する物資の一時的な提供や人員の派遣」の回答が 24.3%となっている。

【事業所 問 31】 貴事業所では、災害発生時にどのような協力が可能ですか。(複数回答)

図表 4-47 災害発生時に可能な協力(サービス提供事業所)

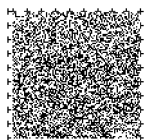
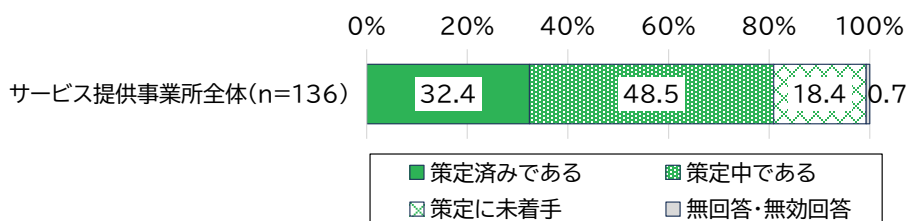


オ BCP(事業継続計画)策定

BCP(事業継続計画)策定について、「策定中である」の回答が 48.5%と最も高く、次いで「策定済みである」の回答が 32.4%、「策定に未着手」の回答が 18.4%となっている。

【事業所 問 32】 貴事業所では、BCP(事業継続計画)を策定していますか。(単一回答)

図表 4-48 BCP(事業継続計画)策定(サービス提供事業所)

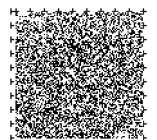
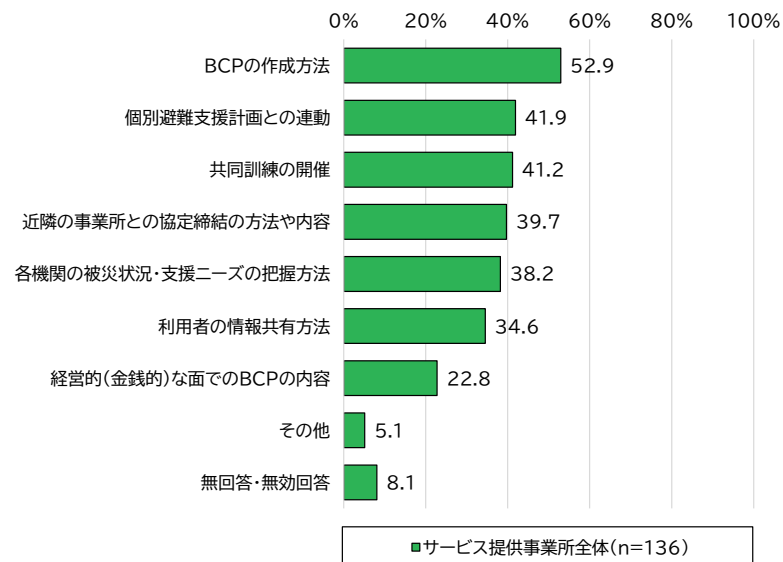


カ BCP(事業継続計画)作成時の課題

BCP(事業継続計画)作成時の課題について、「BCPの作成方法」の回答が 52.9%と最も高く、次いで「個別避難支援計画との連動」の回答が 41.9%、「共同訓練の開催」の回答が 41.2%となっている。

【事業所 問 33】 BCP(事業継続計画)を作成する際に困ったこと、または作成するにあたり困るであろうことを教えてください。(複数回答)

図表 4-49 BCP(事業継続計画)作成時の課題(サービス提供事業所)



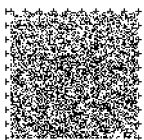
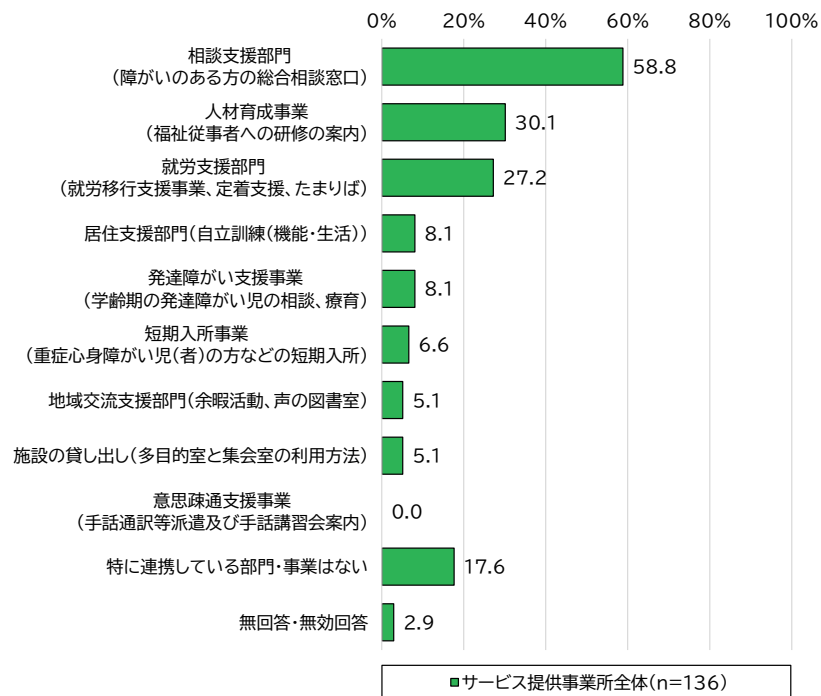
(6) 障がい者総合サポートセンター(さぼーとぴあ)との連携について

ア 連携・活用したことがあるさぼーとぴあの部門・事業

連携・活用したことがあるさぼーとぴあの部門・事業について、「相談支援部門(障がいのある方の総合相談窓口)」の回答が 58.8%と最も高く、次いで「人材育成事業(福祉従事者への研修の案内)」の回答が 30.1%、「就労支援部門(就労移行支援事業、定着支援、たまりば)」の回答が 27.2%となっている。一方で、「特に連携している部門・事業はない」の回答は 17.6%となっている。

【事業所 問 34_1】 貴事業所において、連携・活用したことがある「障がい者総合サポートセンター さぼーとぴあ」の部門・事業がありましたら教えてください。(複数回答)

図表 4-50 連携・活用したことがあるさぼーとぴあの部門・事業(サービス提供事業所)

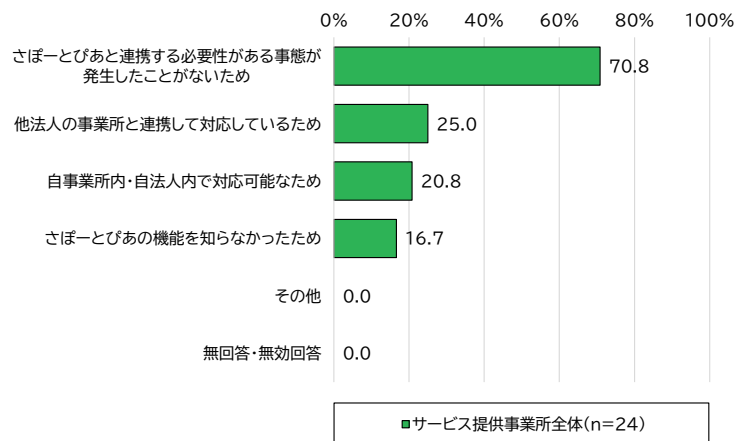


イ さぼーとぴあと連携していない理由

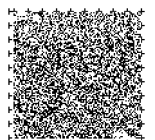
さぼーとぴあと連携していない理由について、「さぼーとぴあと連携する必要がある事態が発生したことがないため」の回答が70.8%と最も高く、次いで「他法人の事業所と連携して対応しているため」の回答が25.0%、「自事業所内・自法人内で対応可能なため」の回答が20.8%となっている。

【事業所 問 34_2】 特に連携していない理由を教えてください。(複数回答)

図表 4-51 さぼーとぴあと連携していない理由(サービス提供事業所)⁹⁸



⁹⁸ 連携・活用したことのある、さぼーとぴあの部門・事業について、「特に連携している部門・事業はない」と回答した事業所のみ集計対象。

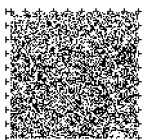
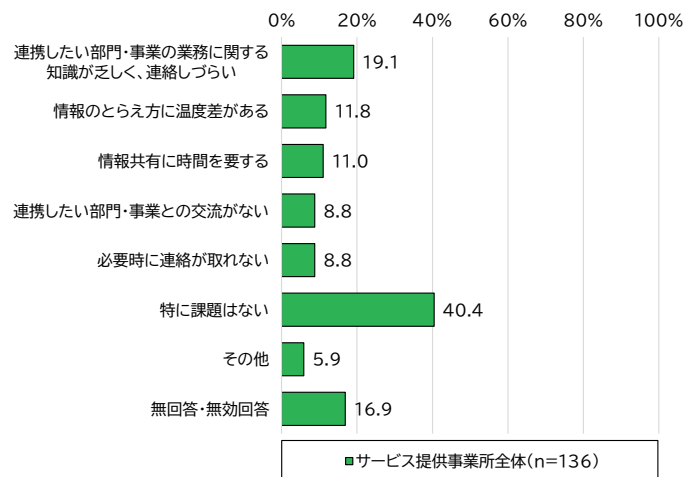


ウ さぼーとぴあと連携する際の課題

さぼーとぴあと連携する際の課題について、「特に課題はない」の回答が 40.4%と最も高くなっている。一方で、「連携したい部門・事業の業務に関する知識が乏しく、連絡しづらい」の回答が 19.1%、「情報のとらえ方に温度差がある」の回答が 11.8%、「情報共有に時間を要する」の回答が 11.0%となっている。

【事業所 問 35】「障がい者総合サポートセンター さぼーとぴあ」と連携する際の課題があれば教えてください。(複数回答)

図表 4-52 さぼーとぴあと連携する際の課題(サービス提供事業所)



(7) 大田区の障がい児(者)施策について

ア 大田区の障がい児(者)施策について

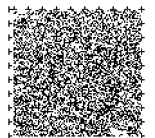
大田区の障がい児(者)施策について自由記述で尋ねたところ、40件の意見について9の大カテゴリが形成された。このうち件数が多いものとしては、「事業所職員の人材育成・確保」が12件、「サービスの充実」が6件、「テーマごとの施策の必要性」が5件、「助成金の充実」が5件となっている。

【事業所 問 35】 区の障がい児(者)施策について、ご意見などがございましたらご自由にご記入ください。
(自由記述)

図表 4-53 大田区の障がい児(者)施策について(サービス提供事業所)⁹⁹

大カテゴリ	小カテゴリ	件数
事業所職員の人材育成・確保		12
	人材確保	4
	人材育成	4
	研修等の取組強化と実施	4
サービスの充実		6
	グループホームの増設	1
	ショートステイ先の増設	1
	居住支援の充実	1
	日中活動支援の充実	1
	地域移行支援の充実	1
	移動支援の拡充	1
テーマごとの施策の必要性		5
	障がい者の高齢化対策	4
	ひきこもり傾向にある障がい者への施策の充実	1
助成金の充実		5
	職員の処遇改善	1
	物価高騰に対する助成	1
	たんの吸引等の助成検討	1
	障害児通所支援の無償化	1
連携の促進		4
	区と事業所の連携	2
	都との連携	1
	多機関の連携促進	1
相談支援の充実		3
	相談窓口の増設	1
	相談支援員の計画が制度に抵触する場合の柔軟な対応	1
災害時の対応		2
	災害時の福祉避難所の利用方法改善	1
	災害対策に関する事業所間連携の促進	1
区役所職員の対応改善		2
	担当者の質の向上・統一	1
	職員の対応の改善	1
各種手続きについて		1
	障がいサービスと高齢サービスの書類様式等の共通化	1
総件数		40

⁹⁹ 本設問では、32事業所から自由記述回答を得た。個々の回答について意味内容のまとめりに意見を抽出し、47件の意見を抽出した。このうち、「特にない」といった回答や抽象度が高く内容が設問への回答となっていないもの、区の施策への要望ではないもの等7件を除外し、計40件を対象として整理を行い、意味内容の類似性に基づき9の大カテゴリを形成した。

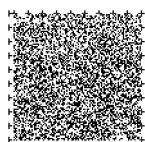


資料編

※18 歳以上調査及び 18 歳未満調査においては、居住地域及び年齢層を基に、調査回答者の分布を大田区内の障がい者全体(母集団)の分布に合わせるようにウェイトバック集計を行っているため、集計表の「件数」及び「n=〇〇」の意味は一般的な調査報告書と異なる点に留意が必要である。

(詳細については報告書 p4～5参照)

※また、集計結果の「件数」においては、全体のみ掲載している。



18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問1 この調査票はどなたが記入されますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
本人が記入	21,114	57.2	59.5	22.1	59.4	70.0	46.7	28.1
本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入	5,957	16.1	16.1	27.5	14.9	12.1	24.1	29.4
本人の意見を確認することが難しいので、本人の意向を考えて家族や介助者や施設職員が記入	3,722	10.1	7.8	34.3	10.1	3.1	20.9	25.7
無回答・無効回答	6,127	16.6	16.5	16.1	15.6	14.8	8.4	16.8
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

1. あなたご自身について

問2.1 あなた(あて名のご本人)の性別を教えてください。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
男性	19,771	53.5	54.9	64.9	46.5	44.9	67.2	46.7
女性	16,961	45.9	44.6	34.8	52.0	55.1	31.1	53.3
答えたくない	188	0.5	0.4	0.3	1.5	0.0	1.7	0.0
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問2.2 あなたの年齢(令和4年4月1日現在)を教えてください。(数値での回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
18～29歳	3,138	8.5	6.4	21.2	10.8	7.3	31.4	6.8
30～39歳	3,621	9.8	8.6	15.0	12.0	11.3	21.7	7.3
40～49歳	5,178	14.0	11.7	23.8	16.0	11.2	20.7	15.1
50～64歳	8,936	24.2	23.3	22.4	28.2	26.5	15.7	31.0
65～74歳	6,126	16.6	17.9	13.5	13.9	16.8	7.5	12.7
75歳以上	9,920	26.9	32.1	4.2	19.1	26.8	3.1	27.2
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問3 あなたがお住まいの地域はどこですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大森地域(大森西・入新井・馬込・池上・新井宿特別出張所の地域)	11,039	29.9	31.0	29.2	27.9	27.1	28.1	28.1
調布地域(嶺町・田園調布・鶴の木・雪谷・久が原・千束特別出張所の地域)	8,339	22.6	21.5	21.8	24.0	26.3	23.3	28.9
蒲田地域(六郷・矢口・蒲田西・蒲田東特別出張所の地域)	12,067	32.7	31.3	35.8	34.4	33.5	35.1	32.9
糀谷・羽田地域(大森東・糀谷・羽田特別出張所の地域)	5,475	14.8	16.2	13.2	13.7	13.1	13.5	10.1
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問4.1 あなたがお持ちの手帳・受給者証はどれですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
身体障害者手帳	22,095	59.8	100.0	23.0	12.0	20.0	18.7	79.8
愛の手帳	6,621	17.9	6.9	100.0	11.0	1.6	51.7	5.8
精神障害者保健福祉手帳	4,760	12.9	1.7	0.8	65.2	3.2	42.8	29.3
自立支援医療受給者証(精神通院)	5,586	15.1	3.4	11.9	76.5	4.2	32.8	23.7
特定医療費受給者証(難病医療券)	5,206	14.1	4.7	1.3	3.6	100.0	4.0	6.3
その他	783	2.1	2.1	0.9	1.8	3.4	1.2	1.6
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問4.1.1 身体障害者手帳の等級

	件数	割合						
	全体	全体 n=22,076	身体 n=22,076	知的 n=1,522	精神 n=878	難病 n=1,043	発達 n=338	高次 n=862
1級	6,608	29.9	29.9	48.9	22.1	36.8	42.5	35.1
2級	4,282	19.4	19.4	18.1	27.9	26.8	16.8	17.4
3級	4,065	18.4	18.4	15.4	23.4	12.2	6.4	15.1
4級	4,460	20.2	20.2	8.3	13.5	16.1	12.1	24.4
5級	1,221	5.5	5.5	3.3	9.5	4.9	10.5	4.5
6級	1,440	6.5	6.5	6.0	3.6	3.2	11.7	3.6
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	22,076	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問4.1.2 愛の手帳の等級

	件数	割合						
	全体	全体 n=6,621	身体 n=1,522	知的 n=6,621	精神 n=807	難病 n=86	発達 n=934	高次 n=63
1度	413	6.2	25.8	6.2	0.0	24.5	3.5	23.9
2度	1,604	24.2	29.4	24.2	15.6	0.0	33.9	0.0
3度	1,665	25.2	18.2	25.2	27.4	12.6	14.9	0.0
4度	2,938	44.4	26.5	44.4	56.9	62.9	47.6	76.1
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	6,621	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問4.1.3 精神障害者保健福祉手帳の等級

	件数	割合						
	全体	全体 n=4,760	身体 n=379	知的 n=53	精神 n=4,760	難病 n=166	発達 n=773	高次 n=317
1級	312	6.5	21.9	39.6	6.5	16.0	0.0	17.4
2級	2,198	46.2	40.8	60.4	46.2	48.1	31.7	50.4
3級	2,251	47.3	37.3	0.0	47.3	35.9	68.3	32.2
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	4,760	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問4.2 あなたが障がい福祉のサービスを使ったり、手帳や受給者証を持つきっかけとなったのは、次のうちどれですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
視覚障がい	3,902	10.6	17.4	3.2	2.4	4.9	3.9	9.8
聴覚・平衡機能障がい	3,969	10.8	17.5	2.9	2.0	1.6	3.2	5.7
音声・言語・そしゃく機能障がい	1,958	5.3	8.2	3.5	1.7	0.7	7.3	24.1
体幹や上肢下肢などの運動機能障がい	7,117	19.3	30.4	16.0	5.9	10.8	10.6	39.6
内臓や免疫機能などの内部障がい	4,531	12.3	18.1	2.4	1.5	14.4	2.8	1.2
知的障がい	5,637	15.3	5.4	82.6	11.4	1.4	35.0	8.4
精神疾患	5,698	15.4	2.7	6.3	73.4	4.2	24.3	8.0
発達障がい	1,807	4.9	1.5	14.1	12.2	1.4	100.0	4.4
難病	4,535	12.3	6.3	2.3	4.3	69.8	3.1	5.5
高次脳機能障がい	1,080	2.9	3.9	1.0	5.0	1.3	2.6	100.0
その他	2,745	7.4	9.0	4.4	5.5	5.2	3.7	2.7
無回答・無効回答	1,085	2.9	1.9	0.9	2.3	8.3	0.0	0.0
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問5 あなたは、介護保険制度で要支援または要介護の認定を受けていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
要支援の認定を受けている	2,465	6.7	7.7	6.9	6.3	3.8	4.0	21.0
要介護の認定を受けている	4,884	13.2	13.9	8.3	15.0	12.9	5.6	29.1
受けていない	25,983	70.4	69.4	68.4	70.1	73.2	72.1	40.3
要介護・要支援の認定を受けていたが、今は受けていない(期限切れを含む)	684	1.9	1.8	1.0	1.9	3.7	2.3	4.7
無回答・無効回答	2,904	7.9	7.3	15.3	6.8	6.4	16.1	4.8
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問6 あなたは、どなたと暮らしていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
ひとり暮らし	9,176	24.9	27.2	7.9	31.4	23.1	16.7	12.5
自分の親	8,065	21.8	16.1	59.5	25.9	12.7	59.8	17.5
自分の兄弟姉妹	3,055	8.3	5.2	22.4	10.1	5.8	21.6	8.0
自分の配偶者	10,550	28.6	32.4	1.3	18.7	45.4	5.8	32.0
自分の子ども、またはその配偶者	7,186	19.5	23.0	0.9	13.8	27.2	6.0	22.0
自分の親せき	243	0.7	0.5	1.3	0.3	0.5	1.3	0.0
施設(グループホーム、通所寮等)の仲間や職員	2,186	5.9	3.5	20.1	8.5	1.4	7.4	8.1
病院に入院している	404	1.1	1.0	1.4	2.5	0.0	0.0	6.1
その他	1,206	3.3	3.0	3.8	3.0	2.7	5.4	8.3
無回答・無効回答	492	1.3	1.6	1.2	0.9	1.9	1.9	0.0
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問7 あなたの世帯の1か月の平均収入はいくらですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
1万円未満	1,698	4.6	3.7	8.1	7.1	3.2	5.9	6.0
1～3万円未満	679	1.8	1.1	5.8	2.3	1.0	4.2	1.4
3～5万円未満	742	2.0	1.9	3.0	1.2	0.9	1.6	1.3
5～10万円未満	3,494	9.5	9.4	9.4	14.2	4.8	7.2	12.4
10～15万円未満	5,758	15.6	14.3	18.0	18.3	14.5	18.9	15.9
15～20万円未満	5,454	14.8	16.0	10.2	10.9	16.2	9.6	9.1
20～30万円未満	6,080	16.5	19.1	8.2	12.6	16.2	12.1	22.1
30万円以上	7,129	19.3	19.6	15.1	13.2	29.9	18.2	8.8
わからない	4,023	10.9	10.0	13.8	15.8	8.4	18.4	18.3
無回答・無効回答	1,863	5.0	4.9	8.2	4.4	4.9	4.0	4.5
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問8.1 ふだん、あなたを介助・支援している(助けてくれる)のはどなたですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
父	3,578	9.7	7.1	32.4	11.0	4.4	29.1	11.2
母	6,900	18.7	13.3	55.9	24.3	8.2	56.0	20.4
兄弟姉妹	4,041	10.9	8.1	27.0	12.8	4.2	13.0	14.4
子ども	5,601	15.2	19.5	0.5	11.0	15.3	4.8	24.9
孫	156	0.4	0.4	0.2	0.0	1.0	0.7	0.0
配偶者	8,606	23.3	28.0	1.8	15.5	30.1	8.2	29.0
祖父母	208	0.6	0.3	2.3	0.6	0.2	0.5	1.0
施設の職員	4,181	11.3	8.4	34.3	14.4	4.1	13.1	16.9
ボランティア	234	0.6	0.4	2.1	0.5	0.0	2.4	1.2
ホームヘルパー	2,675	7.2	8.6	9.2	6.4	5.7	7.8	4.7
介助や支援は受けていない	9,012	24.4	24.7	4.6	23.2	40.7	11.3	11.1
その他	3,176	8.6	8.5	9.9	10.5	5.0	11.1	13.8
無回答・無効回答	1,097	3.0	3.0	2.6	1.7	4.8	3.1	0.0
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問8.1-3.1 兄弟姉妹の年齢(数値での回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=4,041	身体 n=1,788	知的 n=1,786	精神 n=938	難病 n=217	発達 n=234	高次 n=155
17歳以下	32	0.8	1.8	0.5	0.0	0.0	0.0	6.9
18～64歳	2,093	51.8	51.9	54.6	56.7	60.2	75.5	48.6
65～74歳	921	22.8	19.5	25.0	19.4	20.2	9.9	0.0
75歳以上	522	12.9	15.7	7.9	9.2	19.6	9.9	18.4
無回答・無効回答	473	11.7	11.1	12.0	14.7	0.0	4.6	26.0
全体	4,041	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問8.1-4.1 子どもの年齢(数値での回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=5,601	身体 n=4,313	知的 n=35	精神 n=802	難病 n=797	発達 n=86	高次 n=269
6歳以下	96	1.7	2.2	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
7～12歳	107	1.9	2.1	0.0	1.8	0.0	17.1	0.0
13～17歳	141	2.5	2.6	0.0	2.3	1.5	21.8	4.7
18～64歳	4,752	84.8	83.9	100.0	85.7	88.1	44.4	81.9
65～70歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	505	9.0	9.2	0.0	10.1	8.5	16.7	13.5
全体	5,601	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問8.1-5.1 孫の年齢(数値での回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=156	身体 n=90	知的 n=13	精神 n=0	難病 n=54	発達 n=13	高次 n=0
6歳以下	0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-
7～12歳	0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-
13～17歳	25	16.3	28.3	0.0	-	0.0	0.0	-
18～30歳	102	65.7	71.7	100.0	-	47.5	100.0	-
無回答・無効回答	28	18.0	0.0	0.0	-	52.5	0.0	-
全体	156	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-

問8.2 あなたは、介助や支援してくれる(助けてくれる)人がいないときに支援が必要になった場合、どのようにしていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
一緒に住んでいる家族や親せきに頼む	8,721	23.6	22.6	29.5	19.0	24.0	25.4	21.4
別の家に住んでいる家族や親せきに頼む	8,235	22.3	22.0	21.7	22.5	20.7	24.8	14.4
緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)を使う	1,343	3.6	3.2	11.5	1.9	1.7	7.4	1.4
介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを使う	3,042	8.2	9.2	6.8	8.0	11.1	6.8	5.5
短期入所(ショートステイ)を使う	1,959	5.3	4.6	17.1	3.6	4.4	13.6	5.2
近所の人や友達・知り合いに頼む	2,234	6.1	7.1	4.2	4.3	7.5	5.8	8.0
ボランティアに頼む	494	1.3	1.4	1.5	1.4	1.4	0.9	0.0
特にない	11,981	32.5	32.2	20.6	38.0	35.8	31.2	29.0
その他	2,870	7.8	7.3	8.0	11.8	4.4	6.7	19.6
無回答・無効回答	2,030	5.5	5.7	6.5	4.3	6.4	3.0	7.9
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問9 意志の伝達を図る際に、特別な手段や道具や用具等を使っていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
必要ではない	24,332	65.9	58.6	62.4	78.6	79.4	68.5	49.6
口話(読唇)	1,573	4.3	5.9	4.0	1.7	1.2	2.9	6.5
手話	1,366	3.7	6.1	0.7	0.7	0.3	0.0	1.4
補聴器や人口内耳等の補聴機器	3,124	8.5	13.5	2.5	1.2	1.4	2.7	1.4
筆談・要約筆記	2,813	7.6	11.5	3.5	3.0	0.5	2.4	10.2
文字盤	143	0.4	0.6	0.2	0.0	0.3	0.0	1.4
点字	191	0.5	0.8	0.4	0.0	0.0	0.9	0.0
パソコン	1,017	2.8	3.9	1.0	1.5	1.7	2.4	0.0
携帯電話・スマートフォン・タブレット	5,666	15.3	18.3	10.9	12.9	12.0	11.2	12.6
携帯用会話補助装置・発声補助機	411	1.1	1.8	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0
道具や用具等を使うことができない	1,731	4.7	4.7	13.9	3.6	2.8	11.3	15.5
その他	1,376	3.7	3.0	8.0	2.6	3.6	4.7	7.0
無回答・無効回答	1,344	3.6	3.5	5.0	3.3	4.7	3.5	7.7
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

2. 障害福祉サービス等

問10.1 (1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。

問10.1.1 現在利用しているサービスの満足度

問10.1.1.1 居宅介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	717	1.9	1.7	2.7	2.4	2.0	1.0	1.6
満足している	1,944	5.3	6.6	5.8	4.6	5.8	2.2	6.3
不満である	270	0.7	0.9	1.0	0.9	0.2	2.7	7.0
大変不満である	172	0.5	0.6	1.1	0.2	0.0	0.8	0.0
無回答・無効回答	33,816	91.6	90.2	89.3	91.9	92.0	93.3	85.1
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.2 重度訪問介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	62	0.2	0.0	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0
満足している	328	0.9	1.0	1.1	1.1	0.0	0.6	1.0
不満である	101	0.3	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	34	0.1	0.1	0.5	0.0	0.0	0.8	0.0
無回答・無効回答	36,396	98.6	98.5	97.5	98.4	100.0	98.6	99.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問10.1.1.3 同行援護

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	455	1.2	1.8	0.6	1.0	0.4	0.0	0.0
満足している	783	2.1	2.6	3.5	2.3	1.2	4.3	2.4
不満である	128	0.3	0.4	0.5	0.0	0.3	0.0	0.0
大変不満である	77	0.2	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	35,478	96.1	95.0	95.0	96.7	98.2	95.7	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.4 行動援護

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	115	0.3	0.3	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0
満足している	417	1.1	0.8	2.4	2.2	0.0	3.0	1.0
不満である	78	0.2	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	47	0.1	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,262	98.2	98.6	96.2	97.3	100.0	97.0	99.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.5 重度障害者等包括支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	54	0.1	0.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
満足している	189	0.5	0.5	0.6	0.7	0.7	0.5	1.0
不満である	50	0.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	62	0.2	0.2	0.5	0.0	0.0	0.8	0.0
無回答・無効回答	36,565	99.0	99.0	98.4	98.9	99.3	98.7	99.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.6 生活介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	362	1.0	0.7	3.6	0.9	0.0	0.0	0.0
満足している	1,568	4.2	4.4	13.5	4.0	2.0	7.0	5.2
不満である	274	0.7	0.7	1.3	0.9	0.0	0.8	3.3
大変不満である	71	0.2	0.2	0.5	0.1	0.0	1.3	0.0
無回答・無効回答	34,645	93.8	94.0	81.1	94.1	98.0	90.9	91.5
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.7 自立訓練(機能訓練)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	254	0.7	0.8	0.9	0.8	0.2	0.0	1.4
満足している	1,240	3.4	3.9	3.3	4.0	2.3	5.2	12.7
不満である	227	0.6	0.6	1.0	0.5	0.5	1.9	1.4
大変不満である	34	0.1	0.0	0.3	0.2	0.0	0.9	0.0
無回答・無効回答	35,165	95.2	94.7	94.5	94.5	96.9	92.1	84.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.8 自立訓練(生活訓練)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	234	0.6	0.4	0.8	0.7	1.0	0.5	0.0
満足している	829	2.2	1.5	4.5	3.4	0.7	6.0	5.3
不満である	179	0.5	0.3	1.4	0.5	0.0	1.5	0.0
大変不満である	19	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	35,659	96.6	97.8	93.0	95.3	98.3	92.0	94.7
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問10.1.1.9 宿泊型自立訓練

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	62	0.2	0.1	0.2	0.5	0.0	0.0	1.4
満足している	221	0.6	0.5	1.0	0.7	0.0	0.9	1.0
不満である	83	0.2	0.2	0.5	0.5	0.0	0.8	0.0
大変不満である	68	0.2	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,487	98.8	99.1	97.6	98.3	100.0	98.3	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.10 就労移行支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	285	0.8	0.5	1.0	2.0	0.0	7.1	0.0
満足している	365	1.0	0.9	1.4	1.7	0.8	3.4	7.5
不満である	212	0.6	0.3	1.5	1.4	0.0	1.5	0.0
大変不満である	45	0.1	0.0	0.3	0.2	0.0	0.9	0.0
無回答・無効回答	36,013	97.5	98.2	95.8	94.7	99.2	87.2	92.5
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.11 就労継続支援(A型)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	95	0.3	0.1	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0
満足している	253	0.7	0.5	1.5	0.8	0.0	1.2	2.4
不満である	81	0.2	0.2	0.4	0.4	0.0	1.5	0.0
大変不満である	34	0.1	0.0	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,457	98.7	99.2	97.4	98.2	100.0	97.3	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.12 就労継続支援(B型)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	627	1.7	0.5	6.8	2.2	0.0	3.4	1.6
満足している	1,200	3.2	1.5	14.0	4.1	0.2	4.4	3.5
不満である	227	0.6	0.4	1.2	1.7	0.0	1.5	3.1
大変不満である	38	0.1	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	34,828	94.3	97.7	77.5	92.0	99.8	90.7	91.8
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.13 就労定着支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	255	0.7	0.4	2.2	0.7	0.2	1.8	0.0
満足している	338	0.9	0.6	1.7	2.0	0.0	4.8	2.4
不満である	138	0.4	0.3	0.4	0.8	0.0	2.1	1.7
大変不満である	65	0.2	0.1	0.3	0.4	0.0	0.9	0.0
無回答・無効回答	36,123	97.8	98.6	95.4	96.0	99.8	90.5	95.9
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.14 療養介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	120	0.3	0.3	1.0	0.7	0.0	0.0	0.0
満足している	211	0.6	0.6	0.7	0.9	0.0	0.0	1.0
不満である	66	0.2	0.1	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0
大変不満である	19	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,504	98.9	99.0	97.9	98.0	100.0	100.0	99.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問10.1.15 短期入所

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	162	0.4	0.3	1.5	0.7	0.0	0.7	0.0
満足している	664	1.8	1.5	6.4	1.7	1.4	2.5	2.4
不満である	239	0.6	0.7	2.4	0.5	0.7	1.3	1.4
大変不満である	76	0.2	0.1	0.9	0.0	0.0	0.8	0.0
無回答・無効回答	35,779	96.9	97.4	88.8	97.1	97.9	94.6	96.3
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.16 自立生活援助

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	151	0.4	0.4	0.4	0.7	0.0	0.6	1.4
満足している	504	1.4	1.4	1.0	2.8	0.3	2.3	1.0
不満である	191	0.5	0.5	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0
大変不満である	67	0.2	0.1	0.3	0.3	0.0	1.1	0.0
無回答・無効回答	36,007	97.5	97.6	97.6	95.4	99.7	96.1	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.17 共同生活援助(グループホーム)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	367	1.0	0.3	3.9	2.1	0.0	1.8	0.0
満足している	944	2.6	1.1	11.6	2.2	0.3	3.8	6.5
不満である	104	0.3	0.2	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0
大変不満である	63	0.2	0.0	0.7	0.5	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	35,441	96.0	98.4	82.7	95.3	99.7	93.2	93.5
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.18 施設入所支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	355	1.0	0.7	2.3	1.8	0.0	0.6	1.3
満足している	436	1.2	1.2	1.8	1.8	0.6	1.4	6.7
不満である	176	0.5	0.6	0.7	0.0	0.0	1.4	0.0
大変不満である	49	0.1	0.0	0.5	0.4	0.0	0.8	0.0
無回答・無効回答	35,903	97.2	97.5	94.7	96.0	99.4	95.8	92.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.19 計画相談支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	842	2.3	1.3	5.4	4.5	1.2	7.6	3.3
満足している	2,365	6.4	5.7	19.8	6.5	3.5	9.8	5.2
不満である	283	0.8	0.3	2.2	1.6	0.2	4.7	1.1
大変不満である	88	0.2	0.1	1.1	0.2	0.0	1.4	0.0
無回答・無効回答	33,342	90.3	92.6	71.5	87.2	95.1	76.5	90.4
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.20 地域移行支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	137	0.4	0.3	0.4	1.0	0.0	0.6	0.0
満足している	282	0.8	0.6	1.8	0.5	0.0	0.0	2.4
不満である	123	0.3	0.1	0.8	0.4	0.5	1.4	0.0
大変不満である	41	0.1	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0
無回答・無効回答	36,338	98.4	98.9	96.5	98.1	99.5	97.4	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問10.1.1.21 地域定着支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	68	0.2	0.1	0.4	0.5	0.0	0.6	0.0
満足している	411	1.1	0.9	1.4	1.5	0.7	0.0	2.4
不満である	80	0.2	0.1	0.8	0.2	0.0	1.4	0.0
大変不満である	30	0.1	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0
無回答・無効回答	36,332	98.4	98.9	97.0	97.7	99.3	97.4	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.22 理解促進研修・啓発事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	47	0.1	0.1	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0
満足している	256	0.7	0.8	1.0	0.9	0.0	0.0	2.4
不満である	107	0.3	0.2	1.2	0.4	0.0	1.4	0.0
大変不満である	34	0.1	0.0	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,476	98.8	98.9	97.0	98.3	100.0	98.6	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.23 自発的活動支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	23	0.1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0
満足している	194	0.5	0.5	0.3	0.9	0.0	0.0	2.4
不満である	189	0.5	0.2	1.6	1.2	0.0	1.4	0.0
大変不満である	30	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,484	98.8	99.2	97.3	97.8	100.0	98.6	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.24 相談支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	204	0.6	0.4	0.9	1.3	0.3	0.6	1.4
満足している	596	1.6	1.3	3.2	2.4	0.5	4.2	3.8
不満である	203	0.5	0.3	1.4	1.1	0.0	2.2	0.0
大変不満である	90	0.2	0.2	1.4	0.0	0.0	0.8	0.0
無回答・無効回答	35,828	97.0	97.7	93.1	95.2	99.2	92.3	94.7
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.25 成年後見制度利用支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	45	0.1	0.1	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0
満足している	232	0.6	0.4	1.3	1.4	0.0	0.0	2.4
不満である	82	0.2	0.1	0.6	0.4	0.0	0.8	0.0
大変不満である	30	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,531	98.9	99.4	97.0	98.1	100.0	99.2	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.26 成年後見制度法人後見支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	26	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.0	1.4
満足している	226	0.6	0.5	0.9	0.9	0.0	0.0	2.4
不満である	115	0.3	0.1	0.8	0.7	0.0	1.4	0.0
大変不満である	30	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,524	98.9	99.3	97.8	98.2	99.7	98.6	96.3
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問10.1.1.27 意思疎通支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	38	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	252	0.7	0.8	0.3	0.7	0.0	0.0	2.4
不満である	103	0.3	0.2	0.5	0.5	0.0	1.4	0.0
大変不満である	81	0.2	0.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,446	98.7	98.7	98.3	98.7	100.0	98.6	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.28 日常生活用具給付等事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	680	1.8	2.6	1.5	1.0	1.4	0.0	0.0
満足している	2,155	5.8	8.0	4.5	3.4	4.6	3.1	6.6
不満である	523	1.4	2.1	1.8	0.5	0.5	0.5	0.0
大変不満である	148	0.4	0.6	0.7	0.0	0.0	0.8	0.0
無回答・無効回答	33,414	90.5	86.8	91.5	95.1	93.5	95.6	93.4
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.29 手話奉仕員養成研修事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	63	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
満足している	326	0.9	1.2	0.3	0.5	0.0	0.0	1.0
不満である	70	0.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	1.4
大変不満である	53	0.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,409	98.6	98.2	99.2	99.3	100.0	100.0	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.30 移動支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	587	1.6	1.5	4.5	1.1	0.6	1.0	0.0
満足している	1,365	3.7	3.7	11.7	2.6	2.3	10.7	5.0
不満である	265	0.7	0.7	2.3	0.4	0.0	0.0	0.0
大変不満である	121	0.3	0.4	0.7	0.3	0.0	1.9	0.9
無回答・無効回答	34,583	93.7	93.7	80.8	95.6	97.2	86.5	94.1
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.31 地域活動支援センター機能強化事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	95	0.3	0.3	0.5	0.6	0.0	0.0	0.0
満足している	356	1.0	0.7	1.2	1.4	0.5	0.9	2.4
不満である	75	0.2	0.2	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0
大変不満である	93	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,301	98.3	98.5	97.4	97.8	99.5	99.1	97.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.32 訪問入浴サービス

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	113	0.3	0.3	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
満足している	656	1.8	2.3	1.6	1.9	1.7	0.9	5.5
不満である	125	0.3	0.5	1.0	0.0	0.2	0.5	0.0
大変不満である	49	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	35,977	97.4	96.8	97.1	97.2	98.1	98.6	94.5
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問10.1.1.33 日中一時支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	128	0.3	0.2	0.9	0.3	0.4	0.0	1.9
満足している	331	0.9	0.7	1.8	1.1	1.0	2.9	3.7
不満である	81	0.2	0.2	0.4	0.3	0.0	0.5	0.0
大変不満である	49	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,330	98.4	98.8	96.6	98.3	98.6	96.6	94.4
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.34 レクリエーション活動等支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	22	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	204	0.6	0.4	1.3	0.5	0.0	0.9	1.0
不満である	105	0.3	0.2	0.9	0.4	0.0	0.8	0.0
大変不満である	94	0.3	0.2	0.6	0.2	0.0	0.0	0.9
無回答・無効回答	36,496	98.9	99.1	97.1	98.8	100.0	98.3	98.1
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.35 芸術文化活動振興

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	48	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0
満足している	199	0.5	0.6	0.7	0.5	0.3	0.0	1.0
不満である	75	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
大変不満である	75	0.2	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,524	98.9	98.8	98.8	99.3	99.4	100.0	99.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問10.1.1.36 自動車運転免許取得・改造助成

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
大変満足している	89	0.2	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
満足している	197	0.5	0.7	0.0	0.5	0.0	0.0	1.0
不満である	82	0.2	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	69	0.2	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	36,483	98.8	98.6	99.0	99.3	100.0	100.0	99.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問10.1.2 今後利用したいサービス(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
居宅介護	3,011	8.2	9.4	6.3	7.8	6.6	2.0	5.4
重度訪問介護	749	2.0	2.6	2.3	1.4	0.9	0.8	0.0
同行援護	1,675	4.5	5.9	3.1	3.5	3.5	4.1	2.6
行動援護	1,283	3.5	3.5	3.6	4.0	3.7	6.1	2.2
重度障害者等包括支援	499	1.4	1.8	2.1	0.5	1.3	0.8	0.0
生活介護	2,619	7.1	8.3	6.0	6.2	6.1	5.9	0.0
自立訓練(機能訓練)	1,737	4.7	5.1	3.8	5.6	5.2	4.4	7.2
自立訓練(生活訓練)	1,513	4.1	3.7	5.1	6.6	3.2	7.4	7.8
宿泊型自立訓練	776	2.1	1.9	4.9	2.2	0.7	4.9	2.2
就労移行支援	1,331	3.6	2.9	3.2	8.2	2.2	7.6	4.7
就労継続支援(A型)	849	2.3	2.3	1.0	4.6	2.0	4.7	4.7
就労継続支援(B型)	1,156	3.1	2.4	6.0	5.8	1.5	4.6	6.2
就労定着支援	1,137	3.1	2.5	3.1	6.3	2.8	8.0	6.3
療養介護	911	2.5	3.2	2.2	1.8	1.2	0.7	2.7
短期入所	1,745	4.7	5.0	10.8	3.3	2.2	6.7	3.7
自立生活援助	2,458	6.7	7.2	5.1	8.0	5.8	5.8	4.1
共同生活援助(グループホーム)	1,859	5.0	3.8	14.8	5.6	1.5	11.0	9.4
施設入所支援	2,032	5.5	5.6	10.8	5.3	2.7	6.9	12.3
計画相談支援	2,537	6.9	7.1	9.9	7.6	5.0	6.3	7.3
地域移行支援	802	2.2	2.1	1.8	2.6	1.2	2.5	0.0
地域定着支援	1,528	4.1	4.1	2.8	5.5	4.6	5.2	2.6
理解促進研修・啓発事業	495	1.3	1.6	0.9	1.3	0.6	1.5	1.4
自発的活動支援事業	609	1.7	1.6	0.4	2.8	1.9	4.0	2.9
相談支援事業	2,225	6.0	6.7	5.9	6.9	4.2	8.4	7.1
成年後見制度利用支援事業	1,084	2.9	2.8	6.5	2.9	1.6	7.0	11.4
成年後見制度法人後見支援事業	911	2.5	2.4	5.2	2.0	2.0	3.8	8.5
意思疎通支援事業	574	1.6	2.2	1.0	1.0	0.5	1.5	7.6
日常生活用具給付等事業	2,767	7.5	10.2	4.4	4.8	6.9	4.6	9.3
手話奉仕員養成研修事業	526	1.4	2.0	1.0	0.7	0.2	0.0	0.0
移動支援事業	2,452	6.6	7.6	9.9	6.6	3.4	8.5	5.5
地域活動支援センター機能強化事業	743	2.0	2.1	1.9	3.1	1.1	3.6	4.4
訪問入浴サービス	1,059	2.9	3.8	3.6	1.4	1.6	1.3	2.7
日中一時支援	1,715	4.6	5.0	6.5	4.1	3.7	4.6	7.3
レクリエーション活動等支援	1,653	4.5	4.4	7.6	5.1	2.3	5.5	5.7
芸術文化活動振興	1,220	3.3	3.8	2.5	3.1	1.9	3.0	4.4
自動車運転免許取得・改造助成	760	2.1	2.7	1.0	1.9	1.0	0.6	2.3
無回答・無効回答	23,873	64.7	64.8	52.0	60.2	74.6	52.3	60.0
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

【問10-1(1)のうち、いずれのサービスも利用していない方にお伺いします】

問10.2 あなたがサービスを利用していない理由は何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=23,746	身体 n=14,288	知的 n=2,062	精神 n=4,642	難病 n=4,297	発達 n=782	高次 n=577
自力で生活できるから	14,845	62.5	65.5	31.8	49.3	76.8	47.5	25.4
家族が介助してくれるから	5,625	23.7	25.4	40.4	20.8	14.6	24.8	30.7
介護保険サービスを利用しているから	642	2.7	3.5	1.4	0.8	1.9	0.0	8.9
サービスを知らなかったから	2,111	8.9	8.8	5.5	14.8	5.4	19.3	17.8
自分がサービスを受けられるかわからないから	2,833	11.9	12.8	8.8	17.9	7.6	11.1	17.5
利用方法がわからないから	2,359	9.9	10.1	5.4	16.0	7.5	19.0	23.4
サービスの内容がよくないから	1,331	5.6	5.6	3.2	9.5	3.9	13.2	9.6
必要なサービスが提供されていないから	475	2.0	2.2	0.0	3.4	0.7	0.0	6.8
お金が高い(経済的負担が大きい)から	1,329	5.6	5.0	3.7	9.4	4.3	2.6	11.9
家の近くに施設がないから	274	1.2	1.1	2.3	1.2	1.1	4.1	4.0
家族以外に介助してもらおうことに不安があるから	847	3.6	2.9	6.7	5.4	2.7	6.2	4.0
事業者には断られたから	26	0.1	0.0	0.0	0.5	0.0	3.3	0.0
以前利用したがよくなかったから	181	0.8	0.4	1.4	2.6	0.0	2.0	2.8
相談先がわからないから	1,865	7.9	6.9	8.6	14.8	6.5	22.9	19.8
特に理由はない	670	2.8	2.5	7.2	3.9	1.2	1.4	5.1
その他	1,129	4.8	4.3	7.0	8.6	0.9	4.5	18.1
無回答・無効回答	2,271	9.6	8.6	18.4	8.7	10.3	8.3	8.6
全体	23,746	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

【問10-1(1)のうち、1つでも「大変不満である」「不満である」と回答した方にお伺いします】

問10.3 どういった点に不満を感じますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=2,765	身体 n=1,717	知的 n=875	精神 n=638	難病 n=106	発達 n=297	高次 n=141
回数や時間が足りない	462	16.7	17.0	20.2	10.2	0.0	17.9	6.7
サービスの内容がよくない	637	23.0	21.5	21.0	20.4	0.0	19.4	30.6
必要なサービスが提供されていない	636	23.0	23.9	21.6	21.4	48.4	25.6	6.7
お金が高い(経済的負担が大きい)	534	19.3	25.5	6.6	15.0	0.0	14.0	0.0
施設が遠い	251	9.1	5.3	9.4	16.7	0.0	0.0	6.7
使いたいときに使えない(日程などの条件が合わない)	651	23.5	23.2	31.3	20.9	39.9	21.0	17.3
事業者を選べない	186	6.7	4.5	11.6	7.3	0.0	10.2	10.7
家族との連携がとれていない	168	6.1	2.4	12.5	7.2	0.0	3.7	14.5
他の事業所との連携がとれていない	159	5.8	3.3	15.2	3.0	8.9	6.8	0.0
同じ事業所を継続して使い続けられない	91	3.3	1.8	4.1	3.8	0.0	8.1	14.5
希望するサービスが対象外である	292	10.6	14.1	5.4	4.9	0.0	4.9	6.7
サービス情報の不足や情報取得プロセスが不便である	309	11.2	10.7	17.1	13.3	19.8	11.2	25.5
その他	514	18.6	20.2	18.4	24.4	28.0	18.8	10.6
無回答・無効回答	554	20.0	20.0	17.5	15.5	26.5	22.9	36.0
全体	2,765	-	-	-	-	-	-	-

問11 あなたは、いま使っているサービス提供事業者をどのようにして選びましたか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
以前から知っていた事業所を選んだ	2,121	5.7	5.3	13.0	5.7	2.0	8.0	3.5
区役所に相談して選んだ	3,918	10.6	9.3	20.6	12.3	6.6	18.2	6.9
家族に相談して選んだ	1,849	5.0	3.9	10.5	6.1	4.2	4.9	9.4
友達などの話を聞いて選んだ	1,027	2.8	2.7	7.2	2.1	0.4	3.2	1.6
インターネットなどで探して選んだ	692	1.9	2.1	0.8	2.5	0.0	6.3	1.4
相談支援事業所に相談して選んだ	3,264	8.8	7.5	16.3	10.7	8.6	13.8	12.4
複数の事業者から話を聞いて選んだ	508	1.4	1.3	2.9	1.1	1.3	2.6	2.6
近くにある事業者を選んだ	1,317	3.6	3.6	6.8	2.7	2.6	4.6	4.2
広告・広報誌を見て選んだ	287	0.8	0.9	0.7	0.9	0.0	0.0	0.0
その他	4,542	12.3	12.0	13.4	14.1	12.9	15.8	26.0
無回答・無効回答	21,246	57.5	60.1	30.8	52.3	69.0	39.4	46.5
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問12.1 あなたが、「障害福祉サービス等」を使いたいと思ったときに、困ったことはどのようなことですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
制度や手続きがわかりにくい	8,403	22.8	21.9	27.0	30.4	14.9	28.3	33.3
手続きが大変	5,581	15.1	13.6	20.4	21.7	13.5	27.5	19.6
サービスの利用までに時間がかかる	2,858	7.7	7.7	10.1	11.6	3.5	15.1	17.7
自分に合った事業者が見つからない	2,500	6.8	6.7	12.8	9.8	2.8	12.3	11.6
事業者から断られた	747	2.0	2.5	5.6	0.9	0.4	4.5	4.2
お金が高い(経済的負担が大きい)	2,542	6.9	6.7	6.9	10.1	3.9	6.3	15.1
どうやってサービスを探したらいいかわからない	5,358	14.5	13.5	18.3	20.3	7.6	21.5	25.1
その他	2,241	6.1	6.0	8.1	6.3	4.6	4.8	7.0
無回答・無効回答	19,477	52.8	53.7	38.6	41.1	70.2	36.9	41.4
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

【問12-1で「5. 事業者から断られた」と回答した方にお伺いします】

問12.2 事業者から断られた理由について、差し支えない範囲で教えてください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=747	身体 n=552	知的 n=370	精神 n=68	難病 n=20	発達 n=81	高次 n=46
医療的ケアが必要なため	137	18.4	22.6	9.8	18.3	0.0	15.5	79.4
本人の活動性が高いため	67	8.9	6.3	11.9	33.0	0.0	37.4	0.0
住所がサービス提供範囲外のため	57	7.6	7.6	11.3	0.0	0.0	19.6	0.0
病状の変動が大きいため	55	7.4	5.6	3.1	18.3	0.0	15.5	0.0
事業所が人材不足のため	343	45.9	45.3	57.6	16.0	0.0	19.6	0.0
すでに定員いっぱいであるため	149	19.9	14.0	29.5	16.9	0.0	57.0	0.0
利用日程が合わないため	240	32.1	29.7	42.9	16.0	0.0	19.6	0.0
送迎の対応が難しいため	80	10.7	4.4	17.6	0.0	0.0	23.1	0.0
公的サービスの対象となっていないため	24	3.1	2.3	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0
わからない	36	4.8	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	163	21.8	24.8	16.9	15.7	100.0	13.2	20.6
無回答・無効回答	28	3.8	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	747	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問13.1 あなたの障害福祉サービスの利用計画は誰が作成していますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
本人	4,153	11.2	12.9	4.2	11.5	8.9	8.7	4.6
家族	3,126	8.5	7.3	20.4	7.6	4.6	18.0	9.2
相談支援事業所	4,734	12.8	8.1	45.2	17.3	5.3	33.2	7.6
介護保険のケアマネジャー(ケアプランを作成している)	4,686	12.7	13.9	8.9	12.9	12.8	4.8	28.0
わからない・覚えていない	3,045	8.2	8.7	7.3	11.0	2.3	7.2	12.9
その他	2,376	6.4	5.9	7.3	8.7	4.7	9.8	15.0
無回答・無効回答	17,305	46.9	48.5	22.1	38.9	66.9	29.6	31.8
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

【問13-1で「1. 本人」「2. 家族」と回答した方にお伺いします】

問13.2 計画相談支援を利用しない理由を教えてください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=6,664	身体 n=4,115	知的 n=1,495	精神 n=1,279	難病 n=590	発達 n=467	高次 n=150
自分で使うサービスは自分で決めたかったから(計画相談支援が必要だと思わなかったから)	2,019	30.3	33.9	17.3	24.4	38.4	21.7	0.0
相談支援事業所を知らなかったから	1,107	16.6	17.4	10.5	18.2	11.5	13.7	35.5
相談支援事業所が近くになかったから	135	2.0	1.8	2.9	2.4	3.5	5.7	0.0
計画相談支援を利用するための手続きが大変そうだったから	433	6.5	3.9	8.2	18.4	6.6	13.8	0.0
相談支援事業所に断られたから	47	0.7	0.8	0.7	2.0	1.9	5.5	7.3
計画相談支援を利用したことがあるが、自分には合わなかったから	90	1.4	1.9	2.2	0.0	0.0	2.3	0.0
相談支援事業所に利用者が求める知識がなかったから	375	5.6	5.1	12.7	6.7	4.5	13.1	7.3
特に理由はない	1,318	19.8	19.9	19.7	17.2	22.5	13.0	44.4
その他	616	9.2	10.3	10.4	8.9	0.0	9.2	31.9
無回答・無効回答	1,528	22.9	19.5	33.1	23.9	28.1	31.1	0.0
全体	6,664	-	-	-	-	-	-	-

問14 サービスを利用しやすくするために必要だと思うことを教えてください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
サービス利用に関する決まりや仕組みをわかりやすくすること	12,944	35.1	33.8	34.5	40.0	37.4	37.2	46.7
自分に合った事業所を利用できること	7,535	20.4	19.1	26.0	24.6	17.6	27.9	22.9
事業所を選べるように、わかりやすい説明や情報提供があること	8,416	22.8	21.0	28.7	29.6	21.3	32.0	28.3
重度の障がいや医療的ケアにも対応できること	3,405	9.2	9.6	15.4	9.6	7.4	10.9	13.3
使いたいときに使えるように利用できる曜日・時間を増やすこと	5,636	15.3	14.9	20.9	16.7	14.8	19.0	13.8
サービスに携わるスタッフ・人材の知識・技術・意識を高めること	5,424	14.7	14.1	23.4	17.4	11.3	22.5	23.0
サービスに携わるスタッフ・人材の人数を増やすこと	4,848	13.1	11.9	24.3	14.6	11.4	21.6	14.8
サービスを提供している部屋や建物を広げること	1,708	4.6	4.1	6.6	5.7	6.1	6.4	7.1
通いやすい場所にサービスを利用できる施設・事業所があること	7,391	20.0	18.6	27.7	23.1	18.7	28.5	23.8
特に必要と思うことはない	3,276	8.9	8.1	11.3	10.9	5.3	4.7	4.9
その他	1,415	3.8	3.8	4.2	5.1	2.8	6.1	3.2
無回答・無効回答	12,839	34.8	36.3	23.1	28.2	42.5	23.1	28.7
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

3. 日中活動や就労

問15.1 あなたは、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、主にどこで過ごしていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などをして いる(在宅勤務含む)	11,603	31.4	32.3	23.6	22.6	39.9	36.0	14.6
働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、 就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている	3,688	10.0	5.0	46.6	11.5	1.2	26.3	12.3
介護保険サービスを利用して、デイサービスやデイケアなどに 通っている	1,822	4.9	5.3	2.5	6.4	3.3	2.7	6.9
家で家事や育児、介護などをしている	3,432	9.3	9.3	1.8	12.0	12.6	6.7	9.0
学校に通っている	203	0.6	0.4	0.3	0.7	1.2	1.5	0.9
治療やリハビリのために、病院に通院している、または入院してい る	2,430	6.6	7.0	2.2	9.5	7.0	1.4	5.5
自宅で、居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援を受け ている	1,287	3.5	4.5	2.1	3.3	2.9	1.8	4.5
1～7に該当することはしていない	8,295	22.5	24.4	12.0	23.3	18.9	13.1	28.1
無回答・無効回答	4,159	11.3	11.8	9.0	10.7	12.9	10.6	18.2
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【問15-1で「1. 会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などをして(在宅勤務含む)」と回答した方にお伺いします】

問15.2 仕事をする上で不安や不満はありますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=11,603	身体 n=7,139	知的 n=1,563	精神 n=1,654	難病 n=2,078	発達 n=650	高次 n=158
給料(もらえるお金)が少ない	3,282	28.3	28.8	23.0	43.8	19.6	36.4	27.0
仕事が難しい	376	3.2	1.8	3.0	12.1	1.6	7.2	10.1
障がいの重度化や体調不良	1,612	13.9	14.8	1.1	16.6	20.7	7.8	0.0
相談する人や場所がない	1,075	9.3	8.5	10.3	20.0	7.3	9.2	9.9
仕事内容が単調(単純)すぎる	356	3.1	2.7	3.2	8.7	0.0	9.9	0.0
自分に合った内容の仕事がない	588	5.1	4.5	3.4	12.6	2.9	12.3	10.1
職場の人たちとの人間関係が難しい	1,395	12.0	8.8	23.2	29.2	2.7	31.4	20.0
技能習得や研修等の機会が少ない	325	2.8	3.0	0.7	6.6	0.6	11.1	0.0
障がいへの理解が十分でない	1,527	13.2	13.9	10.4	23.8	5.8	23.0	10.6
トイレなど障がい者用の設備が十分でない	339	2.9	3.5	1.7	1.6	2.7	0.0	6.8
通うのが大変	963	8.3	8.7	2.8	12.3	7.3	3.4	0.0
コロナ禍で勤務時間や働く日数が減少した	390	3.4	3.7	5.5	3.8	1.5	1.7	0.0
職場で求められる感染対策(マスク、フェイスシールド等)への対 応が難しい	289	2.5	3.1	4.2	0.9	0.0	4.6	0.0
働く条件や契約の内容に不安がある(雇用契約に期限があるな ど)	815	7.0	6.3	8.2	12.2	5.8	14.9	0.0
一般の社員と比べて昇給や昇進に違いがある(なかなか給料(も らえるお金)が上がらない)	1,348	11.6	11.3	14.0	19.1	5.8	22.6	10.6
特に不安や不満はない	4,610	39.7	39.4	37.4	25.8	50.9	29.4	46.2
その他	774	6.7	6.8	7.3	10.8	4.5	12.2	0.0
無回答・無効回答	352	3.0	3.1	4.9	0.7	4.3	2.6	0.0
全体	11,603	-	-	-	-	-	-	-

【問15-1で「2. 働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」と回答した方にお伺いします】

問15.3 自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護などの施設に通う上で、不安や不満はありますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,688	身体 n=1,101	知的 n=3,084	精神 n=843	難病 n=65	発達 n=475	高次 n=133
人間関係が難しい	524	14.2	15.4	11.2	24.8	40.2	17.2	33.4
長続きしない	23	0.6	0.0	0.3	2.8	0.0	2.6	0.0
工賃(もらえるお金)が少ない	781	21.2	15.5	19.0	31.6	24.1	25.3	45.8
場所が遠い	252	6.8	6.7	5.0	8.8	0.0	4.3	0.0
通う手段(バス、電車など)が少ない(通うのが大変)	209	5.7	6.6	5.8	9.4	24.1	3.7	11.7
自分に合った内容のサービスがない(自分に合った作業がない)	288	7.8	8.7	6.2	13.7	0.0	6.6	0.0
成果が出せるか不安(作業や訓練などがうまくできるか不安)	245	6.6	3.4	4.2	14.3	16.9	13.6	0.0
特に不安や不満はない	1,627	44.1	44.0	47.5	27.4	17.9	46.4	10.8
その他	341	9.2	9.8	9.3	7.4	0.0	7.8	12.6
無回答・無効回答	338	9.2	12.7	11.0	5.1	17.9	8.9	8.7
全体	3,688	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

【問15-1で「8. 1～7に該当することはしていない」と回答した方にお伺いします】

問15.4 仕事・就学・家事等をしていない理由は何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=8,295	身体 n=5,395	知的 n=791	精神 n=1,702	難病 n=986	発達 n=237	高次 n=303
高齢のため	3,454	41.6	45.4	28.7	25.6	46.6	41.4	56.8
障がいや病気のため	2,604	31.4	31.1	31.4	44.5	20.3	57.8	38.5
自分に合った仕事や職場がないため	659	7.9	6.7	12.0	13.2	4.4	14.2	13.2
通勤・通学が困難なため	398	4.8	2.9	3.8	9.3	8.0	14.2	0.0
仕事を探しても、就労に結びつかないため	607	7.3	6.6	7.0	13.4	1.3	14.6	7.7
働く必要がないため	697	8.4	8.3	7.1	3.6	13.5	0.0	7.7
コロナ禍により出勤停止や失職となったため	58	0.7	1.1	0.0	0.9	0.0	0.0	5.0
特に理由はない	462	5.6	6.5	5.8	2.1	3.0	0.0	0.0
その他	882	10.6	10.5	18.9	12.0	5.6	20.7	32.7
無回答・無効回答	1,305	15.7	12.5	15.5	17.3	25.5	5.3	15.5
全体	8,295	-	-	-	-	-	-	-

問16 あなたは今後、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、どこで過ごしたいですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む)	12,886	34.9	34.3	22.9	34.8	43.6	44.6	20.1
働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通う	4,206	11.4	6.7	44.6	15.9	2.4	25.4	13.1
介護保険サービスを利用してデイサービスやデイケアなどに通う	3,083	8.4	8.0	8.2	8.7	8.7	5.2	12.8
家で家事や育児、介護などをする	4,030	10.9	10.6	2.1	14.1	14.6	4.7	6.6
学校に通う	721	2.0	1.7	0.5	3.8	1.9	2.7	1.9
治療やリハビリのために、病院に通院する、または入院する	2,964	8.0	8.5	2.7	10.2	11.0	2.3	9.4
自宅で、居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援を受ける	2,055	5.6	6.7	3.8	5.0	5.9	4.3	7.5
特になし	5,913	16.0	18.2	8.4	12.5	14.3	8.5	15.5
その他	2,253	6.1	6.3	5.3	8.2	2.9	4.7	13.0
無回答・無効回答	4,414	12.0	12.7	11.3	11.8	10.0	12.7	16.1
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問17 あなたは、障がいのある方が働くためには、特にどのようなことが大切だと思いますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
自分の家や、家の近くで働ける	7,797	21.1	21.0	18.1	21.2	25.4	17.6	19.1
健康状態に合わせて働ける	9,421	25.5	23.9	15.1	30.8	37.3	18.7	14.1
働くところの紹介や相談が受けられる	2,077	5.6	6.1	4.5	5.0	4.8	0.0	1.0
職業訓練ができる施設の充実	640	1.7	1.4	3.4	2.7	0.4	4.8	2.7
企業(会社)への雇用の働きかけ	1,340	3.6	3.9	2.9	3.6	1.9	4.3	6.3
職場の人の障がいへの理解	6,408	17.4	18.5	20.6	13.5	15.0	22.9	17.0
障がい者の利用に配慮された設備や職場	3,448	9.3	9.7	13.1	6.5	9.5	11.8	12.0
障がいの程度や能力に応じた仕事の内容	5,201	14.1	13.2	23.4	12.3	12.2	12.9	18.1
一般の社員並みの賃金	2,459	6.7	6.6	2.7	10.5	5.5	13.1	8.7
わからない	3,830	10.4	11.2	9.1	9.3	10.2	9.3	7.6
その他	788	2.1	2.3	2.1	2.8	1.6	1.4	3.2
無回答・無効回答	10,877	29.5	29.4	29.9	29.7	26.8	33.1	38.7
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

4. 外出とバリアフリー

問18 ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。

問18.1 レジャー・余暇等

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
ほとんど毎日出かけている	4,381	11.9	12.2	11.2	8.2	12.1	10.3	14.2
週に3～4日出かけている	3,851	10.4	11.9	5.4	7.7	11.3	7.8	13.2
週に1～2日出かけている	11,904	32.2	30.5	39.8	28.2	35.3	43.6	19.5
ほとんど出かけない	13,460	36.5	36.1	32.8	47.1	33.9	33.7	35.5
無回答・無効回答	3,325	9.0	9.2	10.9	8.8	7.5	4.6	17.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問18.2 通勤・通学・通所等

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
ほとんど毎日出かけている	11,100	30.1	26.4	55.7	26.4	27.1	50.2	16.8
週に3～4日出かけている	4,155	11.3	11.4	12.7	10.0	12.0	9.6	15.7
週に1～2日出かけている	3,431	9.3	9.7	5.1	9.4	11.5	10.7	10.6
ほとんど出かけない	9,754	26.4	26.5	10.9	36.4	29.2	19.3	29.6
無回答・無効回答	8,480	23.0	26.1	15.7	17.7	20.3	10.3	27.3
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問19 勤務時間や学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。

(1) 現在、どのように過ごしていますか。また、(2) 今後、どのように過ごしたいですか。

問19.1 現在の過ごし方(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)	25,065	67.9	66.7	70.2	68.0	71.4	67.5	58.0
ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする	13,728	37.2	33.9	28.9	43.4	47.2	54.8	36.9
友人と会う	7,712	20.9	22.4	8.3	16.6	29.0	11.6	7.8
買い物や映画に行くなど外出して過ごす	12,603	34.1	33.0	30.6	33.5	40.9	30.1	19.4
講座や講演会に参加する	1,490	4.0	5.0	0.5	3.4	4.2	1.6	2.9
音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する	2,289	6.2	5.8	5.5	8.4	7.5	8.0	8.4
スポーツ・レクリエーション活動に参加する	2,732	7.4	7.0	9.8	6.4	7.3	4.2	3.1
障害者団体の活動に参加する	1,410	3.8	4.2	8.8	1.3	2.1	3.8	2.8
地域の行事やお祭りに参加する	1,533	4.2	3.7	7.7	3.7	3.7	2.5	4.0
ボランティアなど社会貢献活動に参加する	830	2.2	2.8	0.9	1.9	2.2	1.9	0.0
趣味やサークルなどの活動に参加する	3,327	9.0	8.8	7.5	9.5	9.8	6.9	3.8
さぼーとびあイベントに参加する	438	1.2	1.0	2.6	0.9	0.4	0.9	3.0
その他	1,335	3.6	3.0	5.2	5.3	2.6	6.9	7.7
無回答・無効回答	8,372	22.7	24.6	21.3	19.4	19.8	16.0	32.1
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問19.2 今後の過ごし方(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)	17,570	47.6	45.6	44.5	48.9	56.3	42.2	34.0
ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする	10,419	28.2	26.7	18.0	32.1	38.2	38.5	23.1
友人と会う	9,444	25.6	25.2	11.7	27.9	37.9	18.2	28.8
買い物や映画に行くなど外出して過ごす	12,023	32.6	30.3	26.8	34.7	45.4	29.2	25.0
講座や講演会に参加する	2,687	7.3	6.6	3.4	9.3	11.9	8.8	6.3
音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する	4,093	11.1	10.0	9.0	15.1	14.3	15.8	14.6
スポーツ・レクリエーション活動に参加する	4,040	10.9	9.7	13.4	11.3	13.3	9.2	10.9
障害者団体の活動に参加する	2,006	5.4	5.5	10.6	5.4	3.1	5.7	9.7
地域の行事やお祭りに参加する	2,630	7.1	6.5	10.6	8.4	7.3	6.8	7.4
ボランティアなど社会貢献活動に参加する	2,322	6.3	5.9	3.6	9.2	7.0	8.3	6.1
趣味やサークルなどの活動に参加する	5,696	15.4	14.2	10.2	19.2	21.4	16.5	15.4
さぼーとびあイベントに参加する	1,415	3.8	3.8	5.7	5.4	2.6	3.1	10.3
その他	1,420	3.8	3.2	6.1	3.8	3.5	4.1	10.6
無回答・無効回答	13,216	35.8	38.4	39.6	32.1	23.9	37.4	41.2
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問20 あなたが外出するときに、不便に感じたり困ったりすることはどういふことですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
電車、バス、タクシー等の乗降がしにくい	8,905	24.1	29.6	17.4	20.5	21.0	12.7	33.0
道路に段差や障害物がある	8,162	22.1	29.4	12.3	12.7	23.2	8.0	35.0
施設や設備にバリアフリーへの配慮が足りない(エレベーター、多目的トイレ、駐車場等)	4,899	13.3	16.9	11.6	7.6	14.3	9.5	14.4
場所や注意を示す看板(サイン)が十分でない	2,663	7.2	8.8	6.7	5.6	4.8	5.4	21.5
福祉移動サービスが利用しにくい	2,269	6.1	7.1	9.1	4.7	4.1	12.9	11.9
移動にお金がかかる	7,258	19.7	18.7	14.6	31.4	16.7	23.6	27.1
介助者がいない	2,256	6.1	6.5	9.4	7.2	3.4	8.5	3.2
医療的な処置が常に必要になる	736	2.0	2.3	2.8	2.7	1.2	6.0	6.3
新型コロナウイルス感染予防が難しい(ソーシャルディスタンスの確保やマスク等の装着困難)	2,795	7.6	7.6	14.9	6.0	6.4	13.1	4.0
その他	4,953	13.4	12.9	13.3	13.3	12.1	14.0	20.8
無回答・無効回答	12,811	34.7	30.0	38.2	36.3	40.8	38.5	15.6
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

5. 保健・医療

問21 あなたは、現在、医師の治療(歯科診療を含む)を受けていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
定期的に通院している	26,620	72.1	70.1	62.5	77.7	85.4	63.5	62.7
ときどき通院している	2,653	7.2	7.6	9.3	4.5	4.6	11.3	0.0
自宅で訪問看護や往診を受けている	1,554	4.2	4.8	3.9	3.8	4.2	1.6	4.6
入院している	505	1.4	1.3	1.4	2.7	0.4	0.0	7.9
特に治療はしていない	2,587	7.0	7.5	12.0	2.2	1.6	9.4	8.4
その他	646	1.7	1.9	1.2	2.3	0.7	0.9	6.0
無回答・無効回答	2,356	6.4	6.7	9.8	6.8	3.2	13.3	10.4
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問22 最後に健康診断(人間ドックを含む)を受けたのはいつですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
この1年以内	21,116	57.2	56.5	67.8	50.1	57.4	62.4	43.3
1～2年前	3,975	10.8	10.5	5.8	14.9	10.7	12.4	20.1
3～5年前	2,361	6.4	6.4	3.1	7.8	8.2	3.5	6.9
5年以上前	2,848	7.7	8.2	2.0	9.1	10.1	5.3	6.0
受けたことがない	4,579	12.4	12.6	13.5	13.8	8.9	13.2	10.7
無回答・無効回答	2,040	5.5	5.9	7.8	4.3	4.7	3.1	13.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問23 あなたは、どのような「医療的ケア」を受けていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
医療的ケアは受けていない	20,027	54.2	51.3	54.0	59.7	58.3	65.7	53.3
人工呼吸器	173	0.5	0.7	0.7	0.2	0.2	0.5	0.0
気管内挿管、気管切開	303	0.8	1.2	1.5	0.0	0.9	0.5	1.7
鼻咽頭エアウェイ	84	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
酸素吸入	481	1.3	1.5	1.6	0.5	1.9	0.5	0.0
吸引	637	1.7	2.5	2.3	0.7	1.6	0.5	0.0
ネブライザー(吸入器)使用	348	0.9	1.2	1.7	0.7	1.1	0.5	0.0
中心静脈栄養(IVH)	57	0.2	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
経管(経鼻・胃ろう含む)	557	1.5	2.1	2.9	0.8	0.9	0.5	8.8
腸ろう・腸管栄養	99	0.3	0.3	0.4	0.0	0.6	0.7	1.7
透析	1,147	3.1	5.0	0.0	0.2	5.0	0.0	0.0
定期導尿	274	0.7	1.0	0.7	0.2	0.6	0.0	1.7
人工肛門	619	1.7	2.8	0.0	0.2	1.0	0.0	0.0
その他	3,081	8.3	8.2	9.2	7.4	7.0	5.3	9.0
無回答・無効回答	10,395	28.2	27.0	31.5	30.0	24.9	27.3	25.5
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問24 あなたは、ご自分の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
障がいの重度化や病気が悪くなる	10,388	28.1	31.0	16.1	29.6	37.1	19.7	26.4
服薬管理や栄養管理が難しい	3,499	9.5	6.8	12.1	16.7	12.6	17.8	21.5
障がい者でも受診しやすい病院がない	1,829	5.0	5.1	9.7	4.7	2.0	9.6	0.0
かかりつけの医療機関や医師がない	1,030	2.8	2.9	4.0	2.4	1.4	5.5	0.0
治療の説明がわからない	1,675	4.5	3.1	9.7	6.1	3.4	9.0	4.7
病院にかかるお金の負担が大きい	5,768	15.6	14.0	11.2	18.6	20.6	18.3	25.5
障がいを含めた健康状態を相談できる医療機関がない	1,772	4.8	5.0	6.0	6.8	1.7	10.1	1.7
通院のための介助者がいない(病院と一緒にしてくれる人がいない)	1,041	2.8	2.6	2.4	3.9	3.3	5.3	3.2
新型コロナウイルスの感染が不安	7,222	19.6	19.6	20.5	19.2	24.1	20.7	22.5
病院にかかることへの心理的な抵抗がある	2,195	5.9	5.2	6.4	8.4	2.8	9.5	5.3
特になし	10,885	29.5	30.1	31.1	25.7	26.5	29.1	17.2
その他	2,160	5.8	5.3	4.5	8.4	7.5	9.0	7.0
無回答・無効回答	4,139	11.2	10.9	14.9	9.4	8.1	10.3	15.2
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

6. 災害時の対応

問25 あなたは、災害(地震や台風など)のとき、無事かどうかの確認や避難の手助けなどのために作成されている「避難行動要支援者名簿」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
名簿があることを知っており、登録している	3,212	8.7	9.5	22.0	6.2	4.3	13.8	6.5
名簿があることを知っているが、登録していない	3,914	10.6	11.4	14.6	7.3	7.8	10.7	3.3
名簿があることを知っているが、登録の仕方がわからない	1,680	4.5	4.9	5.8	3.7	2.8	6.1	3.9
名簿があることを知らなかった	25,508	69.1	67.6	47.8	77.1	79.2	64.8	78.7
無回答・無効回答	2,607	7.1	6.6	9.8	5.6	5.9	4.6	7.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問26 あなたは「ヘルプカード(たすけてねカード)」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
持っている・使っている	6,956	18.8	18.3	37.9	17.6	12.3	22.6	27.7
知っているが、持っていない・使っていない	13,189	35.7	35.7	34.3	35.1	37.8	46.5	22.2
知らない	15,127	41.0	41.6	22.4	43.5	45.5	27.0	42.1
無回答・無効回答	1,649	4.5	4.4	5.4	3.8	4.4	4.0	8.0
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問27 あなたは「マイ・タイムライン」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
作成の目的を知っている	1,366	3.7	3.8	4.7	2.3	3.9	2.6	2.6
言葉は知っているが、目的はわからない	1,562	4.2	3.7	6.7	4.8	5.4	9.8	0.0
言葉も目的も知らない	31,814	86.2	87.1	80.1	87.9	84.2	82.2	89.6
無回答・無効回答	2,178	5.9	5.4	8.4	5.0	6.4	5.4	7.8
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問28 あなたは、災害(台風の風水害等含む)が起きた際に、どのような備えが必要か、また、どのように行動(避難など)をすればよいか理解していますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
理解している	5,418	14.7	16.1	8.8	9.9	18.1	12.9	10.6
だいたい理解している	17,674	47.9	48.6	36.1	45.4	58.7	41.3	26.1
知らない・わからない	11,091	30.0	27.8	45.3	38.4	17.5	40.2	55.5
無回答・無効回答	2,737	7.4	7.5	9.8	6.3	5.7	5.7	7.8
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問29 あなたが、災害(地震や台風など)があったときに、困ることや不安に思うことは何ですか。(複数回答)

	件数 全体	割合						
		全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分	15,953	43.2	42.5	29.5	52.7	43.6	36.3	35.9
自分用に必要なもの(薬、アレルギー対応食品等)の備蓄が不十分	9,998	27.1	24.0	18.9	37.4	37.1	29.9	20.3
自宅などに非常用電源の備えが不十分	14,433	39.1	39.7	28.9	40.7	44.8	28.1	27.8
住まいの耐震補強や家具の転倒防止などの備えが不十分	9,531	25.8	24.9	18.7	31.0	27.7	21.3	23.1
近所に助けてくれる人がいない	7,794	21.1	20.1	18.5	29.7	19.0	26.8	15.0
家族と連絡がとれるか不安だ	12,859	34.8	32.8	40.8	40.5	32.4	49.8	32.6
実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない	13,029	35.3	33.2	44.1	42.5	29.9	42.3	49.9
被害の状況などの情報を手に入れることが難しい	7,045	19.1	19.1	21.6	22.8	14.2	17.7	22.1
複数の避難先(友人・知人宅を含む)を想定しているが、どこに行くか決めていない	4,884	13.2	12.8	12.9	13.6	14.2	15.9	3.5
避難する途中に不安な場所がある	2,875	7.8	8.7	6.9	6.3	7.9	5.2	7.8
避難先を知らない	6,591	17.9	17.3	20.8	22.1	15.8	18.5	24.3
避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない	6,117	16.6	17.4	26.6	14.1	14.5	20.8	19.9
避難先(友人・知人宅を含む)で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか不安だ	5,271	14.3	17.2	13.1	11.3	16.6	10.8	17.3
避難先(友人・知人宅を含む)で、自分に合った投薬や治療が受けられるか不安だ	7,375	20.0	19.2	16.7	25.8	27.9	17.2	16.5
区で開設している避難場所での周りの人の目が気になる	4,830	13.1	11.1	18.8	20.5	10.3	25.4	8.7
その他	2,408	6.5	7.2	5.6	6.7	3.6	4.7	10.9
無回答・無効回答	4,002	10.8	10.5	12.9	9.6	11.8	12.1	9.0
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

7. 権利擁護

問30.1 障がいがあることを理由として差別をされたと感じた・いやな思いをしたことがありますか。あった方はどのような場所や場面でそのようなことがあったか教えてください。(複数回答)

	件数 全体	割合						
		全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
学校や教育の場面	2,330	6.3	4.9	13.1	10.9	1.5	23.5	1.9
職場(仕事をしているとき)	3,846	10.4	9.5	10.8	14.6	6.3	23.6	9.6
公共交通機関や公共施設(駅など)	3,242	8.8	9.6	13.6	8.0	5.5	13.7	12.1
区役所などの行政機関	1,253	3.4	3.9	2.5	4.1	0.6	7.7	2.2
病院や診療所などの医療機関	2,061	5.6	5.0	8.2	9.0	4.5	10.8	4.0
銀行などの金融機関	855	2.3	2.6	3.3	2.2	1.0	6.5	0.0
飲食店や買い物をするとき	2,638	7.1	8.1	10.6	5.7	4.4	7.6	10.8
福祉サービスを受けるとき	865	2.3	1.9	3.3	4.6	0.8	6.5	2.6
家を借りるとき	1,152	3.1	3.2	1.3	5.6	0.3	4.1	0.0
地域のイベントに参加するとき	519	1.4	1.5	2.5	1.4	0.3	3.7	0.0
近隣や地域(家の近く)	1,235	3.3	2.9	7.5	3.7	0.6	8.1	4.8
特になし	20,794	56.3	57.3	45.4	49.6	67.1	40.7	49.6
その他	1,347	3.6	3.5	3.7	4.7	3.3	5.7	4.6
無回答・無効回答	4,876	13.2	12.8	12.7	13.0	15.7	8.3	20.2
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問31 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。

	件数 全体	割合						
		全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
法律の内容まで知っている	1,762	4.8	5.9	4.0	3.1	3.9	2.8	4.3
法律があることは知っている	9,605	26.0	27.1	26.7	21.8	27.3	35.8	15.8
知らない	22,739	61.6	59.3	59.4	69.9	61.6	55.7	73.6
無回答・無効回答	2,814	7.6	7.6	9.9	5.2	7.2	5.8	6.2
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問32 あなたは、成年後見制度を使いたいですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
すでに使っている	802	2.2	1.3	6.4	4.4	0.3	2.7	6.5
将来必要になったら使いたい	8,484	23.0	22.1	35.6	21.9	19.6	36.6	24.7
特に必要ではない	13,252	35.9	40.0	18.5	28.0	44.1	26.8	19.0
制度を知らない	5,383	14.6	14.4	10.6	18.9	9.7	9.3	18.8
わからない	6,013	16.3	14.5	18.9	21.0	16.4	17.6	21.5
無回答・無効回答	2,986	8.1	7.7	10.1	5.8	10.0	6.9	9.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問33 あなたは、障害者虐待防止センターがあることを知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
内容や場所まで知っている	362	1.0	0.6	1.0	1.5	1.1	0.6	1.6
名前は知っている	7,876	21.3	21.7	28.7	16.3	23.4	26.2	22.1
知らない	25,984	70.4	70.0	61.6	76.0	68.2	66.4	70.1
無回答・無効回答	2,698	7.3	7.6	8.7	6.2	7.3	6.8	6.2
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. 相談や情報

問34_1 福祉についての情報などを手に入れているのは、主にどなたですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
あなた(あて名のご本人)	18,278	49.5	55.0	9.4	47.9	61.5	31.7	29.6
家族	12,941	35.1	31.2	68.9	34.3	26.1	56.7	56.1
その他	2,264	6.1	4.7	11.5	8.3	3.4	6.5	6.2
無回答・無効回答	3,437	9.3	9.0	10.1	9.6	8.9	5.1	8.1
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問34_2 問34-1でご回答した方は、福祉についての情報などを、どのような方法で手に入れていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
区役所の職員から	6,475	17.5	17.2	22.7	21.1	14.3	25.1	23.0
友達・知り合いから	4,415	12.0	12.0	18.7	10.1	10.9	17.7	11.4
区報で	11,619	31.5	33.2	30.6	23.9	34.7	18.9	20.8
インターネットのホームページで	9,858	26.7	28.3	9.9	26.0	36.9	25.4	22.9
SNS等(LINE、Twitter等)	2,240	6.1	5.9	2.5	9.1	6.7	10.9	13.2
福祉施設の掲示板などで	1,937	5.2	4.7	11.5	6.0	3.0	6.5	6.1
相談支援専門員から	3,912	10.6	8.8	24.1	14.8	5.8	15.6	12.7
医療機関の相談窓口で	3,167	8.6	6.7	3.8	12.9	16.8	7.3	9.0
障がい者団体や家族会から	2,215	6.0	5.8	19.0	4.1	1.7	10.3	11.7
テレビ・ラジオなどで	4,567	12.4	13.9	6.1	7.6	17.0	7.1	9.8
新聞や地域情報紙などで	4,335	11.7	12.6	9.9	6.2	14.8	12.4	4.6
その他	2,149	5.8	5.7	6.3	6.8	4.4	10.3	11.8
無回答・無効回答	7,044	19.1	17.8	22.6	20.4	17.3	17.0	15.7
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問35 あなたが日常生活で困っていたり、相談したいと思っていることはどのようなことですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
身の回りの介助をしてくれる人のこと	2,856	7.7	8.0	12.1	8.9	4.2	9.3	7.2
相談できる人がいないこと	3,622	9.8	9.0	6.2	18.2	8.1	19.5	11.0
一緒に暮らす人がいないこと	1,396	3.8	3.2	3.6	6.5	1.2	7.3	3.2
移動手段が乏しいこと	2,600	7.0	7.7	5.2	8.1	7.5	4.9	13.3
就労・就学先が見つからないこと	1,681	4.6	3.8	3.2	10.3	3.2	13.3	5.0
十分な収入が得られないこと	5,742	15.6	14.0	10.7	29.9	11.7	26.1	27.2
趣味や生きがいを持っていないこと	2,975	8.1	7.3	6.0	16.1	4.8	14.0	9.6
生活に必要な情報が得られないこと	1,884	5.1	4.7	4.2	8.6	3.0	7.1	6.3
病院・診療所や医療サービスのこと	2,839	7.7	7.0	8.2	8.9	7.5	10.7	13.5
隣人や地域住民との関係がうまくいかないこと	990	2.7	1.4	3.7	7.4	0.0	9.3	4.8
余暇活動の場や機会がないこと	1,880	5.1	4.3	9.5	7.6	2.6	9.3	7.2
薬の管理が難しいこと	1,726	4.7	3.2	9.0	8.3	3.8	10.1	8.7
お金の管理が難しいこと	2,594	7.0	3.9	17.5	15.1	1.5	24.0	12.5
親が亡くなった後のこと	6,279	17.0	12.4	44.0	25.9	7.9	47.4	18.7
特に困っていることはない	12,499	33.9	37.4	16.4	20.2	49.5	14.0	18.6
その他	1,461	4.0	3.9	4.2	4.7	2.5	5.9	9.9
無回答・無効回答	5,883	15.9	16.0	18.1	13.4	14.9	9.4	13.7
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問36 いま、あなたが相談できるのは、どのようなところ(人)ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
家族・友達・知り合い	24,884	67.4	67.6	62.7	64.2	74.5	72.3	63.7
区役所(地域福祉課や地域健康課など)	6,694	18.1	18.1	19.4	22.4	17.7	17.6	13.2
障がい者総合サポートセンター	2,183	5.9	5.5	13.6	4.4	0.9	11.9	13.2
保育園や幼稚園、学校の先生	122	0.3	0.5	0.2	0.3	0.0	1.2	0.0
自治会・町会や民生委員・児童委員	271	0.7	1.1	0.6	0.8	0.0	0.6	0.0
医療関係者(医師・看護師など)	7,050	19.1	15.8	11.8	29.7	33.1	16.2	23.3
福祉施設の職員	3,730	10.1	6.7	32.6	14.3	3.0	16.5	9.6
身体障害者相談員や知的障害者相談員	827	2.2	1.5	8.1	1.8	0.0	6.5	2.7
相談支援事業所	2,892	7.8	5.7	19.0	11.4	6.1	16.8	6.3
同じ障がいをもつ仲間(当事者団体等)	2,016	5.5	6.3	7.2	5.6	2.0	6.1	6.3
通所先や勤務先(同僚、上司等)	2,558	6.9	5.0	16.7	9.9	3.0	17.2	9.6
特にいない	2,997	8.1	9.9	2.8	5.0	6.7	7.0	3.7
その他	1,248	3.4	2.8	3.2	5.8	2.9	4.0	7.4
無回答・無効回答	3,316	9.0	8.9	10.8	8.2	7.4	6.6	7.9
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問37 日常生活での困りごとなどを相談しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
身近な場所で相談できること	15,724	42.6	41.7	43.3	45.2	47.3	43.6	36.0
相談員が自宅に訪問してくれること	4,977	13.5	12.5	14.1	19.0	11.3	11.7	10.4
休日や夜間でも相談できること	7,821	21.2	20.5	18.8	23.4	24.4	27.7	19.7
対応する人が障がい特性を理解していること	9,287	25.2	23.5	31.4	32.8	23.7	47.5	31.8
専門的な相談や助言ができる人材がいること	8,238	22.3	21.1	20.4	26.3	29.6	25.8	21.4
同じ障がいをもつ方に相談できること	2,994	8.1	9.3	4.9	8.2	7.1	10.6	10.3
電話やオンラインで相談できること	6,647	18.0	16.4	10.7	24.7	24.1	25.7	12.1
手話通訳などのコミュニケーションの支援が充実していること	1,709	4.6	6.7	1.2	1.8	2.2	2.8	0.0
予約をしなくても話を聞いてもらえること	7,060	19.1	16.4	18.4	28.3	20.6	24.5	23.2
定期的に相談できること	4,424	12.0	9.0	13.0	21.3	13.6	20.3	14.8
どのような相談にも1か所の窓口で対応してもらえること	7,475	20.2	19.1	24.7	22.6	21.0	22.4	23.7
どこで、どんな相談ができるかわかりやすいこと	9,821	26.6	25.1	23.8	33.4	31.0	28.3	27.7
実際に相談した方の評価(口コミ)を確認できること	1,925	5.2	4.9	2.7	8.2	4.9	6.5	8.2
その他	1,068	2.9	3.0	2.3	4.0	1.7	2.3	4.6
無回答・無効回答	6,733	18.2	18.8	20.0	14.3	13.0	15.3	16.1
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

9. 将来の暮らし方

問38 将来(5～10年後)、あなたはどのように暮らしたいと思っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
家族と暮らしたい	16,808	45.5	46.1	34.8	37.4	59.7	38.7	56.6
一人で暮らしたい	5,261	14.2	14.7	6.9	20.6	10.3	19.3	9.3
グループホームなどで暮らしたい	1,820	4.9	2.8	19.3	4.9	1.1	8.7	5.5
施設で暮らしたい	1,608	4.4	3.8	10.9	2.8	3.2	5.9	5.0
わからない	6,626	17.9	19.6	12.8	20.5	13.9	13.2	14.6
その他	721	2.0	1.9	1.4	3.5	1.7	3.2	4.3
無回答・無効回答	4,075	11.0	11.0	13.9	10.4	10.2	11.0	4.8
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問39 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上で、どのようなことに不安を感じますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
介助してくれる人がいるかどうか	7,090	19.2	20.2	23.4	16.1	21.7	13.5	23.5
困ったときに相談できる相手がいるかどうか	7,683	20.8	20.4	23.9	22.8	15.0	27.2	13.3
一緒に暮らす人がいるかどうか	5,571	15.1	14.9	15.7	14.5	13.8	22.4	17.0
住まいがあるかどうか	4,283	11.6	11.8	6.7	16.8	9.3	11.8	25.1
働く場所や仕事があるかどうか	4,539	12.3	11.2	9.4	16.9	13.2	19.8	9.6
日中の行き場(通所施設、作業所、デイケアなど)があるかどうか	1,878	5.1	3.8	14.1	6.1	2.4	7.4	6.6
生活費を負担できるかどうか	8,744	23.7	23.5	12.3	32.7	24.9	22.5	23.9
必要な医療が受けられるかどうか	5,397	14.6	13.5	14.1	14.2	20.7	9.0	10.6
隣近所や地域の人と良好な関係を築けるかどうか	870	2.4	2.5	1.4	2.9	1.8	4.5	0.0
余暇活動の場や機会があるかどうか	1,415	3.8	3.0	5.8	4.9	3.9	5.6	3.0
差別やいじめを受けないかどうか	1,687	4.6	3.6	8.8	6.2	2.6	10.7	1.7
特になし	6,172	16.7	18.4	14.2	10.3	19.4	8.3	8.8
その他	700	1.9	1.8	2.4	2.0	2.0	1.4	2.2
無回答・無効回答	7,091	19.2	18.4	24.3	20.5	16.6	24.8	17.7
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問40 あなたが、一人で暮らす場合や、施設や病院から出るときに不安に思う(思った)ことは何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
家族との関係	5,190	14.1	12.1	13.8	20.0	12.7	23.9	13.3
隣近所や地域の人との人間関係	3,021	8.2	6.7	7.9	16.3	5.2	14.9	7.5
いじめやいやがらせ	2,312	6.3	4.3	10.1	15.1	2.3	15.3	13.7
困ったときの相談場所	7,508	20.3	18.7	19.1	29.4	18.7	24.2	20.3
日常生活を支援するサービス	6,355	17.2	16.6	21.5	18.7	18.0	19.2	17.3
グループホームなど支援のある施設の利用	2,860	7.7	5.3	19.8	11.4	4.7	12.0	12.6
家を探すこと・借りること	4,912	13.3	12.5	8.3	23.1	10.9	22.6	19.4
特になし	9,882	26.8	29.0	12.5	20.8	33.8	12.0	15.6
一人で暮らしたり、施設や病院から出て地域で暮らしたりすることを希望しない	3,699	10.0	8.6	18.7	11.5	8.4	13.6	13.1
その他	1,376	3.7	3.4	4.4	4.2	4.7	8.3	4.4
無回答・無効回答	6,837	18.5	19.0	23.3	14.5	16.2	21.4	24.9
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

10. 区の施策

問41 あなたは「大田区立 障がい者総合サポートセンター さぼーとびあ」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
知っていて、利用したことがある	4,596	12.4	12.2	27.7	11.1	6.4	28.2	21.6
名前や場所は知っているが、利用したことはない	8,908	24.1	23.2	37.2	21.3	24.0	25.3	10.8
知らなかった	19,844	53.7	55.6	23.8	58.4	60.6	37.4	57.8
無回答・無効回答	3,572	9.7	9.1	11.3	9.2	9.0	9.1	9.7
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問42_1「さぼーとびあ」では、下に書かれているようなことができます。あなたは、次のうち、どれを使いたいですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
専門的な職員に相談したい	7,131	19.3	18.4	18.6	25.4	20.9	36.8	25.9
就労(働くこと)の支援を受けたい	3,391	9.2	7.4	11.0	15.7	7.8	17.1	9.6
短期入所を使いたい	2,135	5.8	5.6	17.6	6.9	4.2	12.1	4.2
自立訓練に通いたい	1,656	4.5	3.8	6.2	8.5	2.0	8.6	5.0
ダンスや料理講座等に参加したい	2,010	5.4	4.9	6.4	5.2	7.2	7.4	8.2
障がい者スポーツを体験したい	1,993	5.4	6.1	8.5	2.9	3.6	3.9	9.6
本や雑誌を読んだり、情報を得たい	3,596	9.7	9.7	3.5	9.8	14.6	7.2	11.3
ボランティアや団体の活動に参加したい	1,806	4.9	5.5	3.7	3.6	4.6	6.7	4.5
カフェを使いたい	4,445	12.0	12.0	10.7	12.5	16.2	8.8	19.3
特に使いたいと思わない	15,753	42.7	43.4	33.6	40.7	43.9	30.2	32.1
無回答・無効回答	5,381	14.6	14.7	17.5	12.2	11.3	14.7	19.5
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

【問42-1で「10. 特に使いたいと思わない」と回答した方にお伺いします】

問42_2 使いたいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=15,753	身体 n=9,585	知的 n=2,225	精神 n=2,970	難病 n=2,286	発達 n=545	高次 n=347
通うのに交通費がかかるから	904	5.7	5.0	2.1	11.7	2.8	7.5	9.7
通うのに遠く、大変だから	1,517	9.6	9.3	16.0	11.8	3.6	2.7	18.7
学校や仕事が忙しいから	1,451	9.2	8.9	5.3	10.4	11.5	19.0	8.8
家族の介護で忙しいから	160	1.0	1.1	1.4	0.7	0.0	0.0	4.3
知っている人がいないから	1,430	9.1	8.9	13.2	10.6	2.1	13.1	8.0
使いたいサービスがないから	692	4.4	4.3	6.0	4.8	2.3	3.5	0.0
他の人とあまりかわりたくないから	1,772	11.2	9.7	11.9	21.6	3.8	8.9	22.4
必要だと思わないから	5,885	37.4	33.3	37.5	37.5	49.9	42.2	22.5
特に理由はない	4,140	26.3	29.6	19.9	19.0	28.9	17.8	18.1
その他	1,363	8.7	9.1	10.2	9.5	6.7	14.2	15.2
無回答・無効回答	243	1.5	1.7	1.1	0.0	2.4	2.0	0.0
全体	15,753	-	-	-	-	-	-	-

問43 今後、大田区が障がい者への取組を進めていくために、あなたは、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
相談支援や情報提供の充実	9,611	26.0	25.1	19.3	31.7	28.9	23.5	22.6
グループホームなどの地域で暮らせる場の整備	3,200	8.7	6.6	26.1	8.1	2.8	16.4	7.3
入所施設の整備	3,040	8.2	7.4	19.7	8.0	5.0	10.4	6.9
障がい者に配慮された住むところの整備	4,151	11.2	12.3	15.4	7.9	9.2	14.6	18.2
日中活動の場の整備	1,074	2.9	2.1	4.8	4.2	2.9	4.9	5.4
家で受けられるサービスの充実	4,708	12.8	12.7	10.8	12.2	17.1	9.8	2.8
医療やリハビリの充実	4,202	11.4	12.6	5.4	10.6	15.1	3.8	23.3
手当や年金などの経済的な支援の拡充	11,617	31.5	32.1	20.4	36.4	34.0	29.8	31.2
療育や教育の充実	682	1.8	1.5	0.8	2.6	2.8	4.1	1.6
働きやすい環境づくり	3,223	8.7	6.3	7.7	11.8	12.3	16.3	8.6
障がいについての理解の促進	4,690	12.7	13.5	13.5	12.4	10.3	19.4	13.6
権利擁護や虐待防止の取組	805	2.2	1.5	3.1	3.5	1.6	2.9	1.6
災害時の支援体制の整備	4,248	11.5	13.8	11.0	7.8	10.2	10.0	11.4
余暇活動や趣味の講座などの充実	1,493	4.0	2.8	3.7	5.3	5.6	4.9	2.9
ボランティア活動の充実	426	1.2	1.6	1.1	0.9	0.7	0.0	3.0
交通機関や施設などのバリアフリー、ユニバーサルデザインの促進	2,706	7.3	8.9	2.7	5.0	11.0	0.6	8.4
その他	894	2.4	2.5	3.0	1.9	2.3	2.8	6.4
無回答・無効回答	10,023	27.1	26.7	27.6	26.7	26.3	28.4	26.4
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

11. 家族(子、配偶者、親等)のニーズ

※以下の設問は、ご本人のケアを主に担われているご家族がご記入ください。ただし、同居家族がいない場合や、ご家族がご本人のケアを担われていない場合は、記入の必要はありません。

問45 障がいのある方本人(あて名の方)からみて、あなたの続柄は何ですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
父	1,097	3.0	2.1	8.2	3.0	2.7	6.4	1.4
母	4,517	12.2	9.4	41.5	12.8	5.4	40.8	12.5
兄弟姉妹	1,450	3.9	2.3	12.1	5.4	0.7	3.4	4.2
子ども	2,828	7.7	8.9	2.5	7.3	6.1	2.4	17.0
孫	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
配偶者	6,304	17.1	21.2	1.6	11.0	18.8	5.8	25.4
祖父母	39	0.1	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1,148	3.1	2.9	5.9	2.7	1.7	4.7	4.4
無回答・無効回答	19,536	52.9	53.1	27.7	57.7	64.5	36.3	35.1
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問46 (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。

問46.1 ケアを担われている方の年代

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
10歳代以下	89	0.2	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
20歳代	450	1.2	1.1	1.6	1.7	1.0	1.6	1.0
30歳代	793	2.1	2.5	2.7	1.9	2.2	3.1	1.4
40歳代	1,871	5.1	5.1	4.7	5.2	4.5	4.2	10.2
50歳代	4,649	12.6	13.0	14.9	13.6	10.4	19.0	21.6
60歳代	3,806	10.3	9.8	20.8	10.3	6.9	15.4	12.5
70歳代	4,161	11.3	10.9	21.6	8.0	6.3	13.2	14.7
80歳代以上	2,845	7.7	7.9	8.4	3.8	8.6	6.4	4.0
無回答・無効回答	18,255	49.4	49.5	24.9	55.3	60.1	37.1	34.5
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問46.2 ケアを担われている方の就労・就学状況

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
就労している	7,708	20.9	21.0	28.1	18.9	17.0	25.6	31.2
就学している	199	0.5	0.6	0.3	1.0	0.2	0.0	0.0
就労・就学していない	6,756	18.3	17.8	27.6	16.9	14.6	18.3	25.0
その他	1,679	4.5	4.1	9.9	5.0	2.8	11.5	4.2
無回答・無効回答	20,578	55.7	56.4	34.3	58.2	65.4	44.6	39.6
全体	36,920	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問47 障がいのある方本人(あて名の方)以外のご家族に、あなた自身がケアにたずさわっている、介護や育児等が必要な方がいらっしゃいますか。その方のあなたから見た続柄をお選びください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
親	2,188	5.9	4.9	15.0	7.0	3.2	16.3	6.9
配偶者	1,441	3.9	4.8	5.1	2.1	2.2	3.9	4.0
兄弟姉妹	963	2.6	2.5	5.4	3.1	0.8	7.7	3.4
子ども	1,643	4.4	4.4	4.7	5.0	3.6	2.6	9.4
孫	226	0.6	0.5	0.4	0.6	1.2	0.9	1.4
本人以外はいない	10,164	27.5	28.6	38.0	22.4	21.7	32.2	30.1
その他	843	2.3	1.9	4.8	2.6	1.0	4.4	4.4
無回答・無効回答	20,422	55.3	54.5	31.6	59.7	68.9	38.3	43.0
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳以上調査
障がい種別クロス集計

問48 障がいのある方本人に関する悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
友達・知り合い	4,866	13.2	14.3	22.0	6.9	9.6	16.9	22.7
区役所(地域福祉課や地域健康課など)	3,659	9.9	9.0	22.0	10.8	6.8	16.5	17.5
障がい者総合サポートセンター	1,366	3.7	3.1	9.9	2.4	0.9	8.3	2.8
保育園や幼稚園、学校の先生	93	0.3	0.2	0.7	0.2	0.4	1.2	0.0
自治会・町会や民生委員・児童委員	243	0.7	0.9	0.2	0.6	0.8	1.3	0.0
医療関係者(医師・看護師など)	4,379	11.9	11.3	15.8	15.0	12.6	17.0	16.8
福祉施設の職員	2,756	7.5	6.5	23.4	7.1	2.8	15.5	8.6
身体障害者相談員や知的障害者相談員	768	2.1	1.7	7.1	2.5	0.4	4.7	5.6
相談支援事業所	2,015	5.5	3.5	17.8	5.7	5.1	11.9	3.5
同じ障がいをもつ仲間(当事者団体等)	992	2.7	2.6	8.7	2.2	0.7	4.1	4.8
通所先や勤務先(同僚、上司等)	1,396	3.8	2.6	13.3	3.1	1.2	8.6	1.1
特にいない	5,840	15.8	17.1	10.5	15.5	13.1	10.7	15.5
その他	1,301	3.5	3.7	6.6	3.3	2.0	5.7	4.1
無回答・無効回答	18,224	49.4	48.9	24.5	55.5	62.4	34.5	32.6
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

問49 家族に対する支援サービスとして、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=36,920	身体 n=22,095	知的 n=6,621	精神 n=7,305	難病 n=5,206	発達 n=1,807	高次 n=1,080
同じ境遇の家族に相談できるサービス	3,479	9.4	9.2	11.9	9.5	6.7	8.7	11.5
医療福祉専門職に相談できるサービス	6,332	17.2	16.9	17.9	17.4	18.6	17.3	30.0
当事者家族が主催する学習会	771	2.1	1.8	3.9	1.6	2.0	3.5	1.5
当事者へのかかわり方を学ぶ場	2,272	6.2	5.8	7.3	7.9	4.6	11.3	10.4
経済的支援に関する相談・情報提供	6,447	17.5	17.6	18.8	19.0	14.8	16.5	30.7
緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)の充実	4,015	10.9	10.4	22.9	8.5	7.4	16.1	10.9
介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスの充実	5,243	14.2	14.6	15.3	13.4	14.8	13.7	12.3
短期入所(ショートステイ)の充実	4,656	12.6	12.4	28.9	9.6	10.0	15.5	14.9
親亡き後の本人のことにについて相談できるサービス	6,043	16.4	11.8	53.8	17.4	5.6	43.0	23.1
その他	1,227	3.3	3.1	4.7	5.0	1.7	6.7	8.0
無回答・無効回答	18,568	50.3	51.4	24.2	54.4	60.9	39.4	31.9
全体	36,920	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問1 この調査票はどなたが記入されますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
本人が記入	285	8.9	10.1	3.4	36.4	38.1	5.0	15.2
本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入	920	28.6	24.1	26.2	34.3	43.6	31.6	38.7
本人の意見を確認することが難しいので、本人の意向を考えて家族や介助者や施設職員が記入	1,701	52.9	56.9	61.7	16.1	18.4	54.1	40.3
無回答・無効回答	308	9.6	8.9	8.7	13.2	0.0	9.3	5.7
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

1. あなたご自身について

問2.1 あなた(あて名のご本人)の性別を教えてください。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
男性	2,156	67.1	58.2	67.6	64.3	53.8	73.4	86.0
女性	1,046	32.5	41.8	32.4	32.8	46.2	26.1	14.0
答えたくない	12	0.4	0.0	0.0	3.0	0.0	0.5	0.0
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問2.2 あなたの年齢(令和4年4月1日現在)をお答えください。(数値での回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
6歳以下	965	30.0	31.4	21.2	3.5	10.8	32.1	22.0
7～12歳	1,281	39.9	36.4	45.5	15.5	8.2	42.4	24.3
13歳以上	968	30.1	32.2	33.3	81.0	81.0	25.5	53.7
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問3 あなたがお住まいの地域はどこですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大森地域(大森西・入新井・馬込・池上・新井宿特別出張所の地域)	981	30.5	26.1	29.1	25.4	30.9	31.5	27.0
調布地域(嶺町・田園調布・鶴の木・雪谷・久が原・千束特別出張所の地域)	901	28.0	31.5	28.3	17.8	0.0	27.1	23.6
蒲田地域(六郷・矢口・蒲田西・蒲田東特別出張所の地域)	960	29.9	32.8	30.6	34.8	28.6	31.9	40.1
糀谷・羽田地域(大森東・糀谷・羽田特別出張所の地域)	372	11.6	9.6	11.9	22.0	40.4	9.5	9.3
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問4.1 あなたがお持ちの手帳・受給者証はどれですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
身体障害者手帳	804	25.0	100.0	19.5	9.1	36.0	8.8	62.2
愛の手帳	1,711	53.2	41.6	100.0	11.1	25.9	53.3	49.6
精神障害者保健福祉手帳	167	5.2	2.0	1.1	59.6	0.0	9.1	9.3
自立支援医療受給者証(精神通院)	160	5.0	1.8	1.1	56.9	0.0	4.5	16.3
特定医療費受給者証(難病医療券)	55	1.7	2.5	0.8	0.0	100.0	0.6	0.0
通所受給者証	1,427	44.4	26.5	32.5	14.3	7.6	55.6	7.7
その他	71	2.2	3.7	2.4	0.0	0.0	1.5	14.7
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問4.1.1 身体障害者手帳の等級

	件数	割合						
	全体	全体 n=804	身体 n=804	知的 n=334	精神 n=25	難病 n=20	発達 n=149	高次 n=37
1級	351	43.7	43.7	37.9	19.3	42.0	35.1	26.4
2級	169	21.1	21.1	22.7	0.0	58.0	18.4	25.7
3級	155	19.3	19.3	22.9	39.7	0.0	27.6	23.7
4級	48	5.9	5.9	6.0	21.8	0.0	6.1	15.0
5級	30	3.7	3.7	4.2	0.0	0.0	3.1	9.2
6級	51	6.3	6.3	6.4	19.3	0.0	9.7	0.0
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	804	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問4.1.2 愛の手帳の等級

	件数	割合						
	全体	全体 n=1,711	身体 n=334	知的 n=1,711	精神 n=31	難病 n=14	発達 n=897	高次 n=30
1度	40	2.4	9.4	2.4	0.0	0.0	1.3	0.0
2度	471	27.5	59.2	27.5	32.4	100.0	21.9	68.1
3度	477	27.9	17.5	27.9	0.0	0.0	28.7	0.0
4度	723	42.3	13.9	42.3	67.6	0.0	48.2	31.9
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	1,711	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問4.1.3 精神障害者保健福祉手帳の等級

	件数	割合						
	全体	全体 n=167	身体 n=16	知的 n=18	精神 n=167	難病 n=0	発達 n=153	高次 n=6
1級	14	8.5	36.2	52.1	8.5	-	6.1	0.0
2級	41	24.4	33.9	31.0	24.4	-	23.1	100.0
3級	112	67.1	29.9	17.0	67.1	-	70.8	0.0
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0
全体	167	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0

問4.2 あなたが障がい福祉のサービスを使ったり、手帳や受給者証を持つきっかけとなったのは、次のうちどれですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
視覚障がい	72	2.2	8.9	0.9	0.0	10.1	1.1	19.2
聴覚・平衡機能障がい	138	4.3	15.5	2.2	1.8	10.8	1.9	7.0
音声・言語・そしゃく機能障がい	182	5.7	8.9	5.9	2.0	7.6	6.9	41.9
体幹や上肢下肢などの運動機能障がい	537	16.7	61.9	15.9	5.6	25.9	8.7	48.3
内臓や免疫機能などの内部障がい	151	4.7	16.5	2.8	1.8	10.1	1.3	6.5
知的障がい	1,519	47.3	37.6	81.8	18.8	25.9	44.5	56.2
精神疾患	124	3.9	1.0	2.4	30.7	0.0	4.0	0.0
発達障がい	1,682	52.3	18.5	52.4	70.3	18.4	100.0	21.9
難病	187	5.8	17.4	4.3	2.1	89.9	3.0	8.2
高次脳機能障がい	60	1.9	4.6	1.7	3.5	0.0	0.8	100.0
その他	317	9.9	7.3	6.9	12.8	10.1	4.6	8.2
無回答・無効回答	32	1.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問5 あなたは、どなたと暮らしていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
ひとり暮らし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自分の親	3,160	98.3	99.3	97.6	100.0	89.9	98.3	100.0
自分の兄弟姉妹	1,524	47.4	50.0	44.0	47.9	44.3	46.0	51.1
自分の親せき	36	1.1	0.7	1.3	1.2	0.0	1.4	0.0
施設(グループホーム、通所寮等)の仲間や職員	7	0.2	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
病院に入院している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	58	1.8	1.6	1.9	0.0	10.1	2.1	6.5
無回答・無効回答	7	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問6 あなたの世帯の1か月の平均収入はいくらですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
1万円未満	179	5.6	5.8	6.6	9.2	10.8	6.4	0.0
1～3万円未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3～5万円未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5～10万円未満	39	1.2	0.0	1.0	4.7	0.0	1.9	6.5
10～15万円未満	32	1.0	1.0	1.3	0.0	0.0	1.1	0.0
15～20万円未満	84	2.6	2.4	2.8	4.1	0.0	3.3	0.0
20～30万円未満	416	13.0	12.5	12.3	11.1	0.0	13.9	0.0
30万円以上	1,779	55.4	54.6	56.1	39.9	56.2	53.2	56.7
わからない	545	17.0	18.3	15.8	26.1	33.0	16.7	36.8
無回答・無効回答	139	4.3	5.3	4.0	5.0	0.0	3.5	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問7.1 ふだん、あなたを介助・支援している(助けてくれる)のはどなたですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
父	2,322	72.2	75.9	75.8	52.2	55.7	69.8	55.4
母	2,989	93.0	95.4	95.6	81.6	70.9	94.7	93.0
兄弟姉妹	665	20.7	20.2	26.9	18.3	7.6	20.9	20.5
祖父母	507	15.8	10.2	19.1	7.6	0.0	16.8	14.7
施設の職員	484	15.1	16.0	17.6	10.9	10.1	16.7	0.0
ボランティア	23	0.7	1.2	0.8	1.2	0.0	0.3	0.0
ホームヘルパー	111	3.5	9.8	4.2	1.2	7.6	2.2	8.2
介助や支援は受けていない	117	3.7	2.7	0.5	18.4	19.0	2.2	7.0
その他	210	6.5	9.5	6.8	3.4	10.1	8.5	8.2
無回答・無効回答	24	0.8	0.6	0.9	0.0	0.0	1.0	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問7.1-3.1 兄弟姉妹の年齢(数値での回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=665	身体 n=162	知的 n=461	精神 n=51	難病 n=4	発達 n=351	高次 n=12
6歳以下	44	6.7	8.0	7.5	0.0	0.0	5.8	0.0
7～12歳	245	36.9	22.2	30.7	12.6	0.0	40.1	0.0
13～17歳	142	21.4	23.1	26.5	25.7	100.0	23.2	0.0
18歳以上	118	17.7	17.6	16.1	50.1	0.0	16.7	28.0
無回答・無効回答	115	17.3	29.0	19.2	11.6	0.0	14.2	72.0
全体	665	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問7.2 あなたは、介助や支援してくれる(助けてくれる)人がいないときに支援が必要になった場合、どのようにしていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
一緒に住んでいる家族や親せきに頼む	1,101	34.3	31.8	36.0	34.5	42.9	34.4	36.3
別の家に住んでいる家族や親せきに頼む	1,167	36.3	34.0	37.1	26.6	25.9	38.5	47.7
緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)を使う	118	3.7	4.4	6.3	1.8	7.6	2.6	0.0
介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを使う	98	3.0	6.4	3.7	1.2	7.6	2.5	7.0
短期入所(ショートステイ)を使う	212	6.6	13.6	8.4	1.1	7.6	6.3	0.0
近所の人や友達・知り合いに頼む	224	7.0	8.8	6.2	6.9	10.1	6.1	6.5
ボランティアに頼む	5	0.2	0.0	0.0	1.8	0.0	0.3	0.0
特にない	863	26.9	24.8	22.9	37.9	48.8	27.7	31.8
その他	193	6.0	7.0	7.1	8.3	0.0	6.3	0.0
無回答・無効回答	34	1.0	0.4	1.3	1.5	0.0	0.9	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問8 意志の伝達を図る際に、特別な手段や道具や用具等を使っていますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
必要ではない	2,166	67.4	43.8	56.4	92.1	81.6	73.6	52.2
口話(読唇)	98	3.0	4.5	4.2	0.0	0.0	2.8	0.0
手話	155	4.8	9.7	5.9	1.8	0.0	3.8	0.0
補聴器や人口内耳等の補聴機器	106	3.3	12.0	2.1	1.8	0.0	1.3	0.0
筆談・要約筆記	74	2.3	4.4	3.0	0.0	0.0	1.4	8.9
文字盤	15	0.5	0.0	0.6	0.0	0.0	0.3	0.0
点字	3	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パソコン	17	0.5	0.0	0.4	1.8	0.0	1.0	0.0
携帯電話・スマートフォン・タブレット	140	4.4	3.5	5.7	5.4	0.0	4.9	0.0
携帯用会話補助装置・発声補助機	10	0.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2
道具や用具等を使うことができない	442	13.8	28.6	18.6	2.6	7.6	10.6	22.4
その他	283	8.8	10.9	14.6	0.0	10.8	8.7	23.6
無回答・無効回答	57	1.8	2.3	2.1	0.0	0.0	1.0	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

2. 障害福祉サービス等

問9.1 (1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。

問9.1.1 現在利用しているサービスの満足度

問9.1.1.1 居宅介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	75	2.3	6.2	2.4	0.0	7.6	1.5	0.0
満足している	114	3.6	9.9	3.1	3.1	0.0	2.0	0.0
不満である	14	0.4	1.8	0.5	0.0	7.6	0.2	8.2
大変不満である	14	0.4	1.1	0.6	0.0	0.0	0.3	7.0
無回答・無効回答	2,996	93.2	81.0	93.4	96.9	84.9	96.0	84.8
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9.1.1.2 重度訪問介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	3	0.1	0.4	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0
満足している	40	1.2	4.0	1.6	1.2	0.0	0.6	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	6	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,165	98.5	95.6	97.9	98.8	100.0	99.2	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9.1.1.3 同行援護

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	47	1.4	1.8	2.4	1.2	0.0	1.0	0.0
不満である	4	0.1	0.0	0.0	1.5	0.0	0.2	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,163	98.4	98.2	97.6	97.3	100.0	98.8	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9.1.1.4 行動援護

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	23	0.7	0.7	1.3	0.0	0.0	0.3	0.0
満足している	45	1.4	0.4	2.6	1.2	0.0	1.8	0.0
不満である	5	0.1	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	6	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,136	97.6	98.3	95.5	98.8	100.0	97.9	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9.1.1.5 重度障害者等包括支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	11	0.3	0.4	0.4	1.2	0.0	0.6	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,203	99.7	99.6	99.6	98.8	100.0	99.4	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9.1.1.6 生活介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	7	0.2	0.4	0.4	0.0	0.0	0.2	0.0
満足している	25	0.8	1.2	1.2	1.2	0.0	0.7	0.0
不満である	4	0.1	0.0	0.0	1.5	0.0	0.2	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,178	98.9	98.3	98.4	97.3	100.0	98.9	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問9_1_1_7 自立訓練(機能訓練)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	20	0.6	0.9	1.0	0.0	0.0	0.4	0.0
満足している	66	2.0	6.3	2.4	1.2	7.6	1.4	0.0
不満である	15	0.5	1.3	0.6	0.0	0.0	0.9	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,114	96.9	91.5	96.0	98.8	92.4	97.3	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_8 自立訓練(生活訓練)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	11	0.3	0.0	0.6	0.0	0.0	0.2	0.0
満足している	43	1.3	2.7	1.9	1.2	0.0	1.2	0.0
不満である	5	0.2	0.7	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0
大変不満である	4	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0
無回答・無効回答	3,151	98.0	96.6	96.9	98.8	100.0	98.1	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_9 宿泊型自立訓練

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	11	0.3	0.0	0.6	1.2	0.0	0.7	0.0
不満である	5	0.2	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,198	99.5	99.3	99.0	98.8	100.0	99.3	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_10 就労移行支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	3	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0
満足している	11	0.3	0.0	0.6	1.2	0.0	0.7	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,200	99.6	100.0	99.2	98.8	100.0	99.1	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_11 就労継続支援(A型)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_12 就労継続支援(B型)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問9_1_1_13 就労定着支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_14 療養介護

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_15 短期入所

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	36	1.1	1.6	1.6	1.1	7.6	1.3	0.0
満足している	101	3.1	7.8	4.0	1.2	0.0	2.5	0.0
不満である	62	1.9	4.9	2.9	0.0	0.0	1.5	0.0
大変不満である	31	1.0	2.1	1.6	0.0	0.0	0.5	0.0
無回答・無効回答	2,984	92.8	83.6	90.0	97.7	92.4	94.1	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_16 自立生活援助

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	11	0.3	0.0	0.6	1.2	0.0	0.7	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,203	99.7	100.0	99.4	98.8	100.0	99.3	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_17 共同生活援助(グループホーム)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_18 施設入所支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	8	0.2	0.6	0.5	0.0	0.0	0.3	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	3	0.1	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	3	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,192	99.3	99.0	98.7	98.8	100.0	99.3	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問9_1_1_19 計画相談支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	235	7.3	10.3	7.1	4.9	7.6	6.8	0.0
満足している	276	8.6	13.4	12.6	1.2	18.4	9.2	7.0
不満である	24	0.7	1.2	1.2	0.0	0.0	0.6	0.0
大変不満である	8	0.2	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	7.7
無回答・無効回答	2,671	83.1	75.2	78.7	93.9	74.1	83.4	85.3
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_20 地域移行支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	27	0.8	0.0	1.3	1.2	0.0	1.3	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,187	99.2	100.0	98.7	98.8	100.0	98.7	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_21 地域定着支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	13	0.4	0.0	0.8	1.2	0.0	0.8	0.0
不満である	3	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	4	0.1	0.0	0.0	1.5	0.0	0.2	0.0
無回答・無効回答	3,194	99.4	100.0	99.0	97.3	100.0	99.0	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_22 児童発達支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	297	9.2	6.3	6.0	0.0	0.0	12.6	0.0
満足している	473	14.7	12.8	12.0	1.2	0.0	16.3	8.2
不満である	74	2.3	1.2	2.1	1.5	0.0	2.6	0.0
大変不満である	34	1.1	1.4	0.9	0.0	10.8	1.2	7.7
無回答・無効回答	2,336	72.7	78.2	79.0	97.3	89.2	67.3	84.1
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_23 医療型児童発達支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	37	1.1	4.0	1.3	0.0	0.0	1.0	0.0
満足している	98	3.0	6.7	3.3	2.9	0.0	2.9	0.0
不満である	11	0.3	0.0	0.6	0.0	0.0	0.3	0.0
大変不満である	15	0.5	1.9	0.3	0.0	10.8	0.4	0.0
無回答・無効回答	3,054	95.0	87.4	94.4	97.1	89.2	95.4	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_24 放課後等デイサービス

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	739	23.0	16.7	29.5	11.4	7.6	25.2	8.2
満足している	688	21.4	18.6	26.4	12.1	0.0	23.5	17.1
不満である	113	3.5	4.4	4.4	3.4	0.0	3.2	7.7
大変不満である	40	1.2	0.7	2.1	0.0	10.8	1.5	7.7
無回答・無効回答	1,634	50.8	59.6	37.6	73.1	81.6	46.6	59.3
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問9_1_1_25 保育所等訪問支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	50	1.5	2.0	0.9	0.0	0.0	2.4	0.0
満足している	79	2.5	3.2	3.1	1.2	0.0	2.5	0.0
不満である	18	0.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
大変不満である	10	0.3	1.2	0.3	0.0	10.8	0.4	0.0
無回答・無効回答	3,058	95.1	91.8	95.7	98.8	89.2	94.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_26 居宅訪問型児童発達支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	8	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
満足している	27	0.9	2.5	0.8	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	11	0.3	0.7	0.6	0.0	10.8	0.6	0.0
無回答・無効回答	3,168	98.6	96.3	98.6	98.8	89.2	98.4	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_27 障害児相談支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	131	4.1	4.2	4.6	1.8	7.6	4.3	8.2
満足している	129	4.0	6.0	5.8	2.4	0.0	4.5	0.0
不満である	62	1.9	2.0	2.8	0.0	0.0	1.4	0.0
大変不満である	19	0.6	0.7	0.9	1.5	10.8	0.6	7.7
無回答・無効回答	2,873	89.4	87.0	85.9	94.3	81.6	89.2	84.1
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_28 理解促進研修・啓発事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	4	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,203	99.6	100.0	99.3	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_29 自発的活動支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	17	0.5	0.0	1.0	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	4	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,193	99.3	100.0	98.8	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_30 相談支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	73	2.3	3.2	2.8	0.0	7.6	2.5	0.0
満足している	122	3.8	4.6	5.8	1.2	18.4	5.1	0.0
不満である	8	0.3	0.0	0.5	0.0	0.0	0.3	0.0
大変不満である	9	0.3	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,001	93.4	91.8	90.6	98.8	74.1	92.1	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問9_1_1_31 成年後見制度利用支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	3	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,203	99.7	100.0	99.4	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_32 成年後見制度法人後見支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	3	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,203	99.7	100.0	99.4	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_33 意思疎通支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_34 日常生活用具給付等事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	34	1.1	4.2	0.5	0.0	7.6	0.2	0.0
満足している	127	4.0	14.9	3.9	1.2	7.6	1.8	0.0
不満である	35	1.1	4.3	0.7	0.0	0.0	0.5	0.0
大変不満である	16	0.5	1.3	0.6	0.0	10.1	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,002	93.4	75.3	94.2	98.8	74.7	97.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_35 手話奉仕員養成研修事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	14	0.4	0.7	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,200	99.6	99.3	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_36 移動支援事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	121	3.8	4.1	5.9	1.8	7.6	3.6	0.0
満足している	163	5.1	7.9	8.0	1.2	7.6	4.1	0.0
不満である	46	1.4	3.6	2.4	0.0	0.0	1.4	0.0
大変不満である	45	1.4	3.2	1.8	0.0	10.8	1.2	0.0
無回答・無効回答	2,839	88.3	81.2	81.8	97.0	74.1	89.6	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問9_1_1_37 地域活動支援センター機能強化事業

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_38 訪問入浴サービス

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	5	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0
満足している	21	0.7	1.7	0.9	1.2	0.0	0.7	0.0
不満である	4	0.1	0.5	0.2	0.0	7.6	0.2	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,184	99.1	97.2	98.8	98.8	92.4	98.8	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_39 日中一時支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	16	0.5	0.6	0.7	1.8	0.0	1.0	0.0
満足している	17	0.5	0.6	0.7	1.2	0.0	0.7	0.0
不満である	5	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0
大変不満である	14	0.4	0.0	0.8	0.0	0.0	0.3	0.0
無回答・無効回答	3,163	98.4	98.8	97.6	97.0	100.0	97.8	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_40 レクリエーション活動等支援

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	9	0.3	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,198	99.5	99.3	99.4	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_41 芸術文化活動振興

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問9_1_1_42 自動車運転免許取得・改造助成

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
大変満足している	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
満足している	8	0.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.5	0.0
不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変不満である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答・無効回答	3,206	99.8	100.0	99.6	98.8	100.0	99.5	100.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問9_1_2 今後利用したいサービス(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
居宅介護	202	6.3	13.6	8.8	3.1	0.0	5.2	8.2
重度訪問介護	79	2.5	8.1	2.7	0.0	0.0	1.3	0.0
同行援護	114	3.6	7.3	4.8	3.1	10.1	2.6	0.0
行動援護	269	8.4	12.4	13.0	5.2	10.1	7.3	0.0
重度障害者等包括支援	72	2.2	6.0	2.8	1.2	0.0	1.5	0.0
生活介護	180	5.6	10.2	8.9	0.0	0.0	4.6	0.0
自立訓練(機能訓練)	292	9.1	9.3	13.6	7.2	10.1	9.6	14.7
自立訓練(生活訓練)	364	11.3	10.3	17.4	9.9	10.1	13.2	14.7
宿泊型自立訓練	247	7.7	8.5	12.4	5.0	0.0	7.8	8.2
就労移行支援	378	11.8	10.4	17.4	12.6	10.1	12.8	0.0
就労継続支援(A型)	336	10.4	7.0	16.5	13.1	10.1	12.7	0.0
就労継続支援(B型)	377	11.7	7.4	20.1	9.6	0.0	11.7	0.0
就労定着支援	268	8.3	6.9	11.9	14.0	10.1	10.1	0.0
療養介護	44	1.4	4.5	1.5	0.0	0.0	1.5	0.0
短期入所	444	13.8	21.5	21.7	4.5	7.6	12.8	0.0
自立生活援助	275	8.6	8.0	13.5	9.9	0.0	10.1	0.0
共同生活援助(グループホーム)	375	11.7	10.9	18.8	8.5	0.0	11.3	0.0
施設入所支援	204	6.4	5.5	10.8	1.2	0.0	7.2	0.0
計画相談支援	360	11.2	10.0	16.5	3.0	0.0	12.2	0.0
地域移行支援	141	4.4	5.5	6.5	3.5	0.0	5.5	0.0
地域定着支援	161	5.0	6.1	7.5	4.7	0.0	6.3	0.0
児童発達支援	388	12.1	6.3	9.1	5.1	0.0	16.6	6.5
医療型児童発達支援	101	3.2	3.4	3.0	1.2	7.6	4.1	6.5
放課後等デイサービス	987	30.7	28.9	32.2	8.5	0.0	34.4	31.8
保育所等訪問支援	99	3.1	5.6	1.5	0.0	0.0	1.5	6.5
居宅訪問型児童発達支援	141	4.4	7.7	4.6	1.2	7.6	4.0	9.0
障害児相談支援	411	12.8	13.9	15.2	7.6	0.0	14.2	23.7
理解促進研修・啓発事業	113	3.5	4.0	4.7	4.8	0.0	4.6	0.0
自発的活動支援事業	155	4.8	6.2	7.1	3.2	10.1	5.2	0.0
相談支援事業	334	10.4	9.7	14.6	9.0	10.1	11.0	0.0
成年後見制度利用支援事業	303	9.4	6.8	16.7	4.5	0.0	8.8	0.0
成年後見制度法人後見支援事業	248	7.7	5.6	13.2	6.2	0.0	7.2	0.0
意思疎通支援事業	93	2.9	5.0	4.2	1.2	0.0	3.5	0.0
日常生活用具給付等事業	136	4.2	10.7	3.8	3.2	0.0	3.4	6.5
手話奉仕員養成研修事業	55	1.7	4.4	1.5	1.8	0.0	1.5	0.0
移動支援事業	489	15.2	17.6	24.5	3.3	10.1	13.0	7.7
地域活動支援センター機能強化事業	112	3.5	3.4	5.7	3.0	0.0	4.8	0.0
訪問入浴サービス	151	4.7	16.0	5.6	4.0	0.0	3.1	8.2
日中一時支援	327	10.2	13.1	15.7	5.8	0.0	10.2	6.5
レクリエーション活動等支援	322	10.0	9.7	16.0	6.9	0.0	10.0	0.0
芸術文化活動振興	158	4.9	5.6	7.8	5.0	0.0	5.6	0.0
自動車運転免許取得・改造助成	140	4.4	4.1	5.1	9.1	0.0	4.9	0.0
無回答・無効回答	1,098	34.2	36.3	25.7	56.1	82.3	32.6	51.5
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

【問9-1(1)のうち、いずれのサービスも利用していない方にお伺いします】

問9_2 あなたがサービスを利用していない理由は何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=779	身体 n=223	知的 n=343	精神 n=192	難病 n=35	発達 n=307	高次 n=31
自力で生活できるから	330	42.4	38.1	36.6	48.0	100.0	32.5	42.2
家族が介助してくれるから	407	52.2	60.0	54.7	55.9	12.9	58.0	41.2
サービスを知らなかったから	126	16.1	18.0	11.7	26.7	13.9	15.4	33.6
自分がサービスを受けられるかわからないから	83	10.7	10.9	11.3	18.4	0.0	13.7	30.3
利用方法がわからないから	88	11.3	5.1	8.5	22.2	13.9	17.2	12.4
サービスの内容がよくないから	71	9.1	9.5	8.9	16.1	0.0	10.1	30.3
必要なサービスが提供されていないから	49	6.3	5.0	8.6	5.8	13.9	4.3	0.0
お金が高い(経済的負担が大きい)から	48	6.2	2.2	6.7	8.0	13.9	7.9	0.0
家の近くに施設がないから	27	3.5	2.5	2.6	9.7	13.9	5.4	17.8
家族以外に介助してもらうことに不安があるから	62	7.9	3.6	10.2	13.8	0.0	12.2	0.0
事業者に断られたから	10	1.3	0.0	1.6	2.6	0.0	1.6	0.0
以前利用したがよくなかったから	25	3.2	0.0	3.0	2.4	0.0	4.6	0.0
相談先がわからないから	77	9.8	8.2	9.4	19.3	0.0	15.6	46.0
特に理由はない	29	3.7	3.8	3.4	5.4	0.0	3.7	17.2
その他	52	6.7	3.3	8.0	11.1	0.0	14.7	12.4
無回答・無効回答	63	8.1	9.3	11.3	0.0	0.0	5.5	0.0
全体	779	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

【問9-1(1)のうち、一つでも「大変不満である」「不満である」と回答した方にお伺いします】

問9.3 どういった点に不満を感じますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=451	身体 n=201	知的 n=269	精神 n=14	難病 n=16	発達 n=213	高次 n=18
回数や時間が足りない	121	26.9	30.1	31.4	0.0	0.0	28.6	0.0
サービスの内容がよくない	82	18.2	19.0	17.6	0.0	37.9	27.6	0.0
必要なサービスが提供されていない	119	26.4	33.6	32.9	0.0	0.0	32.9	22.8
お金が高い(経済的負担が大きい)	99	21.9	25.8	21.0	30.5	0.0	24.6	25.1
施設が遠い	67	15.0	17.7	16.9	0.0	37.9	15.9	0.0
使いたいときに使えない(日程などの条件が合わない)	182	40.3	45.6	48.6	33.6	37.9	43.0	22.8
事業者を選べない	61	13.6	14.4	17.9	0.0	0.0	12.4	22.8
家族との連携がとれていない	8	1.9	2.3	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0
他の事業所との連携がとれていない	30	6.7	8.7	9.7	0.0	26.6	6.1	0.0
同じ事業所を継続して使い続けられない	28	6.2	2.1	10.4	0.0	0.0	10.4	0.0
希望するサービスが対象外である	44	9.7	14.5	9.0	33.6	0.0	12.9	0.0
サービス情報の不足や情報取得プロセスが不便である	64	14.3	17.5	16.6	66.4	26.6	19.1	0.0
その他	99	21.9	20.0	22.3	0.0	0.0	25.1	52.0
無回答・無効回答	34	7.6	2.8	9.0	0.0	35.5	2.8	25.1
全体	451	-	-	-	-	-	-	-

問10 あなたは、いま使っているサービス提供事業者をどのようにして選びましたか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
以前から知っていた事業所を選んだ	398	12.4	10.4	14.7	1.6	0.0	11.7	7.7
区役所に相談して選んだ	365	11.3	9.2	12.6	6.2	26.6	12.6	0.0
家族に相談して選んだ	242	7.5	3.9	8.1	4.1	0.0	8.5	8.2
友達などの話を聞いて選んだ	680	21.2	25.7	28.9	8.5	0.0	20.0	7.7
インターネットなどで探して選んだ	784	24.4	14.1	22.1	4.7	7.6	29.9	0.0
相談支援事業所に相談して選んだ	490	15.3	14.8	17.5	4.9	7.6	18.4	17.2
複数の事業者から話を聞いて選んだ	259	8.1	8.0	7.9	3.2	0.0	7.6	8.9
近くにある事業者を選んだ	532	16.5	10.4	19.2	5.4	0.0	18.9	8.9
広告・広報誌を見て選んだ	42	1.3	1.7	1.7	0.0	0.0	1.2	0.0
その他	415	12.9	17.4	11.3	9.3	10.8	11.9	15.2
無回答・無効回答	704	21.9	26.3	19.2	62.3	55.0	16.0	35.1
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問11.1 あなたが、「障害福祉サービス等」を使いたいと思ったときに、困ったことはどのようなことですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
制度や手続きがわかりにくい	1,300	40.5	48.0	43.2	31.5	28.5	40.4	41.3
手続きが大変	1,372	42.7	44.9	44.8	31.7	18.4	44.9	24.1
サービスの利用までに時間がかかる	956	29.8	29.8	28.4	14.9	10.8	33.6	31.0
自分に合った事業者が見つからない	622	19.4	26.1	20.3	14.1	18.4	18.4	16.7
事業者から断られた	544	16.9	21.8	20.5	6.4	7.6	18.1	8.9
お金が高い(経済的負担が大きい)	293	9.1	10.4	10.0	10.9	0.0	8.9	17.0
どうやってサービスを探したらいいかわからない	818	25.4	35.4	29.4	27.7	28.5	27.1	24.1
その他	248	7.7	5.3	6.9	5.2	8.9	6.4	15.2
無回答・無効回答	597	18.6	17.2	16.7	37.5	55.0	14.6	19.2
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

【問11-1で「5. 事業者から断られた」と回答した方にお伺いします】

問11.2 事業者から断られた理由について、差し支えない範囲で教えてください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=544	身体 n=175	知的 n=351	精神 n=18	難病 n=4	発達 n=304	高次 n=5
医療的ケアが必要なため	35	6.4	12.6	4.8	0.0	100.0	5.7	0.0
本人の活動性が高いため	53	9.7	11.7	13.7	0.0	0.0	7.6	0.0
住所がサービス提供範囲外のため	52	9.6	18.1	9.9	27.5	0.0	9.4	0.0
病状の変動が大きいため	3	0.6	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所が人材不足のため	151	27.7	48.4	26.9	0.0	0.0	19.2	0.0
すでに定員いっぱいであるため	400	73.5	46.5	73.9	45.0	0.0	80.1	100.0
利用日程が合わないため	174	32.0	37.6	35.1	0.0	0.0	26.8	0.0
送迎の対応が難しいため	139	25.5	38.0	27.6	53.3	0.0	25.4	0.0
公的サービスの対象となっていないため	27	5.0	0.0	5.3	27.5	0.0	8.9	0.0
わからない	15	2.8	3.1	2.8	0.0	0.0	1.7	0.0
その他	57	10.4	10.0	14.7	0.0	0.0	10.7	0.0
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	544	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問12.1 あなたの障害福祉サービスの利用計画は誰が作成していますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
本人	55	1.7	1.6	1.8	2.0	0.0	0.8	0.0
家族	1,646	51.2	41.6	48.8	27.9	10.1	54.2	38.3
相談支援事業所	1,060	33.0	37.3	39.7	16.8	25.9	37.2	40.8
わからない・覚えていない	110	3.4	5.8	3.5	2.7	0.0	2.7	0.0
その他	73	2.3	2.3	1.8	4.9	24.7	2.0	8.2
無回答・無効回答	459	14.3	15.8	10.5	47.3	39.2	10.1	12.7
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

【問12-1で「1. 本人」「2. 家族」と回答した方にお伺いします】

問12.2 計画相談支援を利用しない理由を教えてください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=1,674	身体 n=347	知的 n=845	精神 n=84	難病 n=6	発達 n=916	高次 n=23
自分で使うサービスは自分で決めたかったから(計画相談支援が必要だと思わなかったから)	349	20.9	22.8	20.3	22.8	100.0	22.1	0.0
相談支援事業所を知らなかったから	330	19.7	28.2	23.2	27.4	100.0	17.8	17.0
相談支援事業所が近くなかったから	76	4.5	5.8	3.8	6.6	0.0	4.1	0.0
計画相談支援を利用するための手続きが大変そうだったから	470	28.1	23.5	30.5	35.1	0.0	28.0	37.1
相談支援事業所に断られたから	46	2.7	3.3	2.5	11.3	0.0	2.3	0.0
計画相談支援を利用したことがあるが、自分には合わなかったから	35	2.1	1.6	4.2	6.6	0.0	1.7	24.4
相談支援事業所に利用者が求める知識がなかったから	34	2.0	2.7	2.9	0.0	0.0	1.9	0.0
特に理由はない	307	18.3	14.4	15.9	9.9	0.0	19.8	21.5
その他	264	15.8	15.5	14.8	16.7	0.0	16.5	17.0
無回答・無効回答	153	9.2	10.9	8.0	5.0	0.0	8.0	0.0
全体	1,674	-	-	-	-	-	-	-

問13 サービスを利用しやすくするために必要だと思うことを教えてください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
サービス利用に関する決まりや仕組みをわかりやすくすること	1,622	50.5	57.3	53.5	45.3	53.9	50.0	54.7
自分に合った事業所を利用できること	1,296	40.3	38.0	44.3	25.8	18.4	45.2	62.0
事業所を選べるように、わかりやすい説明や情報提供があること	1,502	46.7	49.9	53.1	36.5	27.3	47.4	54.3
重度の障がいや医療的ケアにも対応できること	463	14.4	34.9	16.0	7.8	27.3	10.2	9.0
使いたいときに使えるように利用できる曜日・時間を増やすこと	1,299	40.4	46.7	43.1	35.7	19.7	41.2	52.9
サービスに携わるスタッフ・人材の知識・技術・意識を高めること	1,389	43.2	42.8	47.7	29.9	18.4	43.8	46.0
サービスに携わるスタッフ・人材の人数を増やすこと	1,153	35.9	38.0	41.8	28.1	18.4	36.0	35.9
サービスを提供している部屋や建物を広げること	604	18.8	18.1	20.7	10.0	10.8	18.9	8.9
通いやすい場所にサービスを利用できる施設・事業所があること	1,588	49.4	49.9	49.7	36.2	18.4	53.0	40.0
特に必要と思うことはない	88	2.7	3.0	1.7	0.0	0.0	2.2	0.0
その他	229	7.1	6.3	7.8	6.6	19.0	7.9	7.7
無回答・無効回答	336	10.5	12.0	8.7	23.7	30.3	7.1	5.7
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

3. 保育・教育

問14 あなたが、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、主に過ごしている場所はどこですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
保育園・幼稚園	507	15.8	11.4	7.4	1.4	10.8	16.5	6.5
療育施設	119	3.7	6.6	4.6	0.0	0.0	4.8	0.0
小学校・中学校	1,177	36.6	28.9	36.5	19.0	8.2	40.6	19.9
高等学校	234	7.3	6.1	4.0	36.2	45.6	5.7	7.0
特別支援学校	781	24.3	33.8	39.8	10.1	17.7	19.5	41.2
自宅	223	6.9	7.8	2.0	26.8	0.0	6.2	16.0
その他	34	1.1	2.5	1.2	2.0	7.6	1.1	9.3
無回答・無効回答	139	4.3	2.8	4.4	4.6	10.1	5.6	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問15 あなたは、通園や通学で困っていることがありますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
通うのが大変	511	15.9	23.4	18.4	21.9	7.6	13.4	16.3
トイレや階段などの施設が利用しにくい	117	3.6	9.3	3.1	3.6	0.0	1.7	12.7
介助・支援体制が不十分	228	7.1	13.4	6.9	7.4	0.0	6.2	16.3
学校など受入れ側の理解や配慮の不足	296	9.2	8.0	7.7	14.6	0.0	9.4	13.5
まわりの人たちの理解や配慮の不足	254	7.9	6.7	6.0	17.0	0.0	8.3	0.0
人間関係がうまくいかない	279	8.7	3.4	5.6	21.1	0.0	11.7	13.4
コロナ禍で休園・休校が増えた	101	3.1	3.4	3.5	3.2	8.9	3.7	0.0
通園・通学先で求められる感染対策(マスク、フェイスシールド等)への対応が難しい	91	2.8	4.5	3.0	1.2	0.0	2.8	6.5
特にない	1,635	50.9	38.6	54.3	35.1	72.7	51.5	46.5
通園・通学していない	123	3.8	6.1	1.3	6.2	0.0	3.5	16.0
その他	244	7.6	12.2	7.1	6.7	10.8	6.6	8.2
無回答・無効回答	173	5.4	7.4	6.3	7.5	0.0	4.8	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問16 放課後や学校休業日などの時間の過ごし方についてお尋ねします。

(1) 現在、どのように過ごしていますか。また、(2) 今後、どのように過ごしたいですか。

問16.1 現在の過ごし方(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
地域の同世代の子どもと遊ぶ	450	14.0	13.0	4.8	13.7	27.9	13.3	14.2
学童保育を利用する	174	5.4	5.8	6.0	2.1	0.0	5.5	0.0
放課後子ども教室を利用する	313	9.7	8.4	7.8	4.9	0.0	10.7	15.4
習い事や塾に行く	813	25.3	21.6	18.5	24.5	24.7	24.3	22.0
障害児通所支援を利用する	1,570	48.9	34.7	58.1	18.1	7.6	54.0	31.8
ショートステイを利用する	86	2.7	4.9	3.8	0.0	7.6	2.9	0.0
特にない	605	18.8	20.4	17.4	19.1	27.8	17.9	7.0
その他	265	8.2	10.8	6.5	14.2	10.1	8.9	14.7
無回答・無効回答	271	8.4	9.5	9.1	17.6	10.8	8.3	9.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問16.2 今後の過ごし方(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
地域の同世代の子どもと遊ぶ	772	24.0	21.7	12.4	22.9	27.9	24.6	23.1
学童保育を利用する	250	7.8	7.3	6.3	3.5	0.0	7.0	6.5
放課後子ども教室を利用する	413	12.9	13.2	8.2	7.9	0.0	12.0	21.9
習い事や塾に行く	849	26.4	21.8	20.7	22.6	27.2	24.5	39.9
障害児通所支援を利用する	1,461	45.5	36.4	54.3	14.6	7.6	50.8	30.7
ショートステイを利用する	286	8.9	13.9	13.4	0.0	15.1	7.8	0.0
特にない	306	9.5	10.3	8.5	14.9	37.9	7.5	9.0
その他	203	6.3	7.8	5.5	14.8	0.0	7.6	0.0
無回答・無効回答	549	17.1	17.5	17.1	26.3	10.8	17.2	20.4
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問17 あなたが、教育の場面において、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
障がいに応じた専門的な教育	1,284	39.9	34.8	49.8	21.1	0.0	44.1	34.1
学校での受入れ体制	587	18.3	20.3	14.1	19.4	15.1	19.1	8.2
普通学級での受入れ体制	408	12.7	11.1	9.0	16.3	0.0	13.5	33.5
状況に応じて学ぶ場を変更できる制度	597	18.6	13.9	18.3	19.9	25.4	20.4	5.7
障がいのある子とない子の交流会	383	11.9	13.0	17.6	10.7	0.0	11.1	8.9
医療的ケアが受けられること	235	7.3	22.9	6.3	1.5	18.4	3.1	0.0
自宅での学習機会	85	2.7	3.8	1.2	6.7	16.5	2.6	9.0
カウンセリングや相談体制	425	13.2	7.2	11.5	20.3	10.1	15.5	14.0
その他	193	6.0	5.4	5.5	12.8	20.9	5.6	7.0
無回答・無効回答	711	22.1	20.4	21.2	20.4	28.4	21.1	20.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

4. 外出とバリアフリー

問18 ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。

問18.1 レジャー・余暇等

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
ほとんど毎日出かけている	502	15.6	15.9	14.5	6.9	34.2	14.9	14.2
週に3～4日出かけている	218	6.8	4.3	5.5	6.1	0.0	6.8	0.0
週に1～2日出かけている	1,816	56.5	47.5	58.0	50.7	19.0	58.9	53.3
ほとんど出かけない	618	19.2	31.8	20.2	31.6	46.8	16.7	32.4
無回答・無効回答	60	1.9	0.6	1.8	4.7	0.0	2.6	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問18.2 通勤・通学・通所等

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
ほとんど毎日出かけている	2,695	83.9	79.1	89.4	62.0	82.3	85.2	84.0
週に3～4日出かけている	254	7.9	10.7	6.2	10.0	0.0	7.9	0.0
週に1～2日出かけている	122	3.8	5.4	1.0	8.9	10.1	2.1	0.0
ほとんど出かけない	84	2.6	3.0	1.9	14.4	7.6	2.3	16.0
無回答・無効回答	59	1.8	1.9	1.5	4.7	0.0	2.4	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問19 学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。

(1) 現在、どのように過ごしていますか。また、今後、どのように過ごしたいですか。

問19.1 現在の過ごし方(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)	2,980	92.7	95.2	92.4	80.1	91.8	92.4	92.3
ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする	2,206	68.6	55.6	64.6	91.5	71.5	70.2	74.4
友人と会う	696	21.7	18.3	11.3	38.3	45.6	21.5	14.2
買い物や映画に行くなど外出して過ごす	1,536	47.8	41.6	46.9	46.1	45.6	48.4	30.0
講座や講演会に参加する	21	0.6	1.1	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0
音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する	185	5.8	6.4	4.8	8.2	17.8	3.5	0.0
スポーツ・レクリエーション活動に参加する	379	11.8	9.1	11.4	6.9	27.9	9.8	0.0
障害者団体の活動に参加する	155	4.8	3.3	7.3	3.0	0.0	3.5	0.0
地域の行事やお祭りに参加する	513	15.9	13.0	14.4	9.2	26.6	15.2	20.7
ボランティアなど社会貢献活動に参加する	42	1.3	1.2	1.0	5.2	0.0	1.6	0.0
趣味やサークルなどの活動に参加する	135	4.2	3.6	2.7	9.1	38.1	3.0	0.0
さぼーとびあイベントに参加する	22	0.7	0.0	1.0	0.0	0.0	0.5	0.0
その他	160	5.0	3.2	5.8	1.5	10.1	4.8	7.7
無回答・無効回答	45	1.4	2.2	1.2	1.6	0.0	1.4	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問19_2 今後の過ごし方(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)	2,154	67.0	59.9	64.3	63.9	74.1	67.6	62.5
ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする	1,662	51.7	34.8	46.6	69.3	64.0	53.3	62.3
友人と会う	1,183	36.8	32.6	27.8	49.6	56.4	34.7	39.4
買い物や映画に行くなど外出して過ごす	1,498	46.6	39.5	44.3	56.5	58.3	47.2	54.2
講座や講演会に参加する	113	3.5	4.7	2.8	6.7	0.0	3.4	0.0
音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する	612	19.0	21.1	18.6	16.9	27.9	15.8	34.1
スポーツ・レクリエーション活動に参加する	1,003	31.2	26.4	34.3	22.1	27.9	30.2	22.8
障害者団体の活動に参加する	391	12.2	16.5	17.9	7.7	10.1	10.6	24.1
地域の行事やお祭りに参加する	760	23.6	24.1	22.0	10.3	46.3	22.3	28.9
ボランティアなど社会貢献活動に参加する	240	7.5	8.0	8.0	8.4	0.0	7.5	8.2
趣味やサークルなどの活動に参加する	627	19.5	15.6	20.6	30.4	58.3	19.7	25.2
さぼーとびあのイベントに参加する	248	7.7	10.4	11.6	0.0	0.0	6.6	7.7
その他	140	4.4	3.0	4.0	1.8	17.7	3.8	7.0
無回答・無効回答	372	11.6	16.4	12.0	12.5	0.0	11.0	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問20 あなたが外出するときに、不便に感じたり困ったりすることはどうですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
電車、バス、タクシー等の乗降がしにくい	614	19.1	45.3	22.1	13.2	28.5	14.0	24.2
道路に段差や障害物がある	334	10.4	33.8	9.4	3.6	25.3	6.0	14.0
施設や設備にバリアフリーへの配慮が足りない(エレベーター、多目的トイレ、駐車場等)	484	15.1	42.2	16.2	2.1	15.1	8.5	8.2
場所や注意を示す看板(サイン)が十分でない	260	8.1	9.2	9.2	12.9	0.0	8.2	15.1
福祉移動サービスが利用しにくい	298	9.3	19.0	11.5	1.5	17.7	8.4	0.0
移動にお金がかかる	531	16.5	21.6	16.8	24.8	8.9	16.3	20.7
介助者がいない	294	9.1	10.8	14.2	4.8	0.0	8.0	15.9
医療的な処置が常に必要になる	101	3.1	11.9	1.4	2.0	18.4	1.2	0.0
新型コロナウイルス感染予防が難しい(ソーシャルディスタンスの確保やマスク等の装着困難)	415	12.9	16.6	16.1	1.5	7.6	13.8	6.5
その他	567	17.6	13.8	15.1	29.1	25.9	18.5	15.2
無回答・無効回答	1,124	35.0	14.7	31.5	36.3	29.1	39.5	8.9
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

5. 保健・医療

問21 あなたは、現在、医師の治療(歯科診療を含む)を受けていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
定期的に通院している	2,089	65.0	74.5	69.2	76.1	72.8	62.6	86.5
ときどき通院している	420	13.1	8.6	11.2	12.0	27.2	13.9	0.0
自宅で訪問看護や往診を受けている	55	1.7	6.3	0.5	0.0	0.0	1.0	7.0
入院している	5	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特に治療はしていない	548	17.0	6.2	16.3	6.9	0.0	19.8	6.5
その他	28	0.9	0.7	0.8	0.0	0.0	0.9	0.0
無回答・無効回答	69	2.1	3.2	2.1	5.0	0.0	1.8	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問22 最後に健康診断を受けたのはいつですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
この1年以内	2,336	72.7	65.7	73.5	71.4	74.7	72.2	70.0
1～2年前	202	6.3	3.0	5.8	10.3	0.0	7.9	0.0
3～5年前	61	1.9	2.1	1.2	5.0	0.0	2.5	9.0
5年以上前	31	1.0	1.2	1.4	1.2	0.0	1.4	0.0
受けたことがない	502	15.6	25.7	15.0	8.6	25.3	14.4	14.0
無回答・無効回答	81	2.5	2.3	3.2	3.5	0.0	1.6	7.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問23 あなたは予防接種（ジフテリア・百日せき・麻しん（はしか）、風しん等）を受けていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
すべて受けている	2,388	74.3	72.3	72.6	55.1	91.1	74.6	77.2
ほぼ受けている	671	20.9	21.7	23.1	29.3	8.9	21.9	16.3
ほぼ受けていない	64	2.0	2.8	1.6	7.4	0.0	1.3	0.0
全く受けていない	38	1.2	1.0	0.9	5.0	0.0	0.3	0.0
無回答・無効回答	53	1.7	2.2	1.8	3.1	0.0	2.0	6.5
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問24 あなたは、どのような「医療的ケア」を受けていますか。（複数回答）

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
医療的ケアは受けていない	2,158	67.1	52.1	68.1	78.5	64.0	73.4	63.7
人工呼吸器	66	2.0	8.2	1.3	0.0	0.0	0.4	0.0
気管内挿管、気管切開	56	1.7	6.9	1.1	0.0	0.0	0.4	0.0
鼻咽頭エアウェイ	4	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
酸素吸入	70	2.2	8.2	1.3	0.0	0.0	0.7	0.0
吸引	132	4.1	15.9	2.8	0.0	7.6	1.4	0.0
ネブライザー（吸入器）使用	91	2.8	11.3	1.7	2.1	7.6	1.2	0.0
中心静脈栄養（IVH）	5	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
経管（経鼻・胃ろう含む）	158	4.9	18.5	3.8	0.0	18.4	2.7	0.0
腸ろう・腸管栄養	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
透析	6	0.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定期導尿	50	1.6	6.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
人工肛門	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	96	3.0	2.7	1.9	4.0	7.6	2.3	0.0
無回答・無効回答	728	22.6	17.8	25.2	15.4	10.1	21.3	36.3
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問25 あなたは、ご自分の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。（複数回答）

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
障がいの重度化や病気が悪くなる	542	16.9	41.8	16.6	14.8	34.2	8.8	32.0
服薬管理や栄養管理が難しい	415	12.9	18.4	15.3	19.4	16.5	11.7	0.0
障がい者でも受診しやすい病院がない	517	16.1	14.0	24.4	9.7	0.0	16.8	8.2
かかりつけの医療機関や医師がない	130	4.0	2.7	3.4	0.0	8.9	3.8	8.2
治療の説明がわからない	217	6.8	5.8	10.7	9.3	16.5	7.7	0.0
病院にかかるお金の負担が大きい	213	6.6	7.4	7.3	20.5	8.9	6.5	0.0
障がいを含めた健康状態を相談できる医療機関がない	317	9.9	4.4	12.7	5.4	8.9	11.8	6.5
通院のための介助者がいない（病院と一緒にしてくれる人がいない）	94	2.9	5.4	4.9	0.0	7.6	2.4	0.0
新型コロナウイルスの感染が不安	357	11.1	21.8	10.9	7.2	24.7	10.0	20.5
病院にかかることへの心理的な抵抗がある	237	7.4	4.9	8.7	12.1	0.0	9.2	6.5
特になし	1,244	38.7	22.5	30.6	37.2	36.7	43.1	31.2
その他	250	7.8	13.0	8.4	13.1	29.1	6.8	17.5
無回答・無効回答	214	6.7	5.3	6.9	7.1	0.0	5.6	7.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

6. 災害時の対応

問26 あなたは、災害（地震や台風など）のとき、無事かどうかの確認や避難の手助けなどのために作成されている「避難行動要支援者名簿」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
名簿があることを知っており、登録している	490	15.2	17.7	24.4	1.6	18.4	14.0	24.8
名簿があることを知っているが、登録していない	473	14.7	19.5	21.8	12.4	17.7	12.7	24.8
名簿があることを知っているが、登録の仕方がわからない	170	5.3	5.5	7.6	1.2	0.0	3.8	7.7
名簿があることを知らなかった	1,996	62.1	56.0	42.5	80.4	64.0	67.8	36.9
無回答・無効回答	86	2.7	1.4	3.6	4.3	0.0	1.7	5.7
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問27 あなたは「ヘルプカード(たすけてねカード)」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
持っている・使っている	1,136	35.3	44.2	51.9	31.6	7.6	32.9	38.8
知っているが、持っていない・使っていない	1,480	46.0	45.0	35.8	42.0	56.3	47.7	31.4
知らない	539	16.8	10.3	9.7	20.8	36.2	17.5	29.8
無回答・無効回答	59	1.8	0.6	2.5	5.6	0.0	1.9	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問28 あなたは「マイ・タイムライン」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
作成の目的を知っている	259	8.1	11.7	7.2	8.2	0.0	6.9	5.7
言葉は知っているが、目的はわからない	373	11.6	14.4	10.5	16.5	0.0	10.5	8.2
言葉も目的も知らない	2,518	78.4	73.3	79.5	69.8	100.0	80.3	86.0
無回答・無効回答	64	2.0	0.6	2.8	5.6	0.0	2.2	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問29 あなたは、災害(台風の水害等含む)が起きた際に、どのような備えが必要か、また、どのように行動(避難など)をすればよいか理解していますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
理解している	210	6.5	5.5	4.9	8.5	48.2	5.5	0.0
だいたい理解している	1,421	44.2	50.3	38.0	49.9	25.9	42.5	47.4
知らない・わからない	1,470	45.7	42.8	53.0	31.9	25.9	48.3	45.7
無回答・無効回答	114	3.6	1.5	4.2	9.8	0.0	3.7	7.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問30 あなたが、災害(地震や台風など)があったときに、困ることや不安に思うことは何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分	1,184	36.9	36.5	38.7	38.4	53.9	38.0	29.3
自分用に必要なもの(薬、アレルギー対応食品等)の備蓄が不十分	573	17.8	29.6	17.8	30.4	37.4	17.5	15.8
自宅などに非常用電源の備えが不十分	1,041	32.4	38.3	34.1	25.7	37.4	32.7	20.0
住まいの耐震補強や家具の転倒防止などの備えが不十分	556	17.3	16.5	17.6	17.5	16.5	20.5	7.0
近所に助けてくれる人がいない	701	21.8	25.3	26.5	20.7	34.9	23.4	0.0
家族と連絡がとれるか不安だ	1,761	54.8	44.9	57.9	60.5	64.0	56.6	68.1
実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない	1,608	50.0	45.1	59.2	52.0	25.9	53.5	66.9
被害の状況などの情報を手に入れることが難しい	765	23.8	18.6	32.4	25.9	18.4	26.4	24.7
複数の避難先(友人・知人宅を含む)を想定しているが、どこに行くか決めていない	354	11.0	12.3	12.1	18.3	29.8	11.3	24.0
避難する途中に不安な場所がある	248	7.7	13.2	8.7	3.1	20.9	5.7	6.5
避難先を知らない	708	22.0	19.9	29.6	19.0	27.3	23.0	15.8
避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない	1,101	34.3	41.6	45.5	22.6	34.9	34.6	39.3
避難先(友人・知人宅を含む)で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか不安だ	455	14.2	32.0	16.3	5.6	27.3	9.9	24.7
避難先(友人・知人宅を含む)で、自分に合った投薬や治療が受けられるか不安だ	472	14.7	31.9	15.7	20.3	27.3	11.0	23.3
区で開設している避難場所での周りの人の目が気になる	775	24.1	25.6	29.1	38.3	27.3	26.7	48.3
その他	151	4.7	4.0	6.0	0.0	0.0	4.4	0.0
無回答・無効回答	188	5.8	4.4	5.6	8.3	18.3	4.9	16.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

7. 権利擁護

問31.1 障がいがあることを理由として差別をされたと感じた・いやな思いをしたことがありますか。あった方はどのような場所や場面でそのようなことがあったか教えてください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
学校や教育の場面	835	26.0	28.6	25.7	33.7	10.1	28.1	29.8
職場(仕事をしているとき)	18	0.6	1.2	0.6	1.5	0.0	0.8	0.0
公共交通機関や公共施設(駅など)	467	14.5	22.3	19.7	11.1	10.8	16.8	9.3
区役所などの行政機関	113	3.5	4.8	4.4	4.7	0.0	4.9	0.0
病院や診療所などの医療機関	230	7.2	3.8	10.4	6.7	0.0	8.4	0.0
銀行などの金融機関	23	0.7	1.2	0.5	3.2	0.0	1.1	0.0
飲食店や買い物をするとき	333	10.4	13.5	14.1	2.5	0.0	12.1	20.5
福祉サービスを受けるとき	62	1.9	2.1	2.6	3.2	0.0	2.0	0.0
家を借りるとき	36	1.1	0.0	1.6	4.5	0.0	1.6	0.0
地域のイベントに参加するとき	124	3.9	5.2	6.1	0.0	0.0	4.2	6.5
近隣や地域(家の近く)	267	8.3	10.8	9.6	7.1	0.0	9.1	17.1
特にない	1,543	48.0	40.8	40.0	51.5	79.1	44.4	53.1
その他	133	4.1	3.3	5.4	2.6	0.0	4.2	0.0
無回答・無効回答	191	6.0	7.2	5.8	7.2	0.0	5.9	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問32 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
法律の内容まで知っている	170	5.3	9.7	5.3	2.6	10.1	3.4	8.2
法律があることは知っている	929	28.9	37.3	28.2	25.0	55.1	25.8	22.8
知らない	2,033	63.2	51.8	63.3	66.8	34.8	67.9	69.0
無回答・無効回答	83	2.6	1.2	3.2	5.6	0.0	2.8	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問33 あなたは、未成年後見制度を使いたいですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
すでに使っている	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
将来必要になったら使いたい	1,234	38.4	41.4	50.1	29.0	27.9	37.3	53.7
特に必要ではない	462	14.4	16.7	7.1	13.7	30.3	11.4	7.7
制度を知らない	666	20.7	15.0	16.8	30.1	18.4	24.7	22.2
わからない	727	22.6	24.2	21.2	21.7	23.4	22.6	16.4
無回答・無効回答	126	3.9	2.7	4.8	5.6	0.0	4.1	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問34 あなたは、障害者虐待防止センターがあることを知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
内容や場所まで知っている	29	0.9	1.0	0.9	0.0	0.0	0.6	0.0
名前は知っている	769	23.9	27.6	26.1	11.1	26.6	22.1	32.6
知らない	2,318	72.1	70.1	69.9	81.6	63.3	74.2	67.4
無回答・無効回答	98	3.0	1.2	3.1	7.3	10.1	3.1	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. 相談や情報

問35.1 福祉についての情報などを手に入れているのは、主にどなたですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
あなた(あて名のご本人)	62	1.9	1.6	1.4	7.5	10.1	1.3	8.2
家族	3,062	95.3	96.5	94.8	87.0	79.1	95.4	91.8
その他	23	0.7	0.7	1.1	0.0	10.8	0.9	0.0
無回答・無効回答	66	2.1	1.1	2.7	5.6	0.0	2.3	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問35_2 問35-1でご回答した方は、福祉についての情報などを、どのような方法で手に入れていますか。(複数回答)

	件数		割合					
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
区役所の職員から	768	23.9	31.0	28.1	11.6	47.5	22.6	38.3
友達・知り合いから	1,290	40.1	47.6	49.3	16.8	0.0	40.8	37.8
区報で	677	21.1	19.7	24.6	24.1	15.8	22.6	23.9
インターネットのホームページで	1,683	52.4	43.5	51.2	48.2	33.6	53.1	44.5
SNS等(LINE, Twitter等)	465	14.5	14.9	11.9	20.2	10.1	16.6	21.6
福祉施設の掲示板などで	301	9.4	6.9	11.0	1.6	0.0	10.6	9.0
相談支援専門員から	758	23.6	25.6	22.9	13.5	15.1	27.5	23.7
医療機関の相談窓口で	388	12.1	18.4	9.9	20.7	36.7	10.0	15.5
障がい者団体や家族会から	355	11.1	12.5	16.9	5.4	0.0	10.1	0.0
テレビ・ラジオなどで	149	4.6	5.6	4.2	5.6	0.0	4.9	9.3
新聞や地域情報紙などで	179	5.6	5.9	5.4	14.0	0.0	4.9	16.3
その他	191	5.9	7.1	6.9	3.8	7.6	6.7	16.4
無回答・無効回答	293	9.1	8.0	8.2	16.6	10.1	9.3	8.2
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問36 あなたが日常生活で困っていたり、相談したいと思っていることはどのようなことですか。(複数回答)

	件数		割合					
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
身の回りの介助をしてくれる人のこと	346	10.8	22.1	14.7	3.2	7.6	7.9	9.0
相談できる人がいないこと	309	9.6	5.4	9.9	20.5	0.0	12.0	21.2
一緒に暮らす人がいないこと	44	1.4	1.5	2.2	0.0	0.0	1.1	0.0
移動手段が乏しいこと	342	10.7	20.5	13.5	2.0	10.1	8.0	21.7
就労・進学先が見つからないこと	404	12.6	14.3	12.9	18.8	0.0	14.9	5.7
十分な収入が得られないこと	285	8.9	6.3	12.1	14.1	17.7	10.6	0.0
趣味や生きがいがないこと	158	4.9	1.6	6.6	11.7	0.0	7.0	8.2
生活に必要な情報が得られないこと	243	7.6	6.2	10.2	12.9	0.0	8.7	0.0
病院・診療所や医療サービスのこと	386	12.0	13.7	14.2	17.0	8.9	11.5	5.7
隣人や地域住民との関係がうまくいかないこと	69	2.2	1.2	3.1	4.3	0.0	2.4	0.0
余暇活動の場や機会がないこと	458	14.3	13.3	22.3	13.0	0.0	12.8	34.1
薬の管理が難しいこと	232	7.2	10.0	9.7	14.3	0.0	7.6	0.0
お金の管理が難しいこと	471	14.6	10.6	21.9	19.7	0.0	14.6	6.5
親が亡くなった後のこと	1,421	44.2	52.2	57.6	43.0	44.3	41.6	76.4
特に困っていることはない	916	28.5	21.9	18.0	27.5	44.9	29.0	14.7
その他	148	4.6	4.7	3.3	3.3	10.8	4.7	5.7
無回答・無効回答	250	7.8	6.2	7.3	9.9	0.0	8.9	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問37 いま、あなたが相談できるのは、どのようなところ(人)ですか。(複数回答)

	件数		割合					
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
家族・友達・知り合い	2,807	87.3	84.2	88.8	87.0	89.2	86.9	82.8
区役所(地域福祉課や地域健康課など)	418	13.0	19.3	16.0	5.0	10.1	12.0	23.2
障がい者総合サポートセンター	168	5.2	5.7	5.4	2.7	0.0	6.3	9.0
保育園や幼稚園、学校の先生	1,430	44.5	41.3	48.5	27.0	39.2	46.4	55.1
自治会・町会や民生委員・児童委員	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
医療関係者(医師・看護師など)	754	23.4	38.0	22.5	35.2	20.9	21.8	21.2
福祉施設の職員	321	10.0	8.8	12.7	4.9	0.0	13.1	8.9
身体障害者相談員や知的障害者相談員	62	1.9	2.5	2.1	0.0	0.0	1.6	0.0
相談支援事業所	523	16.3	18.6	20.4	6.2	0.0	17.2	23.7
同じ障がいをもつ仲間(当事者団体等)	303	9.4	16.1	10.8	3.9	0.0	7.0	0.0
通所先や勤務先(同僚、上司等)	293	9.1	5.5	8.3	9.0	0.0	13.6	0.0
特にいない	60	1.9	0.7	1.7	1.8	0.0	2.3	0.0
その他	95	3.0	2.8	3.3	6.5	7.6	4.4	0.0
無回答・無効回答	75	2.3	2.9	2.0	3.9	0.0	3.0	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問38 日常生活での困りごとなどを相談しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

	件数		割合					
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
身近な場所で相談できること	1,812	56.4	49.6	61.0	50.6	38.1	57.9	62.0
相談員が自宅に訪問してくれること	384	11.9	16.4	13.4	13.2	0.0	12.6	14.2
休日や夜間でも相談できること	570	17.7	18.8	18.6	25.6	16.5	18.5	13.5
対応する人が障がい特性を理解していること	1,622	50.5	51.3	55.0	58.6	33.0	52.1	46.0
専門的な相談や助言ができる人材がいること	1,287	40.0	39.2	41.5	38.8	27.9	40.7	15.4
同じ障がいをもつ方に相談できること	545	17.0	22.7	16.0	14.6	0.0	15.5	15.9
電話やオンラインで相談できること	586	18.2	20.8	17.7	17.5	27.2	16.0	29.4
手話通訳などのコミュニケーションの支援が充実していること	118	3.7	8.1	3.5	5.3	0.0	2.8	0.0
予約をしなくても話を聞いてもらえること	846	26.3	23.4	26.2	35.4	19.0	30.1	51.6
定期的に相談できること	840	26.1	19.5	27.8	21.7	17.8	29.7	22.4
どのような相談にも1か所の窓口で対応してもらえること	801	24.9	33.6	27.7	22.1	19.0	24.5	20.7
どこで、どんな相談ができるかわかりやすいこと	1,212	37.7	36.7	41.0	35.6	42.4	36.5	40.6
実際に相談した方の評価(口コミ)が確認できること	318	9.9	9.4	9.7	12.3	0.0	9.5	0.0
その他	95	2.9	3.3	2.4	5.2	20.9	2.7	0.0
無回答・無効回答	197	6.1	6.8	6.0	8.1	0.0	5.7	15.2
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

9. 将来の暮らし方

問39 あなたは、今後(5年後)の進路をどのようにしたいと思っていますか。(複数回答)

	件数		割合					
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
特別支援学校に通いたい	871	27.1	34.3	40.7	9.4	7.6	29.3	15.8
小学校・中学校・高等学校などに通いたい	1,506	46.9	38.4	34.2	15.1	15.8	51.5	23.1
大学・専門学校などに通いたい	366	11.4	13.4	3.8	35.7	55.7	9.4	36.2
就労に向けた支援を受けたい	358	11.1	6.8	16.3	24.1	0.0	11.9	15.8
会社などに就職したい	483	15.0	9.5	16.9	40.0	20.2	15.7	9.3
就労継続支援A・B型施設に通いたい	185	5.8	1.8	10.2	5.0	0.0	5.2	0.0
生活介護施設に通いたい	177	5.5	11.5	8.8	1.5	7.6	3.5	17.2
機能訓練や生活訓練の施設に通いたい	95	3.0	4.8	4.9	3.2	0.0	2.4	9.0
その他	117	3.6	4.4	4.0	5.7	20.9	2.7	7.7
無回答・無効回答	104	3.2	2.1	2.9	3.9	0.0	4.2	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問40 将来(5~10年後)、あなたはどのように暮らしたいと思っていますか。

	件数		割合					
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
家族と暮らしたい	2,287	71.2	69.3	71.4	50.6	32.8	73.6	69.6
一人で暮らしたい	282	8.8	6.9	8.2	17.3	36.2	7.8	15.2
グループホームなどで暮らしたい	85	2.6	0.9	4.9	0.0	0.0	2.5	0.0
施設で暮らしたい	22	0.7	0.8	1.1	0.0	0.0	0.9	0.0
わからない	364	11.3	13.8	9.3	28.1	20.9	10.2	15.2
その他	19	0.6	1.6	0.3	0.0	10.1	0.0	0.0
無回答・無効回答	156	4.9	6.7	4.9	3.9	0.0	5.0	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問41 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上で、どのようなことに不安を感じますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
介助してくれる人がいるかどうか	478	14.9	23.6	20.7	3.2	0.0	12.0	8.2
困ったときに相談できる相手がいるかどうか	871	27.1	18.4	27.4	18.9	0.0	30.7	28.2
一緒に暮らす人がいるかどうか	331	10.3	8.9	14.0	12.2	0.0	8.9	8.2
住まいがあるかどうか	252	7.8	6.7	10.0	15.2	8.2	9.1	9.3
働く場所や仕事があるかどうか	964	30.0	24.8	30.4	51.1	28.4	34.2	38.1
日中の行き場(通所施設、作業所、デイケアなど)があるかどうか	611	19.0	26.4	28.3	5.2	0.0	15.7	22.4
生活費を負担できるかどうか	565	17.6	16.3	19.9	37.0	27.8	19.5	23.5
必要な医療が受けられるかどうか	196	6.1	15.8	5.9	8.9	7.6	3.0	5.7
隣近所や地域の人と良好な関係を築けるかどうか	139	4.3	1.2	4.1	8.8	0.0	4.4	0.0
余暇活動の場や機会があるかどうか	229	7.1	8.7	9.7	3.0	0.0	6.1	0.0
差別やいじめを受けないかどうか	823	25.6	21.2	21.3	18.7	17.7	29.6	14.2
特になし	399	12.4	9.5	7.4	7.1	36.7	11.6	16.0
その他	106	3.3	4.8	3.3	2.7	10.8	3.7	0.0
無回答・無効回答	472	14.7	14.0	15.6	15.1	16.5	13.6	15.2
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問42 あなたが、一人で暮らす場合や、施設や病院から出るときに不安に思う(思った)ことは何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
家族との関係	337	10.5	10.0	12.1	16.7	0.0	11.8	15.1
隣近所や地域の人との人間関係	539	16.8	12.8	19.2	20.3	0.0	19.0	6.5
いじめやいやがらせ	681	21.2	17.1	25.0	15.6	7.6	25.0	6.5
困ったときの相談場所	1,005	31.3	25.9	39.4	41.9	17.7	34.8	31.0
日常生活を支援するサービス	923	28.7	29.3	38.8	22.9	28.5	27.8	29.9
グループホームなど支援のある施設の利用	569	17.7	17.8	29.4	4.5	7.6	13.6	0.0
家を探すこと・借りること	599	18.6	13.5	21.6	39.8	26.6	23.8	26.2
特になし	638	19.8	19.7	9.3	21.5	47.5	19.5	0.0
一人で暮らしたり、施設や病院から出て地域で暮らしたりすることを希望しない	546	17.0	13.1	19.7	16.7	15.1	19.3	14.2
その他	142	4.4	4.5	5.2	1.6	0.0	4.0	9.0
無回答・無効回答	325	10.1	14.3	10.8	7.2	7.6	10.2	8.9
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

10. 区の施策

問43 あなたは「大田区立 障がい者総合サポートセンター さぼーとびあ」を知っていますか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
知っていて、利用したことがある	674	21.0	29.4	21.2	13.1	18.4	19.2	15.2
名前や場所は知っているが、利用したことはない	1,300	40.5	39.8	49.5	28.3	35.4	38.9	47.7
知らなかった	1,135	35.3	27.4	25.5	54.6	46.3	37.9	37.1
無回答・無効回答	105	3.3	3.4	3.8	3.9	0.0	4.0	0.0
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問44.1 「さぼーとびあ」では、下に書かれているようなことができます。あなたは、次のうち、どれを使いたいですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
専門的な職員に相談したい	1,322	41.1	38.5	40.5	32.7	19.0	43.1	52.6
就労(働くこと)の支援を受けたい	947	29.5	19.1	38.3	35.3	37.4	30.8	16.3
短期入所を使いたい	542	16.9	27.7	26.5	2.7	15.1	11.5	8.2
自立訓練に通いたい	655	20.4	13.9	29.7	16.3	0.0	22.2	17.5
ダンスや料理講座等に参加したい	740	23.0	15.7	30.3	14.4	10.1	21.9	24.8
障がい者スポーツを体験したい	606	18.9	20.0	28.1	5.5	0.0	17.0	34.1
本や雑誌を読んだり、情報を得たい	299	9.3	6.8	9.8	15.1	0.0	10.6	9.3
ボランティアや団体の活動に参加したい	229	7.1	7.8	9.1	3.2	10.1	6.7	8.9
カフェを使いたい	432	13.5	12.9	12.8	20.1	17.7	12.0	23.0
特に使いたいと思わない	681	21.2	19.6	16.1	25.9	47.5	22.5	12.7
無回答・無効回答	183	5.7	6.5	5.3	9.9	0.0	5.8	8.2
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

【問44-1で「10. 特に使いたいと思わない」と回答した方にお伺いします】
問44.2 使いたいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=681	身体 n=157	知的 n=276	精神 n=73	難病 n=26	発達 n=379	高次 n=8
通うのに交通費がかかるから	40	5.9	7.2	5.5	4.7	0.0	8.8	0.0
通うのに遠く、大変だから	142	20.8	32.5	30.3	12.4	0.0	19.5	0.0
学校や仕事が忙しいから	128	18.8	27.0	18.0	17.2	0.0	16.1	45.1
家族の介護で忙しいから	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
知っている人がいないから	81	11.9	3.4	16.0	9.4	0.0	16.1	0.0
使いたいサービスがないから	46	6.7	14.8	5.6	5.7	22.7	7.7	0.0
他の人とあまりかわりたくないから	36	5.3	3.4	7.5	14.2	0.0	5.8	0.0
必要だと思わないから	192	28.2	23.5	22.3	33.4	40.1	25.9	54.9
特に理由はない	129	18.9	8.9	13.0	26.5	15.9	18.1	0.0
その他	69	10.2	8.0	10.7	10.5	21.3	13.2	0.0
無回答・無効回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	681	-	-	-	-	-	-	-

問45 今後、大田区が障がい者への取組を進めていくために、あなたは、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
相談支援や情報提供の充実	839	26.1	18.2	22.8	28.5	10.1	31.2	9.0
グループホームなどの地域で暮らせる場の整備	493	15.3	17.2	24.7	1.5	7.6	9.8	16.7
入所施設の整備	328	10.2	15.1	14.8	3.5	18.4	9.4	0.0
障がい者に配慮された住むところの整備	313	9.7	7.2	14.2	11.8	8.2	7.4	24.0
日中活動の場の整備	265	8.3	10.2	9.5	8.7	8.9	6.1	0.0
家で受けられるサービスの充実	225	7.0	11.5	7.6	5.6	7.6	5.8	0.0
医療やリハビリの充実	161	5.0	10.9	3.4	4.6	0.0	3.6	8.2
手当や年金などの経済的な支援の拡充	788	24.5	27.4	29.2	30.9	19.0	22.2	33.0
療育や教育の充実	1,034	32.2	24.4	26.0	19.4	0.0	36.2	31.1
働きやすい環境づくり	583	18.2	8.7	18.7	35.6	10.1	19.5	23.9
障がいについての理解の促進	630	19.6	15.4	17.5	29.5	0.0	23.0	12.7
権利擁護や虐待防止の取組	81	2.5	2.9	1.7	5.5	8.2	2.3	0.0
災害時の支援体制の整備	225	7.0	11.7	8.6	9.4	10.1	7.1	14.6
余暇活動や趣味の講座などの充実	133	4.1	3.4	5.0	5.7	0.0	4.9	0.0
ボランティア活動の充実	13	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0
交通機関や施設などのバリアフリー、ユニバーサルデザインの促進	139	4.3	9.1	3.3	3.5	19.0	2.4	8.2
その他	72	2.2	1.2	2.4	1.5	0.0	3.0	0.0
無回答・無効回答	708	22.0	24.0	22.3	18.7	34.2	22.4	37.2
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

11. 家族(子、配偶者、親等)のニーズ

※以下の質問は、ご本人のケアを主に担われているご家族がご記入ください。ただし、同居家族がいない場合や、ご家族がご本人のケアを担われていない場合は、記入の必要はありません。

問47 障がいのある方本人(宛名の方)からみて、あなたの続柄は何ですか。

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
父	352	11.0	12.7	12.7	7.4	10.1	9.3	9.0
母	2,696	83.9	82.3	83.0	78.5	81.0	86.2	84.5
兄弟姉妹	4	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
祖父母	11	0.3	0.7	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0
その他	16	0.5	0.0	0.3	0.0	0.0	0.6	0.0
無回答・無効回答	134	4.2	3.8	3.7	14.1	8.9	3.5	6.5
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問48 (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。

問48.1 ケアを担われている方の年代

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
10歳代以下	147	4.6	3.6	5.3	5.2	0.0	4.0	0.0
20歳代	45	1.4	1.7	0.8	0.0	0.0	1.0	0.0
30歳代	652	20.3	22.0	17.1	7.7	20.9	23.0	9.0
40歳代	1,583	49.3	51.1	48.8	35.7	24.7	49.2	51.1
50歳代	571	17.8	16.4	21.2	34.3	35.4	16.4	33.4
60歳代	43	1.4	0.7	1.3	0.0	10.1	1.2	0.0
70歳代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳代以上	15	0.5	0.6	0.9	0.0	0.0	0.3	0.0
無回答・無効回答	157	4.9	3.8	4.6	17.1	8.9	4.9	6.5
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問48_2 ケアを担われている方の就労・就学状況

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
就労している	1,638	51.0	51.2	50.9	53.3	63.3	48.9	55.7
就学している	399	12.4	9.1	15.2	16.1	10.1	13.2	23.1
就労・就学していない	879	27.3	30.9	24.6	9.9	17.7	29.0	14.7
その他	99	3.1	4.4	2.5	6.2	0.0	2.2	0.0
無回答・無効回答	199	6.2	4.4	6.8	14.6	8.9	6.7	6.5
全体	3,214	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問49 障がいのある方本人(宛名の方)以外のご家族に、あなた自身がケアにたずさわっている、介護や育児等が必要な方がいらっしゃいますか。その方のあなたから見た続柄をお選びください。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
親	390	12.1	14.8	16.1	11.5	8.9	10.2	0.0
配偶者	270	8.4	9.5	8.2	12.3	20.9	8.3	5.7
兄弟姉妹	252	7.8	8.3	6.0	11.4	15.1	8.7	0.0
子ども	632	19.7	20.0	21.2	12.7	8.2	18.5	13.4
孫	3	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0
本人以外はいない	1,619	50.4	49.1	47.4	40.2	27.8	52.0	79.6
その他	55	1.7	0.7	1.1	3.0	10.1	2.4	0.0
無回答・無効回答	191	5.9	5.5	6.1	16.4	8.9	5.8	7.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問50 あなたは、障がいの早期発見、早期療育を充実させるために、特にどのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
乳幼児の健康診断を充実させる	660	20.5	21.0	19.8	17.9	17.7	21.0	6.5
保健師や医師が家庭訪問をして発達や養育を支援する	330	10.3	11.4	11.1	9.6	7.6	10.8	0.0
専門家による相談体制を充実させる	912	28.4	29.3	25.9	45.9	17.1	29.5	45.9
利用できるサービスについて、的確な情報を提供する	793	24.7	25.1	28.4	24.2	25.9	23.6	35.1
療育機関(わかばの家を含む)での受入れを充実させる	754	23.5	15.3	26.1	15.2	0.0	27.9	18.2
保育園や幼稚園での受入れを充実させる	440	13.7	16.6	13.0	1.2	0.0	11.2	14.7
専門機関と連携し、機能訓練を充実させる	589	18.3	23.1	18.8	19.6	8.9	15.3	32.9
その他	133	4.1	3.9	3.6	4.6	10.8	4.6	0.0
無回答・無効回答	727	22.6	21.3	21.2	21.8	36.7	23.1	14.7
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

問51 障がいのある方本人に関する悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
友達・知り合い	1,686	52.5	58.3	58.8	36.4	30.3	51.3	69.3
区役所(地域福祉課や地域健康課など)	413	12.8	15.9	15.7	8.2	19.0	13.1	14.2
障がい者総合サポートセンター	227	7.1	5.4	5.7	2.8	0.0	8.9	0.0
保育園や幼稚園、学校の先生	1,412	43.9	33.3	49.5	25.9	10.1	47.8	35.9
自治会・町会や民生委員・児童委員	5	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
医療関係者(医師・看護師など)	1,241	38.6	51.5	36.5	53.8	34.8	38.6	51.6
福祉施設の職員	454	14.1	14.2	18.4	1.8	0.0	16.2	9.0
身体障害者相談員や知的障害者相談員	53	1.7	1.3	2.3	0.0	0.0	1.8	0.0
相談支援事業所	681	21.2	16.5	22.8	12.1	7.6	25.6	23.7
同じ障がいをもつ仲間(当事者団体など)	424	13.2	19.8	16.3	7.1	8.2	10.7	0.0
通所先や勤務先(同僚、上司など)	419	13.0	7.3	13.1	5.0	0.0	17.7	0.0
特いない	296	9.2	8.2	8.0	16.1	20.9	7.8	15.2
その他	164	5.1	4.1	4.5	9.6	7.6	6.7	0.0
無回答・無効回答	134	4.2	2.8	2.7	16.2	8.9	4.0	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

18歳未満調査
障がい種別クロス集計表

問52 家族に対する支援サービスとして、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(複数回答)

	件数	割合						
	全体	全体 n=3,214	身体 n=804	知的 n=1,711	精神 n=280	難病 n=55	発達 n=1,682	高次 n=60
同じ境遇の家族に相談できるサービス	1,228	38.2	39.8	34.5	25.5	10.1	40.2	44.9
医療福祉専門職に相談できるサービス	1,283	39.9	35.1	36.8	43.1	19.0	43.9	54.1
当事者家族が主催する学習会	538	16.7	11.7	15.8	20.2	8.2	20.0	0.0
当事者へのかかわり方を学ぶ場	930	28.9	13.6	23.1	36.6	8.9	35.1	16.6
経済的支援に関する相談・情報提供	1,025	31.9	32.6	34.0	39.1	24.1	34.6	50.4
緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)の充実	745	23.2	33.5	29.5	13.9	0.0	22.1	19.9
介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスの充実	666	20.7	32.8	26.4	10.9	15.1	17.3	15.2
短期入所(ショートステイ)の充実	820	25.5	42.0	36.2	11.1	25.9	22.4	24.9
親亡き後の本人のことにについて相談できるサービス	1,784	55.5	59.1	69.3	52.2	41.7	55.6	84.8
その他	130	4.0	4.2	2.8	7.8	10.1	3.1	0.0
無回答・無効回答	215	6.7	6.0	5.3	12.9	19.0	5.3	0.0
全体	3,214	-	-	-	-	-	-	-

サービス提供事業所調査

単純集計表

1. 事業所概要

問1 貴事業所の運営主体の法人種別をお答えください。

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
社会福祉法人	24	17.6
医療法人	1	0.7
財団法人・社団法人	7	5.1
NPO法人	23	16.9
株式会社・有限会社	65	47.8
合同・合資・合名会社	12	8.8
その他	1	0.7
無回答・無効回答	3	2.2
全体	136	100.0

問2 貴事業所で働いている「常勤」と「非常勤」の方の、職種別人数をお書きください。

問2.1_1 生活相談員・生活支援員_常勤(数値での回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	3	2.2
1～4名	25	18.4
5～9名	8	5.9
10～19名	7	5.1
20名以上	6	4.4
無回答・無効回答	87	64.0
全体	136	100.0

問2.1_2 生活相談員・生活支援員_非常勤(数値での回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	7	5.1
1～4名	22	16.2
5～9名	6	4.4
10～19名	5	3.7
20名以上	2	1.5
無回答・無効回答	94	69.1
全体	136	100.0

問2.2_1 相談支援専門員_常勤(数値での回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	5	3.7
1～4名	29	21.3
5～9名	0	0.0
10～19名	0	0.0
20名以上	0	0.0
無回答・無効回答	102	75.0
全体	136	100.0

問2.2_2 相談支援専門員_非常勤(数値での回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	11	8.1
1～4名	5	3.7
5～9名	0	0.0
10～19名	0	0.0
20名以上	0	0.0
無回答・無効回答	120	88.2
全体	136	100.0

サービス提供事業所調査

単純集計表

問2.3.1 介護職員_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所		サービス提供事業所 n=136	
0名	3		2.2	
1～4名	40		29.4	
5～9名	15		11.0	
10～19名	2		1.5	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	76		55.9	
全体	136		100.0	

問2.3.2 介護職員_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所		サービス提供事業所 n=136	
0名	3		2.2	
1～4名	14		10.3	
5～9名	14		10.3	
10～19名	21		15.4	
20名以上	9		6.6	
無回答・無効回答	75		55.1	
全体	136		100.0	

問2.4.1 介護補助員_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所		サービス提供事業所 n=136	
0名	4		2.9	
1～4名	2		1.5	
5～9名	0		0.0	
10～19名	1		0.7	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

問2.4.2 介護補助員_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所		サービス提供事業所 n=136	
0名	4		2.9	
1～4名	1		0.7	
5～9名	0		0.0	
10～19名	0		0.0	
20名以上	2		1.5	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

問2.5.1 看護師_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所		サービス提供事業所 n=136	
0名	4		2.9	
1～4名	17		12.5	
5～9名	1		0.7	
10～19名	0		0.0	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	114		83.8	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問2.5.2 看護師_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		6		4.4
1～4名		10		7.4
5～9名		1		0.7
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		119		87.5
全体		136		100.0

問2.6.1 栄養士_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		8		5.9
1～4名		7		5.1
5～9名		0		0.0
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		121		89.0
全体		136		100.0

問2.6.2 栄養士_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		5		3.7
1～4名		8		5.9
5～9名		0		0.0
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		123		90.4
全体		136		100.0

問2.7.1 理学療法士_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		7		5.1
1～4名		1		0.7
5～9名		0		0.0
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		128		94.1
全体		136		100.0

問2.7.2 理学療法士_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		4		2.9
1～4名		8		5.9
5～9名		1		0.7
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		123		90.4
全体		136		100.0

サービス提供事業所調査

単純集計表

問2.8.1 作業療法士_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	5		3.7	
1～4名	2		1.5	
5～9名	0		0.0	
10～19名	0		0.0	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

問2.8.2 作業療法士_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	4		2.9	
1～4名	2		1.5	
5～9名	0		0.0	
10～19名	0		0.0	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	130		95.6	
全体	136		100.0	

問2.9.1 職業指導員_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	4		2.9	
1～4名	23		16.9	
5～9名	1		0.7	
10～19名	0		0.0	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	108		79.4	
全体	136		100.0	

問2.9.2 職業指導員_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	7		5.1	
1～4名	10		7.4	
5～9名	3		2.2	
10～19名	0		0.0	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	116		85.3	
全体	136		100.0	

問2.10.1 事務職員_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	7		5.1	
1～4名	33		24.3	
5～9名	0		0.0	
10～19名	0		0.0	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	96		70.6	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問2.10.2 事務職員_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		9		6.6
1～4名		26		19.1
5～9名		0		0.0
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		101		74.3
全体		136		100.0

問2.11.1 その他_常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		5		3.7
1～4名		40		29.4
5～9名		1		0.7
10～19名		1		0.7
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		89		65.4
全体		136		100.0

問2.11.2 その他_非常勤(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		11		8.1
1～4名		15		11.0
5～9名		10		7.4
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		100		73.5
全体		136		100.0

問3 貴事業所で働いている「常勤」の方の、経験年数別の人数をお書きください。なお、育児や介護等で一時的に休職し、復職された方については、休職の期間を除く年数としてください。

問3.1 1年未満(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		23		16.9
1～4名		35		25.7
5～9名		2		1.5
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		76		55.9
全体		136		100.0

問3.2 1年以上3年未満(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名		22		16.2
1～4名		41		30.1
5～9名		2		1.5
10～19名		0		0.0
20名以上		0		0.0
無回答・無効回答		71		52.2
全体		136		100.0

サービス提供事業所調査

単純集計表

問3.3 3年以上5年未満(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	16		11.8	
1～4名	47		34.6	
5～9名	6		4.4	
10～19名	1		0.7	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	66		48.5	
全体	136		100.0	

問3.4 5年以上10年未満(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	15		11.0	
1～4名	57		41.9	
5～9名	6		4.4	
10～19名	2		1.5	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	56		41.2	
全体	136		100.0	

問3.5 10年以上20年未満(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	14		10.3	
1～4名	60		44.1	
5～9名	12		8.8	
10～19名	0		0.0	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	50		36.8	
全体	136		100.0	

問3.6 20年以上(数値での回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
0名	24		17.6	
1～4名	29		21.3	
5～9名	0		0.0	
10～19名	2		1.5	
20名以上	0		0.0	
無回答・無効回答	81		59.6	
全体	136		100.0	

問4 現在、サービスの提供に十分な人材を確保できていますか。

問4.1 生活相談員・生活支援員

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	26		19.1	
やや不足している	14		10.3	
不足している	14		10.3	
配置の必要なし	37		27.2	
無回答・無効回答	45		33.1	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問4.2 相談支援専門員

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	17		12.5	
やや不足している	10		7.4	
不足している	8		5.9	
配置の必要なし	53		39.0	
無回答・無効回答	48		35.3	
全体	136		100.0	

問4.3 介護職員

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	6		4.4	
やや不足している	15		11.0	
不足している	38		27.9	
配置の必要なし	41		30.1	
無回答・無効回答	36		26.5	
全体	136		100.0	

問4.4 介護補助員

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	0		0.0	
やや不足している	2		1.5	
不足している	3		2.2	
配置の必要なし	68		50.0	
無回答・無効回答	63		46.3	
全体	136		100.0	

問4.5 看護師

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	15		11.0	
やや不足している	0		0.0	
不足している	4		2.9	
配置の必要なし	56		41.2	
無回答・無効回答	61		44.9	
全体	136		100.0	

問4.6 栄養士

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	13		9.6	
やや不足している	1		0.7	
不足している	2		1.5	
配置の必要なし	59		43.4	
無回答・無効回答	61		44.9	
全体	136		100.0	

問4.7 理学療法士

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	9		6.6	
やや不足している	3		2.2	
不足している	2		1.5	
配置の必要なし	61		44.9	
無回答・無効回答	61		44.9	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問4.8 作業療法士

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	0		0.0	
やや不足している	3		2.2	
不足している	3		2.2	
配置の必要なし	68		50.0	
無回答・無効回答	62		45.6	
全体	136		100.0	

問4.9 職業指導員

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	17		12.5	
やや不足している	4		2.9	
不足している	3		2.2	
配置の必要なし	57		41.9	
無回答・無効回答	55		40.4	
全体	136		100.0	

問4.10 事務職員

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	30		22.1	
やや不足している	14		10.3	
不足している	6		4.4	
配置の必要なし	37		27.2	
無回答・無効回答	49		36.0	
全体	136		100.0	

問4.11 その他

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
確保できている	19		14.0	
やや不足している	9		6.6	
不足している	3		2.2	
配置の必要なし	44		32.4	
無回答・無効回答	61		44.9	
全体	136		100.0	

問5 貴事業所において、対応している障がい種別について教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
身体障がい	88		64.7	
知的障がい	110		80.9	
精神障がい	79		58.1	
障がい児	57		41.9	
難病	50		36.8	
発達障がい	62		45.6	
高次脳機能障がい	49		36.0	
無回答・無効回答	0		0.0	
全体	136		-	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問6 貴事業所が提供しているサービスを利用されている方がお住まいの地域はどこですか。(複数回答)

	割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
大森地域(大森西・入新井・馬込・池上・新井宿特別出張所管内)	98	72.1
調布地域(嶺町・田園調布・鶯の木・雪谷・久が原・千束特別出張所管内)	84	61.8
蒲田地域(六郷・矢口・蒲田西・蒲田東特別出張所管内)	93	68.4
糎谷・羽田地域(大森東・糎谷・羽田特別出張所管内)	75	55.1
無回答・無効回答	7	5.1
全体	136	-

2. 提供サービス

問7 (1) 現在、貴事業所が提供している障がい者(児)に対するサービスを教えてください。(2) また、(1) で回答したサービスについて、①1日の定員数と、②平均的な1日の実利用者数について教えてください。

問7_1 提供サービス(複数回答)

	割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
居宅介護	53	39.0
重度訪問介護	25	18.4
同行援護	16	11.8
行動援護	3	2.2
重度障害者等包括支援	2	1.5
生活介護	15	11.0
自立訓練(機能訓練)	0	0.0
自立訓練(生活訓練)	2	1.5
宿泊型自立訓練	1	0.7
就労移行支援	7	5.1
就労継続支援(A型)	2	1.5
就労継続支援(B型)	21	15.4
就労定着支援	5	3.7
療養介護	0	0.0
短期入所	5	3.7
自立生活援助	2	1.5
共同生活援助(グループホーム)	10	7.4
施設入所支援	2	1.5
計画相談支援	13	9.6
地域移行支援	0	0.0
地域定着支援	1	0.7
児童発達支援	7	5.1
医療型児童発達支援	1	0.7
放課後等デイサービス	14	10.3
保育所等訪問支援	2	1.5
居宅訪問型児童発達支援	1	0.7
障害児相談支援	2	1.5
その他	5	3.7
無回答・無効回答	6	4.4
全体	136	-

サービス提供事業所調査

単純集計表

問8 貴事業所では、(1)現在提供しているサービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか。また、(2)今後、サービスの質の向上に向けて、実施したい取組は何ですか。

問8.1 現在、行っている取組(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
自主的に事業所内・法人内部で研修や勉強会の開催	112	82.4
都や区、団体等が主催する外部研修に職員を派遣	91	66.9
利用者からの苦情を集め、検討し、職員間で共有するしくみの構築	77	56.6
ガイドラインやマニュアルを作成し、職員間で共有	96	70.6
利用者やその家族へ満足度調査の実施	53	39.0
ヒヤリハット事例の収集や情報共有の実施	96	70.6
ICT活用による、間接業務効率化の実施	32	23.5
ピアサポート職員の活用	8	5.9
事業所の取組や評価等についてホームページ等にて公開	53	39.0
第三者機関からの評価の受審	43	31.6
特にない	2	1.5
その他	0	0.0
無回答・無効回答	3	2.2
全体	136	-

問8.2 今後、実施したい取組(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
自主的に事業所内・法人内部で研修や勉強会の開催	27	19.9
都や区、団体等が主催する外部研修に職員を派遣	39	28.7
利用者からの苦情を集め、検討し、職員間で共有するしくみの構築	35	25.7
ガイドラインやマニュアルを作成し、職員間で共有	29	21.3
利用者やその家族へ満足度調査の実施	47	34.6
ヒヤリハット事例の収集や情報共有の実施	26	19.1
ICT活用による、間接業務効率化の実施	58	42.6
ピアサポート職員の活用	46	33.8
事業所の取組や評価等についてホームページ等にて公開	29	21.3
第三者機関からの評価の受審	40	29.4
特にない	7	5.1
その他	3	2.2
無回答・無効回答	13	9.6
全体	136	-

問9 貴事業所における、(1)今後3年間のサービス提供の見込みを教えてください。また、(1)において選択肢の1～4のいずれかを選択した場合、(2)それぞれについて今後の1日の利用可能人数をお書きください。なお、(1)で「2. 廃止」を選択した場合は、(2)は「0」と記入してください。

問9.1 今後の見込み

問9.1.1 居宅介護

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0	0.0
廃止	1	0.7
拡大	13	9.6
縮小	5	3.7
現状維持	38	27.9
無回答・無効回答	79	58.1
全体	136	100.0

サービス提供事業所調査

単純集計表

問9.1.2 重度訪問介護

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	1		0.7	
拡大	8		5.9	
縮小	4		2.9	
現状維持	31		22.8	
無回答・無効回答	92		67.6	
全体	136		100.0	

問9.1.3 同行援護

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	1		0.7	
廃止	2		1.5	
拡大	5		3.7	
縮小	3		2.2	
現状維持	17		12.5	
無回答・無効回答	108		79.4	
全体	136		100.0	

問9.1.4 行動援護

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	1		0.7	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	10		7.4	
無回答・無効回答	125		91.9	
全体	136		100.0	

問9.1.5 重度障害者等包括支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	1		0.7	
縮小	1		0.7	
現状維持	9		6.6	
無回答・無効回答	125		91.9	
全体	136		100.0	

問9.1.6 生活介護

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	1		0.7	
廃止	0		0.0	
拡大	6		4.4	
縮小	1		0.7	
現状維持	15		11.0	
無回答・無効回答	113		83.1	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問9.1.7 自立訓練(機能訓練)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	130		95.6	
全体	136		100.0	

問9.1.8 自立訓練(生活訓練)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	1		0.7	
現状維持	7		5.1	
無回答・無効回答	128		94.1	
全体	136		100.0	

問9.1.9 宿泊型自立訓練

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	7		5.1	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

問9.1.10 就労移行支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	1		0.7	
縮小	0		0.0	
現状維持	12		8.8	
無回答・無効回答	123		90.4	
全体	136		100.0	

問9.1.11 就労継続支援(A型)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	1		0.7	
縮小	1		0.7	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	128		94.1	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問9.1.12 就労継続支援(B型)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	1		0.7	
廃止	0		0.0	
拡大	4		2.9	
縮小	1		0.7	
現状維持	22		16.2	
無回答・無効回答	108		79.4	
全体	136		100.0	

問9.1.13 就労定着支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	3		2.2	
縮小	0		0.0	
現状維持	8		5.9	
無回答・無効回答	125		91.9	
全体	136		100.0	

問9.1.14 療養介護

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	130		95.6	
全体	136		100.0	

問9.1.15 短期入所

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	1		0.7	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	10		7.4	
無回答・無効回答	125		91.9	
全体	136		100.0	

問9.1.16 自立生活援助

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	8		5.9	
無回答・無効回答	128		94.1	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問9.1.17 共同生活援助(グループホーム)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	2		1.5	
縮小	0		0.0	
現状維持	13		9.6	
無回答・無効回答	121		89.0	
全体	136		100.0	

問9.1.18 施設入所支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	7		5.1	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

問9.1.19 計画相談支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	1		0.7	
廃止	0		0.0	
拡大	1		0.7	
縮小	2		1.5	
現状維持	14		10.3	
無回答・無効回答	118		86.8	
全体	136		100.0	

問9.1.20 地域移行支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	130		95.6	
全体	136		100.0	

問9.1.21 地域定着支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	1		0.7	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問9.1.22 児童発達支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	1		0.7	
縮小	0		0.0	
現状維持	9		6.6	
無回答・無効回答	126		92.6	
全体	136		100.0	

問9.1.23 医療型児童発達支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	0		0.0	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	130		95.6	
全体	136		100.0	

問9.1.24 放課後等デイサービス

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	1		0.7	
縮小	0		0.0	
現状維持	16		11.8	
無回答・無効回答	119		87.5	
全体	136		100.0	

問9.1.25 保育所等訪問支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	1		0.7	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

問9.1.26 居宅訪問型児童発達支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	1		0.7	
現状維持	5		3.7	
無回答・無効回答	130		95.6	
全体	136		100.0	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問9.1.27 障害児相談支援

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	0		0.0	
廃止	0		0.0	
拡大	0		0.0	
縮小	1		0.7	
現状維持	6		4.4	
無回答・無効回答	129		94.9	
全体	136		100.0	

問9.1.28 その他

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新設	1		0.7	
廃止	0		0.0	
拡大	1		0.7	
縮小	1		0.7	
現状維持	5		3.7	
無回答・無効回答	128		94.1	
全体	136		100.0	

問11.1 貴事業所では、「医療的ケア」に対応していますか。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
医療的ケア者に対応している	25		18.4	
医療的ケア児に対応している	9		6.6	
現在対応していないが、今後検討する	17		12.5	
現在対応しておらず、今後も対応の予定はない	84		61.8	
無回答・無効回答	5		3.7	
全体	136		-	

【問11-1で「1. 医療的ケア者に対応している」、あるいは「2. 医療的ケア児に対応している」と回答した事業所にお伺いします】

問11.2 対応している医療的ケアを教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=30	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=30
人工呼吸器管理	7		23.3	
気管切開・気管内挿管	5		16.7	
鼻咽頭エアウェイ	3		10.0	
酸素	5		16.7	
痰吸引	22		73.3	
吸入(ネブライザー)	4		13.3	
IVH(中心静脈栄養)	1		3.3	
経管(経鼻・胃ろう含む)	21		70.0	
腸ろう・腸管栄養	4		13.3	
透析	0		0.0	
導尿	6		20.0	
人工肛門	2		6.7	
その他	4		13.3	
無回答・無効回答	1		3.3	
全体	30		-	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問11.3 貴事業所で医療的ケアを実施するにあたって、課題はありますか。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
医療事故発生時の対応	44		32.4	
医療的ケアに対応する人材(看護師等)の確保	63		46.3	
緊急時における対応	48		35.3	
医療的ケアに対応した施設、設備	39		28.7	
医療機関との連携	40		29.4	
特になし	12		8.8	
その他	8		5.9	
無回答・無効回答	37		27.2	
全体	136		-	

問12.1 貴事業所では、東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者が在籍していますか。

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
在籍している	4		2.9	
在籍していない	125		91.9	
無回答・無効回答	7		5.1	
全体	136		100.0	

【問12-1で「2. 在籍していない」と回答した事業所にお伺いします】

問12.2 今後、貴事業所における東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講意向について教えてください。

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=125	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=125
受講したい	13		10.4	
受講したくない	2		1.6	
必要がない	47		37.6	
わからない	63		50.4	
無回答・無効回答	0		0.0	
全体	125		100.0	

【問12-2で「2. 受講したくない」、あるいは「4. わからない」と回答した事業所にお伺いします】

問12.3 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講に前向きでない理由について教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=65	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=65
現状のサービス提供で医療的ケア児の支援がないため	40		61.5	
研修を受講する時間がないため	18		27.7	
コーディネーターの役割や業務内容がよくわからないため	20		30.8	
コーディネーターに適任な職員がないため	18		27.7	
コーディネーターを配置すると、既存業務に支障をきたす懸念があるため	12		18.5	
コーディネーターの配置に対する経済的なインセンティブが少ないため	6		9.2	
その他	2		3.1	
無回答・無効回答	2		3.1	
全体	65		-	

サービス提供事業所調査

単純集計表

問13.1 次に挙げるような複合的な課題を抱えている等の困難事例について、利用者やその家族から相談を受けたことはありますか。相談を受けたことのある事例を教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
ひきこもり	38	27.9		
利用者本人の高齢化	56	41.2		
高齢の親と中年の無職の本人	26	19.1		
世帯の生活困窮	42	30.9		
介助や支援を要する家族が複数いる	41	30.1		
子どもが主な介助者・支援者である	10	7.4		
借金	15	11.0		
アルコール等の依存症	18	13.2		
虐待・DV	35	25.7		
ひとり親家庭	37	27.2		
親の高齢化	53	39.0		
相談を受けたことはない	33	24.3		
その他	10	7.4		
無回答・無効回答	2	1.5		
全体	136			

【問13-1で「12. 相談を受けたことはない」以外のいずれかを回答した事業所にお伺いします】

問13.2 複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けたときに、貴事業所ではどのように対応していますか。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=101	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=101
自事業所のみで対応している	20	19.8		
他事業所や行政機関等と連携しながら自事業所で対応している	87	86.1		
自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等に相談することを勧めている	22	21.8		
自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等へ相談者と同伴して相談に行っている	8	7.9		
対応を断っている	0	0.0		
その他	4	4.0		
無回答・無効回答	6	5.9		
全体	101			

【問13-2で「2.他事業所や行政機関等と連携しながら自事業所で対応している」～「4.自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等へ相談者と同伴して相談に行っている」のいずれかを回答した事業所にお伺いします】

問13.3 複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けたときに、現在どのような機関や団体と連携していますか。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=92	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=92
区役所	42	45.7		
各地域福祉課・地域健康課・さぼーとびあ	80	87.0		
社会福祉協議会	15	16.3		
地域包括支援センター	38	41.3		
相談支援事業所	67	72.8		
他の障害福祉サービス提供事業所	42	45.7		
介護保険サービス事業所	10	10.9		
障がい当事者団体	2	2.2		
家族会	1	1.1		
弁護士・司法書士	9	9.8		
児童相談所	20	21.7		
依存症支援機関・団体	2	2.2		
病院や訪問看護ステーション等の医療機関	38	41.3		
その他	7	7.6		
無回答・無効回答	1	1.1		
全体	92			

サービス提供事業所調査

単純集計表

問14 今後、複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けることを想定した場合、どのような機関や団体と連携したいと思いますか。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
区役所	76	76	55.9	55.9
各地域福祉課・地域健康課・さぼーとびあ	110	110	80.9	80.9
社会福祉協議会	45	45	33.1	33.1
地域包括支援センター	66	66	48.5	48.5
相談支援事業所	87	87	64.0	64.0
障害福祉サービス提供事業所	58	58	42.6	42.6
介護保険サービス事業所	27	27	19.9	19.9
障がい当事者団体	15	15	11.0	11.0
家族会	14	14	10.3	10.3
弁護士・司法書士	38	38	27.9	27.9
児童相談所	26	26	19.1	19.1
依存症支援機関・団体	18	18	13.2	13.2
病院や訪問看護ステーション等の医療機関	54	54	39.7	39.7
その他	4	4	2.9	2.9
無回答・無効回答	8	8	5.9	5.9
全体	136	136	-	-

問16 貴事業所では、人材を確保するために、(1)どのような取組を行っていますか。また、(2)今後どのような取組が必要だと思いますか。

問16_1_1 現在、行っている取組(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
採用にあたって、多様な募集ルートを活用	88	88	64.7	64.7
経営理念や業務内容の説明等による、求職者と貴事業所とのミスマッチの解消	46	46	33.8	33.8
他事業所と比較して賃金の優遇	39	39	28.7	28.7
資格取得にかかる費用の助成	72	72	52.9	52.9
福利厚生充実	47	47	34.6	34.6
法人内での人事異動の実施	53	53	39.0	39.0
その他	3	3	2.2	2.2
無回答・無効回答	18	18	13.2	13.2
全体	136	136	-	-

問16_1_2 今後、必要と思われる取組(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
採用にあたって、多様な募集ルートを活用	35	35	25.7	25.7
経営理念や業務内容の説明等による、求職者と貴事業所とのミスマッチの解消	37	37	27.2	27.2
他事業所と比較して賃金の優遇	43	43	31.6	31.6
資格取得にかかる費用の助成	29	29	21.3	21.3
福利厚生充実	40	40	29.4	29.4
法人内での人事異動の実施	17	17	12.5	12.5
その他	3	3	2.2	2.2
無回答・無効回答	37	37	27.2	27.2
全体	136	136	-	-

サービス提供事業所調査

単純集計表

【問16-1の①現在行っている取組で「1.採用にあたって、多様な募集ルートの活用」と回答した事業所にお伺いします】

問16.2 貴事業所で、どのようなルートを活用していますか。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=88
職員からの紹介(口コミ)	55	62.5
ハローワーク	62	70.5
求人広告	57	64.8
人材派遣・人材紹介の利用	29	33.0
自社ホームページ・SNS	51	58.0
福祉人材紹介サービスの利用	21	23.9
学校訪問	7	8.0
その他	3	3.4
無回答・無効回答	1	1.1
全体	88	-

問17 貴事業所では、人材育成・定着のために、(1)どのような取組を行っていますか。また、(2)今後どのような取組が必要だと思いますか。

問17.1 現在、行っている取組(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
賃金・労働時間等の労働条件の改善	84	61.8
能力や仕事ぶりの評価に伴う配置・処遇への反映	68	50.0
仕事内容と必要な能力等の提示	50	36.8
OJTの実施	71	52.2
新人の指導担当・アドバイザーの設置	45	33.1
法人内部研修の実施	93	68.4
外部研修・研究会への参加	84	61.8
資格取得支援	79	58.1
労働時間の希望を反映	83	61.0
仕事内容の希望を反映	66	48.5
悩み・不満などの相談窓口の設置	58	42.6
定期的な面談の実施	69	50.7
職場内のコミュニケーションの円滑化の実施	83	61.0
人事評価制度の実施	63	46.3
特に実施していない	3	2.2
その他	1	0.7
無回答・無効回答	5	3.7
全体	136	-

問17.2 今後、必要と思われる取組(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
賃金・労働時間等の労働条件の改善	38	27.9
能力や仕事ぶりの評価に伴う配置・処遇への反映	40	29.4
仕事内容と必要な能力等の提示	35	25.7
OJTの実施	26	19.1
新人の指導担当・アドバイザーの設置	43	31.6
法人内部研修の実施	21	15.4
外部研修・研究会への参加	25	18.4
資格取得支援	35	25.7
労働時間の希望を反映	22	16.2
仕事内容の希望を反映	22	16.2
悩み・不満などの相談窓口の設置	30	22.1
定期的な面談の実施	32	23.5
職場内のコミュニケーションの円滑化の実施	28	20.6
人事評価制度の実施	37	27.2
特に実施していない	2	1.5
その他	1	0.7
無回答・無効回答	23	16.9
全体	136	-

サービス提供事業所調査

単純集計表

問18 福祉人材の確保・育成・定着に向けて区に望む支援施策がありましたら教えてください。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
面接会・相談会の機会の設定	37	27.2
福祉・介護の仕事の広報	63	46.3
潜在有資格者の把握や求人の紹介	57	41.9
研修の充実	57	41.9
区内福祉従事者同士の交流会	30	22.1
区独自の人件費補助	72	52.9
その他	4	2.9
無回答・無効回答	7	5.1
全体	136	-

3. 事業運営の概要

問19 貴事業所の令和3年度の事業の収支(黒字・赤字)の状況を教えてください。

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
黒字だった	38	27.9
ほぼ収支が均衡した	27	19.9
やや赤字だった	32	23.5
大幅な赤字だった	27	19.9
わからない	7	5.1
無回答・無効回答	5	3.7
全体	136	100.0

問20 貴事業所では、収支の改善に向けて、どのような取組を行っていますか。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
利用者増加に向けて積極的にPRを行っている	40	29.4
中重度の利用者の新規受入れを重視している	14	10.3
より多く利用してもらえるよう、設備投資などを積極的に行っている	10	7.4
利用者増加に向けて、職員の採用を積極的に行っている	32	23.5
人件費を抑えるため、職員の採用を抑制している	14	10.3
ICTを導入するなどして、業務効率化を行っている	35	25.7
清掃等の一部の業務について外部委託を行っている	14	10.3
賃料や光熱水費等の経費の節減に取り組んでいる	34	25.0
事業所単体では難しいため、法人や事業者全体で取り組んでいる	53	39.0
特になし	15	11.0
その他	8	5.9
無回答・無効回答	8	5.9
全体	136	-

問21_1 昨年度に比べて、貴事業所における新規のサービス提供依頼者数の動向を教えてください。

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
かなり増えてきている	2	1.5
増えてきている	64	47.1
変わらない	52	38.2
減っている	15	11.0
かなり減っている	2	1.5
わからない	0	0.0
無回答・無効回答	1	0.7
全体	136	100.0

サービス提供事業所調査

単純集計表

【問21-1で「1. かなり増えてきている」あるいは、「2. 増えてきている」と回答した事業所にお伺いします】

問21_2 サービス提供依頼者数の増加に対応できているかを教えてください。

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=66
対応できている	20	30.3
対応できていない(断っている)ことが時々ある	40	60.6
対応が全くできない状況にある	6	9.1
無回答・無効回答	0	0.0
全体	66	100.0

【問21-2で「2. 対応できていない(断っている)ことが時々ある」、あるいは「3. 対応が全くできない 状況にある」と回答した事業所にお伺いします】

問21_3 対応できていない理由を教えてください。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=46
職員の数が足りない	31	67.4
施設が受入可能な定員を超えている	11	23.9
サービスを拡張するための資金や場所がない	5	10.9
職員やサービスの質が担保できない	20	43.5
送迎などサービス以外の部分で問題がある	6	13.0
その他	6	13.0
無回答・無効回答	0	0.0
全体	46	-

問22 利用者や家族から貴事業所に寄せられる苦情の内容を教えてください。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
サービスの質や内容に関すること	37	27.2
職員の態度や言葉づかい等に関すること	27	19.9
職員の介護技術等に関すること	14	10.3
サービス提供にかかる他機関との連携等に関すること	5	3.7
サービス利用等の手続きに関すること	7	5.1
制度やサービスの説明に関すること	9	6.6
事故やその後の対応に関すること	6	4.4
重要事項説明や契約に関すること	2	1.5
情報管理に関すること	1	0.7
利用料に関すること	5	3.7
特に苦情はない	63	46.3
その他	8	5.9
無回答・無効回答	6	4.4
全体	136	-

サービス提供事業所調査

単純集計表

問23 貴事業所が事業を運営する上での主な課題を教えてください。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
新規利用者の獲得が困難	23	16.9
利用者一人当たりの利用量が少ない	15	11.0
利用者の多様なニーズに応えられない	21	15.4
利用者の身体状況の把握が難しい	2	1.5
利用者からの苦情や事故への対応が難しい	2	1.5
サービス等利用計画に記載する内容への対応が難しい	2	1.5
訪問や送迎が非効率(エリアが広いなど)	13	9.6
人材確保が困難	72	52.9
人材育成が困難	31	22.8
責任者など中堅人材の確保・育成が困難	27	19.9
人件費が高い	10	7.4
運営・運転資金の確保が困難	8	5.9
事業所の家賃が高く、確保・維持が困難	3	2.2
他のサービス事業所との競合が激しい	5	3.7
報酬単価が低い	46	33.8
特に課題はない	0	0.0
その他	7	5.1
無回答・無効回答	13	9.6
全体	136	-

4. 虐待防止

問24 これまでに貴事業所内で虐待が発生したことはありますか。

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
ある	11	8.1
ない	122	89.7
無回答・無効回答	3	2.2
全体	136	100.0

問25 貴事業所内で虐待が発生した際の基本的な対応方針を教えてください。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
自事業所内で対応する	73	53.7
他事業所に相談する	22	16.2
区の障害者虐待防止センターに通報する	87	64.0
区の障害福祉課・地域福祉課に相談する	98	72.1
その他	13	9.6
無回答・無効回答	8	5.9
全体	136	-

問26 貴事業所では、虐待防止に向けて、どのような取組を行っていますか。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
事業所内で職員向けに研修を実施している	124	91.2
区の虐待防止センターの連絡先を掲示している	66	48.5
虐待防止委員会を設置している	102	75.0
虐待防止マニュアル(身体拘束ガイドライン等)を作成している	107	78.7
特に取り組んでいない	0	0.0
その他	3	2.2
無回答・無効回答	1	0.7
全体	136	-

サービス提供事業所調査

単純集計表

問27 「障害者差別解消法」と「障害者雇用促進法」により、一人ひとりの状況に合わせた「合理的配慮」の提供が事業者にも求められています。貴事業所はどのような取組をしていますか。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
自事業所に就労する障がい者に職場適応やコミュニケーションの支援を行っている	29	21.3
利用する障がい者に対して適切な対応ができるようマニュアルを作成している	31	22.8
利用する障がい者に対して適切な対応ができるよう研修を実施している	76	55.9
その他	8	5.9
無回答・無効回答	24	17.6
全体	136	-

5. 事業継続への対応

問28 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対して、これまで貴事業所ではどのような対応をしましたか。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
サービス提供の停止・休止	43	31.6
サービス提供の縮小(サービス提供時間の短縮等)	61	44.9
利用者の利用頻度や利用時間の縮小	41	30.1
利用者への利用自粛の呼びかけ・働きかけ	43	31.6
新規利用者の受入れの停止・縮小	20	14.7
陽性者・濃厚接触者となった他事業所の利用者への対応	27	19.9
職員に陽性者・濃厚接触者が出た事業所からの利用者の受入れ	10	7.4
感染症拡大前と変わらずにサービス提供を継続	47	34.6
その他	13	9.6
無回答・無効回答	5	3.7
全体	136	-

問29 貴事業所において新型コロナウイルス感染症に対して実施している予防策について教えてください。(複数回答)

	件数	割合
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
事業所内・訪問先での基本的な感染予防対策(マスクの着用・手指消毒、出勤・訪問前の検温、事業所内換気の実施)	133	97.8
職員への感染症に関する知識や感染予防テクニックの習得に向けた研修の実施	88	64.7
出勤見合わせ等の判断や業務時間外の行動に関するルールや指針の設定・指導	69	50.7
利用者への利用自粛の呼びかけ・働きかけ	32	23.5
利用者や家族に対する発熱等のかぜ症状がある場合の事業所への連絡や体調管理のお願い	105	77.2
事業所への来客等の制限	44	32.4
職員の直行直帰の実施	30	22.1
職員の在宅勤務・リモートワークの実施	44	32.4
職員のシフトや配置の調整	51	37.5
WEB会議システムを活用したミーティング等の実施	60	44.1
その他	3	2.2
無回答・無効回答	1	0.7
全体	136	-

サービス提供事業所調査

単純集計表

問30 新型コロナウイルス感染症対策により、どのような影響が生じましたか。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
衛生資材の不足	66	48.5		
感染症対策への負担に伴う、利用者サービスの質の低下	24	17.6		
利用自粛等に伴う収益の低下	71	52.2		
利用者の不満等への対応の増加	23	16.9		
家族の不満等への対応の増加	15	11.0		
職員への負担の増加(利用者へのケア、感染予防等)	92	67.6		
職員のメンタルヘルスの不調の増加	39	28.7		
職員の休職や退職の増加	26	19.1		
特になし	7	5.1		
その他	3	2.2		
無回答・無効回答	3	2.2		
全体	136	-		

問31 貴事業所では、災害発生時にどのような協力が可能ですか。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
自事業所を利用する障がい者の長期的な受入れ	17	12.5		
自事業所を利用する障がい者の一時的な受入れ	48	35.3		
障がい者に関する物資の一時的な提供や人員の派遣	33	24.3		
医療的ケアへ対応可能な職員の避難先への派遣	7	5.1		
利用者の安否確認とその情報提供	108	79.4		
その他	3	2.2		
無回答・無効回答	7	5.1		
全体	136	-		

問32 貴事業所では、BCP(事業継続計画)を策定していますか。

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
策定済みである	44	32.4		
策定中である	66	48.5		
策定に未着手	25	18.4		
無回答・無効回答	1	0.7		
全体	136	100.0		

問33 BCP(事業継続計画)を作成する際に困ったこと、または作成するにあたり困るであろうことを教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
BCPの作成方法	72	52.9		
近隣の事業所との協定締結の方法や内容	54	39.7		
利用者の情報共有方法	47	34.6		
各機関の被災状況・支援ニーズの把握方法	52	38.2		
共同訓練の開催	56	41.2		
個別避難支援計画との連動	57	41.9		
経営的(金銭的)な面でのBCPの内容	31	22.8		
その他	7	5.1		
無回答・無効回答	11	8.1		
全体	136	-		

サービス提供事業所調査

単純集計表

6. 障がい者総合サポートセンター(さぼーとびあ)との連携について

問34.1 貴事業所において、連携・活用したことがある「障がい者総合サポートセンター さぼーとびあ」の部門・事業がありましたら教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
相談支援部門(障がいのある方の総合相談窓口)	80		58.8	
地域交流支援部門(余暇活動、声の図書室)	7		5.1	
就労支援部門(就労移行支援事業、定着支援、たまりば)	37		27.2	
居住支援部門(自立訓練(機能・生活))	11		8.1	
人材育成事業(福祉従事者への研修の案内)	41		30.1	
施設の貸し出し(多目的室と集会室の利用方法)	7		5.1	
意思疎通支援事業(手話通訳等派遣及び手話講習会案内)	0		0.0	
短期入所事業(重症心身障がい児(者)の方などの短期入所)	9		6.6	
発達障がい支援事業(学齢期の発達障がい児の相談、療育)	11		8.1	
特に連携している部門・事業はない	24		17.6	
無回答・無効回答	4		2.9	
全体	136		-	

【問32-1で「10. 特に連携している部門・事業はない」と回答した事業所にお伺いします】

問34.2 特に連携していない理由を教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=24	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=24
自事業所内・自法人内で対応可能なため	5		20.8	
他法人の事業所と連携して対応しているため	6		25.0	
さぼーとびあ連携する必要がある事態が発生したことがないため	17		70.8	
さぼーとびあの機能を知らなかったため	4		16.7	
その他	0		0.0	
無回答・無効回答	0		0.0	
全体	24		-	

問35 「障がい者総合サポートセンター さぼーとびあ」と連携する際の課題があれば教えてください。(複数回答)

	件数		割合	
	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136	サービス提供事業所	サービス提供事業所 n=136
連携したい部門・事業との交流がない	12		8.8	
連携したい部門・事業の業務に関する知識が乏しく、連絡しづらい	26		19.1	
情報共有に時間を要する	15		11.0	
必要時に連絡が取れない	12		8.8	
情報のとらえ方に温度差がある	16		11.8	
特に課題はない	55		40.4	
その他	8		5.9	
無回答・無効回答	23		16.9	
全体	136		-	

おおたくしょう しゃじったいちょうさ 大田区障がい者実態調査

さいいじょう かた 【18歳以上の方】

問1. この調査票はどなたが記入されますか。次のうち、あてはまるものをお答えください。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 本人が記入
2. 本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入
3. 本人の意見を確かめることが難しいので、本人の意向を考えて家族や介助者や施設職員が記入

1. あなたご自身について

問2-1. あなた(あて名のご本人)の性別を教えてください。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 男性
2. 女性
3. 答えたくない

問2-2. あなたの年齢(令和4年4月1日現在)を教えてください。(数字をご記入ください)

() 歳

問3. あなたがお住まいの地域はどこですか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 大森地域 (大森西・入新井・馬込・池上・新井宿特別出張所の地域)
2. 調布地域 (領町・田園調布・鶴の木・雪谷・久が原・千束特別出張所の地域)
3. 蒲田地域 (六郷・矢口・蒲田西・蒲田東特別出張所の地域)
4. 糎谷・羽田地域 (大森東・糎谷・羽田特別出張所の地域)

わからない場合は、町名(住所で大田区の次に書く部分)をお書きください。

〔大田区_____〕

問4-1. あなたがお持ちの手帳・受給者証はどれですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | | | | | | |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|
| 1. 身体障害者手帳 | ➡ | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 | 6級 |
| 2. 愛の手帳 | ➡ | 1度 | 2度 | 3度 | 4度 | | |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳 | ➡ | 1級 | 2級 | 3級 | | | |
| 4. 自立支援医療受給者証(精神通院) | | | | | | | |
| 5. 特定医療費受給者証(難病医療券) | | | | | | | |
| 6. その他〔 _____ 〕 | | | | | | | |

問4-2. あなたが障がい福祉のサービスを使ったり、手帳や受給者証を持つきっかけとなったのは、次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 視覚障がい
2. 聴覚・平衡機能障がい
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい
4. 体幹や上肢下肢などの運動機能障がい
5. 内臓や免疫機能などの内部障がい
6. 知的障がい
7. 精神疾患
8. 発達障がい
9. 難病
10. 高次脳機能障がい
11. その他〔 _____ 〕

問5. あなたは、介護保険制度で要支援または要介護の認定を受けていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|--|-----------------|-----------|
| 1. 要支援の認定を受けている | 2. 要介護の認定を受けている | 3. 受けていない |
| 4. 要介護・要支援の認定を受けていたが、今は受けていない(期限切れを含む) | | |

問6. あなたは、どなたと暮らしていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 自分の親 |
| 3. 自分の兄弟姉妹 | 4. 自分の配偶者 |
| 5. 自分子ども、またはその配偶者 | 6. 自分の親せき |
| 7. 施設(グループホーム、通勤寮等)の仲間や職員 | 8. 病院に入院している |
| 9. その他 [] | |

問7. あなたの世帯の1か月の平均収入はいくらですか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 1万円未満 | 2. 1～3万円未満 | 3. 3～5万円未満 |
| 4. 5～10万円未満 | 5. 10～15万円未満 | 6. 15～20万円未満 |
| 7. 20～30万円未満 | 8. 30万円以上 | 9. わからない |

問8-1. ふだん、あなたを介助・支援している(助けてくれる)のはどなたですか。(あてはまるもの全てに○)

※3～5の各選択肢にあてはまる人が複数いる場合は、主にあなたを介助・支援している方の年齢を教えてください。

- | | | |
|-------------|------------------|--------------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 兄弟姉妹→()歳 |
| 4. 子ども→()歳 | 5. 孫→()歳 | 6. 配偶者 |
| 7. 祖父母 | 8. 施設の職員 | 9. ボランティア |
| 10. ホームヘルパー | 11. 介助や支援は受けていない | |
| 12. その他 [] | | |

問8-2. あなたは、介助や支援してくれる(助けてくれる)人がいないときに支援が必要になった場合、どのようにしていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1. 一緒に住んでいる家族や親せきに頼む | 2. 別の家に住んでいる家族や親せきに頼む |
| 3. 緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)を使う | 4. 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを使う |
| 5. 短期入所(ショートステイ)を使う | 6. 近所の人や友達・知り合いに頼む |
| 7. ボランティアに頼む | 8. 特にない |
| 9. その他 [] | |

問9. 意志の伝達を図る際に、特別な手段や道具や用具等を使っていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 必要ではない | 2. 口話(読唇) | 3. 手話 |
| 4. 補聴器や人口内耳等の補聴機器 | 5. 筆談・要約筆記 | 6. 文字盤 |
| 7. 点字 | 8. パソコン | 9. 携帯電話・スマートフォン・タブレット |
| 10. 携帯用会話補助装置・発声補助機 | 11. 道具や用具等を使うことができない | |
| 12. その他 [] | | |

2. 障害福祉サービス等

問10-1. (1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。
 ※各サービスの説明は、別紙の「障害福祉サービス等の内容」をご参照ください。

サービス名		(1)現在利用しているサービスの満足度 (それぞれあてはまるものに1つだけ○)				(2)今後利用したい サービスに「○」
		大変満足している	満足している	不満である	大変不満である	
訪問系	1. 居宅介護	1	2	3	4	1
	2. 重度訪問介護	1	2	3	4	2
	3. 同行援護	1	2	3	4	3
	4. 行動援護	1	2	3	4	4
	5. 重度障害者等包括支援	1	2	3	4	5
日中活動系	6. 生活介護	1	2	3	4	6
	7. 自立訓練 (機能訓練)	1	2	3	4	7
	8. 自立訓練 (生活訓練)	1	2	3	4	8
	9. 宿泊型自立訓練	1	2	3	4	9
	10. 就労移行支援	1	2	3	4	10
	11. 就労継続支援 (A型)	1	2	3	4	11
	12. 就労継続支援 (B型)	1	2	3	4	12
	13. 就労定着支援	1	2	3	4	13
	14. 療養介護	1	2	3	4	14
	15. 短期入所	1	2	3	4	15
居住系	16. 自立生活援助	1	2	3	4	16
	17. 共同生活援助 (グループホーム)	1	2	3	4	17
	18. 施設入所支援	1	2	3	4	18
相談支援	19. 計画相談支援	1	2	3	4	19
	20. 地域移行支援	1	2	3	4	20
	21. 地域定着支援	1	2	3	4	21
地域生活支援	22. 理解促進研修・啓発事業	1	2	3	4	22
	23. 自発的活動支援事業	1	2	3	4	23
	24. 相談支援事業	1	2	3	4	24
	25. 成年後見制度利用支援事業	1	2	3	4	25
	26. 成年後見制度法人後見支援事業	1	2	3	4	26
	27. 意思疎通支援事業	1	2	3	4	27

サービス名	(1)現在利用しているサービスの満足度 (それぞれあてはまるものに1つだけ○)				(2)今後利用したい サービスに「○」
	大変満足している	満足している	不満である	大変不満である	
28. 日常生活用具給付等事業	1	2	3	4	28
29. 手話奉仕員養成研修事業	1	2	3	4	29
30. 移動支援事業	1	2	3	4	30
31. 地域活動支援センター機能強化事業	1	2	3	4	31
32. 訪問入浴サービス	1	2	3	4	32
33. 日中一時支援	1	2	3	4	33
34. レクリエーション活動等支援	1	2	3	4	34
35. 芸術文化活動振興	1	2	3	4	35
36. 自動車運転免許取得・改造助成	1	2	3	4	36

問10-2. 【問10-1(1)のうち、いずれのサービスも利用していない方にお伺いします】

あなたがサービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 自力で生活できるから	2. 家族が介助してくれるから
3. 介護保険サービスを利用しているから	4. サービスを知らなかったから
5. 自分がサービスを受けられるかわからないから	6. 利用方法がわからないから
7. サービスの内容がよくないから	8. 必要なサービスが提供されていないから
9. お金が高い(経済的負担が大きい)から	10. 家の近くに施設がないから
11. 家族以外に介助してもらうことに不安があるから	12. 事業者に断られたから
13. 以前利用したがよくなかったから	14. 相談先がわからないから
15. 特に理由はない	16. その他 []

問10-3. 【問10-1(1)のうち、1つでも「大変不満である」「不満である」と回答した方にお伺いします】

どういった点に不満を感じますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 回数や時間が足りない	2. サービスの内容がよくない
3. 必要なサービスが提供されていない	4. お金が高い(経済的負担が大きい)
5. 施設が遠い	6. 使いたいときに使えない(日程などの条件が合わない)
7. 事業者を選べない	8. 家族との連携がとれていない
9. 他の事業所との連携がとれていない	10. 同じ事業所を継続して使い続けられない
11. 希望するサービスが対象外である	12. サービス情報の不足や情報取得プロセスが不便である
13. その他 []	

問11. あなたは、いま使っているサービス提供事業者をどのようにして選びましたか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 以前から知っていた事業所を選んだ | 2. 区役所に相談して選んだ |
| 3. 家族に相談して選んだ | 4. 友達などの話を聞いて選んだ |
| 5. インターネットなどで探して選んだ | 6. 相談支援事業所に相談して選んだ |
| 7. 複数の事業者から話を聞いて選んだ | 8. 近くにある事業者を選んだ |
| 9. 広告・広報誌を見て選んだ | 10. その他 [] |

問12-1. あなたが、「障害福祉サービス等」を使いたいと思ったときに、困ったことはどのようなことですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 制度や手続きがわかりにくい | 2. 手続きが大変 |
| 3. サービスの利用までに時間がかかる | 4. 自分に合った事業者が見つからない |
| 5. 事業者から断られた | 6. お金が高い(経済的負担が大きい) |
| 7. どうやってサービスを探したらいいかわからない | 8. その他 [] |

問12-2. 【問12-1で「5. 事業者から断られた」と回答した方にお伺いします】

事業者から断られた理由について、差し支えない範囲で教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 医療的ケアが必要なため | 2. 本人の活動性が高いため |
| 3. 住所がサービス提供範囲外のため | 4. 病状の変動が大きい |
| 5. 事業所が人材不足のため | 6. すでに定員いっぱいであるため |
| 7. 利用日程が合わないため | 8. 送迎の対応が難しいため |
| 9. 公的サービスの対象となっていないため | 10. わからない |
| 11. その他 [] | |

問13-1. あなたの障害福祉サービスの利用計画は誰が作成していますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|-------------------------------|-----------------|------------|
| 1. 本人 | 2. 家族 | 3. 相談支援事業所 |
| 4. 介護保険のケアマネジャー(ケアプランを作成している) | 5. わからない・覚えていない | |
| 6. その他 [] | | |

問13-2. 【問13-1で「1. 本人」「2. 家族」と回答した方にお伺いします】

計画相談支援を利用しない理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1. 自分で使うサービスは自分で決めたから(計画相談支援が必要だと思わなかったから) |
| 2. 相談支援事業所を知らなかったから |
| 3. 相談支援事業所が近くになかったから |
| 4. 計画相談支援を利用するための手続きが大変そうだったから |
| 5. 相談支援事業所に断られたから |
| 6. 計画相談支援を利用したことがあるが、自分には合わなかったから |
| 7. 相談支援事業所に利用者が求める知識がなかったから |
| 8. 特に理由はない |
| 9. その他 [] |

問14. サービスを利用しやすくするために必要だと思ふことを教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. サービス利用に関する決まりや仕組みをわかりやすくすること
2. 自分に合った事業所を利用できること
3. 事業所を選べるように、わかりやすい説明や情報提供があること
4. 重度の障がいや医療的ケアにも対応できること
5. 使いたいときに使えるように利用できる曜日・時間を増やすこと
6. サービスに携わるスタッフ・人材の知識・技術・意識を高めること
7. サービスに携わるスタッフ・人材の人数を増やすこと
8. サービスを提供している部屋や建物を広くすること
9. 通いやしやすい場所にサービスを利用できる施設・事業所があること
10. 特に必要と思ふことはない
11. その他 []

3. 日中活動や就労

問15-1. あなたは、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、主にどこで過ごしていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などを行っている(在宅勤務含む)
2. 働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている
3. 介護保険サービスを利用して、デイサービスやデイケアなどに通っている
4. 家で家事や育児、介護などを行っている
5. 学校に通っている
6. 治療やリハビリのために、病院に通院している、または入院している
7. 自宅で、居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援を受けている
8. 1～7に該当することはしていない

問15-2.【問15-1で「1. 会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などを行っている(在宅勤務含む)」と回答した方にお伺いします】

仕事をする上で不安や不満はありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 給料(もらえるお金)が少ない | 2. 仕事が難しい |
| 3. 障がいの重度化や体調不良 | 4. 相談する人や場所がない |
| 5. 仕事内容が単調(単純)すぎる | 6. 自分に合った内容の仕事がない |
| 7. 職場の人たちとの人間関係が難しい | 8. 技能習得や研修等の機会が少ない |
| 9. 障がいへの理解が十分でない | 10. トイレなど障がい者用の設備が十分でない |
| 11. 通うのが大変 | 12. コロナ禍で勤務時間や働く日数が減少した |
| 13. 職場で求められる感染対策(マスク、フェイスシールド等)への対応が難しい | |
| 14. 働く条件や契約の内容に不安がある(雇用契約に期限があるなど) | |
| 15. 一般の社員と比べて昇給や昇進に違いがある(なかなか給料(もらえるお金)が上がらない) | |
| 16. 特に不安や不満はない | |
| 17. その他 [] | |

問15-3.【問15-1 で「2. 働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通っている」と回答した方にお伺いします】
自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護などの施設に通う上で、不安や不満はありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| 1. 人間関係が難しい | 2. 長続きしない |
| 3. 工賃(もらえるお金)が少ない | 4. 場所が遠い |
| 5. 通う手段(バス、電車など)が少ない(通うのが大変) | |
| 6. 自分に合った内容のサービスがない(自分に合った作業がない) | |
| 7. 成果が出せるか不安(作業や訓練などがうまくできるか不安) | |
| 8. 特に不安や不満はない | |
| 9. その他 [|] |

問15-4.【問15-1 で「8. 1～7に該当することはしていない」と回答した方にお伺いします】
仕事・就学・家事等をしていない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 高齢のため | 2. 障がいや病気のため |
| 3. 自分に合った仕事や職場がないため | 4. 通勤・通学が困難なため |
| 5. 仕事を探しても、就労に結びつかないため | 6. 働く必要がないため |
| 7. コロナ禍により出勤停止や失職となったため | 8. 特に理由はない |
| 9. その他 [|] |

問16. あなたは今後、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、どこで過ごしたいですか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1. 会社などで働く、または、自分で商売(自営業)などをする(在宅勤務含む) |
| 2. 働く練習や社会生活を学ぶために作業などを行う施設(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、生活介護、療養介護)に通う |
| 3. 介護保険サービスを利用してデイサービスやデイケアなどに通う |
| 4. 家で家事や育児、介護などをする |
| 5. 学校に通う |
| 6. 治療やリハビリのために、病院に通院する、または入院する |
| 7. 自宅で、居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援を受ける |
| 8. 特にない |
| 9. その他 [|

問17. あなたは、障がいのある方が働くためには、特にどのようなことが大切だと思いますか。(あてはまるもの2つまで○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 自分の家や、家の近くで働ける | 2. 健康状態に合わせて働ける |
| 3. 働くところの紹介や相談が受けられる | 4. 職業訓練ができる施設の充実 |
| 5. 企業(会社)への雇用の働きかけ | 6. 職場の人の障がいへの理解 |
| 7. 障がい者の利用に配慮された設備や職場 | 8. 障がいの程度や能力に応じた仕事の内容 |
| 9. 一般の社員並みの賃金 | 10. わからない |
| 11. その他 [|] |

4. 外出とバリアフリー

問18. ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。(それぞれあてはまるものに1つだけ○)

(1)レジャー・余暇等

1. ほとんど毎日出かけている	2. 週に3～4日出かけている
3. 週に1～2日出かけている	4. ほとんど出かけない

(2)通勤・通学・通所等

1. ほとんど毎日出かけている	2. 週に3～4日出かけている
3. 週に1～2日出かけている	4. ほとんど出かけない

問19. 勤務時間や学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。

(1)現在、どのように過ごしていますか。また、(2)今後、どのように過ごしたいですか。(それぞれあてはまるもの全てに○)

	(1)現在の過ごし方	(2)今後の過ごし方
1. 家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)	1	1
2. ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする	2	2
3. 友人と会う	3	3
4. 買い物や映画に行くなど外出して過ごす	4	4
5. 講座や講演会に参加する	5	5
6. 音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する	6	6
7. スポーツ・レクリエーション活動に参加する	7	7
8. 障害者団体の活動に参加する	8	8
9. 地域の行事やお祭りに参加する	9	9
10. ボランティアなど社会貢献活動に参加する	10	10
11. 趣味やサークルなどの活動に参加する	11	11
12. さぼーとびあのイベントに参加する	12	12
13. その他 []	13	13

問20. あなたが外出するときに、不便に感じたり困ったりすることはどういうことですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 電車、バス、タクシー等の乗降がしにくい
2. 道路に段差や障害物がある
3. 施設や設備にバリアフリーへの配慮が足りない(エレベーター、多目的トイレ、駐車場等)
4. 場所や注意を示す看板(サイン)が十分でない
5. 福祉移動サービスが利用しにくい
6. 移動にお金がかかる
7. 介助者がいない
8. 医療的な処置が常に必要になる
9. 新型コロナウイルス感染予防が難しい(ソーシャルディスタンスの確保やマスク等の装着困難)
10. その他 []

5. 保健・医療

問21. あなたは、現在、医師の治療(歯科診療を含む)を受けていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------------|
| 1. 定期的に通院している | 2. ときどき通院している | 3. 自宅で訪問看護や往診を受けている |
| 4. 入院している | 5. 特に治療はしていない | 6. その他〔 〕 |

問22. 最後に健康診断(人間ドックを含む)を受けたのはいつですか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. この1年以内 | 2. 1～2年前 | 3. 3～5年前 |
| 4. 5年以上前 | 5. 受けたことがない | |

問23. あなたは、どのような「医療的ケア※」を受けていますか。(あてはまるもの全てに○)

※たんの吸引などの、毎日のように行っている医療的な介助のことを、「医療的ケア」と言います。

- | | | |
|------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 医療的ケアは受けていない | 2. 人工呼吸器 | 3. 気管内挿管、気管切開 |
| 4. 鼻咽頭エアウェイ | 5. 酸素吸入 | 6. 吸引 |
| 7. ネブライザー(吸入器)使用 | 8. 中心静脈栄養 (I V H) | 9. 経管(経鼻・胃ろう含む) |
| 10. 腸ろう・腸管栄養 | 11. 透析 | 12. 定期導尿 |
| 13. 人工肛門 | 14. その他〔 〕 | |

問24. あなたは、ご自分の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 障がいの重度化や病気が悪くなる |
| 2. 服薬管理や栄養管理が難しい |
| 3. 障がい者でも受診しやすい病院がない |
| 4. かかりつけの医療機関や医師がない |
| 5. 治療の説明がわからない |
| 6. 病院にかかるお金の負担が大きい |
| 7. 障がいを含めた健康状態を相談できる医療機関がない |
| 8. 通院のための介助者がいない(病院に一緒に行ってくれる人がいない) |
| 9. 新型コロナウイルスの感染が不安 |
| 10. 病院にかかることへの心理的な抵抗がある |
| 11. 特になし |
| 12. その他〔 〕 |

6. 災害時の対応

問25. あなたは、災害(地震や台風など)のとき、無事かどうかの確認や避難の手助けなどのために作成されている「避難行動要支援者名簿」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 名簿があることを知っており、登録している |
| 2. 名簿があることを知っているが、登録していない |
| 3. 名簿があることを知っているが、登録の仕方がわからない |
| 4. 名簿があることを知らなかった |

問26. あなたは「ヘルプカード(たすけてねカード)※」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

※大田区自立支援協議会が障がいのある方の災害対策の一環として作成したカードであり、障がいのある方が災害時や日常の外出先での緊急時など困ったときに、手助けを求めることができるカードです。



ヘルプカード
(たすけてねカード)

1. 持っている・使っている
2. 知っているが、持っていない・使っていない
3. 知らない

問27. あなたは「マイ・タイムライン」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 作成の目的を知っている
2. 言葉は知っているが、目的はわからない
3. 言葉も目的も知らない

問28. あなたは、災害(台風の水害等含む)が起きた際に、どのような備えが必要か、また、どのように行動(避難など)をすればよいか理解していますか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 理解している
2. だいたい理解している
3. 知らない・わからない

問29. あなたが、災害(地震や台風など)があったときに、困ることや不安に思うことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分
2. 自分用に必要なもの(薬、アレルギー対応食品等)の備蓄が不十分
3. 自宅などに非常用電源の備えが不十分
4. 住まいの耐震補強や家具の転倒防止などの備えが不十分
5. 近所に助けてくれる人がいない
6. 家族と連絡がとれるか不安だ
7. 実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない
8. 被害の状況などの情報を手に入れることが難しい
9. 複数の避難先(友人・知人宅を含む)を想定しているが、どこに行くか決めていない
10. 避難する途中で不安な場所がある
11. 避難先を知らない
12. 避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない
13. 避難先(友人・知人宅を含む)で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか不安だ
14. 避難先(友人・知人宅を含む)で、自分に合った投薬や治療が受けられるか不安だ
15. 区で開設している避難場所での周りの人の目が気になる
16. その他 []

7. 権利擁護

問30-1. 障がいがあることを理由として差別をされたと感じた・いやな思いをしたことがありますか。あった方はどのような場所や場面でそのようなことがあったか教えてください。(特にない場合は、「1. 特にない」を選択してください)(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|--------------------|------------------|---------------------|
| 1. 学校や教育の場面 | 2. 職場（仕事をしているとき） | 3. 公共交通機関や公共施設（駅など） |
| 4. 区役所などの行政機関 | 5. 病院や診療所などの医療機関 | 6. 銀行などの金融機関 |
| 7. 飲食店や買い物をするとき | 8. 福祉サービスを受けるとき | 9. 家を借りるとき |
| 10. 地域のイベントに参加するとき | 11. 近隣や地域（家の近く） | 12. 特にない |
| 13. その他〔 | | 〕 |

問30-2. 問30-1の場所や場面で、あなたが差別をされたと感じた・いやな思いをしたのは、どのような内容でしたか。よろしければお書きください。(下欄に記入)

問31. あなたは、「障害者差別解消法※」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

※障害者差別解消法とは、役所や会社、お店などの事業者が、障がいのある人に対して、正当な理由なく、障がいを理由として差別することを禁止する法律です。

- | | | |
|-----------------|------------------|---------|
| 1. 法律の内容まで知っている | 2. 法律があることは知っている | 3. 知らない |
|-----------------|------------------|---------|

問32. あなたは、成年後見制度※を使いたいですか。(あてはまるものに1つだけ○)

※成年後見制度とは、財産(お金など)の管理や契約をする際、判断するのが難しい人を支援する制度です。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. すでに使っている | 2. 将来必要になったら使いたい |
| 3. 特に必要ではない | 4. 制度を知らない |
| 5. わからない | |

問33. あなたは、障害者虐待防止センターがあることを知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|-----------------|-------------|---------|
| 1. 内容や場所まで知っている | 2. 名前は知っている | 3. 知らない |
|-----------------|-------------|---------|

8. 相談や情報

問34-1. 福祉についての情報などを手に入れているのは、主にどなたですか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | | |
|-----------------|-------|---------|---|
| 1. あなた（あて名のご本人） | 2. 家族 | 3. その他〔 | 〕 |
|-----------------|-------|---------|---|

問34-2. 問34-1 でご回答した方は、福祉についての情報などを、どのような方法で手に入れていますか。

(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|--------------------|------------------------|-----------------|
| 1. 区役所の職員から | 2. 友達・知り合いから | 3. 区報で |
| 4. インターネットのホームページで | 5. SNS等(LINE、Twitter等) | 6. 福祉施設の掲示板などで |
| 7. 相談支援専門員から | 8. 医療機関の相談窓口で | 9. 障がい者団体や家族会から |
| 10. テレビ・ラジオなどで | 11. 新聞や地域情報紙などで | |
| 12. その他〔 | | 〕 |

問35. あなたが日常生活で困っていたり、相談したいと思っていることはどのようなことですか。(あてはまるもの全てに○)

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 身の回りの介助をしてくれる人のこと | 2. 相談できる人がいないこと |
| 3. 一緒に暮らす人がいないこと | 4. 移動手段が乏しいこと |
| 5. 就労・就学先が見つからないこと | 6. 十分な収入が得られないこと |
| 7. 趣味や生きがいを持たないこと | 8. 生活に必要な情報が得られないこと |
| 9. 病院・診療所や医療サービスのこと | 10. 隣人や地域住民との関係がうまくいかないこと |
| 11. 余暇活動の場や機会がないこと | 12. 薬の管理が難しいこと |
| 13. お金の管理が難しいこと | 14. 親が亡くなった後のこと |
| 15. 特に困っていることはない | 16. その他〔 |

問36. いま、あなたが相談できるのは、どのようなところ(人)ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 家族・友達・知り合い | 2. 区役所(地域福祉課や地域健康課など) |
| 3. 障がい者総合サポートセンター | 4. 保育園や幼稚園、学校の先生 |
| 5. 自治会・町会や民生委員・児童委員 | 6. 医療関係者(医師・看護師など) |
| 7. 福祉施設の職員 | 8. 身体障害者相談員や知的障害者相談員 |
| 9. 相談支援事業所 | 10. 同じ障がいをもつ仲間(当事者団体等) |
| 11. 通所先や勤務先(同僚、上司等) | 12. 特にいない |
| 13. その他〔 | 〕 |

問37. 日常生活での困りごとなどを相談しやすくするためには、どのようなことが必要だと思えますか。

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 身近な場所で相談できること | 2. 相談員が自宅に訪問してくれること |
| 3. 休日や夜間でも相談できること | 4. 対応する人が障がい特性を理解していること |
| 5. 専門的な相談や助言ができる人材がいること | 6. 同じ障がいをもつ方に相談できること |
| 7. 電話やオンラインで相談できること | 8. 手話通訳などのコミュニケーションの支援が充実していること |
| 9. 予約をしなくても話を聞いてもらえること | 10. 定期的に相談できること |
| 11. どのような相談にも1か所の窓口で対応してもらえること | 12. どこで、どんな相談ができるかわかりやすいこと |
| 13. 実際に相談した方の評価(口コミ)が確認できること | 14. その他〔 |

9. 将来の暮らし方

問38. 将来(5~10年後)、あなたはどのように暮らしたいとおもっていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|-------------|-------------|--------------------|
| 1. 家族と暮らしたい | 2. 一人で暮らしたい | 3. グループホームなどで暮らしたい |
| 4. 施設で暮らしたい | 5. わからない | 6. その他〔 〕 |

問39. 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上で、どのようなことに不安を感じますか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|---------------------------|-----------------------------------|
| 1. 介助してくれる人がいるかどうか | 2. 困ったときに相談できる相手がいるかどうか |
| 3. 一緒に暮らす人がいるかどうか | 4. 住まいがあるかどうか |
| 5. 働く場所や仕事があるかどうか | 6. 日中の行き場(通所施設、作業所、デイケアなど)があるかどうか |
| 7. 生活費を負担できるかどうか | 8. 必要な医療が受けられるかどうか |
| 9. 隣近所や地域の人と良好な関係を築けるかどうか | 10. 余暇活動の場や機会があるかどうか |
| 11. 差別やいじめを受けないかどうか | 12. 特にない |
| 13. その他〔 〕 | |

問40. あなたが、一人で暮らす場合や、施設や病院から出るときに不安に思う(思った)ことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---|------------------------|
| 1. 家族との関係 | 2. 隣近所や地域の人との人間関係 |
| 3. いじめやいやがらせ | 4. 困ったときの相談場所 |
| 5. 日常生活を支援するサービス | 6. グループホームなど支援のある施設の利用 |
| 7. 家を探すこと・借りること | 8. 特にない |
| 9. 一人で暮らしたり、施設や病院から出て地域で暮らしたりすることを希望しない | |
| 10. その他〔 〕 | |

10. 区の施策

問41. あなたは「大田区立 障がい者総合サポートセンター さぽーとぴあ※」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

※「障がい者総合サポートセンター さぽーとぴあ」とは、相談支援や地域交流支援など障がいのある方の暮らしを総合的に支える拠点です。詳細は、右の二次元バーコードを読み取り、さぽーとぴあのWebページにアクセスしてください。



さぽーとぴあの二次元バーコード

- | |
|---------------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある |
| 2. 名前や場所は知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らなかった |

問42-1. 「さぼーとぴあ」では、下に書かれているようなことができます。あなたは、次のうち、どれを使いたいですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 専門的な職員に相談したい | 2. 就労（働くこと）の支援を受けたい |
| 3. 短期入所を使いたい | 4. 自立訓練に通いたい |
| 5. ダンスや料理講座等に参加したい | 6. 障がい者スポーツを体験したい |
| 7. 本や雑誌を読んだり、情報を得たい | 8. ボランティアや団体の活動に参加したい |
| 9. カフェを使いたい | 10. 特に使いたいと思わない |

問42-2.【問42-1で「10. 特に使いたいと思わない」と回答した方にお伺いします】
使いたいと思わない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------------------|
| 1. 通うのに交通費がかかるから | 2. 通うのに遠く、大変だから |
| 3. 学校や仕事が忙しいから | 4. 家族の介護で忙しいから |
| 5. 知っている人がいないから | 6. 使いたいサービスがないから
→使いたいサービス [] |
| 7. 他の人とあまりかかわりたくないから | 8. 必要だと思わないから |
| 9. 特に理由はない | 10. その他 [] |

問43. 今後、大田区が障がい者への取組を進めていくために、あなたは、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|-------------------|------------------------------------|
| 1. 相談支援や情報提供の充実 | 2. グループホームなどの地域で暮らせる場の整備 |
| 3. 入所施設の整備 | 4. 障がい者に配慮された住むところの整備 |
| 5. 日中活動の場の整備 | 6. 家で受けられるサービスの充実 |
| 7. 医療やリハビリの充実 | 8. 手当や年金などの経済的な支援の拡充 |
| 9. 療育や教育の充実 | 10. 働きやすい環境づくり |
| 11. 障がいについての理解の促進 | 12. 権利擁護や虐待防止の取組 |
| 13. 災害時の支援体制の整備 | 14. 余暇活動や趣味の講座などの充実 |
| 15. ボランティア活動の充実 | 16. 交通機関や施設などのバリアフリー、ユニバーサルデザインの促進 |
| 17. その他 [] | |

問44 区に充実してほしい施策について、ご自由にご意見をお書きください。(下欄に記入)

11. 家族（子、配偶者、親等）のニーズ

※以下の設問は、ご本人のケアを主に担われているご家族がご記入ください。ただし、

同居家族がない場合や、ご家族がご本人のケアを担われていない場合は、記入の

必要はありません。

問45. 障がいのある方本人(あて名の方)からみて、あなたの続柄は何ですか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 父	2. 母	3. 兄弟姉妹
4. 子ども	5. 孫	6. 配偶者
7. 祖父母	8. その他 []

問46. (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。(それぞれあてはまるものに1つだけ○)

【(1)ケアを担われている方の年代】

1. 10歳代以下	2. 20歳代	3. 30歳代
4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代
7. 70歳代	8. 80歳代以上	

【(2)ケアを担われている方の就労・就学状況】

1. 就労している	2. 就学している
3. 就労・就学していない	4. その他 [

問47. 障がいのある方本人(あて名の方)以外のご家族に、あなた自身がケアにたずさわっている、介護や育児等が必要な方がいらっしゃいますか。その方のあなたから見た続柄をお選びください。(あてはまるもの全てに○)

1. 親	2. 配偶者	3. 兄弟姉妹
4. 子ども	5. 孫	6. 本人以外はいない
7. その他 []

問48. 障がいのある方本人に関する悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 友達・知り合い	2. 区役所（地域福祉課や地域健康課など）
3. 障がい者総合サポートセンター	4. 保育園や幼稚園、学校の先生
5. 自治会・町会や民生委員・児童委員	6. 医療関係者（医師・看護師など）
7. 福祉施設の職員	8. 身体障害者相談員や知的障害者相談員
9. 相談支援事業所	10. 同じ障がいをもつ仲間（当事者団体等）
11. 通所先や勤務先（同僚、上司等）	12. 特にいない
13. その他 [

問49. 家族に対する支援サービスとして、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 同じ境遇の家族に相談できるサービス |
| 2. 医療福祉専門職に相談できるサービス |
| 3. 当事者家族が主催する学習会 |
| 4. 当事者へのかかわり方を学ぶ場 |
| 5. 経済的支援に関する相談・情報提供 |
| 6. 緊急一時保護（家庭委託、特別介護人派遣など）の充実 |
| 7. 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスの充実 |
| 8. 短期入所（ショートステイ）の充実 |
| 9. 親亡き後の本人のことについて相談できるサービス |
| 10. その他 [] |

調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に封入の上、2022年11月25日(金)までにご投函ください。

おおたくしょう しゃじったいちょうさ 大田区障がい者実態調査

さいみまん かた 【18歳未満の方】

問1. この調査票はどなたが記入されますか。次のうち、あてはまるものをお答えください。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 本人が記入
2. 本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員が記入
3. 本人の意見を確認することが難しいので、本人の意向を考えて家族や介助者や施設職員が記入

1. あなたご自身について

問2-1. あなた(あて名のご本人)の性別を教えてください。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 男性
2. 女性
3. 答えたくない

問2-2. あなたの年齢(令和4年4月1日現在)をお答えください。(数字をご記入ください)

() 歳

問3. あなたがお住まいの地域はどこですか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 大森地域 (大森西・入新井・馬込・池上・新井宿 特別出張所の地域)
2. 調布地域 (嶺町・田園調布・鵜の木・雪谷・久が原・千束 特別出張所の地域)
3. 蒲田地域 (六郷・矢口・蒲田西・蒲田東 特別出張所の地域)
4. 糎谷・羽田地域 (大森東・糎谷・羽田 特別出張所の地域)

わからない場合は、町名(住所で大田区の次に書く部分)をお書きください。

[大田区]

問4-1. あなたがお持ちの手帳・受給者証はどれですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 身体障害者手帳 → 1級 2級 3級 4級 5級 6級
2. 愛の手帳 → 1度 2度 3度 4度
3. 精神障害者保健福祉手帳 → 1級 2級 3級
4. 自立支援医療受給者証(精神通院)
5. 特定医療費受給者証(難病医療券)
6. 通所受給者証
7. その他 []

問4-2. あなたが障がい福祉のサービスを使ったり、手帳や受給者証を持つきっかけとなったのは、次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 視覚障がい
2. 聴覚・平衡機能障がい
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい
4. 体幹や上肢下肢などの運動機能障がい
5. 内臓や免疫機能などの内部障がい
6. 知的障がい
7. 精神疾患
8. 発達障がい
9. 難病
10. 高次脳機能障がい
11. その他 []

問5. あなたは、どなたと暮らしていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 自分の親 |
| 3. 自分の兄弟姉妹 | 4. 自分の親せき |
| 5. 施設(グループホーム、通勤寮等)の仲間や職員 | 6. 病院に入院している |
| 7. その他 [|] |

問6. あなたの世帯の1か月の平均収入はいくらですか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 1万円未満 | 2. 1～3万円未満 | 3. 3～5万円未満 |
| 4. 5～10万円未満 | 5. 10～15万円未満 | 6. 15～20万円未満 |
| 7. 20～30万円未満 | 8. 30万円以上 | 9. わからない |

問7-1. ふだん、あなたを介助・支援している(助けてくれる)のはどなたですか。(あてはまるもの全てに○)

※選択肢3にあてはまる人が複数いる場合は、主にあなたを介助・支援している方の年齢を教えてください。

- | | | |
|------------|-----------------|--------------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 兄弟姉妹→()歳 |
| 4. 祖父母 | 5. 施設の職員 | 6. ボランティア |
| 7. ホームヘルパー | 8. 介助や支援は受けていない | |
| 10. その他 [| |] |

問7-2. あなたは、介助や支援してくれる(助けてくれる)人がいないときに支援が必要になった場合、どのようにしていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|------------------------------|------------------------------|---|
| 1. 一緒に住んでいる家族や親せきに頼む | 2. 別の家に住んでいる家族や親せきに頼む | |
| 3. 緊急一時保護(家庭委託、特別介護人派遣など)を使う | 4. 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを使う | |
| 5. 短期入所(ショートステイ)を使う | 6. 近所の人や友達・知り合いに頼む | |
| 7. ボランティアに頼む | 8. 特にない | |
| 9. その他 [| |] |

問8. 意志の伝達を図る際に、特別な手段や道具や用具等を使っていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 必要ではない | 2. 口話(読唇) | 3. 手話 |
| 4. 補聴器や人口内耳等の補聴機器 | 5. 筆談・要約筆記 | 6. 文字盤 |
| 7. 点字 | 8. パソコン | 9. 携帯電話・スマートフォン・タブレット |
| 10. 携帯用会話補助装置・発声補助機 | 11. 道具や用具等を使うことができない | |
| 12. その他 [| |] |

2. 障害福祉サービス等

問9-1. (1)現在利用しているサービスの満足度と、(2)今後利用したいサービスを教えてください。

※各サービスの説明は、別紙の「障害福祉サービス等の内容」をご参照ください。

サービス名		(1)現在利用しているサービスの満足度 (それぞれあてはまるものに1つだけ○)				(2)今後利用したい サービスに「○」
		大変満足している	満足している	不満である	大変不満である	
訪問系	1. 居宅介護	1	2	3	4	1
	2. 重度訪問介護	1	2	3	4	2
	3. 同行援護	1	2	3	4	3
	4. 行動援護	1	2	3	4	4
	5. 重度障害者等包括支援	1	2	3	4	5
日中活動系	6. 生活介護	1	2	3	4	6
	7. 自立訓練（機能訓練）	1	2	3	4	7
	8. 自立訓練（生活訓練）	1	2	3	4	8
	9. 宿泊型自立訓練	1	2	3	4	9
	10. 就労移行支援	1	2	3	4	10
	11. 就労継続支援（A型）	1	2	3	4	11
	12. 就労継続支援（B型）	1	2	3	4	12
	13. 就労定着支援	1	2	3	4	13
	14. 療養介護	1	2	3	4	14
	15. 短期入所	1	2	3	4	15
居住系	16. 自立生活援助	1	2	3	4	16
	17. 共同生活援助（グループホーム）	1	2	3	4	17
	18. 施設入所支援	1	2	3	4	18
相談支援	19. 計画相談支援	1	2	3	4	19
	20. 地域移行支援	1	2	3	4	20
	21. 地域定着支援	1	2	3	4	21
児童福祉	22. 児童発達支援	1	2	3	4	22
	23. 医療型児童発達支援	1	2	3	4	23
	24. 放課後等デイサービス	1	2	3	4	24
	25. 保育所等訪問支援	1	2	3	4	25
	26. 居宅訪問型児童発達支援	1	2	3	4	26
	27. 障害児相談支援	1	2	3	4	27

サービス名		(1)現在利用しているサービスの満足度 (それぞれあてはまるものに1つだけ○)				(2)今後利用したい サービスに「○」
		大変満足している	満足している	不満である	大変不満である	
地域生活支援	28. 理解促進研修・啓発事業	1	2	3	4	28
	29. 自発的活動支援事業	1	2	3	4	29
	30. 相談支援事業	1	2	3	4	30
	31. 成年後見制度利用支援事業	1	2	3	4	31
	32. 成年後見制度法人後見支援事業	1	2	3	4	32
	33. 意思疎通支援事業	1	2	3	4	33
	34. 日常生活用具給付等事業	1	2	3	4	34
	35. 手話奉仕員養成研修事業	1	2	3	4	35
	36. 移動支援事業	1	2	3	4	36
	37. 地域活動支援センター機能強化事業	1	2	3	4	37
	38. 訪問入浴サービス	1	2	3	4	38
	39. 日中一時支援	1	2	3	4	39
	40. レクリエーション活動等支援	1	2	3	4	40
	41. 芸術文化活動振興	1	2	3	4	41
42. 自動車運転免許取得・改造助成	1	2	3	4	42	

問9-2. 【問9-1(1)のうち、いずれのサービスも利用していない方にお伺いします】

あなたがサービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 自力で生活できるから	2. 家族が介助してくれるから
3. サービスを知らなかったから	4. 自分がサービスを受けられるかわからないから
5. 利用方法がわからないから	6. サービスの内容がよくないから
7. 必要なサービスが提供されていないから	8. お金が高い(経済的負担が大きい)から
9. 家の近くに施設がないから	10. 家族以外に介助してもらうことに不安があるから
11. 事業者に断られたから	12. 以前利用したがよくなかったから
13. 相談先がわからないから	14. 特に理由はない
15. その他 []

問9-3. 【問9-1(1)のうち、一つでも「大変不満である」「不満である」と回答した方にお伺いします】

どういった点に不満を感じますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 回数や時間が足りない | 2. サービスの内容がよくない |
| 3. 必要なサービスが提供されていない | 4. お金が高い (経済的負担が大きい) |
| 5. 施設が遠い | 6. 使いたいときに使えない (日程などの条件が合わない) |
| 7. 事業者を選べない | 8. 家族との連携がとれていない |
| 9. 他の事業所との連携がとれていない | 10. 同じ事業所を継続して使い続けられない |
| 11. 希望するサービスが対象外である | 12. サービス情報の不足や情報取得プロセスが不便である |
| 13. その他 [|] |

問10. あなたは、いま使っているサービス提供事業者をどのようにして選びましたか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 以前から知っていた事業所を選んだ | 2. 区役所に相談して選んだ |
| 3. 家族に相談して選んだ | 4. 友達などの話を聞いて選んだ |
| 5. インターネットなどで探して選んだ | 6. 相談支援事業所に相談して選んだ |
| 7. 複数の事業者から話を聞いて選んだ | 8. 近くにある事業者を選んだ |
| 9. 広告・広報誌を見て選んだ | 10. その他 [|
| |] |

問11-1. あなたが、「障害福祉サービス等」を使いたいと思ったときに、困ったことはどのようなことですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 制度や手続きがわかりにくい | 2. 手続きが大変 |
| 3. サービスの利用までに時間がかかる | 4. 自分に合った事業者が見つからない |
| 5. 事業者から断られた | 6. お金が高い (経済的負担が大きい) |
| 7. どうやってサービスを探したらいいかわからない | 8. その他 [|
| |] |

問11-2. 【問11-1で「5. 事業者から断られた」と回答した方にお伺いします】

事業者から断られた理由について、差し支えない範囲で教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 医療的ケアが必要なため | 2. 本人の活動性が高いため |
| 3. 住所がサービス提供範囲外のため | 4. 病状の変動が大きい |
| 5. 事業所が人材不足のため | 6. すでに定員いっぱいであるため |
| 7. 利用日程が合わないため | 8. 送迎の対応が難しいため |
| 9. 公的サービスの対象となっていないため | 10. わからない |
| 11. その他 [|] |

問12-1. あなたの障害福祉サービスの利用計画は誰が作成していますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|-----------------|----------|------------|
| 1. 本人 | 2. 家族 | 3. 相談支援事業所 |
| 4. わからない・覚えていない | 5. その他 [|] |

問12-2. 【問12-1で「1.本人」「2.家族」と回答した方にお伺いします】

計画相談支援を利用しない理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. 自分で使うサービスは自分で決めたかったから (計画相談支援が必要だと思わなかったから)
2. 相談支援事業所を知らなかったから
3. 相談支援事業所が近くになかったから
4. 計画相談支援を利用するための手続きが大変そうだったから
5. 相談支援事業所に断られたから
6. 計画相談支援を利用したことがあるが、自分には合わなかったから
7. 相談支援事業所に利用者が求める知識がなかったから
8. 特に理由はない
9. その他 []

問13. サービスを利用しやすくするために必要だと思うことを教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. サービス利用に関する決まりや仕組みをわかりやすくすること
2. 自分に合った事業所を利用できること
3. 事業所を選ぶように、わかりやすい説明や情報提供があること
4. 重度の障がいや医療的ケアにも対応できること
5. 使いたいときに使えるように利用できる曜日・時間を増やすこと
6. サービスに携わるスタッフ・人材の知識・技術・意識を高めること
7. サービスに携わるスタッフ・人材の人数を増やすこと
8. サービスを提供している部屋や建物を広くすること
9. 通しやすい場所にサービスを利用できる施設・事業所があること
10. 特に必要と思うことはない
11. その他 []

3. 保育・教育

問14. あなたが、月曜日から金曜日(平日)の日中(昼間)、主に過ごしている場所はどこですか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. 保育園・幼稚園 | 2. 療育施設 | 3. 小学校・中学校 |
| 4. 高等学校 | 5. 特別支援学校 | 6. 自宅 |
| 7. その他 [] | | |

問15. あなたは、通園や通学で困っていることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 通うのが大変
2. トイレや階段などの施設が利用しにくい
3. 介助・支援体制が不十分
4. 学校など受入れ側の理解や配慮の不足
5. まわりの人たちの理解や配慮の不足
6. 人間関係がうまくいかない
7. コロナ禍で休園・休校が増えた
8. 通園・通学先で求められる感染対策 (マスク、フェイスシールド等) への対応が難しい
9. 特にない
10. 通園・通学していない
11. その他 []

問16. 放課後や学校休業日などの時間の過ごし方についてお尋ねします。

(1)現在、どのように過ごしていますか。また、(2)今後、どのように過ごしたいですか。(それぞれあてはまるものを全てに○)

※「障害児通所支援」には、未就学児向けの児童発達支援、就学児向けの放課後等デイサービスなどがあります。

	(1)現在の過ごし方	(2)今後の過ごし方
1. 地域の同世代の子どもと遊ぶ	1	1
2. 学童保育を利用する	2	2
3. 放課後子ども教室を利用する	3	3
4. 習い事や塾に行く	4	4
5. 障害児通所支援※を利用する	5	5
6. ショートステイを利用する	6	6
7. 特にない	7	7
8. その他 []	8	8

問17. あなたが、教育の場面において、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。(あてはまるものの2つまで○)

1. 障がいに応じた専門的な教育	2. 学校での受入れ体制
3. 普通学級での受入れ体制	4. 状況に応じて学ぶ場を変更できる制度
5. 障がいのある子とない子の交流機会	6. 医療的ケアが受けられること
7. 自宅での学習機会	8. カウンセリングや相談体制
9. その他 []	

4. 外出とバリアフリー

問18. ふだん、あなたはどのくらい外に出かけていますか。レジャー・余暇等と通勤・通学・通所等の目的ごとに教えてください。(それぞれあてはまるものに1つだけ○)

(1)レジャー・余暇等

1. ほとんど毎日出かけている	2. 週に3～4日出かけている
3. 週に1～2日出かけている	4. ほとんど出かけない

(2)通勤・通学・通所等

1. ほとんど毎日出かけている	2. 週に3～4日出かけている
3. 週に1～2日出かけている	4. ほとんど出かけない

問19. 学校・施設に通っている時間以外の、余暇の時間の過ごし方についてお尋ねします。

(1)現在、どのように過ごしていますか。また、(2)今後、どのように過ごしたいですか。(それぞれあてはまるもの全てに○)

	(1)現在の過ごし方	(2)今後の過ごし方
1. 家でくつろぐ(テレビを見る、ラジオを聞く、家族と過ごす)	1	1
2. ゲーム、インターネット(SNS等)を見る、読書をする	2	2
3. 友人と会う	3	3
4. 買い物や映画に行くなど外出して過ごす	4	4
5. 講座や講演会に参加する	5	5
6. 音楽・絵画・工芸などの芸術活動に参加する	6	6
7. スポーツ・レクリエーション活動に参加する	7	7
8. 障害者団体の活動に参加する	8	8
9. 地域の行事やお祭りに参加する	9	9
10. ボランティアなど社会貢献活動に参加する	10	10
11. 趣味やサークルなどの活動に参加する	11	11
12. さぼーとぴあのイベントに参加する	12	12
13. その他 []	13	13

問20. あなたが外出するときに、不便に感じたり困ったりすることはどういうことですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 電車、バス、タクシー等の乗降がしにくい
2. 道路に段差や障害物がある
3. 施設や設備にバリアフリーへの配慮が足りない(エレベーター、多目的トイレ、駐車場等)
4. 場所や注意を示す看板(サイン)が十分でない
5. 福祉移動サービスが利用しにくい
6. 移動にお金がかかる
7. 介助者がいない
8. 医療的な処置が常に必要になる
9. 新型コロナウイルス感染予防が難しい(ソーシャルディスタンスの確保やマスク等の装着困難)
10. その他 []

5. 保健・医療

問21. あなたは、現在、医師の治療(歯科診療を含む)を受けていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 定期的に通院している	2. ときどき通院している	3. 自宅で訪問看護や往診を受けている
4. 入院している	5. 特に治療はしていない	6. その他 []

問22. 最後に健康診断を受けたのはいつですか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. この1年以内	2. 1～2年前	3. 3～5年前
4. 5年以上前	5. 受けたことがない	

問23. あなたは予防接種(ジフテリア・百日せき・麻しん(はしか)、風しん等)を受けていますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. すべて受けている | 2. ほぼ受けている |
| 3. ほぼ受けていない | 4. 全く受けていない |

問24. あなたは、どのような「医療的ケア※」を受けていますか。(あてはまるもの全てに○)

※たんの吸引などの、毎日のように行っている医療的な介助のことを、「医療的ケア」と言います。

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 医療的ケアは受けていない | 2. 人工呼吸器 | 3. 気管内挿管、気管切開 |
| 4. 鼻咽頭エアウェイ | 5. 酸素吸入 | 6. 吸引 |
| 7. ネブライザー(吸入器)使用 | 8. 中心静脈栄養 (IVH) | 9. 経管(経鼻・胃ろう含む) |
| 10. 腸ろう・腸管栄養 | 11. 透析 | 12. 定期導尿 |
| 13. 人工肛門 | 14. その他 [|] |

問25. あなたは、ご自分の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 障がいの重度化や病気が悪くなる |
| 2. 服薬管理や栄養管理が難しい |
| 3. 障がい者でも受診しやすい病院がない |
| 4. かかりつけの医療機関や医師がない |
| 5. 治療の説明がわからない |
| 6. 病院にかかるお金の負担が大きい |
| 7. 障がいを含めた健康状態を相談できる医療機関がない |
| 8. 通院のための介助者がいない(病院に一緒に行ってくれる人がいない) |
| 9. 新型コロナウイルスの感染が不安 |
| 10. 病院にかかることへの心理的な抵抗がある |
| 11. 特になし |
| 12. その他 [|

6. 災害時の対応

問26. あなたは、災害(地震や台風など)のとき、無事かどうかの確認や避難の手助けなどのために作成されている「避難行動要支援者名簿」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 名簿があることを知っており、登録している |
| 2. 名簿があることを知っているが、登録していない |
| 3. 名簿があることを知っているが、登録の仕方がわからない |
| 4. 名簿があることを知らなかった |

問27. あなたは「ヘルプカード(たすけてねカード)※」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

※大田区自立支援協議会が障がいのある方の災害対策の一環として作成したカードであり、障がいのある方が災害時や日常の外出先での緊急時など困ったときに、手助けを求めることができるカードです。



ヘルプカード
(たすけてねカード)

1. 持っている・使っている
2. 知っているが、持っていない・使っていない
3. 知らない

問28. あなたは「マイ・タイムライン」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 作成の目的を知っている
2. 言葉は知っているが、目的はわからない
3. 言葉も目的も知らない

問29. あなたは、災害(台風の水害等含む)が起きた際に、どのような備えが必要か、また、どのように行動(避難など)をすればよいか理解していますか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 理解している
2. だいたい理解している
3. 知らない・わからない

問30. あなたが、災害(地震や台風など)があったときに、困ることや不安に思うことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 自宅などに食べ物や飲み物の備えが不十分
2. 自分用に必要なもの(薬、アレルギー対応食品等)の備蓄が不十分
3. 自宅などに非常用電源の備えが不十分
4. 住まいの耐震補強や家具の転倒防止などの備えが不十分
5. 近所に助けてくれる人がいない
6. 家族と連絡がとれるか不安だ
7. 実際に被害にあったとき、どう行動していいかわからない
8. 被害の状況などの情報を手に入れることが難しい
9. 複数の避難先(友人・知人宅を含む)を想定しているが、どこに行くか決めていない
10. 避難する途中で不安な場所がある
11. 避難先を知らない
12. 避難先(友人・知人宅を含む)までひとりで行くことができない
13. 避難先(友人・知人宅を含む)で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか不安だ
14. 避難先(友人・知人宅を含む)で、自分に合った投薬や治療が受けられるか不安だ
15. 区で開設している避難場所での周りの人の目が気になる
16. その他 []

7. 権利擁護

問31-1. 障がいがあることを理由として差別をされたと感じた・いやな思いをしたことがありますか。あった方はどのような場所や場面でそのようなことがあったか教えてください。(特にない場合は、「12.特にない」を選択してください)(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|--------------------|------------------|---------------------|
| 1. 学校や教育の場面 | 2. 職場(仕事をしているとき) | 3. 公共交通機関や公共施設(駅など) |
| 4. 区役所などの行政機関 | 5. 病院や診療所などの医療機関 | 6. 銀行などの金融機関 |
| 7. 飲食店や買い物をするとき | 8. 福祉サービスを受けるとき | 9. 家を借りるとき |
| 10. 地域のイベントに参加するとき | 11. 近隣や地域(家の近く) | 12. 特にない |
| 13. その他 [| |] |

問31-2. 問31-1の場所や場面で、あなたが差別をされたと感じた・いやな思いをしたのは、どのような内容でしたか。よろしければお書きください。(下欄に記入)

問32. あなたは、「障害者差別解消法※」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

※障害者差別解消法とは、役所や会社、お店などの事業者が、障がいのある人に対して、正当な理由なく、障がいを理由として差別することを禁止する法律です。

- | | | |
|-----------------|------------------|---------|
| 1. 法律の内容まで知っている | 2. 法律があることは知っている | 3. 知らない |
|-----------------|------------------|---------|

問33. あなたは、未成年後見制度※を使いたいですか。(あてはまるものに1つだけ○)

※未成年後見制度とは、財産(お金など)の管理や契約をする際、判断するのが難しい人を支援する制度です。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. すでに使っている | 2. 将来必要になったら使いたい |
| 3. 特に必要ではない | 4. 制度を知らない |
| 5. わからない | |

問34. あなたは、障害者虐待防止センターがあることを知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|-----------------|-------------|---------|
| 1. 内容や場所まで知っている | 2. 名前は知っている | 3. 知らない |
|-----------------|-------------|---------|

8. 相談や情報

問35-1. 福祉についての情報などを手に入れているのは、主にどなたですか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | | |
|-----------------|-------|----------|---|
| 1. あなた(あて名のご本人) | 2. 家族 | 3. その他 [|] |
|-----------------|-------|----------|---|

問35-2. 問35-1 でご回答した方は、福祉についての情報などを、どのような方法で手に入れていますか。

(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|--------------------|------------------------|-----------------|
| 1. 区役所の職員から | 2. 友達・知り合いから | 3. 区報で |
| 4. インターネットのホームページで | 5. SNS等(LINE、Twitter等) | 6. 福祉施設の掲示板などで |
| 7. 相談支援専門員から | 8. 医療機関の相談窓口で | 9. 障がい者団体や家族会から |
| 10. テレビ・ラジオなどで | 11. 新聞や地域情報紙などで | |
| 12. その他〔 | | 〕 |

問36. あなたが日常生活で困っていたり、相談したいと思っっていることはどのようなことですか。(あてはまるもの全てに○)

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 身の回りの介助をしてくれる人のこと | 2. 相談できる人がいないこと |
| 3. 一緒に暮らす人がいないこと | 4. 移動手段が乏しいこと |
| 5. 就労・就学先が見つからないこと | 6. 十分な収入が得られないこと |
| 7. 趣味や生きがいを持たないこと | 8. 生活に必要な情報が得られないこと |
| 9. 病院・診療所や医療サービスのこと | 10. 隣人や地域住民との関係がうまくいかないこと |
| 11. 余暇活動の場や機会がないこと | 12. 薬の管理が難しいこと |
| 13. お金の管理が難しいこと | 14. 親が亡くなった後のこと |
| 15. 特に困っていることはない | 16. その他〔 |

問37. いま、あなたが相談できるのは、どのようなところ(人)ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 家族・友達・知り合い | 2. 区役所(地域福祉課や地域健康課など) |
| 3. 障がい者総合サポートセンター | 4. 保育園や幼稚園、学校の先生 |
| 5. 自治会・町会や民生委員・児童委員 | 6. 医療関係者(医師・看護師など) |
| 7. 福祉施設の職員 | 8. 身体障害者相談員や知的障害者相談員 |
| 9. 相談支援事業所 | 10. 同じ障がいをもつ仲間(当事者団体等) |
| 11. 通所先や勤務先(同僚、上司等) | 12. 特にいない |
| 13. その他〔 | 〕 |

問38. 日常生活での困りごとなどを相談しやすくするためには、どのようなことが必要だと思えますか。

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 身近な場所で相談できること | 2. 相談員が自宅に訪問してくれること |
| 3. 休日や夜間でも相談できること | 4. 対応する人が障がい特性を理解していること |
| 5. 専門的な相談や助言ができる人材がいること | 6. 同じ障がいをもつ方に相談できること |
| 7. 電話やオンラインで相談できること | 8. 手話通訳などのコミュニケーションの支援が充実していること |
| 9. 予約をしなくても話を聞いてもらえること | 10. 定期的に相談できること |
| 11. どのような相談にも1か所の窓口で対応してもらえること | 12. どこで、どんな相談ができるかわかりやすいこと |
| 13. 実際に相談した方の評価(口コミ)が確認できること | 14. その他〔 |

9. 将来の暮らし方

問39. あなたは、今後(5年後)の進路をどのようにしたいとおもっていますか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 特別支援学校に通いたい | 2. 小学校・中学校・高等学校などに通いたい |
| 3. 大学・専門学校などに通いたい | 4. 就労に向けた支援を受けたい |
| 5. 会社などに就職したい | 6. 就労継続支援A・B型施設に通いたい |
| 7. 生活介護施設に通いたい | 8. 機能訓練や生活訓練の施設に通いたい |
| 9. その他〔 〕 | |

問40. 将来(5～10年後)、あなたはどのように暮らしたいとおもっていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|-------------|-------------|--------------------|
| 1. 家族と暮らしたい | 2. 一人で暮らしたい | 3. グループホームなどで暮らしたい |
| 4. 施設で暮らしたい | 5. わからない | 6. その他〔 〕 |

問41. 希望する暮らし方や進路・生活設計を実現する上で、どのようなことに不安を感じますか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|---------------------------|-----------------------------------|
| 1. 介助してくれる人がいるかどうか | 2. 困ったときに相談できる相手がいるかどうか |
| 3. 一緒に暮らす人がいるかどうか | 4. 住まいがあるかどうか |
| 5. 働く場所や仕事があるかどうか | 6. 日中の行き場(通所施設、作業所、デイケアなど)があるかどうか |
| 7. 生活費を負担できるかどうか | 8. 必要な医療が受けられるかどうか |
| 9. 隣近所や地域の人と良好な関係を築けるかどうか | 10. 余暇活動の場や機会があるかどうか |
| 11. 差別やいじめを受けないかどうか | 12. 特にな |
| 13. その他〔 〕 | |

問42. あなたが、一人で暮らす場合や、施設や病院から出るときに不安に思う(思った)ことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---|------------------------|
| 1. 家族との関係 | 2. 隣近所や地域の人との人間関係 |
| 3. いじめやいやがらせ | 4. 困ったときの相談場所 |
| 5. 日常生活を支援するサービス | 6. グループホームなど支援のある施設の利用 |
| 7. 家を探すこと・借りること | 8. 特にな |
| 9. 一人で暮らしたり、施設や病院から出て地域で暮らしたりすることを希望しない | |
| 10. その他〔 〕 | |

10. 区の施策

問43. あなたは「大田区立 障がい者総合サポートセンター さぽーとぴあ※」を知っていますか。(あてはまるものに1つだけ○)

※「障がい者総合サポートセンター さぽーとぴあ」とは、相談支援や地域交流支援など障がいのある方の暮らしを総合的に支える拠点です。詳細は、右の二次元バーコードを読み取り、さぽーとぴあのWebページにアクセスしてください。



さぽーとぴあの二次元バーコード

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある | 2. 名前や場所は知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らなかった | |

問44-1. 「さぼーとぴあ」では、下に書かれているようなことができます。あなたは、次のうち、どれを使いたいですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 専門的な職員に相談したい | 2. 就労（働くこと）の支援を受けたい |
| 3. 短期入所を使いたい | 4. 自立訓練に通いたい |
| 5. ダンスや料理講座等に参加したい | 6. 障がい者スポーツを体験したい |
| 7. 本や雑誌を読んだり、情報を得たい | 8. ボランティアや団体の活動に参加したい |
| 9. カフェを使いたい | 10. 特に使いたいと思わない |

問44-2. 【問44-1で「10. 特に使いたいと思わない」と回答した方にお伺いします】
使いたいと思わない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 通うのに交通費がかかるから | 2. 通うのに遠く、大変だから |
| 3. 学校や仕事が忙しいから | 4. 家族の介護で忙しいから |
| 5. 知っている人がいないから | 6. 使いたいサービスがないから |
| | →使いたいサービス [] |
| 7. 他の人とあまりかかわりたくないから | 8. 必要だと思わないから |
| 9. 特に理由はない | 10. その他 [] |

問45. 今後、大田区が障がい者への取組を進めていくために、あなたは、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|-------------------|------------------------------------|
| 1. 相談支援や情報提供の充実 | 2. グループホームなどの地域で暮らせる場の整備 |
| 3. 入所施設の整備 | 4. 障がい者に配慮された住むところの整備 |
| 5. 日中活動の場の整備 | 6. 家で受けられるサービスの充実 |
| 7. 医療やリハビリの充実 | 8. 手当や年金などの経済的な支援の拡充 |
| 9. 療育や教育の充実 | 10. 働きやすい環境づくり |
| 11. 障がいについての理解の促進 | 12. 権利擁護や虐待防止の取組 |
| 13. 災害時の支援体制の整備 | 14. 余暇活動や趣味の講座などの充実 |
| 15. ボランティア活動の充実 | 16. 交通機関や施設などのバリアフリー、ユニバーサルデザインの促進 |
| 17. その他 [] | |

問46. 区に充実してほしい施策について、ご自由にご意見をお書きください。(下欄に記入)

11. 家族（子、配偶者、親等）のニーズ

※以下の設問は、ご本人のケアを主に担われているご家族がご記入ください。ただし、

同居家族がない場合や、ご家族がご本人のケアを担われていない場合は、記入の

必要はありません。

問47. 障がいのある方本人(宛名の方)からみて、あなたの続柄は何ですか。(あてはまるものに1つだけ○)

1. 父	2. 母	3. 兄弟姉妹
4. 祖父母	5. その他 []

問48. (1)あなたの年代を教えてください。また、(2)あなたの就労・就学状況を教えてください。(それぞれあてはまるものに1つだけ○)

【(1)ケアを担われている方の年代】

1. 10歳代以下	2. 20歳代	3. 30歳代
4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代
7. 70歳代	8. 80歳代以上	

【(2)ケアを担われている方の就労・就学状況】

1. 就労している	2. 就学している
3. 就労・就学していない	4. その他 [

問49. 障がいのある方本人(宛名の方)以外のご家族に、あなた自身がケアにたずさわっている、介護や育児等が必要な方がいらっしゃいますか。その方のあなたから見た続柄をお選びください。(あてはまるもの全てに○)

1. 親	2. 配偶者	3. 兄弟姉妹
4. 子ども	5. 孫	6. 本人以外はいない
7. その他 []

問50. あなたは、障がいの早期発見、早期療育を充実させるために、特にどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの2つまで○)

1. 乳幼児の健康診断を充実させる
2. 保健師や医師が家庭訪問して発達や養育を支援する
3. 専門家による相談体制を充実させる
4. 利用できるサービスについて、的確な情報を提供する
5. 療育機関(わかばの家を含む)での受入れを充実させる
6. 保育園や幼稚園での受入れを充実させる
7. 専門機関と連携し、機能訓練を充実させる
8. その他 [

問51. 障がいのある方本人に関する悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親戚以外に、誰に相談していただけますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 友達・知り合い | 2. 区役所（地域福祉課や地域健康課など） |
| 3. 障がい者総合サポートセンター | 4. 保育園や幼稚園、学校の先生 |
| 5. 自治会・町会や民生委員・児童委員 | 6. 医療関係者（医師・看護師など） |
| 7. 福祉施設の職員 | 8. 身体障害者相談員や知的障害者相談員 |
| 9. 相談支援事業所 | 10. 同じ障がいをもつ仲間（当事者団体など） |
| 11. 通所先や勤務先（同僚、上司など） | 12. 特にいない |
| 13. その他 [|] |

問52. 家族に対する支援サービスとして、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 同じ境遇の家族に相談できるサービス | |
| 2. 医療福祉専門職に相談できるサービス | |
| 3. 当事者家族が主催する学習会 | |
| 4. 当事者へのかかわり方を学ぶ場 | |
| 5. 経済的支援に関する相談・情報提供 | |
| 6. 緊急一時保護（家庭委託、特別介護人派遣など）の充実 | |
| 7. 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスの充実 | |
| 8. 短期入所（ショートステイ）の充実 | |
| 9. 親亡き後の本人のことで相談できるサービス | |
| 10. その他 [|] |

調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に封入の上、2022年11月25日(金)までにご投函ください。

問6. 貴事業所が提供しているサービスを利用されている方がお住まいの地域はどこですか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1. 大森地域 (大森西・入新井・馬込・池上・新井宿特別出張所管内) |
| 2. 調布地域 (嶺町・田園調布・鶴の木・雪谷・久が原・千束特別出張所管内) |
| 3. 蒲田地域 (六郷・矢口・蒲田西・蒲田東特別出張所管内) |
| 4. 糎谷・羽田地域 (大森東・糎谷・羽田特別出張所管内) |

2. 提供サービス

問7. (1)現在、貴事業所が提供している障がい者(児)に対するサービスを教えてください。(2)また、(1)で回答したサービスについて、①1日の定員数と、②平均的な1日の実利用者数について教えてください。(1)あてはまるもの全てに○、(2)①、②それぞれ数字を記入)

サービス名	(1) 提供サービス (あてはまるもの全てに○)	(2) (1) で○をつけたサービスのみ記入	
		① 1日の定員数	② 1日の実利用者数
1. 居宅介護		【 】人/日	【 】人/日
2. 重度訪問介護		【 】人/日	【 】人/日
3. 同行援護		【 】人/日	【 】人/日
4. 行動援護		【 】人/日	【 】人/日
5. 重度障害者等包括支援		【 】人/日	【 】人/日
6. 生活介護		【 】人/日	【 】人/日
7. 自立訓練 (機能訓練)		【 】人/日	【 】人/日
8. 自立訓練 (生活訓練)		【 】人/日	【 】人/日
9. 宿泊型自立訓練		【 】人/日	【 】人/日
10. 就労移行支援		【 】人/日	【 】人/日
11. 就労継続支援 (A型)		【 】人/日	【 】人/日
12. 就労継続支援 (B型)		【 】人/日	【 】人/日
13. 就労定着支援		【 】人/日	【 】人/日
14. 療養介護		【 】人/日	【 】人/日
15. 短期入所		【 】人/日	【 】人/日
16. 自立生活援助		【 】人/日	【 】人/日
17. 共同生活援助(グループホーム)		【 】人/日	【 】人/日
18. 施設入所支援		【 】人/日	【 】人/日
19. 計画相談支援		【 】人/日	【 】人/日
20. 地域移行支援		【 】人/日	【 】人/日
21. 地域定着支援		【 】人/日	【 】人/日
22. 児童発達支援		【 】人/日	【 】人/日
23. 医療型児童発達支援		【 】人/日	【 】人/日
24. 放課後等デイサービス		【 】人/日	【 】人/日
25. 保育所等訪問支援		【 】人/日	【 】人/日
26. 居宅訪問型児童発達支援		【 】人/日	【 】人/日
27. 障害児相談支援		【 】人/日	【 】人/日
28. その他 []		【 】人/日	【 】人/日

問8. 貴事業所では、(1) 現在提供しているサービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか。また、(2) 今後、サービスの質の向上に向けて、実施したい取組は何ですか。(それぞれあてはまるもの全てに○)

取組	(1) 現在、 行っている取組	(2) 今後、 実施したい取組
1. 自主的に事業所内・法人内部で研修や勉強会の開催	1	1
2. 都や区、団体等が主催する外部研修に職員を派遣	2	2
3. 利用者からの苦情を集め、検討し、職員間で共有するしくみの構築	3	3
4. ガイドラインやマニュアルを作成し、職員間で共有	4	4
5. 利用者やその家族へ満足度調査の実施	5	5
6. ヒヤリハット事例の収集や情報共有の実施	6	6
7. ICT活用による、間接業務効率化の実施	7	7
8. ピアサポート職員の活用	8	8
9. 事業所の取組や評価等についてホームページ等にて公開	9	9
10. 第三者機関からの評価の受審	10	10
11. 特になし	11	11
12. その他 []	12	12

問9. 貴事業所における、(1) 今後3年間のサービス提供の見込みを教えてください。また、(1)において選択肢の1～4のいずれかを選択した場合、(2) それぞれについて今後の1日の利用可能人数をお書きください。なお、(1)で「2. 廃止」を選択した場合は、(2)は「0」と記入してください。(下欄に記入)

サービス名	(1) 今後の見込み	(2) 今後の利用可能人数
1. 居宅介護	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
2. 重度訪問介護	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
3. 同行援護	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
4. 行動援護	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
5. 重度障害者等包括支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
6. 生活介護	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
7. 自立訓練（機能訓練）	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
8. 自立訓練（生活訓練）	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
9. 宿泊型自立訓練	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
10. 就労移行支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
11. 就労継続支援（A型）	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
12. 就労継続支援（B型）	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
13. 就労定着支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
14. 療養介護	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
15. 短期入所	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
16. 自立生活援助	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
17. 共同生活援助（グループホーム）	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
18. 施設入所支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
19. 計画相談支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
20. 地域移行支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
21. 地域定着支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日
22. 児童発達支援	1. 新設 2. 廃止 3. 拡大 4. 縮小 5. 現状維持	【 】人/日

問12-3. 【問12-2で「2. 受講したくない」、あるいは「4. わからない」と回答した事業所にお伺いします】

東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講に前向きでない理由について教えてください。
(あてはまるもの全てに○)

1. 現状のサービス提供で医療的ケア児の支援がないため
2. 研修を受講する時間がないため
3. コーディネーターの役割や業務内容がよくわからないため
4. コーディネーターに適任な職員がないため
5. コーディネーターを配置すると、既存業務に支障をきたす懸念があるため
6. コーディネーターの配置に対する経済的なインセンティブが少ないため
7. その他 []

問13-1. 次に挙げるような複合的な課題を抱えている等の困難事例について、利用者やその家族から相談を受けたことはありますか。相談を受けたことのある事例を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. ひきこもり	2. 利用者本人の高齢化	3. 高齢の親と中年の無職の本人
4. 世帯の生活困窮	5. 介助や支援を要する家族が複数いる	6. 子どもが主な介助者・支援者である
7. 借金	8. アルコール等の依存症	9. 虐待・DV
10. ひとり親家庭	11. 親の高齢化	12. 相談を受けたことはない
13. その他 []		

問13-2. 【問13-1で「12. 相談を受けたことはない」以外のいずれかを回答した事業所にお伺いします】

複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けたときに、貴事業所ではどのように対応していますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 自事業所のみで対応している
2. 他事業所や行政機関等と連携しながら自事業所で対応している
3. 自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等に相談することを勧めている
4. 自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等へ相談者と同伴して相談に行っている
5. 対応を断っている
6. その他 []

問13-3. 【問13-2で「2. 他事業所や行政機関等と連携しながら自事業所で対応している」～「4. 自事業所では対応せず、他事業所や行政機関等へ相談者と同伴して相談に行っている」のいずれかを回答した事業所にお伺いします】複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けたときに、現在どのような機関や団体と連携していますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 区役所	2. 各地域福祉課・地域健康課・さぽーとぴあ	3. 社会福祉協議会
4. 地域包括支援センター	5. 相談支援事業所	6. 他の障害福祉サービス提供事業所
7. 介護保険サービス事業所	8. 障がい当事者団体	9. 家族会
10. 弁護士・司法書士	11. 児童相談所	12. 依存症支援機関・団体
13. 病院や訪問看護ステーション等の医療機関	14. その他 []	

問14. 今後、複合的な課題を抱えている等の困難事例の相談を受けることを想定した場合、どのような機関や団体と連携したいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 区役所	2. 各地域福祉課・地域健康課・さぽーとぴあ	3. 社会福祉協議会
4. 地域包括支援センター	5. 相談支援事業所	6. 障害福祉サービス提供事業所
7. 介護保険サービス事業所	8. 障がい当事者団体	9. 家族会
10. 弁護士・司法書士	11. 児童相談所	12. 依存症支援機関・団体
13. 病院や訪問看護ステーション等の医療機関	14. その他 []	

問22. 利用者や家族から貴事業所に寄せられる苦情の内容を教えてください。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 1. サービスの質や内容に関すること | 2. 職員の態度や言葉づかい等に関すること |
| 3. 職員の介護技術等に関すること | 4. サービス提供にかかる他機関との連携等に関すること |
| 5. サービス利用等の手続きに関すること | 6. 制度やサービスの説明に関すること |
| 7. 事故やその後の対応に関すること | 8. 重要事項説明や契約に関すること |
| 9. 情報管理に関すること | 10. 利用料に関すること |
| 11. 特に苦情はない | 12. その他 [] |

問23. 貴事業所が事業を運営する上での主な課題を教えてください。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 新規利用者の獲得が困難 | 2. 利用者一人当たりの利用量が少ない |
| 3. 利用者の多様なニーズに応えられない | 4. 利用者の身体状況の把握が難しい |
| 5. 利用者からの苦情や事故への対応が難しい | 6. サービス等利用計画に記載する内容への対応が難しい |
| 7. 訪問や送迎が非効率(エリアが広いなど) | 8. 人材確保が困難 |
| 9. 人材育成が困難 | 10. 責任者など中堅人材の確保・育成が困難 |
| 11. 人件費が高い | 12. 運営・運転資金の確保が困難 |
| 13. 事業所の家賃が高く、確保・維持が困難 | 14. 他のサービス事業所との競合が激しい |
| 15. 報酬単価が低い | 16. 特に課題はない |
| 17. その他 [] | |

4. 虐待防止

問24. これまでに貴事業所内で虐待が発生したことはありますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問25. 貴事業所内で虐待が発生した際の基本的な対応方針を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 自事業所内で対応する | 2. 他事業所に相談する |
| 3. 区の障害者虐待防止センターに通報する | 4. 区の障害福祉課・地域福祉課に相談する |
| 5. その他 [] | |

問26. 貴事業所では、虐待防止に向けて、どのような取組を行っていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| 1. 事業所内で職員向けに研修を実施している | 2. 区の虐待防止センターの連絡先を掲示している |
| 3. 虐待防止委員会を設置している | 4. 虐待防止マニュアル(身体拘束ガイドライン等)を作成している |
| 5. 特に取り組んでいない | 6. その他 [] |

問27. 「障害者差別解消法」と「障害者雇用促進法」により、一人ひとりの状況に合わせた「合理的配慮」の提供が事業者にも求められています。貴事業所はどのような取組をしていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1. 自事業所に就労する障がい者に職場適応やコミュニケーションの支援を行っている |
| 2. 利用する障がい者に対して適切な対応ができるようマニュアルを作成している |
| 3. 利用する障がい者に対して適切な対応ができるよう研修を実施している |
| 4. その他 [] |

5. 事業継続への対応

問28. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対して、これまで貴事業所ではどのような対応をしましたか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1. サービス提供の停止・休止 | 2. サービス提供の縮小(サービス提供時間の短縮等) |
| 3. 利用者の利用頻度や利用時間の縮小 | 4. 利用者への利用自粛の呼びかけ・働きかけ |
| 5. 新規利用者の受入れの停止・縮小 | 6. 陽性者・濃厚接触者となった他事業所の利用者への対応 |
| 7. 職員に陽性者・濃厚接触者が出た事業所からの利用者の受入れ | 8. 感染症拡大前と変わらずにサービス提供を継続 |
| 9. その他 [] | |

問29. 貴事業所において新型コロナウイルス感染症に対して実施している予防策について教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1. 事業所内・訪問先での基本的な感染予防対策(マスクの着用・手指消毒、出勤・訪問前の検温、事業所内換気の実施) |
| 2. 職員への感染症に関する知識や感染予防テクニックの習得に向けた研修の実施 |
| 3. 出勤見合わせ等の判断や業務時間外の行動に関するルールや指針の設定・指導 |
| 4. 利用者への利用自粛の呼びかけ・働きかけ |
| 5. 利用者や家族に対する発熱等のかぜ症状がある場合の事業所への連絡や体調管理のお願い |
| 6. 事業所への来客等の制限 |
| 7. 職員の直行直帰の実施 |
| 8. 職員の在宅勤務・リモートワークの実施 |
| 9. 職員のシフトや配置の調整 |
| 10. WEB会議システムを活用したミーティング等の実施 |
| 11. その他 [] |

問30. 新型コロナウイルス感染症対策により、どのような影響が生じましたか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 衛生資材の不足 | 2. 感染症対策への負担に伴う、利用者サービスの質の低下 |
| 3. 利用自粛等に伴う収益の低下 | 4. 利用者の不満等への対応の増加 |
| 5. 家族の不満等への対応の増加 | 6. 職員への負担の増加(利用者へのケア、感染予防等) |
| 7. 職員のメンタルヘルスの不調の増加 | 8. 職員の休職や退職の増加 |
| 9. 特になし | 10. その他 [] |

問31. 貴事業所では、災害発生時にどのような協力が可能ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 自事業所を利用する障がい者の長期的な受入れ | 2. 自事業所を利用する障がい者の一時的な受入れ |
| 3. 障がい者に関する物資の一時的な提供や人員の派遣 | 4. 医療的ケアへ対応可能な職員の避難先への派遣 |
| 5. 利用者の安否確認とその情報提供 | 6. その他 [] |

問32. 貴事業所では、BCP(事業継続計画)を策定していますか。(あてはまるものに1つだけ○)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 策定済みである | 2. 策定中である | 3. 策定に未着手 |
|------------|-----------|-----------|

問33. BCP(事業継続計画)を作成する際に困ったこと、または作成するにあたり困るであろうことを教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. BCPの作成方法 | 2. 近隣の事業所との協定締結の方法や内容 |
| 3. 利用者の情報共有方法 | 4. 各機関の被災状況・支援ニーズの把握方法 |
| 5. 共同訓練の開催 | 6. 個別避難支援計画との連動 |
| 7. 経営的(金銭的)な面でのBCPの内容 | 8. その他 [] |

6. 障がい者総合サポートセンター（さぼーとぴあ）との連携について

問34-1. 貴事業所において、連携・活用したことがある「障がい者総合サポートセンター さぼーとぴあ」の部門・事業がありましたら教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. 相談支援部門（障がいのある方の総合相談窓口）
2. 地域交流支援部門（余暇活動、声の図書室）
3. 就労支援部門（就労移行支援事業、定着支援、たまりば）
4. 居住支援部門（自立訓練（機能・生活））
5. 人材育成事業（福祉従事者への研修の案内）
6. 施設の貸し出し（多目的室と集会室の利用方法）
7. 意思疎通支援事業（手話通訳等派遣及び手話講習会案内）
8. 短期入所事業（重症心身障がい児（者）の方などの短期入所）
9. 発達障がい支援事業（学齢期の発達障がい児の相談、療育）
10. 特に連携している部門・事業はない

問34-2. 【問 32-1 で「10. 特に連携している部門・事業はない」と回答した事業所にお伺いします】
特に連携していない理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. 自事業所内・自法人内で対応可能なため
2. 他法人の事業所と連携して対応しているため
3. さぼーとぴあと連携する必要がある事態が発生したことがないため
4. さぼーとぴあの機能を知らなかったため
5. その他 []

問35. 「障がい者総合サポートセンター さぼーとぴあ」と連携する際の課題があれば教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. 連携したい部門・事業との交流がない
2. 連携したい部門・事業の業務に関する知識が乏しく、連絡しづらい
3. 情報共有に時間を要する
4. 必要時に連絡が取れない
5. 情報のとらえ方に温度差がある
6. 特に課題はない
7. その他 []

7. 大田区の障がい児（者）施策について

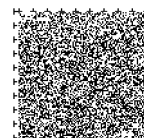
問36. 区の障がい児（者）施策について、ご意見などがございましたらご自由にご記入ください。(下欄に記入)

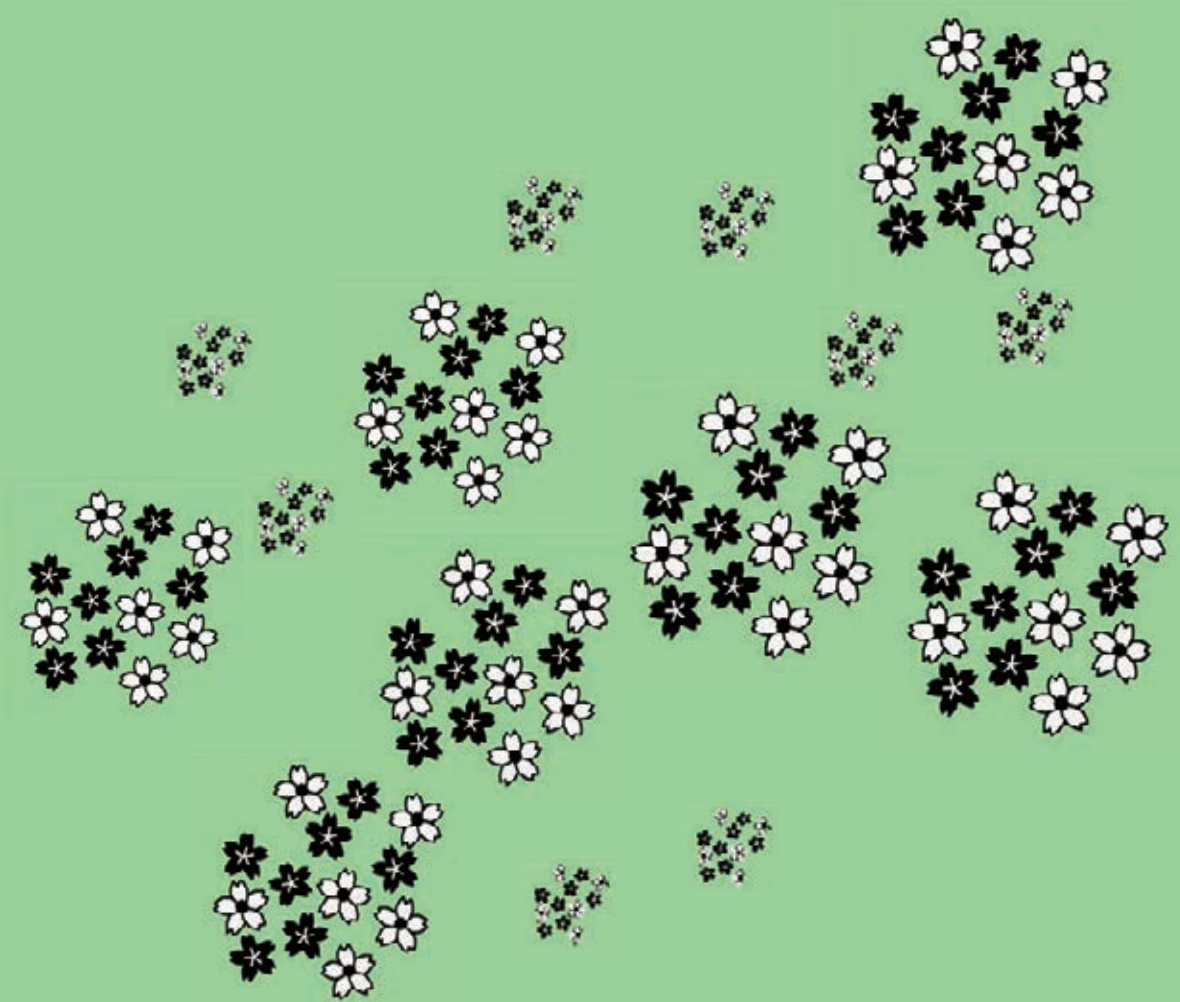
調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に封入の上、**2022年1月25日(金)**までにご投函ください。

令和4年度
大田区障がい者実態調査結果報告書

発行年月 令和5年3月
発行 大田区 福祉部 障害福祉課
〒144-8621 大田区蒲田 5-13-14
電話番号 03-5744-1700
FAX 番号 03-5744-1592





大田区